

令和 6 年度
常磐自動車道
宮田川橋床版取替工事

設 計 図
【宮田川橋(下り線)】

令和 6 年 9 月

東日本高速道路株式会社
関東支社 水戸管理事務所

宮田川橋(下り線) 図面目次

図番	図面名	図番	図面名
1	宮田川橋（下り線）数量総括表	80 ～ 81	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間場所打ちRC床版構造図（その1～その2）
2	宮田川橋（下り線）位置図	82 ～ 87	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間場所打ちRC床版配筋図（その1～その6）
3 ～ 7	宮田川橋（下り線）橋梁一般図（その1～その5）	88 ～ 89	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間場所打ち部壁高欄詳細図（その1～その2）
8 ～ 9	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間PC床版線形図（その1～その2）	90	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間壁高欄間詰詳細図
10	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版構造図	91 ～ 99	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間伸縮装置詳細図（参考図）（その1～その9）
11	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版割付図	100	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間縁石撤去図
12 ～ 14	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版配筋図（その1～その3）	101	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間舗装工・床版防水工詳細図
15 ～ 16	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間ソールスポンジ詳細図（その1～その2）	102 ～ 103	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間PC床版線形図（その1～その2）
17	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間スタッド詳細図	104	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版構造図
18 ～ 22	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間接合部配筋図（その1～その5）	105	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版割付図
23	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間仮設鋼床版配置図	106 ～ 108	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版配筋図（その1～その3）
24 ～ 25	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間仮設鋼床版詳細図（その1～その2）	109	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間ソールスポンジ詳細図
26 ～ 28	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間仮設床版ブラケット工詳細図（その1～その3）	110	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間スタッド詳細図
29 ～ 30	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間場所打ちRC床版構造図（その1～その2）	111 ～ 113	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間接合部配筋図（その1～その3）
31 ～ 36	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間場所打ちRC床版配筋図（その1～その6）	114 ～ 118	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間仮設床版ブラケット工詳細図（その1～その5）
37 ～ 38	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間場所打ち部壁高欄詳細図（その1～その2）	119 ～ 120	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間場所打ちRC床版構造図（その1～その2）
39	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間壁高欄間詰詳細図	121 ～ 126	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間場所打ちRC床版配筋図（その1～その6）
40 ～ 41	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間橋台上壁高欄詳細図（その1～その2）	127 ～ 128	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間場所打ち部壁高欄詳細図（その1～その2）
42 ～ 46	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間伸縮装置詳細図（参考図）（その1～その5）	129	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間壁高欄間詰詳細図
47	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間橋台改良図	130 ～ 131	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間橋台上壁高欄詳細図（その1～その2）
48	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間橋台壁高欄用足場工設置図（参考図）	132 ～ 136	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間伸縮装置詳細図（参考図）（その1～その5）
49	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間縁石撤去図	137	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間橋台改良図
50	宮田川橋（下り線）【A1～P2】間舗装工・床版防水工詳細図	138	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間橋台壁高欄用足場工設置図（参考図）
51 ～ 52	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間PC床版線形図（その1～その2）	139	宮田川橋（下り線）【P4～A2】間舗装工・床版防水工詳細図
53 ～ 54	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版構造図（その1～その2）	140	宮田川橋（下り線）既設床版撤去施工要領図（参考図）
55	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版割付図	141 ～ 144	宮田川橋（下り線）既設床版撤去時切断位置図（参考図）（その1～その4）
56 ～ 58	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄPC床版配筋図（その1～その3）	145 ～ 146	宮田川橋（下り線）照明灯・可変標示板基礎 取壊し・新設図（参考図）（その1～その2）
59 ～ 60	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間ソールスポンジ詳細図（その1～その2）	147 ～ 149	宮田川橋（下り線）施工計画図（参考図）（その1～その3）
61	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間スタッド詳細図	150 ～ 151	宮田川橋（下り線）足場工詳細図（参考図）（その1～その2）
62 ～ 74	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間接合部配筋図（その1～その13）	152 ～ 153	宮田川橋（下り線）交通規制計画図（その1～その2）
75	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間仮設縦桁詳細図	154	宮田川橋（下り線）交通保安要員配置図
76	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間仮設鋼床版配置図	155 ～ 158	宮田川橋（下り線）車線シフト平面図（参考図）（その1～その4）
77 ～ 79	宮田川橋（下り線）【P2～P4】間仮設鋼床版詳細図（その1～その3）	159 ～ 165	宮田川橋（下り線）通信ケーブル(参考図)（その1～その7）

宮田川橋(下り線) 数量総括表

項目番号					8-(1)			8-(2)		8-(3)					9-(2)	11-(2)		
道路名	IC間	橋梁名	上下区分	径間	コンクリート			型わく		鉄筋					PC鋼材引張	伸縮装置		
					A1-4	P6-5		A 1	A 2	A 1 (E)	A 2 (E)	A 3 (E)	B 1 (E)	B 2 (E)	PC鋼より線 (1S21.8)	A 1	A 2	A 3
					(A)	(A)	(B)											
					m3	m3	m3											
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	A1-P2	23.4	30.5	13.8	132.4	162.1	2.356	1.332	2.115	5.112	1.873	3691.6	7164		
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P2-P4	32.5	69.8	13.0	216.9	341.8	2.946	3.485	1.958	11.985	1.832	8779.8		14236	
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P4-A2	12.9	16.2	9.4	87.6	105.9	1.754	0.660	1.407	2.820	1.244	1998.0			7142
計					68.8	116.5	36.2	436.9	609.8	7.056	5.477	5.480	19.917	4.949	14469.4	7164	14236	7142

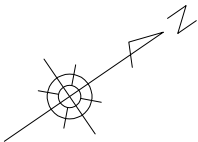
項目番号					13-(9)	13-(14)	13-(16)	17-(31)	18-(17)				19-(1)					19-(2)
道路名	IC間	橋梁名	上下区分	径間	オーバーレイ工	レベリング工	床版防水工	はく落防止対策工	構造物等取壊し工				交通規制工					交通保安要員
					B 1	A	床版防水工 A	A	コンクリート構造物取壊し				車線規制					交通監視員
					(t = 4 c m)				(TypeA)	(TypeB)	(TypeC)	(TypeD)	Ⅳ×1×0 (A)	Ⅳ×1×0 (設置)	Ⅳ×1×0 (昼夜)	Ⅳ×1×1 (昼夜)	Ⅳ×1×0 (撤去)	A
					m2				m3	m3	m3	m3	回	回	回	回	回	人・日
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	A1-P2	806.2	73.9	823.3	-	1.3	4.1	3.3	0.633	56	13	231	13	13	716
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P2-P4	1835.4	168.4	1891.5	201.4	6.1	-	-	-						
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P4-A2	444.2	40.8	453.7	-	-	3.8	3.3	0.631						
計					3085.8	283.1	3168.5	201.4	7.4	7.9	6.6	1.264	56	13	231	13	13	716

項目番号					特-(1)				特-(2)				特-(3)			特-(4)	特-(5)	特-(6)	
道路名	IC間	橋梁名	上下区分	径間	プレキャストP C床版製作工				プレキャストP C床版架設工				既設床版撤去工			路面切削工	床版排水処理工	仮設桁工	
					プレキャストP C床版の製作				プレキャストP C床版の架設				A	B	C	A	A	仮設床版 ブラケット工	仮設縦桁工
					A	B	C	D	A 1	A 2	B 1	B 2							
					枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	m2	m2	m2	m3	箇所	kg	kg
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	A1-P2	35	35			35	35			872.2	-	-	69.9	1	4793	-
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P2-P4	33	33	51	51			84	84	-	1985.5	-	159.0	1	-	20637
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P4-A2	19	19			19	19			-	-	480.5	38.5	1	2626	-
計					87	87	51	51	54	54	84	84	872.2	1985.5	480.5	267.4	3	7419	20637

項目番号					特-(7)													
道路名	IC間	橋梁名	上下区分	径間	仮設鋼床版工													
					仮設鋼床版													
					A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2
					kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	A1-P2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2702	2936
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P2-P4	3008	2767	3008	2768	3011	2771	3013	2773	3010	2768	3009	2769	-	-
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P4-A2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計					3008	2767	3008	2768	3011	2771	3013	2773	3010	2768	3009	2769	2702	2936

項目番号					特-(8)		特-(10)
道路名	IC間	橋梁名	上下区分	径間	あと施工アンカー定着工		詳細設計
					A (φ23)	A (φ26)	床版詳細設計 A
					m	m	
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	A1-P2	47.4	27.0	1
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P2-P4	-	-	
常磐自動車道	日立中央IC～日立北IC	宮田川橋	下り線	P4-A2	44.3	27.0	
計					91.7	54.0	1

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 数量総括表		
縮 尺	—	図面番号	1 / 165
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



日立中央IC資材置場

WJ工法給水場
日立北IC外プラーザ

橋長 319.150



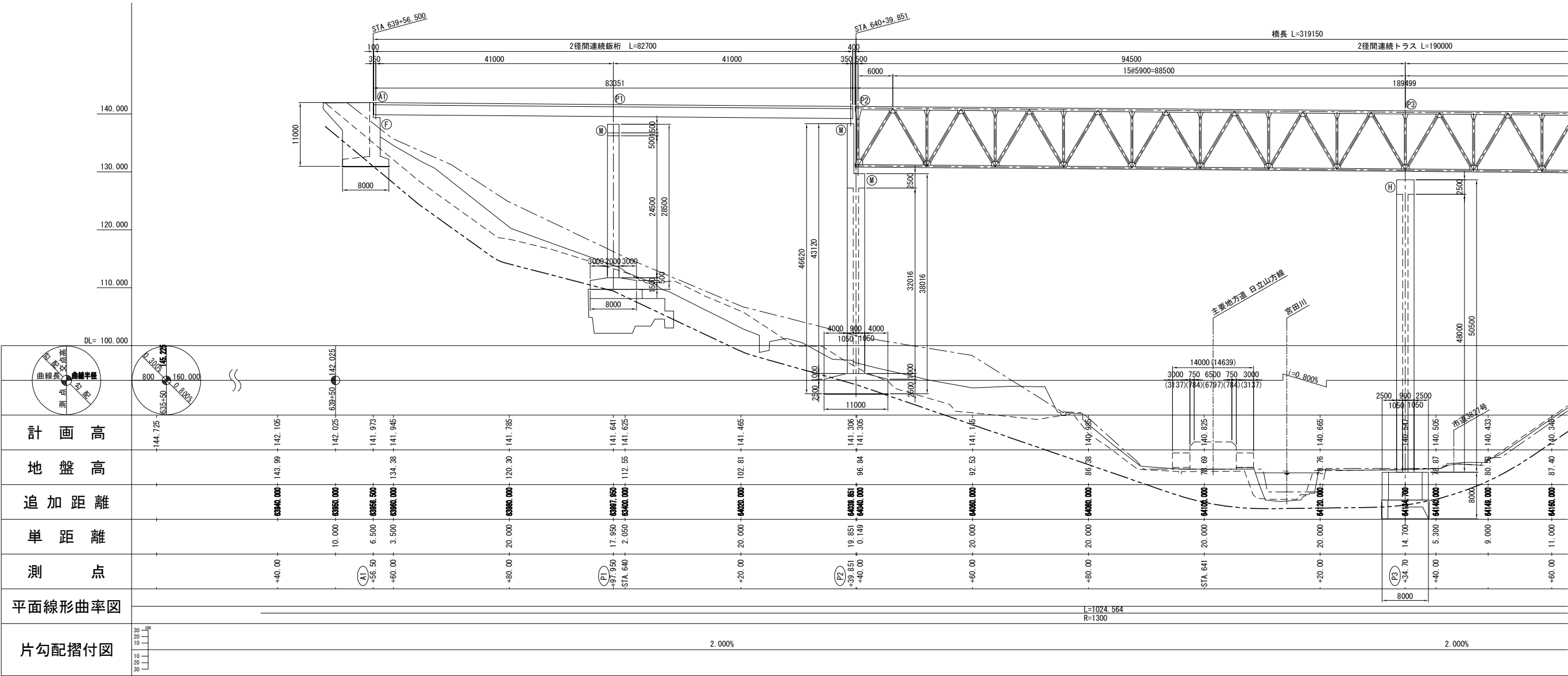
日立南太田IC (KP105.3)

高萩IC (KP135.2)

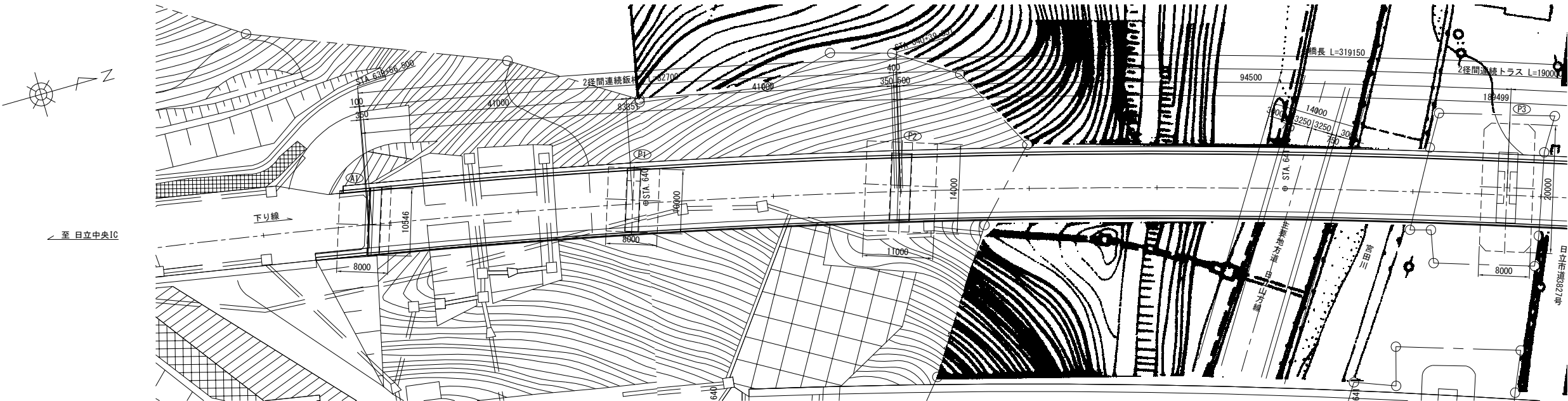


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 位置図		
縮尺	1/100000	図面番号	2 / 164
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

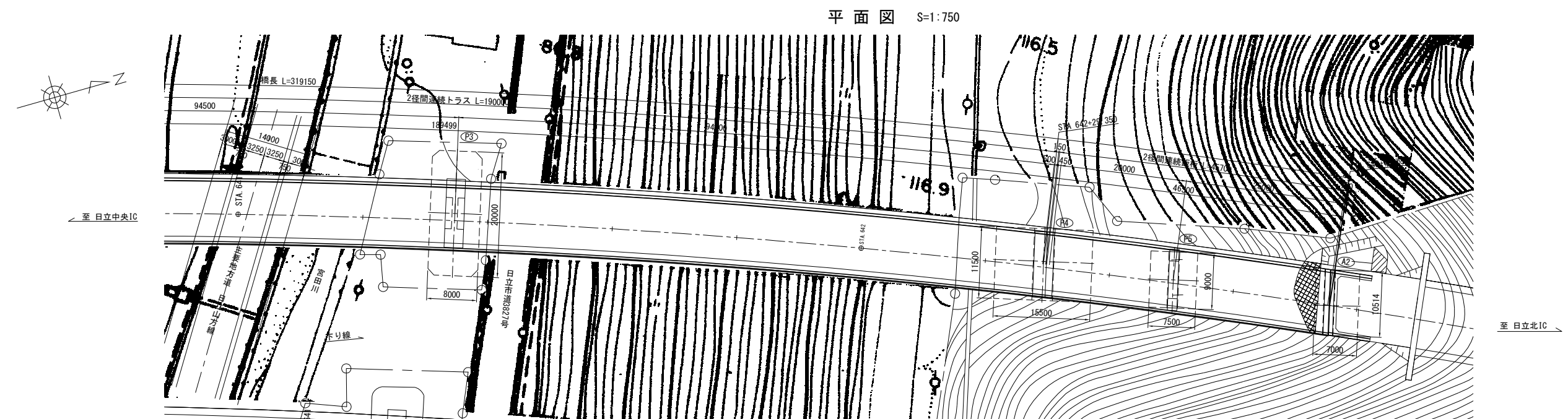
宮田川橋(下り線) 橋梁一般図(その1)
側面図 S=1:750



平面図 S=1:750

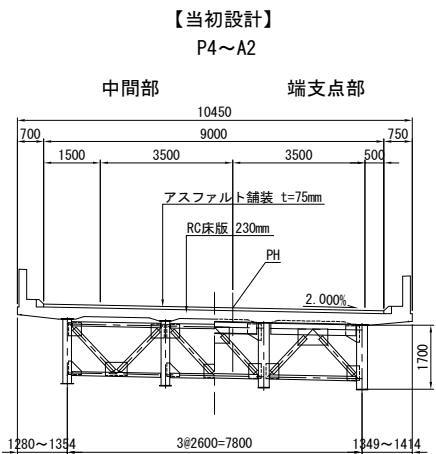
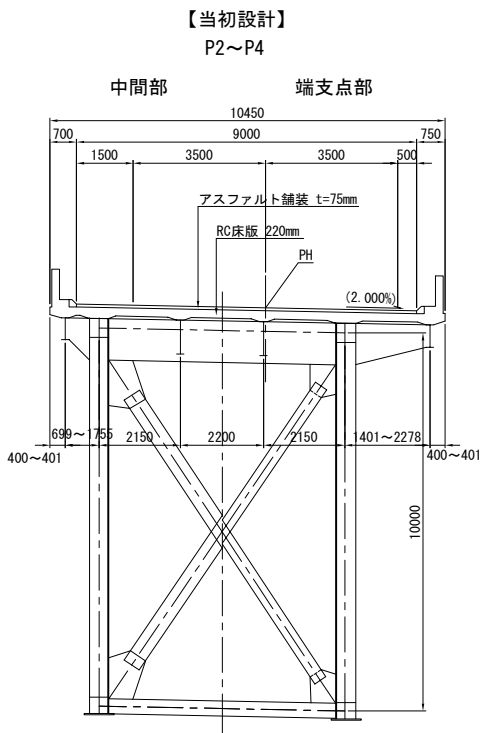
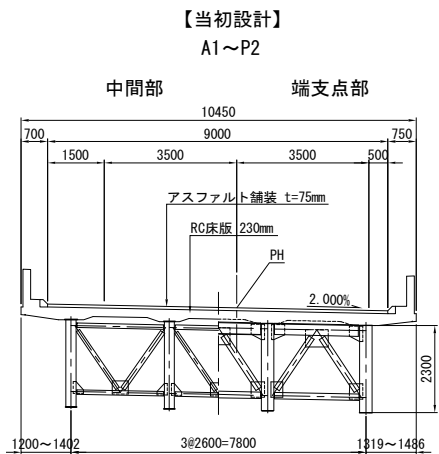


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 橋梁一般図(その1)		
縮 尺	1:750	図面番号	3 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管 理 事 務 所		



常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 橋梁一般図(その2)		
縮 尺	1:750	図面番号	4 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

上部工標準断面図 S=1:200

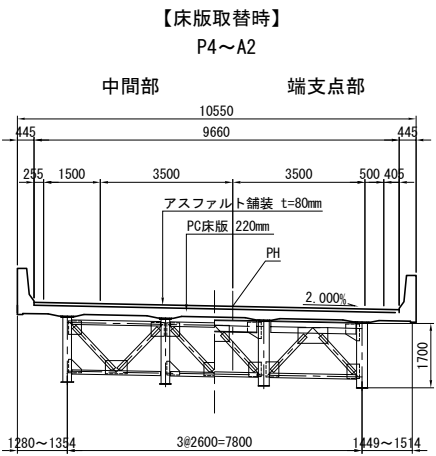
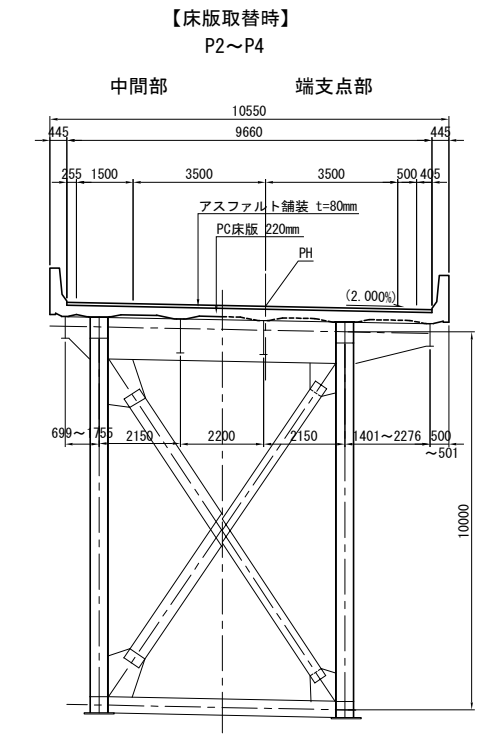
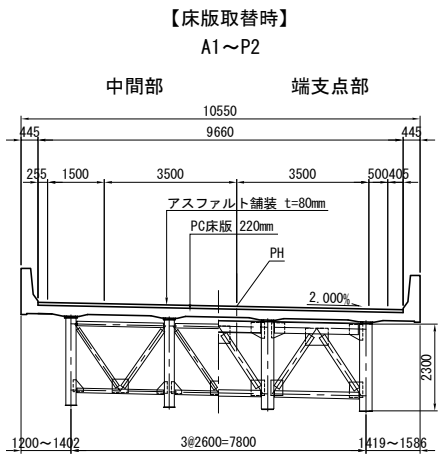


設 計 条 件 (当初設計)

橋 長	319.150m
道 路 規 格	1種 3級 A
荷 重	TL-20 , TT-43
型 式	2径間連続板桁 + 2径間連続トラス + 2径間連続板桁
支 間	2x41.000m + 2x94.500m + (20.000m + 25.000m)
有 効 幅 員	9.000m 下部方向 STA641+32.000 法線方向に全て平行
横 断 勾 配	2.0%直線片勾配
縦 断 勾 配	0.8%直線
地 震 係 数	水平震度 KH=0.18 鉛直震度KV=±0
床版コンクリート	圧縮強度 σ _{ck} =240kg/cm ²
床 版 鉄 筋	材質 SD 30 許容引張応力 σ _{sa} =1400kg/cm ²
適 用 示 方 書	昭和 55 年 2 月 道路橋示方書 同解説
使 用 材 質	SS41, SM41, SM50Y

設 計 条 件 (床版取替時)

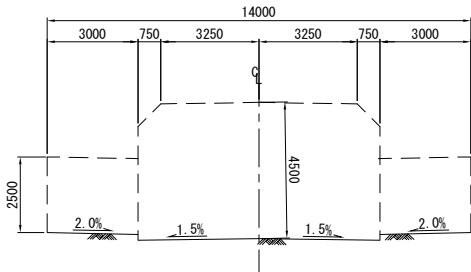
橋 長	319.150m
道 路 規 格	1種 3級 A
荷 重	B活荷重
型 式	2径間連続板桁 + 2径間連続トラス + 2径間連続板桁
支 間	2x41.000m + 2x94.500m + (20.000m + 25.000m)
有 効 幅 員	9.660m 下部方向 STA641+32.000 法線方向に全て平行
横 断 勾 配	2.0%直線片勾配
縦 断 勾 配	0.8%直線
地 震 係 数	水平震度 KH= 鉛直震度KV=
床版コンクリート	圧縮強度 σ _{ck} =50N/mm ²
床 版 鉄 筋	材質 SD 345 許容引張応力 σ _{sa} =140N/mm ²
適 用 示 方 書	平成 24 年 3 月 道路橋示方書 同解説



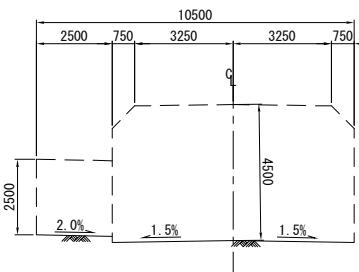
交差条件 S=1:250

主要地方道 日立山方線

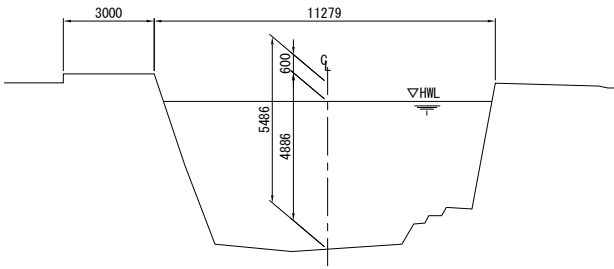
計 画



現 況



河川断面
二級河川 宮田川

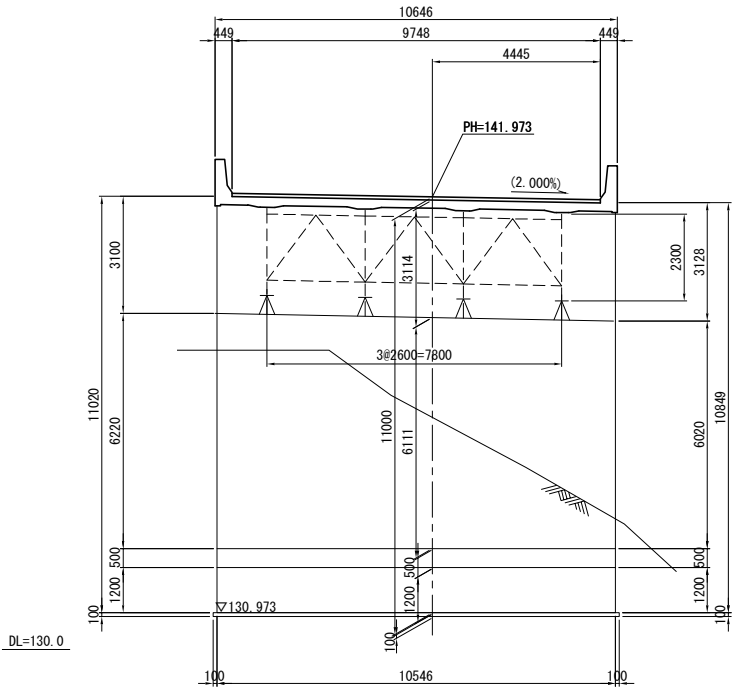


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 橋梁一般図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

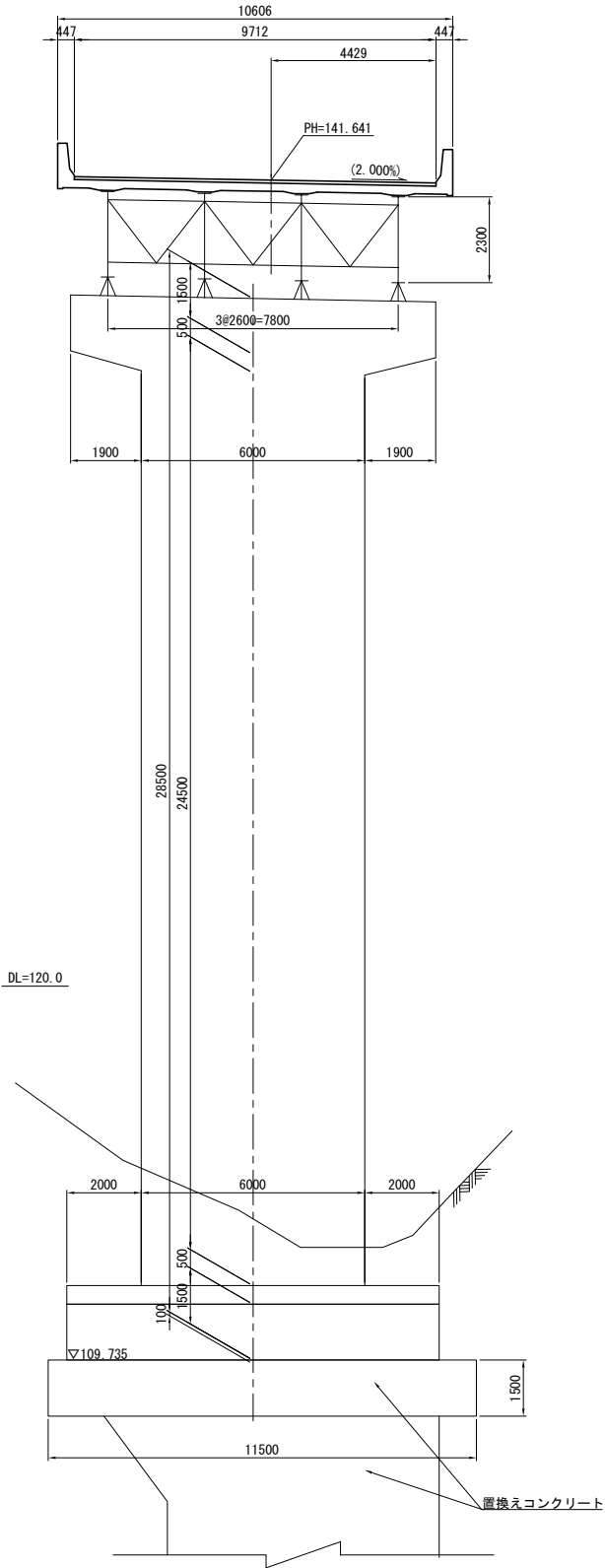
宮田川橋(下り線) 橋梁一般図(その4)

下部工断面图 S=1:200

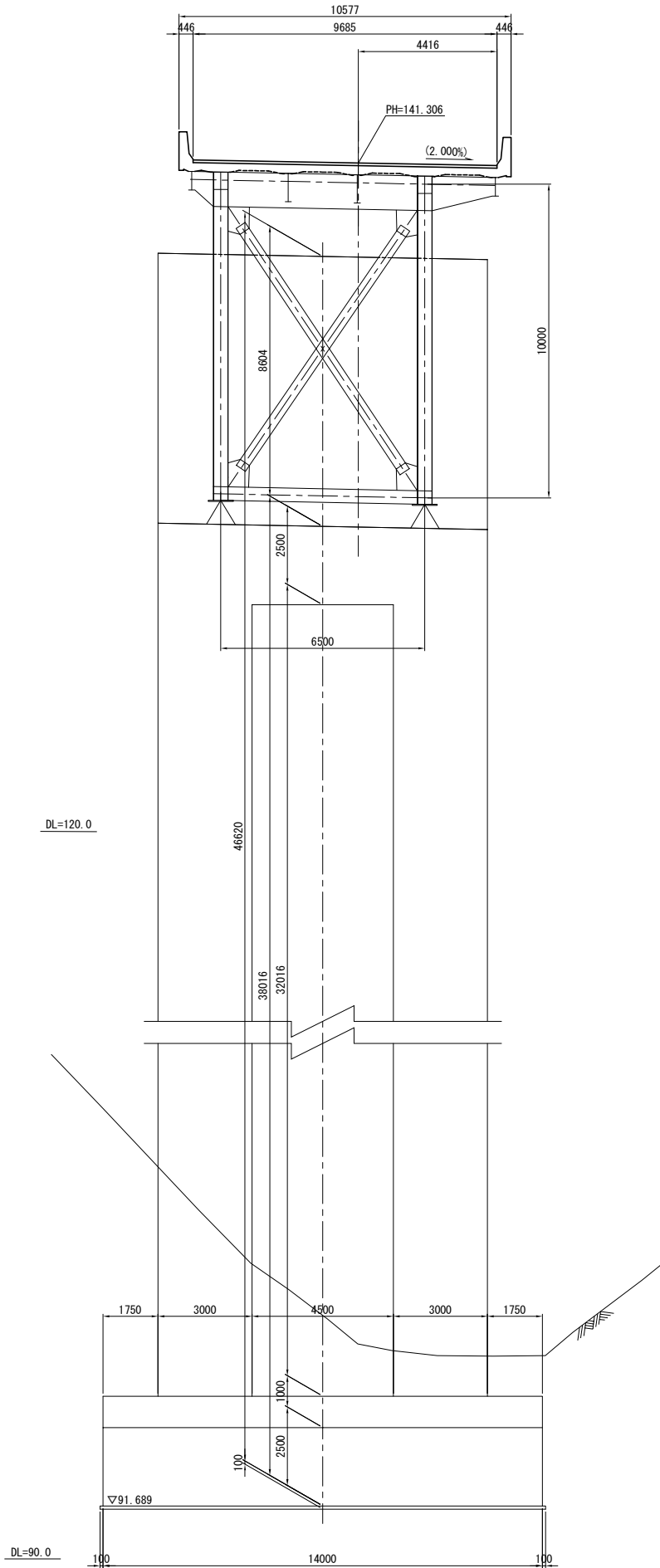
A1橋台



P1橋脚



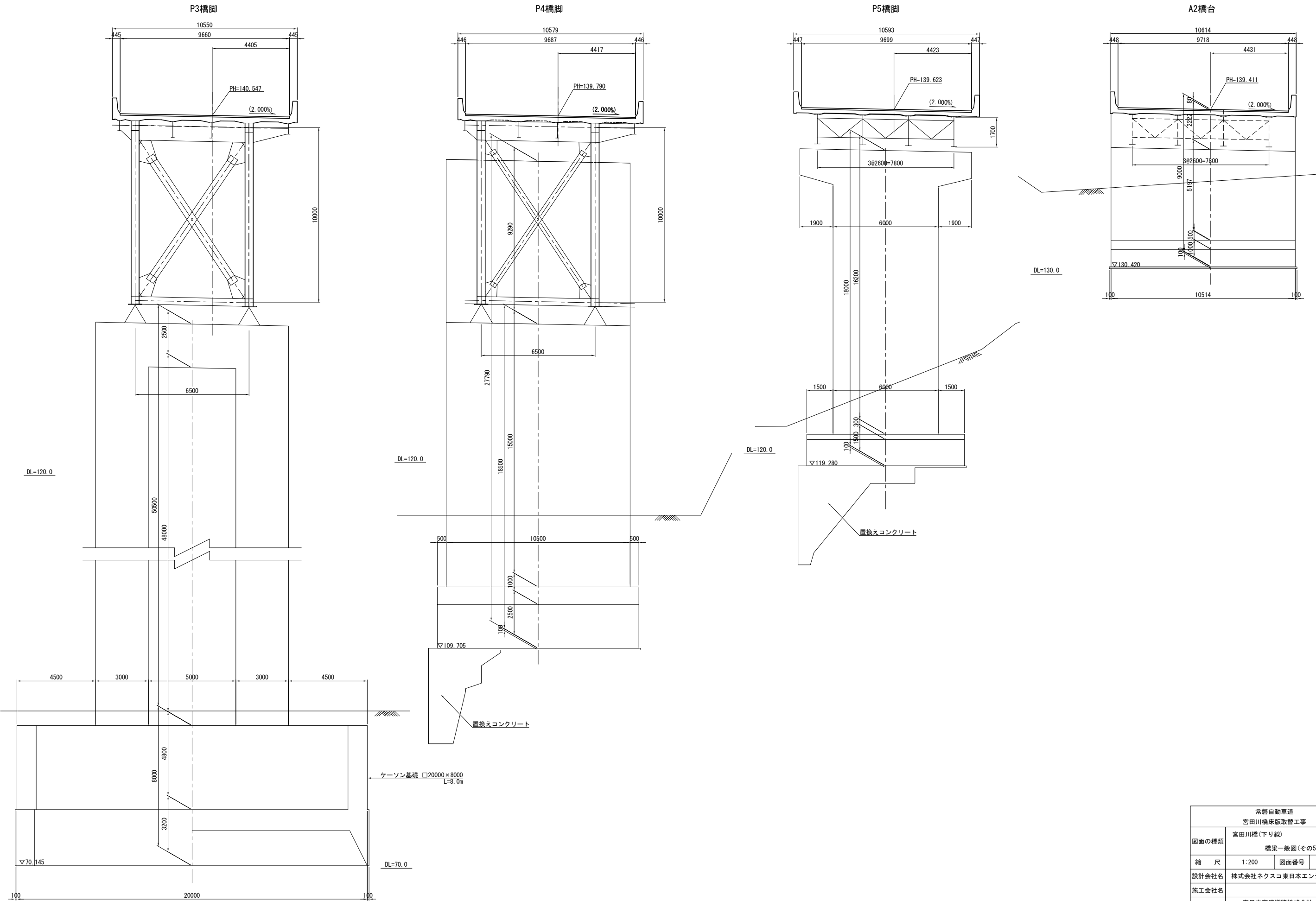
P2橋脚



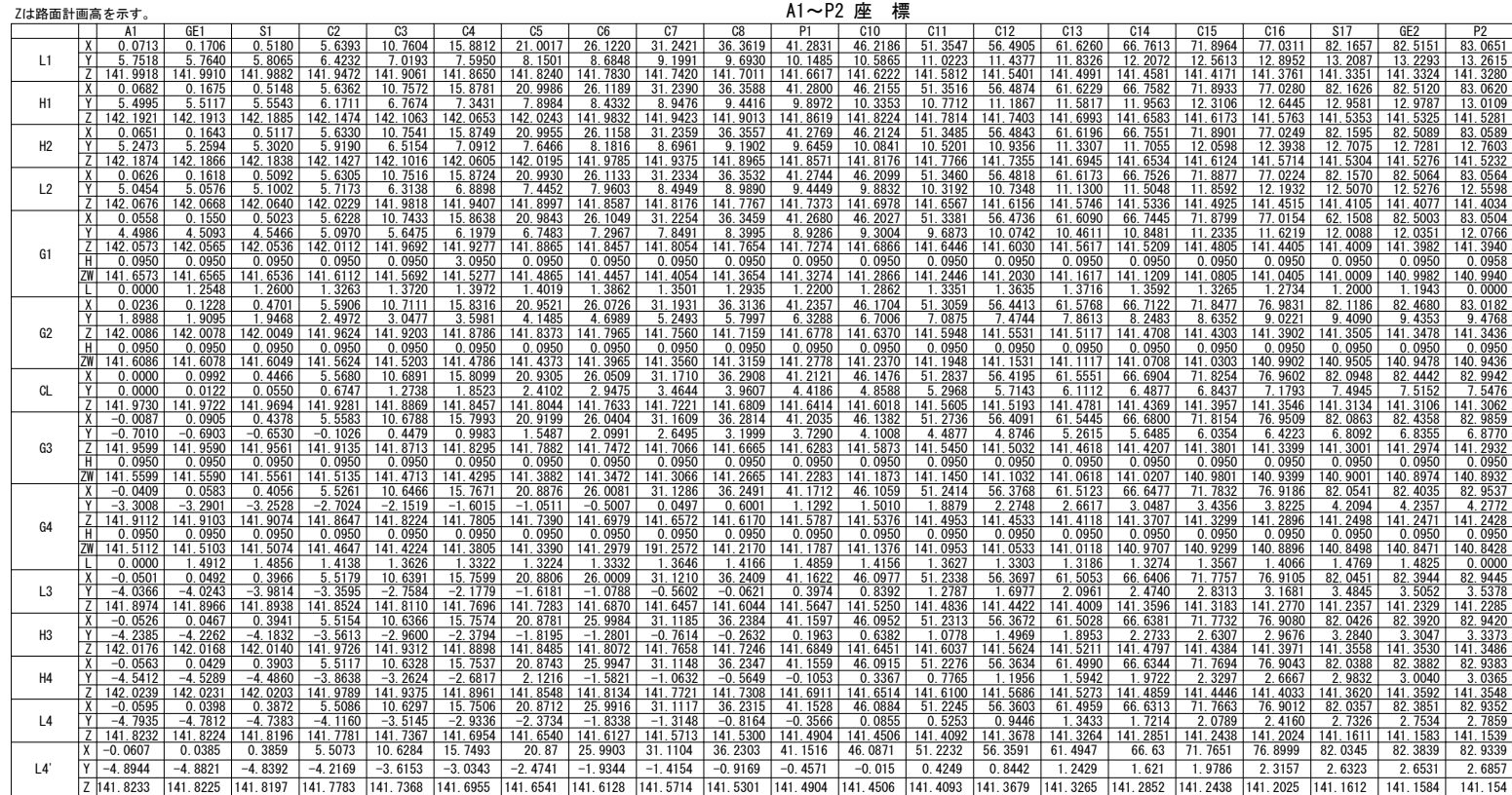
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	橋梁一般図(その4)		
縮 尺	1:200	図面番号	6 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

宮田川橋(下り線) 橋梁一般図(その5)

下部工断面図 S=1:200

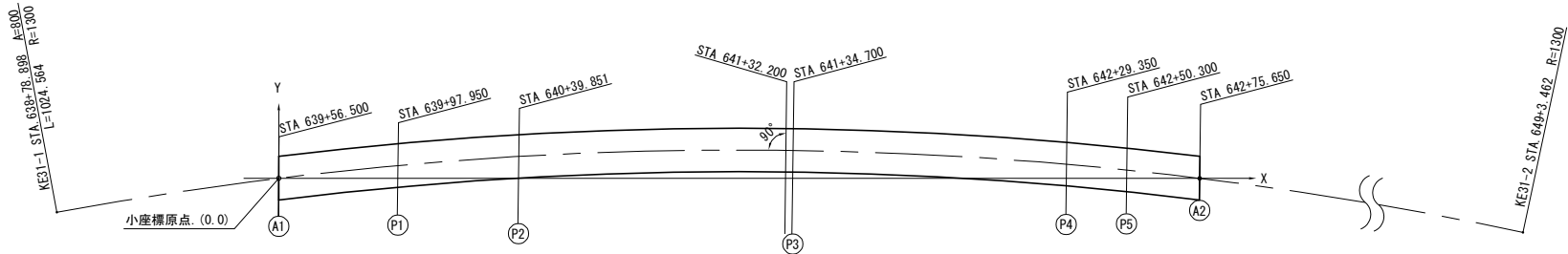


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	橋梁一般図(その5)		
縮 尺	1:200	図面番号	7 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間PC床版線形図(その1)		
縮 尺	1:500	図面番号	8 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

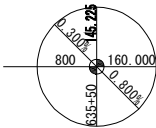
平面線形



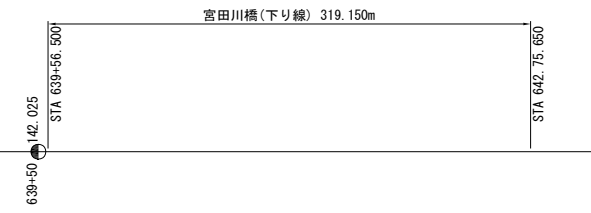
A1 P1 P2 P3 P4 P5 A2 は全てSTA641+32.2(PH-Lineに対して法線)に平行

大 座 標 (PH - Line)

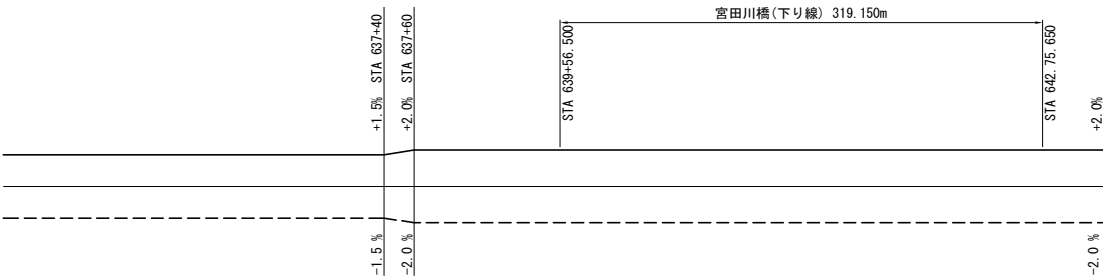
	STA	X	Y
KE31-1	638 + 78.898	+ 68,119.7068	+ 72,120.1459
A1	639 + 56.500	+ 68,196.3928	+ 72,131.9587
P1	638 + 97.950	+ 68,237.0261	+ 72,140.1375
P2	640 + 39.851	+ 68,277.8153	+ 72,149.7175
P3	641 + 34.700	+ 68,368.8638	+ 72,176.2228
P4	642 + 29.350	+ 68,457.5539	+ 72,209.2185
P5	642 + 50.300	+ 68,476.8448	+ 72,217.3889
A2	642 + 75.650	+ 68,500.0074	+ 72,227.6893
KE31-2	649 + 3.462	+ 68,987.4663	+ 72,613.6051



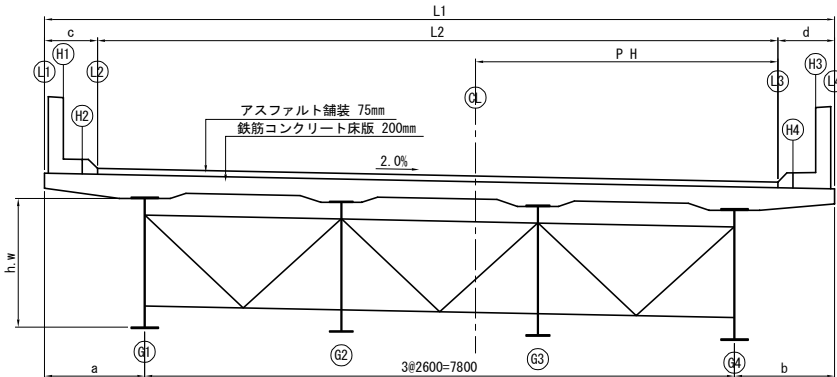
縦断線形



横断線形



鋳 析 部 断 面



A1～P2 沓 座 高

名称	S-L				P1				S-R			
	G1	G2	G3	G4	G1	G2	G3	G4	G1	G2	G3	G4
路面計画高	142.054	142.005	141.956	141.907	141.727	141.678	141.628	141.579	141.401	141.351	141.300	141.250
舗 装	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75
床 版	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
ハ ン チ	124	124	125	125	125	125	125	125	120	121	121	120
腹 板 高	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300
下フランジ厚	22	16	16	22	36	32	32	36	22	16	16	22
ソールプレート	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
沓 高	400	400	400	400	620	620	620	620	245	245	245	245
計	3153	3147	3148	3154	3388	3384	3384	3388	2994	2989	2989	2994
沓 座 高	138.901	138.858	138.808	138.753	138.339	138.294	138.244	138.191	138.407	138.362	138.311	138.256

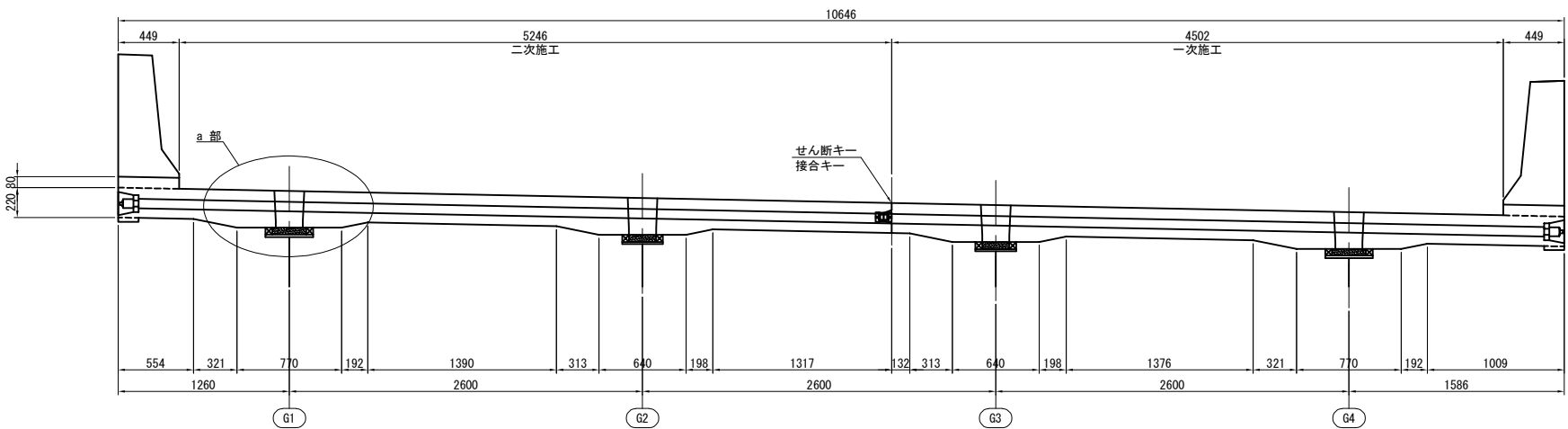
- 。A1 ～ P2 (2径間連続鋳析)
- 主桁の配置について
⑥1 の各支位置において床版張出し長 (P3 に平行な方向) で ⑥1 を1260mm, P を1220mm, ⑥3 を1200mmにおさえて直線で結び ⑥2, ⑥3, ⑥4 は主桁間隔3@2.6m (P3 に平行な方向) で ⑥1 に平行とする。
 - ハンチの決め方
P 上でのハンチを ⑥1 で125mmにおさえて、主桁の縦断を0.8%, 横断 (P3 平行な方向) を1.9%一定としハンチを変化させた。

注記) 1. 本図は、既設橋梁の完成図を基にした図面である。
2. 大座標 (PH-Line) は日本測地系の座標である。

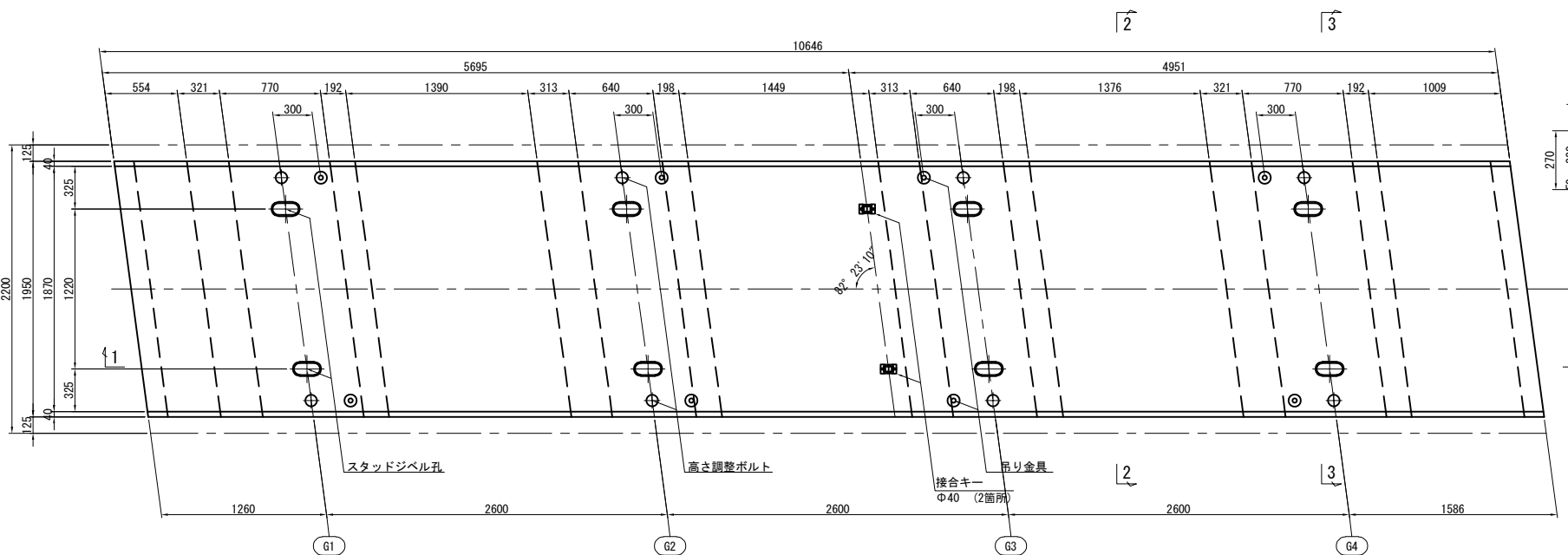
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) A1～P2間PC床版線形図 (その2)		
縮 尺	1:500	図面番号	9 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

宮田川橋(下り線) A1~P2間プレキャストPC床版構造図

断面図 S=1:50
1-1

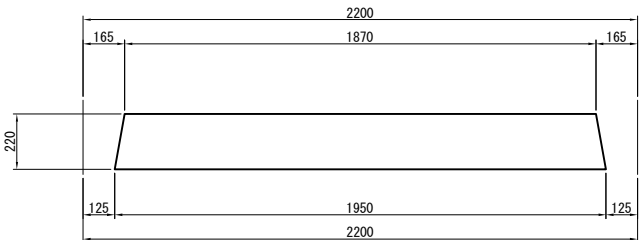


平面図 S=1:50

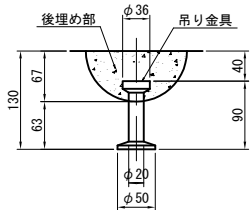


断面図 S=1:30

支間中央部
2-2

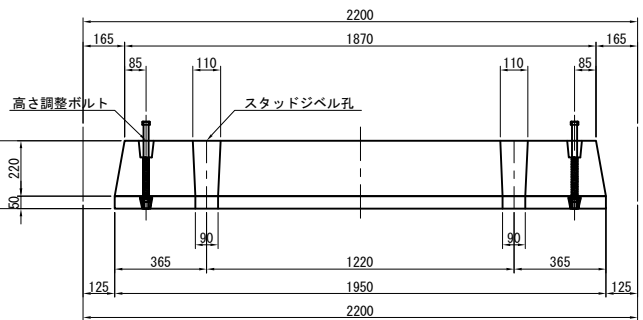


吊り金具詳細図 S=1:10
(1床版当り8本使用する)

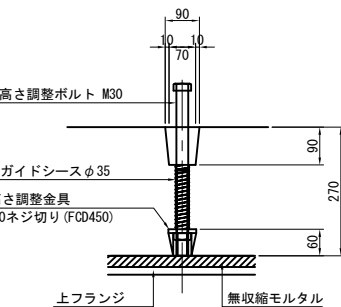


※ 取付金具は、垂鉛メッキ仕様(HDZT77)とする。
かぶりは40mmとする。
架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

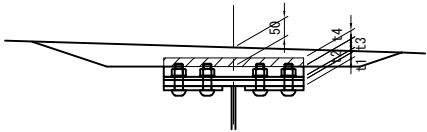
支点部
3-3



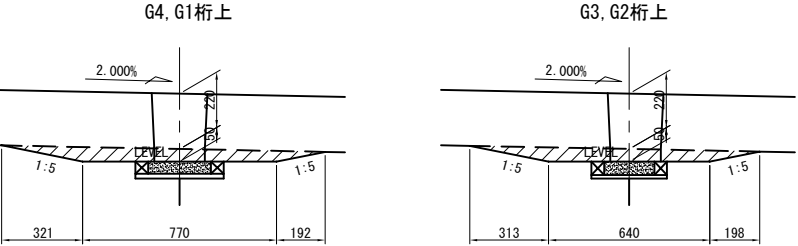
高さ調整ボルト詳細図 S=1:20



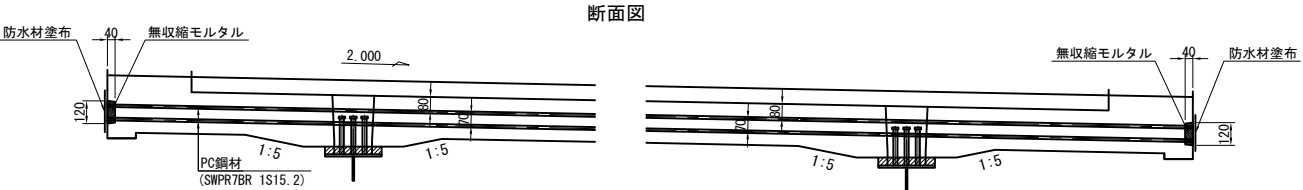
添接版部の切欠き詳細 S=1:20



a部 詳細図 S=1:30

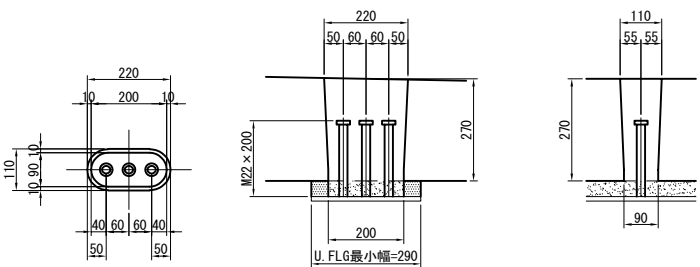


PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:40

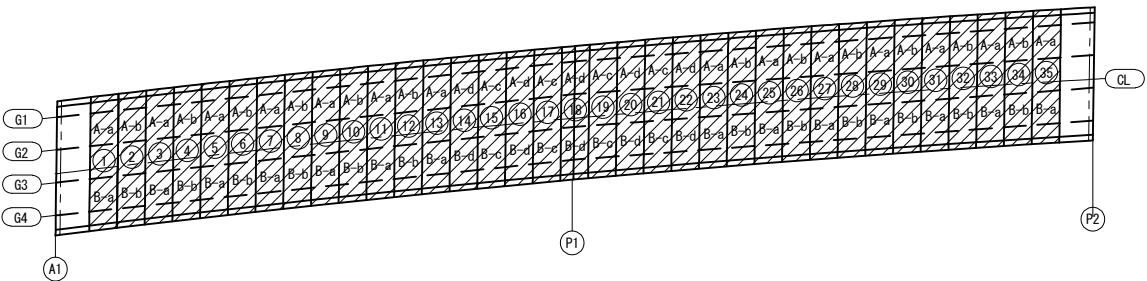


スタッド孔詳細図 S=1:20

G1~G4



位置図 S=1:600



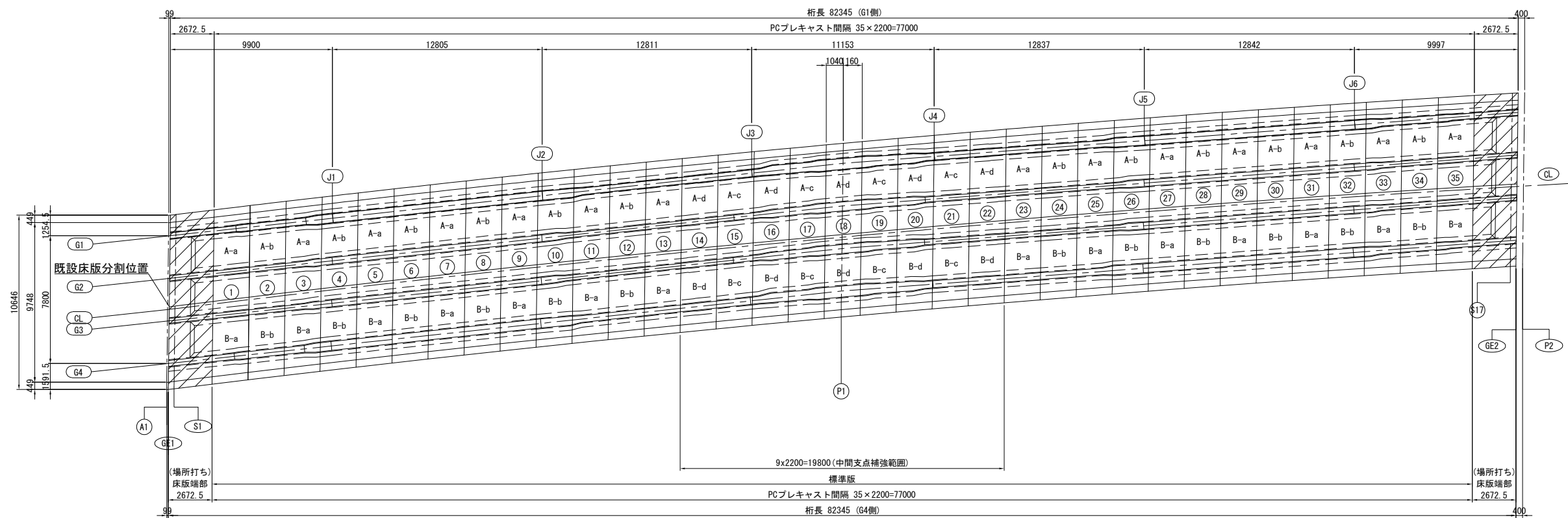
A1~P2

G1, G4	t1	t2	t3	t4
J1	25	11	32	20
J2	25	11	32	20
J3	22	14	32	20
J4	22	14	32	20
J5	25	11	32	20
J6	25	11	32	20

G2, G3	t1	t2	t3	t4
J1	22	10	36	20
J2	22	10	36	20
J3	19	12	37	20
J4	19	12	37	20
J5	22	10	36	20
J6	22	10	36	20

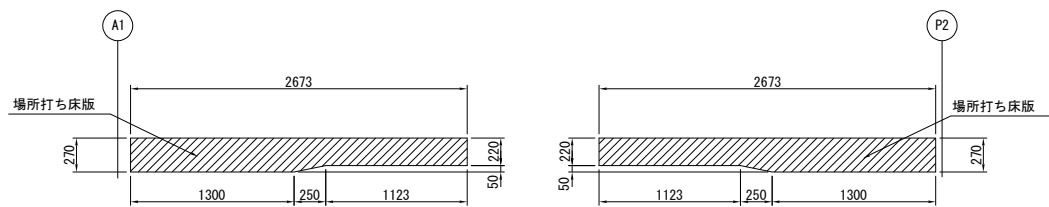
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1~P2間プレキャストPC床版構造図		
縮尺	図示	図面番号	10 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図 S=1:300

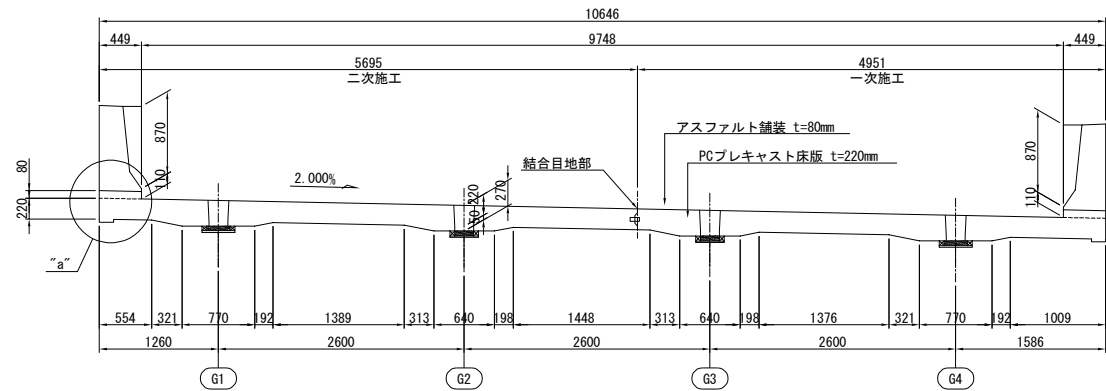


側面図 S=1:60

支間中央部



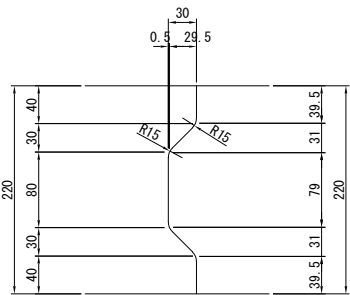
断面図 S=1:80



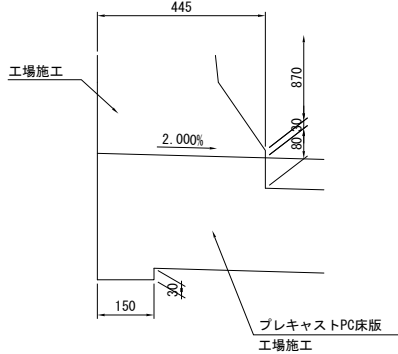
PCプレキャスト床版タイプ表

タイプ	床版番号	製作枚数
標準版 A-a	① ③ ⑤ ⑦ ⑨ ⑪ ⑬ ⑮ ⑰ ⑲ ⑳ ㉑ ㉓ ㉕ ㉗ ㉙ ㉛ ㉝ ㉟	14
標準版 B-a	① ③ ⑤ ⑦ ⑨ ⑪ ⑬ ⑮ ⑰ ⑲ ⑳ ㉑ ㉓ ㉕ ㉗ ㉙ ㉛ ㉝ ㉟	14
標準版 A-b	② ④ ⑥ ⑧ ⑩ ⑫ ⑭ ⑯ ⑰ ⑱ ㉒ ㉔ ㉖ ㉘ ㉚ ㉜ ㉞ ㊱ ㊳	12
標準版 B-b	② ④ ⑥ ⑧ ⑩ ⑫ ⑭ ⑯ ⑰ ⑱ ㉒ ㉔ ㉖ ㉘ ㉚ ㉜ ㉞ ㊱ ㊳	12
標準版 A-c (中間支点補強範囲)	⑮ ⑰ ⑲ ㉑	4
標準版 B-c (中間支点補強範囲)	⑮ ⑰ ⑲ ㉑	4
標準版 A-d (中間支点補強範囲)	⑭ ⑯ ⑰ ⑱ ㉒	5
標準版 B-d (中間支点補強範囲)	⑭ ⑯ ⑰ ⑱ ㉒	5

接合目地部詳細図 S=1:8

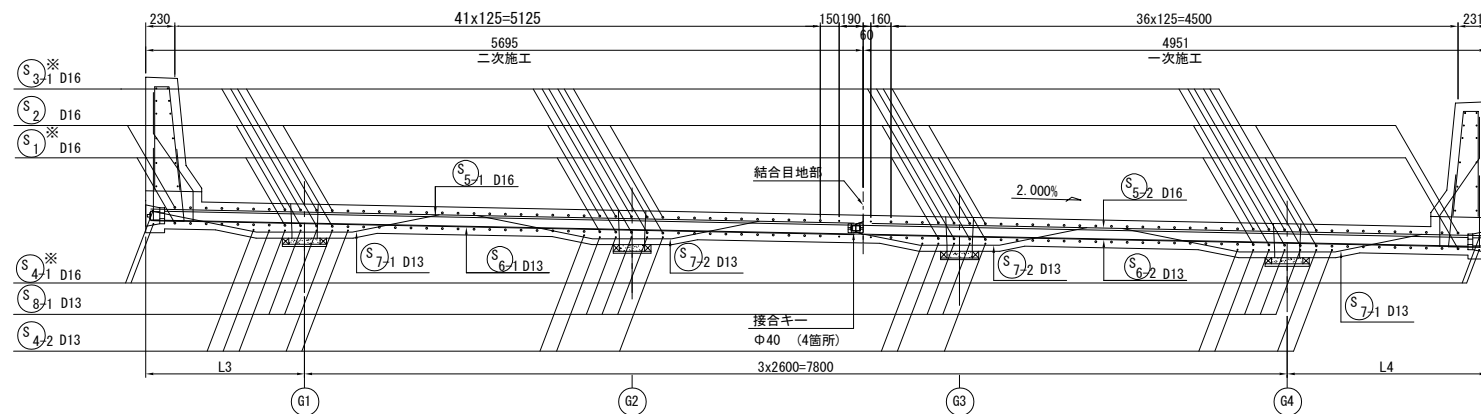


“a”部詳細図 S=1:20

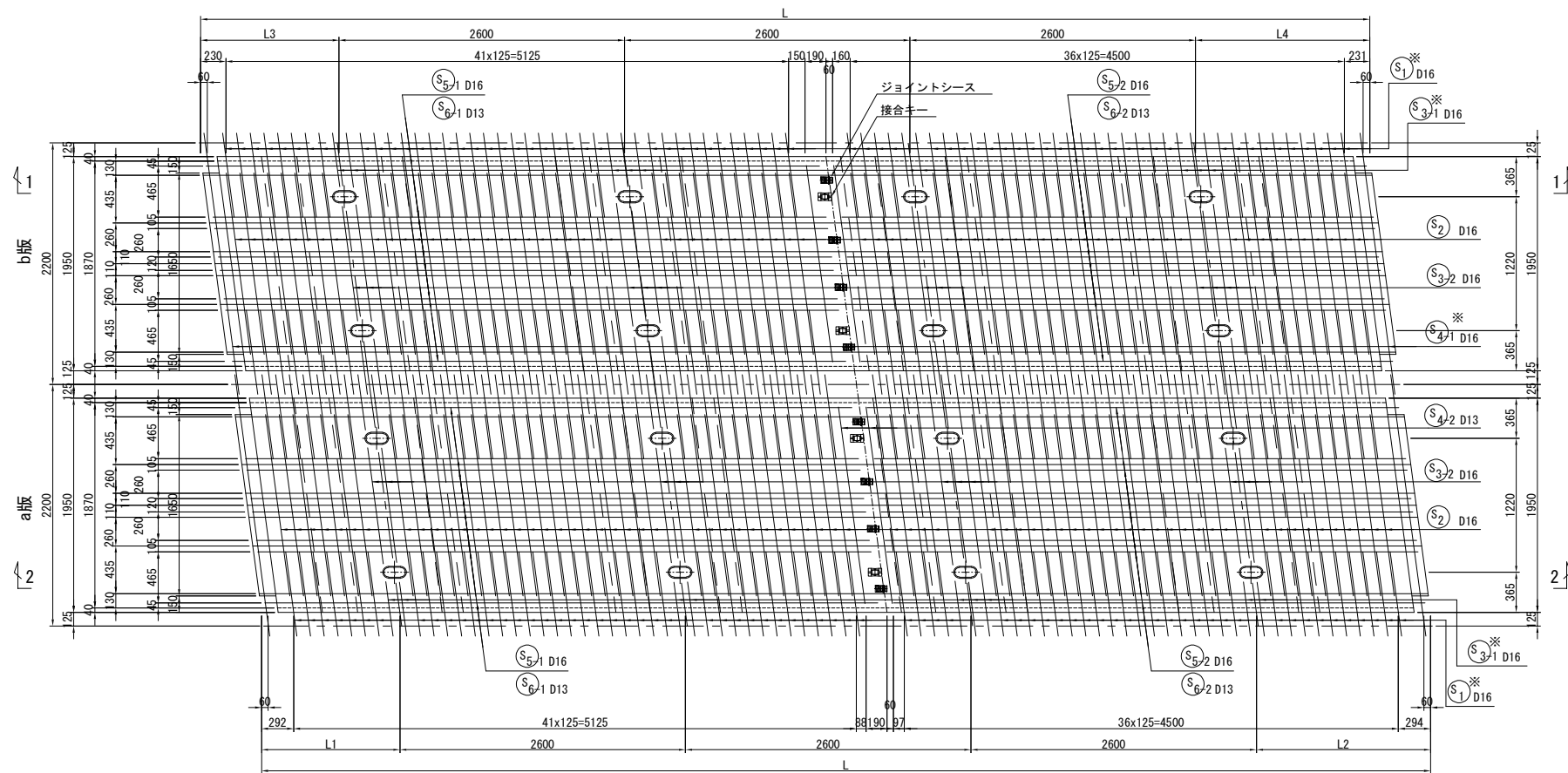


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) A1～P2間プレキャストPC床版割付図		
縮尺	図示	図面番号	11 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

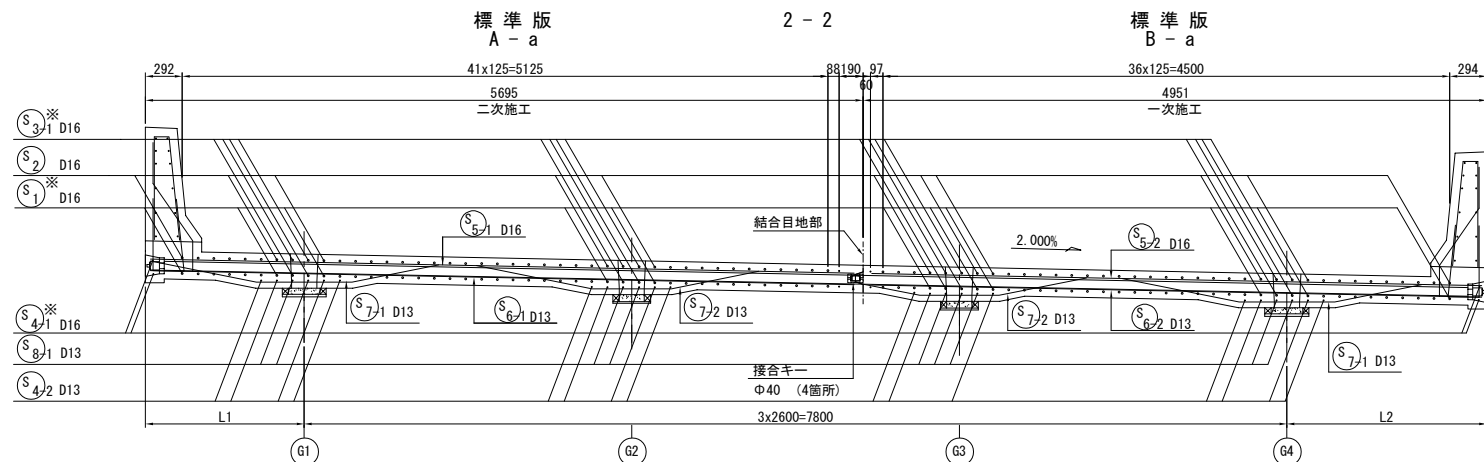
1 - 1



平面图



2 - 2

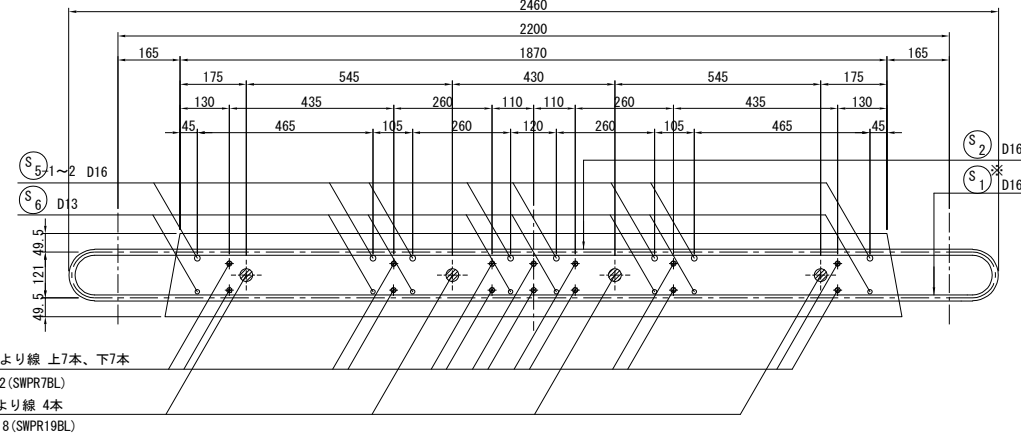


端部・支間中央部

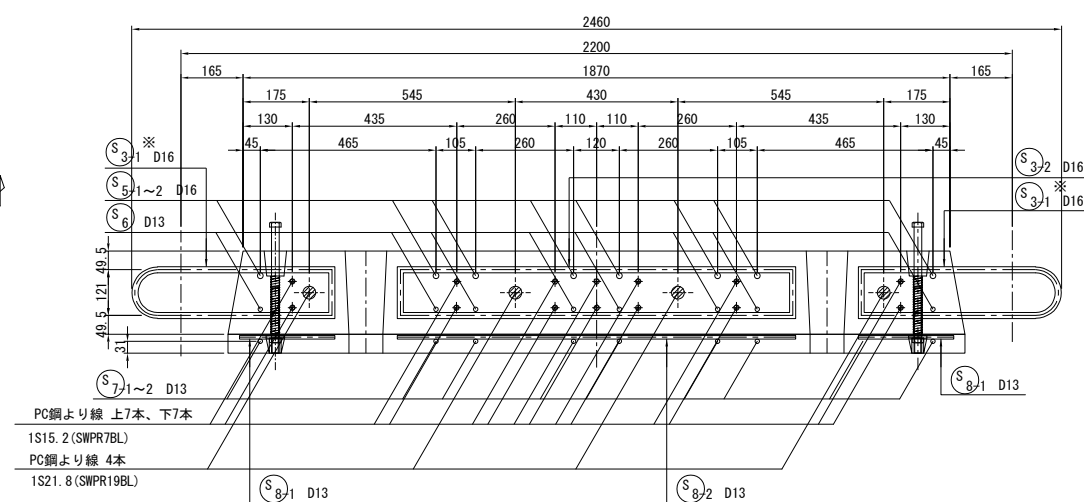
S=1:2

端部・支間中央部

終点側

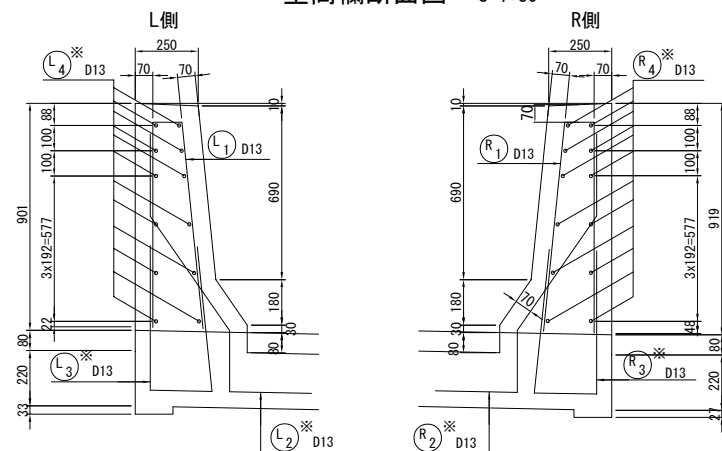


支点音

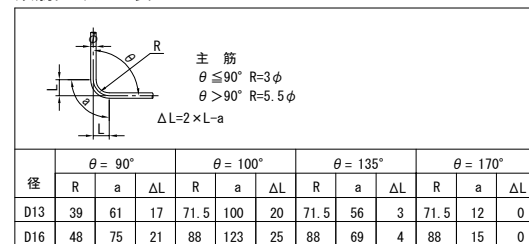


壁高欄断面図 S=1:

S=1 : 30



鉄筋曲げ加工表

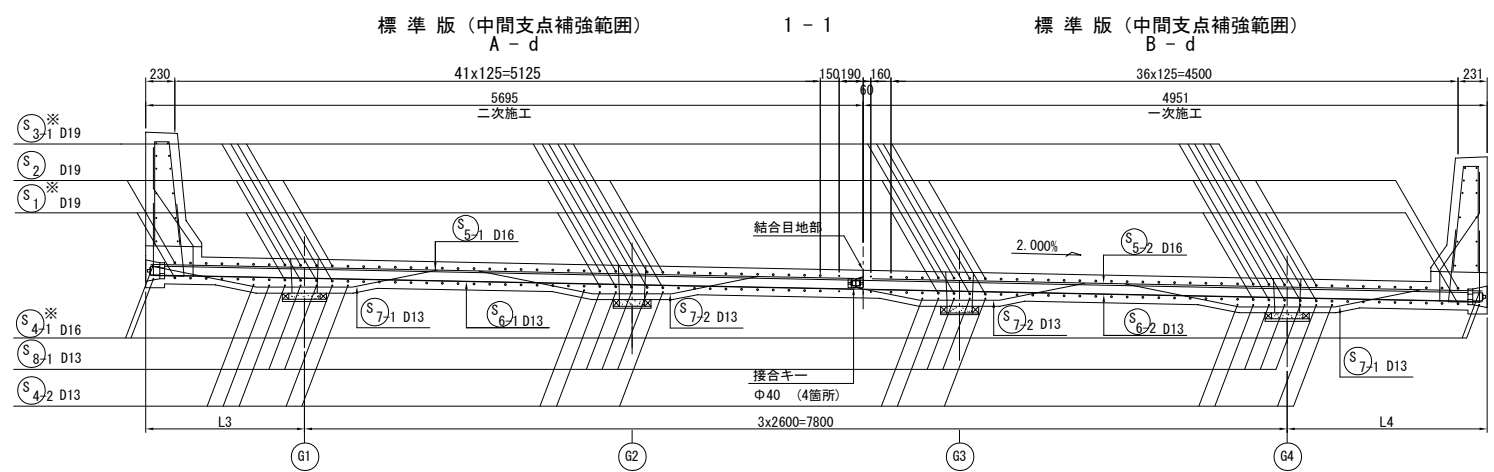


注記

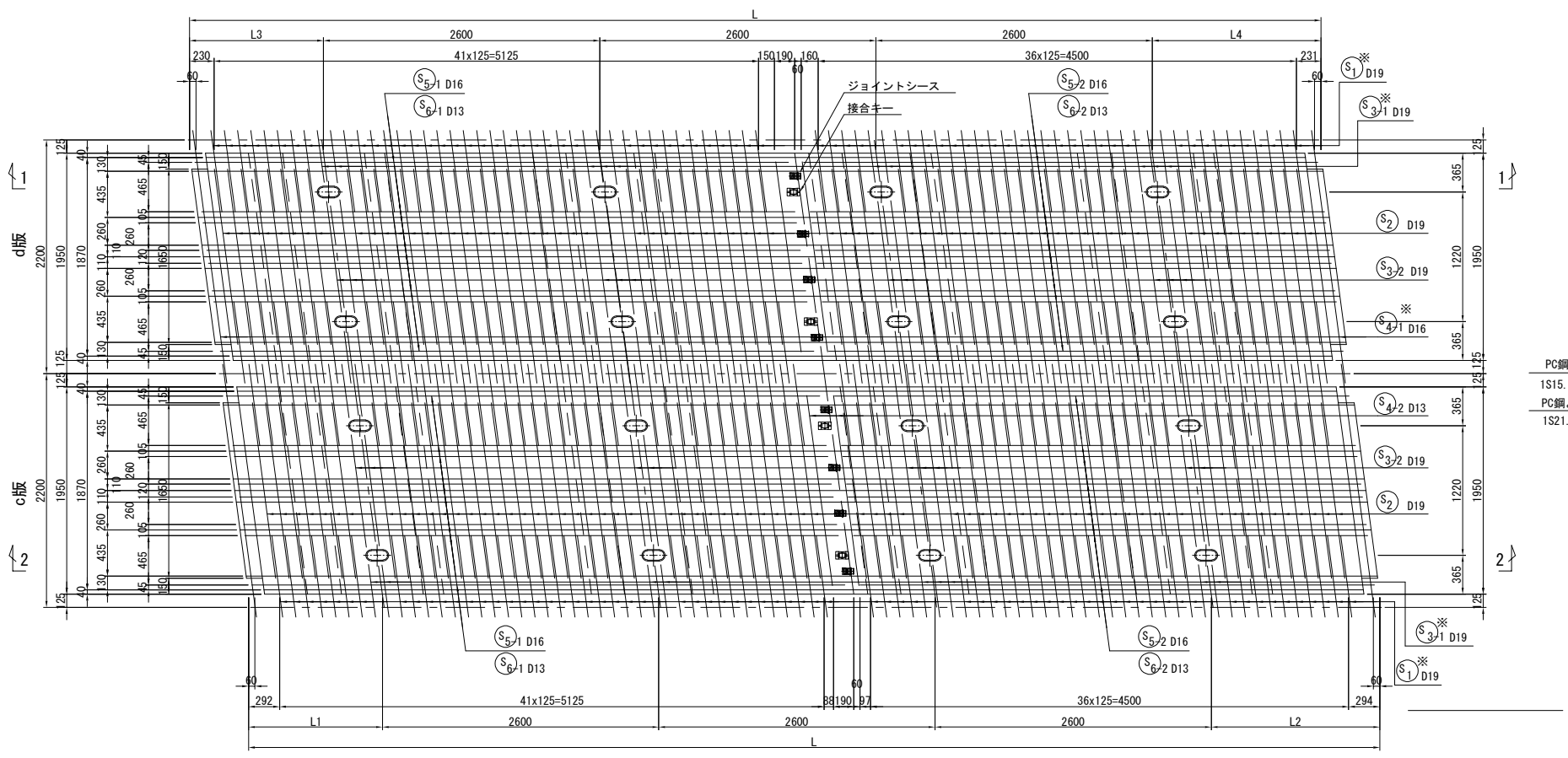
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
- 排水樹版の配筋については詳細設計において別途検討すること。

常盤自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） A1～P2間プレキャストPC床版配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	12 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

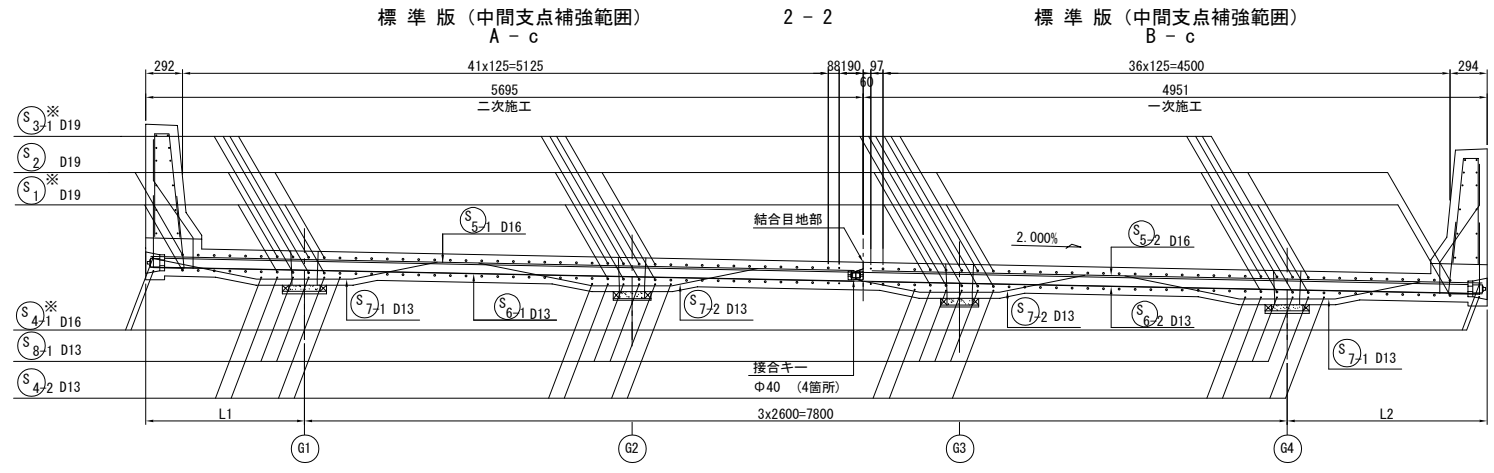
断面図



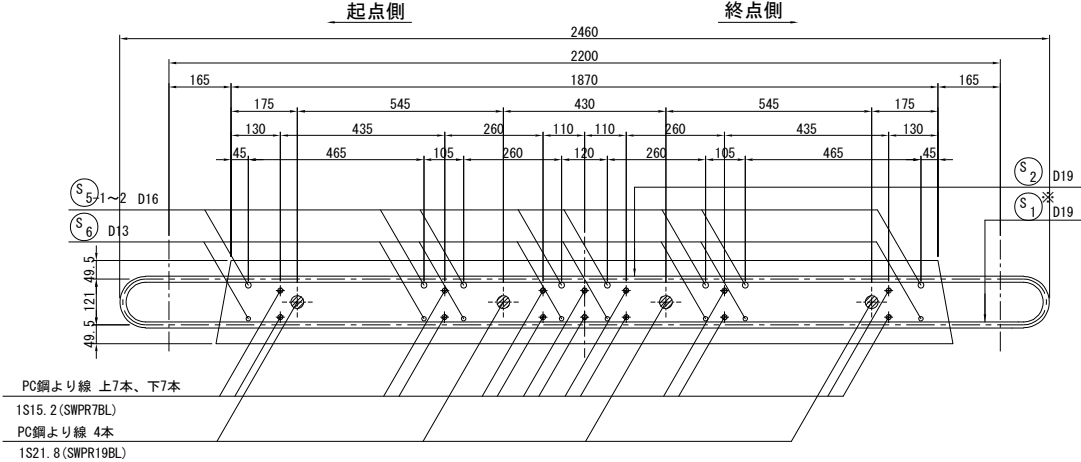
平面図



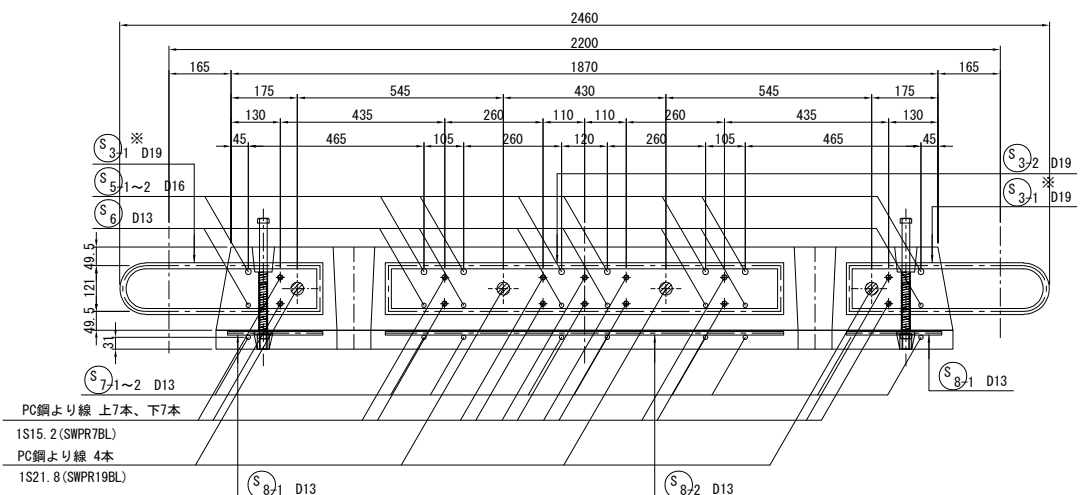
断面図



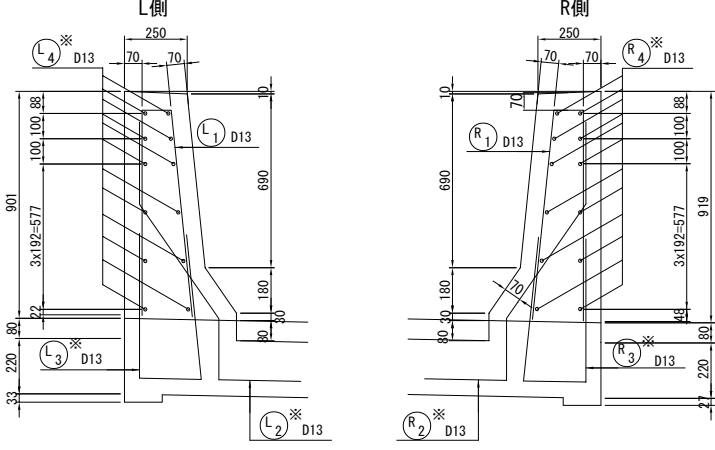
床版断面図 S=1:20



支点部



壁高欄断面図 S=1:30



c版

	L	L1	L2
⑮	10616	1325	1490
⑰	10611	1270	1541
⑱	10607	1237	1570
㉑	10603	1295	1510

d版

	L	L3	L4
⑭	10615	1347	1468
⑯	10612	1300	1512
⑰	10609	1237	1572
⑱	10606	1268	1539
㉑	10603	1316	1487

鉄筋曲げ加工表

鉄筋曲げ加工表

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0

注記

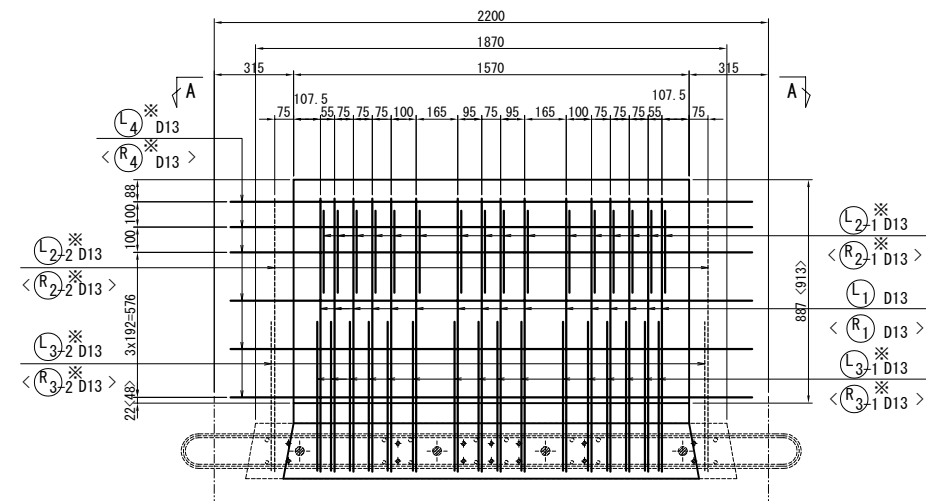
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。

2. 排水樹版の配筋については詳細設計において別途検討すること。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	A1~P2間プレキャストPC床版配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	13 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

壁高欄側面図 S=1:30

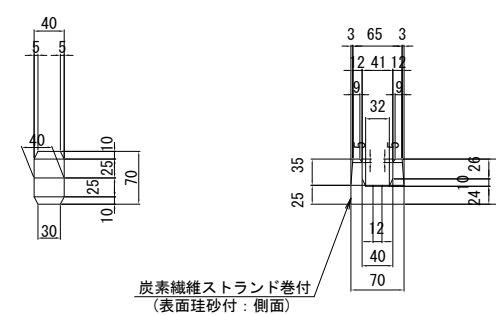
L側 <R側>



接合キ一詳細図 S=1:10

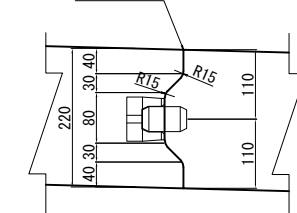
凸側

凹側



接合目地部詳細図 S=1:12

接合目地部



ジョイントシーす詳細図 S=1:10

凸側

凹側



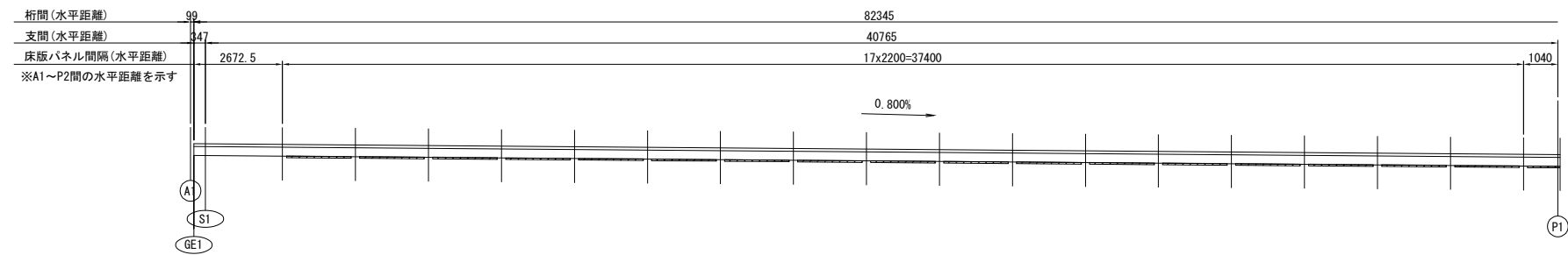
止水ゴム

注記

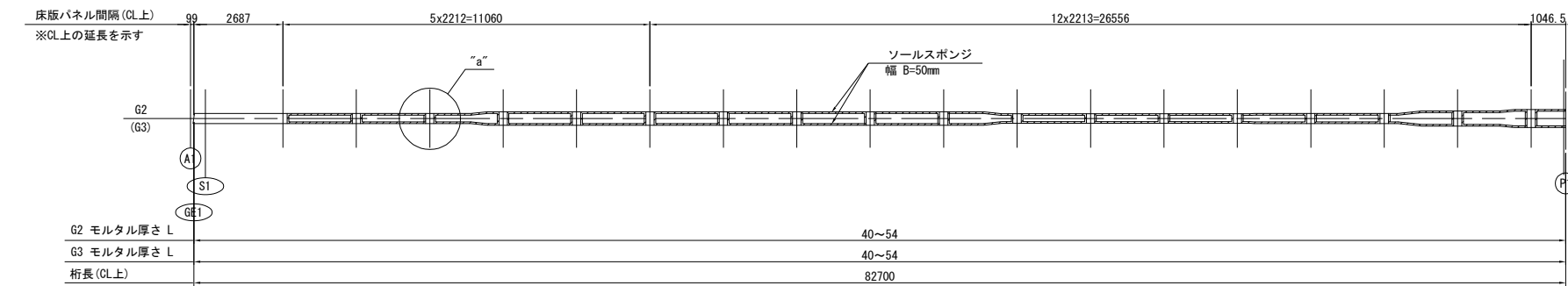
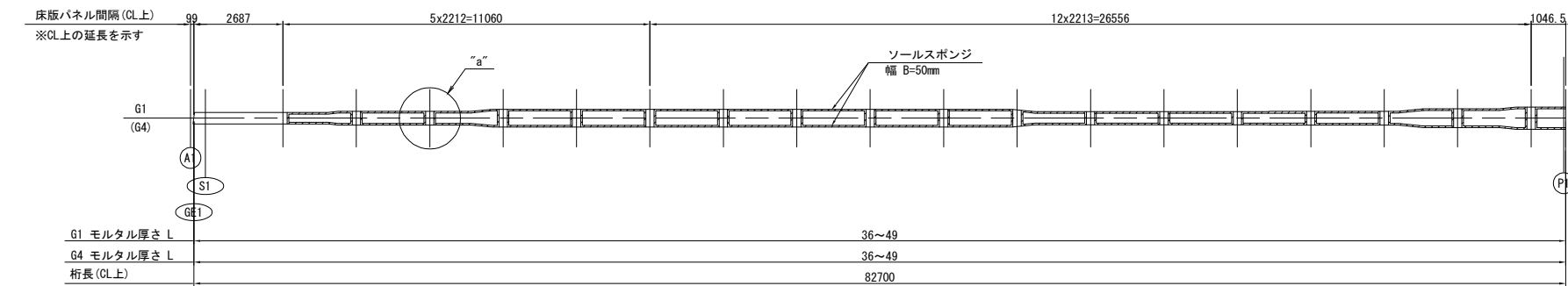
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
- 詳細設計により構造・配筋等を決定すること。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） A1～P2間プレキャストPC床版配筋図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	14 / 164
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

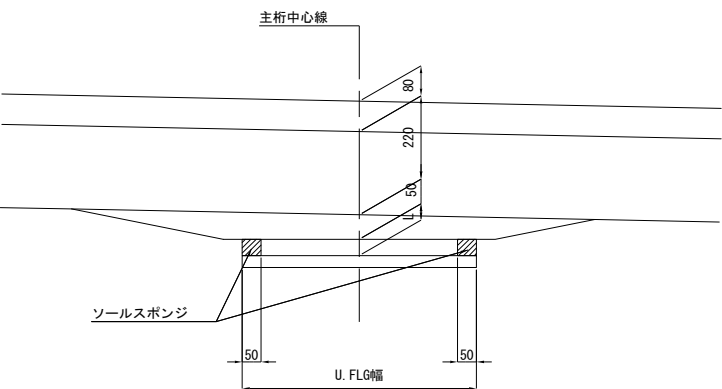
側面図



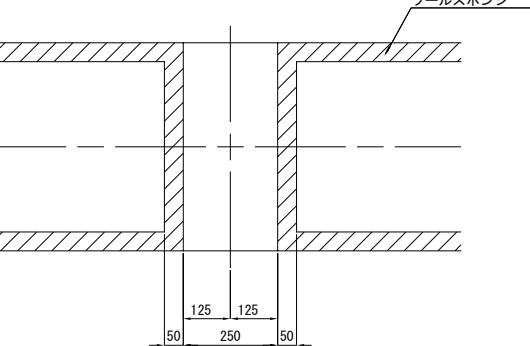
平面図



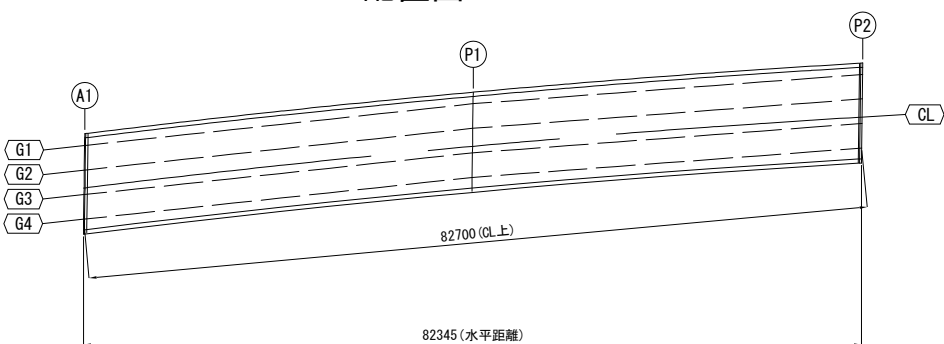
断面図 S=1:20



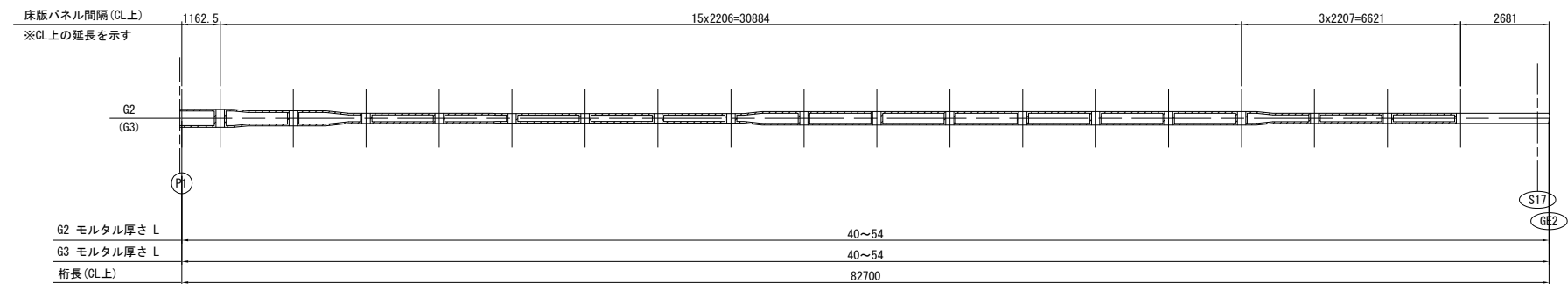
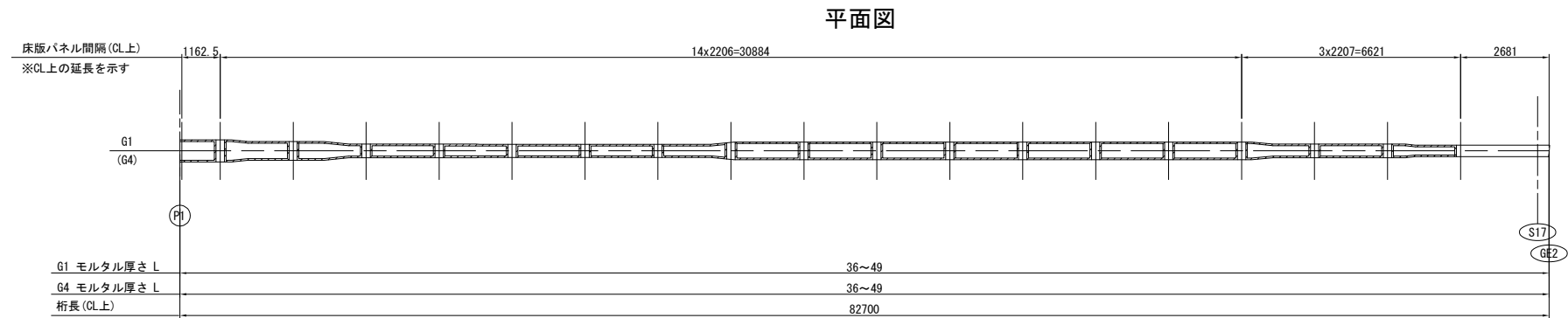
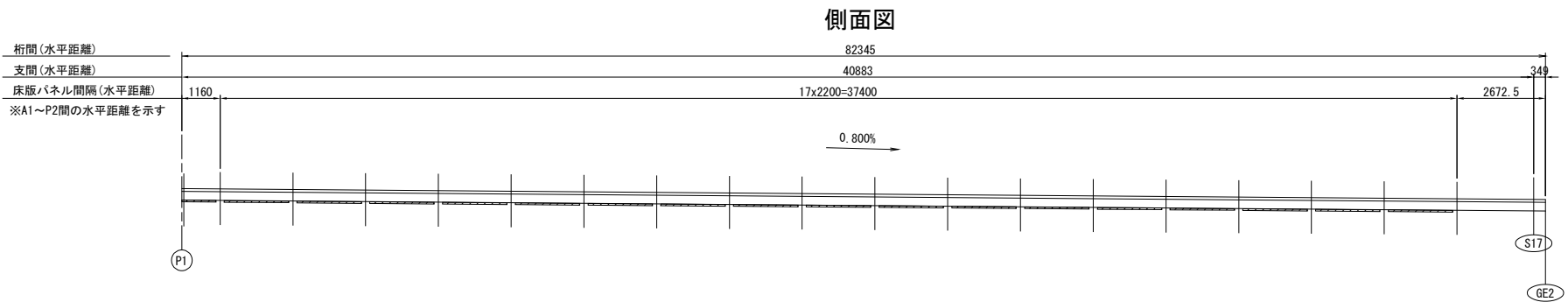
“a”部詳細 S=1:20



配置図

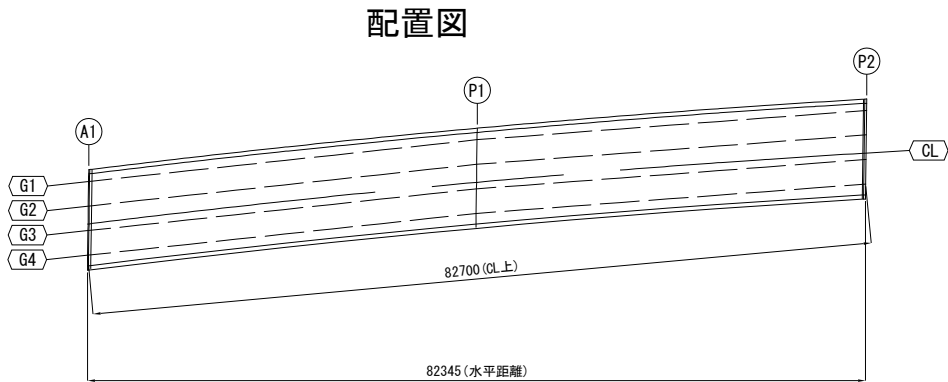


常磐自動車道				
宮田川橋床版取替工事				
図面の種類	宮田川橋（下り線） A1～P2間ソールスポンジ詳細図（その1）			
縮 尺	図 示	図面番号	15 / 165	
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所			



数量表

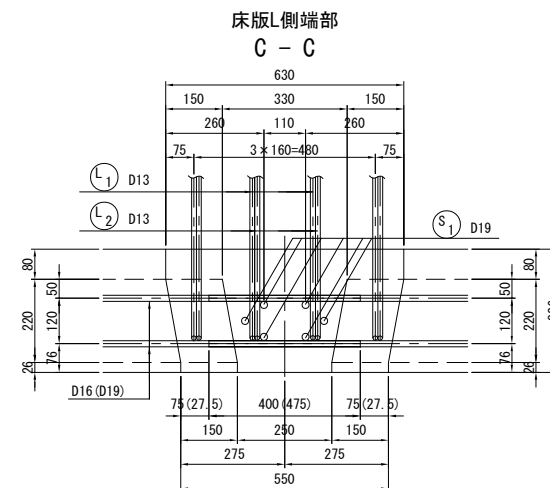
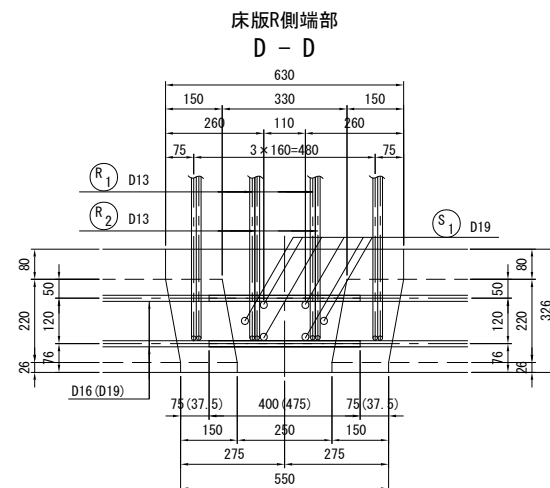
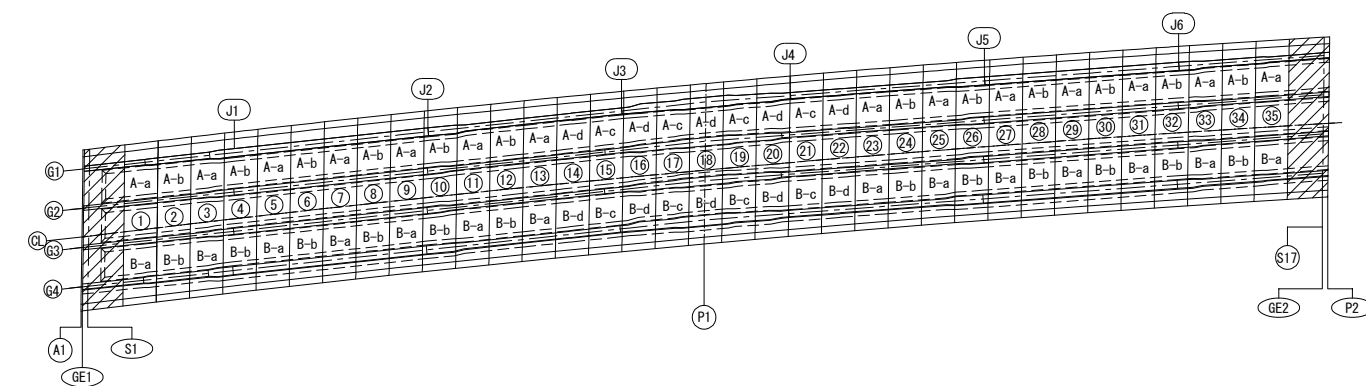
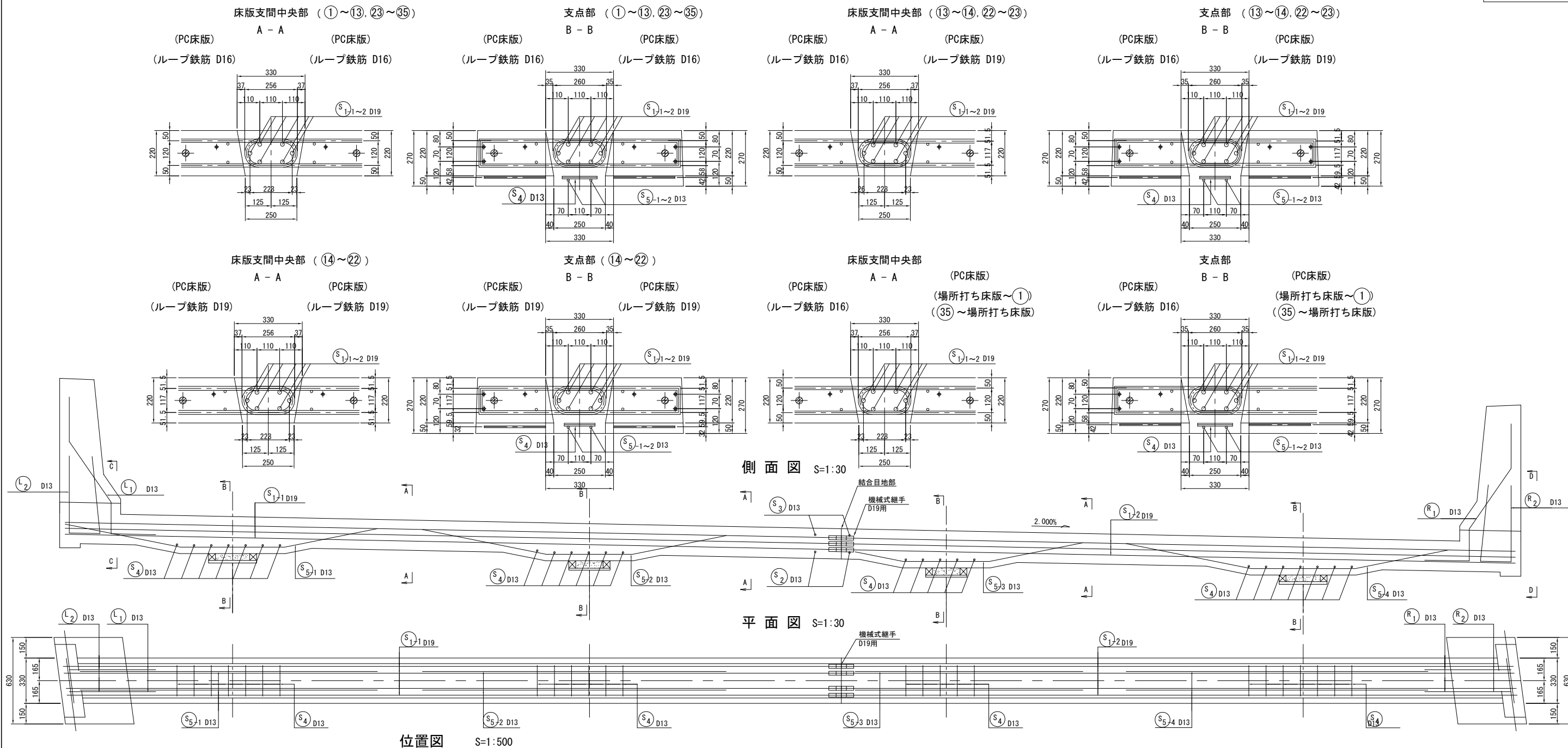
	G1	G2	G3	G4	合計
ソールスポンジ体積(m3)	0.351	0.373	0.373	0.351	1.448



常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間ソールスポンジ詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	16 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

宮田川橋(下り線) A1~P2間接合部配筋図(その1) S=1:20

18 / 165



注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1~P2間接合部配筋図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	18 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
場所打ち床版-1Ba							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
1Ba-2Bb							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
2Bb-3Ba							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
3Ba-4Bb							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
4Bb-5Ba							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

一次施工 (G3, G4)



一次施工 (S1) 2 6 - D19 x 4880



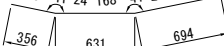
一次施工 (S2) 1 - D13 x 250



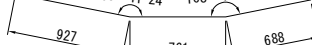
一次施工 (S3) 1 - D13 x 150



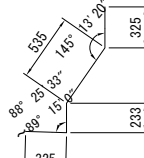
一次施工 (S4) 12 - D13 x 150



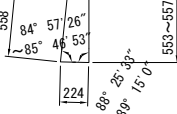
一次施工 (S5) 3 2 - D13 x 1690



一次施工 (S5) 4 2 - D13 x 2380



一次施工 (R1) 2 - D13 x 1420



一次施工 (R2) 2 - D13 x 1340 (平均長)

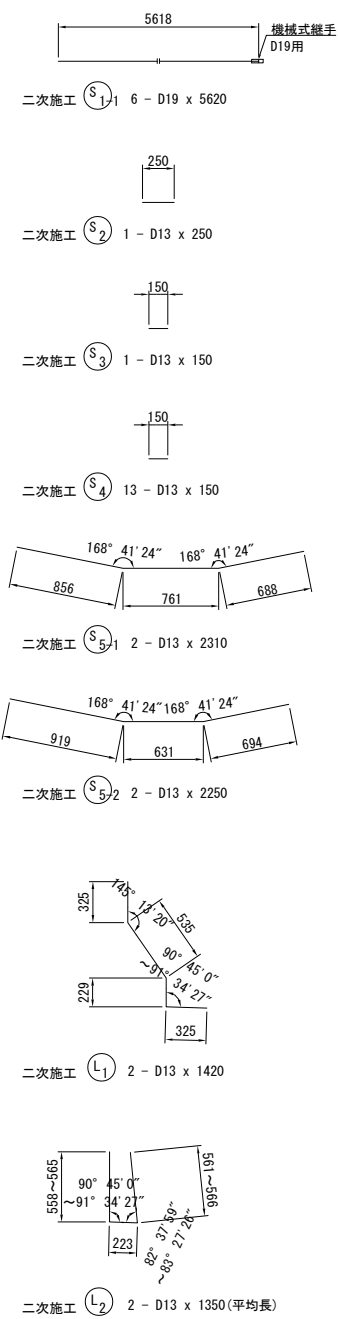
一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
5Ba-6Bb							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
6Bb-7Ba							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
7Ba-8Bb							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
8Bb-9Ba							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
9Ba-10Bb							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
08b-11Ba							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
11Ba-12Bb							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
12Bb-13Ba							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
13Ba-14Bd							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
14Bd-15Bc							
S1-2	D19	4880	6	2.25	11.0	66	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	12	0.995	0.149	2	
S5-3	D13	1690	2	0.995	1.68	3	
S5-4	D13	2380	2	0.995	2.37	5	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						84 kg	
D13 (SD345)						18 kg	
D19 (SD345)						66 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

二次施工 (G1, G2)



二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
場所打ち床版-1Aa							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
1Aa-2Ab							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
2Ab-3Aa							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
3Aa-4Ab							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
4Ab-5Aa							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
5Aa-6Ab							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
6Ab-7Aa							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
7Aa-8Ab							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
8Ab-9Aa							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
9Aa-10Ab							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

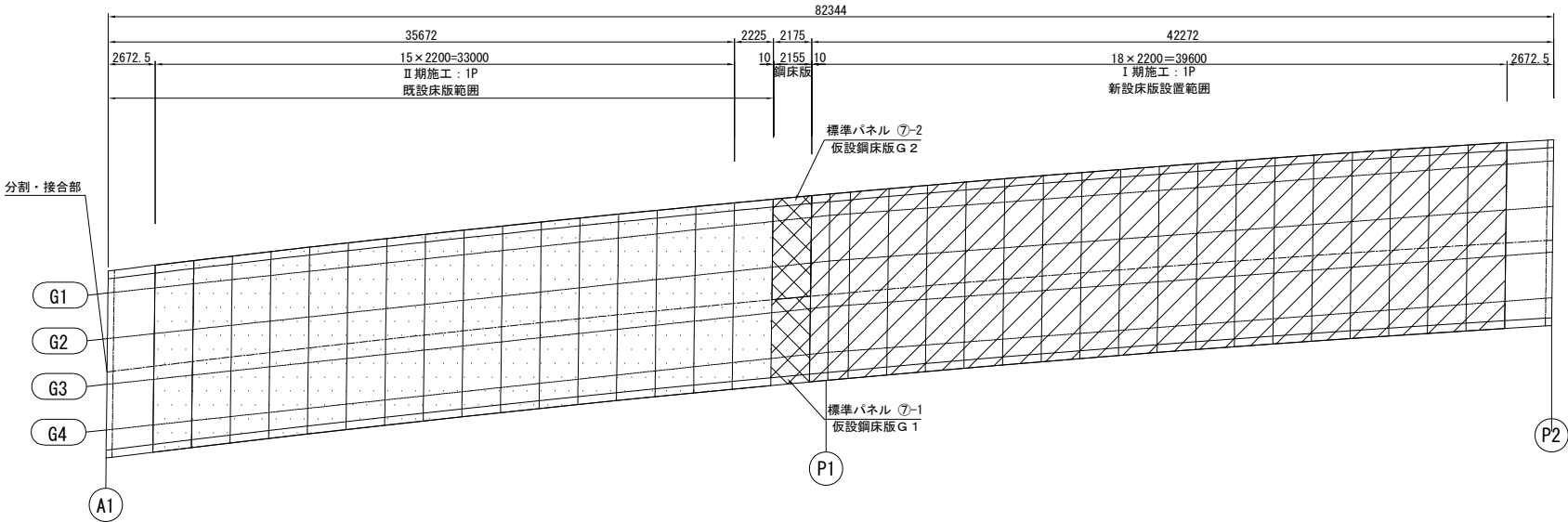
二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
10Ab-11Aa							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
11Aa-12Ab							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
12Ab-13Aa							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
13Aa-14Ad							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
14Ad-15Ac							
S1-1	D19	5620	6	2.25	12.6	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	13	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	2310	2	0.995	2.30	5	
S5-2	D13	2250	2	0.995	2.24	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						95 kg	
D13 (SD345)						19 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

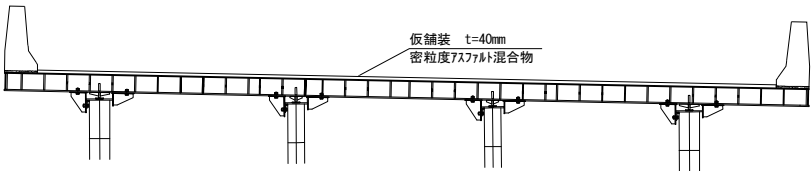
<< A1～P2間 >>

平面図

S=1:400



標準断面図 S=1:100



仮設鋼床版数量表

名 称	パネル番号	種 別	備 考
仮設鋼床版 G 1	標準パネル ⑦-1	TypeG	製作1基
仮設鋼床版 G 2	標準パネル ⑦-2		

仮設 壁高欄

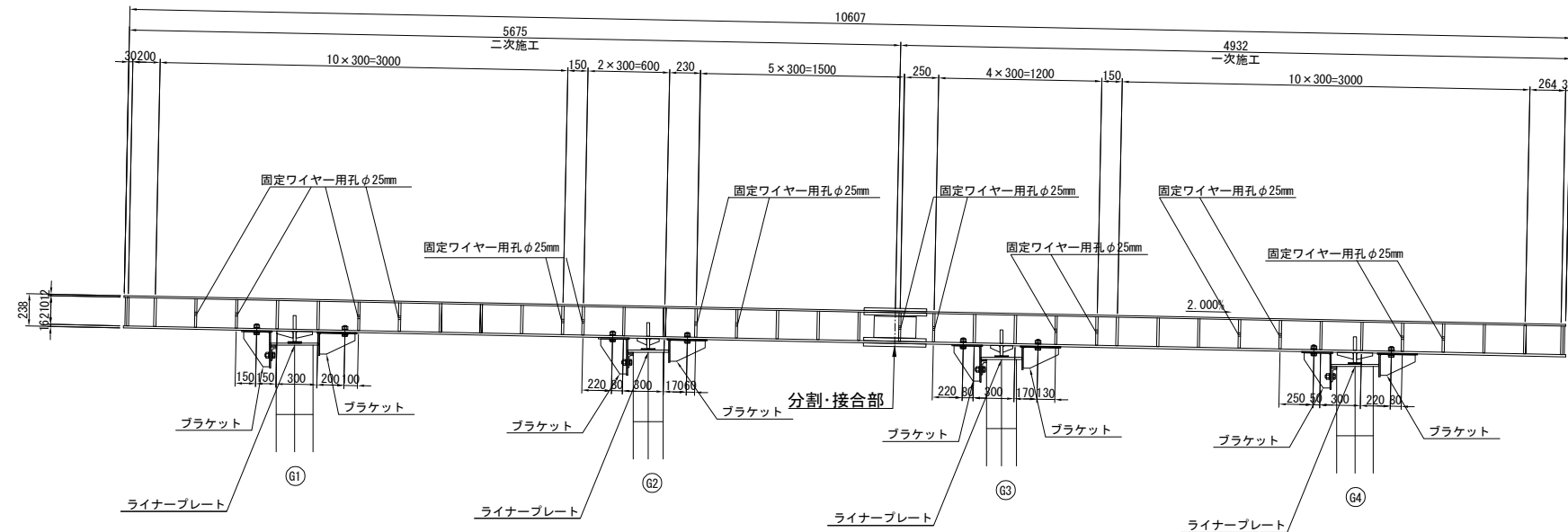
種 別	仕 様	数 量	単 位	備 考
仮設剛性防護欄	SC種	4.4	m	

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間仮設鋼床版配置図		
	縮 尺	図 示	図面番号 23 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

TypeG

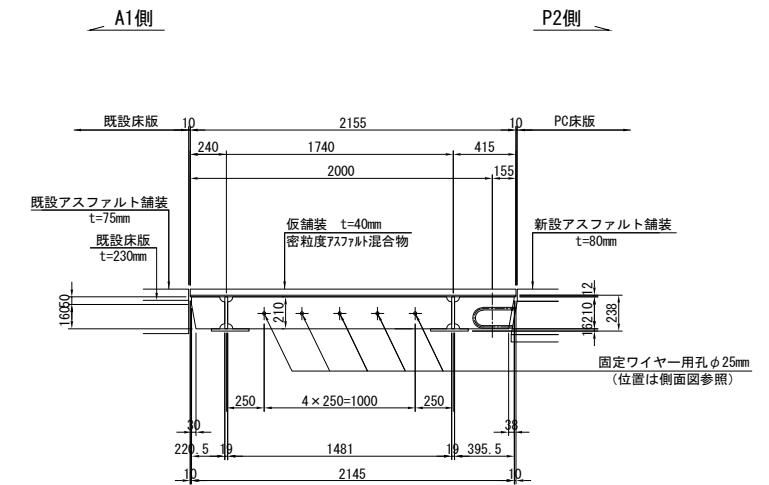
側 面 図

C - C

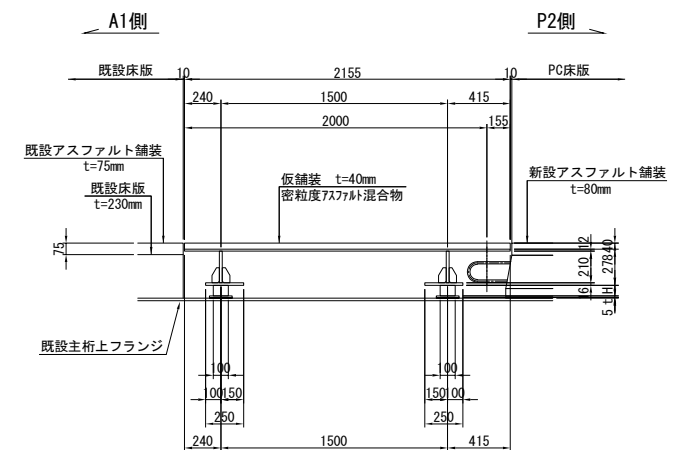


断面図

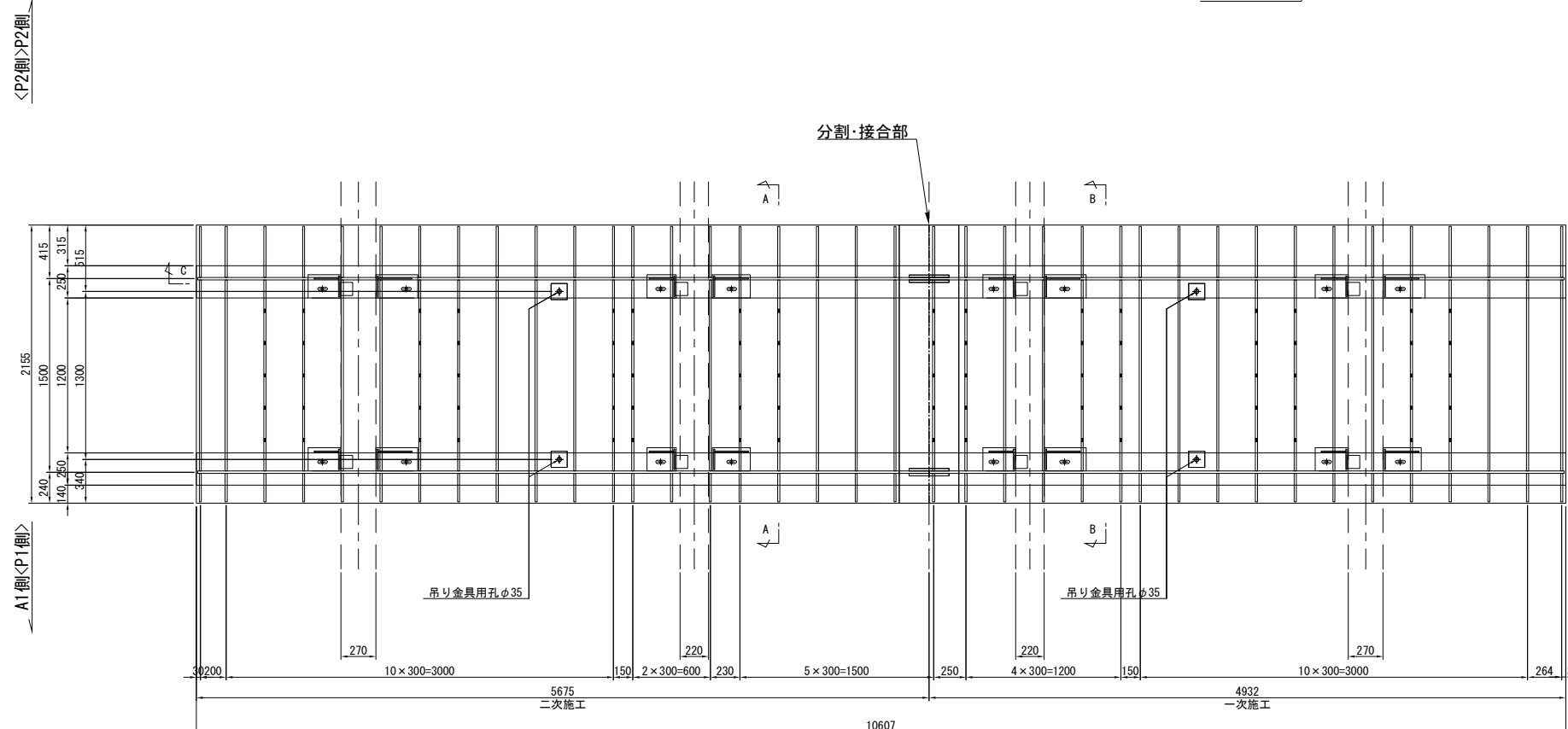
A - A



B - B



	TypeG	
	H	t
G1	70	6
G2	75	7
G3	75	8
G4	80	9



TypeG鋼床版材料（1箇所）


- 1 - Deck PL 2155 x 12 x 10607
2 - Web PL 210 x 19 x 10587
2 - Flg PL 250 x 16 x 10607
38 - Rib PL 210 x 16 x 221
2 - Support PL 70 x 22 x 100
4 - Support PL 75 x 22 x 100
2 - Support PL 80 x 22 x 100
16 - Support PL 50 x 22 x 100
38 - Rib PL 210 x 16 x 1481
38 - Rib PL 210 x 16 x 396
16 - Rib PL 50 x 12 x 70

TypeG鋼床版材料（1箇所）

- 2 - Liner PL 100 x 6 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 7 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 8 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 9 x 150 (SS400)
8 - ゴム PL 100 x 5 x 150 (クロム・レノゴム)

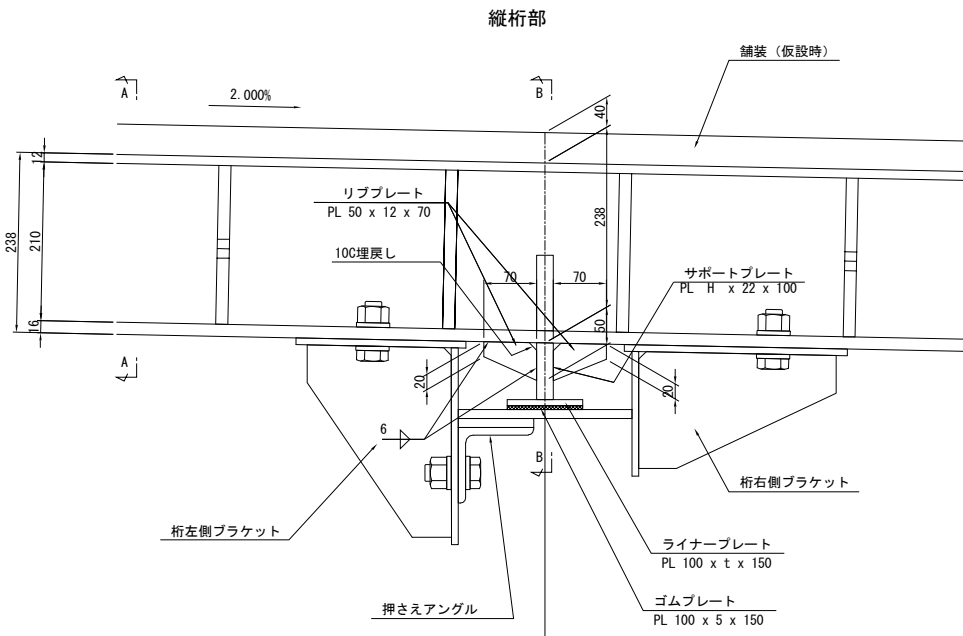
涂装数量表

	単位	TypeG	備 考
素地調整	m2	100.4	
一般外面	m2	77.5	無機ジंकリッチ
高力ボルト接合部（外面）	m2	23.0	無機ジंकリッチ
高力ボルト頭部	m2	0.2	有機ジंकリッチ

注記) 1. は六角高力ボルトM22(F10T)を示す。
2. 高力ボルトの孔径はφ24.5とする。
3. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
4. 全ての材料は仮設材とする。
5. 一次施工と二次施工の範囲に合わせた分割及び接合等について適切な検討を行うこと。

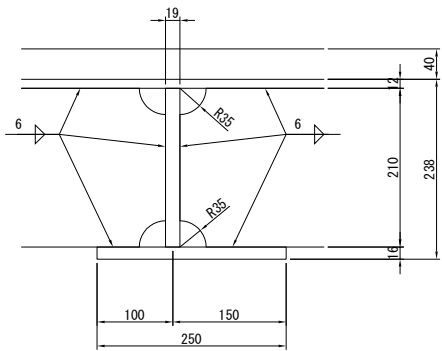
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1~P2間仮設鋼床版詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	24 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ 東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

既設桁取合部詳細

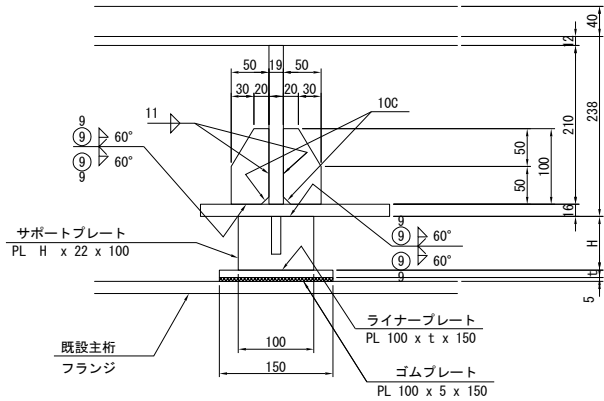


t : ライナープレート厚 (各パネル詳細図を参照のこと。)
H : サポートプレート高 (各パネル詳細図を参照のこと。)

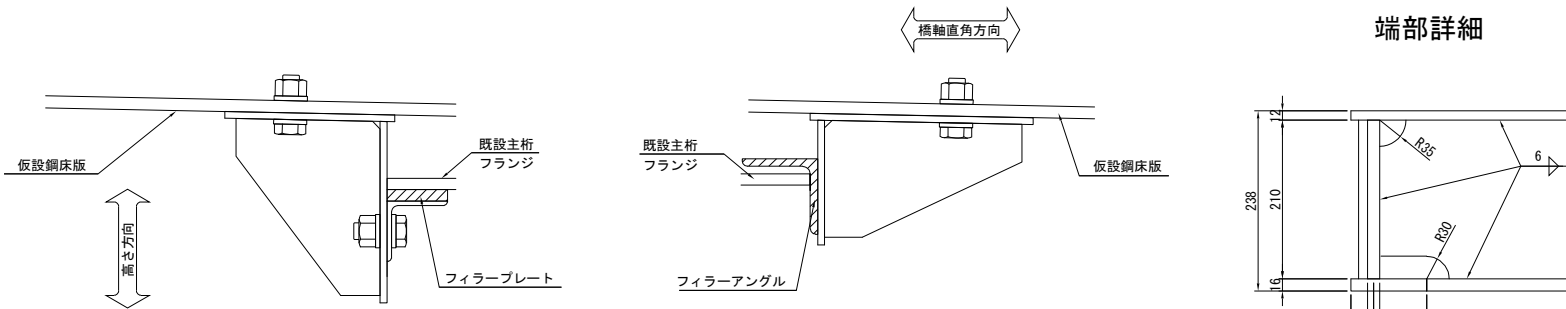
A - A



B - B

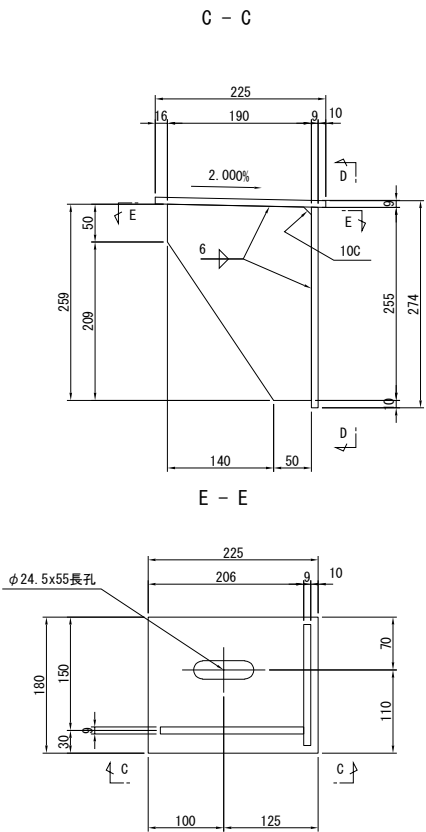


現場寸法との調整要領



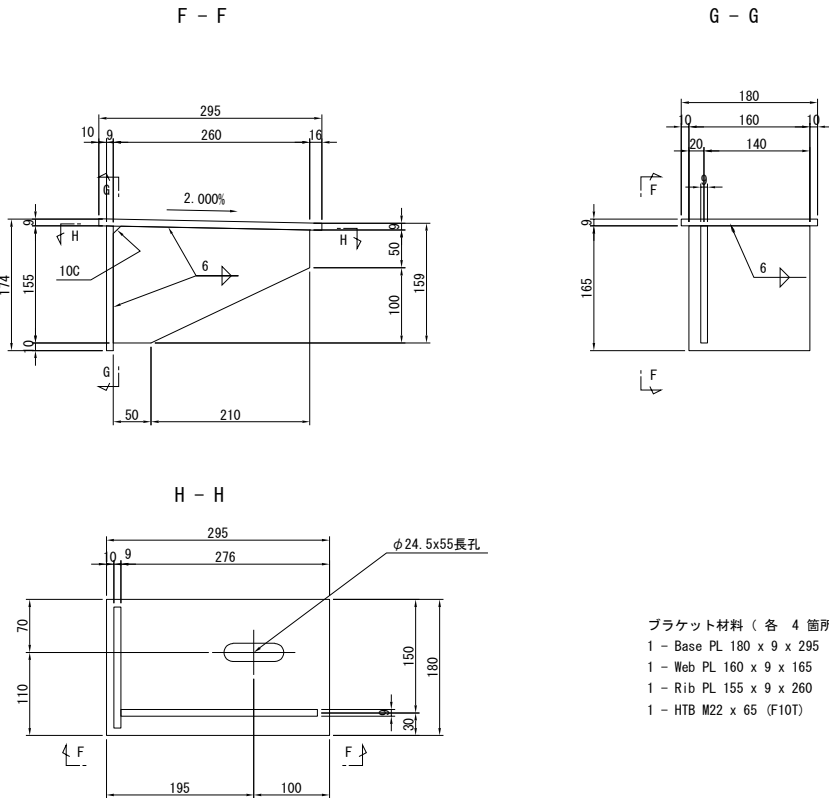
現場計測値との調整は適宜フィラープレート等を使用すること。

主桁左側ブラケット詳細



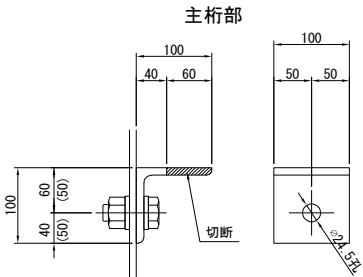
Web PLの位置が対称となる部材があるので注意のこと。(平面図を参照のこと。)

主桁右側ブラケット詳細



Web PLの位置が対称となる部材があるので注意のこと。(平面図を参照のこと。)

押さえアングル詳細



現場計測値との調整で () 内の寸法を使用してもよい。
押さえアングル材料 (各 4 箇所)
1 - L 100 x 100 x 10 x 100 (SS400)

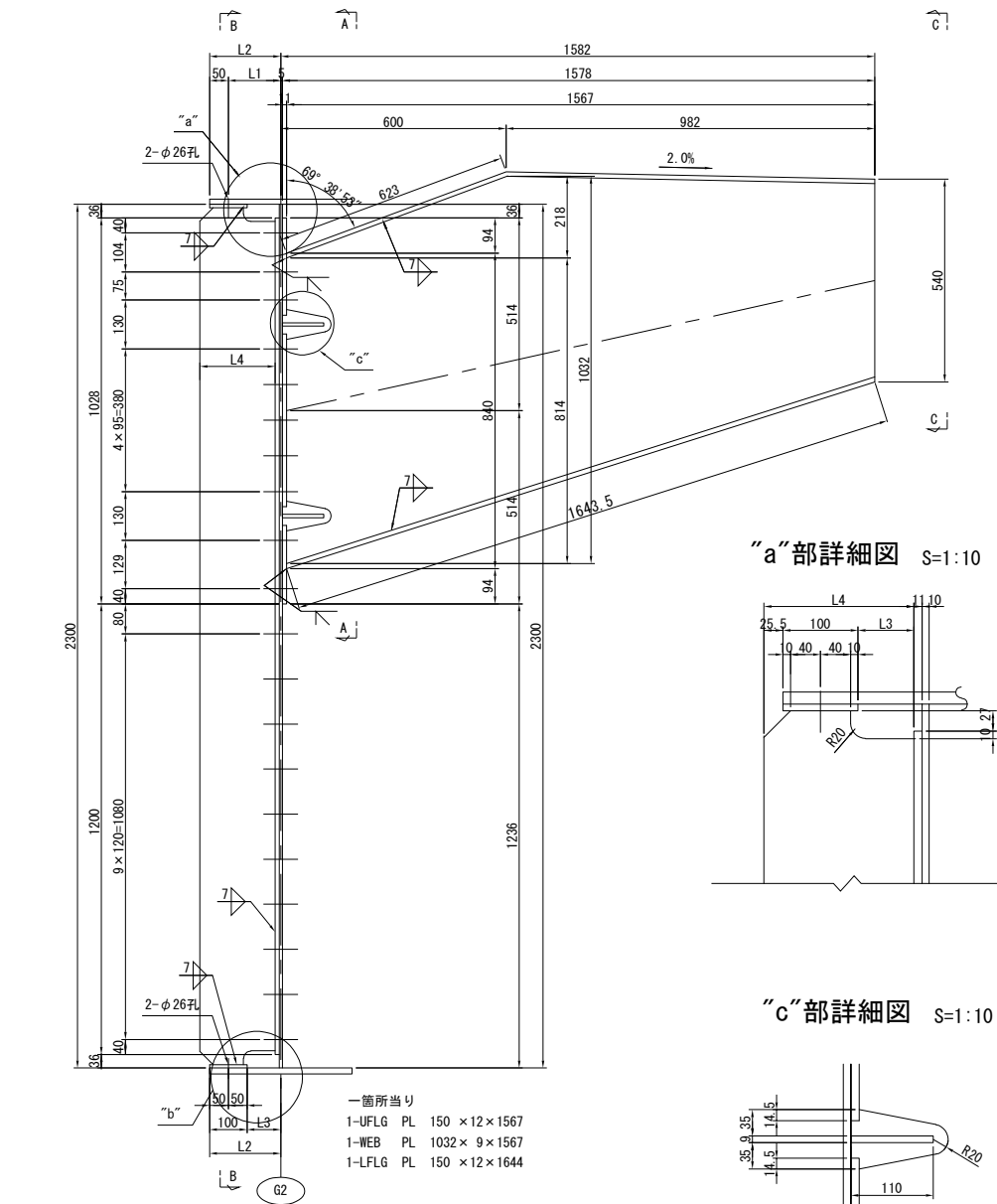
- 注記
1. 製作前に現地で計測等の確認を行い、詳細設計を行うこと。
 2. 詳細設計においては床版横断勾配等を考慮し、部材寸法等を決定すること。
 3. 中 は六角高力ボルトM22 (F10T) を示す。
 4. 高力ボルトの孔径はφ24.5とする。
 5. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 6. 全ての材料は仮設材とする。
 7. ブラケットは本図と対称に製作する部材もあるので注意すること。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間仮設鋼床版詳細図(その2)	縮 尺	図 示
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング	図面番号	25 / 165
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

二次施工

A-A

B-B

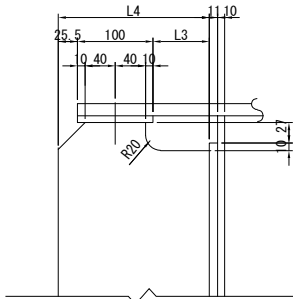


寸法表

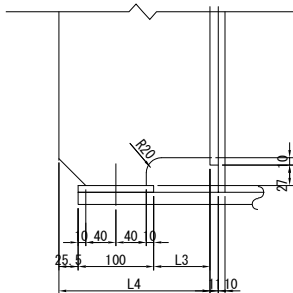
	BR1, BR16	BR2, BR15	BR3, BR4, BR5, BR12, BR13, BR14
L1	100	100	150
L2	150	150	200
L3	50	50	100
L4	175.5	175.5	225.5
L5	60	65	70
L6	60	65	70

	BR6, BR11	BR7, BR10	BR8, BR9
L1	95	105	175
L2	145	155	225
L3	45	55	125
L4	170.5	180.5	250.5
L5	65	65	70
L6	65	70	75

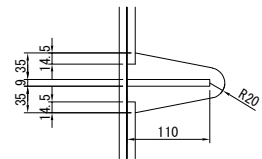
“a”部詳細図 S=1:10



“b”部詳細図 S=1:10

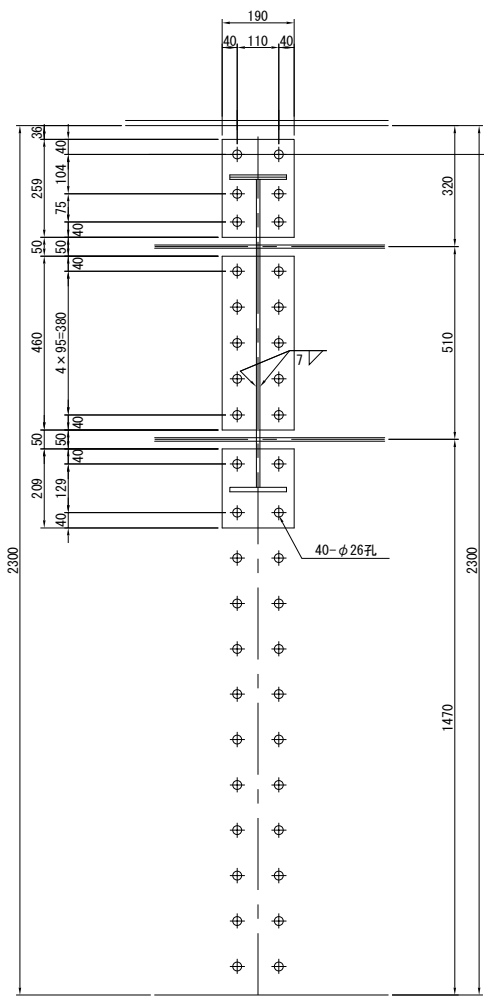
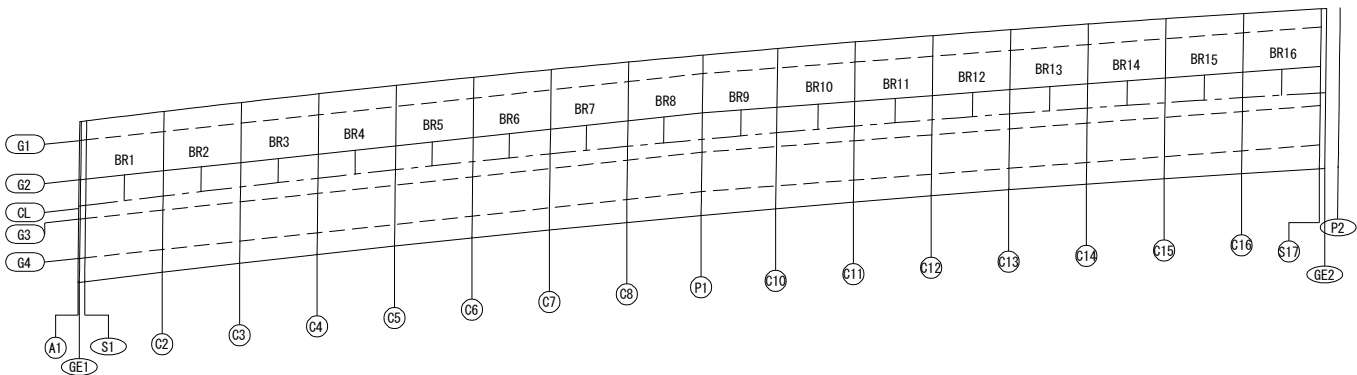


“c”部詳細図 S=1:10

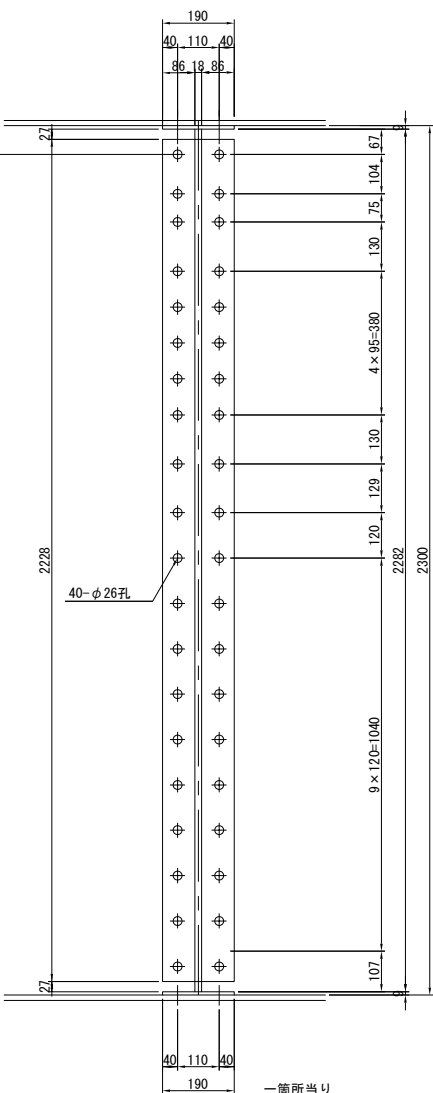


一箇所当り
1-UFLG PL 150 × 12 × 1567
1-WEB PL 1032 × 9 × 1567
1-LFLG PL 150 × 12 × 1644

位置図

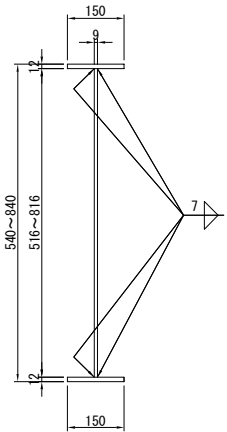


一箇所当り
1-BASE PL 190 × 11 × 259
1-BASE PL 190 × 11 × 460
1-BASE PL 190 × 11 × 209



一箇所当り
1-R1B PL L4 × 18 × 2282
1-BASE PL 190 × 11 × 2228
2-BASE PL 190 × 9 × 100
20 TCB M22 × 70 (S10T)
20 TCB M22 × 60 (S10T)
2 TCB M22 × L5 (S10T)
2 TCB M22 × L6 (S10T)

C-C



塗装数量表

	単位	数量	備考
素地調整	m2	87.5	
一般外面	m2	77.3	無機ジンクリッチ
高力ボルト接合部(外面)	m2	10.2	無機ジンクリッチ
高力ボルト頭部	m2	3.5	有機ジンクリッチ

塗装数量表(仮設床版ブラケット撤去後)

	単位	数量	備考
現場塗装(既設桁部)	m2	13.8	g-3.4種

※塗装色は日本塗料工業会標準色07-40X7.5R4/14(R=赤色)とする。

注記

- 特記なき材質はSM400Aとする。
- 特記なきはスカラーラップR35とする。
- 印はトルシア形高力ボルトM22(S10T)を示す。

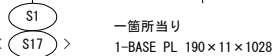
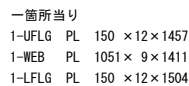
鋼桁孔明工材料表

部材名	位置	板厚(mm)	箇所数(箇所)	削孔方向	鋼桁の材質	備考
中間ブラケット	A1~P2	t≤30mm	704	水平・下向き	SM490	

高力ボルト塞ぎ穴材料表

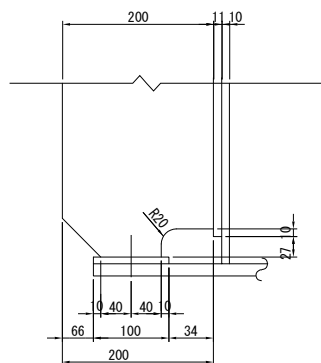
名称	ボルト長	数量	組数	ボルト総数	単位質量	総質量	備考
	(mm)	(本)		(本)	(g/セット)	(kg)	
BR-1.16	M22×70	20	2	40	523	20	
	M22×60	24	2	48	493	24	
BR-2.15	M22×70	20	2	40	523	20	
	M22×60	20	2	40	493	20	
BR3~5	M22×65	4	2	8	508	4	
	M22×70	24	6	144	523	72	
BR12~14	M22×70	20	6	120	493	60	
	M22×60	20	6	120	493	60	
BR-6.11	M22×70	20	2	40	523	20	
	M22×60	20	2	40	493	20	
BR-7.10	M22×65	4	2	8	508	4	
	M22×70	22	2	44	523	22	
BR-8.9	M22×60	20	2	40	493	20	
	M22×75	2	2	4	538	2	
合計	M22×70	22	2	44	523	22	
	M22×60	20	2	40	493	20	
				704		352	

A-A

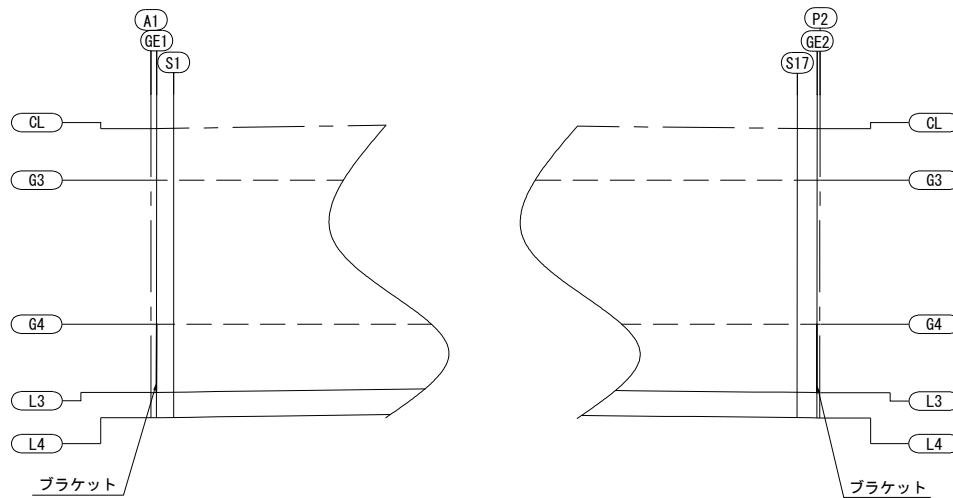


- 一箇所当り
1-RIB PL 200×18×2282
1-BASE PL 190×11×2228
2-BASE PL 190×9×100
20 TCB M22×70 (S10T)
20 TCB M22×60 (S10T)
4 TCB M22×65 (S10T)

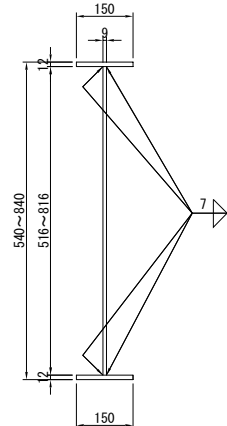
“b”部詳細図 S=1:10



位置図



C-C



	単位	数量	備 考
素地調整	m2	10. 5	
一般外面	m2	9. 1	無機ジンクリッチ
高力ボルト接合部（外面）	m2	1. 3	無機ジンクリッチ
高力ボルト頭部	m2	0. 4	有機ジンクリッチ

	単位	数量	備 考
現場塗装（既設桁部）	m2	1.8	g-3,4種

※塗装色は日本塗料工業会標準色07-40X7.5R4/14(R=赤色)とする。

名 称	ボルト長	数量	単位質量	総質量	備 考
		(本)	(g/セット)	(kg)	
BEA1	M22×70	20	523	10	
	M22×65	4	508	2	
	M22×60	20	493	10	
BEP2	M22×70	20	523	10	
	M22×65	4	508	2	
	M22×60	20	493	10	
合 計				44	

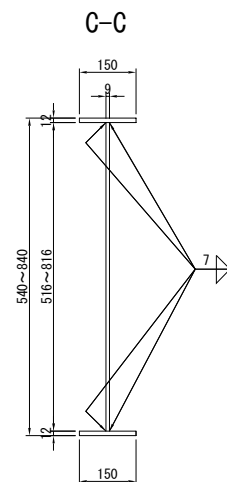
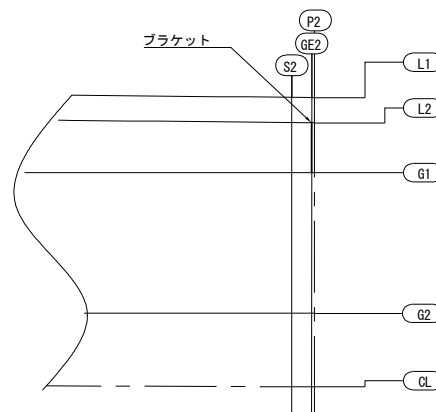
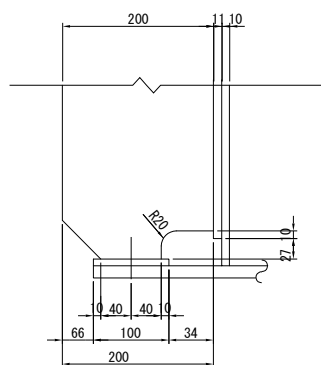
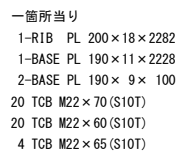
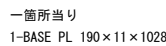
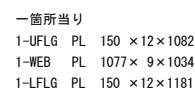
部材名	位置	板厚(mm)	箇所数(箇所)	削孔方向	鋼桁の材質	備 考
端部ブラケット	A1～P2	t≤30mm	88	水平・下向き	SM490	

注記

1. 特記なき材質はSM400Aとする。
2. 特記なきはスカーラップR35とする。
3. \oplus 印はトルシア形高力ボルトM22(S10T)を示す。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間仮床版ブラケット工詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	27 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A-A



名 称	ボルト長	数量	単位質量	総質量	備 考
		(本)	(g/セツト)	(kg)	
BEA1	M22×70	20	523	10	
	M22×65	4	508	2	
	M22×60	20	493	10	
BEP2	M22×70	20	523	10	
	M22×65	4	508	2	
	M22×60	20	493	10	
合 計				44	

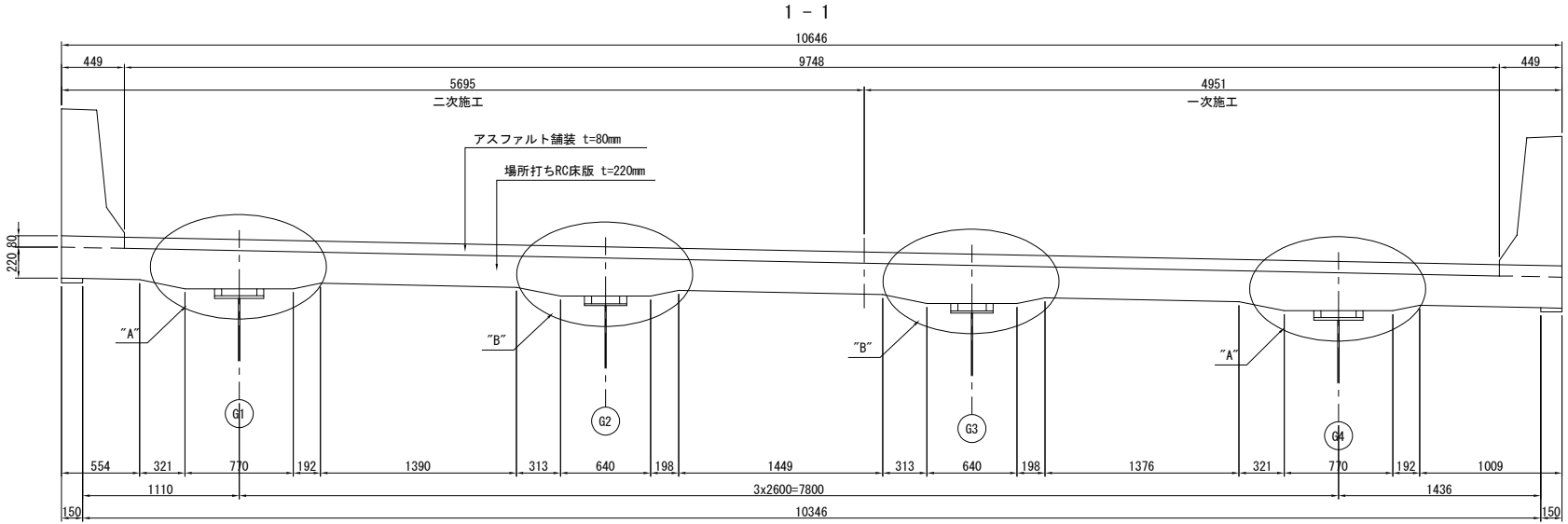
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川(下り左縁) A1～P2間仮設版床プレート工詳細図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	28 / 165
設計会社名	株式会社ネクス東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

注記

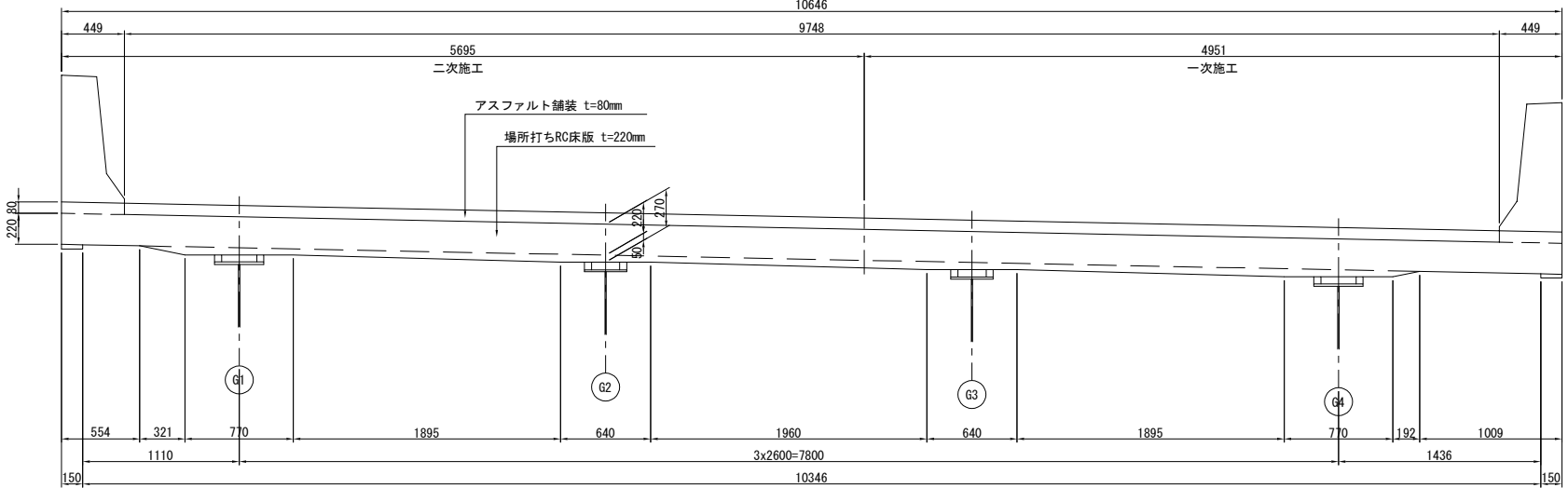
1. 特記なき材質はSM400Aとする。
2. 特記なきはスカーラップR35とする。
3. 印はトルシア形高力ボルトM22(S10T)を示す。

宮田川橋(下り線) A1～P2間場所打ちRC床版構造図(その1)

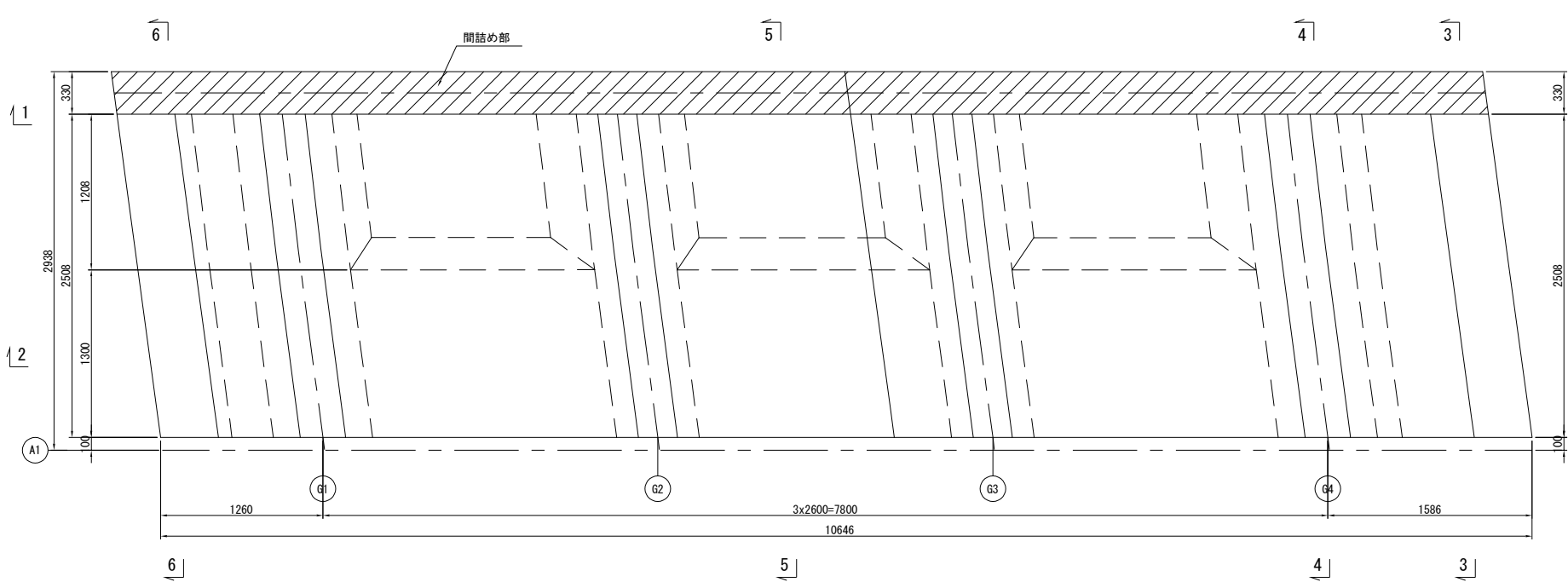
断面図【A1】 S=1:50



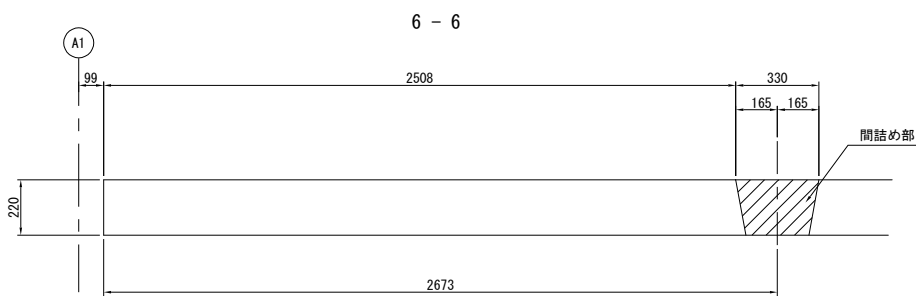
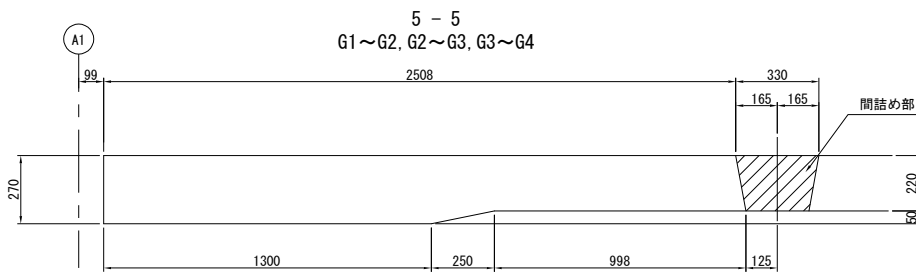
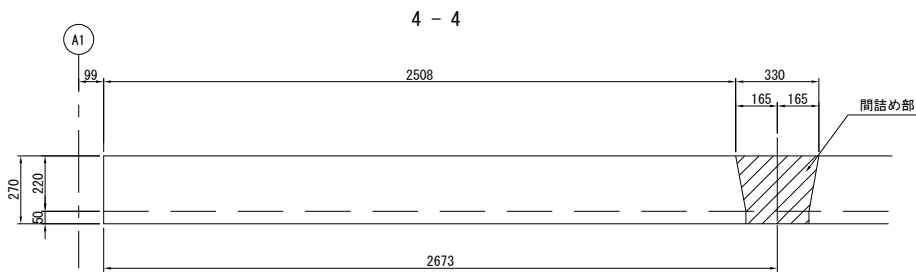
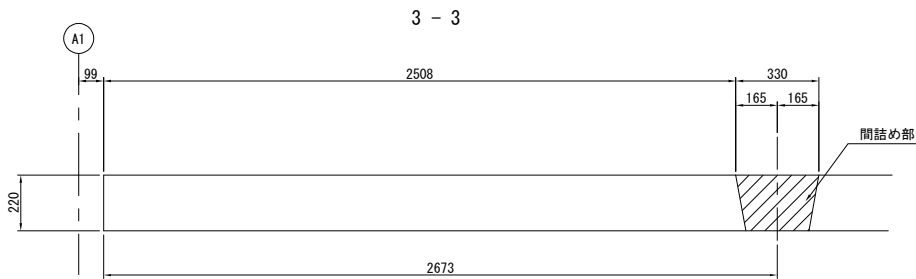
断面図【A1】 S=1:50



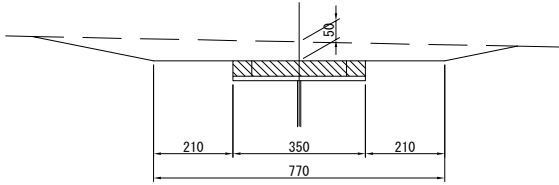
断面図【A1】 S=1:50



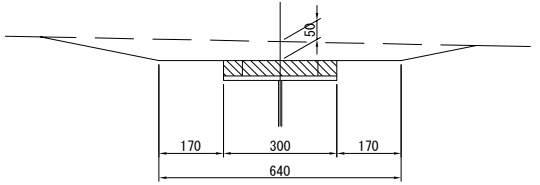
断面図 S=1:30



“A”部詳細図 S=1:20



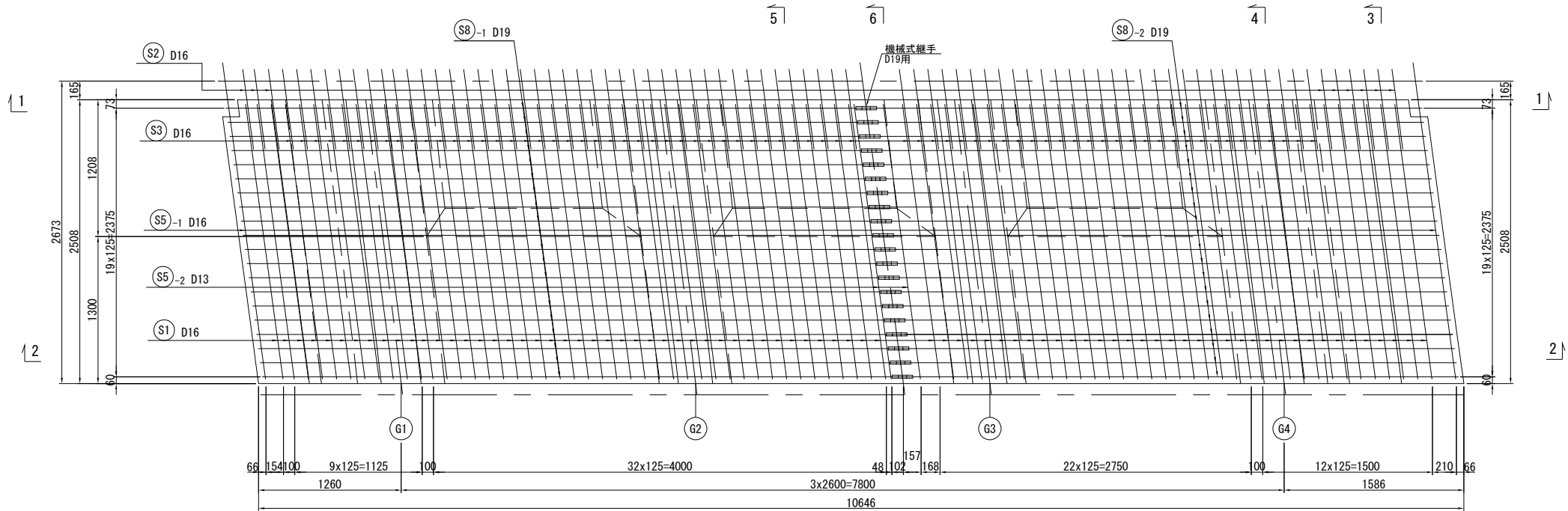
“B”部詳細図 S=1:20



常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間場所打ちRC床版構造図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	29 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図【A1】 S=1:50

上 面



下 面

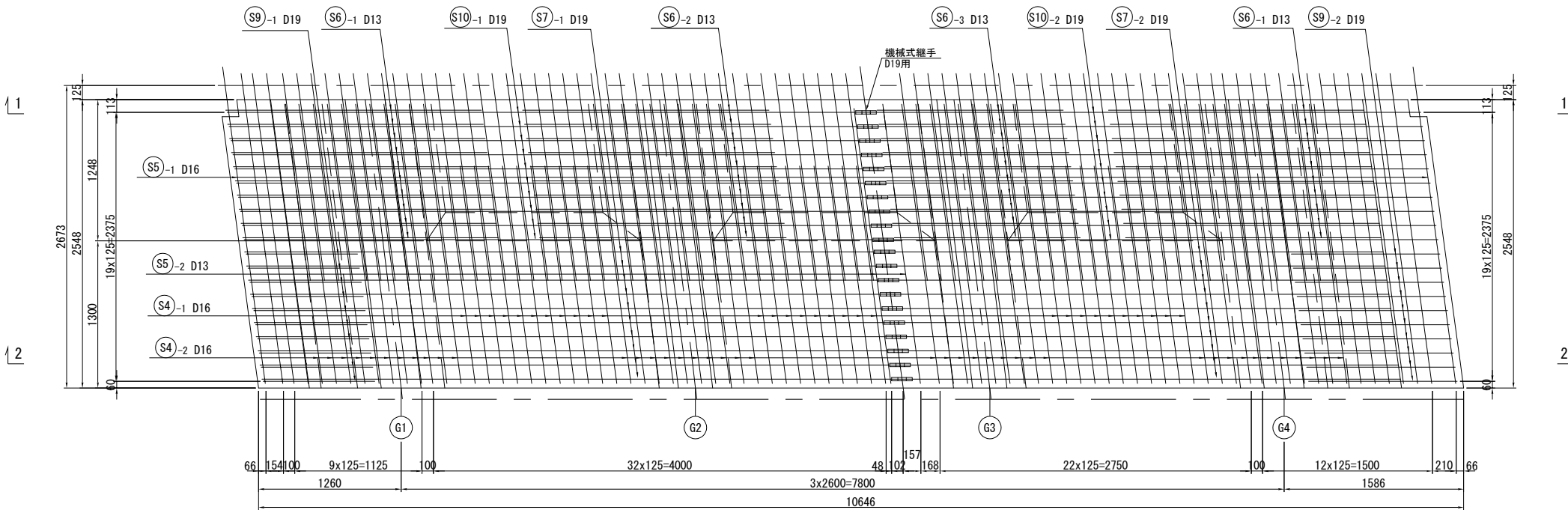
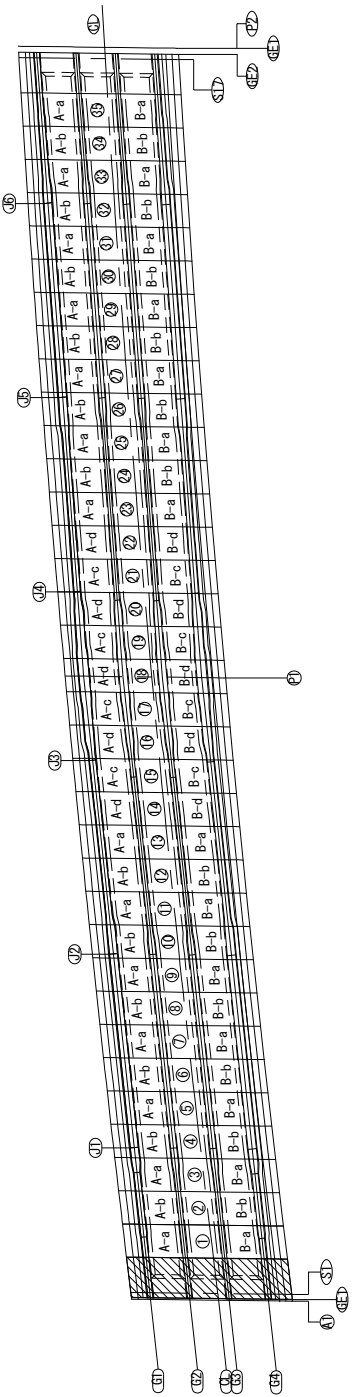


図 位 置



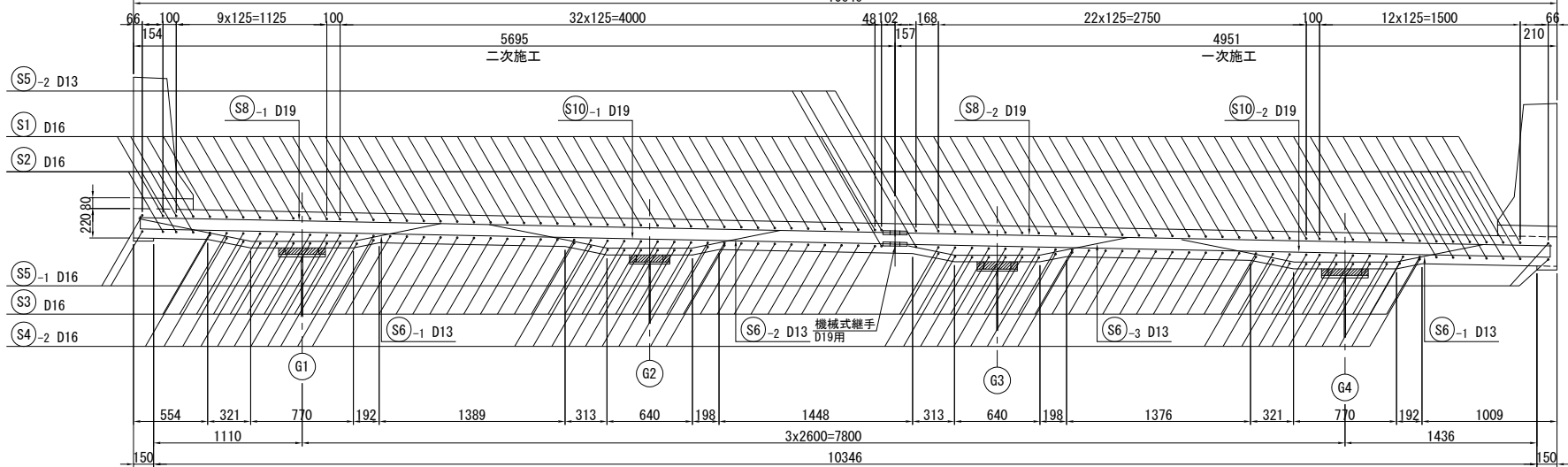
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	A1～P2間場所打ちRC床版配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	31 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

断面図【A1】 S=1:50

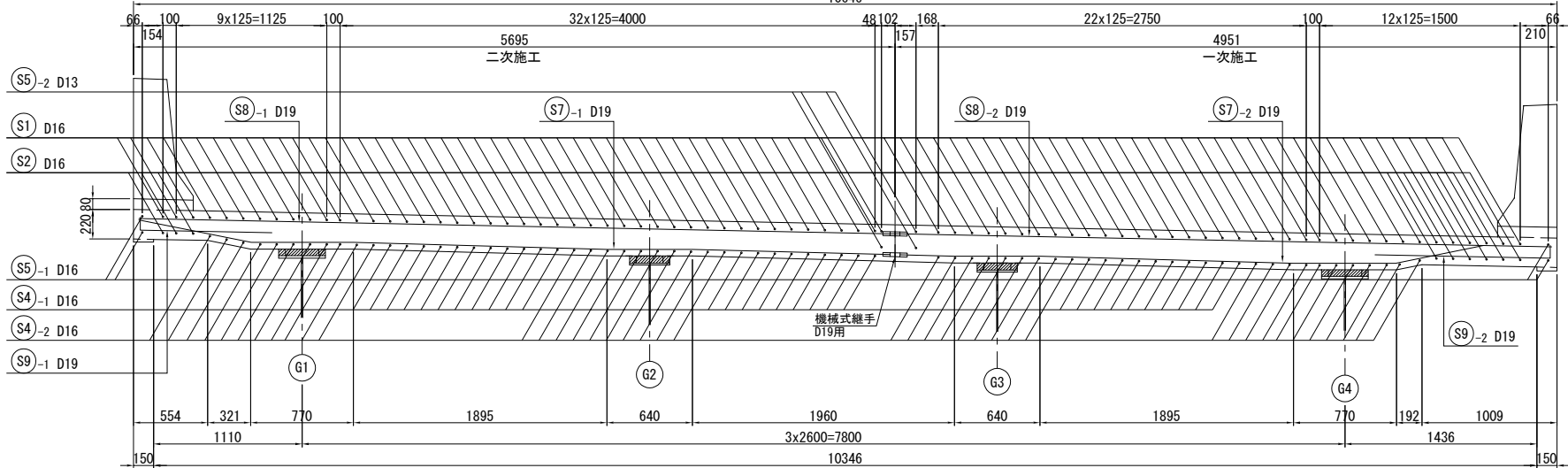
1 - 1 (橋台部)

10646

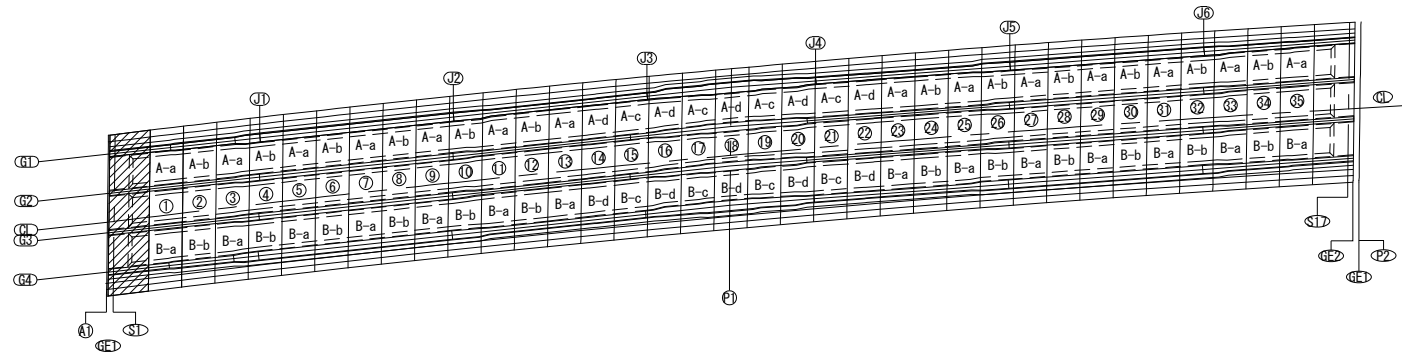


2 - 2 (桁端部)

10646

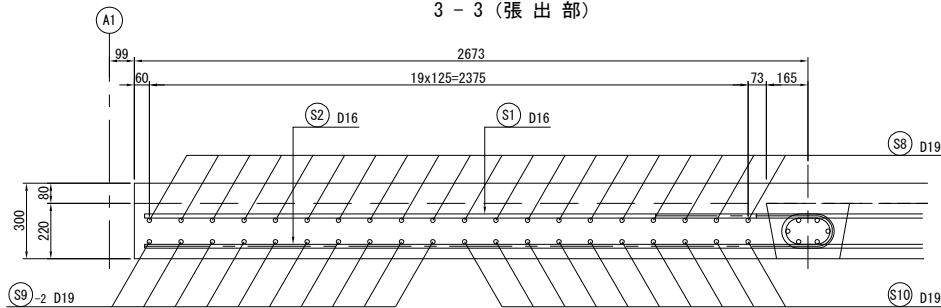


位置図

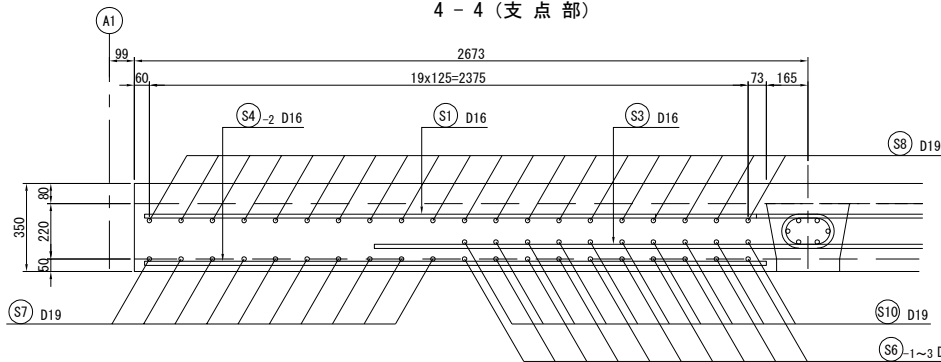


断面図 S=1:30

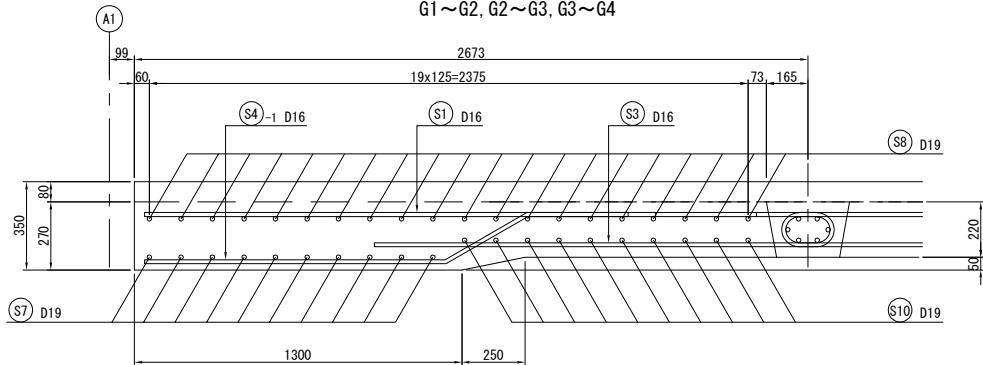
3 - 3 (張出部)



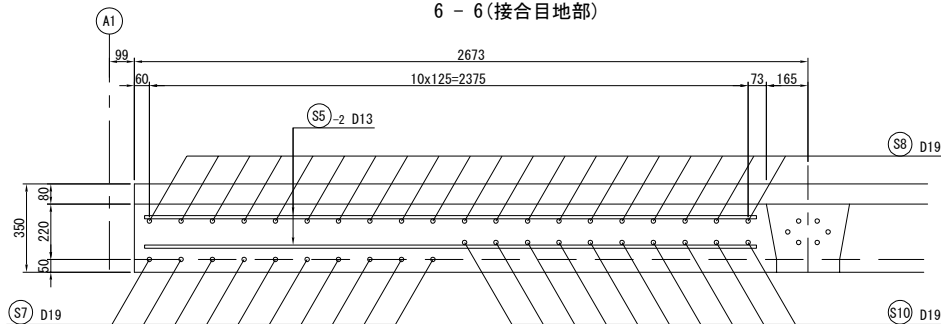
4 - 4 (支点部)



5 - 5
G1～G2, G2～G3, G3～G4

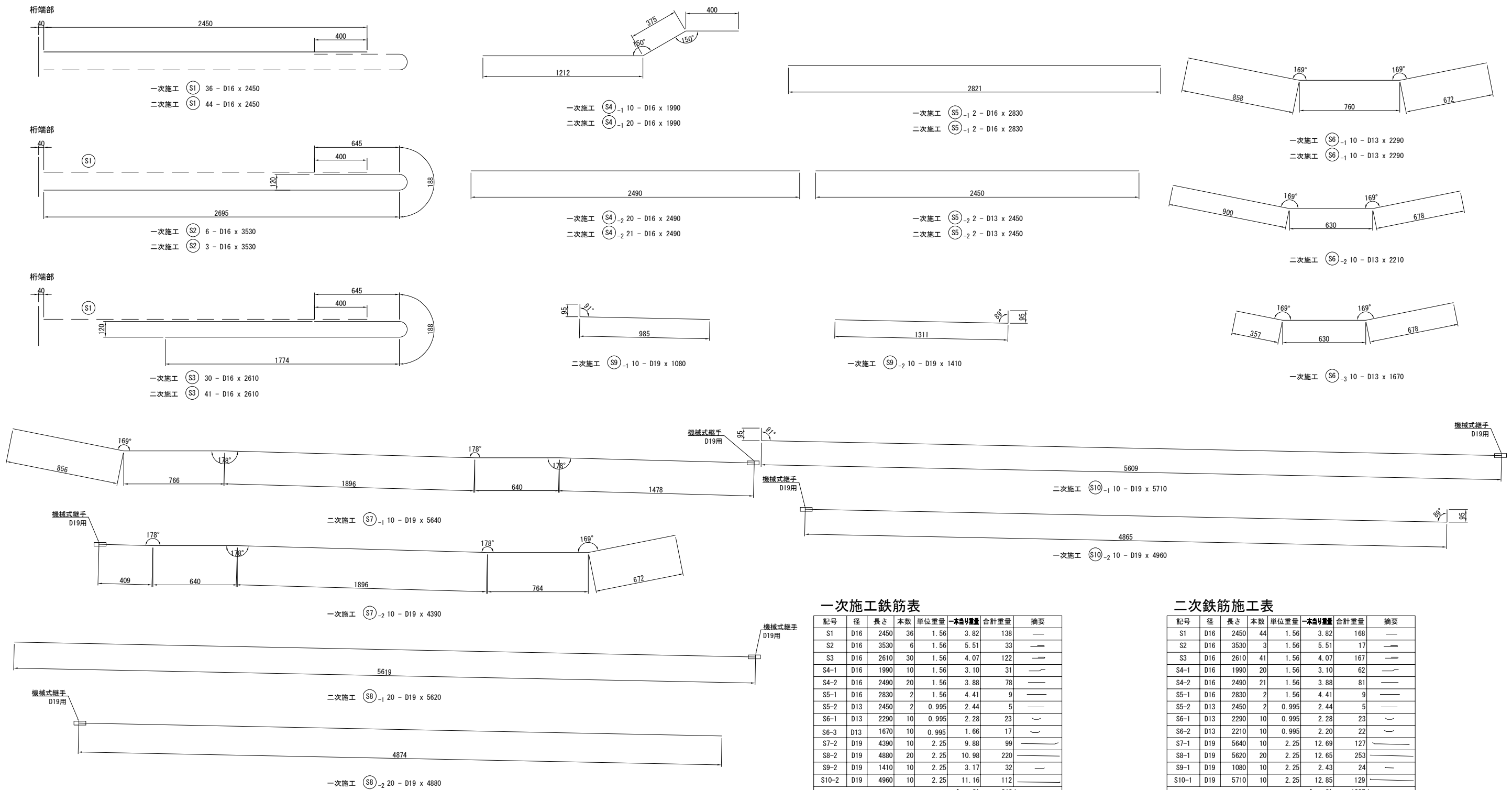


6 - 6 (接合目地部)

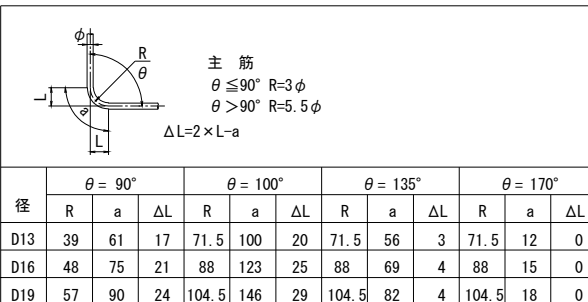


注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間場所打ちRC床版配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	32 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



鉄筋曲げ加工表



一次施工鉄筋表

[illegible]

二次鉄筋施工表

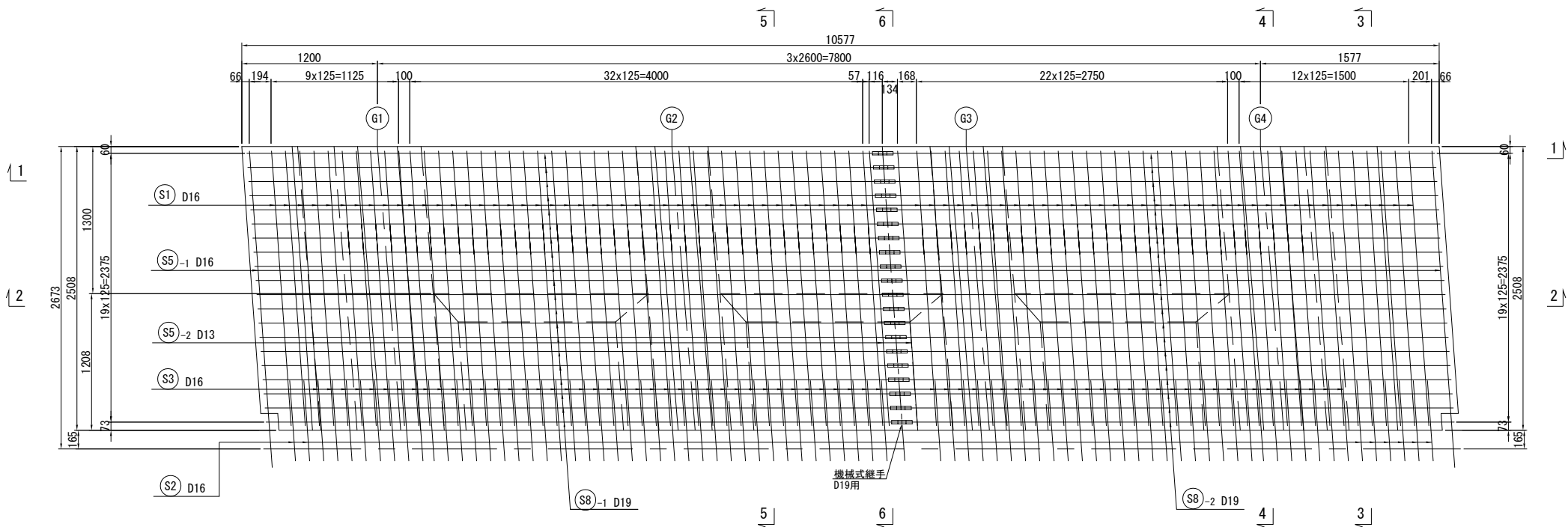
[illegible]

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間場所打ちRC床版配筋図 (その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	33 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

宮田川橋(下り線) A1～P2間場所打ちRC床版配筋図(その4)

平面図【P2】 S=1:50
上 面



下 面

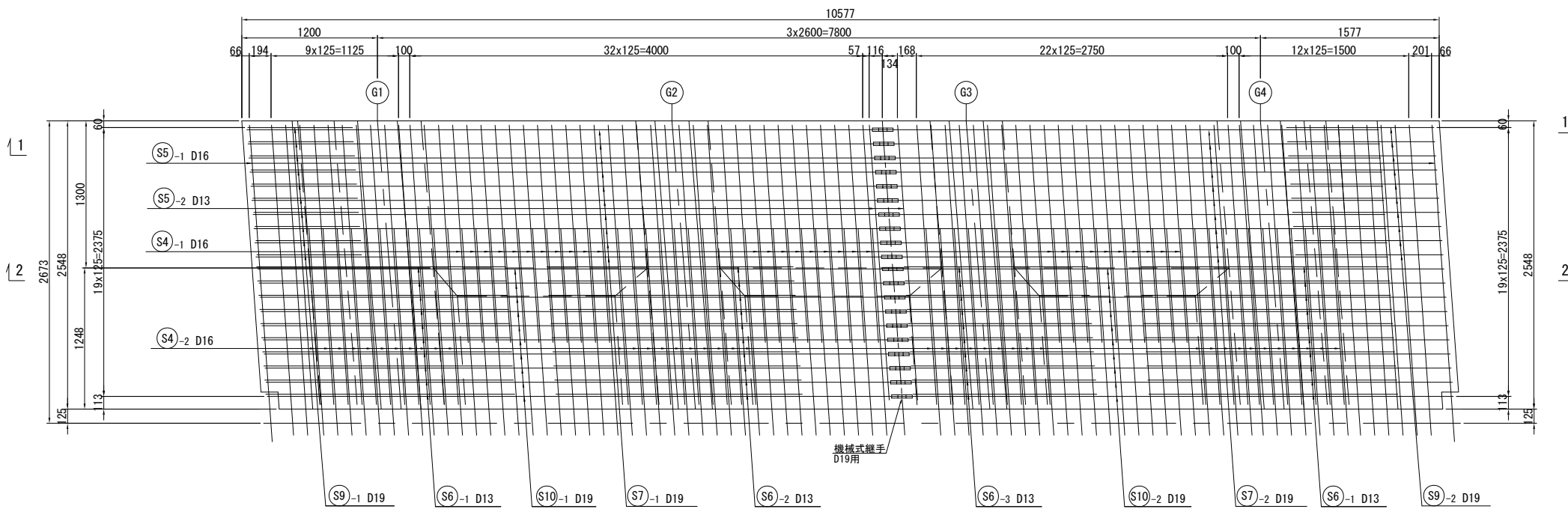
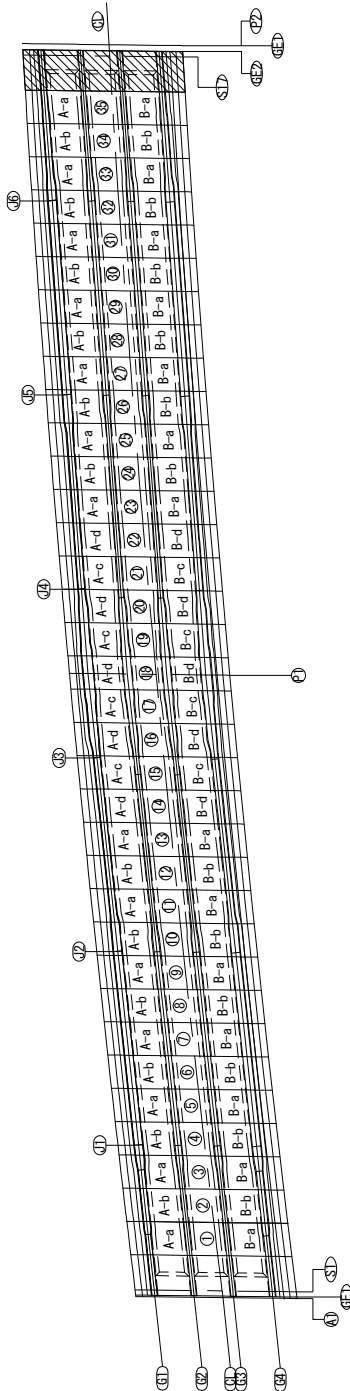


図 置 位



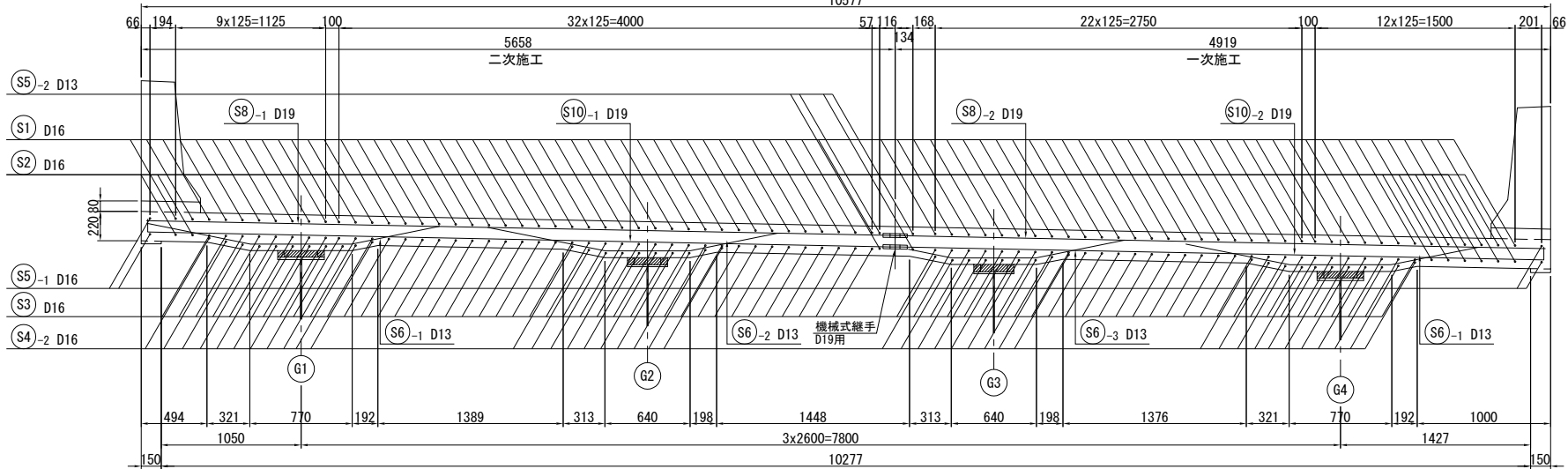
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	A1～P2間場所打ちRC床版配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	34 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

断面図【P2】 S=1:50

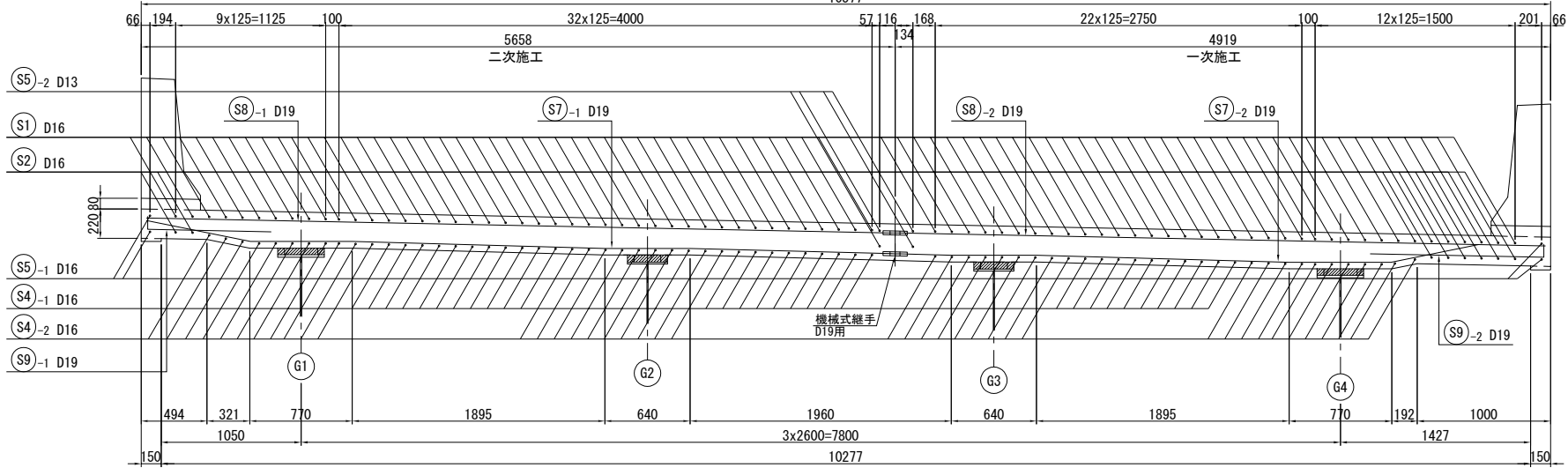
1 - 1 (橋台部)

10577

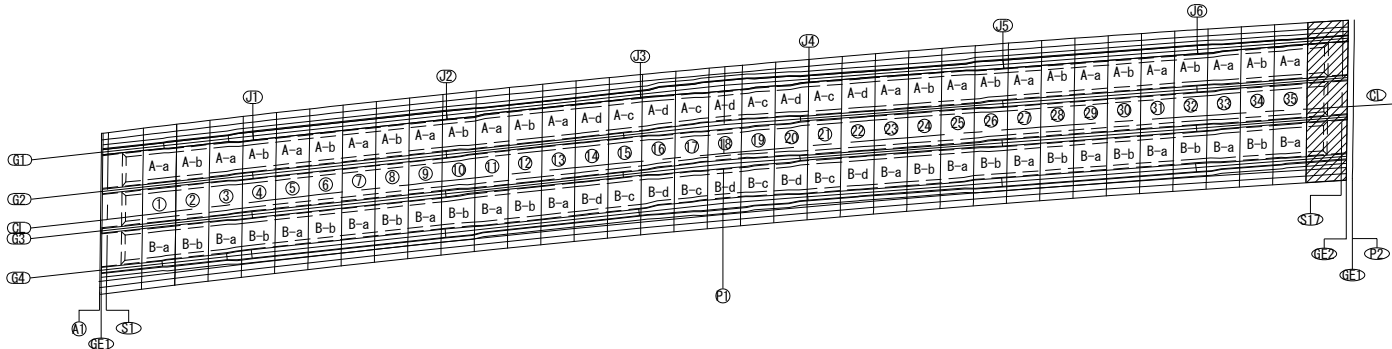


2 - 2 (桁端部)

10577

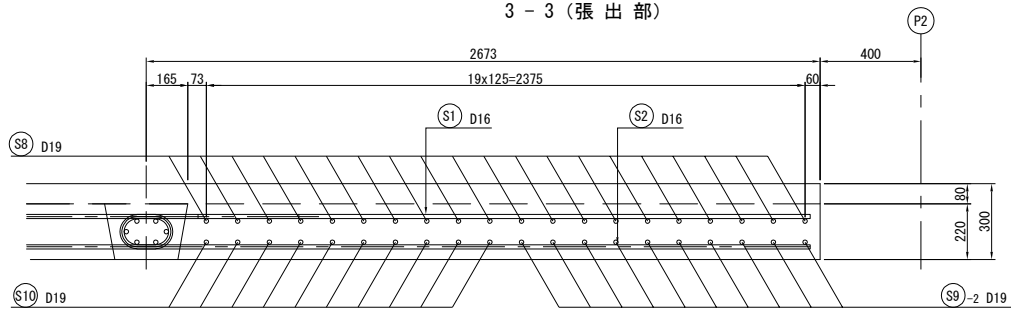


位置図

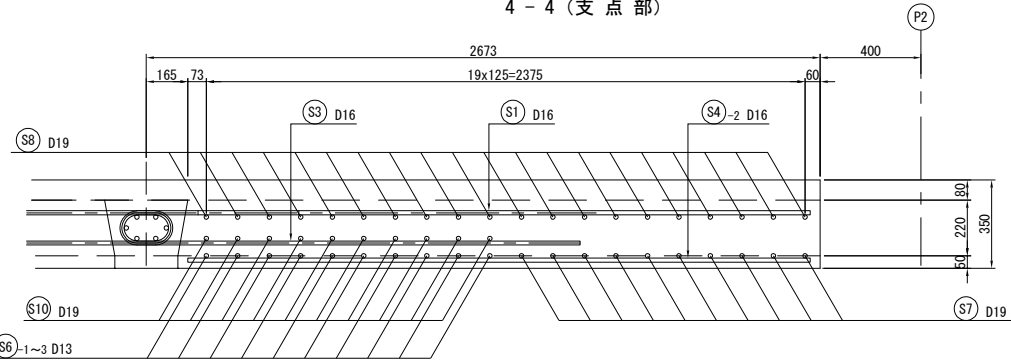


断面図 S=1:30

3 - 3 (張出部)

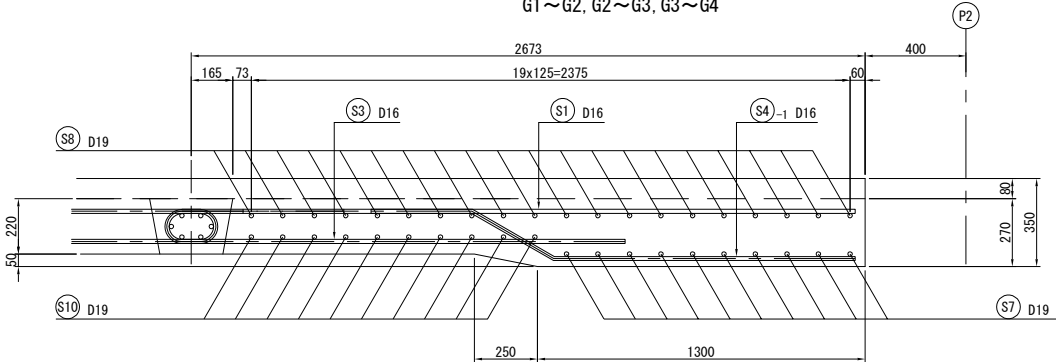


4 - 4 (支点部)

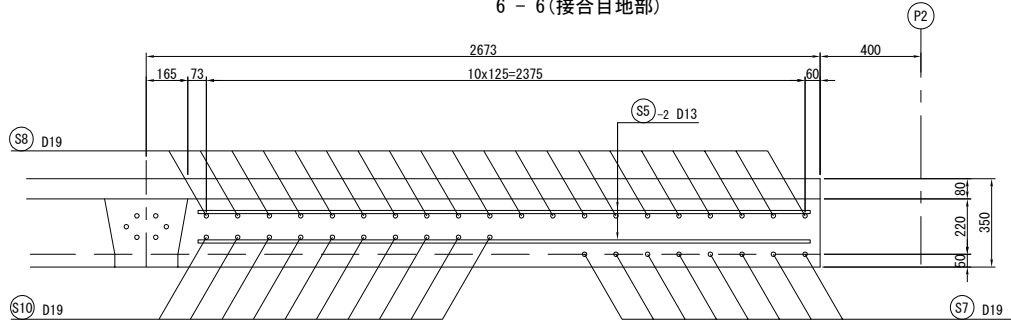


5 - 5

G1～G2, G2～G3, G3～G4

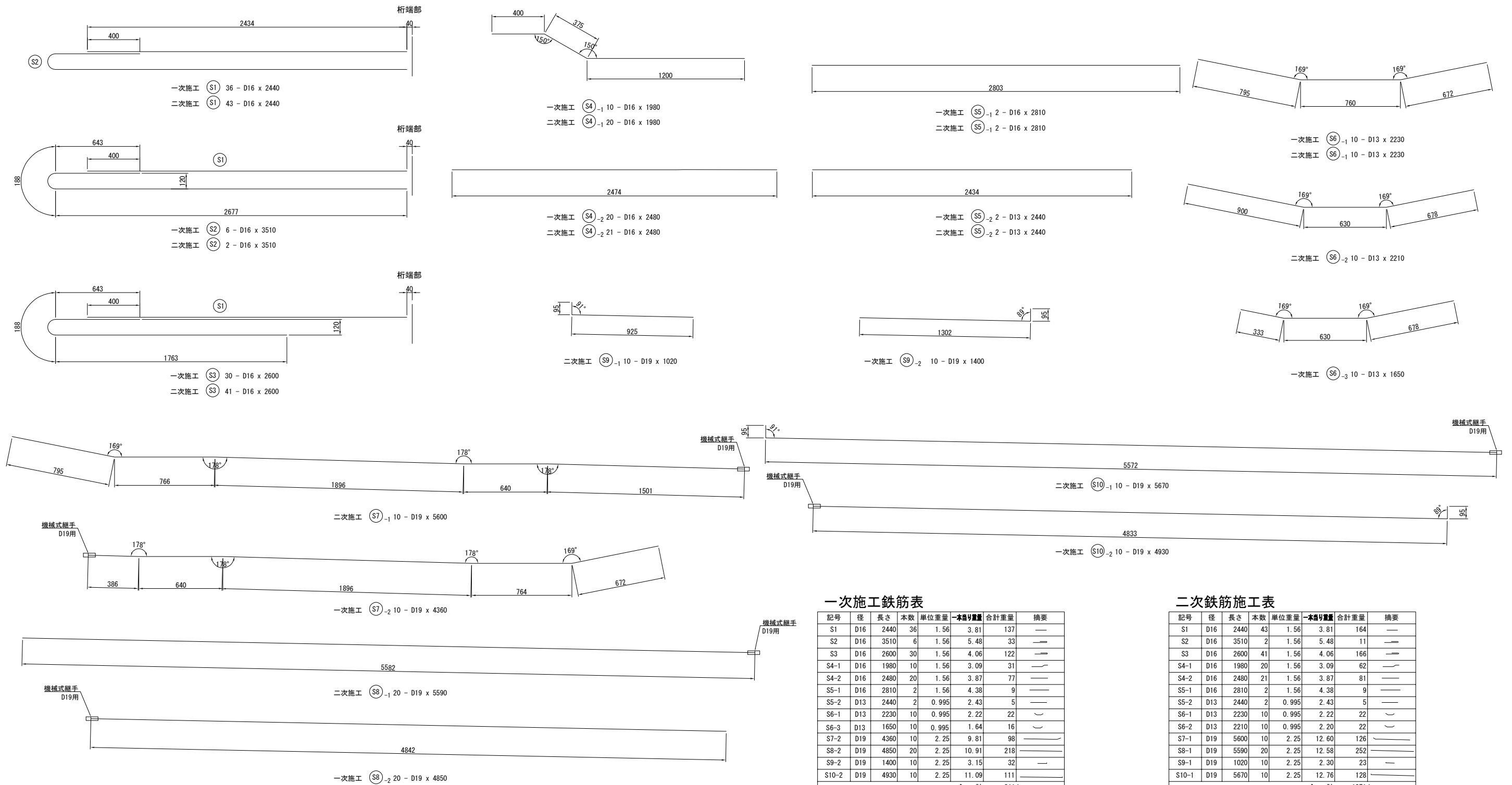


6 - 6 (接合目地部)

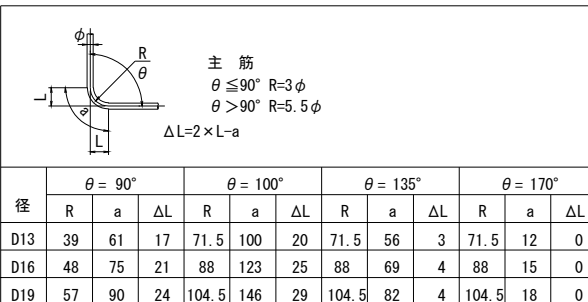


注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間場所打ちRC床版配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	35 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



鉄筋曲げ加工表



一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量 —本あたり重量	合計重量	摘要
S1	D16	2440	36	1.56	3.81	137 —
S2	D16	3510	6	1.56	5.48	33 —
S3	D16	2600	30	1.56	4.06	122 —
S4-1	D16	1980	10	1.56	3.09	31 —
S4-2	D16	2480	20	1.56	3.87	77 —
S5-1	D16	2810	2	1.56	4.38	9 —
S5-2	D13	2440	2	0.995	2.43	5 —
S6-1	D13	2230	10	0.995	2.22	22 —
S6-3	D13	1650	10	0.995	1.64	16 —
S7-2	D19	4360	10	2.25	9.81	98 —
S8-2	D19	4850	20	2.25	10.91	218 —
S9-2	D19	1400	10	2.25	3.15	32 —
S10-2	D19	4930	10	2.25	11.09	111 —
合 計					911 kg	
D13 (SD345)					43 kg	
D16 (SD345)					409 kg	
D19 (SD345)					459 kg	
機械式継手 D19用					40 組	

二次鉄筋施工表

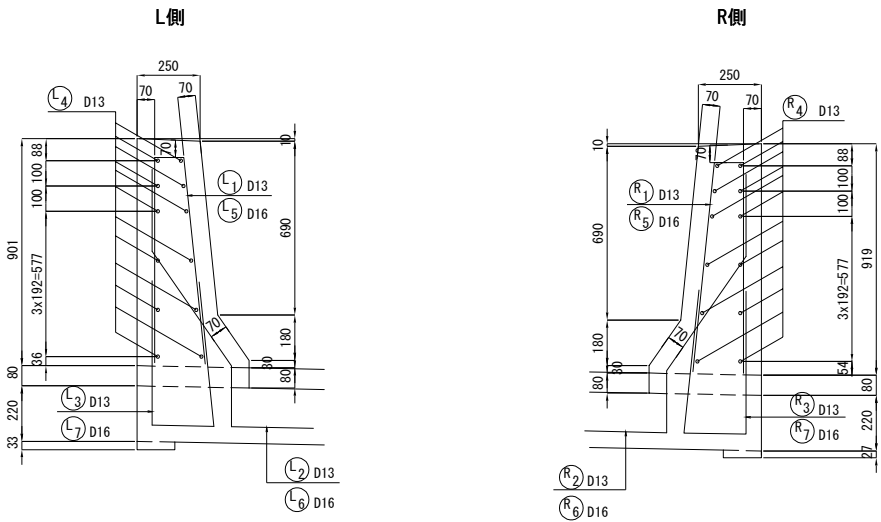
[illegible]

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

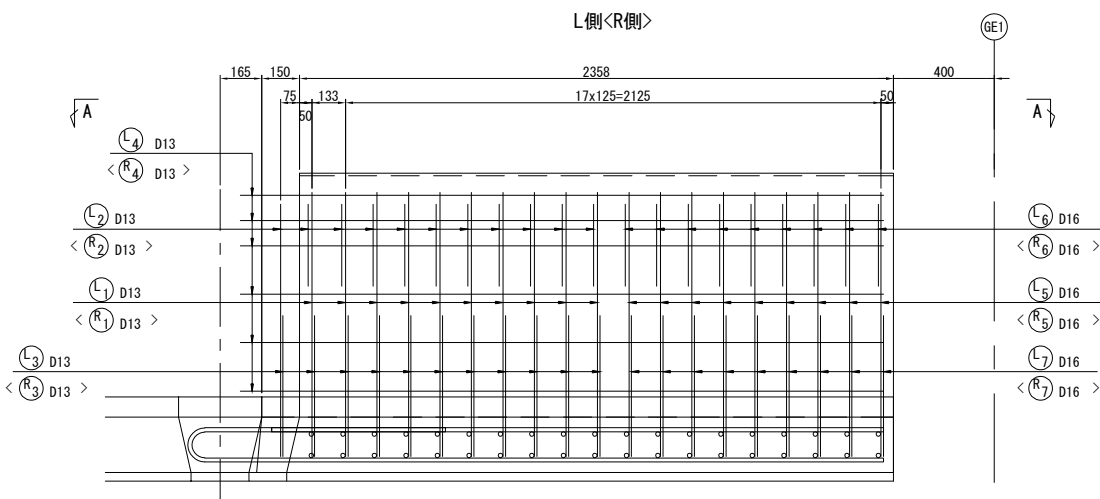
常設自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間増設打込RC床版配筋図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	36 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P2側

壁高欄断面図 S=1:30



壁高欄側面図 S=1:30



壁高欄二次施工鉄筋表

(一枚当り)

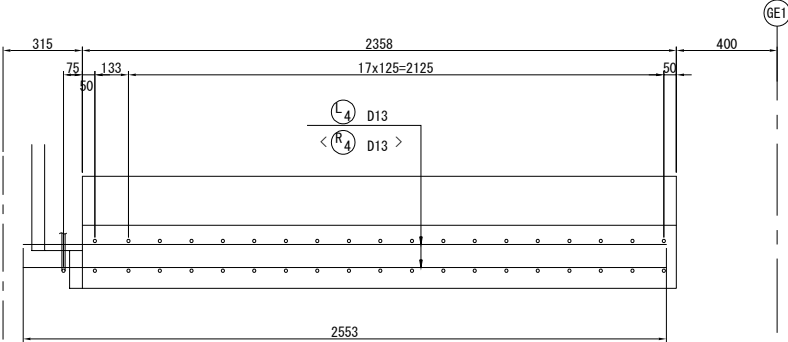
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
L1	D13	1760	10	0.995	1.75	18	∥
L2	D13	1430	11	0.995	1.42	16	∖
L3	D13	1380	11	0.995	1.37	15	∪
L4	D13	2560	12	0.995	2.55	31	—
L5	D16	1760	9	1.56	2.75	25	∥
L6	D16	1580	9	1.56	2.46	22	∖
L7	D16	1530	9	1.56	2.39	22	∪
合 計						149 kg	
エポキシ樹脂鉄筋				D13 (SD345)		80 kg	
				D16 (SD345)		69 kg	

壁高欄一次施工鉄筋表

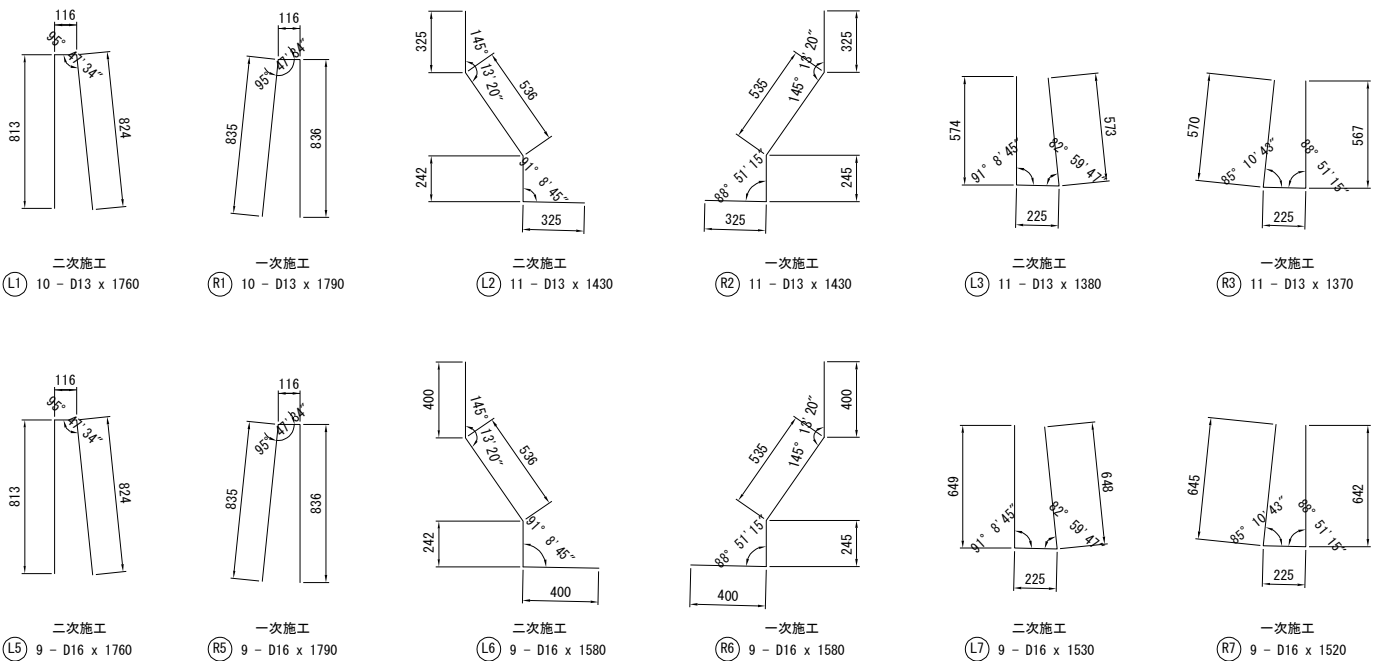
(一枚当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
R1	D13	1790	10	0.995	1.78	18	∥
R2	D13	1430	11	0.995	1.42	16	∖
R3	D13	1370	11	0.995	1.36	15	∪
R4	D13	2560	12	0.995	2.55	31	—
R5	D16	1790	9	1.56	2.79	25	∥
R6	D16	1580	9	1.56	2.46	22	∖
R7	D16	1520	9	1.56	2.37	21	∪
合 計						148 kg	
エポキシ樹脂鉄筋				D13 (SD345)		80 kg	
				D16 (SD345)		68 kg	

A - A



鉄筋加工図 S=1:40



鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

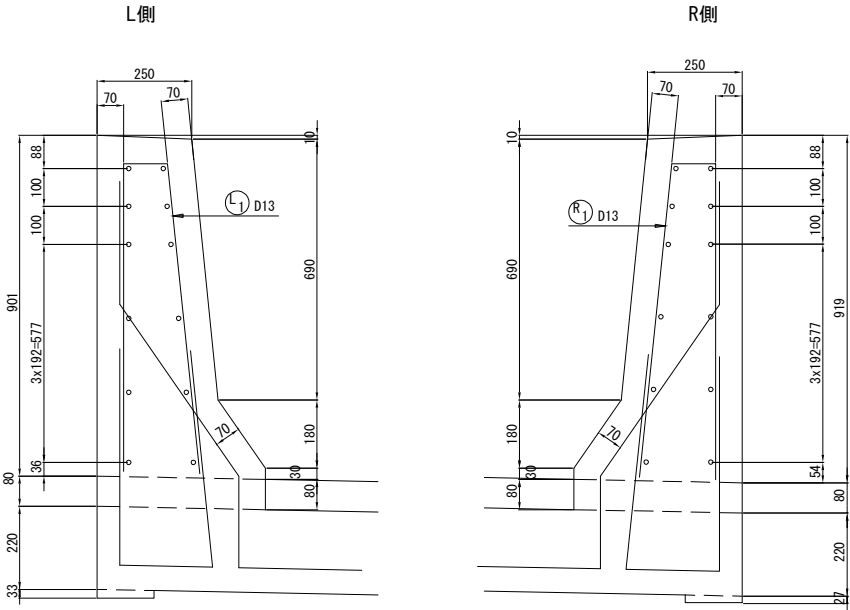
$\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0

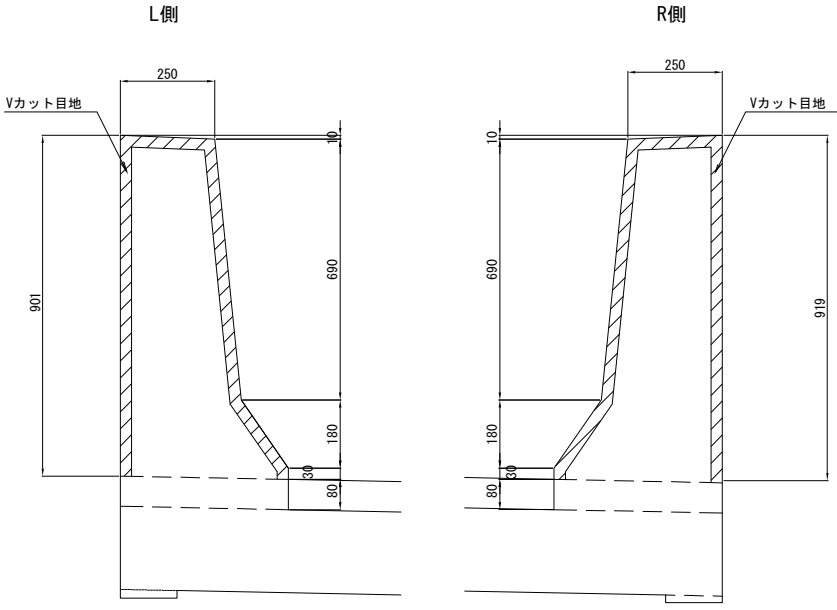
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間場所打ち部壁高欄詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	38 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

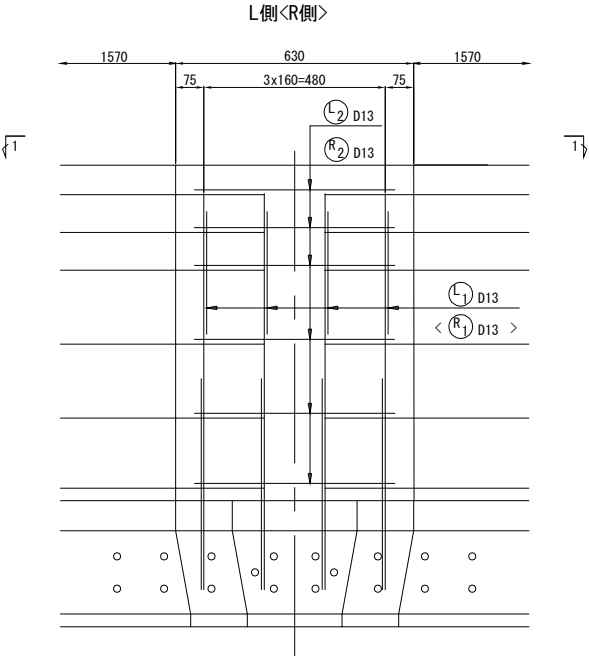
壁高欄間詰め部断面図 S=1:20



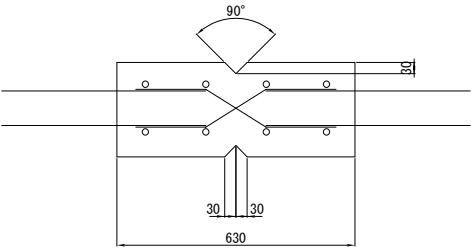
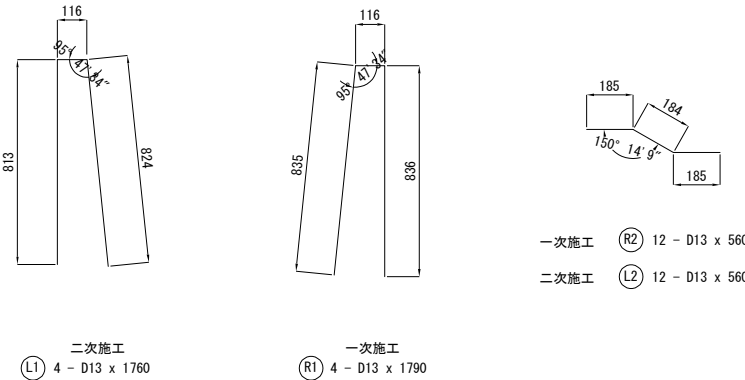
壁高欄間詰め部断面図 S=1:20



壁高欄間詰め部側面図 S=1:20



鉄筋加工図 S=1:30



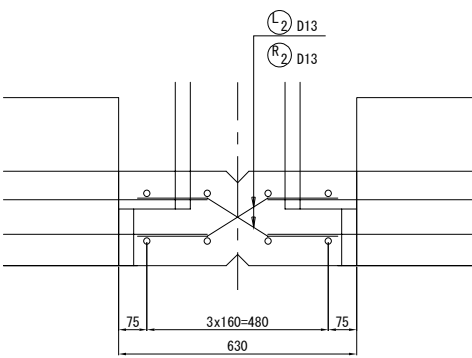
壁高欄二次施工鉄筋表 (一枚当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
R1	D13	1760	4	0.995	1.75	7	Ⅱ
R2	D13	560	12	0.995	0.557	7	～
合 計						14 kg	
エポキシ樹脂鉄筋							
1箇所当り				箇所数			
D13	14 kg	×	36	=	504 kg		
合 計	14 kg	×	36	=	504 kg		

壁高欄一次施工鉄筋表 (一枚当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
L1	D13	1790	4	0.995	1.78	7	Ⅱ
L2	D13	560	12	0.995	0.557	7	～
合 計						14 kg	
エポキシ樹脂鉄筋							
1箇所当り				箇所数			
D13	14 kg	×	36	=	504 kg		
合 計	14 kg	×	36	=	504 kg		

1 - 1



鉄筋曲げ加工表

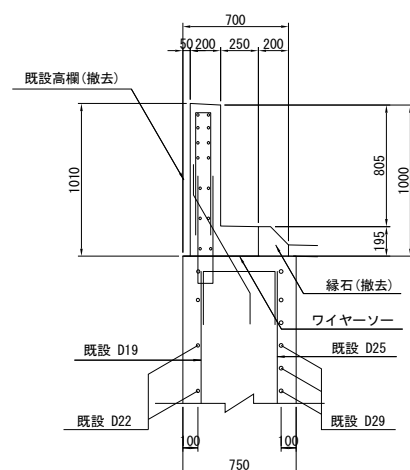
主 筋
 $\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$
 $\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$
 $\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0

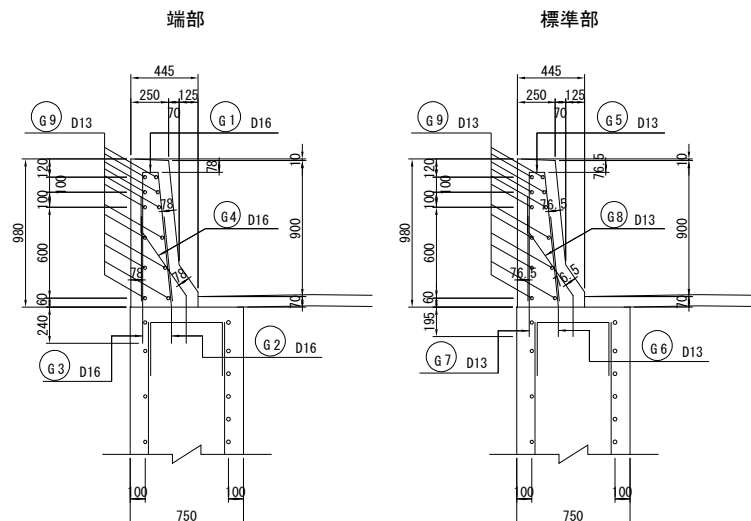
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間壁高欄間詰詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	39 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

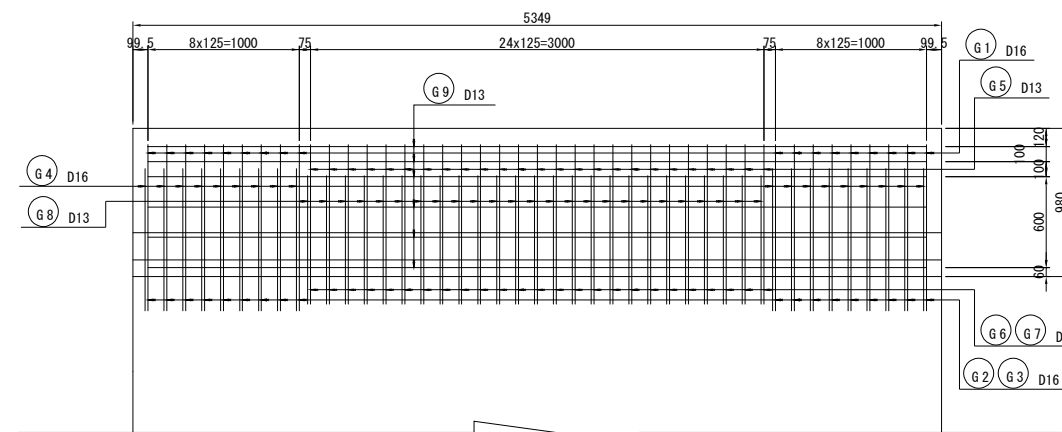
既設高欄詳細図 S=1:50



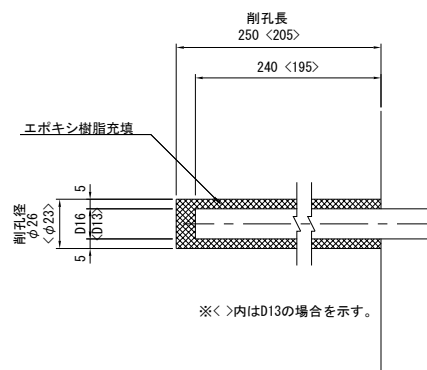
新設高欄詳細図 S=1:50



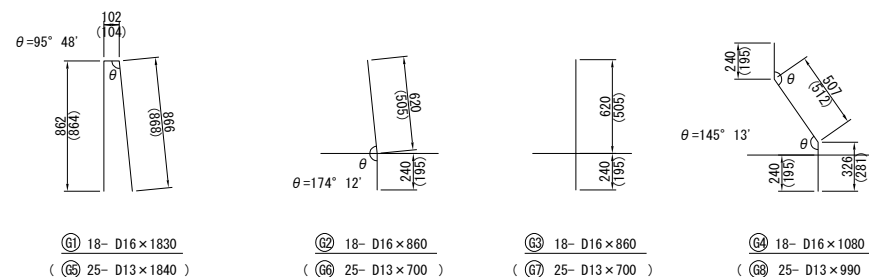
新設高欄配筋図 S=1:50



削孔詳細 S=1:4



鉄筋加工図 S=1:50



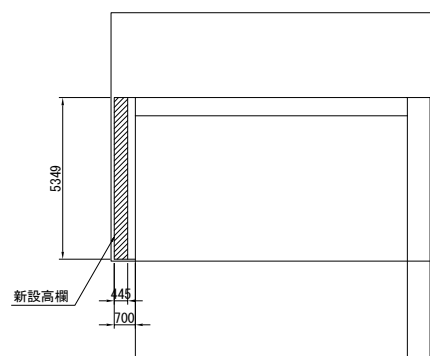
鉄筋表

種 別	径	長 (mm)	さ	本 数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘	要
G1	D16	1830	18		1.56	2.85	51	/	
G2	"	860	18		"	1.34	24	/	
G3	"	860	18		"	1.34	24	/	
G4	"	1080	18		"	1.68	30	/	
G5	D13	1840	25	0.995	1.83	46	/		
G6	"	700	25	"	0.697	17	/		
G7	"	700	25	"	0.697	17	/		
G8	"	990	25	"	0.985	25	/		
G9	"	5150	12	"	5.12	61	—		
							295 kg		
							D16	129 kg	
							D13	166 kg	
合 計							295 kg	(SD345)	

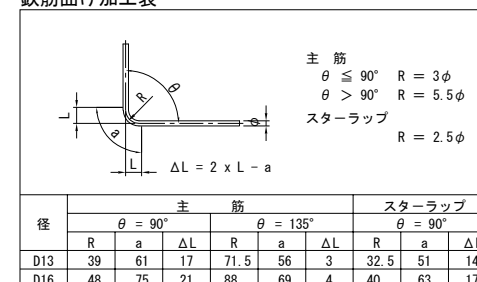
あと施工アンカ一定着工 数量表

削孔径	削孔長	本数	削孔方向	総削孔長
φ 26	L=250	54	下向き	0.25 × 54=13.50m
φ 23	L=205	75	下向き	0.205 × 75=15.375m

平面图 S=1:250



鉄筋曲げ加工表

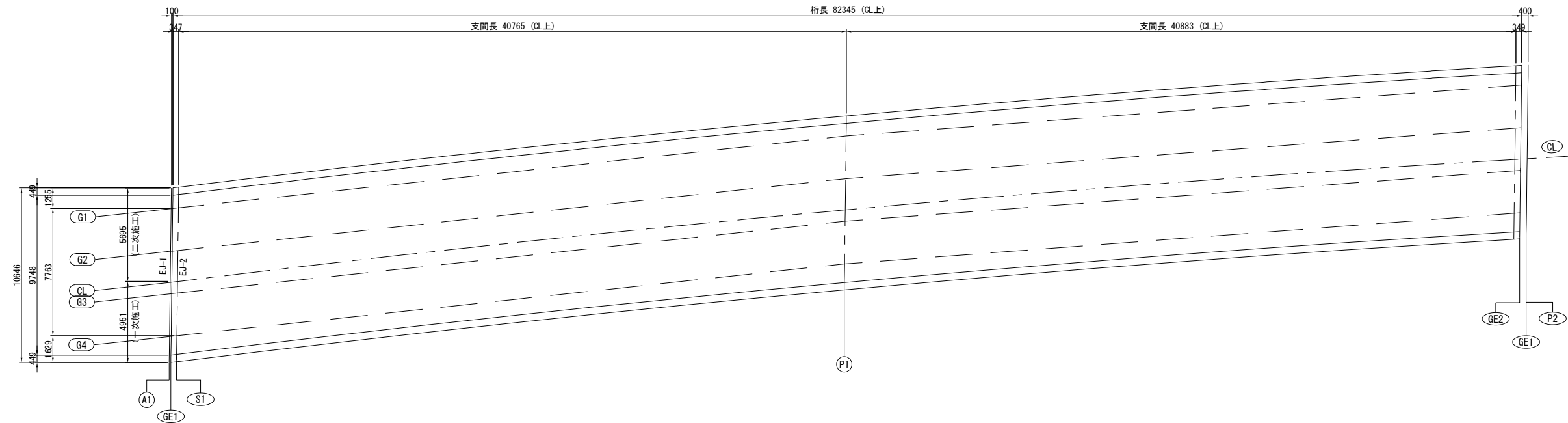


注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

1. 駅前上水工と下水道管渠築造工事			
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間橋台上壁高詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	40 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

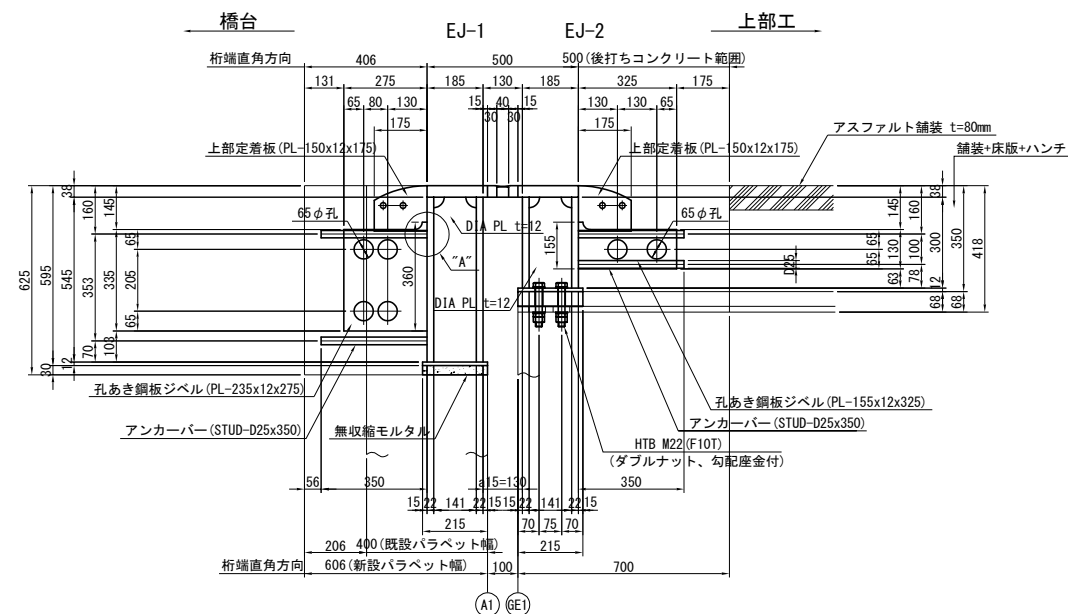
1. 取扱いには必ずこの取扱い説明書に従ってください。			
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間橋台上壁高欄詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	41 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面图 S=1:300



新設伸縮装置主桁間部断面図 S=1:25

A1部



伸縮装置(A1)数量表

項目	種別	単位	数量	備考
新設	A	kg	7.164	EJ-1.2

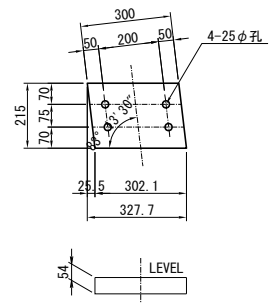
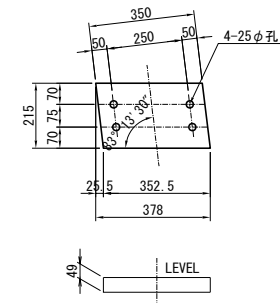
注記

1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 表記の既設構造寸法は完成図をもとに復元しているため、現地計測を実施後に部材制作を行うこと。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間伸縮装置詳細図(参考図)(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	42 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

G1, G4

G2, G3

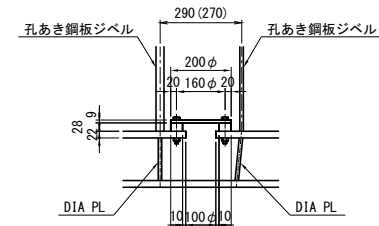
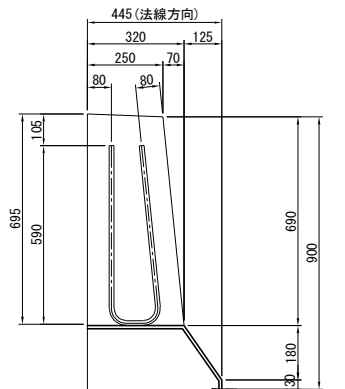
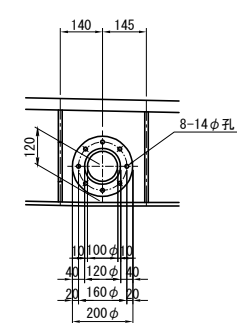


(1箇所当たり材料)
1-FILL PL 215x54x328(SS400)
4-HTB M22x125(ダブルナット、勾配座金付)(F10T)

ハンドホール詳細図 S=1:25

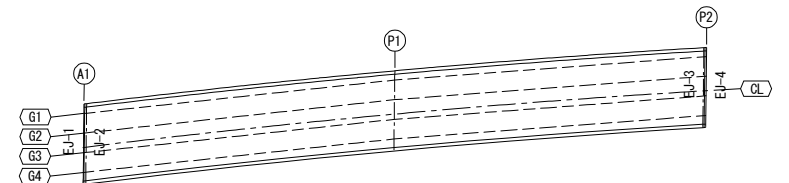
壁高欄アンカー筋詳細図 S=1:25

(製作数=8)



(1箇所当たり材料)
1-PL 200φx28
1-PL 200φx 9(SS400)
8-BN M12x75(SS400)

配置図



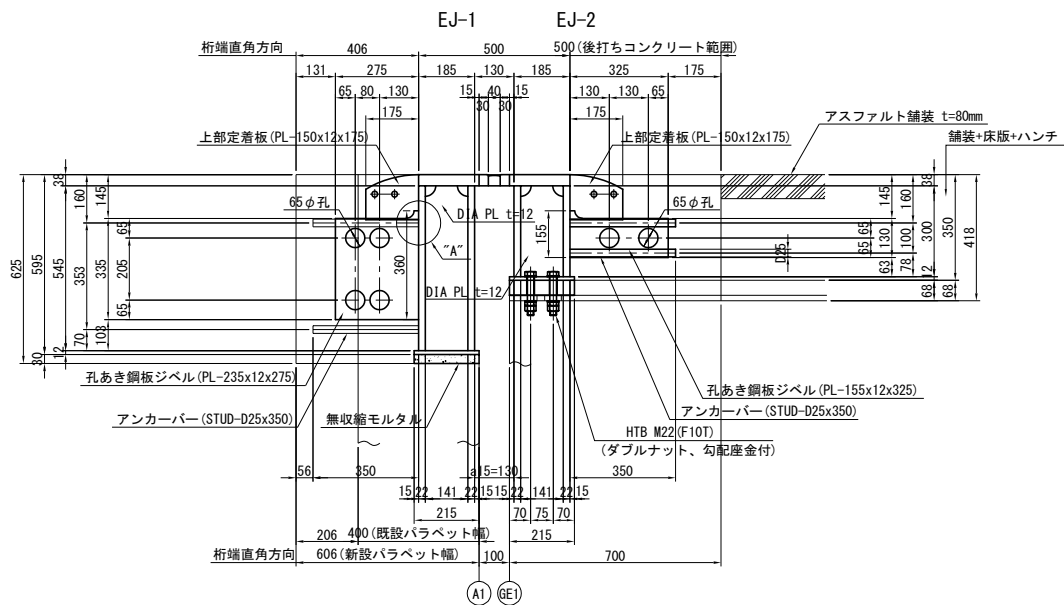
注記

1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 表記の既設構造寸法は完成図をもとに復元しているため、現地計測を実施後に部材制作を行うこと。

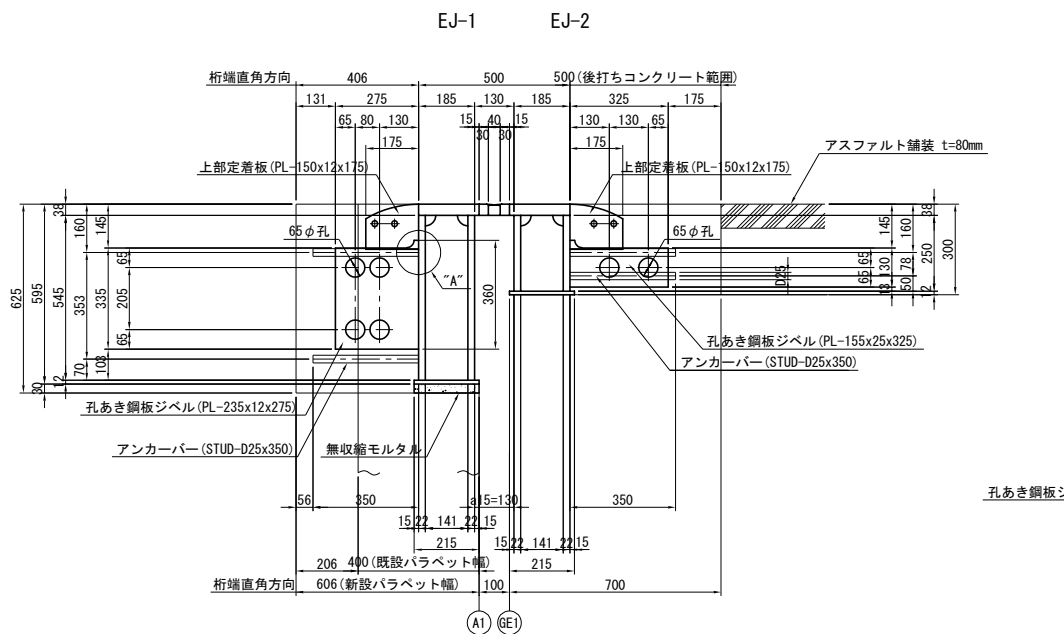
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） A1～P2間伸縮装置詳細図（参考図）（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	43 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

A1部

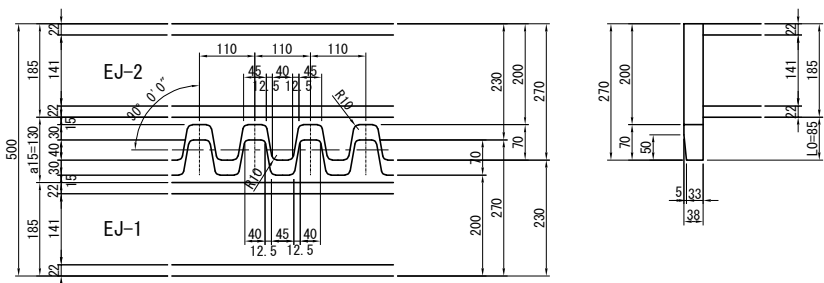
主桁間部断面図



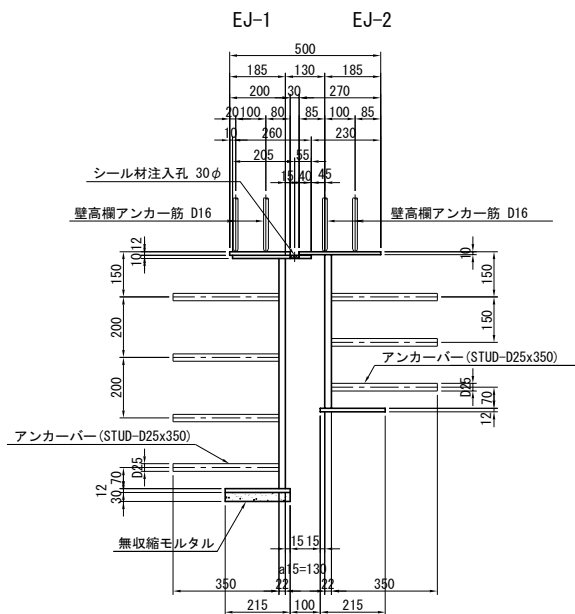
張出し部断面図



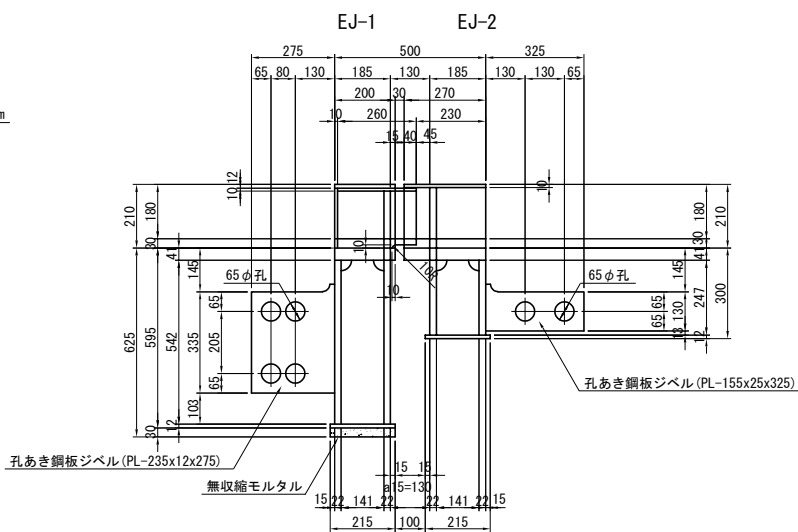
フィンガー詳細図 S=1:15



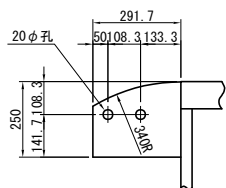
地覆部断面図



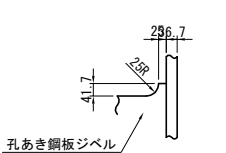
地覆立上り部断面図



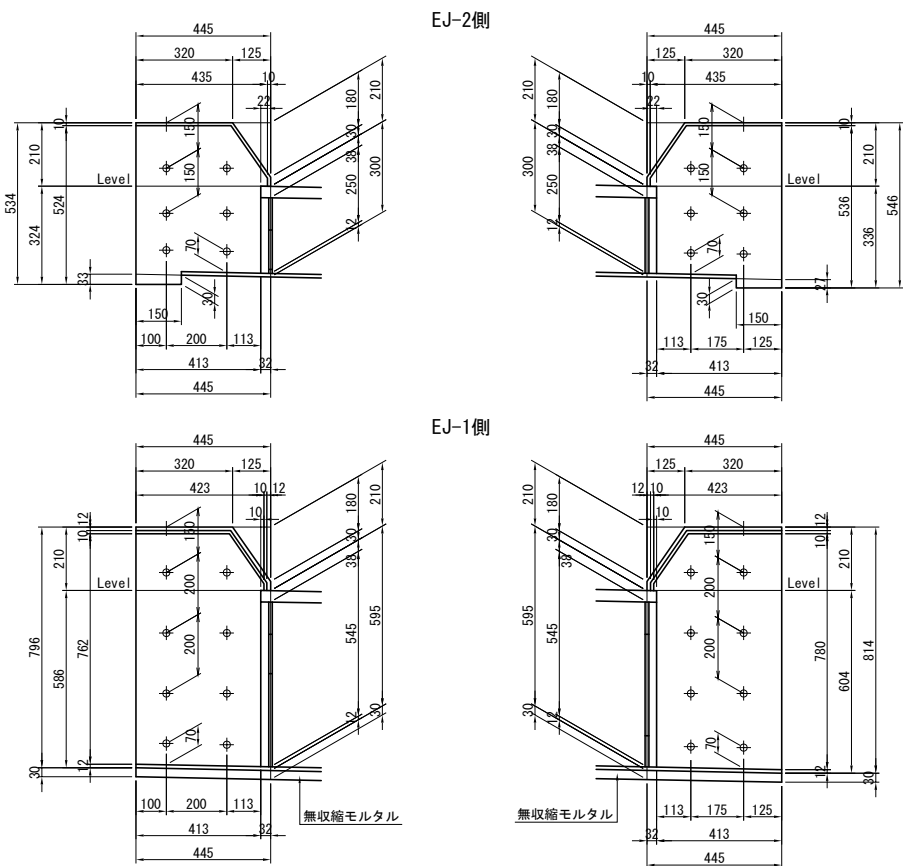
上部定着板詳細図 S=1:15



“A”部詳細図 S=1:15

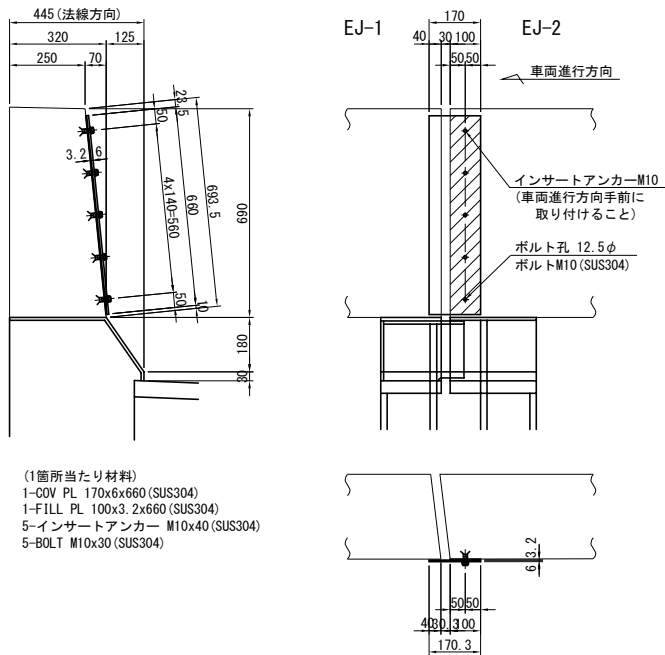


地覆部詳細図

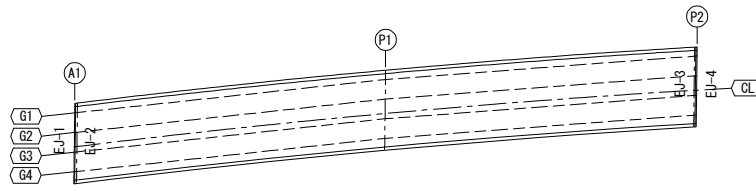


壁高欄塞ぎ板詳細図

(製作数=2)



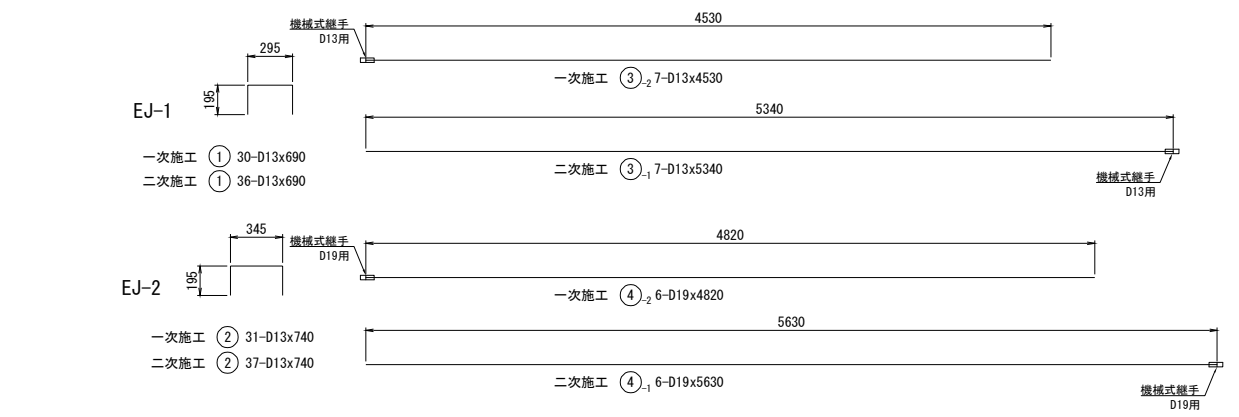
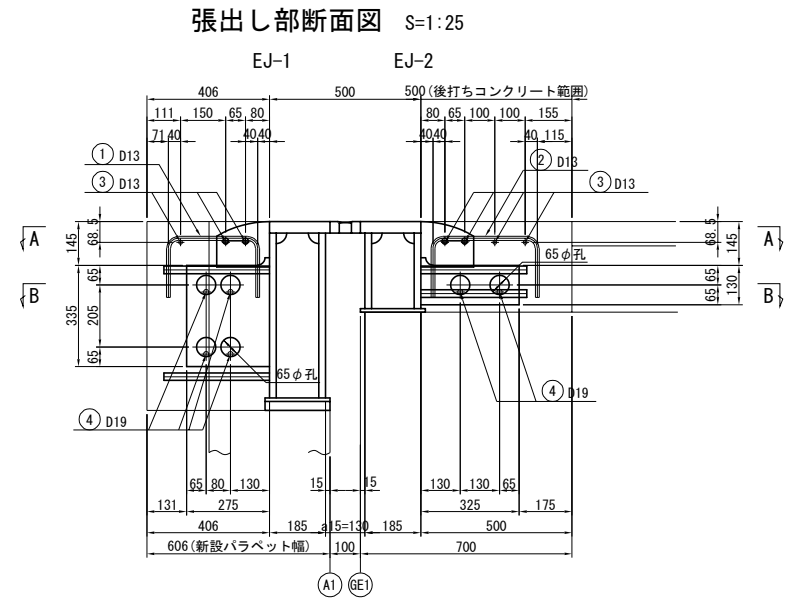
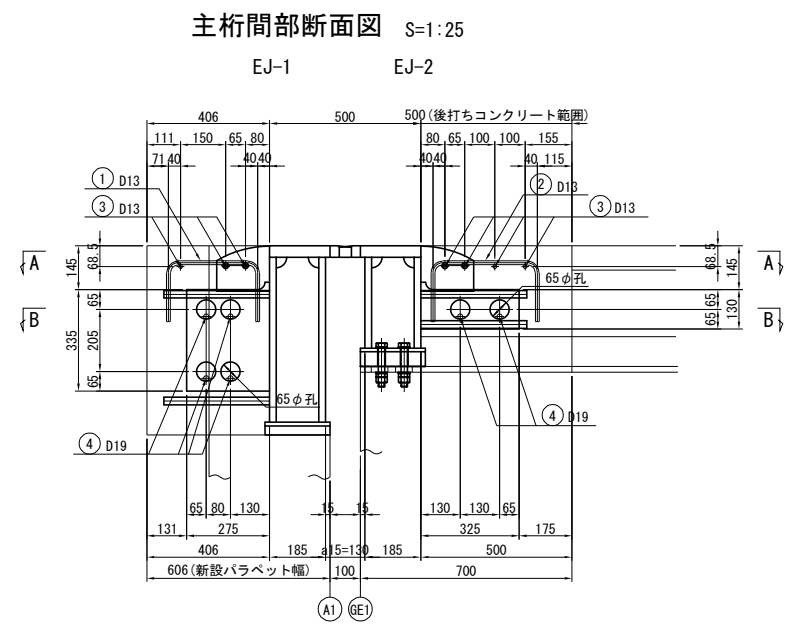
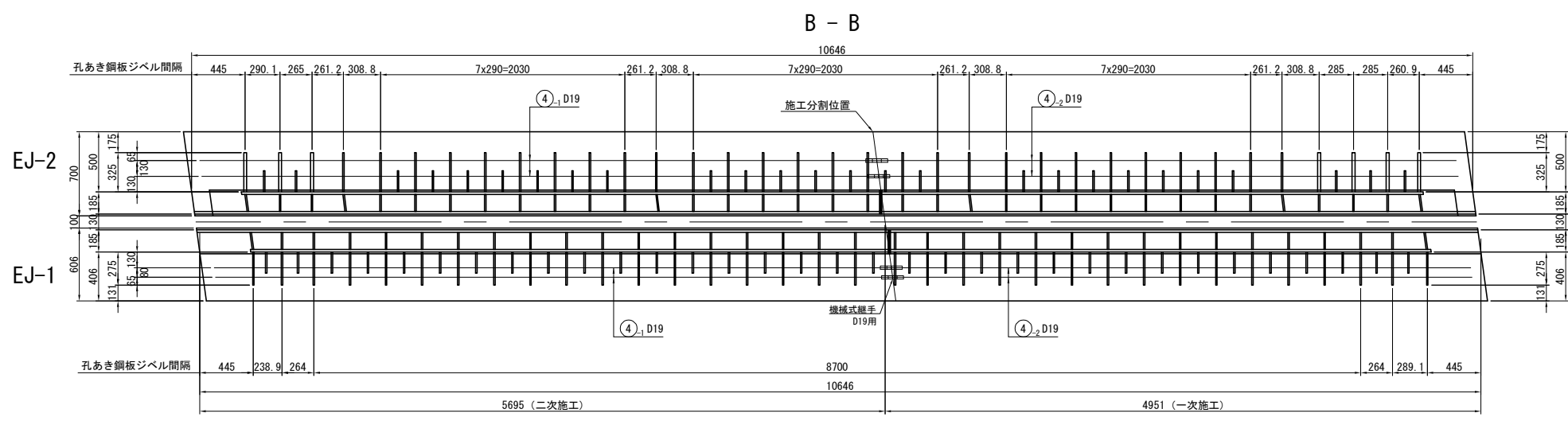
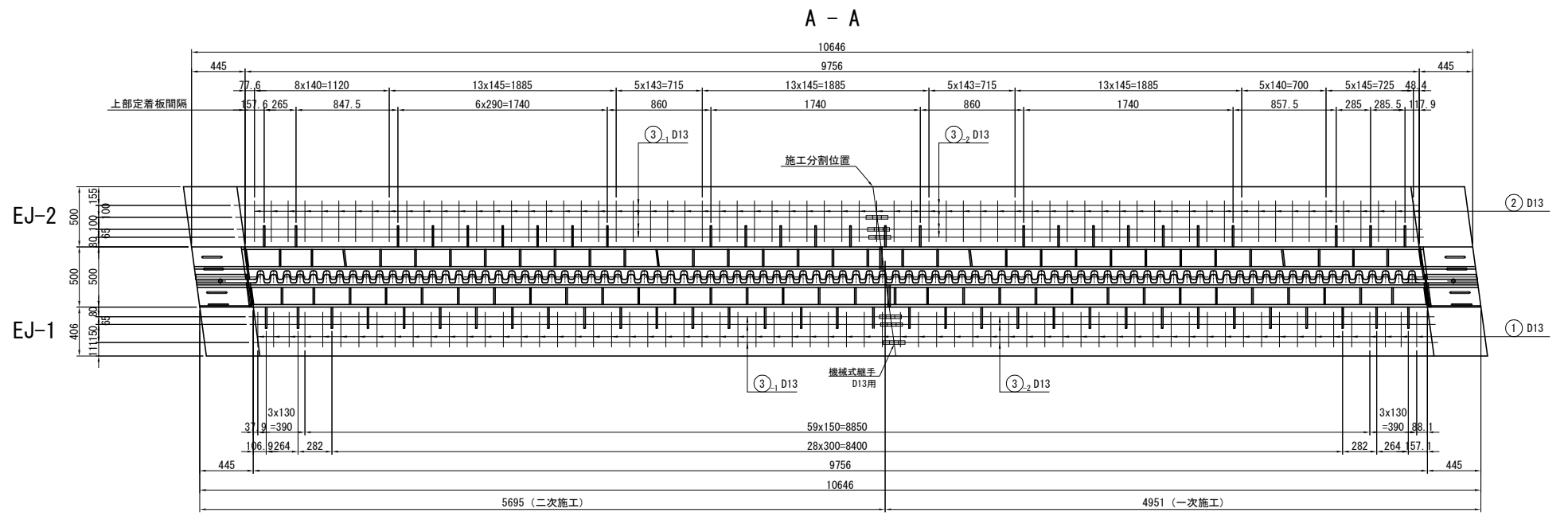
配置図



注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
3. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1～P2間伸縮装置詳細図(参考図)(その3)
縮尺	図示 図面番号 44 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

A1部



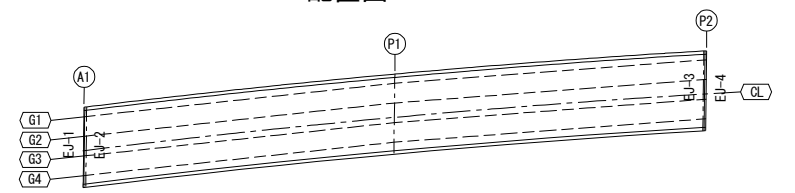
一次施工鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
1	D13	690	30	0.995	0.69	21	□
2	D13	740	31	0.995	0.74	23	□
3-2	D13	4530	7	0.995	4.51	32	—
4-2	D19	4820	6	2.250	10.85	66	—
合計							142 Kg
鉄筋質量 D13(SD345) :							76 Kg
D19(SD345) :							66 Kg
機械式継手 D13用 :							7 組
D19用 :							6 組

二次施工鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
1	D13	690	36	0.995	0.69	25	□
2	D13	740	37	0.995	0.74	28	□
3-1	D13	5340	7	0.995	5.31	38	—
4-1	D19	5630	6	2.250	12.67	77	—
合計							168 Kg
鉄筋質量 D13(SD345) :							91 Kg
D19(SD345) :							77 Kg
機械式継手 D13用 :							7 組
D19用 :							6 組

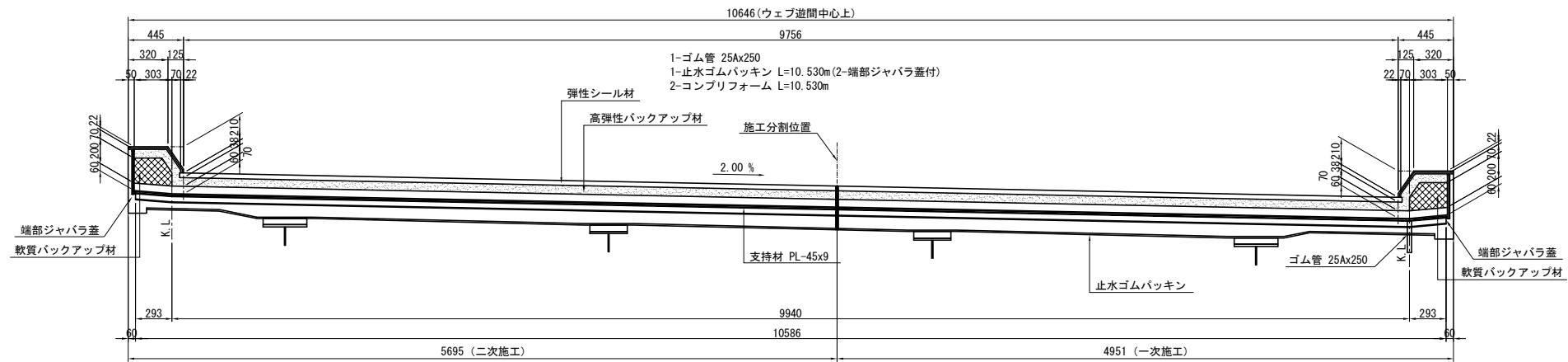
配置図



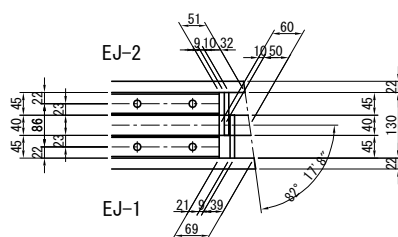
注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。
3. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道	
宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1~P2間伸縮装置詳細図(参考図)(その4)
縮尺	図示 図面番号 45 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

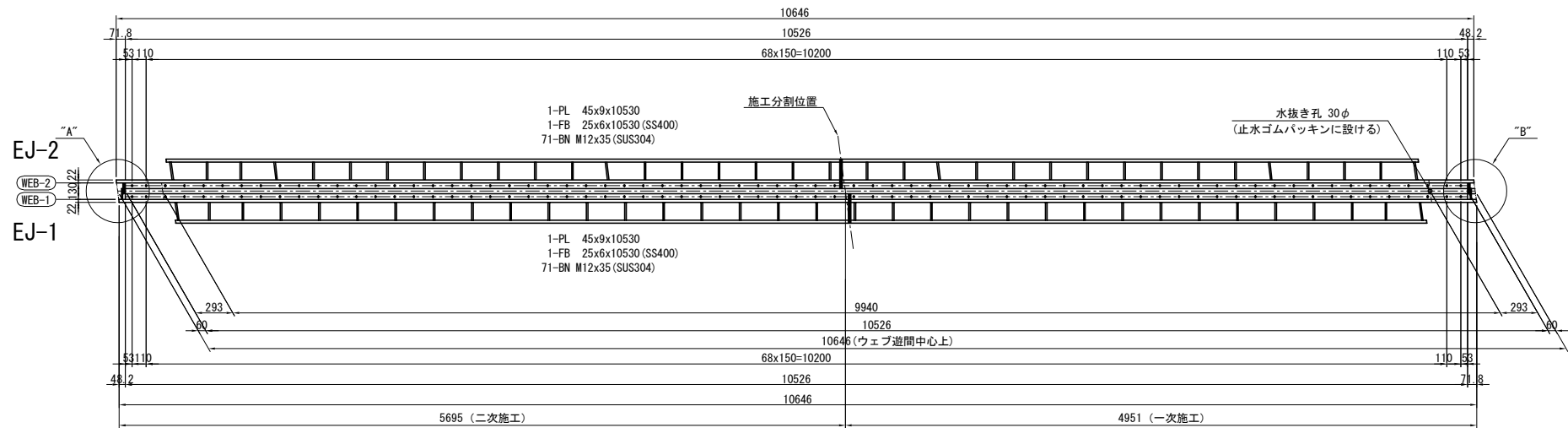
非排水装置詳細図



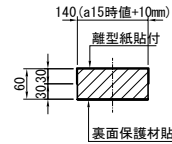
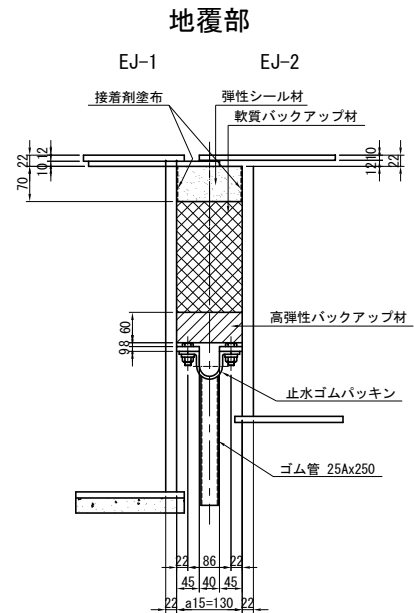
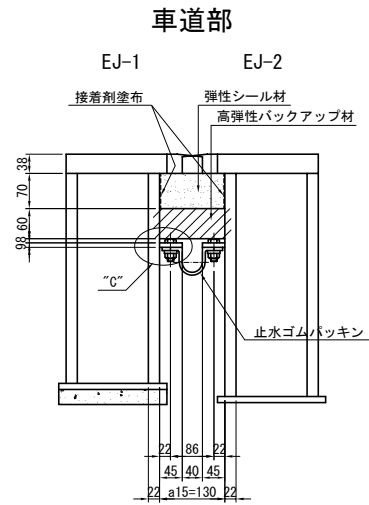
“B”部詳細図 S=1:15



止水ゴムパッキン詳細図 S=1:5



弾性シール材詳細図 S=1:15



Technical drawing of a vertical section of a concrete structure, likely a wall or foundation, showing reinforcement details. The drawing includes dimensions in millimeters (mm) and labels for materials and components. Key components include:

- 支持材 PL-45x9 (Support material PL-45x9)
- 止水ゴムパッキン (Waterproofing rubber packing)
- 押え材 FB-25x6 (Reinforcement bar FB-25x6)
- BN M12x35 (SUS304) (Reinforcement bar BN M12x35 (SUS304))

Dimensions (mm):

- Top width: 45, 40, 86
- Left side height: 90
- Bottom width: 22, 120, 40
- Internal dimensions: 22, 23, 12, 5, 12, 5, 4, 5, 25, 4, 5, 17, 17, 34, 6, 40, 120, 40, 22, 15, 130

端部ジャバラ蓋
(専用蓋)

注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） A1～P2間伸縮装置詳細図（参考図）（その5）		
縮 尺	図 示	図面番号	46 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路路線株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A1橋台

撤去図

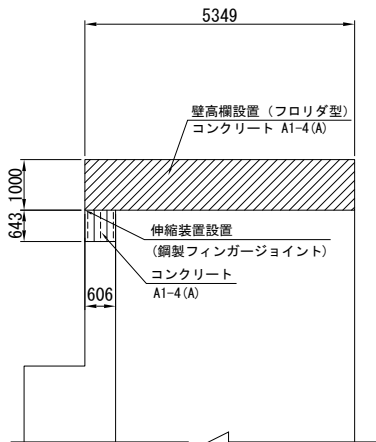
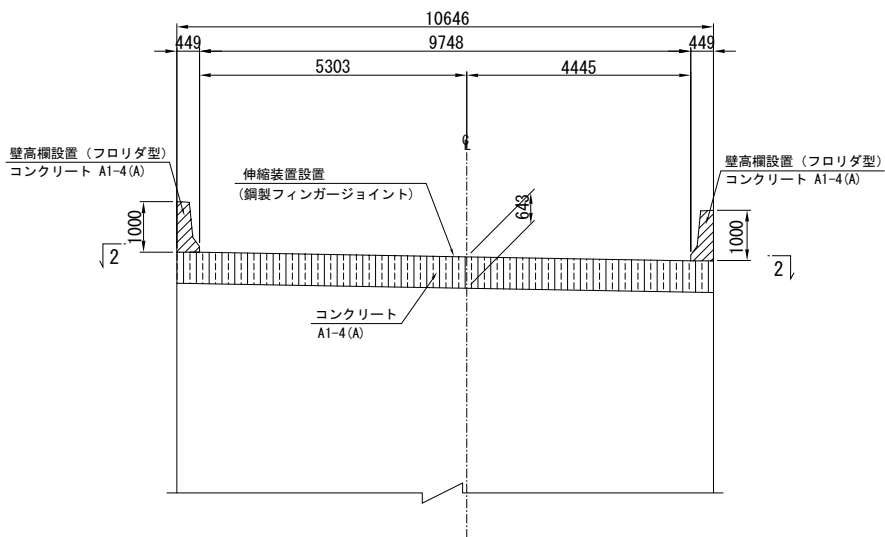
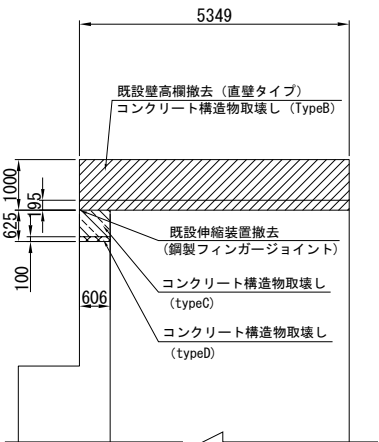
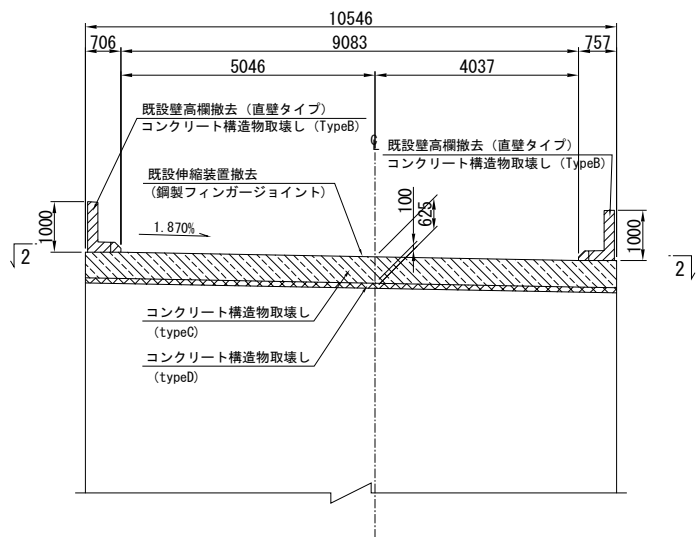
復旧図

断面図(1-1)

3-3

断面図(1-1)

3-3

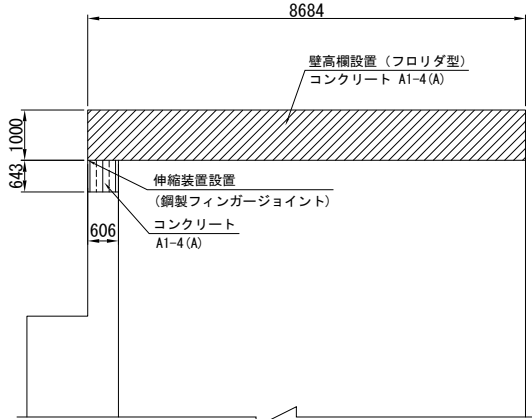
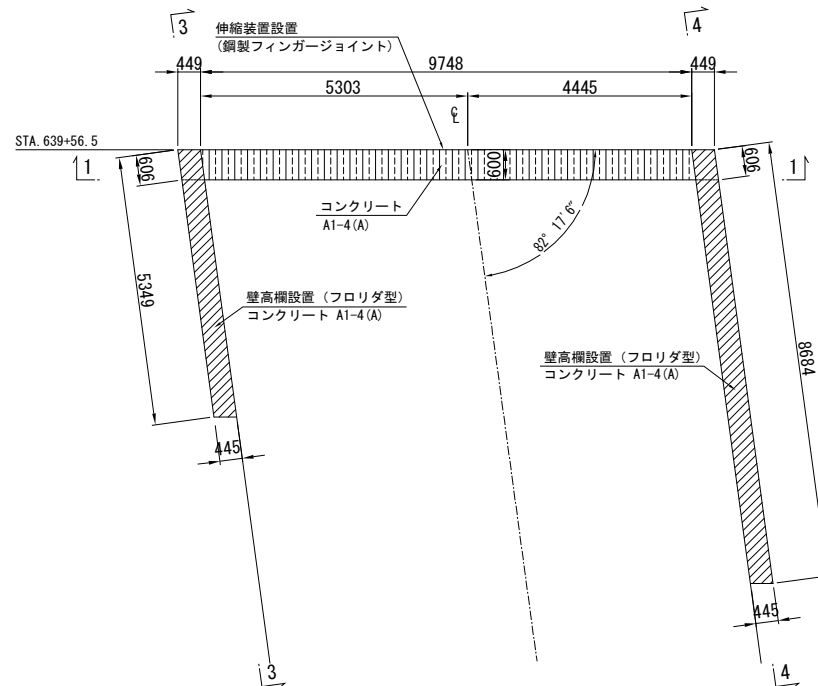
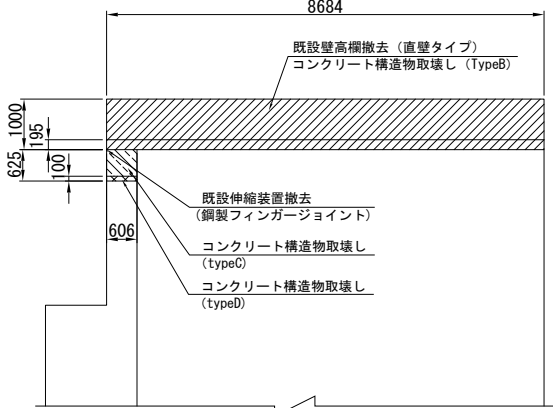
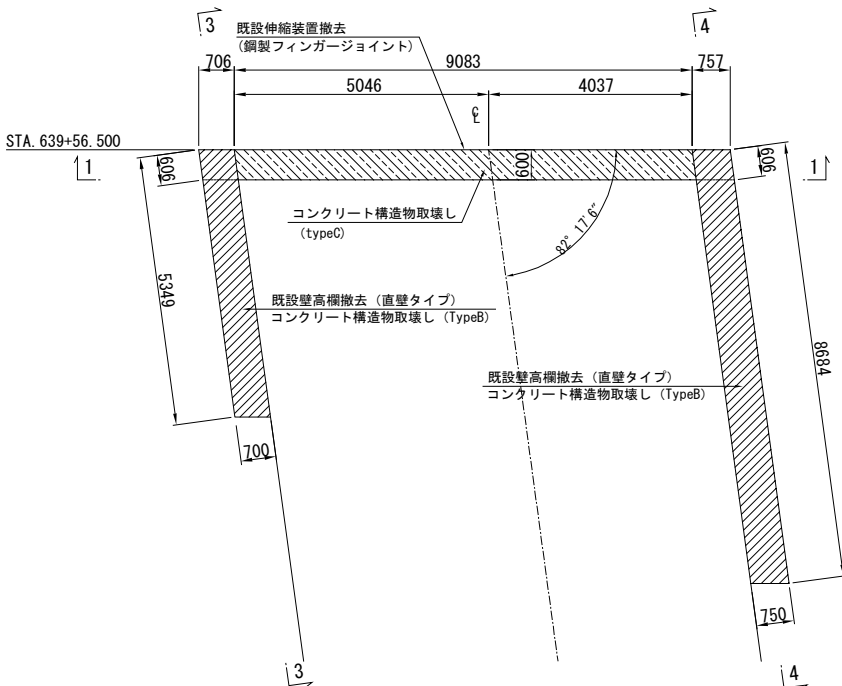


平面図(2-2)

4-4

平面図(2-2)

4-4



- 注記
1. 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 2. 新旧コンクリート境界面のワイヤソー施工箇所は、下地処理を行う事。
 3. 改築部のコンクリートの設計基準強度は30N/mm2とする。
 4. 使用鉄筋はSD345とする。
 5. コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 6. アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を損傷させない事。

構造物取壊し工数量

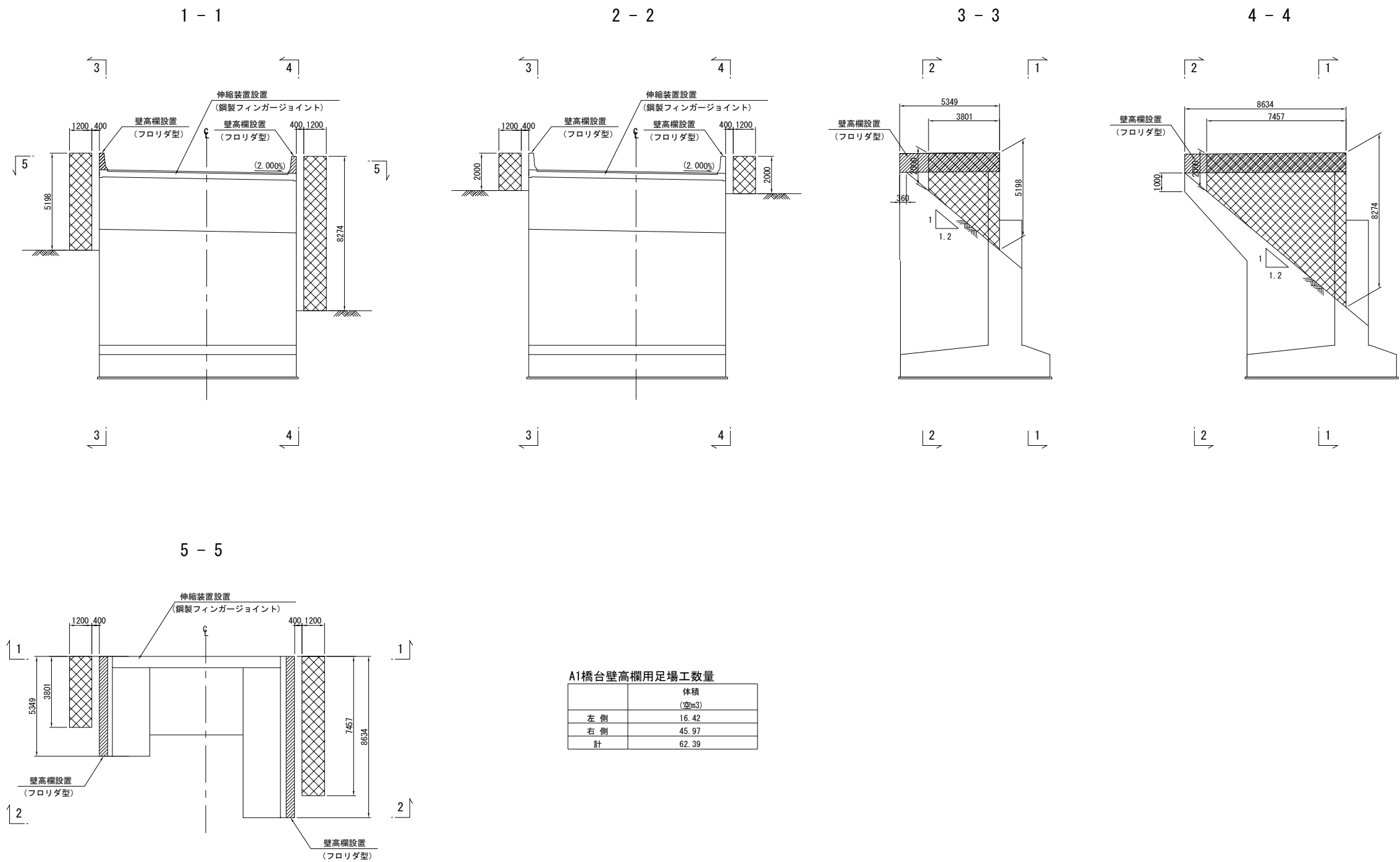
項 目	体 積 (m3)	備 考
コンクリート構造物取壊し (typeB)	4.1	壁高欄 (ワイヤソー)
コンクリート構造物取壊し (typeC)	3.3	伸縮装置後打ちコンクリート (ブレーカー)
コンクリート構造物取壊し (typeD)	0.633	伸縮装置後打ちコンクリート (WJ)

コンクリート数量

項 目	体 積 (m3)	備 考
コンクリート A1-4(A)	8.5	壁高欄、伸縮装置あと打ち

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) A1~P2橋台改良図		
縮 尺	図 示	図面番号	47 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

A1橋台



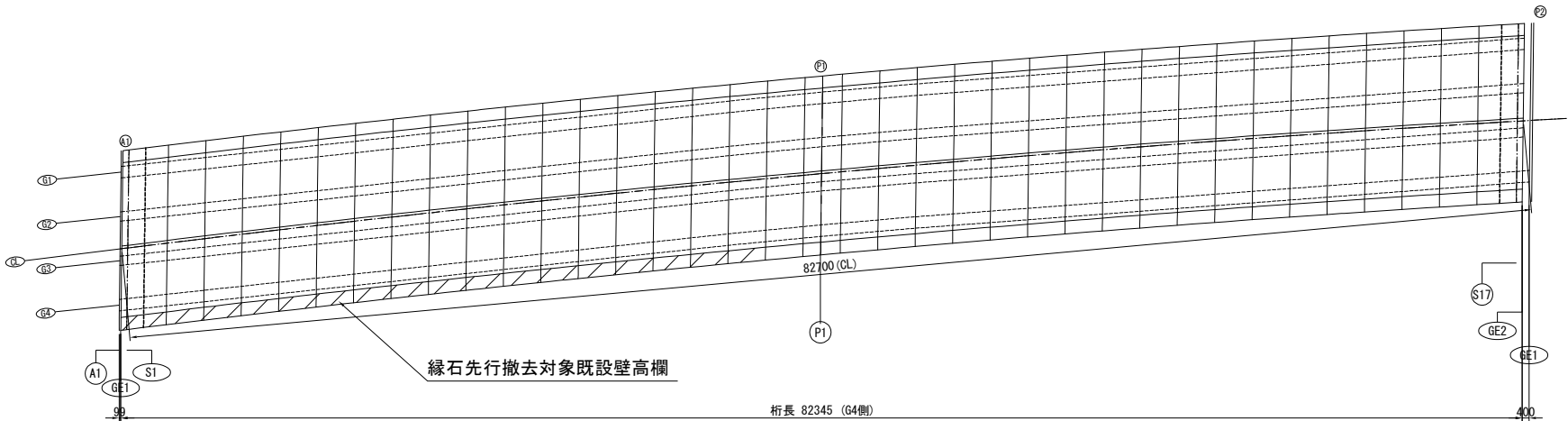
注記

1. 本図面は既設計図書を基に作成しているため、
現地にて寸法を確認した上で、施工を行うこと。

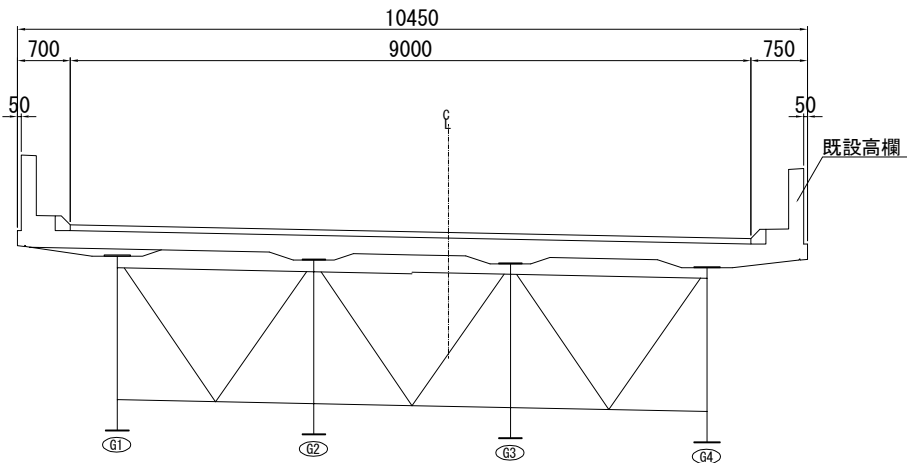
2. 現地盤高は現地計測値に基づくものとする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	A1～P2間橋台壁高欄用足場工設置図(参考図)		
縮 尺	図 示	図面番号	48 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

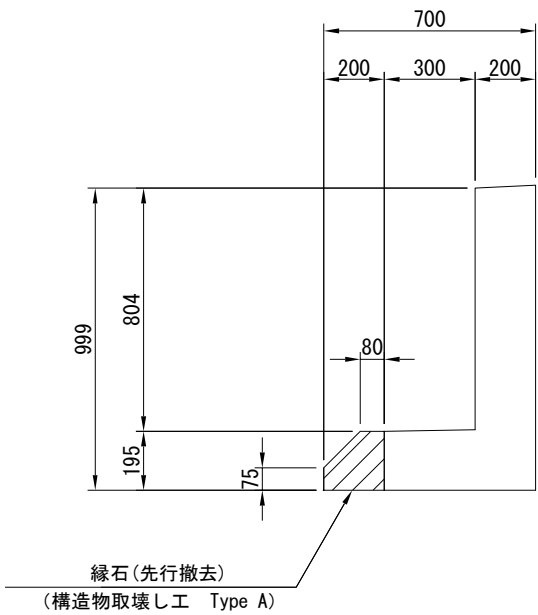
平面図 S=1:400
(取替前)



横断面図 S=1:100



既設壁高欄詳細図 S=1:25



構造物取壊し工数量

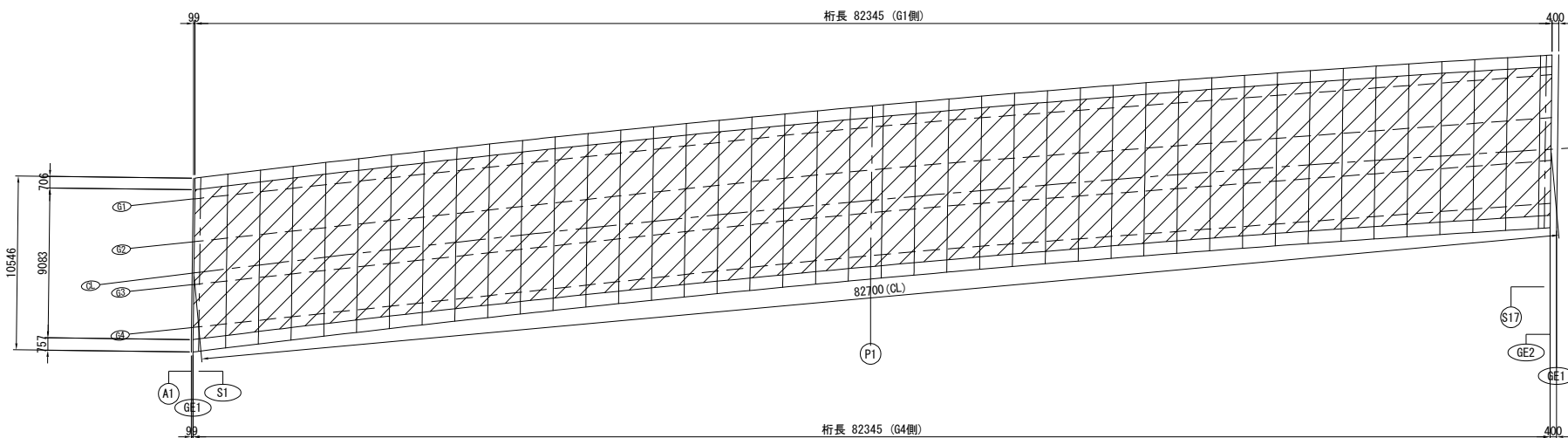
	体積 (m3)	備考
コンクリート構造物取壊し (Type A)	1.3	鈑桁施工時に先行撤去

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） A1～P2間 縁石撤去図		
縮 尺	図 示	図面番号	49 / 165
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

宮田川橋(下り線) A1~P2間舗装工・床版防水工詳細図

平面图 S=1:400

(取替前)

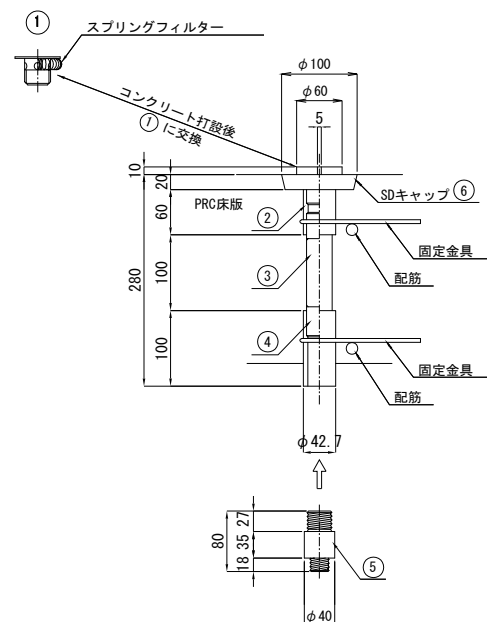


平面图 S=1:400

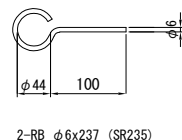
(取替後)

床版水抜きパイプ構成図 S=1:10

①SD1 (製作数: 1)



固定金具 S=1:10



床版水抜きパイプ材料表

部 材 名	寸 法	備 考
①	φ34.0×35	鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ）キャップ（付60×2.3t）
②	φ42.7×60	鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ）
③	φ34.0×100	鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ）
④	φ42.7×100	鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ）
⑤	φ40.0×80	
SDキャップ ⑥	φ100×45	樹脂性
導水管 ⑦	φ40×1000	フレキシブル管
固定金具	φ6x237	SR235
目詰り防止フィルター		スプリングフィルター（SUS304）

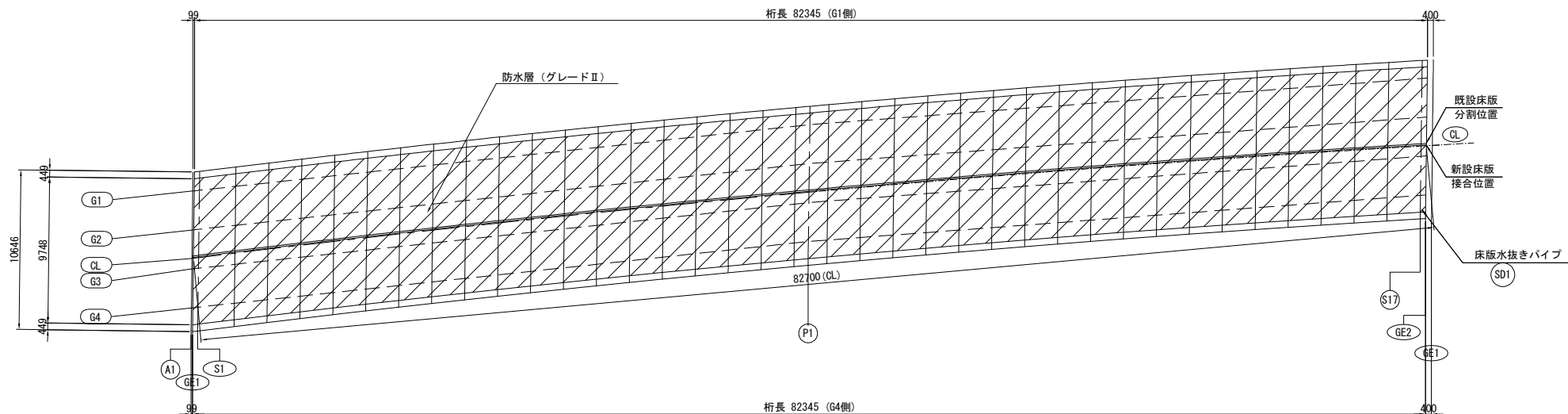
※ 導水管は排水管に接続すること。
溶融亜鉛メッキ仕上げは、JIS H 8641 HDZT77とする。

橋面防水工材料表

種別	仕様	単位	数量	備 考
端部防水層	グレードⅡ	m ²	23.2	
床版防水層	グレードⅡ	m ²	800.1	
止水処理		m	184.8	L型止水テープ
床版水抜きパイプ	床版厚220mm用	個	1	

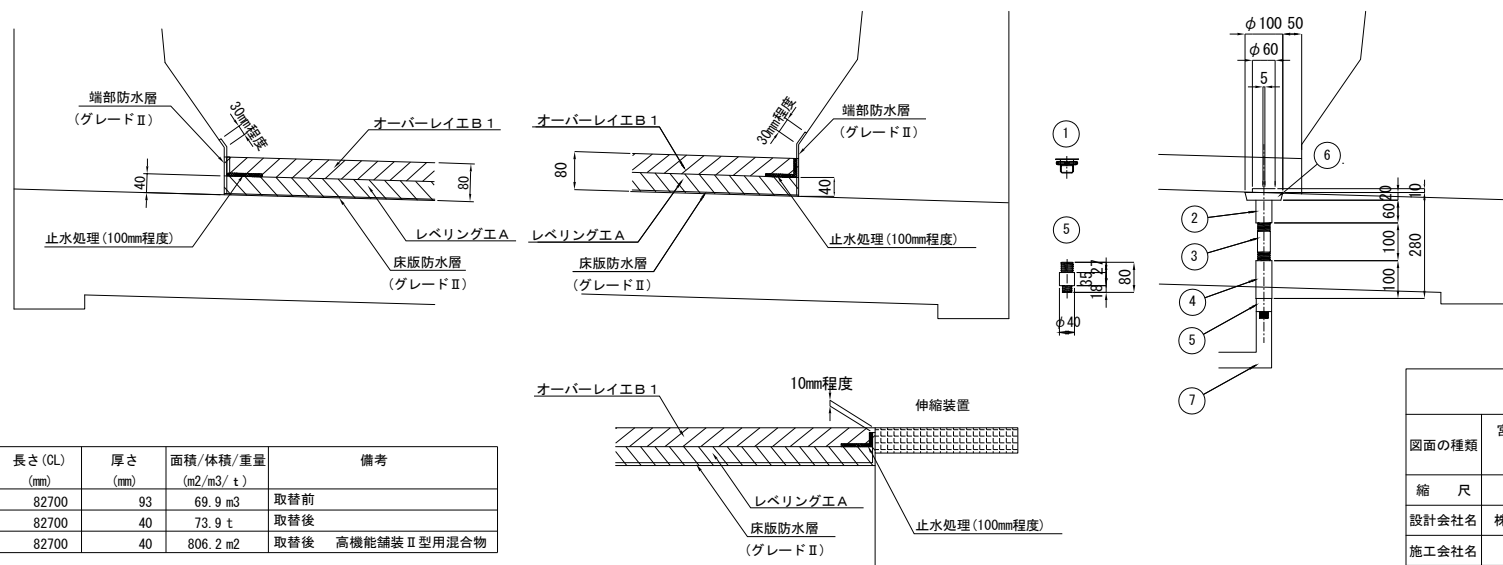
橋面防水工詳細 S=1:20

地覆部



床版水抜きパイプ詳細図 S=1:20

※コンクリート打設後①を設置。

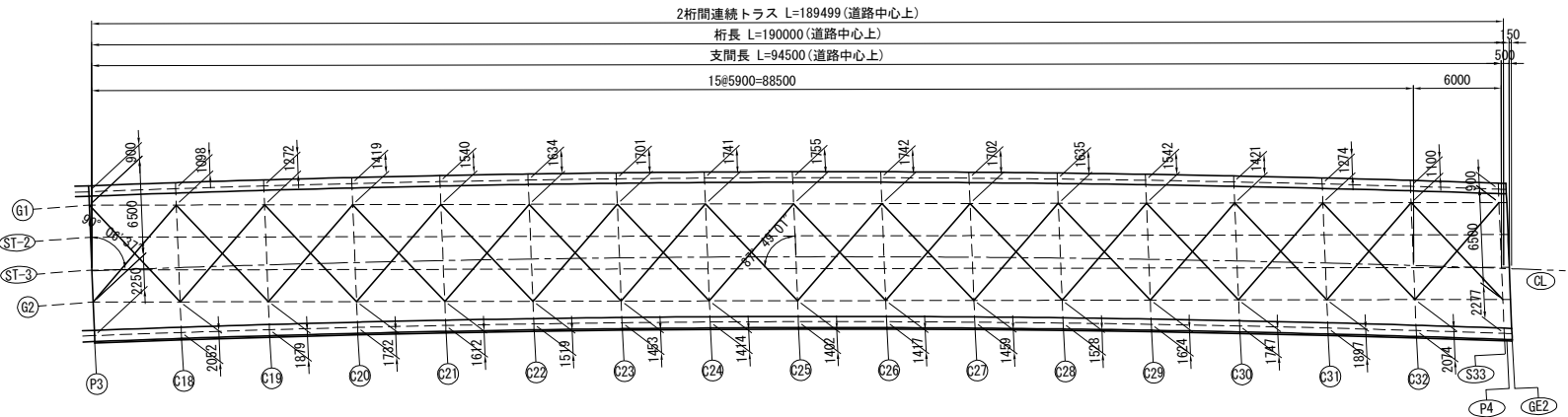
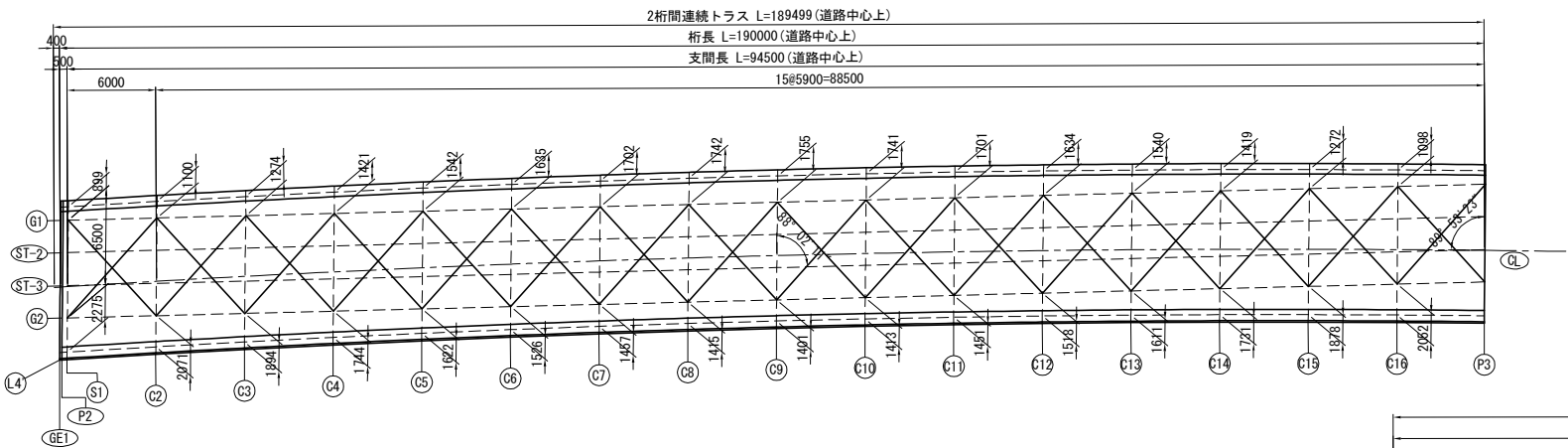


数量表

	幅 (mm)	長さ(CL) (mm)	厚さ (mm)	面積/体積/重量 (m ² /m ³ /t)	備考
路面切削工 A	9083	82700	93	69.9 m ³	取替前
レベリング工 A	9748	82700	40	73.9 t	取替後
オーバーレイ工 B 1	9748	82700	40	806.2 m ³	取替後 高機能舗装Ⅱ型用混合物

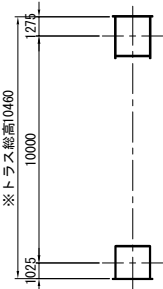
※導水管は排水管に接続すること
混合廃棄物については床版上1cmまでを見込んでいる。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り橋） A1～P2間舗装工・床版防水工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	50 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



平面線形

トラス総高内訳

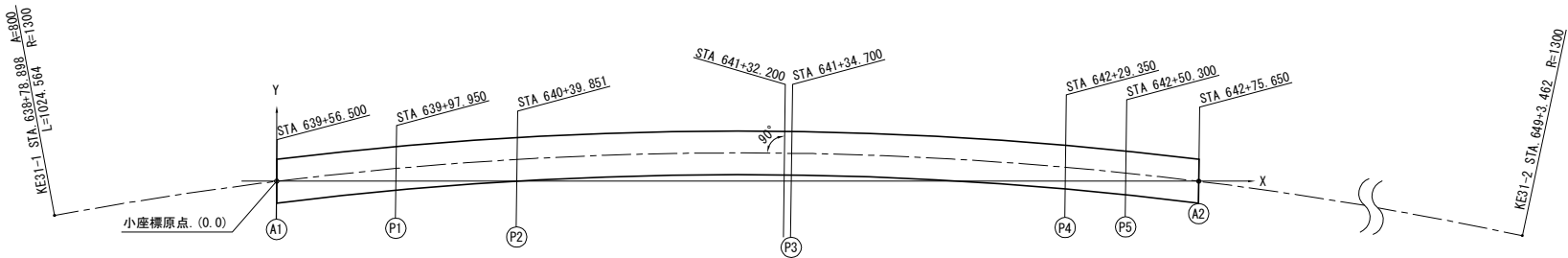


大座標(PH-Line)

	STA	X	Y
KE31-1	638 + 78.898	+ 68,119.7068	+ 72,120.1459
A1	639 + 56.500	+ 68,196.3928	+ 72,131.9587
P1	638 + 97.950	+ 68,237.0261	+ 72,140.1375
P2	640 + 39.851	+ 68,277.8153	+ 72,149.7175
P3	641 + 34.700	+ 68,368.8638	+ 72,176.2228
P4	642 + 29.350	+ 68,457.5539	+ 72,209.2185
P5	642 + 50.300	+ 68,476.8448	+ 72,217.3889
A2	642 + 75.650	+ 68,500.0074	+ 72,227.6893
KE31-2	649 + 3.462	+ 68,987.4663	+ 72,613.6051

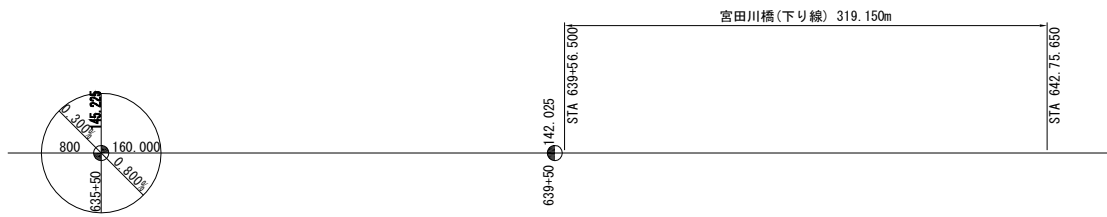
P2～P4 沓座高

名称	S-L		P3		S-R	
	G1	G2	G1	G2	G1	G2
路面計画高	141.389	141.263	140.635	140.505	139.882	139.749
舗装	75	75	75	75	75	75
床版	220	220	220	220	220	220
ハンチ	98	102	100	100	103	100
※トラス総高	10460	10460	10460	10460	10460	10460
下フランジ厚	19	19	28	28	19	19
ソールプレート	32	32	32	32	32	32
沓高	670	670	900	900	640	640
計	11574	11578	11815	11815	11549	11546
沓座高	129.815	129.685	128.820	128.690	128.333	128.203

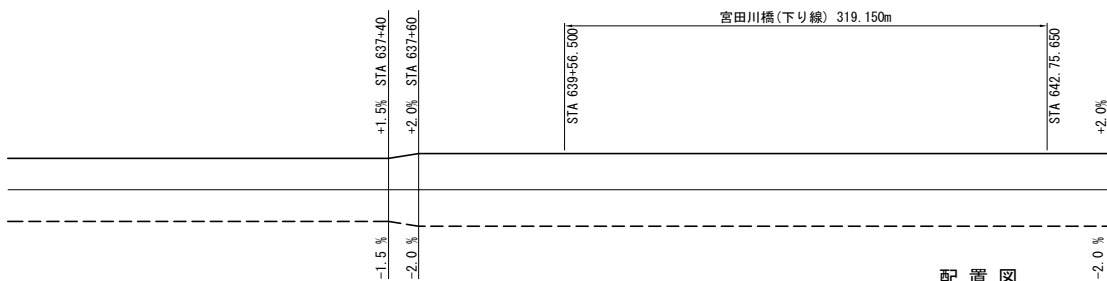


Ⓐ1 Ⓐ1 Ⓐ2 Ⓐ3 Ⓐ4 Ⓐ5 Ⓐ2 は全てSTA641+32.2 (PH-Line)に対して法線)に平行

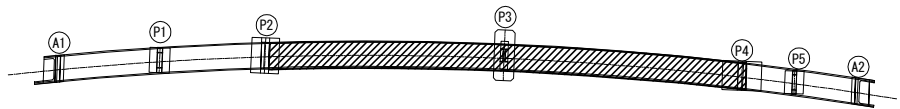
縦断線形



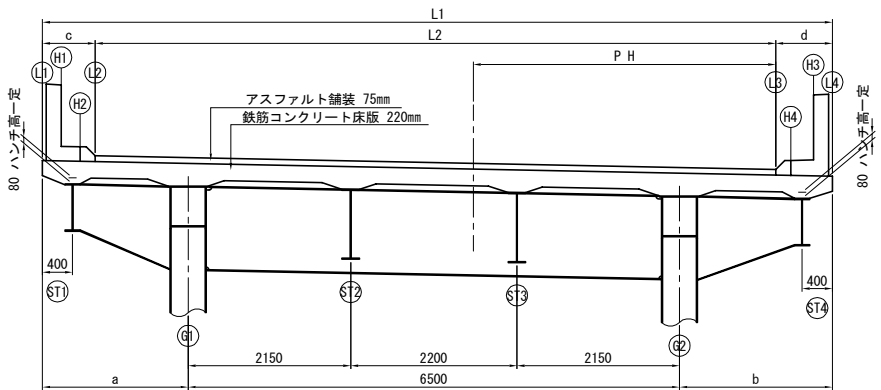
横断線形



配置図



トラス部断面



Ⓐ2 ～ Ⓐ4 (2径間連続トラス)

1. 主橋の配置について

Ⓐ1 の Ⓐ1 Ⓐ3 Ⓐ5 の各支承位置において床版張り出し

(Ⓐ3 に平行な方向)を1300mmにおさえて直線で結び Ⓐ2 は主橋間隔6.5m

(Ⓐ3 に平行な方向)で Ⓐ1 と平行とする。

2. ハンチの決め方

Ⓐ3 上でのハンチを Ⓐ1 で100mmにおさえて、トラスの縦断を

0.8% 横断(Ⓐ3 平行な方向)を2%一定としハンチを変化させた。

変更事項 (昭和56年2月)

○ 支間P2～P4 (2 @ 92.0m)→(2 @ 94.5m)

○ P2 ～ P4 トラス

1. 中縦桁間隔 (3.250m + 3.250m)→(2.150m + 2.200m + 2.150m)

2. 床版厚 (240mm)→(220mm)

注記) 1. 本図は、既設橋梁の完成図を基にした図面である。
2. 大座標(PH-Line)は日本測地系の座標である。

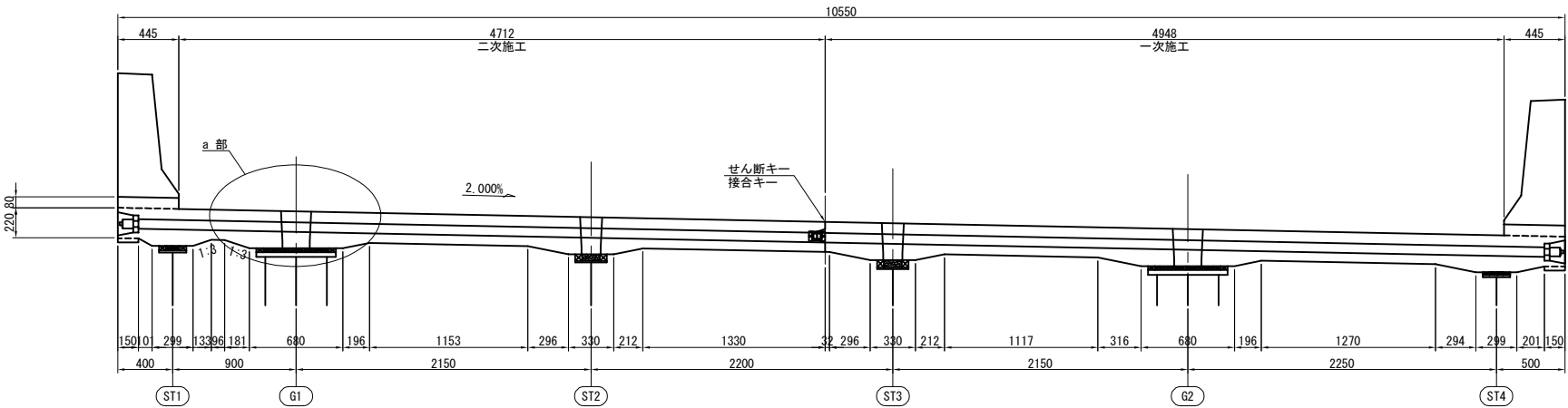
常磐自動車道	
宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間PC床版線形図(その1)
縮尺	1:500 図面番号 51 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

P2～P4 座 標

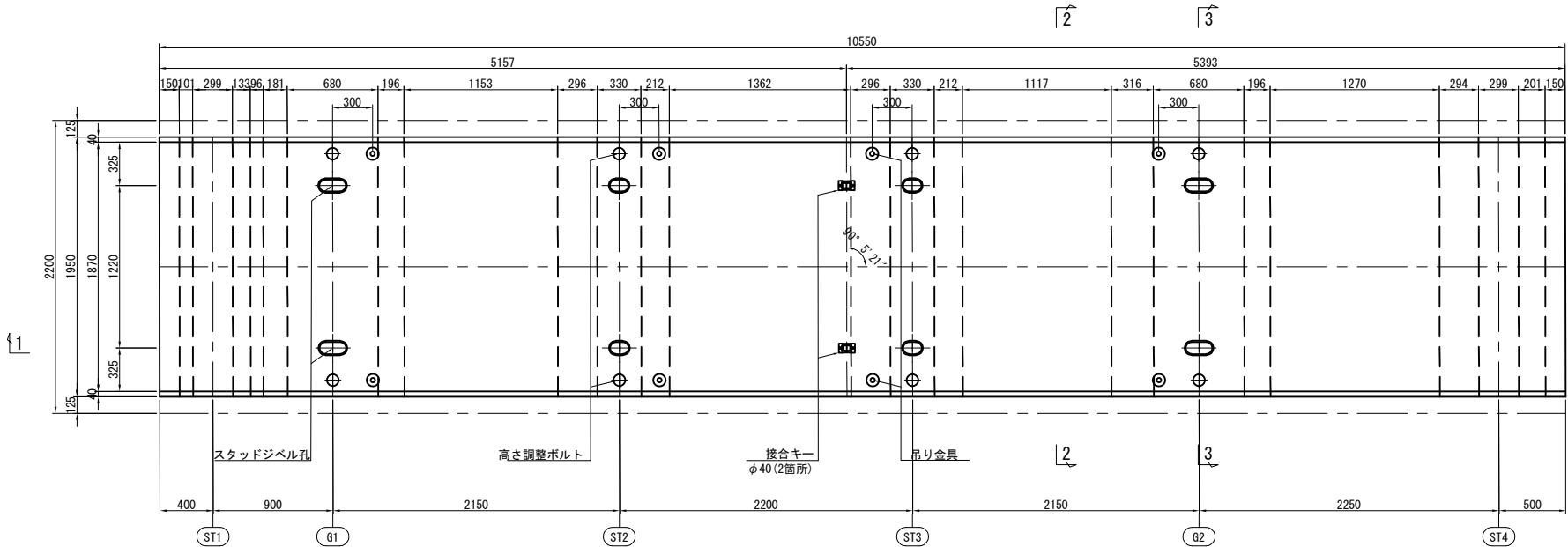
		GE1	P2	S1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	C16	P3	C18	C19	C20	C21	C22	C23	C24	C25	C26	C27	C28	C29	C30	C31	C32	S33	P4	GE2
L1	X	82.9144	83.0651	83.4135	89.3246	95.2353	101.1458	107.0558	112.9656	118.8750	124.7841	130.6928	136.6012	142.5093	148.4171	154.3245	160.2316	166.1383	172.0448	177.8696	183.6932	189.5979	195.5022	201.4061	207.3097	213.2130	219.1160	225.0186	230.9209	236.8229	242.7246	248.6259	254.5268	260.4275	266.3278	272.2277	272.3772	272.7258
	Y	13.2527	13.2615	13.2818	13.6119	13.9152	14.1915	14.4410	14.6637	14.8596	15.0286	15.1709	15.2865	15.3753	15.4373	15.4726	15.4812	15.4631	15.4182	15.3478	15.2514	15.1271	14.9762	14.7985	14.5941	14.3629	14.1050	13.8204	13.5090	13.1708	12.8058	12.4139	11.9953	11.5498	11.0774	10.5781	10.0547	10.5347
	Z	141.3292	141.3280	141.3252	141.2780	141.2309	141.1838	141.1366	141.0895	141.0424	140.9954	140.9483	140.9012	140.8541	140.8071	140.7600	140.7130	140.6659	140.6189	140.5725	140.5261	140.4791	140.4320	140.3850	140.3379	140.2909	140.2438	140.1967	140.1496	140.1026	140.0555	140.0084	139.9612	139.9141	139.8670	139.8198	139.8186	139.8158
H1	X	82.9113	83.0620	83.4104	89.3215	95.2322	101.1426	107.0527	112.9625	118.8719	124.7810	130.6897	136.5981	142.5062	148.4140	154.3214	160.2285	166.1352	172.0417	177.8665	183.6901	189.5948	195.4991	201.4030	207.3066	213.2099	219.1129	225.0155	230.9178	236.8198	242.7215	248.6228	254.5237	260.4244	266.3247	272.2246	272.3741	272.7227
	Y	13.0021	13.0109	13.0312	13.3614	13.6647	13.9411	14.1907	14.4134	14.6094	14.7785	14.9208	15.0364	15.1252	15.1873	15.2226	15.2312	15.2131	15.1682	15.0978	15.0014	14.8771	14.7262	14.5484	14.3440	14.1128	13.8549	13.5702	13.2587	12.9205	12.5554	12.1636	11.7448	11.2993	10.8268	10.3274	10.3144	10.2840
	Z	141.5293	141.5281	141.5253	141.4782	141.4331	141.3839	141.3367	141.2896	141.2425	141.1954	141.1483	140.1013	141.0542	141.0071	140.9601	140.9130	140.8659	140.8189	140.7725	140.7261	140.6790	140.6320	140.5849	140.5379	140.4908	140.4437	140.3966	140.3496	140.3025	140.2554	140.2082	140.1611	140.1140	140.0668	140.0196	140.0185	140.0157
ST1	X	82.9094	83.0601	83.4085	89.3196	95.2304	101.1408	107.0509	112.9606	118.8700	124.7791	130.6879	136.5963	142.5044	148.4121	154.3195	160.2266	166.1334	172.0398	177.8647	183.6883	189.5929	195.4972	201.4012	207.3048	213.2081	219.1110	225.0137	230.9160	236.8180	242.7196	248.6209	254.5219	260.4225	266.3228	272.2228	272.3722	272.7209
	Y	12.8517	12.8605	12.8809	13.2111	13.5144	13.7909	14.0405	14.2633	14.4592	14.6284	14.7707	14.8863	14.9752	15.0373	15.0726	15.0812	15.0631	15.0182	14.9478	14.8514	14.7271	14.5762	14.3984	14.1940	13.9628	13.7048	13.4201	13.1086	12.7703	12.4053	12.0133	11.5946	11.1490	10.6764	10.1770	10.1640	10.1335
	Z	141.5264	141.5252	141.5224	141.4752	141.4281	141.3809	141.3338	141.2867	141.2396	141.1925	141.1454	141.0983	141.0512	141.0024	140.9571	140.9100	140.8630	140.8159	140.7695	140.7231	140.6760	140.6290	140.5819	140.5348	140.4878	140.4407	140.3936	140.3465	140.2994	140.2523	140.2052	140.1580	140.1109	140.0637	140.0166	140.0154	140.0126
H2	X	82.9082	83.0589	83.4073	89.3184	95.2291	101.1395	107.0496	112.9594	118.8688	124.7779	130.6866	136.5950	142.5031	148.4109	154.3183	160.2254	166.1321	172.0386	177.8634	183.6870	189.5917	195.4960	201.3999	207.3035	213.2068	219.1098	225.0124	230.9147	236.8167	242.7183	248.6196	254.5206	260.4213	266.3216	272.2215	272.3710	272.7196
	Y	12.7515	12.7603	12.7806	13.1109	13.4142	13.6907	13.9404	14.1632	14.3591	14.5283	14.6707	14.7863	14.8751	14.9372	14.9726	14.9812	14.9631	14.9182	14.8478	14.7514	14.6271	14.4761	14.2984	14.0939	13.8627	13.6048	13.3200	13.0085	12.6702	12.3051	11.9132	11.4944	11.0488	10.5762	10.0768	10.0638	10.0334
	Z	141.5244	141.5232	141.5205	141.4733	141.4261	141.3790	141.3318	141.2847	141.2376	141.1905	141.1434	141.0963	141.0492	141.0022	140.9551	140.9080	140.8610	140.8139	140.7675	140.7211	140.6740	140.6269	140.5799	140.5328	140.4857	140.4387	140.3916	140.3445	140.2974	140.2503	140.2031	140.1560	140.1088	140.0617	140.0145	140.0133	140.0105
L2	X	82.9057	83.0564	83.4048	89.3159	95.2266	101.1371	107.0471	112.9569	118.8663	124.7754	130.6841	136.5925	142.5006	148.4084	154.3158	160.2229	166.1297	172.0361	177.8609	183.6846	189.5892	195.4935	201.3974	207.3011	213.2044	219.1073	225.0100	230.9123	236.8142	242.7159	248.6172	254.5181	260.4188	266.3191	272.2190	272.3685	272.7171
	Y	12.5510	12.5598	12.5801	12.9105	13.2139	13.4904	13.7401	13.9629	14.1590	14.3282	14.4706	14.5862	14.6751	14.7372	14.7726	14.7812	14.7631	14.7182	14.6478	14.5514	14.4272	14.2761	14.0984	13.8939	13.6527	13.4047	13.1199	12.8084	12.4700	12.1049	11.7129	11.2941	10.8483	10.3757	9.8762	9.8632	9.8328
	ZW	141.0294	141.0282	141.0254	140.9782	140.9311	140.8839	140.8358	140.7897	140.7426	140.6955	140.6484	140.6013	140.5542	140.5072	140.4601	140.4130	140.3660	140.3189	140.2725	140.2261	140.1790	140.1320	140.0849	140.0378	139.9908	139.9437	139.8966	139.8495	139.8024	139.7553	139.7082	139.6610	139.6139	139.5667	139.5196	139.5184	139.5156
G1	H	0.4010	0.4010	0.4010	0.4009	0.4008	0.4006	0.4005	0.4005	0.4004	0.4003	0.4002	0.4002	0.4001	0.4001	0.4001	0.4000	0.4000	0.4000	0.4000	0.4000	0.4000	0.4001	0.4001	0.4002	0.4002	0.4003	0.4004	0.4004	0.4005	0.4006	0.4007	0.4009	0.4010	0.4011	0.4011	0.4011	0.4011
	X	82.9082	83.0589	83.4073	89.3184	95.2291	101.1395	107.0496	112.9594	118.8688	124.7779	130.6866	136.5950	142.5031	148.4109	154.3183	160.2254	166.1321	172.0386	177.8634	183.6870	189.5917	195.4960	201.3999	207.3035	213.2068	219.1098	225.0124	230.9147	236.8167	242.7183	248.6196	254.5206	260.4213	266.3216	272.2215	272.3710	272.7196
	Y	12.7515	12.7603	12.7806	13.1109	13.4142	13.6907	13.9404	14.1632	14.3591	14.5283	14.6707	14.7863	14.8751	14.9372	14.9726	14.9812	14.9631	14.9182	14.8478	14.7514	14.6271	14.4761	14.2984	14.0939	13.8627	13.6048	13.3200	13.0085	12.6702	12.3051	11.9132	11.4944	11.0488	10.5762	10.0768	10.0638	10.0334
L3	X	82.9057	83.0564	83.4048	89.3159	95.2266	101.1371	107.0471	112.9569	118.8663	124.7754	130.6841	136.5925	142.5006	148.4084	154.3158	160.2229	166.1297	172.0361	177.8609	183.6846	189.5892	195.4935	201.3974	207.3011	213.2044	219.1073	225.0100	230.9123	236.8142	242.7159	248.6172	254.5181	260.4188	266.3191	272.2190	272.3685	272.7171
	Z	12.5510	12.5598	12.5801	12.9105	13.2139	13.4904	13.7401	13.9629	14.1590	14.3282	14.4706	14.5862	14.6751	14.7372	14.7726	14.7812	14.7631	14.7182	14.6478	14.5514	14.4272	14.2761	14.0984	13.8939	13.6527	13.4047	13.1199	12.8084	12.4700	12.1049	11.7129	11.2941	10.8483	10.3757	9.8762	9.8632	9.8328
	ZW	141.0294	141.0282	141.0254	140.9782	140.9311	140.8839	140.8358	140.7897	140.7426	140.6955	140.6484	140.6013	140.5542	140.5072	140.4601	140.4130	140.3660	140.3189	140.2725	140.2261	140.1790	140.1320	140.0849	140.0378	139.9908	139.9437	139.8966	139.8495	139.8024	139.7553	139.7082	139.6610	139.6139	139.5667	139.5196	139.5184	139.5156
ST2	H	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800</																												

断面図 S=1:50

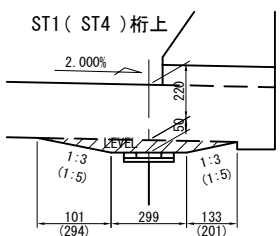
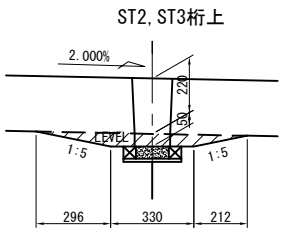
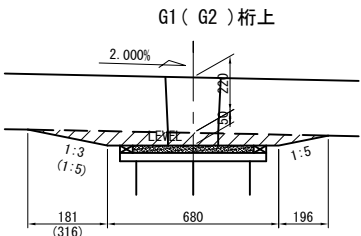
1 - 1



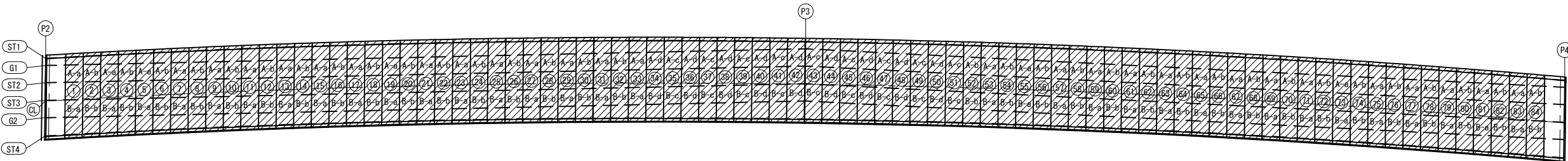
平面図 S=1:50



a部 詳細図 S=1:30



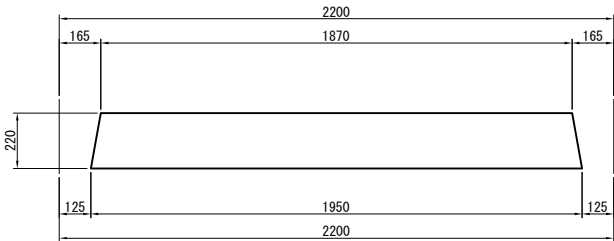
位置図 S=1:600



断面図 S=1:30

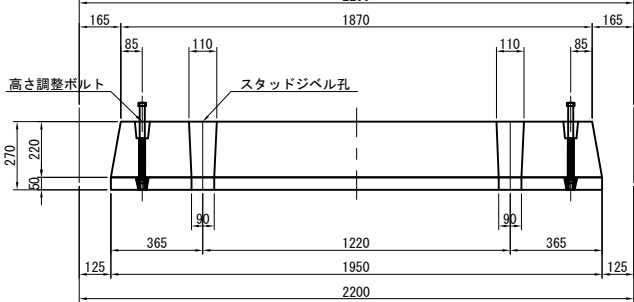
支間中央部

2 - 2

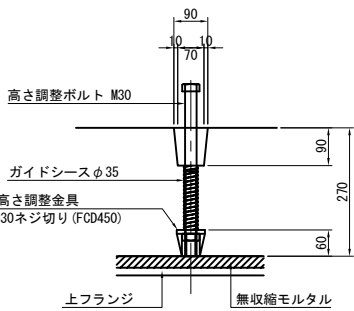


支 点 部

3 - 3

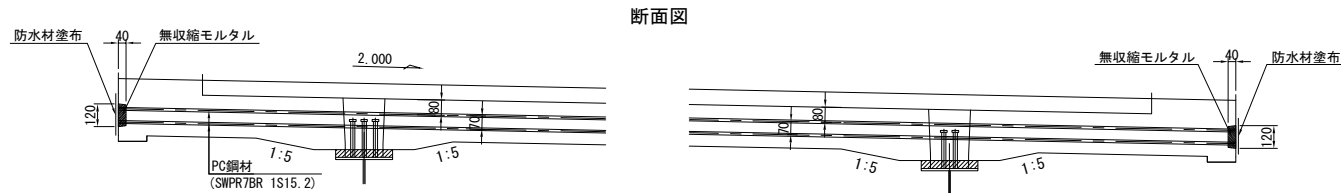


高さ調整ボルト詳細図 S=1:20

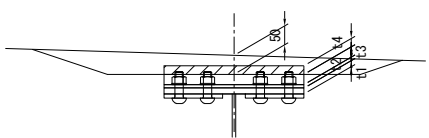


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) P2~P4間プレキャストPC床版構造図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	53 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

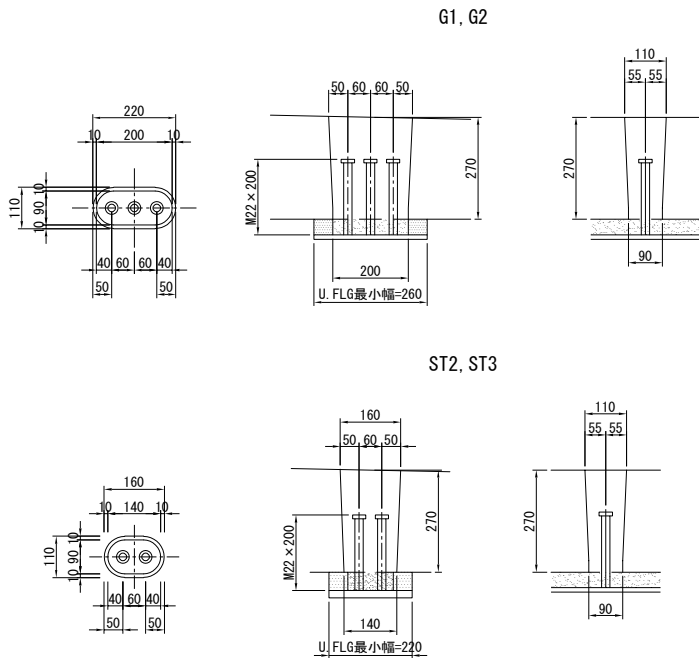
PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:40



添接版部の切欠き詳細 S=1:20



スタッド孔詳細図 S=1:20



ST1	t1	t2	t3	t4
J1	15	11	23	30
J2	15	11	23	30
J3	15	11	23	30
J4	15	11	23	30
J5	15	11	23	30
J6	15	11	23	30
J7	15	11	23	30
J8	15	11	23	30
J9	15	11	23	30
J10	15	11	23	30
J11	15	11	23	30
J12	15	11	23	30
J13	15	11	23	30
J14	15	11	23	30
J15	15	11	23	30
J16	15	11	23	30

ST4	t1	t2	t3	t4
J1	15	11	10	40
J2	15	11	10	40
J3	15	11	10	40
J4	15	11	10	40
J5	15	11	10	40
J6	15	11	10	40
J7	15	11	10	40
J8	15	11	10	40
J9	15	11	10	40
J10	15	11	10	40
J11	15	11	10	40
J12	15	11	10	40
J13	15	11	10	40
J14	15	11	10	40
J15	15	11	10	40
J16	15	11	10	40

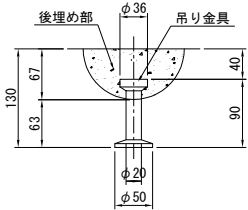
ST2	t1	t2	t3	t4
Ja	12	12	36	20
Jb	12	12	32	20
Jc	12	12	29	20
Ja	12	12	26	20
Jb	12	12	23	20
Jc	12	12	22	20
Ja	12	12	20	20
Jb	12	12	20	20
Jc	12	12	19	20
Ja	12	12	20	20
Jb	12	12	21	20
Jc	12	12	22	20
Ja	12	12	24	20
Jb	12	12	26	20
Jc	12	12	29	20
Jc	12	12	33	20
Jd	12	12	37	20
Jc	12	12	33	20
Jc	12	12	30	20
Jb	12	12	27	20
Ja	12	12	25	20
Jc	12	12	23	20
Jb	12	12	22	20
Ja	12	12	21	20
Jc	12	12	21	20
Jb	12	12	21	20
Ja	12	12	22	20
Jc	12	12	24	20
Ja	12	12	28	20
Jb	12	12	29	20
Jc	12	12	26	20
Ja	12	12	31	20
Jb	12	12	35	20
Ja	12	12	39	20

ST3	t1	t2	t3	t4
Ja	12	12	42	20
Jb	12	12	38	20
Jc	12	12	34	20
Ja	12	12	31	20
Jb	12	12	29	20
Jc	12	12	27	20
Ja	12	12	26	20
Jb	12	12	25	20
Jc	12	12	24	20
Ja	12	12	24	20
Jb	12	12	24	20
Jc	12	12	24	20
Ja	12	12	24	20
Jb	12	12	24	20
Jc	12	12	24	20
Jc	12	12	37	20
Jd	12	12	41	20
Jc	12	12	37	20
Jc	12	12	34	20
Jb	12	12	31	20
Ja	12	12	28	20
Jc	12	12	27	20
Jb	12	12	25	20
Ja	12	12	25	20
Jc	12	12	24	20
Jb	12	12	25	20
Ja	12	12	26	20
Jc	12	12	27	20
Jb	12	12	29	20
Ja	12	12	31	20
Jc	12	12	34	20
Jb	12	12	38	20
Ja	12	12	42	20

G1	t1	t2	t3	t4
UJ-1	12	14	35	20
UJ-2	15	14	25	20
UJ-3	22	14	13	20
UJ-4	25	14	7	20
UJ-5	25	14	6	20
UJ-6	16	14	16	20
UJ-7	15	14	21	20
UJ-8	22	14	19	20
UJ-9	22	14	20	20
UJ-10	22	14	17	20
UJ-11	15	14	22	20
UJ-12	16	14	18	20
UJ-13	25	14	8	20
UJ-14	25	14	10	20
UJ-15	22	14	16	20
UJ-16	15	14	29	20
UJ-17	12	14	40	20

G2	t1	t2	t3	t4
UJ-1	12	14	39	20
UJ-2	15	14	28	20
UJ-3	22	14	16	20
UJ-4	25	14	9	20
UJ-5	25	14	8	20
UJ-6	16	14	18	20
UJ-7	15	14	21	20
UJ-8	22	14	20	20
UJ-9	22	14	20	20
UJ-10	22	14	17	20
UJ-11	15	14	21	20
UJ-12	16	14	17	20
UJ-13	25	14	7	20
UJ-14	25	14	8	20
UJ-15	22	14	14	20
UJ-16	15	14	26	20
UJ-17	12	14	37	20

吊り金具詳細図 S=1:10
(1床版当り8本使用する)



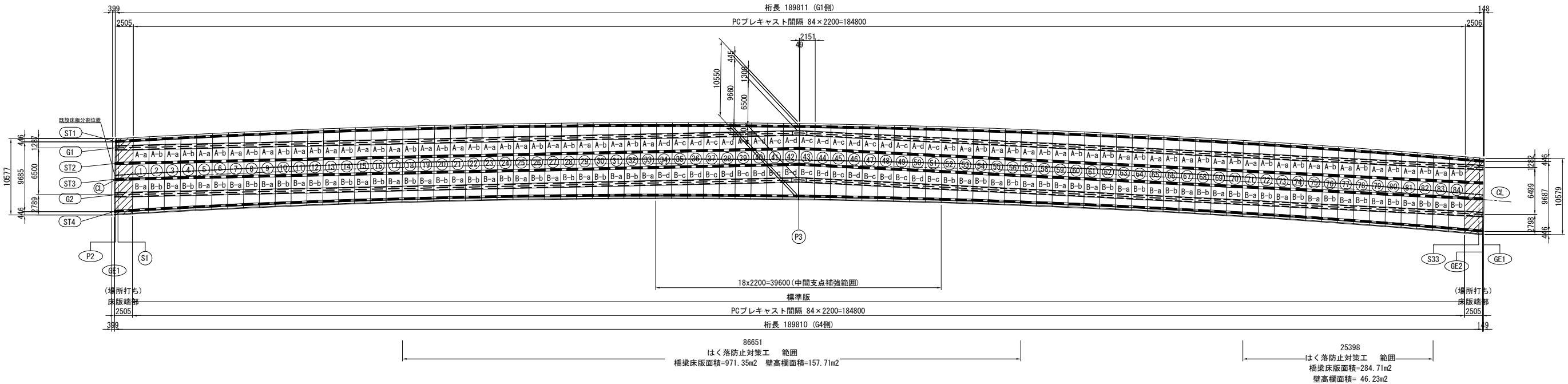
※ 取付金具は、亜鉛メッキ仕様 (HDZ177) とする。
かぶりは40mmとする。
架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間プレキャストPC床版構造図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	54 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

宮田川橋（下り線） P2～P4間プレキャストPC床版割付図

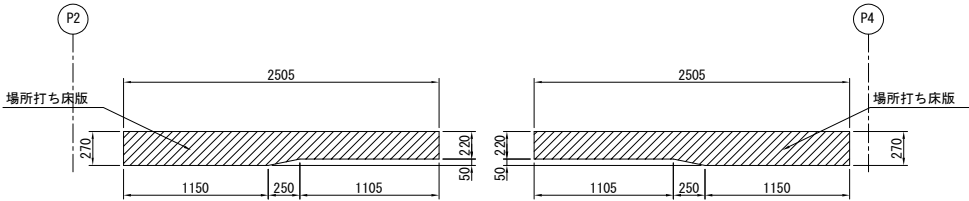
55／165

平面図 S=1:600

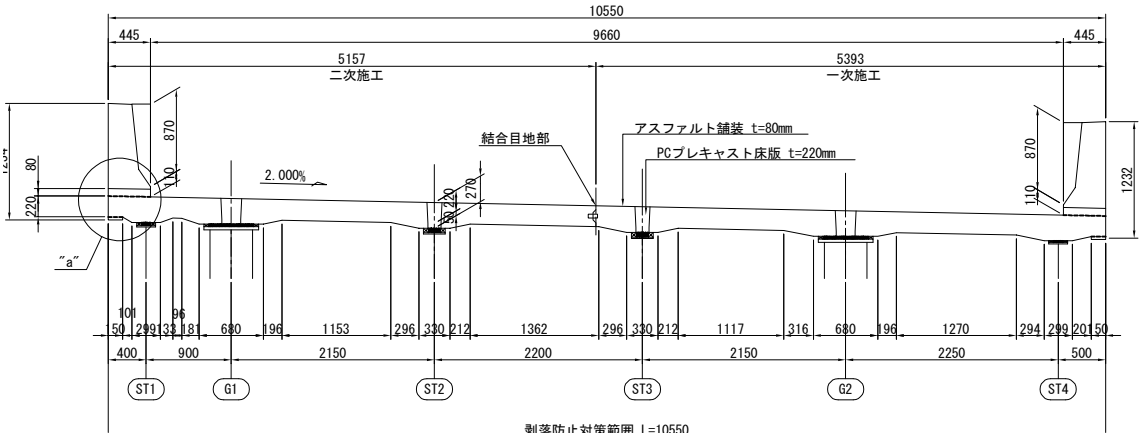


側面図 S=1:60

支間中央部



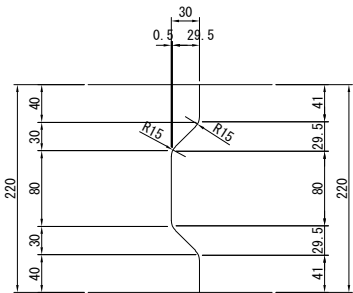
断面図 S=1:80



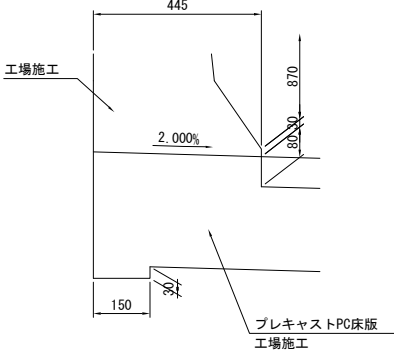
PCプレキャスト床版タイプ表

タイプ	床版番号	製作枚数
標準版 A-a	1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 29 31 33 53 55 57 59 61 63 65 67 69 71 73 75 77 79 81 83	33
標準版 B-a	1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 29 31 33 53 55 57 59 61 63 65 67 69 71 73 75 77 79 81 83	33
標準版 A-b	2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 32 52 54 56 58 60 62 64 66 68 70 72 74 76 78 80 82 84	33
標準版 B-b	2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 32 52 54 56 58 60 62 64 66 68 70 72 74 76 78 80 82 84	33
標準版 A-c (中間支点補強範囲)	35 37 39 41 43 45 47 49 51	9
標準版 B-c (中間支点補強範囲)	35 37 39 41 43 45 47 49 51	9
標準版 A-d (中間支点補強範囲)	34 36 38 40 42 44 46 48 50	9
標準版 B-d (中間支点補強範囲)	34 36 38 40 42 44 46 48 50	9

接合目地部詳細図 S=1:8



“a”部詳細図 S=1:20



はく落防止対策工A 数量表 (m2)

項目	数量	単位	備考
はく落防止対策工A	201.4	m2	間詰め部

はく落防止対策工数量 (m2)

位置	はく落防止対策工 範囲	計
P2～P4	間詰め部	58.48
プレキャスト部	145.46	1,113.13
計	203.94	1,256.06

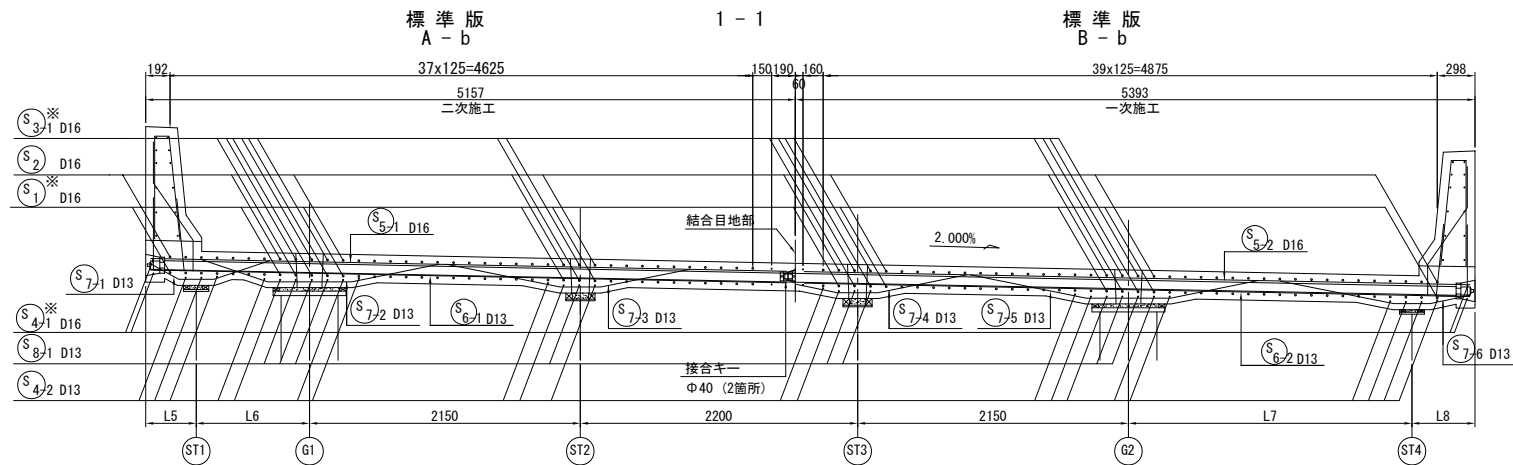
プレキャスト床版材料表

はく落防止対策工の延長	86.651+25.398=	112.049 m	
床版延長		2.2 m/枚	
はく落防止対策を行う床版の枚数	112.049/2.2=	51 枚	特-(1)C、特-(1)D
はく落防止対策を行わない床版の枚数	84-51=	33 枚	特-(1)A、特-(1)B

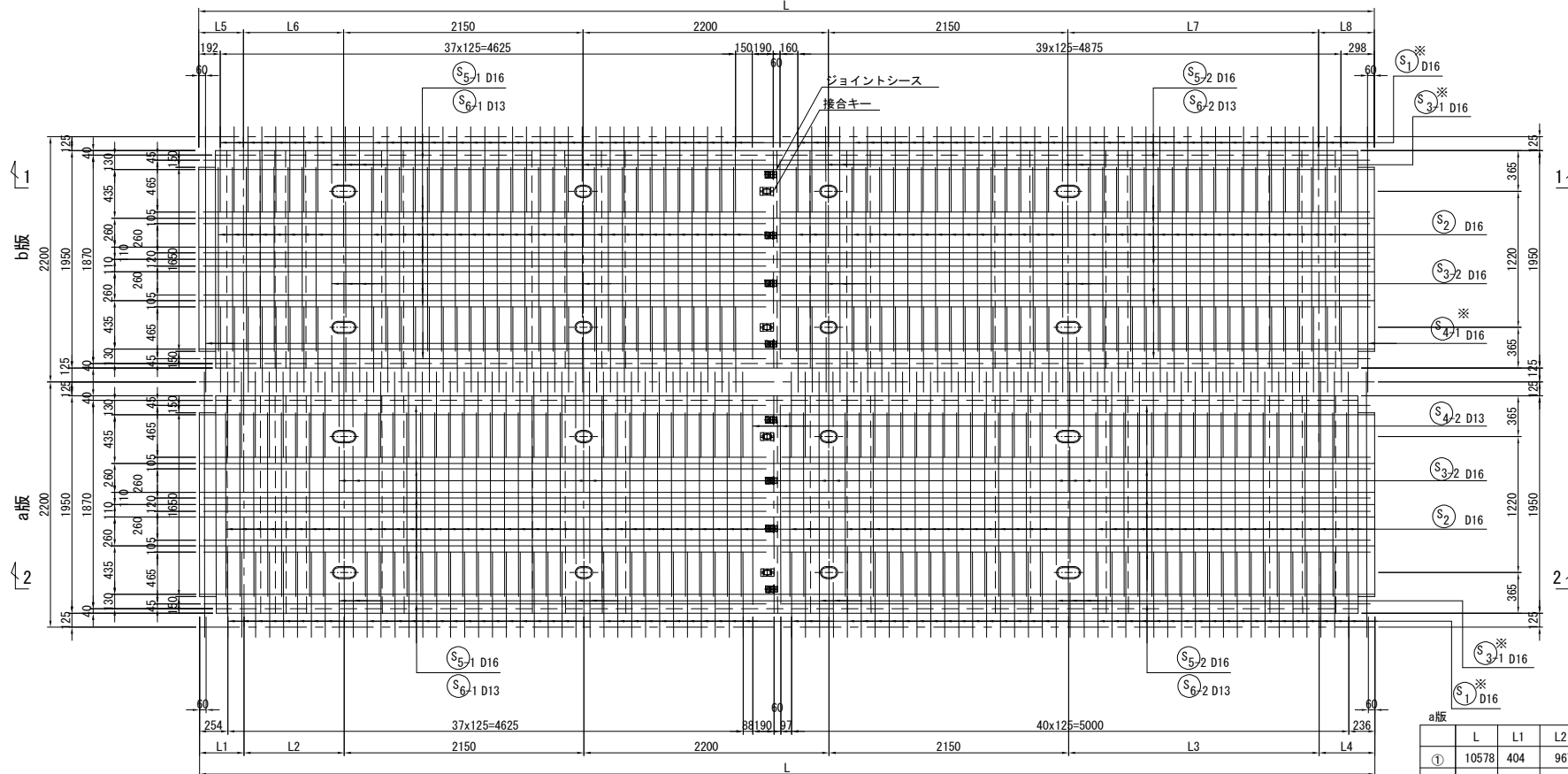
注記) はく落防止対策工の施工範囲は、現地確認等を行い決定すること。

常磐自動車道	宮田川橋床版取替工事
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間プレキャストPC床版割付図
縮尺	図示
図面番号	55 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

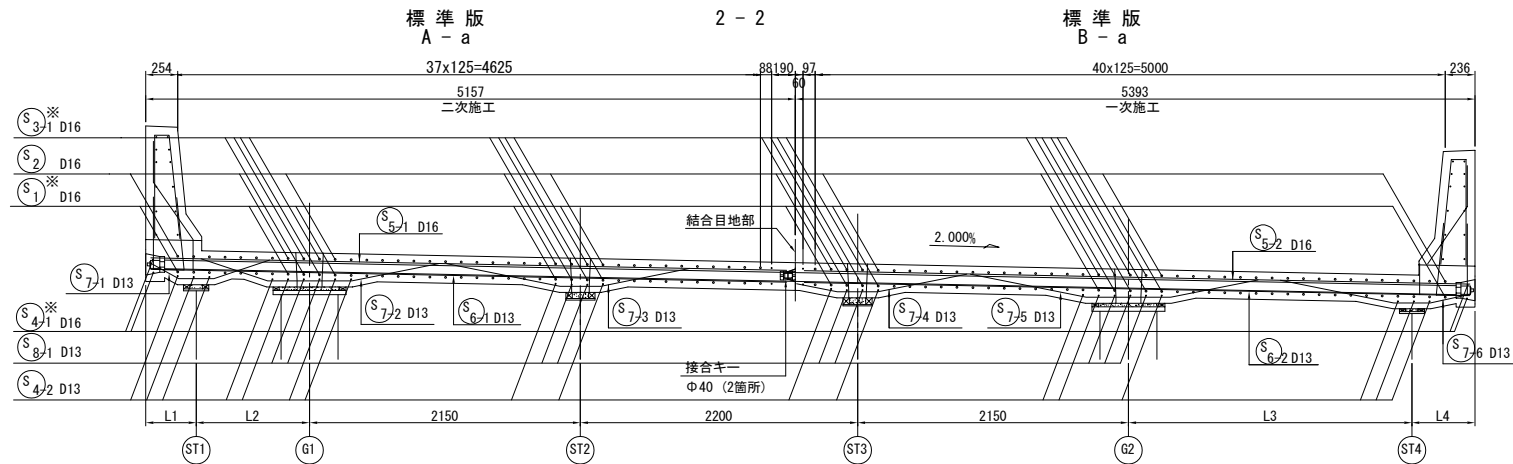
1 - 1



平面图



2 - 2

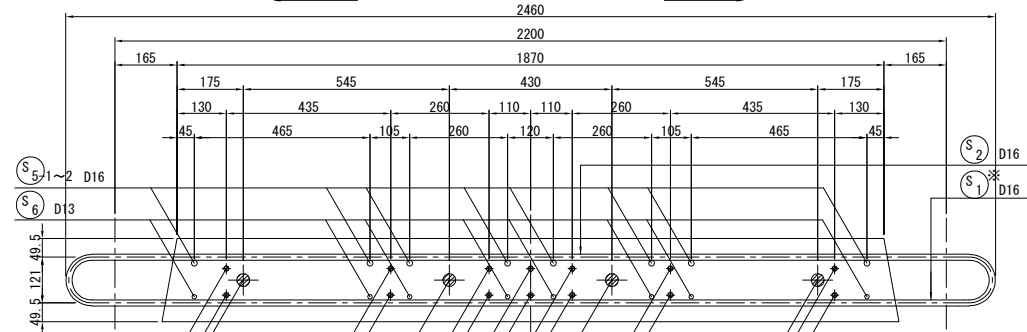


S=1 : 20

端部・支間中央部

起点側

終点側



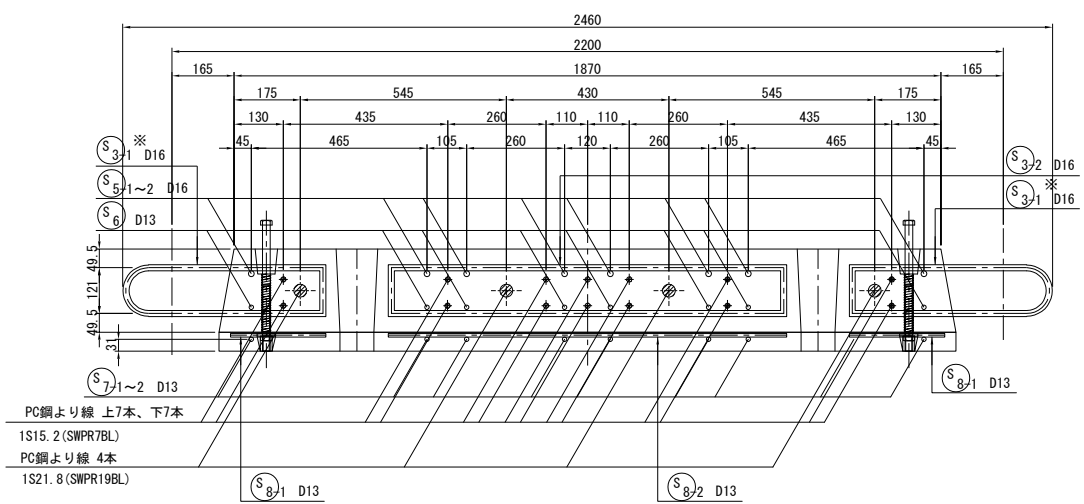
PC鋼より線 上7本、下7本

1S15. 2 (SWPR7BL)

PC銅より線 4本

1S21. 8 (SWPR19BU

支点部

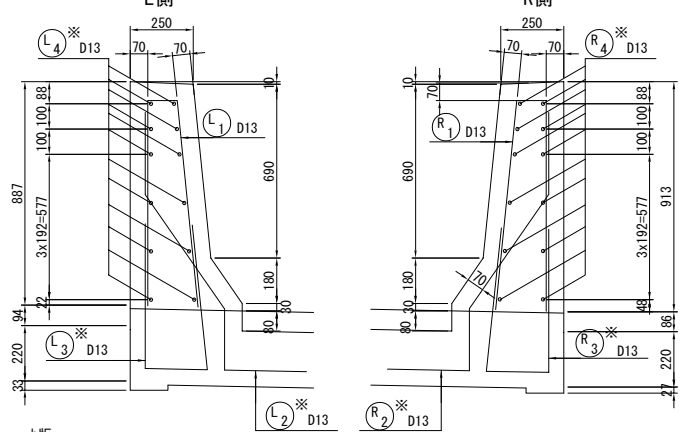


S=1 : 30

S=1 : 30

1 側

R401



注記

- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
- 排水樹版の配筋については詳細設計において別途検討すること。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間プレキャストPC床版配筋図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	56 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

表	L	L1	L2	L3	L4
①	10578	404	967	2206	501
③	10574	402	1115	2056	501
⑤	10572	403	1245	1925	501
⑦	10572	404	1359	1808	501
⑨	10569	403	1460	1705	501
⑪	10565	401	1548	1616	501
⑬	10565	402	1617	1544	501
⑮	10564	404	1672	1488	501
⑰	10562	403	1714	1445	500
⑱	10558	401	1742	1415	500
㉑	10559	402	1752	1404	500
㉓	10559	404	1748	1407	500
㉕	10557	403	1730	1424	500
㉗	10554	400	1700	1453	500
㉙	10555	402	1650	1503	500
㉛	10555	403	1586	1566	500
㉝	10554	402	1509	1642	500
㉞	10554	403	1508	1644	500
㉟	10556	403	1585	1568	500
㊱	10556	402	1649	1504	500
㊳	10555	401	1699	1455	500
㊵	10558	403	1730	1425	500
㊶	10560	403	1748	1408	500
㊸	10560	402	1752	1405	500
㊹	10560	401	1743	1416	500
㊻	10564	403	1714	1446	501

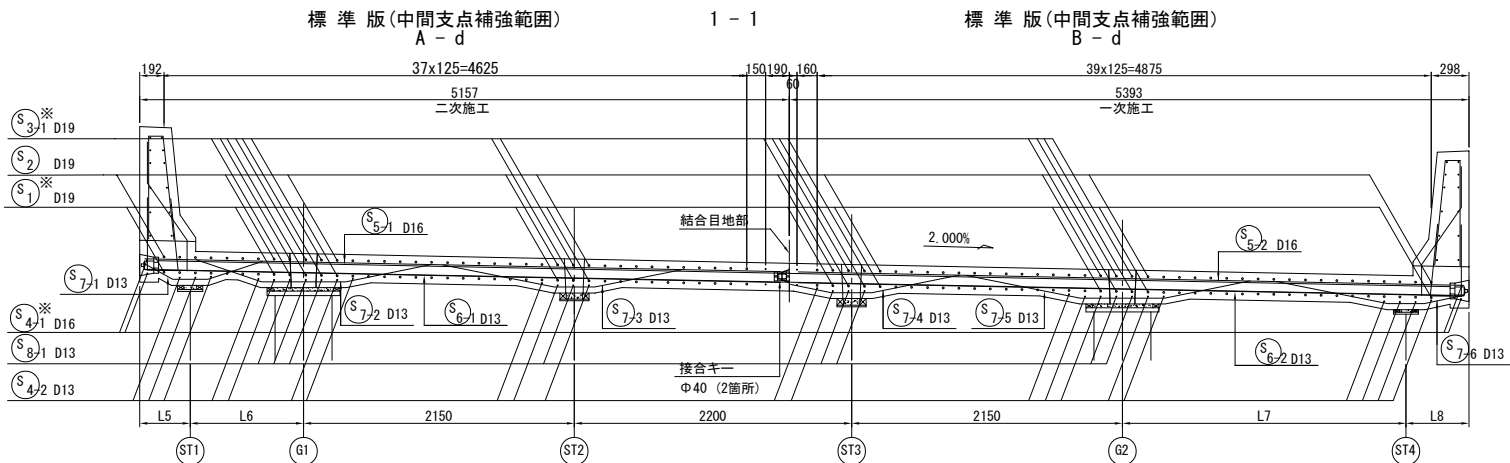
a版	L	L1	L2	L3	L4
⑦	10566	404	1673	1489	501
⑦	10567	402	1618	1545	501
⑦	10567	401	1548	1617	501
⑦	10572	404	1460	1707	501
⑦	10574	404	1359	1810	501
⑧	10575	403	1245	1926	501
⑧	10577	402	1115	2059	501

b版	L	L5	L6	L7	L8
②	10577	404	1042	2130	501
④	10575	404	1180	1990	501
⑥	10571	403	1304	1864	501
⑧	10568	401	1413	1753	501
⑩	10568	403	1504	1660	501
⑫	10567	404	1582	1580	501
⑭	10564	402	1647	1514	501
⑮	10561	401	1697	1462	500
⑰	10561	403	1729	1429	500
⑲	10560	403	1747	1409	500
⑳	10558	402	1753	1403	500
㉑	10556	401	1743	1412	500
㉒	10557	403	1715	1438	500
㉓	10556	403	1675	1478	500
㉔	10554	402	1621	1531	500
㉕	10553	401	1551	1600	500

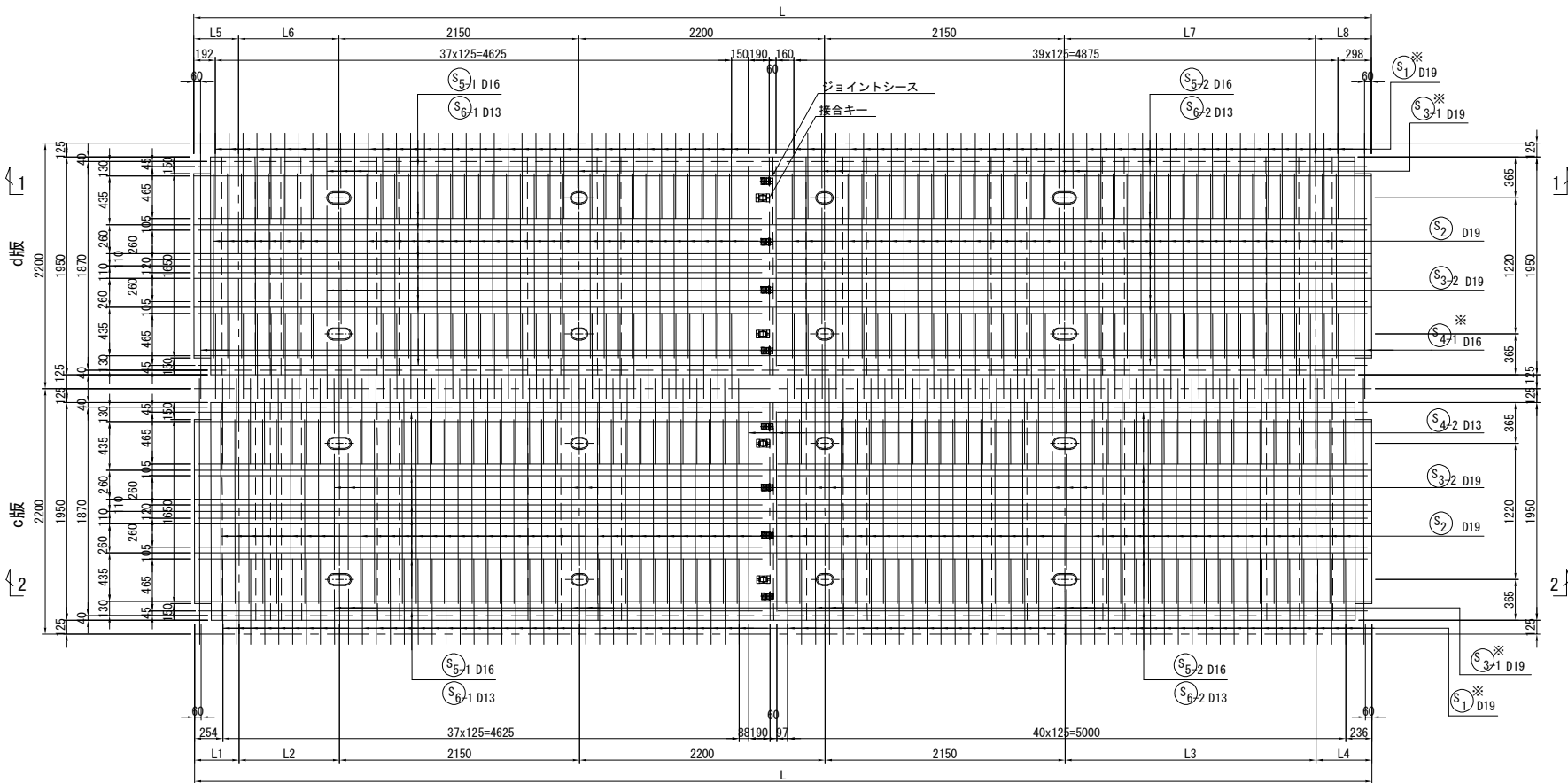
857
3x102-577
2
34
220
D13
180
80
b版
L₂

10555	403	1463	1699	500
10553	401	1550	1602	500
10555	402	1620	1533	500
10557	403	1674	1480	500
10558	403	1715	1440	500
10557	401	1743	1413	500
10559	402	1753	1404	500
10562	404	1748	1410	500
10563	403	1729	1430	500
10563	401	1698	1463	501
10566	402	1648	1515	501
10569	404	1583	1581	501
10570	403	1505	1661	501
10570	401	1414	1754	501
10574	403	1304	1866	501
10578	404	1180	1992	501
10580	404	1042	2132	501

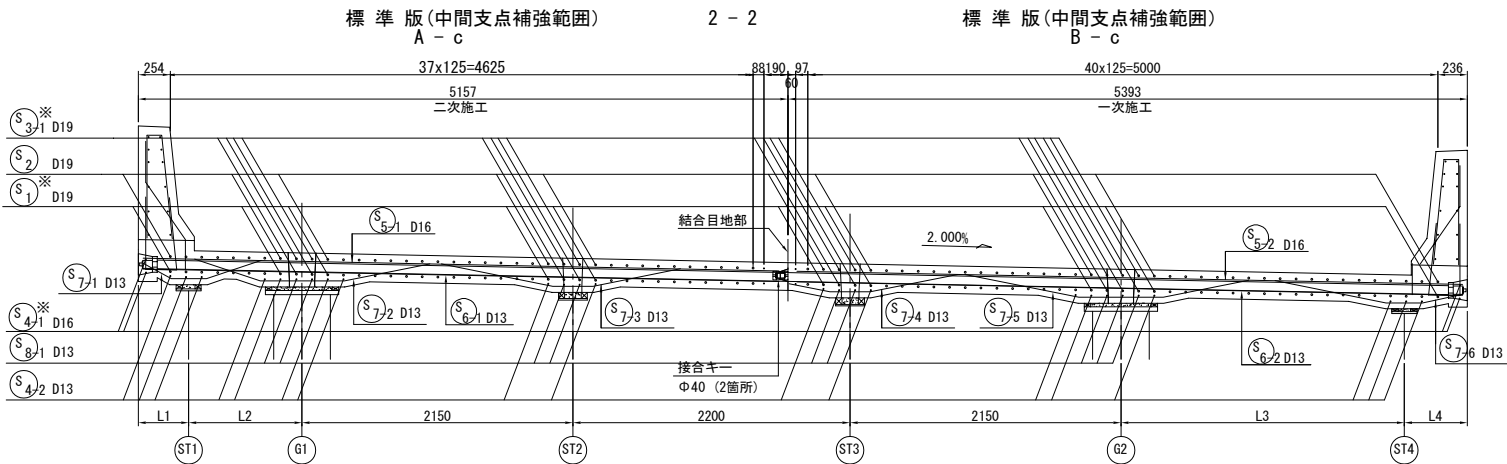
断面図



平面図



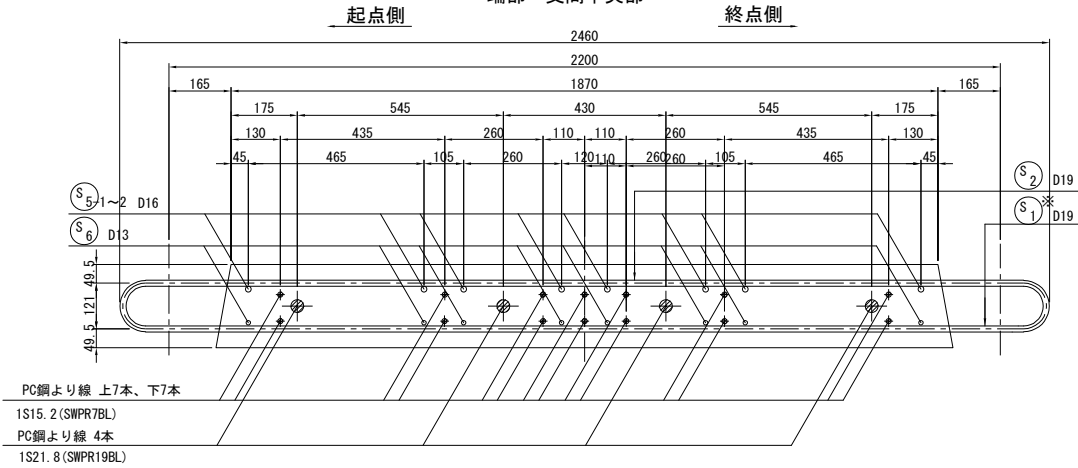
断面図



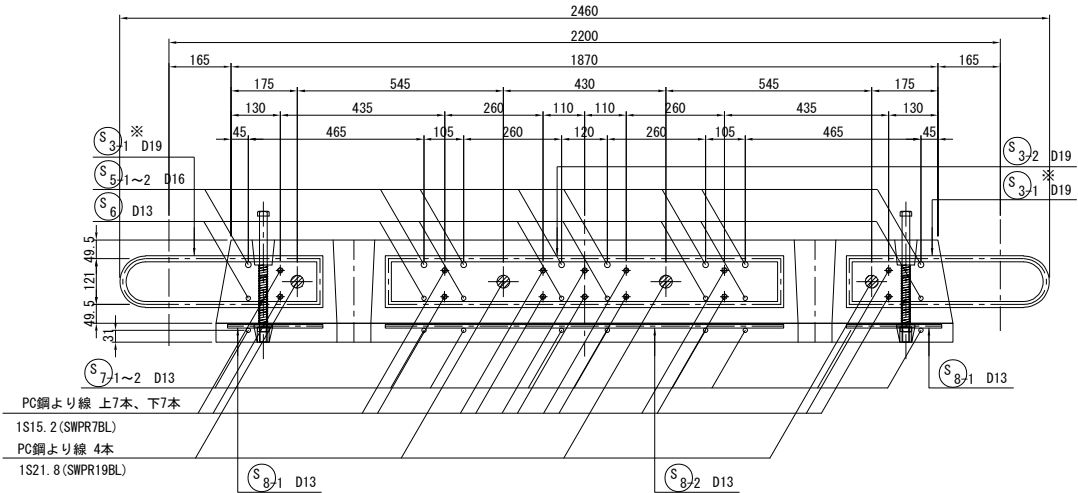
c版	L	L1	L2	L3	L4
㊦	10551	400	1420	1731	500
㊧	10555	402	1310	1841	503
㊨	10557	403	1187	1963	503
㊩	10552	402	1051	2099	500
㊪	10550	400	902	2248	500
㊫	10552	402	1048	2102	500
㊬	10556	403	1184	1966	502
㊭	10556	402	1307	1843	503
㊮	10551	400	1417	1734	500

d版	L	L5	L6	L7	L8
㊯	10554	403	1464	1686	500
㊰	10555	403	1365	1786	501
㊱	10557	401	1252	1898	506
㊲	10552	402	1122	2028	501
㊳	10553	403	976	2174	500
㊴	10553	403	973	2177	500
㊵	10552	401	1119	2031	501
㊶	10555	401	1249	1901	504
㊷	10556	403	1362	1789	502

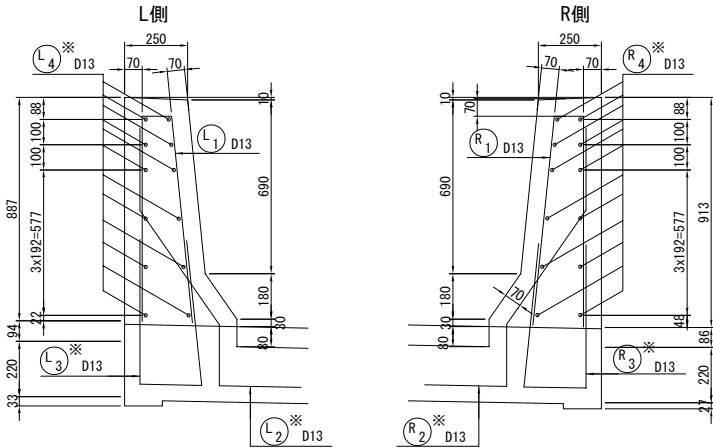
床版断面図 S=1:20
端部・支間中央部



支点部



壁高欄断面図 S=1:30



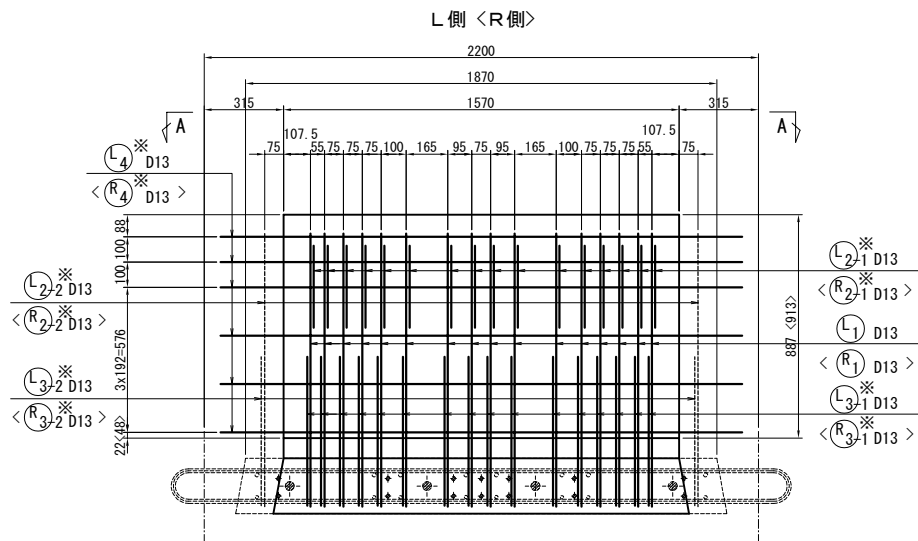
鉄筋曲げ加工表

径		$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
		R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0	
	D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0

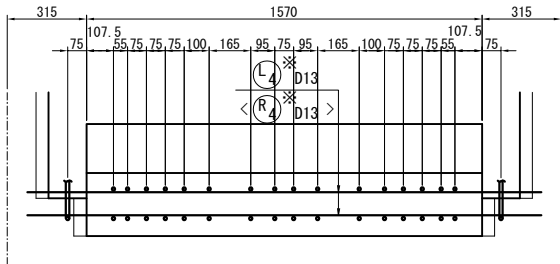
注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. 排水樹版の配筋については詳細設計において別途検討すること。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2~P4間プレキャストPC床版配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	57 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

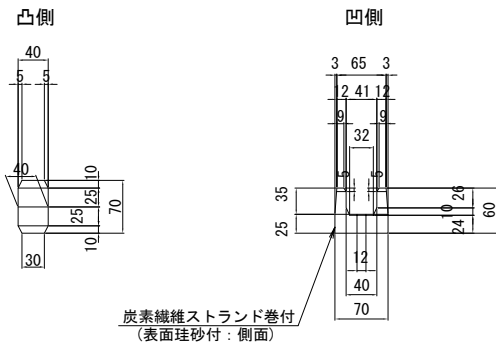
壁高欄側面図 S=1:30



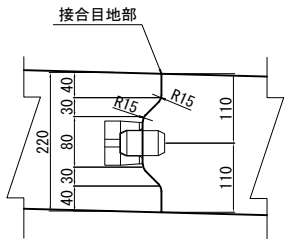
A - A



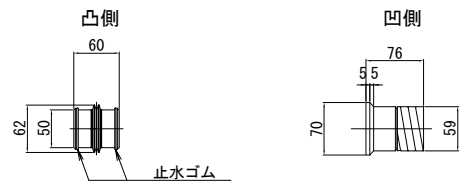
接合キー詳細図 S=1:10



接合目地部詳細図 S=1:12



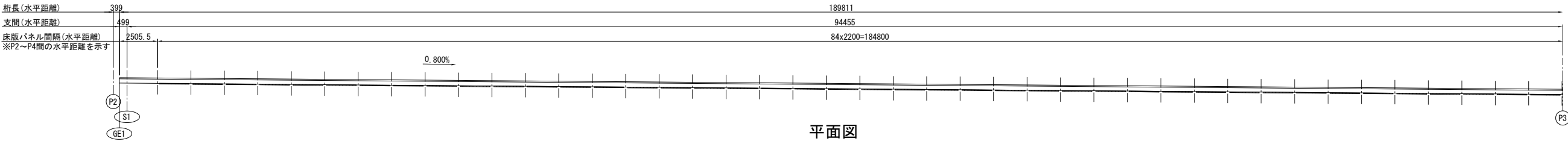
ジョイントシース詳細図 S=1:10



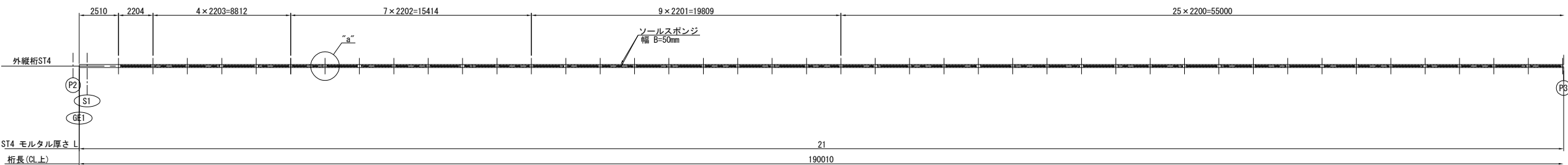
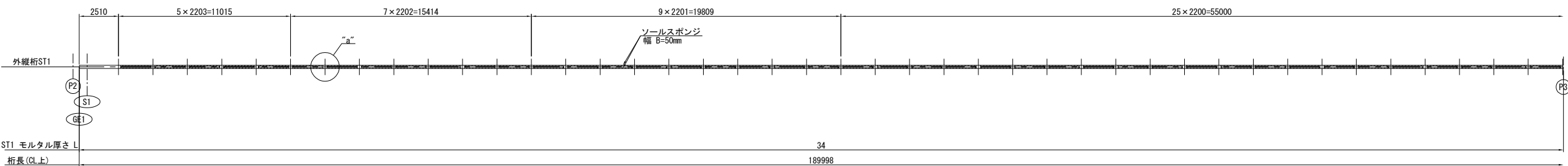
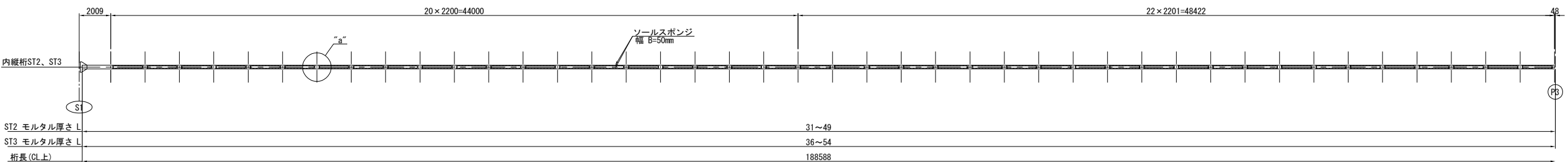
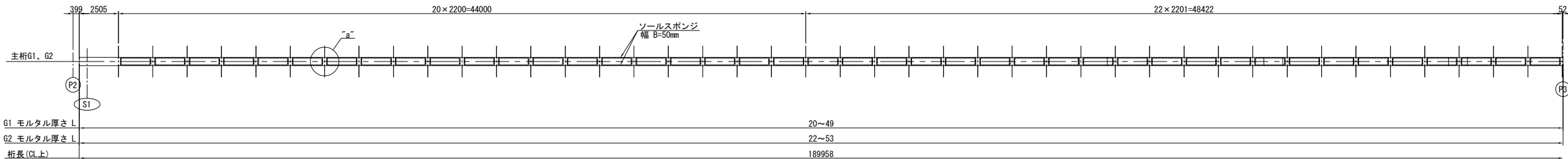
注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. 詳細設計により構造・配筋等を決定すること。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線）		
	P2～P4間プレキャストPC床版配筋図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	58 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

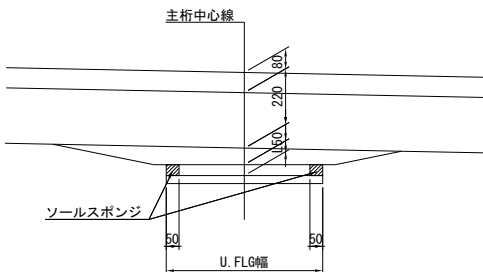
側面図



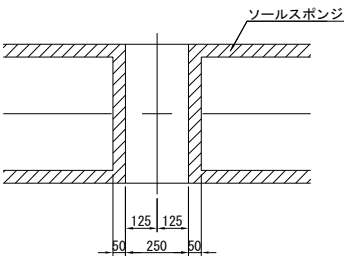
平面図



断面図 S= 1:30

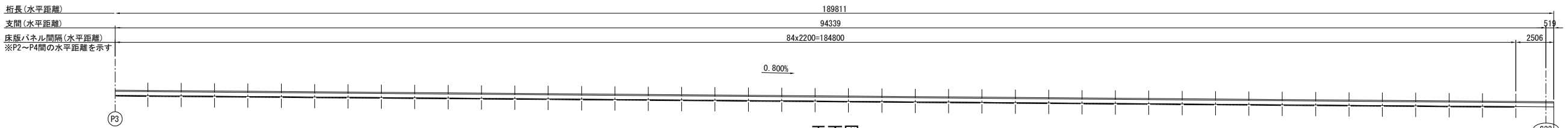


“a”部詳細 S= 1:30

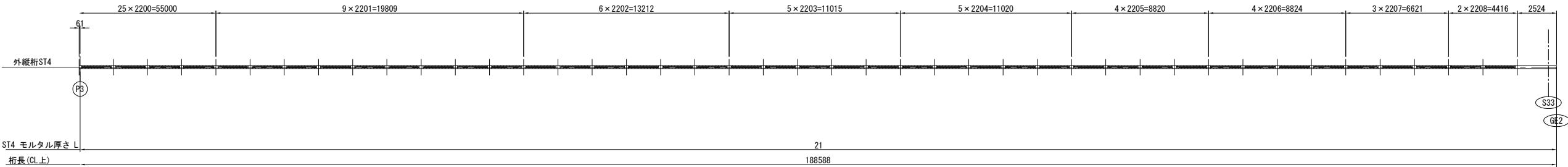
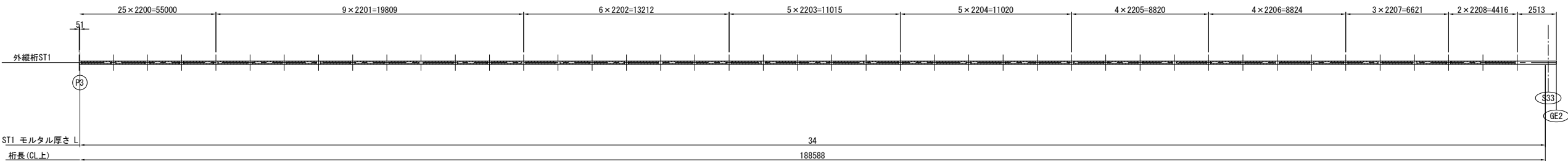
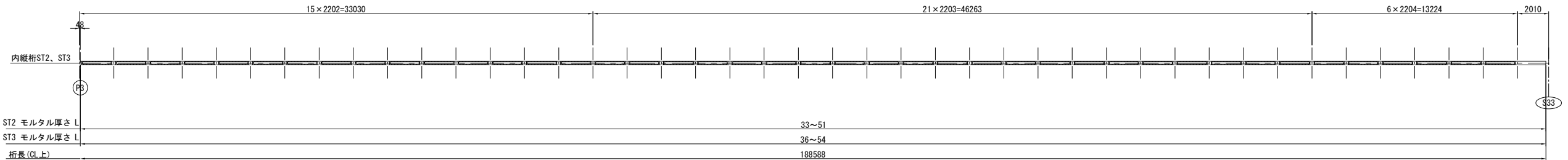
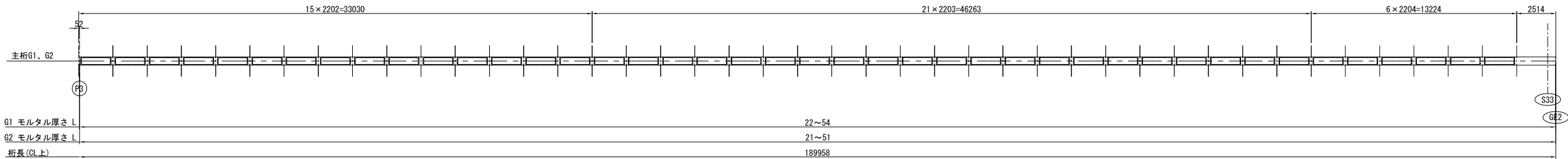


常磐自動車道				
宮田川橋床版取替工事				
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間ソールスポンジ詳細図（その1）			
縮 尺	図 示	図面番号	59 / 165	
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所			

側面図



平面図

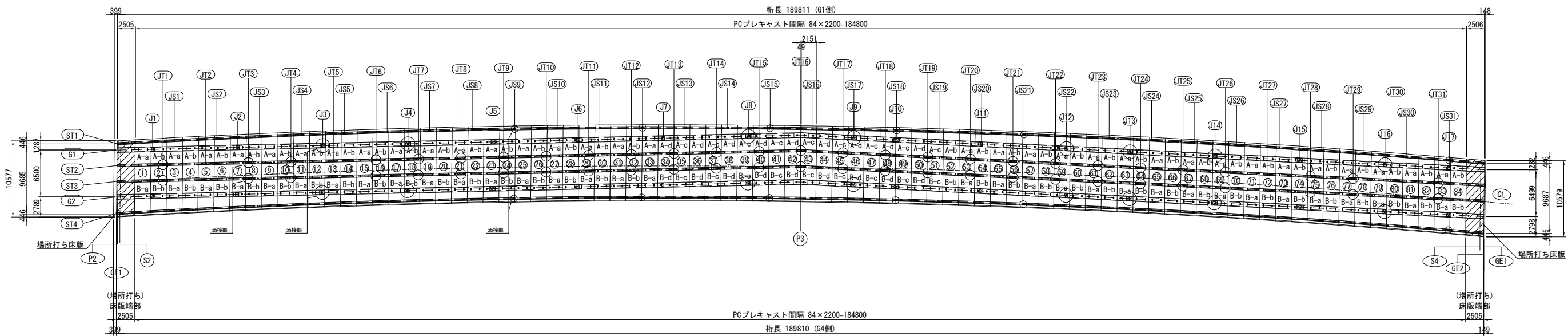


数量表

	G1	G2	ST1	ST2	ST3	ST4	合計
ソールスポンジ体積 (m3)	0.625	0.634	0.539	0.655	0.719	0.333	3.505

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) P2～P4間ソールスポンジ詳細図(その2)		
	縮 尺	図 示	図面番号 60 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

平面図 S= 1:600



断面図 S= 1:20

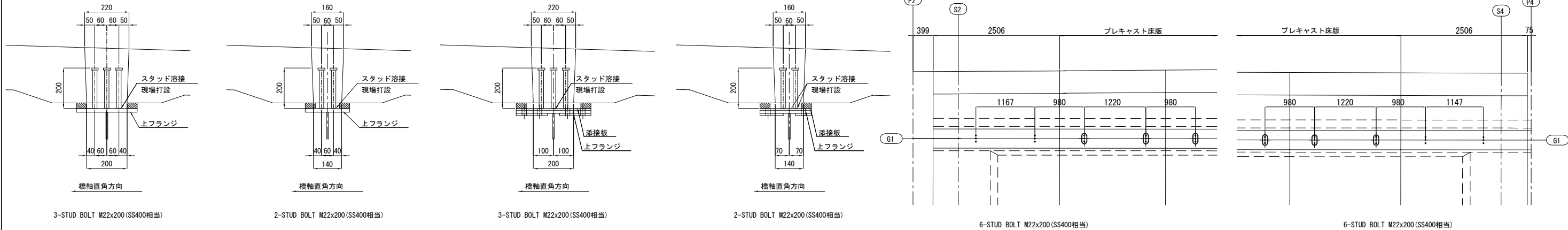
中間・中間支点部 (G1, G2)

中間・中間支点部 (ST2, ST3)

主桁添接部 (G1, G2)

主桁添接部 (ST2, ST3)

端部場所打ち床版部詳細図 S= 1:80



平面図 S= 1:20

中間・中間支点部 (G1, G2)

中間・中間支点部 (ST2, ST3)

主桁添接部 (G1, G2)

主桁添接部 (ST2, ST3)

断面図 S= 1:20
間詰部 (ST1, ST4)

プレキャスト床版部スタッド本数(1箇所当り)

		本数	対象箇所
中間・中間支点部 (床版 No.)	G1, G2	3本	1～84
	ST2, ST3	2本	1～84
間詰め部	ST1, ST4	2本	1～84
添接部	G1	3本	J3, J4, J8, J9, J12, J13, J14, J16
	G2	3本	J3, J4, J8, J9, J12, J13, J14, J16
	ST1	2本	JS9, JS12, JS15, JS18, JS21, JS31
	ST2	2本	JT1, JT3, JT4, JT6-JT26, JT28, JT29, JT31
	ST3	2本	JT1, JT3, JT4, JT6-JT26, JT28, JT29, JT31
	ST4	2本	JS9, JS12, JS15, JS18, JS21, JS31

側面図 S= 1:20

スタッド詳細図 S= 1:20

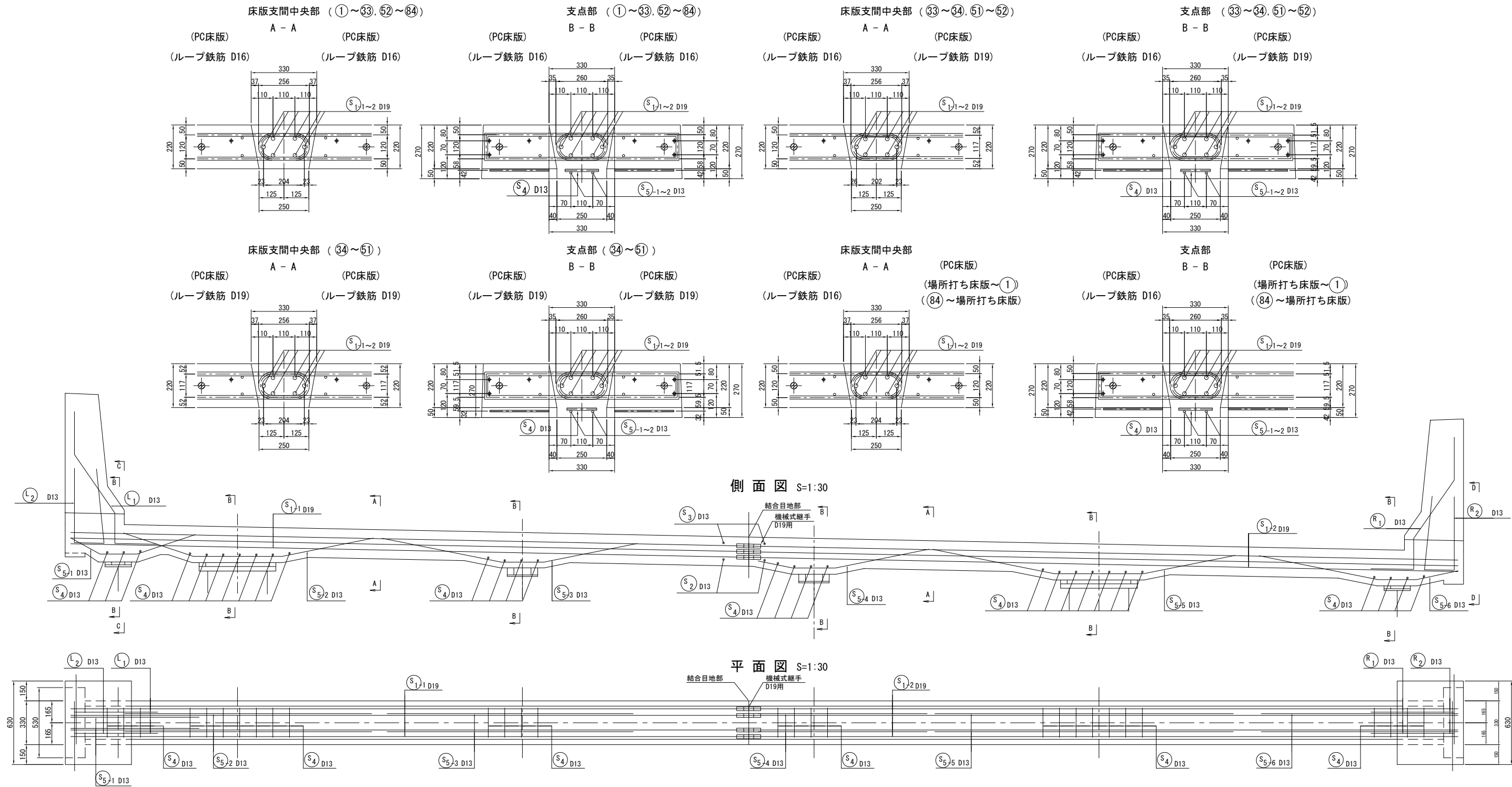
スタッド本数集計

	G1		G2		ST1		ST2		ST3		ST4		合計	
	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数
現場打ち床版端部	-	-	12	-	12	-	8	-	8	-	8	-	-	56
間詰め部	-	-	-	-	-	79	158	-	-	-	79	158	-	316
プレキャスト床版部	中間・中間支点部	160	480	160	480	-	-	139	278	139	278	-	598	1516
	添接部	8	24	8	24	6	12	29	58	29	58	6	86	188
合計		516		516		170		344		344		170		2076

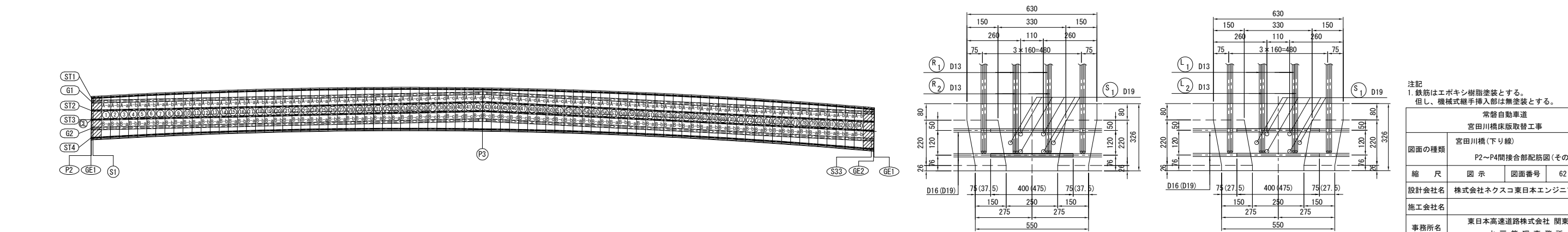
注記

1. ※主桁添接部のボルトとスタッドが干渉しないよう、調整すること。

図面の種類	常磐自動車道		
	宮田川橋(下り線)		
縮尺	図示		
	図面番号 61 / 165		
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		



位置図



注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)	P2～P4間接合部配筋図(その1)	
縮尺	図示	図面番号	62 / 165
設計会社名	株式会社ネクソコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

一次施工



一次施工 (S₁)₂ 6 - D19 x 5320



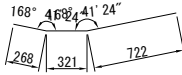
一次施工 (S₂) 1 - D13 x 250



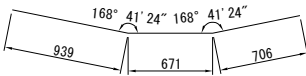
一次施工 (S₃) 1 - D13 x 150



一次施工 (S₄) 15 - D13 x 150



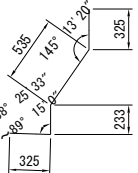
一次施工 (S₅)₄ 2 - D13 x 1320



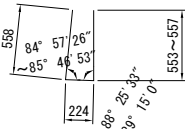
一次施工 (S₅)₅ 2 - D13 x 2320



一次施工 (S₅)₆ 2 - D13 x 1530



一次施工 (R₁) 2 - D13 x 1420



一次施工 (R₂) 2 - D13 x 1340 (平均長)

一 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
場所打ち床版-1Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
1Ba-2Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
2Bb-3Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
3Ba-4Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

一 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
4Bb-5Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
5Ba-6Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
6Bb-7Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
7Ba-8Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

一 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
8Bb-9Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
9Ba-10Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
10Bb-11Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
11Ba-12Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
48Bd-49Bc							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
49Bc-50Bd							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
50Bd-51Bc							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
51Bc-52Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
528b-538a							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
538a-548b							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
548b-558a							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
558a-568b							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
56Bb-57Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
57Ba-58Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
58Bb-59Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
59Ba-60Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

一次施工鉄筋表

品号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
50Bb-61Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
51Ba-62Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
52Bb-63Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
53Ba-64Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間接合部配筋図（その5）		
縮 尺	—	図面番号	66 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

一 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
80Bb-81Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
81Ba-82Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
82Bb-83Ba							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
83Ba-84Bb							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

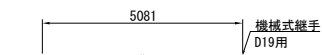
一 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
84Bb～場所打ち床版							
S1-2	D19	5320	6	2.25	12.0	72	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	15	0.995	0.149	2	
S5-4	D13	1320	2	0.995	1.31	3	
S5-5	D13	2320	2	0.995	2.31	5	
S5-6	D13	1530	2	0.995	1.52	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						21 kg	
D19 (SD345)						72 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
一次施工合計							
D13 (SD345)						1785 kg	
D19 (SD345)						6120 kg	
機械式継手				D19用		510 組	

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	P2～P4間接合部配筋図(その7)		
縮 尺	—	図面番号	68 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

二次施工



二次施工 (S₁)₁ 6 - D19 x 5090



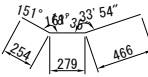
二次施工 (S₂) 1 - D13 x 250



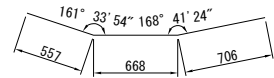
二次施工 (S₃) 1 - D13 x 150



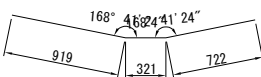
二次施工 (S₄) 14 - D13 x 150



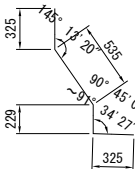
二次施工 (S₅)₁ 2 - D13 x 1000



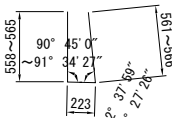
二次施工 (S₅)₂ 2 - D13 x 1940



二次施工 (S₅)₃ 2 - D13 x 1970



二次施工 (L₁) 2 - D13 x 1420



二次施工 (L₂) 2 - D13 x 1350(平均長)

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
場所打ち床版-1Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
1Aa-2Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
2Ab-3Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
3Aa-4Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
4Ab-5Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
5Aa-6Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
6Ab-7Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
7Aa-8Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
8Ab-9Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
9Aa-10Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
10Ab-11Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
11Aa-12Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
16Ab-17Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89	kg
D13 (SD345)						20	kg
D19 (SD345)						69	kg
機械式継手				D19用		6	組
17Aa-18Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89	kg
D13 (SD345)						20	kg
D19 (SD345)						69	kg
機械式継手				D19用		6	組
18Ab-19Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89	kg
D13 (SD345)						20	kg
D19 (SD345)						69	kg
機械式継手				D19用		6	組
19Aa-20Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89	kg
D13 (SD345)						20	kg
D19 (SD345)						69	kg
機械式継手				D19用		6	組

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
20Ab-21Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
21Aa-22Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
22Ab-23Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
23Aa-24Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
24Ab-25Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
25Aa-26Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
26Ab-27Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
27Aa-28Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
28Ab-29Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
29Aa-30Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
30Ab-31Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
31Aa-32Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間接合部配筋図(その9)		
縮 尺	—	図面番号	70 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
32Ab-33Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
33Aa-34Ad							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
34Ad-35Ac							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
35Ac-36Ad							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
36Ad-37Ac							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89	kg
D13 (SD345)						20	kg
D19 (SD345)						69	kg
機械式継手						D19用	6組
37Ac-38Ad							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89	kg
D13 (SD345)						20	kg
D19 (SD345)						69	kg
機械式継手						D19用	6組
38Ad-39Ac							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89	kg
D13 (SD345)						20	kg
D19 (SD345)						69	kg
機械式継手						D19用	6組
39Ac-40Ad							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89	kg
D13 (SD345)						20	kg
D19 (SD345)						69	kg
機械式継手						D19用	6組

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
40Ad-41Ac							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
41Ac-42Ad							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
42Ad-43Ac							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
43Ac-44Ad							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
44Ad-45Ac							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
45Ac-46Ad							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
46Ad-47Ac							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		
47Ac-48Ad							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用	6 組		

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常盤自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間接合部配筋図(その10)		
縮 尺	—	図面番号	71 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

二 次 施 工 鉄 筋 表

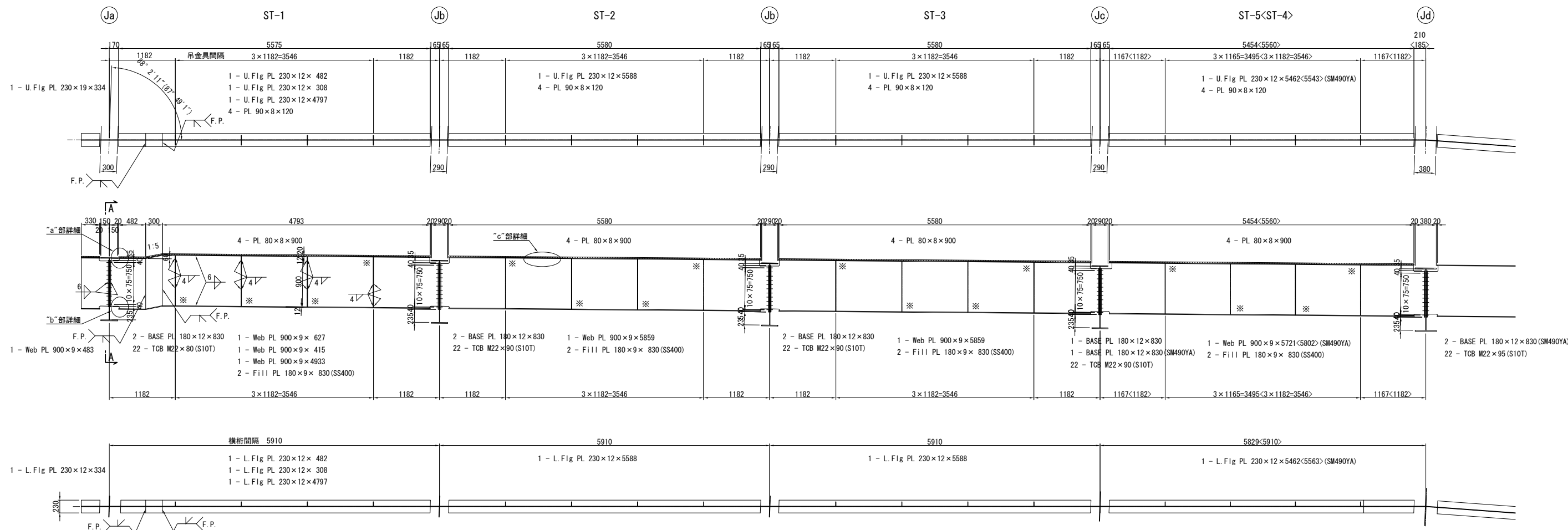
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当たり重量	合計重量	摘要
80Ab-81Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
81Aa-82Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
82Ab-83Aa							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
83Aa-84Ab							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	

二 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
84Ab～場所打ち床版							
S1-1	D19	5090	6	2.25	11.5	69	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	14	0.995	0.149	2	
S5-1	D13	1000	2	0.995	0.995	2	
S5-2	D13	1940	2	0.995	1.93	4	
S5-3	D13	1970	2	0.995	1.96	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						89 kg	
D13 (SD345)						20 kg	
D19 (SD345)						69 kg	
機械式継手				D19用		6 組	
二次施工合計							
D13 (SD345)						1700 kg	
D19 (SD345)						5865 kg	
機械式継手				D19用		510 組	

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

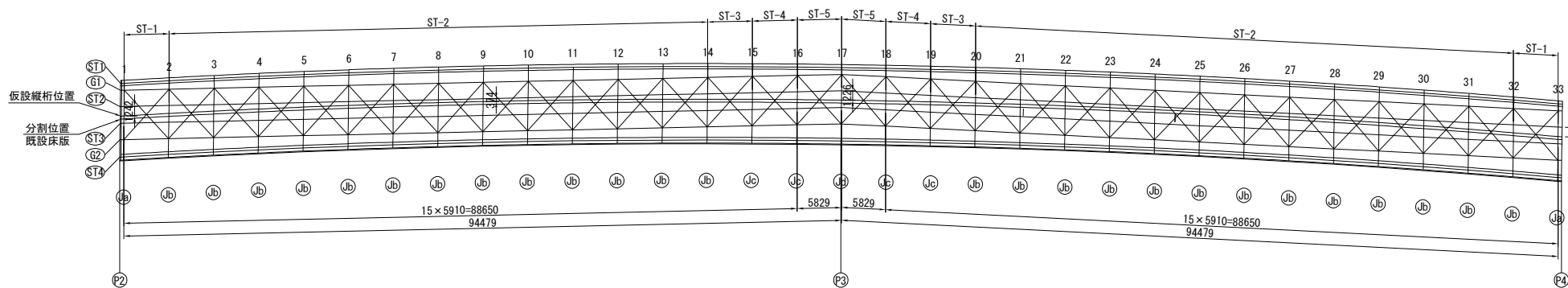
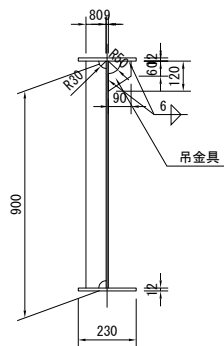
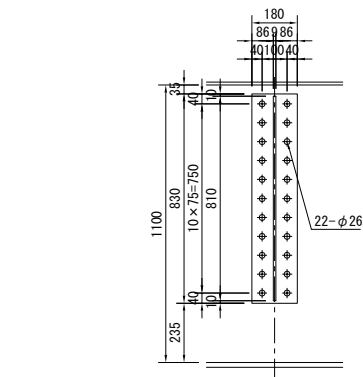
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	P2～P4間接合部配筋図(その13)		
縮 尺	—	図面番号	74 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		



配置図 S=1:800

A - A S=1:30

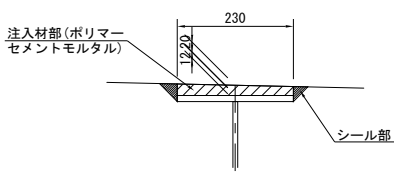
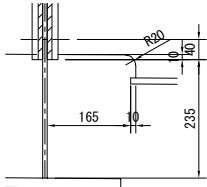
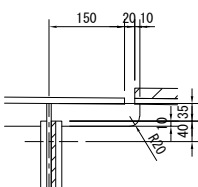
縦桁断面図 S=1:30



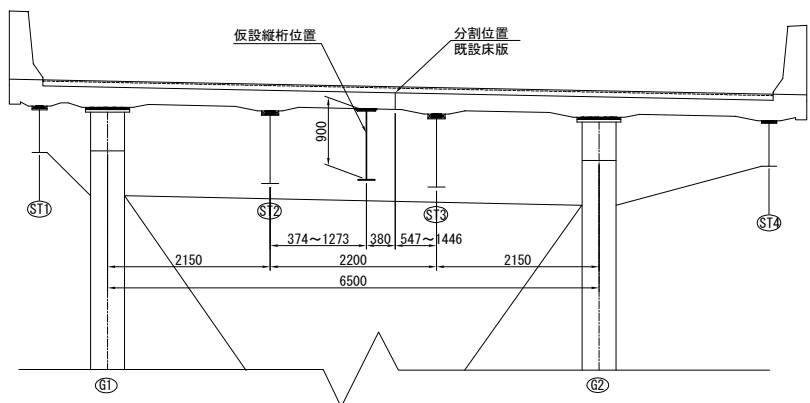
“a”部詳細 S=1:15

“b”部詳細 S=1:15

“c”部詳細 S=1:15



仮設縦桁位置断面図 S=1:100



部材名	位置	板厚(mm)	箇所数(箇所)	削孔方向	鋼桁の材質	備考
中間ブラケット	P2～P4	t≤30mm	726	水平・下向き	SM490	

名 称	ボルト長	数量 (本)	部材	ボルト総数 (本)	単位質量 (g/セット)	総質量 (kg)	備考
ST-1	M22×50	22	2	44	463	20	
	M22×50	11	2	22	463	10	
ST-2	M22×50	22	24	528	463	244	
ST-3	M22×50	22	2	44	463	20	
ST-4	M22×50	11	2	22	463	10	
	M22×55	11	2	22	478	11	
ST-5	M22×50	11	2	22	463	10	
	M22×55	11	2	22	478	11	
合 計				726		336	

名 称	奥行	幅	深さ	体積(m3)	部材	総体積(m3)	備考
ST-1	5575	230	20	0.026	2	0.052	
ST-2	5580	230	20	0.026	24	0.624	
ST-3	5580	230	20	0.026	2	0.052	
ST-4	5560	230	20	0.026	2	0.052	
ST-5	5454	230	20	0.025	2	0.050	
合 計				0.129		0.830	

塗装数量表	単位	ST-1	ST-2	ST-3	ST-4	ST-5	備考
素地調整	m2	36.0	398.9	33.2	32.5	33.0	
一般外面	m2	33.6	368.0	30.7	30.0	30.4	無機ジンクリッチ
高力ボルト接合部(外面)	m2	1.6	30.8	2.6	2.5	2.6	無機ジンクリッチ
高力ボルト頭部	m2	0.3	2.6	0.2	0.2	0.2	有機ジンクリッチ
塗装数量表(仮設縦桁撤去後)	単位	ST-1	ST-2	ST-3	ST-4	ST-5	備考
現場塗装(既設桁部)	m2	0.6	9.8	0.8	0.8	0.4	g-3.4種

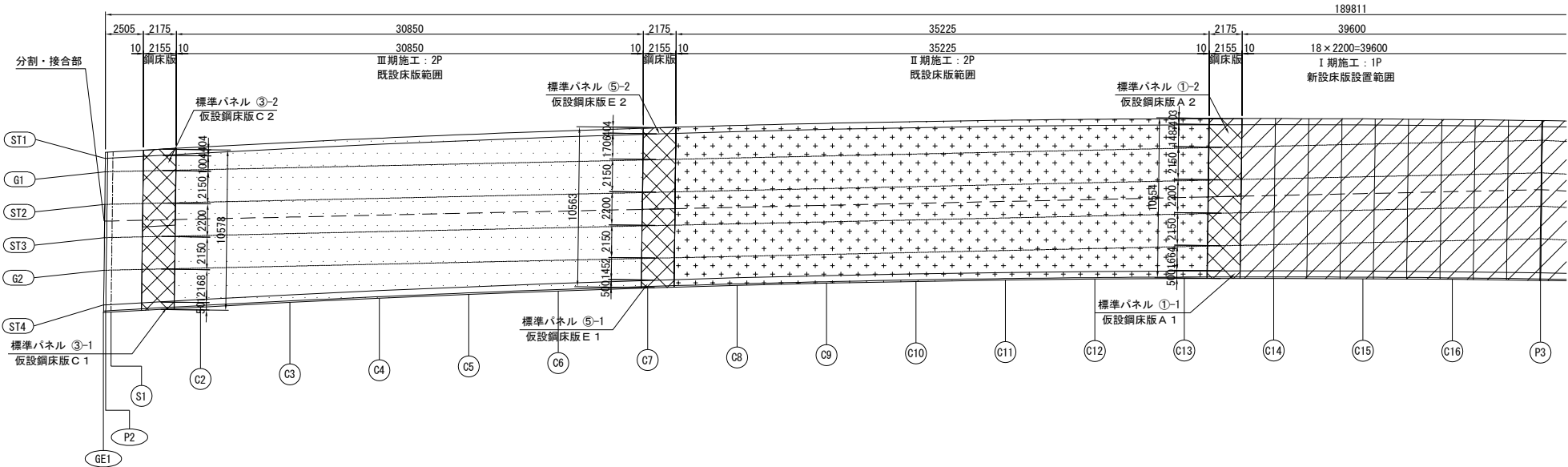
※塗装色は日本塗料工業会標準色07-40X7.5R4/14(R=赤色)とする。

- 注記
- 特記なき材質はすべてSM400Aとする。
 - ※印は高力ボルト M22(S10T)を示す。
 - ※印箇所は溶接しない。
 - スカラップは30Rとする。
 - 内表示はP3～P4間を示す。

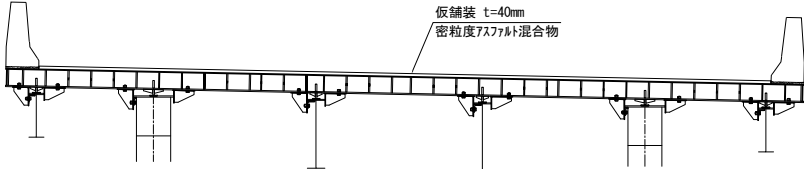
常磐自動車道	宮田川橋床版取替工事
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間仮設縦桁詳細図
縮 尺	図 示 図面番号 75 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所

<< P2～P3間 >>

平面図 S=1:400



標準断面図 S=1:100

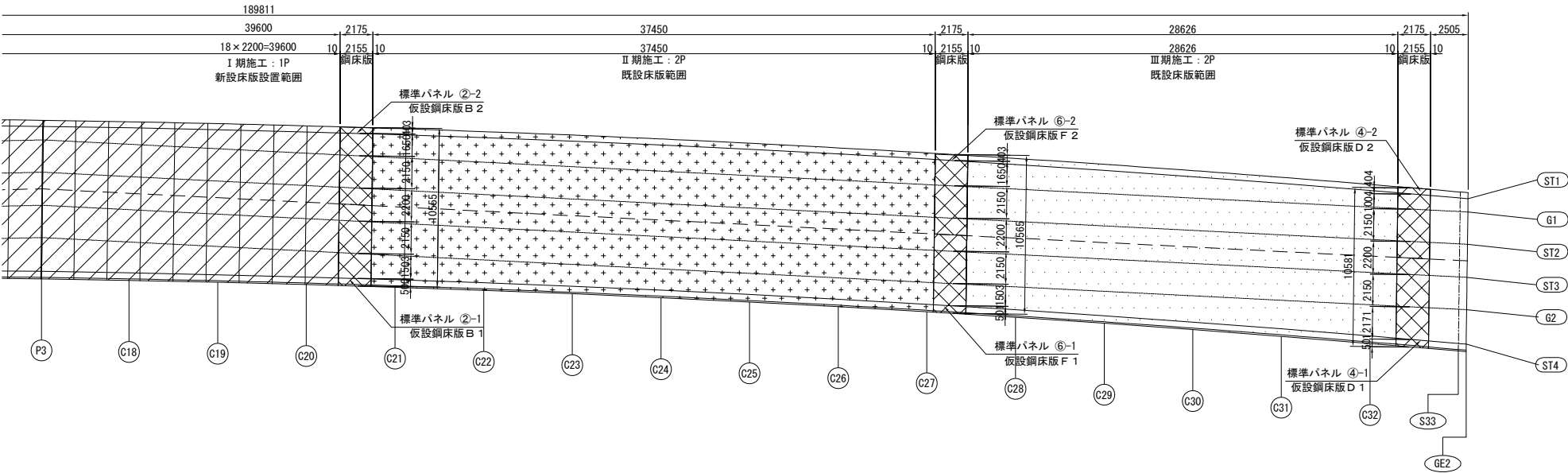


仮設 壁高欄

種 別	仕 様	数 量	単 位	備 考
仮設耐性防護欄	SC種	26.1	m	

<< P3～P4間 >>

平面図 S=1:400



仮設鋼床版数量表

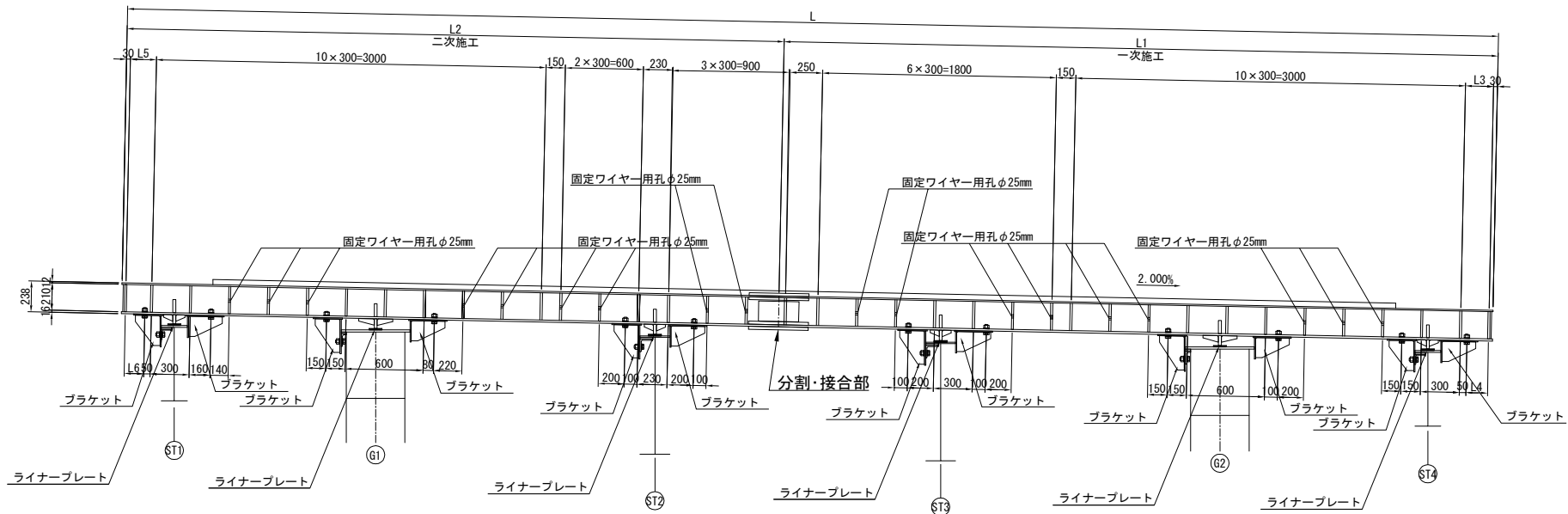
名 称	パネル番号	種 別	備 考
仮設鋼床版 A 1	標準パネル ①-1	TypeA	製作1基
仮設鋼床版 A 2	標準パネル ①-2		
仮設鋼床版 B 1	標準パネル ②-1	TypeB	製作1基
仮設鋼床版 B 2	標準パネル ②-2		
仮設鋼床版 C 1	標準パネル ③-1	TypeC	製作1基
仮設鋼床版 C 2	標準パネル ③-2		
仮設鋼床版 D 1	標準パネル ④-1	TypeD	製作1基
仮設鋼床版 D 2	標準パネル ④-2		
仮設鋼床版 E 1	標準パネル ⑤-1	TypeE	製作1基
仮設鋼床版 E 2	標準パネル ⑤-2		
仮設鋼床版 F 1	標準パネル ⑥-1	TypeF	製作1基
仮設鋼床版 F 2	標準パネル ⑥-2		

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間仮設鋼床版配置図		
縮 尺	図 示	図面番号	76 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

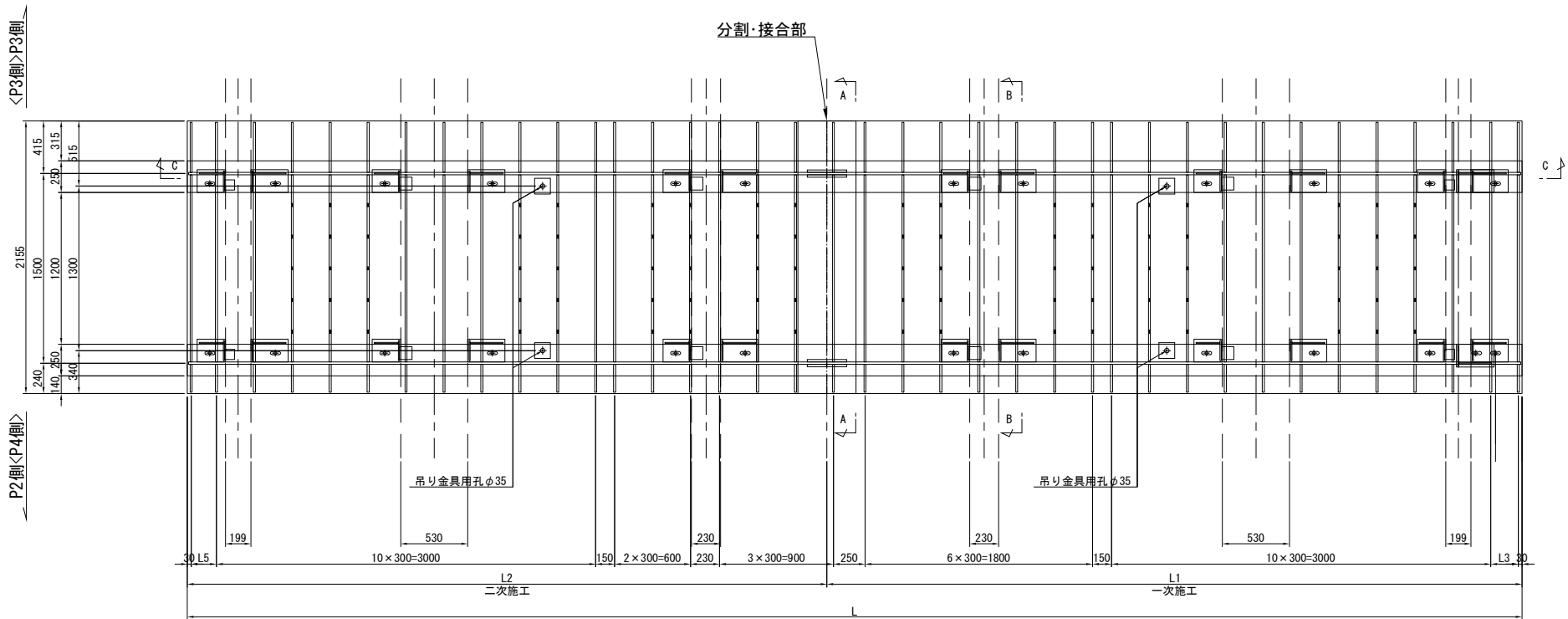
TypeA, TypeB, TypeC, TypeD, TypeE, TypeF

側 面 図

C - C

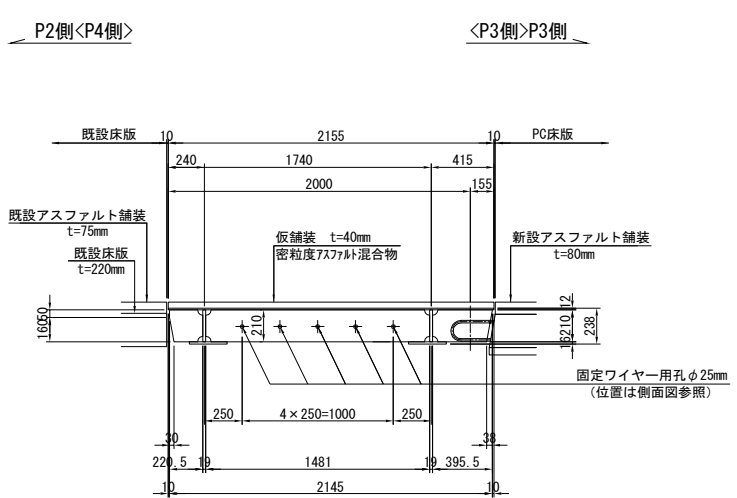


平 面 図

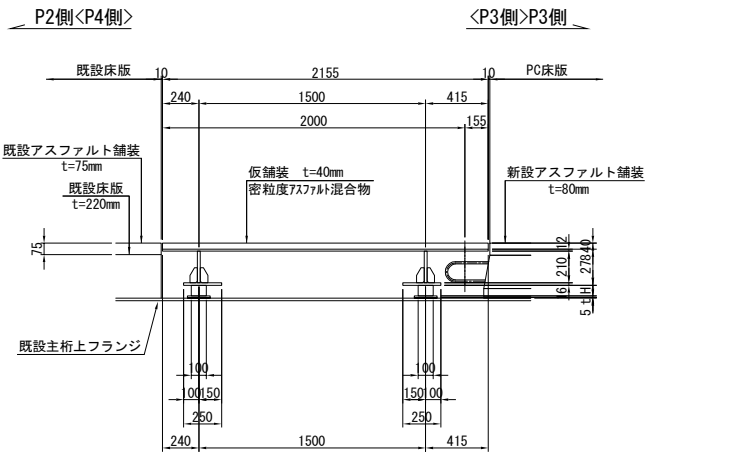


断 面 図

A - A



B - B



	TypeA	TypeB	TypeC	TypeD	TypeE	TypeF
L	10554	10556	10578	10581	10563	10565
L1	5497	5497	5508	5510	5502	5502
L2	5057	5058	5070	5071	5061	5063
L3	216	216	239	241	221	222
L4	166	166	189	191	171	171
L5	199	200	210	212	203	205
L6	149	150	160	162	153	155

	TypeA		TypeB		TypeC		TypeD		TypeE		TypeF	
	H	t	H	t	H	t	H	t	H	t	H	t
ST1	70	7	70	7	70	7	70	7	70	7	70	7
G1	75	6	75	7	85	6	90	6	75	6	75	7
ST2	75	8	75	9	85	8	90	6	75	8	75	9
ST3	80	8	80	8	90	9	90	9	80	8	80	8
G2	75	7	75	6	90	5	85	8	75	7	75	6
ST4	70	7	70	7	70	7	70	7	70	7	70	7

塗装数量表		TypeA	TypeB	TypeC	TypeD	TypeE	TypeF	備 考
素地調整	m2	104.3	104.3	104.5	104.5	104.4	104.4	
一般外面	m2	81.4	81.4	81.5	81.5	81.5	81.5	無機ジンクリッチ塗装
高力ボルト接合部 (外面)	m2	22.9	22.9	23.0	23.0	23.0	23.0	無機ジンクリッチ塗装
高力ボルト頭部	m2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	有機ジンクリッチ塗装

TypeA、TypeB鋼床版材料 (各1箇所)
1 - Deck PL 2155 x 12 x 10554<10555>
2 - Web PL 210 x 19 x 10534<10535>
2 - Flg PL 250 x 16 x 10554<10555>
38 - Rib PL 210 x 16 x 221
4 - Support PL 70 x 22 x 100
6 - Support PL 75 x 22 x 100
2 - Support PL 80 x 22 x 100
24 - Support PL 50 x 22 x 100
38 - Rib PL 210 x 16 x 1481
38 - Rib PL 210 x 16 x 396
16 - Rib PL 50 x 12 x 70
8 - Rib PL 50 x 12 x 120

TypeA鋼床版材料 (1箇所)
2 - Liner PL 100 x 6 x 150 (SS400)
6 - Liner PL 100 x 7 x 150 (SS400)
4 - Liner PL 100 x 8 x 150 (SS400)
12 - ゴム PL 100 x 5 x 150 (架装'レゾ'ム)

TypeB鋼床版材料 (1箇所)
2 - Liner PL 100 x 6 x 150 (SS400)
6 - Liner PL 100 x 7 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 8 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 9 x 150 (SS400)
12 - ゴム PL 100 x 5 x 150 (架装'レゾ'ム)

TypeC、TypeD鋼床版材料 (各1箇所)
1 - Deck PL 2155 x 12 x 10578<10581>
2 - Web PL 210 x 19 x 10558<10561>
2 - Flg PL 250 x 16 x 10578<10581>
38 - Rib PL 210 x 16 x 221
4 - Support PL 70 x 22 x 100
6 - Support PL 75 x 22 x 100
2 - Support PL 80 x 22 x 100
24 - Support PL 50 x 22 x 100
38 - Rib PL 210 x 16 x 1481
38 - Rib PL 210 x 16 x 396
16 - Rib PL 50 x 12 x 70
8 - Rib PL 50 x 12 x 120

TypeC鋼床版材料 (1箇所)
2 - Liner PL 100 x 5 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 6 x 150 (SS400)
4 - Liner PL 100 x 7 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 8 x 150 (SS400)
12 - ゴム PL 100 x 5 x 150 (架装'レゾ'ム)

TypeD鋼床版材料 (1箇所)
4 - Liner PL 100 x 6 x 150 (SS400)
4 - Liner PL 100 x 7 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 8 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 9 x 150 (SS400)
12 - ゴム PL 100 x 5 x 150 (架装'レゾ'ム)

TypeE、TypeF鋼床版材料 (各1箇所)
1 - Deck PL 2155 x 12 x 10563<10565>
2 - Web PL 210 x 19 x 10543<10545>
2 - Flg PL 250 x 16 x 10563<10565>
38 - Rib PL 210 x 16 x 221
4 - Support PL 70 x 22 x 100
6 - Support PL 75 x 22 x 100
2 - Support PL 80 x 22 x 100
24 - Support PL 50 x 22 x 100
38 - Rib PL 210 x 16 x 1481
38 - Rib PL 210 x 16 x 396
16 - Rib PL 50 x 12 x 70
8 - Rib PL 50 x 12 x 120

TypeE鋼床版材料 (1箇所)
2 - Liner PL 100 x 6 x 150 (SS400)
6 - Liner PL 100 x 7 x 150 (SS400)
4 - Liner PL 100 x 8 x 150 (SS400)
12 - ゴム PL 100 x 5 x 150 (架装'レゾ'ム)

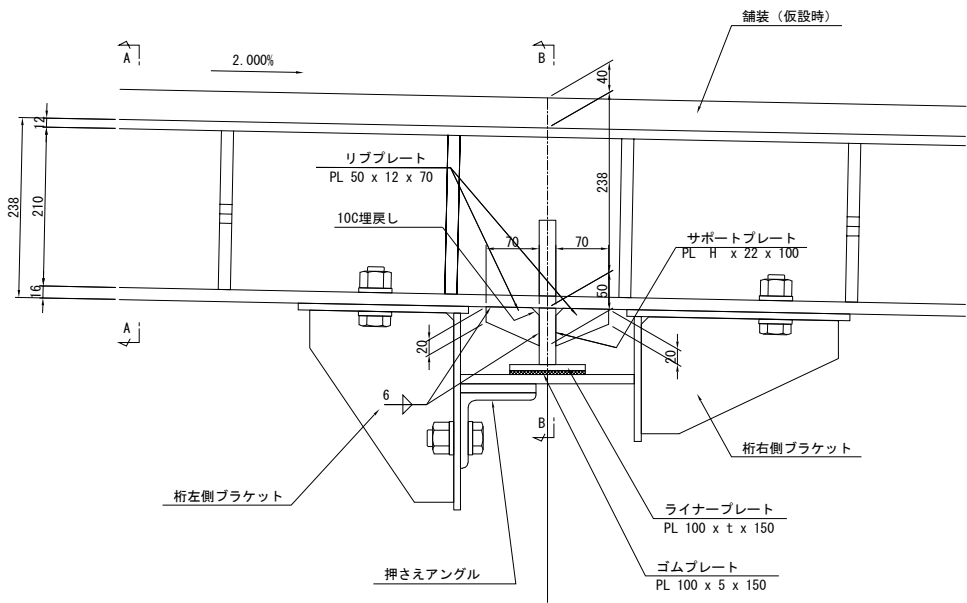
TypeF鋼床版材料 (1箇所)
2 - Liner PL 100 x 6 x 150 (SS400)
6 - Liner PL 100 x 7 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 8 x 150 (SS400)
2 - Liner PL 100 x 9 x 150 (SS400)
12 - ゴム PL 100 x 5 x 150 (架装'レゾ'ム)

- 注記) 1. \oplus は六角高力ボルトM22 (F10T) を示す。
2. 高力ボルトの孔径は ϕ 24.5とする。
3. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
4. 全ての材料は仮設材とする。
5. 一次施工と二次施工の範囲に合わせた分割及び接合等について適切な検討を行うこと。

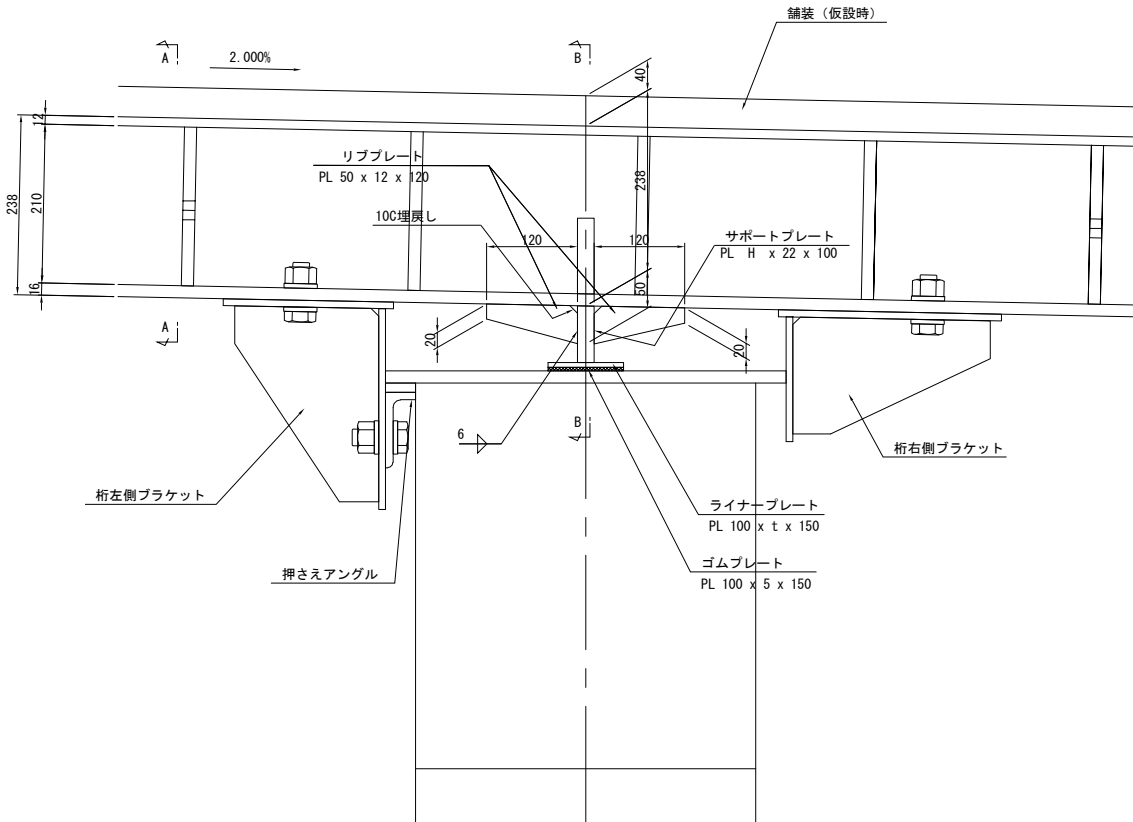
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間仮設鋼床版詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	77 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

既設桁取合部詳細

縦桁部

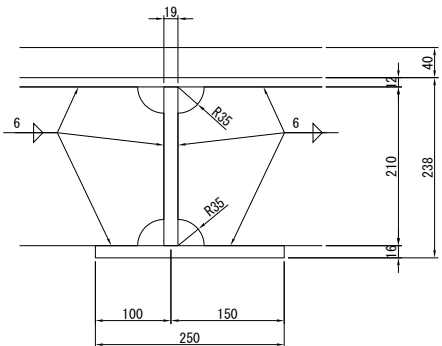


主桁部

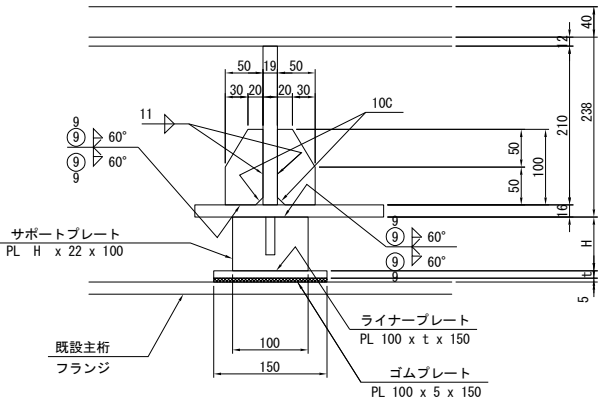


t : ライナープレート厚 (各パネル詳細図を参照のこと。)
H : サポートプレート高 (各パネル詳細図を参照のこと。)

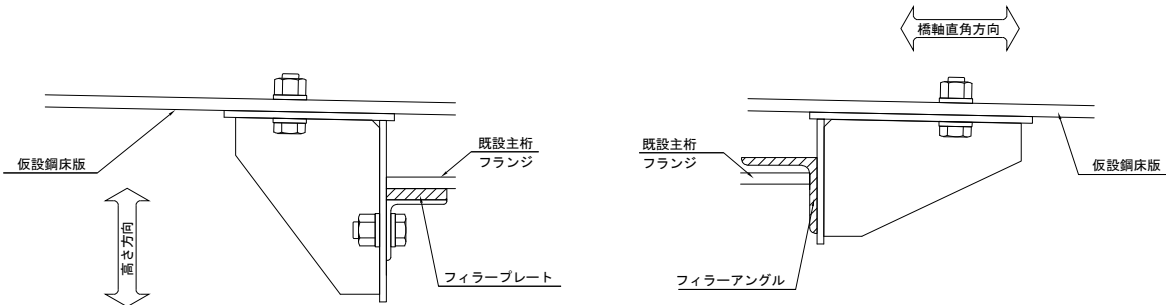
A - A



B - B

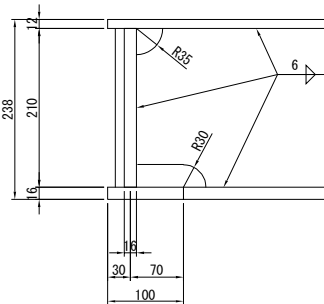


現場寸法との調整要領



現場計測値との調整は適宜フィラープレート等を使用すること。

端部詳細

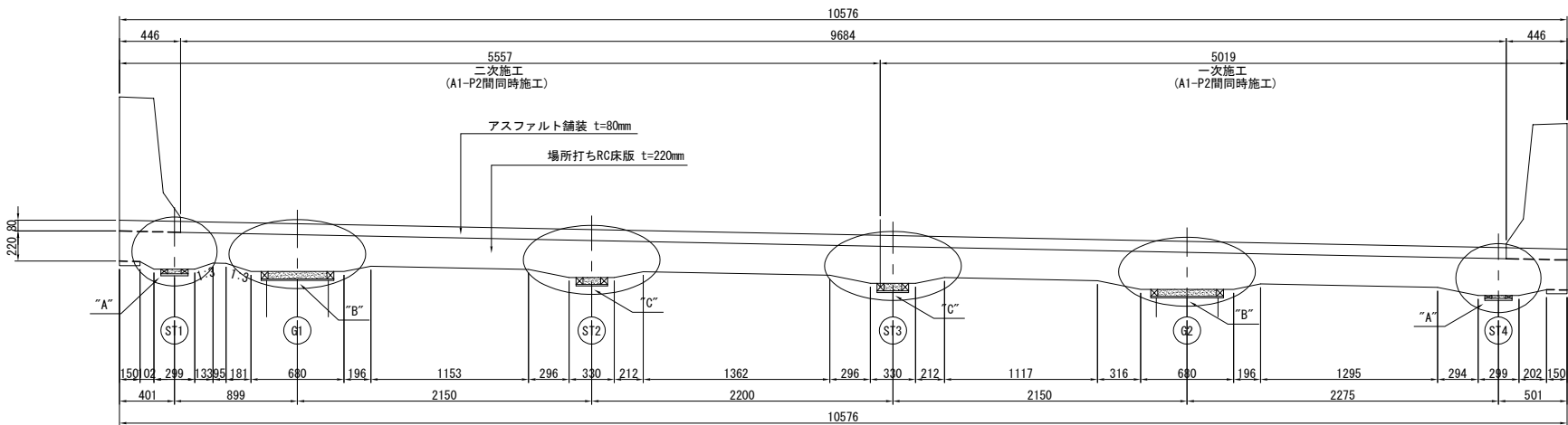


- 注記
1. 製作前に現地で計測等の確認を行い、詳細設計を行うこと。
 2. 詳細設計においては床版横断勾配等を考慮し、部材寸法等を決定すること。
 3. 中 は六角高力ボルトM22 (F10T) を示す。
 4. 高力ボルトの孔径はφ24.5とする。
 5. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 6. 全ての材料は仮設材とする。
 7. ブラケットは本図と対称に製作する部材もあるので注意すること。

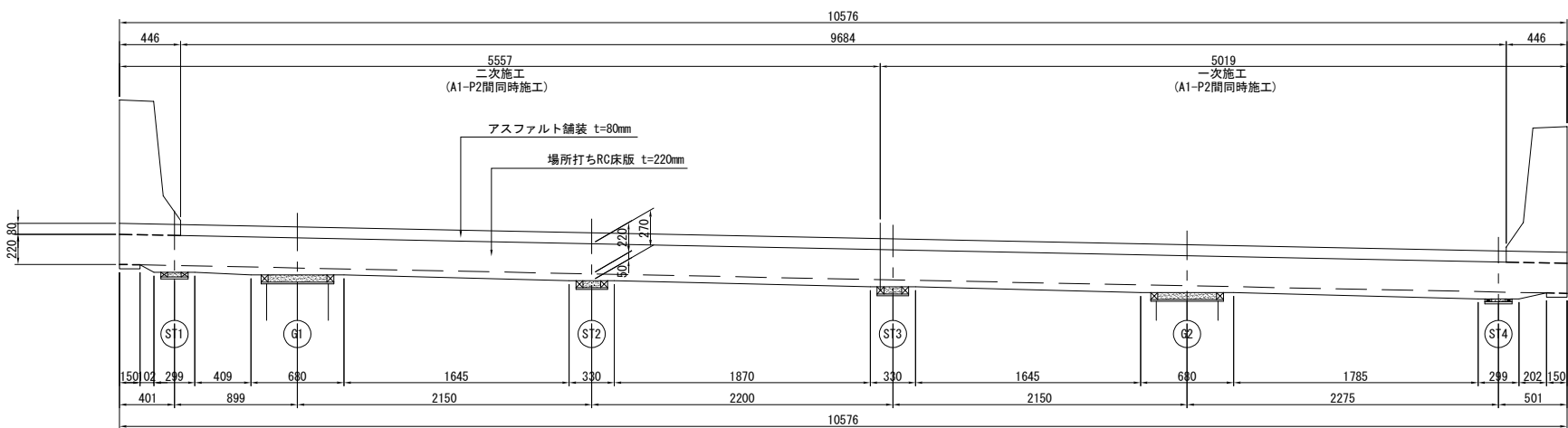
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間仮設鋼床版詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	78 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

断面図【P2】 S=1:50

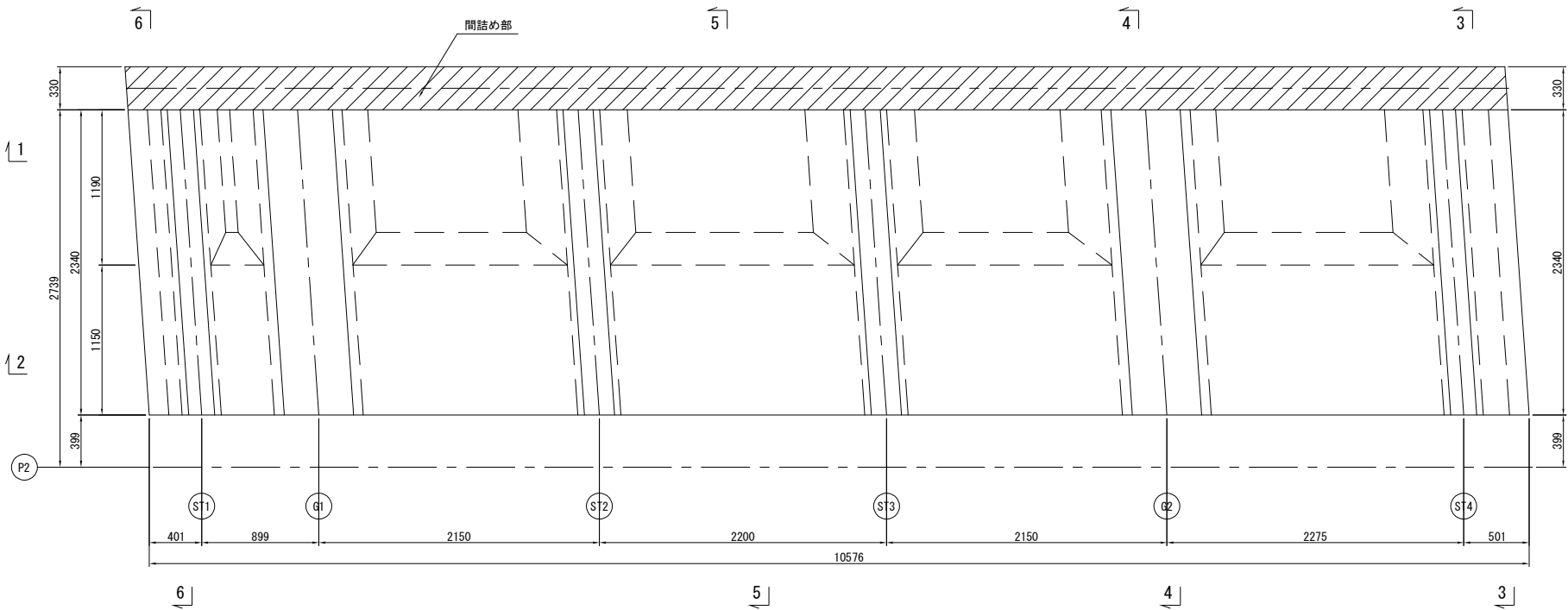
1 - 1



2 - 2

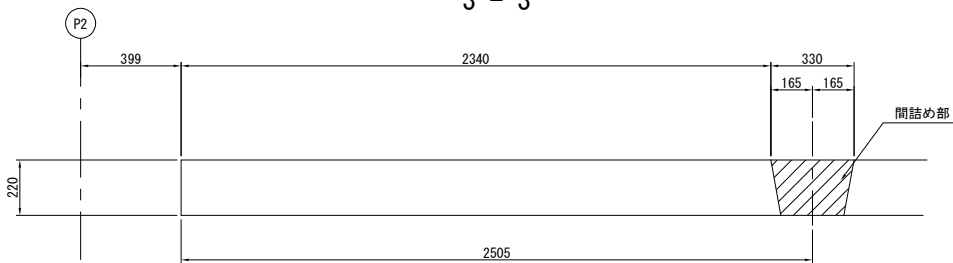


平面図【P2】 S=1:50

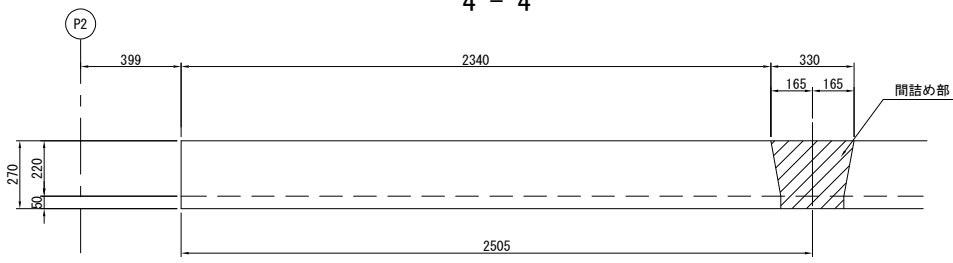


断面図 S=1:30

3 - 3

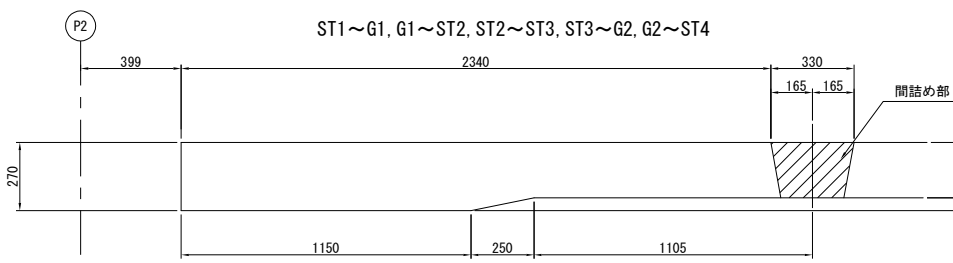


4 - 4

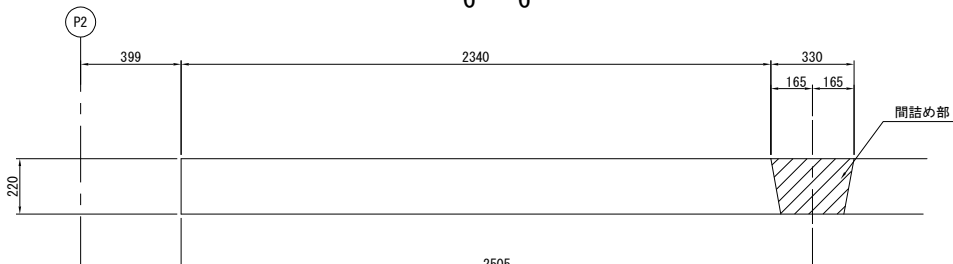


5 - 5

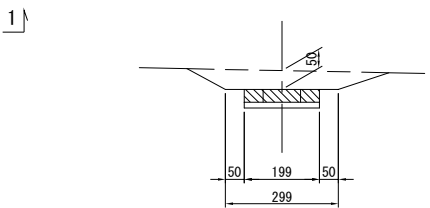
ST1～G1, G1～ST2, ST2～ST3, ST3～G2, G2～ST4



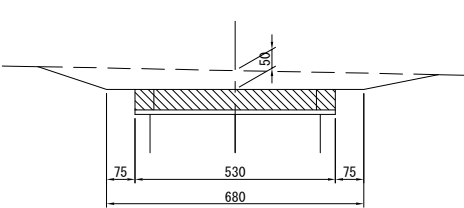
6 - 6



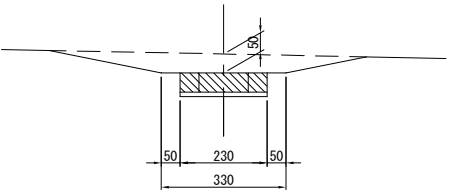
“A”部詳細図 S=1:20



“B”部詳細図 S=1:20



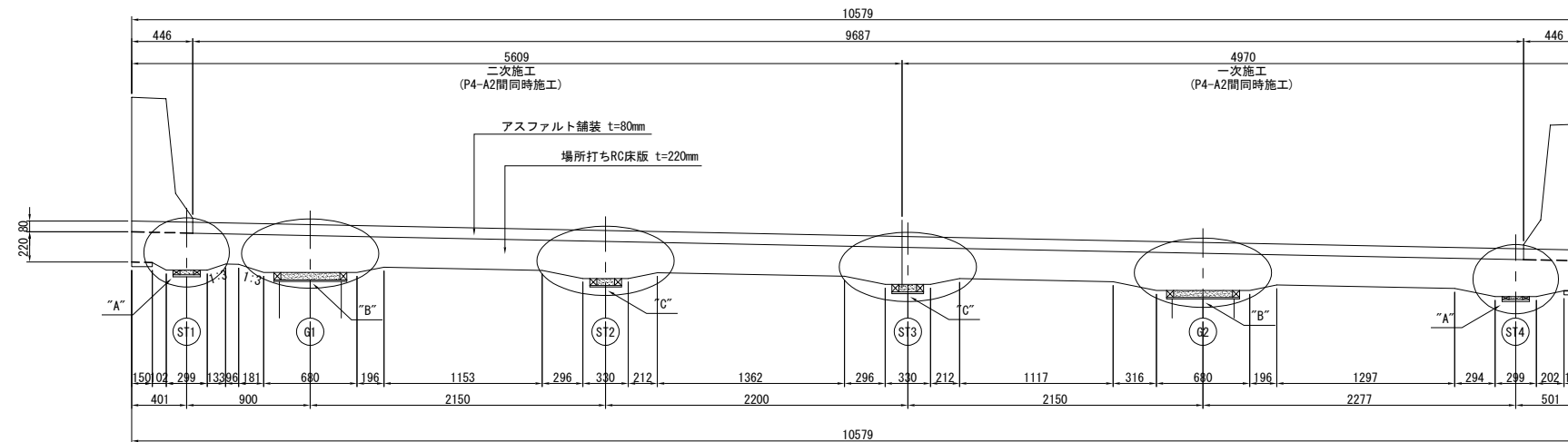
“C”部詳細図 S=1:20



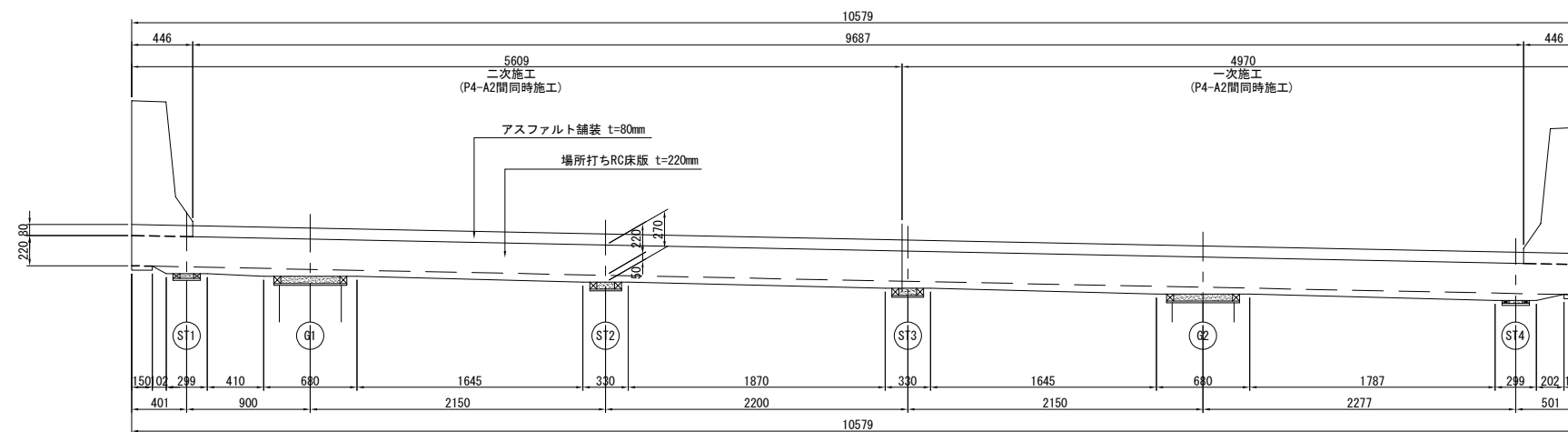
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ちRC床版構造図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	80 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

断面図【P4】 S=1:50

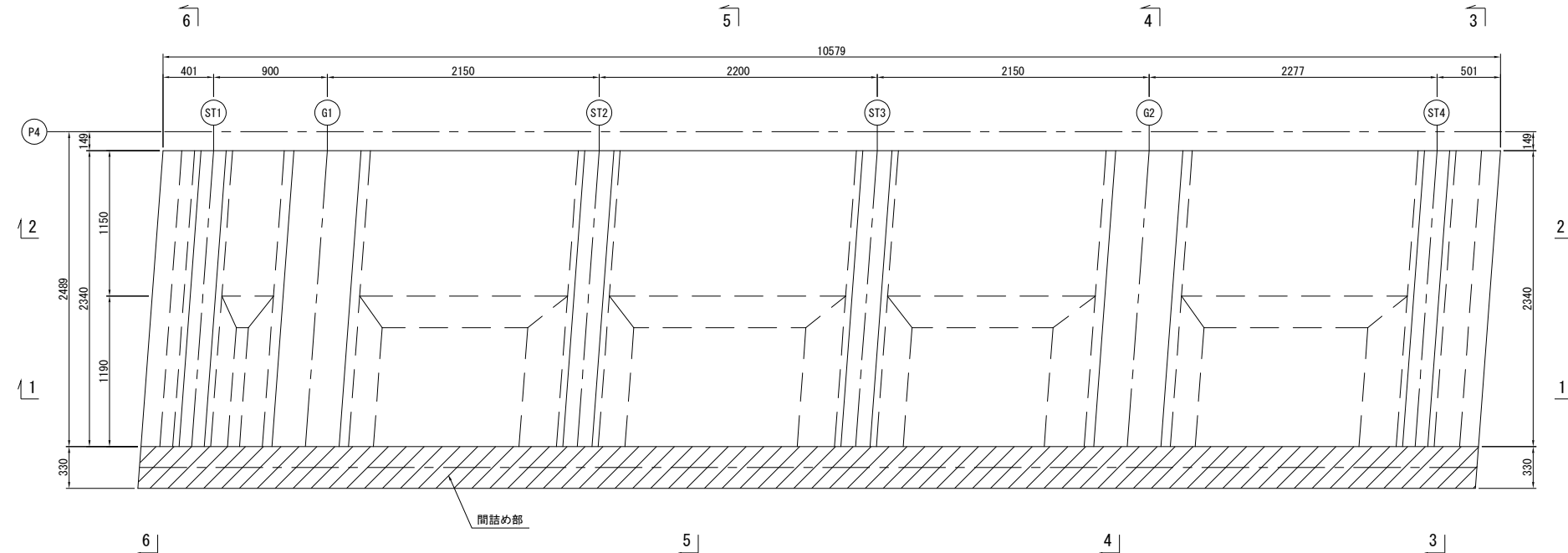
1 - 1



2 - 2

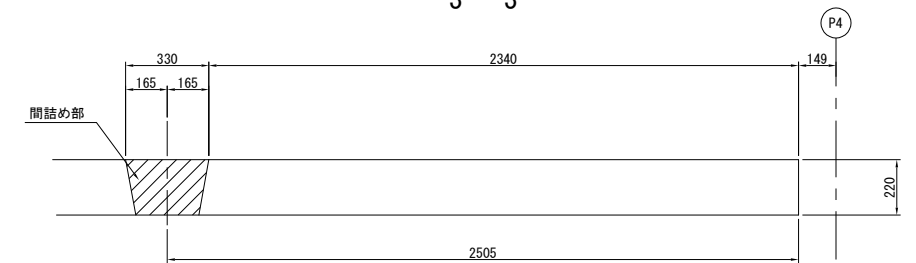


平面图【P4】 S=1:50

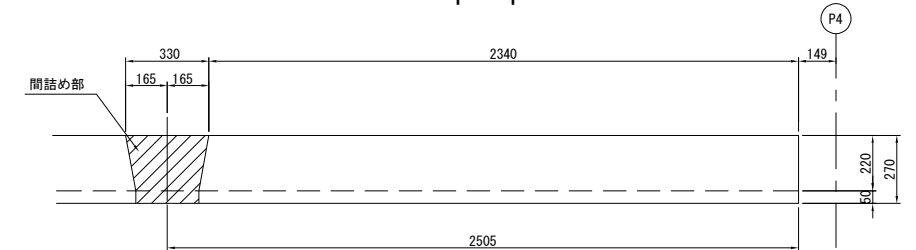


断面図 S=1:30

3 - 3

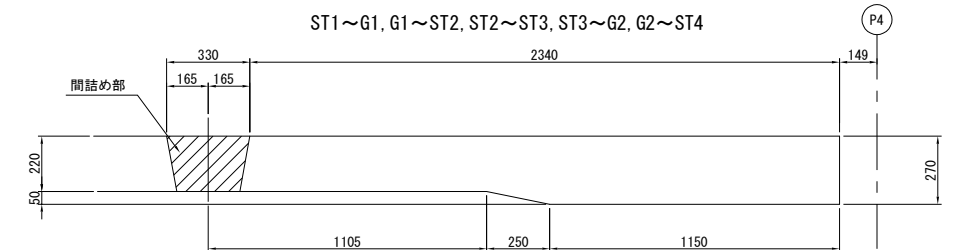


4 - 4

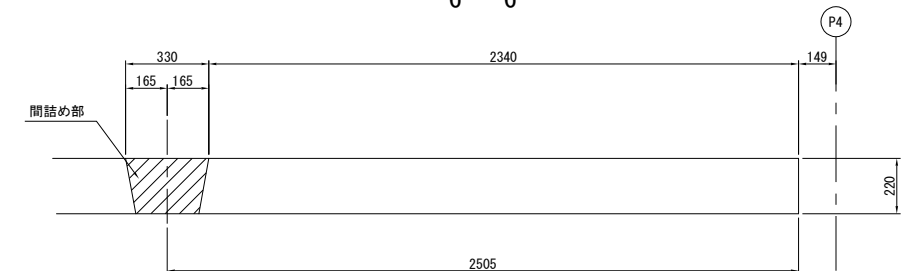


5 - 5

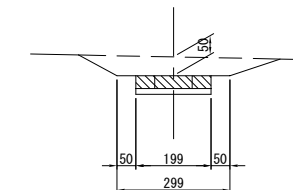
ST1~G1, G1~ST2, ST2~ST3, ST3~G2, G2~ST4



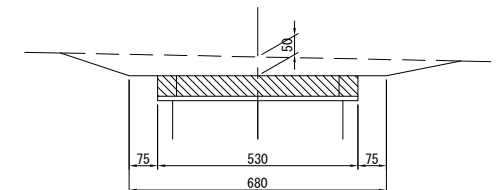
6 - 6



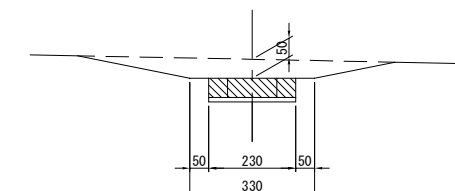
“A” 部 詳 細 図 S=1:20



“B” 部 詳 細 図 S=1:20

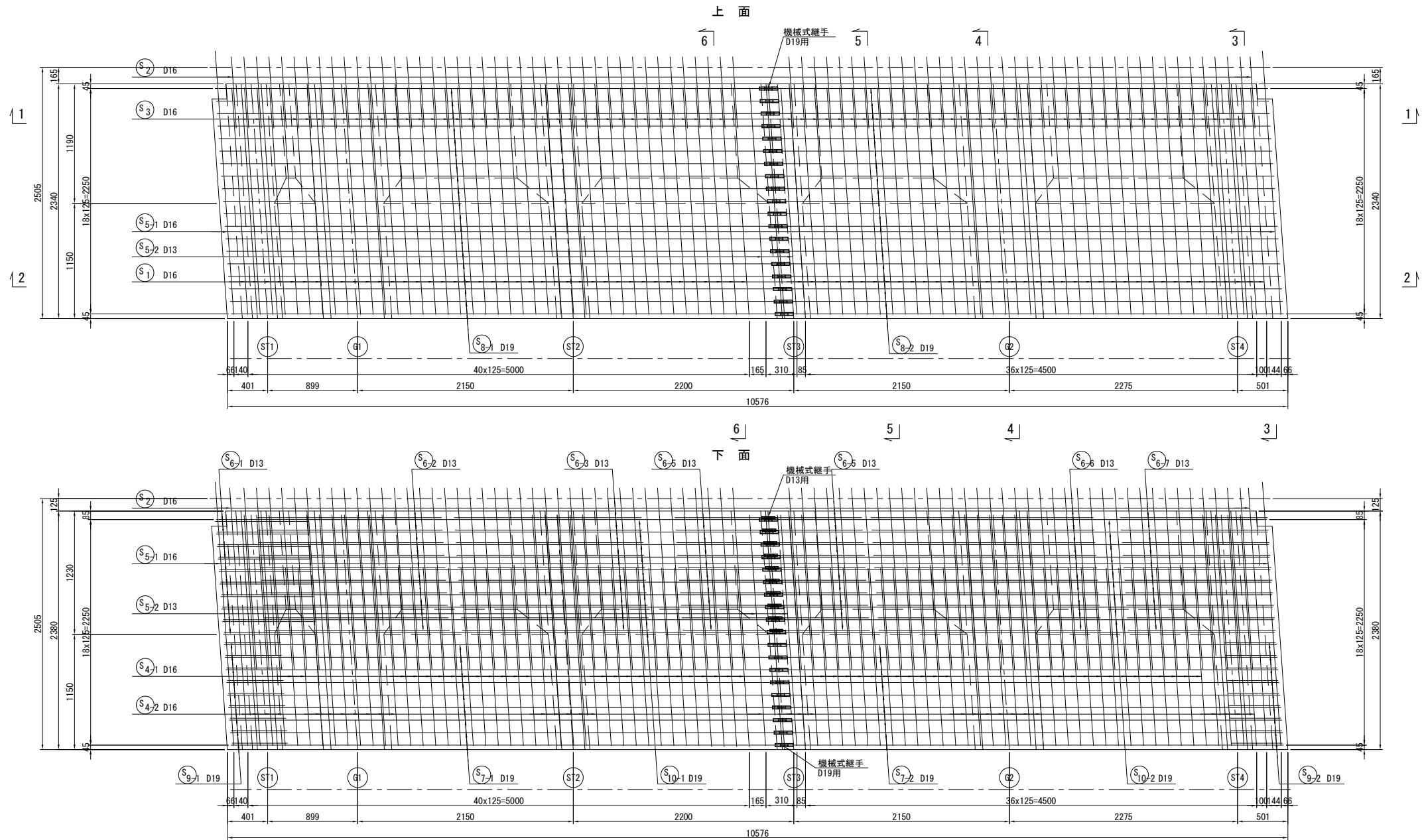


"C" 部 詳 細 図 S=1:20



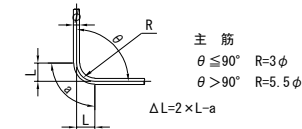
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間橋面打込RC床版構造図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	81 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図【P2】 S=1:50

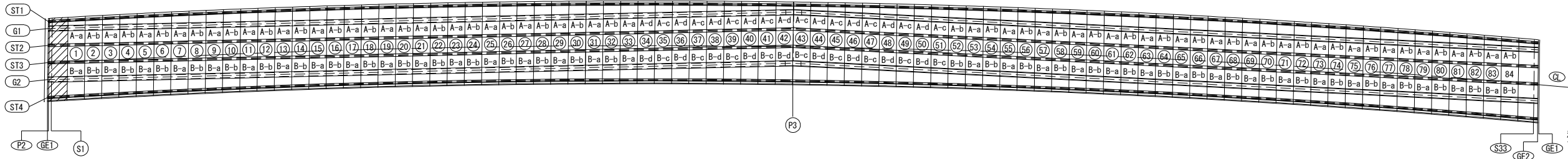


位置図

鉄筋曲げ加工表



径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0



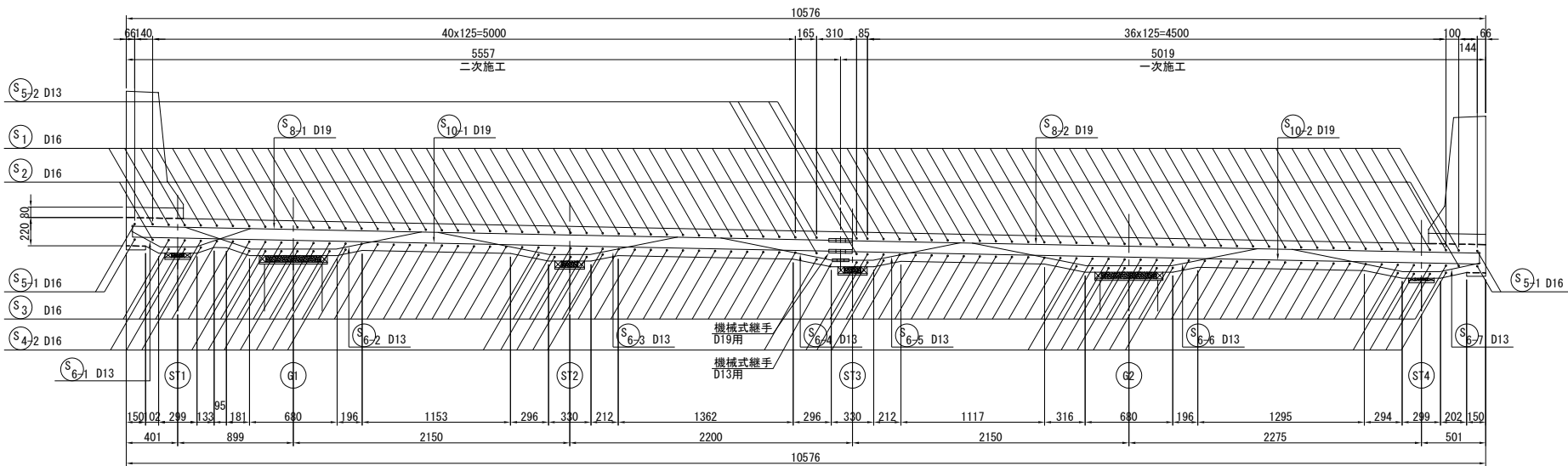
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ちRC床版配筋図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	82 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

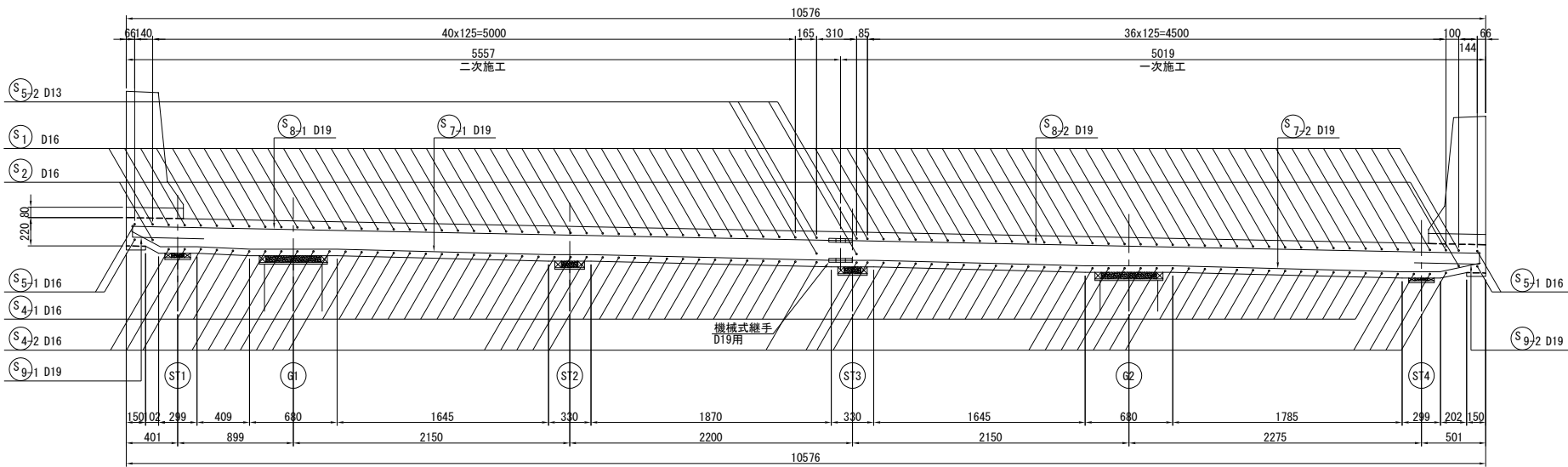
宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ちRC床版配筋図(その2)

断面図【P2】 S=1:50

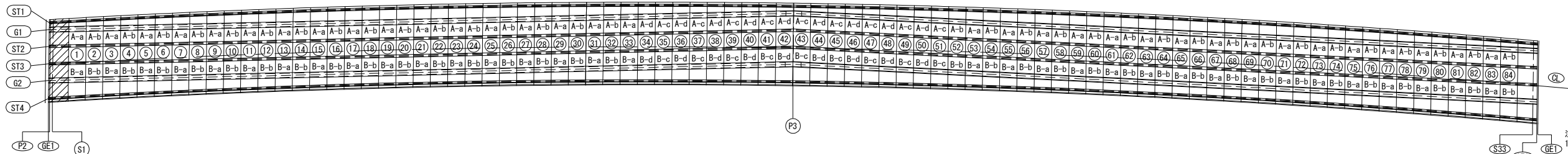
1 - 1



2 - 2 (桁端部)

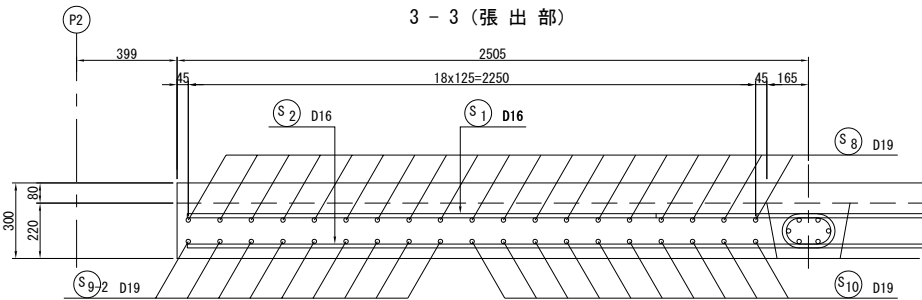


位置図

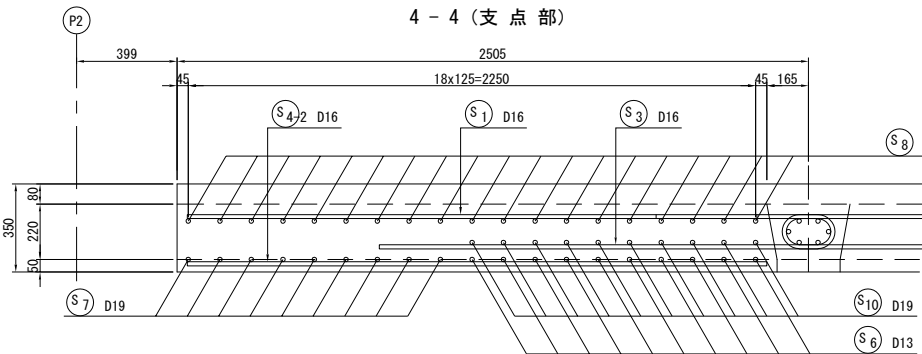


断面図 S=1:30

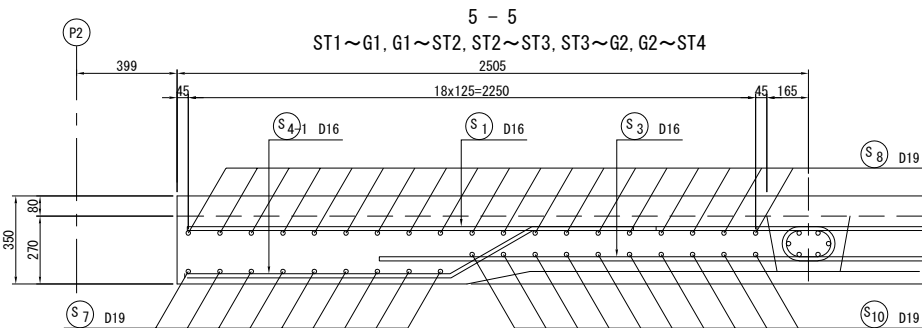
3 - 3 (張出部)



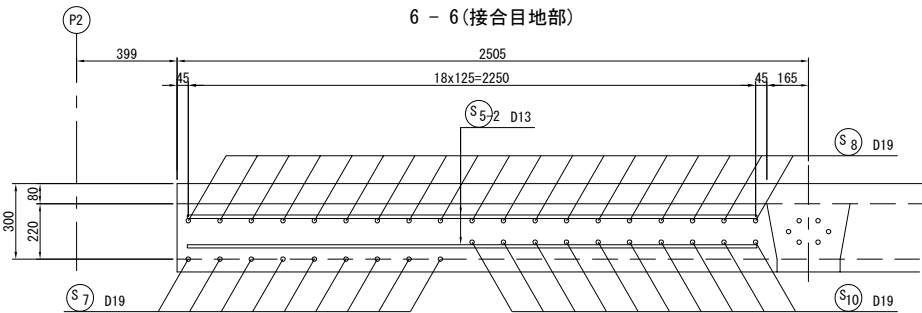
4 - 4 (支点部)



5 - 5
ST1～G1, G1～ST2, ST2～ST3, ST3～G2, G2～ST4

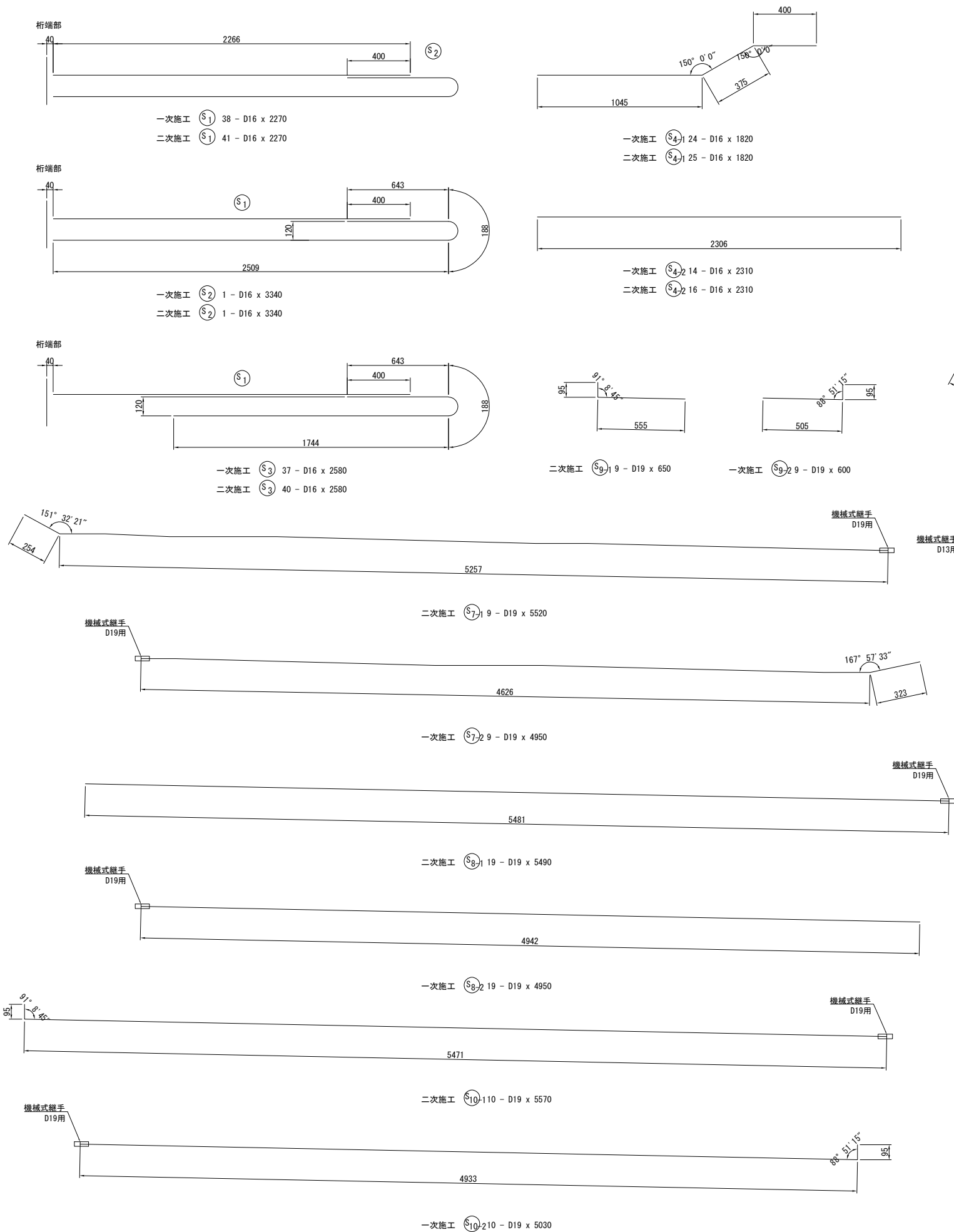


6 - 6 (接合目地部)



注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類			
P2～P4間場所打ちRC床版配筋図(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	83 / 165
設計会社名 株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング			
施工会社名			
東日本高速道路株式会社 関東支社			
事務所名 水戸管理事務所			



鉄筋曲げ加工表

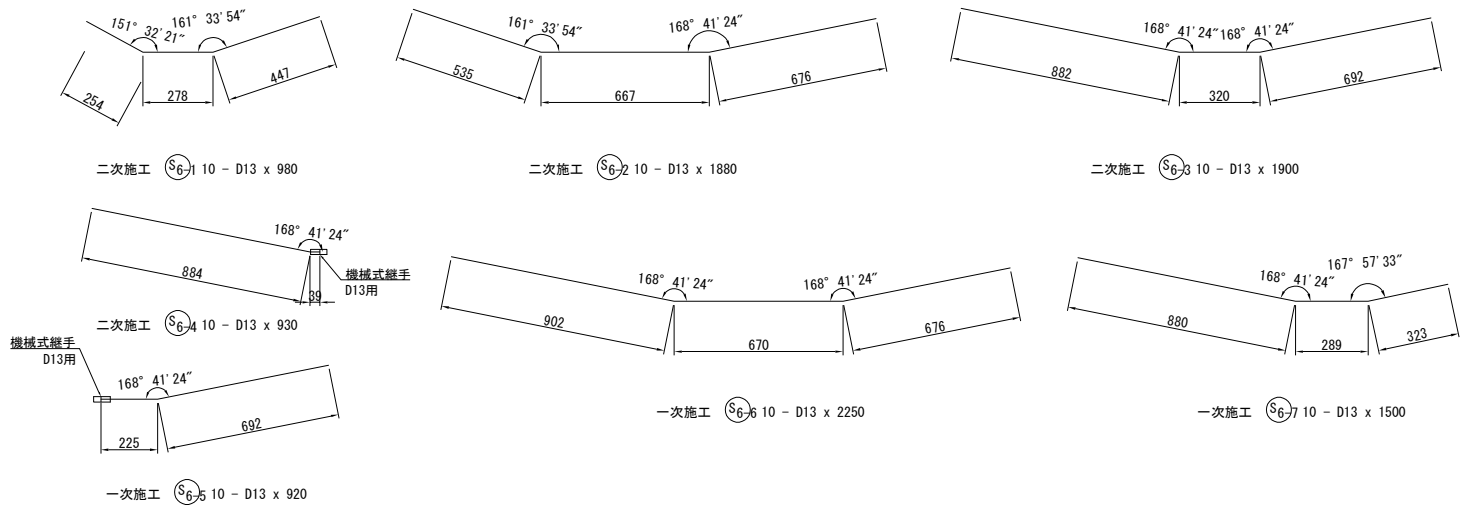
主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

$\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0



一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	摘要
S1	D16	2270	38	1.56	3.54	135	—
S2	D16	3340	1	1.56	5.21	5	—
S3	D16	2580	37	1.56	4.02	149	—
S4-1	D16	1820	24	1.56	2.84	68	—
S4-2	D16	2310	14	1.56	3.60	50	—
S5-1	D16	2640	2	1.56	4.12	8	—
S5-2	D13	2270	2	0.995	2.26	5	—
S6-5	D13	920	10	0.995	0.915	9	—
S6-6	D13	2250	10	0.995	2.24	22	—
S6-7	D13	1500	10	0.995	1.49	15	—
S7-2	D19	4950	9	2.25	11.14	100	—
S8-2	D19	4950	19	2.25	11.14	212	—
S9-2	D19	600	9	2.25	1.35	12	—
S10-2	D19	5030	10	2.25	11.32	113	—
						903 kg	
						D19 (SD345)	437 kg
						D16 (SD345)	415 kg
						D13 (SD345)	51 kg
				機械式継手	D19用	38 組	
				機械式継手	D13用	10 組	

二次施工鉄筋表

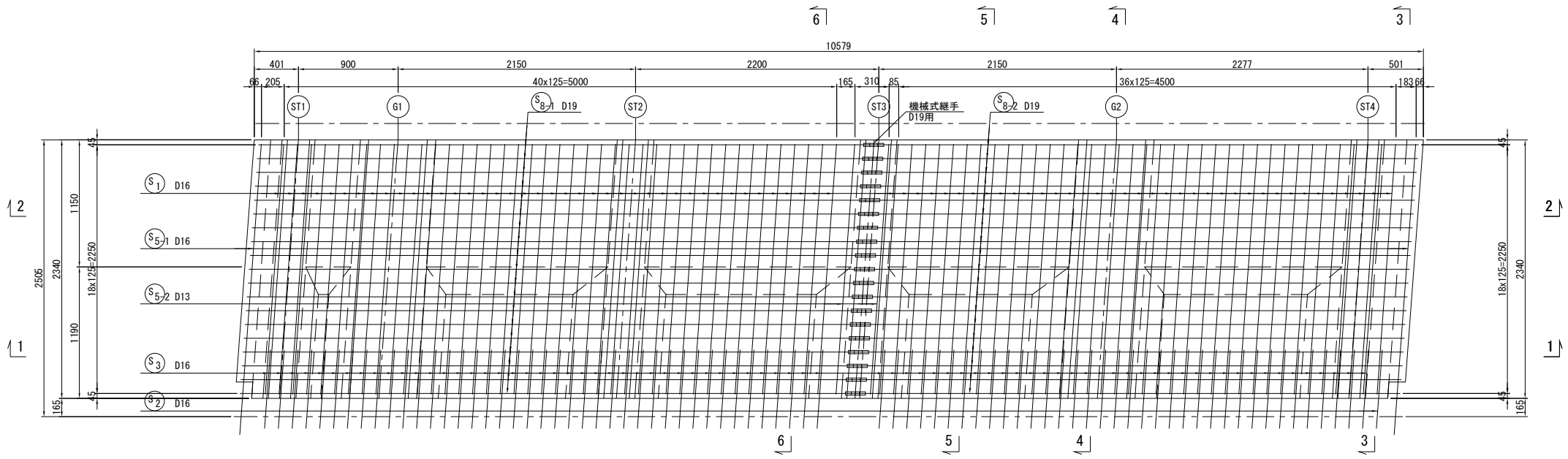
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	摘要
S1	D16	2270	41	1.56	3.54	145	—
S2	D16	3340	1	1.56	5.21	5	—
S3	D16	2580	40	1.56	4.02	161	—
S4-1	D16	1820	25	1.56	2.84	71	—
S4-2	D16	2310	16	1.56	3.60	58	—
S5-1	D16	2640	2	1.56	4.12	8	—
S5-2	D13	2270	2	0.995	2.26	5	—
S6-1	D13	980	10	0.995	0.975	10	—
S6-2	D13	1880	10	0.995	1.87	19	—
S6-3	D13	1900	10	0.995	1.89	19	—
S6-4	D13	930	10	0.995	0.925	9	—
S7-1	D19	5520	9	2.25	12.42	112	—
S8-1	D19	5490	19	2.25	12.35	235	—
S9-1	D19	650	9	2.25	1.46	13	—
S10-1	D19	5570	10	2.25	12.53	125	—
						995 kg	
						D19 (SD345)	485 kg
						D16 (SD345)	448 kg
						D13 (SD345)	62 kg
				機械式継手	D19用	38 組	
				機械式継手	D13用	10 組	

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

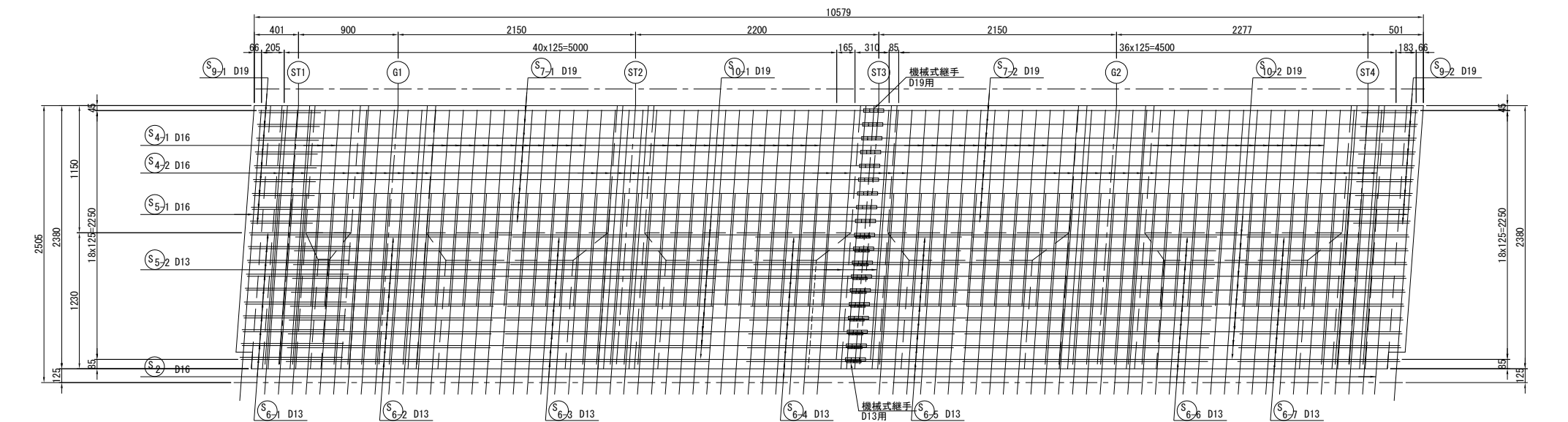
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ちRC床版配筋図(その3)		
縮 尺	1:30	図面番号	84 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

平面図【P4】 S=1:50

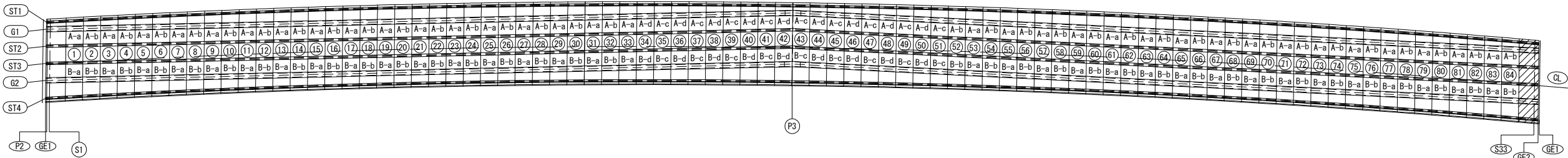
上 面



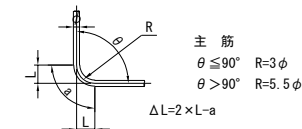
下 面



位置図



鉄筋曲げ加工表



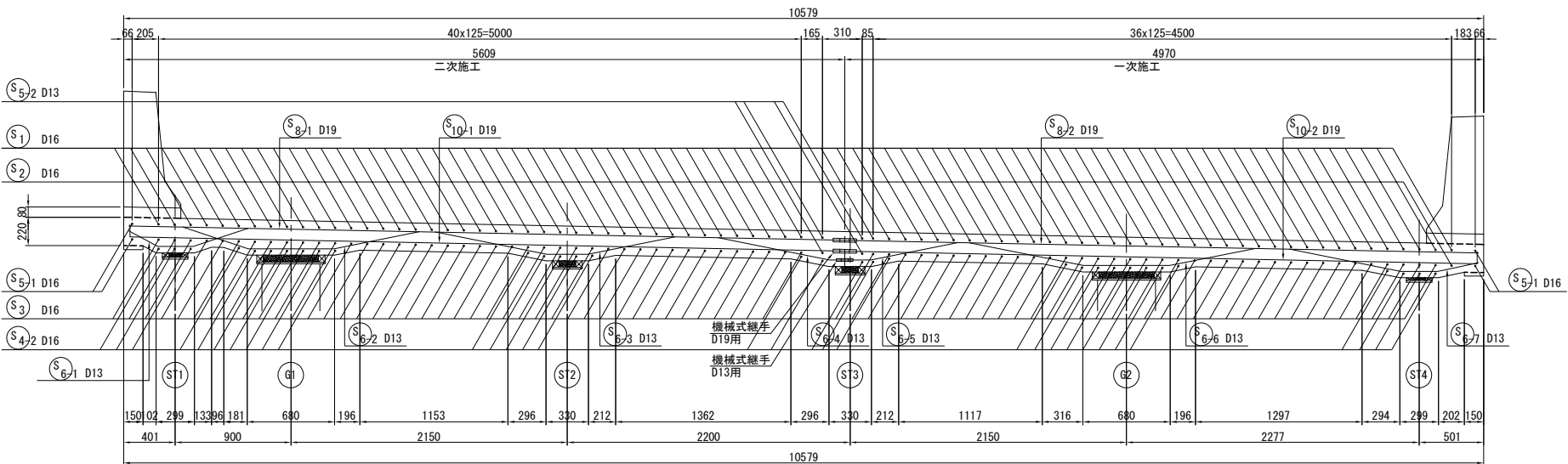
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

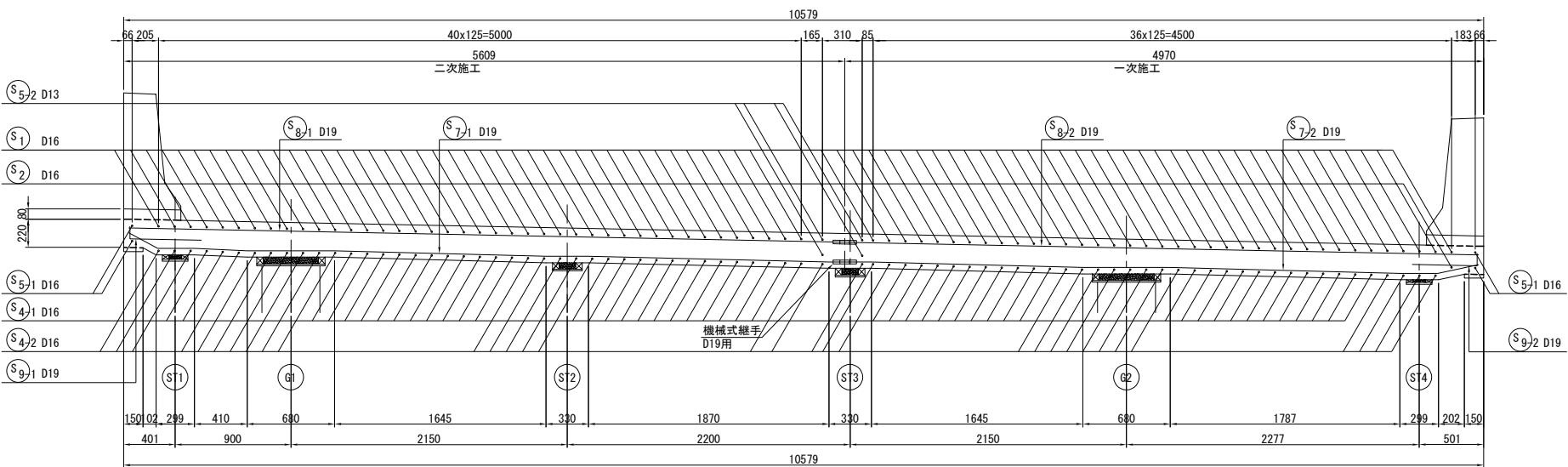
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間場所打ちRC床版配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	85 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ちRC床版配筋図(その5)

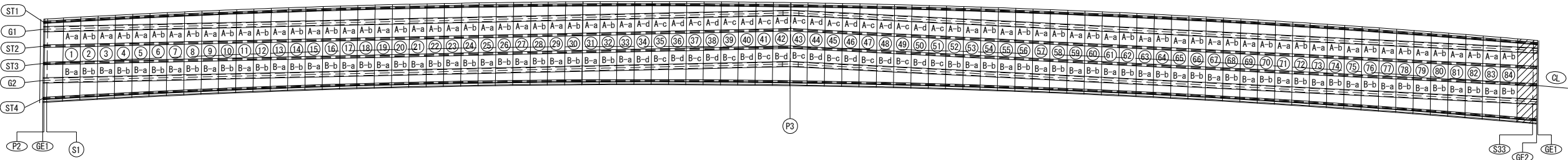
断面図【P4】 S=1:50
1 - 1 (接合部)



2 - 2 (桁端部)

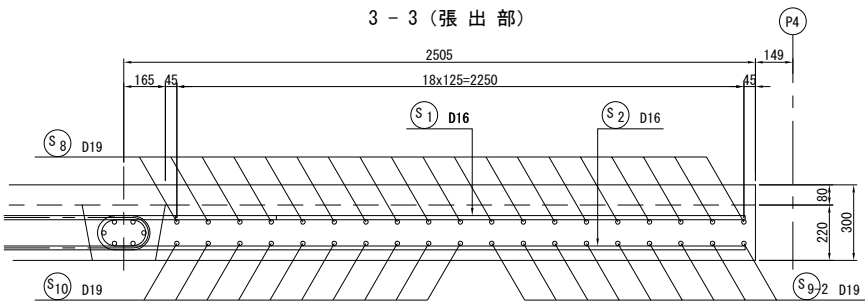


位置図

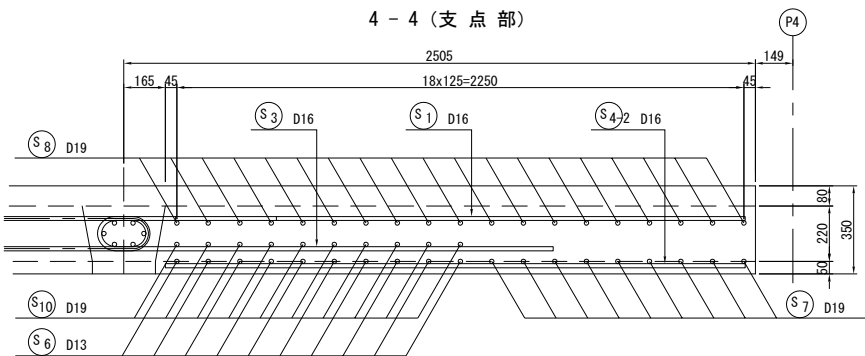


断面図 S=1:30

3 - 3 (張出部)

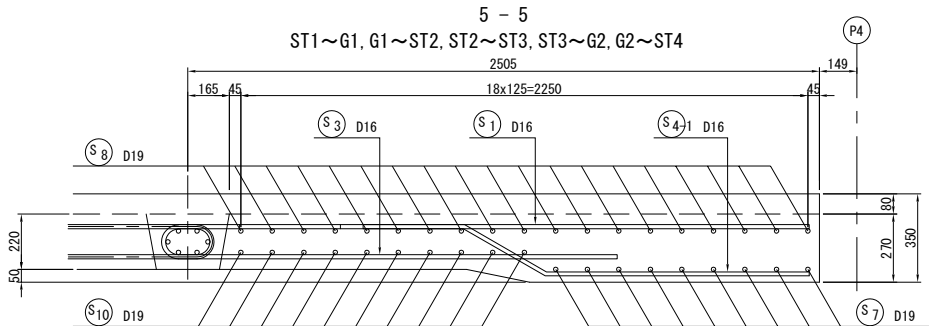


4 - 4 (支点部)

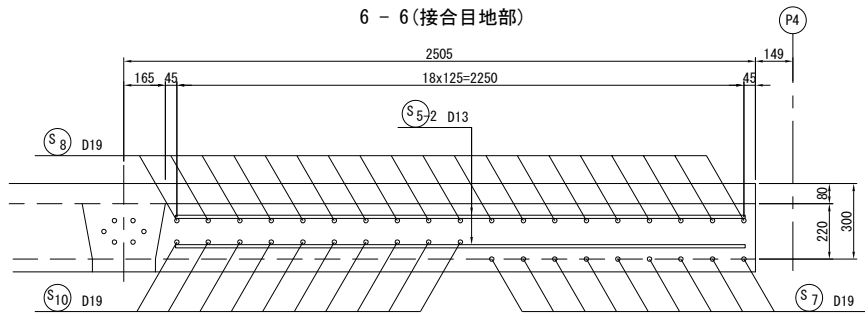


5 - 5

ST1～G1, G1～ST2, ST2～ST3, ST3～G2, G2～ST4

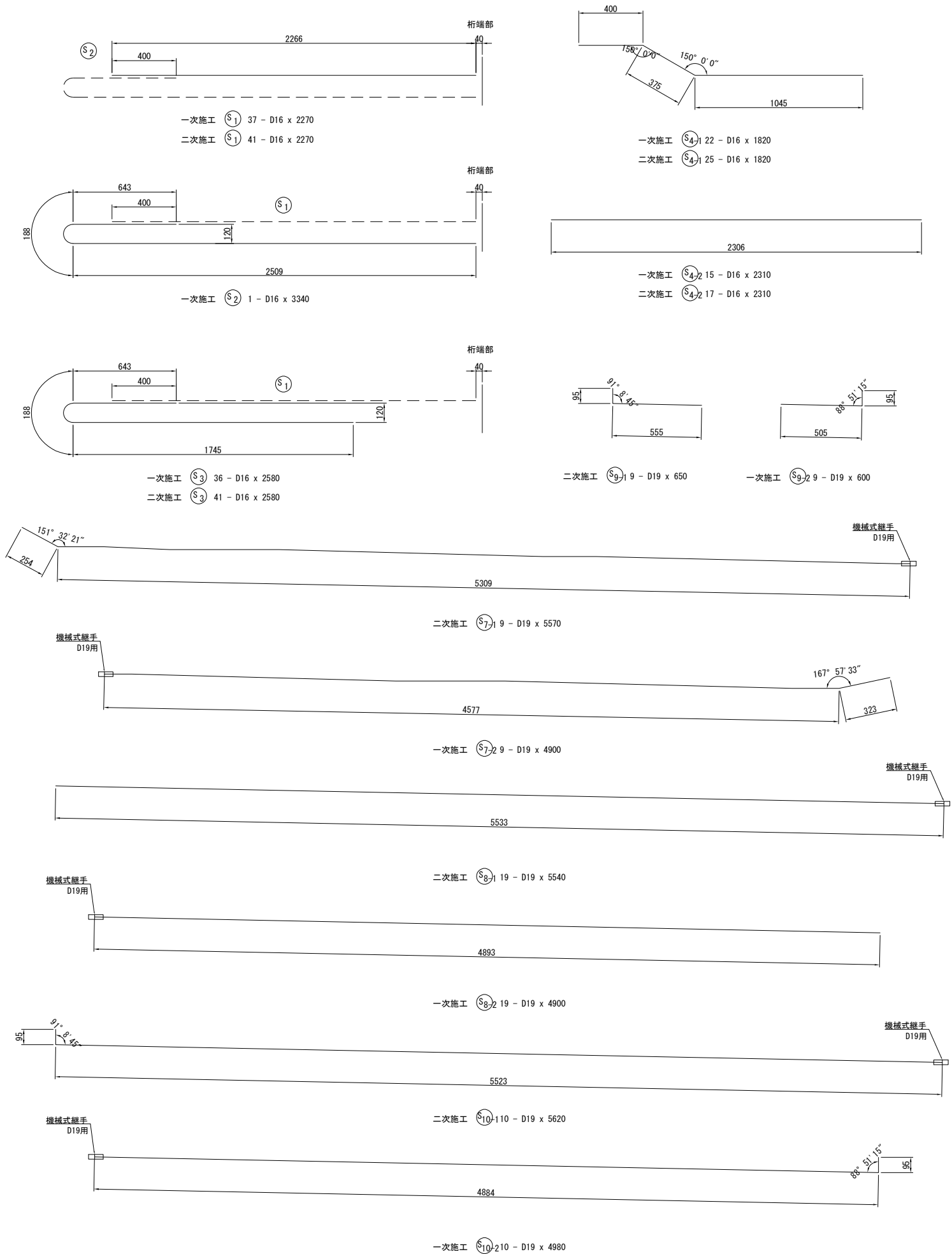


6 - 6 (接合目地部)



注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ちRC床版配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	86 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



鉄筋曲げ加工表

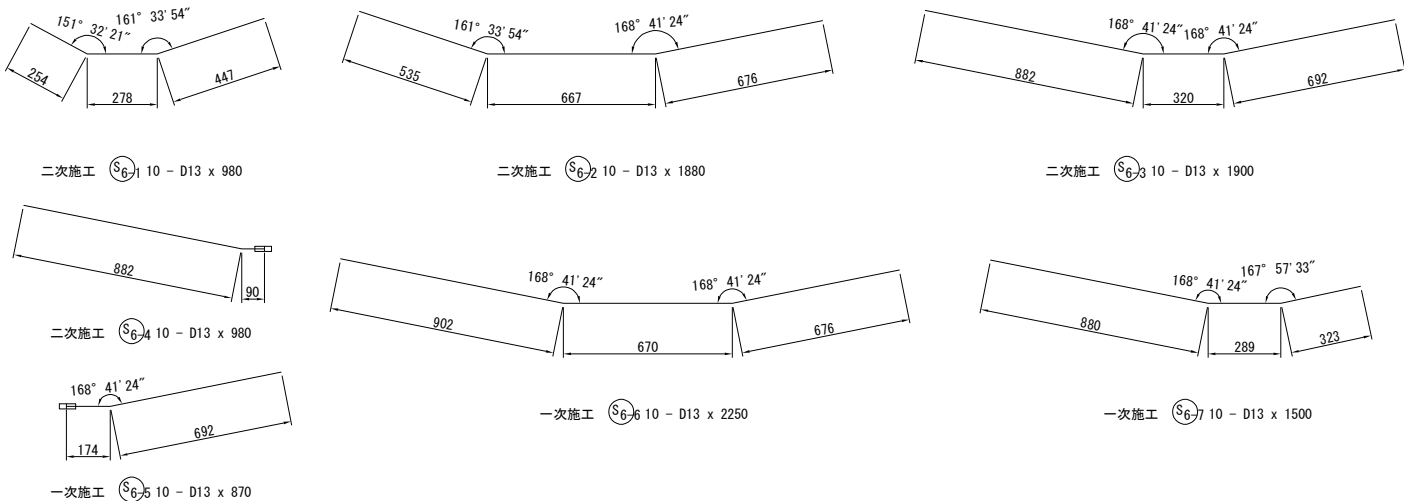
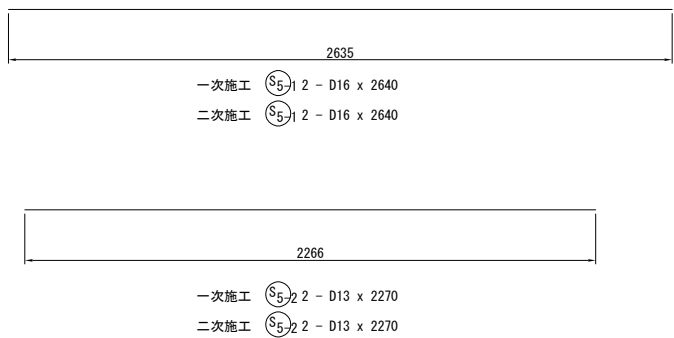
主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

$\Delta L=2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0



一次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	摘要
S1	D16	2270	37	1.56	3.54	131	—
S2	D16	3340	1	1.56	5.21	5	—
S3	D16	2580	36	1.56	4.02	145	—
S4-1	D16	1820	22	1.56	2.84	62	—
S4-2	D16	2310	15	1.56	3.60	54	—
S5-1	D16	2640	2	1.56	4.12	8	—
S5-2	D13	2270	2	0.995	2.26	5	—
S6-5	D13	870	10	0.995	0.866	9	—
S6-6	D13	2250	10	0.995	2.24	22	—
S6-7	D13	1500	10	0.995	1.49	15	—
S7-2	D19	4900	9	2.25	11.03	99	—
S8-2	D19	4900	19	2.25	11.03	210	—
S9-2	D19	600	9	2.25	1.35	12	—
S10-2	D19	4980	10	2.25	11.21	112	—
						889	kg
						D19 (SD345)	433 kg
						D16 (SD345)	405 kg
						D13 (SD345)	51 kg
						機械式継手	D19用 38 組
						機械式継手	D13用 10 組

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	摘要
S1	D16	2270	41	1.56	3.54	145	—
S3	D16	2580	41	1.56	4.02	165	—
S4-1	D16	1820	25	1.56	2.84	71	—
S4-2	D16	2310	17	1.56	3.60	61	—
S5-1	D16	2640	2	1.56	4.12	8	—
S5-2	D13	2270	2	0.995	2.26	5	—
S6-1	D13	980	10	0.995	0.975	10	—
S6-2	D13	1880	10	0.995	1.87	19	—
S6-3	D13	1900	10	0.995	1.89	19	—
S6-4	D13	980	10	0.995	0.975	10	—
S7-1	D19	5570	9	2.25	12.53	113	—
S8-1	D19	5540	19	2.25	12.47	237	—
S9-1	D19	650	9	2.25	1.46	13	—
S10-1	D19	5620	10	2.25	12.65	127	—
						1003	kg
						D19 (SD345)	490 kg
						D16 (SD345)	450 kg
						D13 (SD345)	63 kg
						機械式継手	D19用 38 組
						機械式継手	D13用 10 組

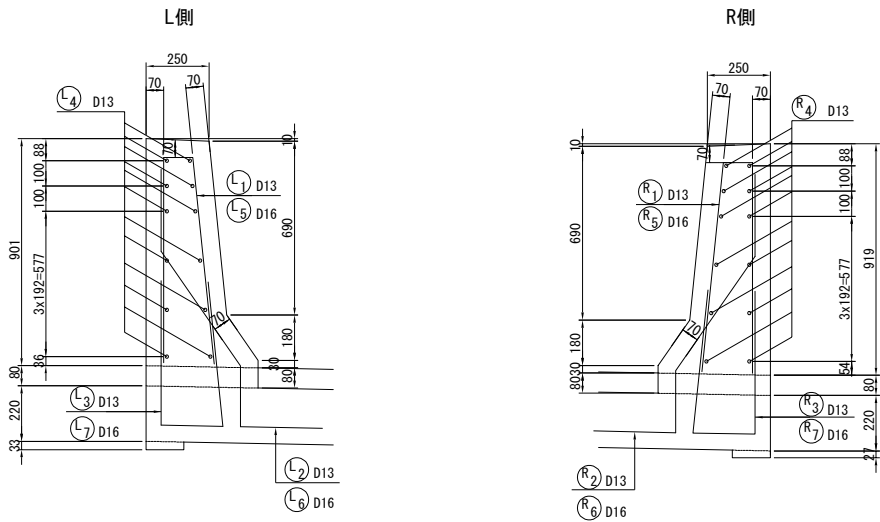
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間場所打ちRC床版配筋図(その6)		
縮 尺	1:30	図面番号	87 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

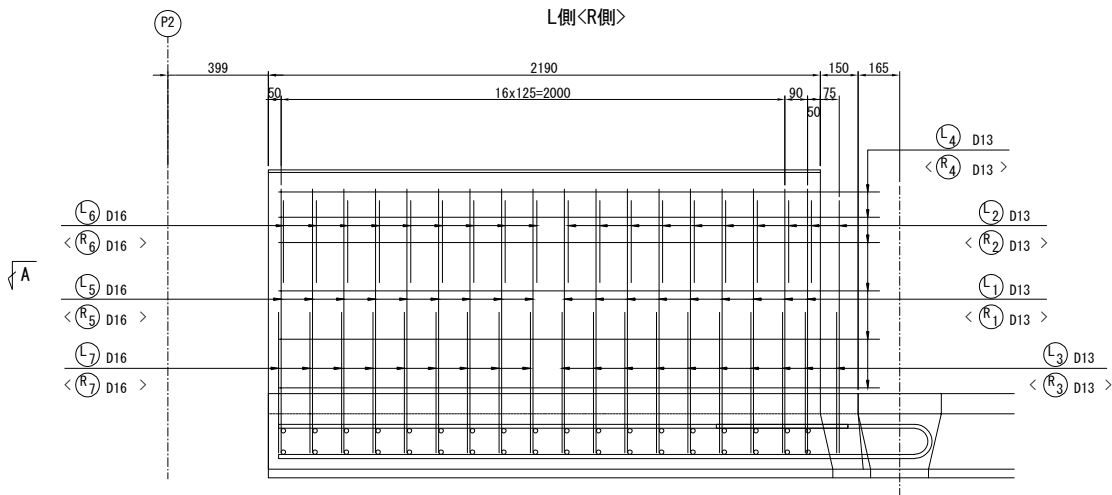
宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ち部壁高欄詳細図(その1)

P2側

壁高欄断面図 S=1:30



壁高欄側面図 S=1:30



壁高欄二次施工鉄筋表

(一枚当り)

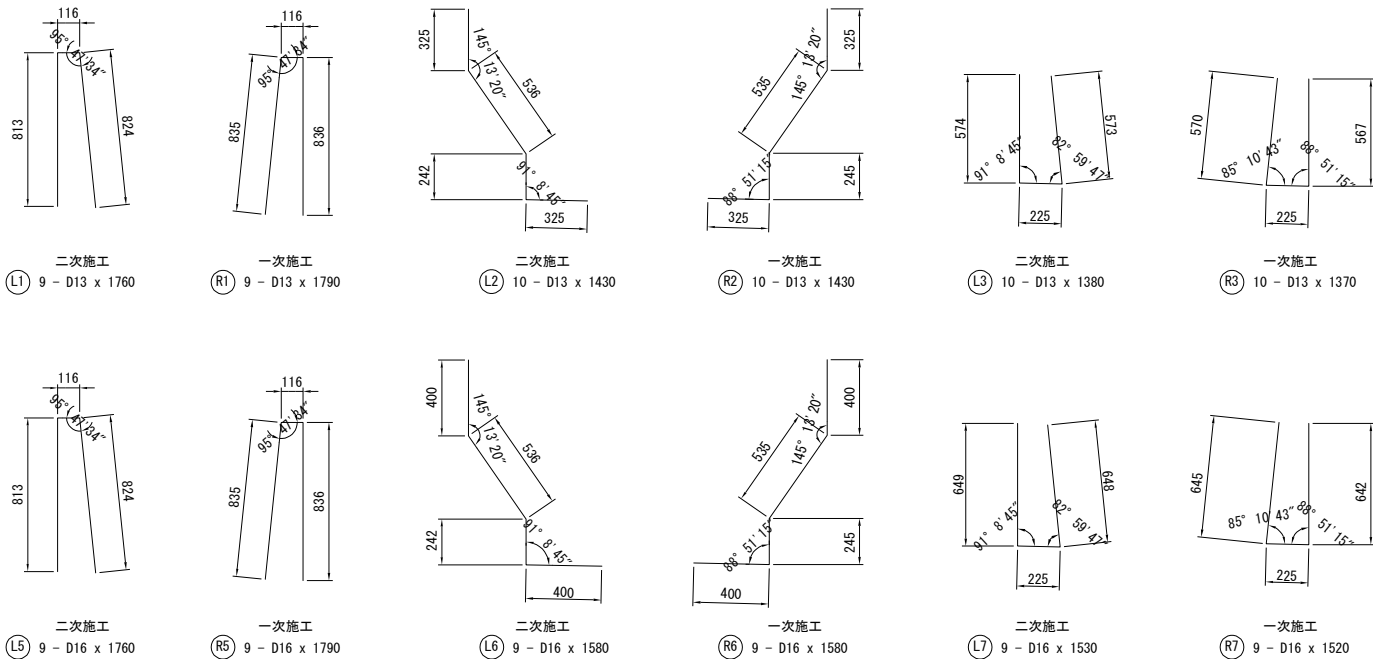
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
L1	D13	1760	9	0.995	1.75	16	∥
L2	D13	1430	10	0.995	1.42	14	∖
L3	D13	1380	10	0.995	1.37	14	∪
L4	D13	2390	12	0.995	2.38	29	—
L5	D16	1760	9	1.56	2.75	25	∥
L6	D16	1580	9	1.56	2.46	22	∖
L7	D16	1530	9	1.56	2.39	22	∪
合 計					142	kg	
					D16 (SD345)	69	kg
					D13 (SD345)	73	kg

壁高欄一次施工鉄筋表

(一枚当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
R1	D13	1790	9	0.995	1.78	16	∥
R2	D13	1430	10	0.995	1.42	14	∖
R3	D13	1370	10	0.995	1.36	14	∪
R4	D13	2390	12	0.995	2.38	29	—
R5	D16	1790	9	1.56	2.79	25	∥
R6	D16	1580	9	1.56	2.46	22	∖
R7	D16	1520	9	1.56	2.37	21	∪
合 計					141	kg	
					D16 (SD345)	68	kg
					D13 (SD345)	73	kg

鉄筋加工図 S=1:40



鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

$\Delta L = 2 \times L - a$

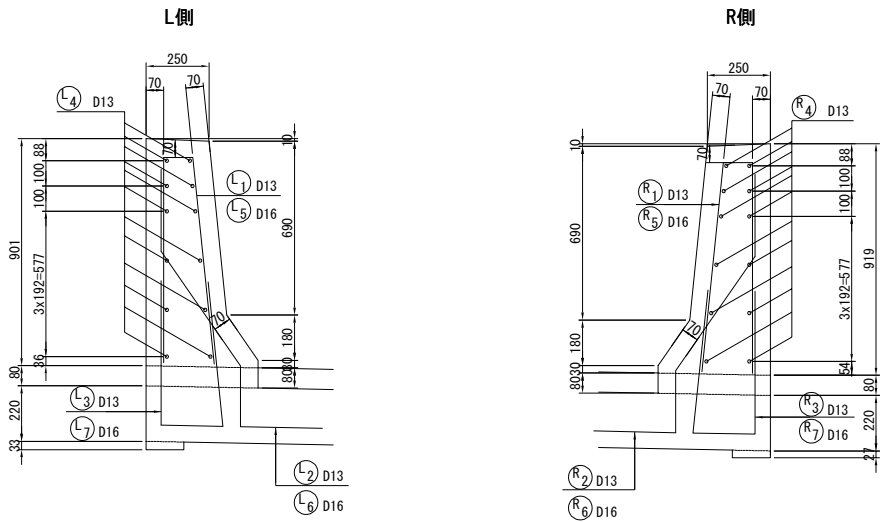
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
013	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
016	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

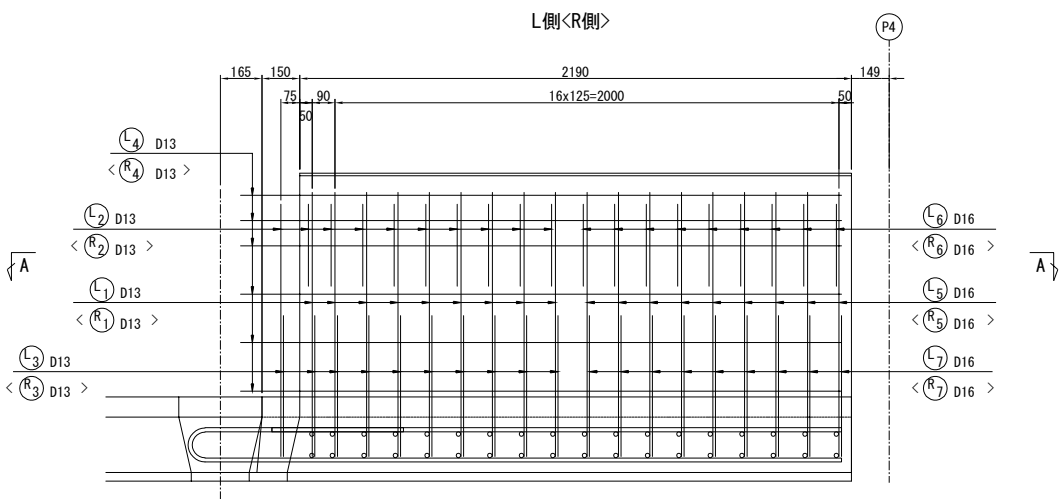
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ち部壁高欄詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	88 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

P4側

壁高欄断面図 S=1:30



壁高欄側面図 S=1:30



壁高欄二次施工鉄筋表

(一枚当り)

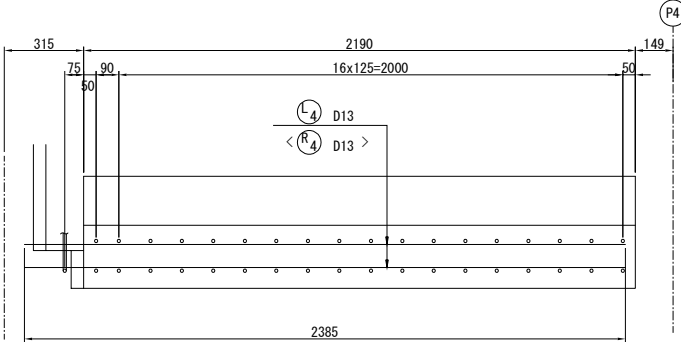
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
L1	D13	1760	9	0.995	1.75	16	∥
L2	D13	1430	10	0.995	1.42	14	∖
L3	D13	1380	10	0.995	1.37	14	∪
L4	D13	2390	12	0.995	2.38	29	—
L5	D16	1760	9	1.56	2.75	25	∥
L6	D16	1580	9	1.56	2.46	22	∖
L7	D16	1530	9	1.56	2.39	22	∪
合 計					142	kg	
					D16 (SD345)	69	kg
					D13 (SD345)	73	kg

壁高欄一次施工鉄筋表

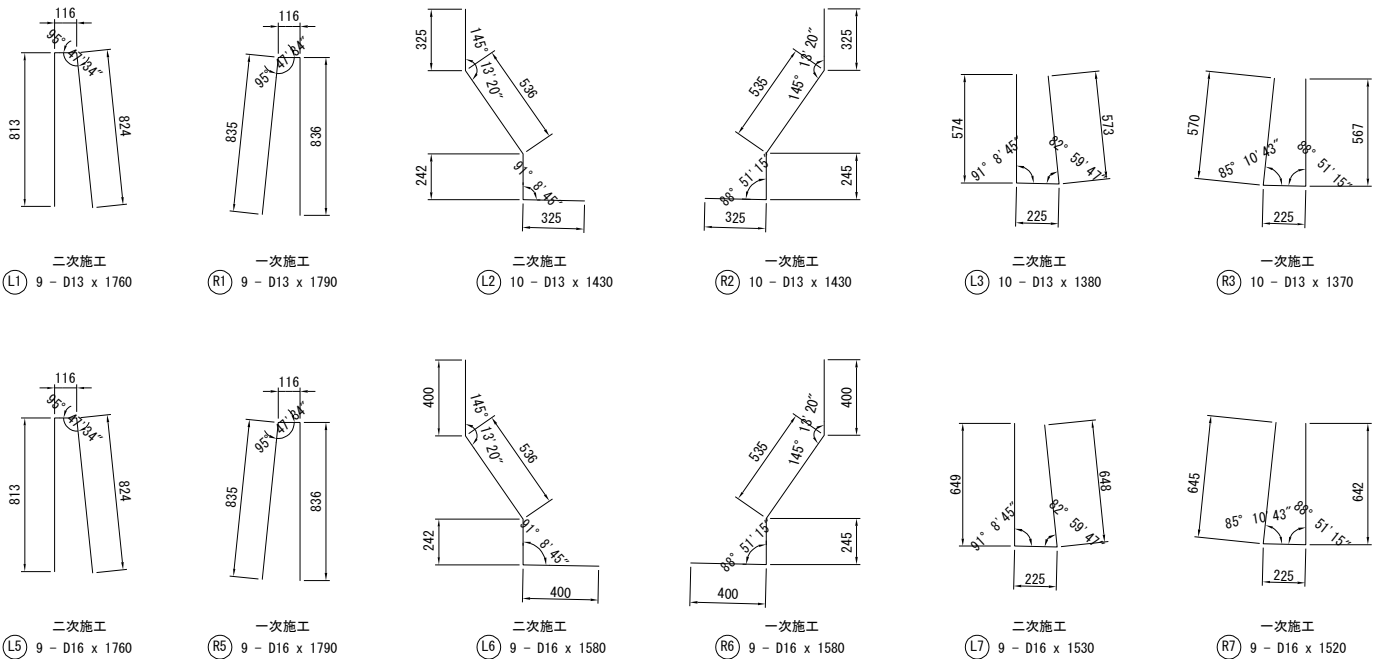
(一枚当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
R1	D13	1790	9	0.995	1.78	16	∥
R2	D13	1430	10	0.995	1.42	14	∖
R3	D13	1370	10	0.995	1.36	14	∪
R4	D13	2390	12	0.995	2.38	29	—
R5	D16	1790	9	1.56	2.79	25	∥
R6	D16	1580	9	1.56	2.46	22	∖
R7	D16	1520	9	1.56	2.37	21	∪
合 計					141	kg	
					D16 (SD345)	68	kg
					D13 (SD345)	73	kg

A - A



鉄筋加工図 S=1:40



鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

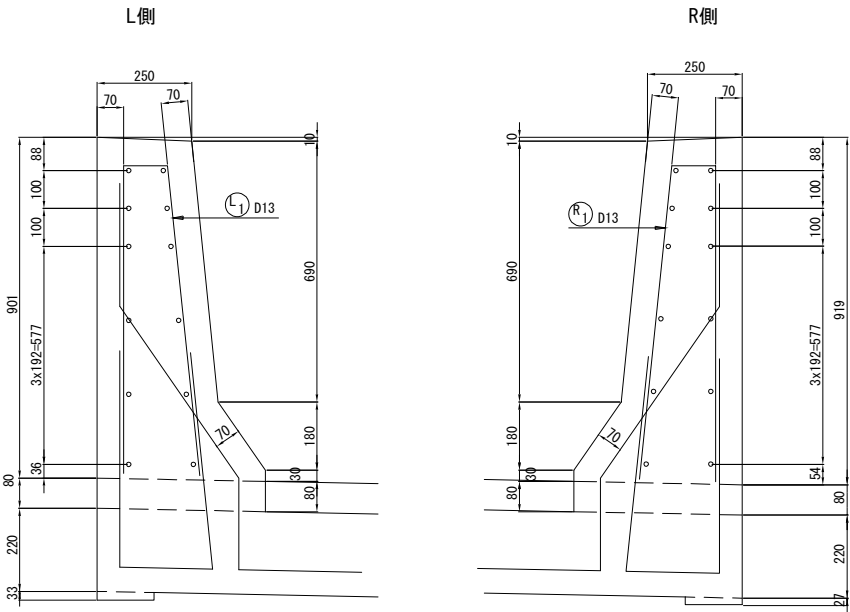
$\Delta L=2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0

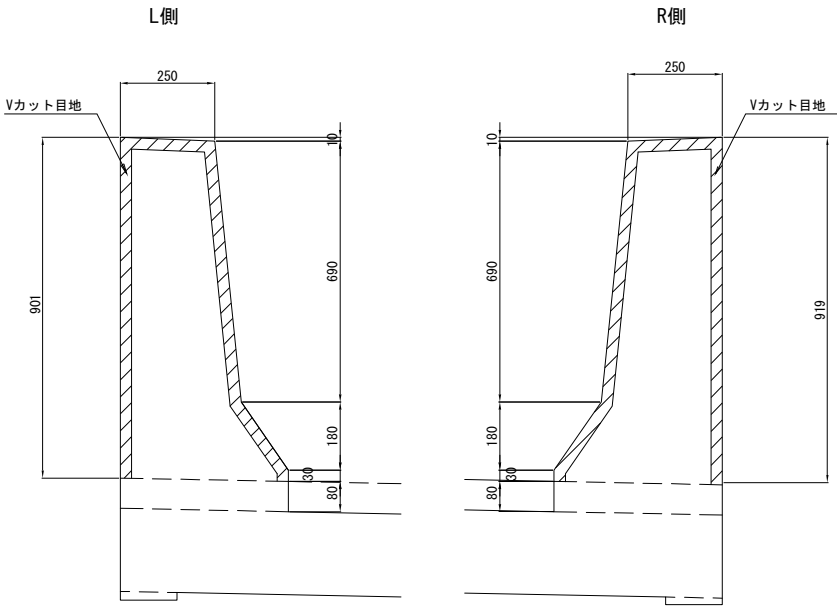
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間場所打ち部壁高欄詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	89 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

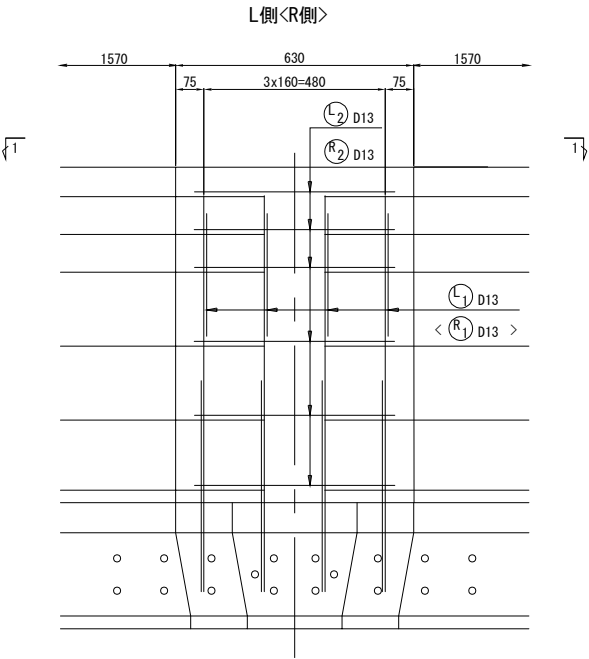
壁高欄間詰め部断面図 S=1:20



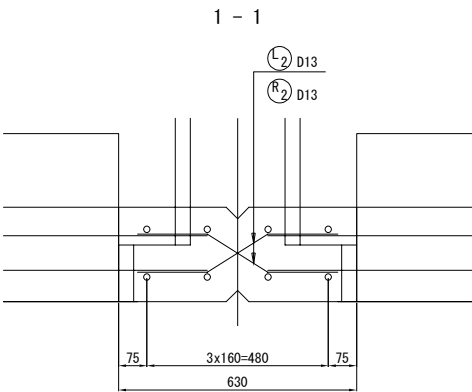
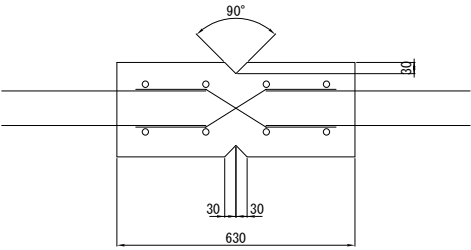
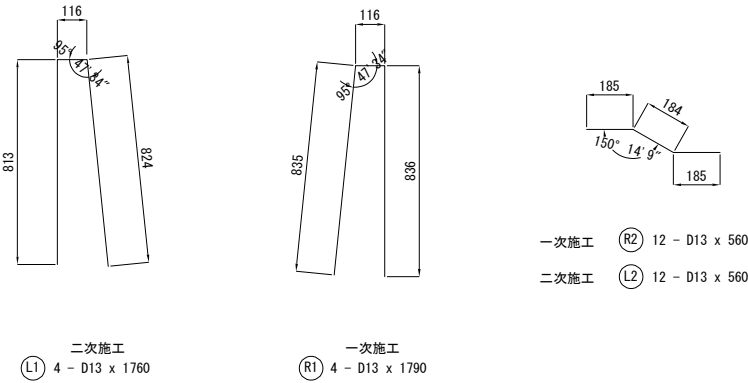
壁高欄間詰め部断面図 S=1:20



壁高欄間詰め部側面図 S=1:20



鉄筋加工図 S=1:30



壁高欄二次施工鉄筋表

(一枚当り)						
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量
R1	D13	1760	4	0.995	1.75	7
R2	D13	560	12	0.995	0.557	7
合 計						14 kg
1箇所当り 箇所数						
D13		14 kg ×	85	=		1190 kg
合 計		14 kg ×	85	=		1190 kg

壁高欄一次施工鉄筋表

(一枚当り)						
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量
L1	D13	1790	4	0.995	1.78	7
L2	D13	560	12	0.995	0.557	7
合 計						14 kg
1箇所当り 箇所数						
D13		14 kg ×	85	=		1190 kg
合 計		14 kg ×	85	=		1190 kg

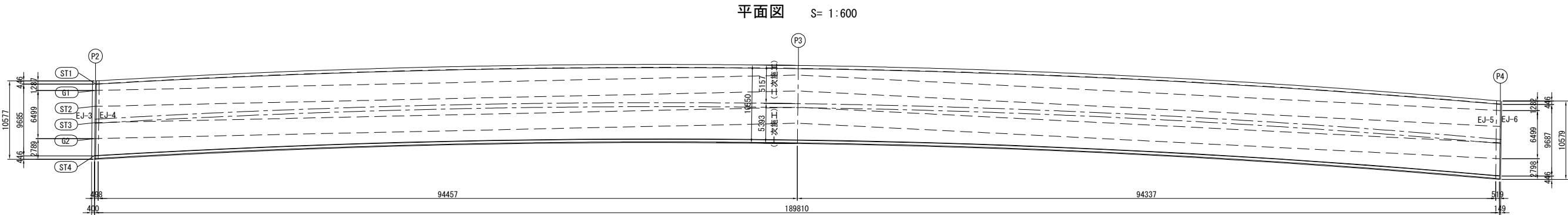
鉄筋曲げ加工表

主 筋
 $\theta \leq 90^\circ$ R=3 ϕ
 $\theta > 90^\circ$ R=5.5 ϕ
 $\Delta L=2 \times L \times a$

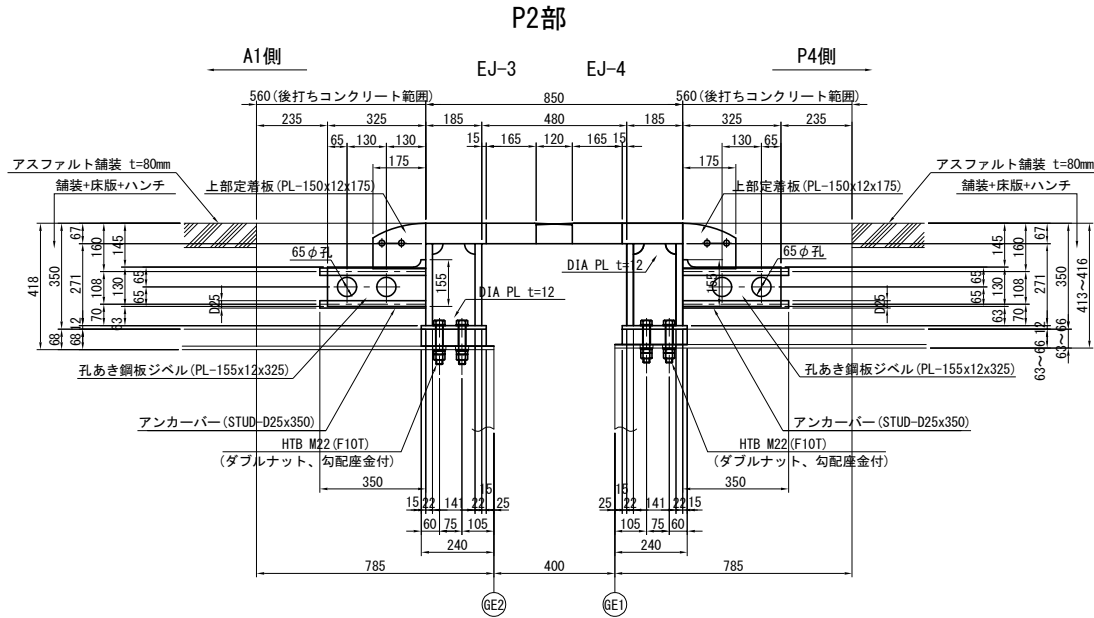
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

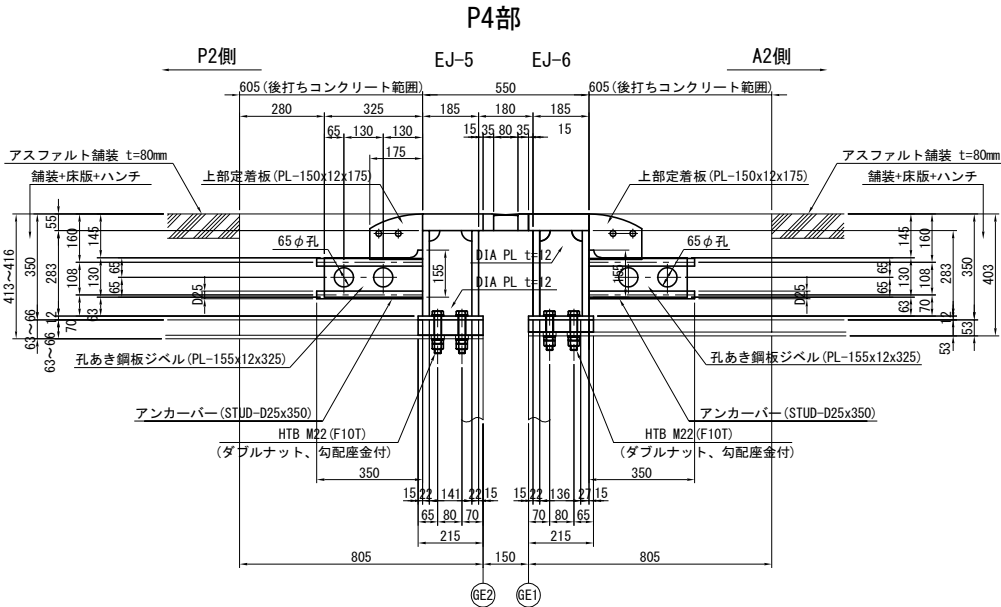
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間壁高欄間詰詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	90 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



新設伸縮装置主桁間部断面図 S=1:25



新設伸縮装置主桁間部断面図 S=1:25



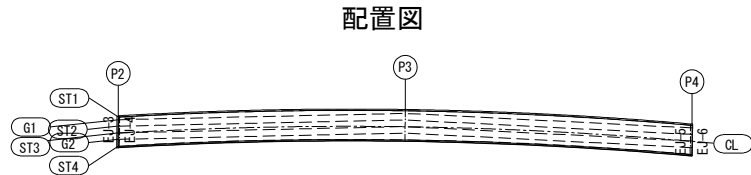
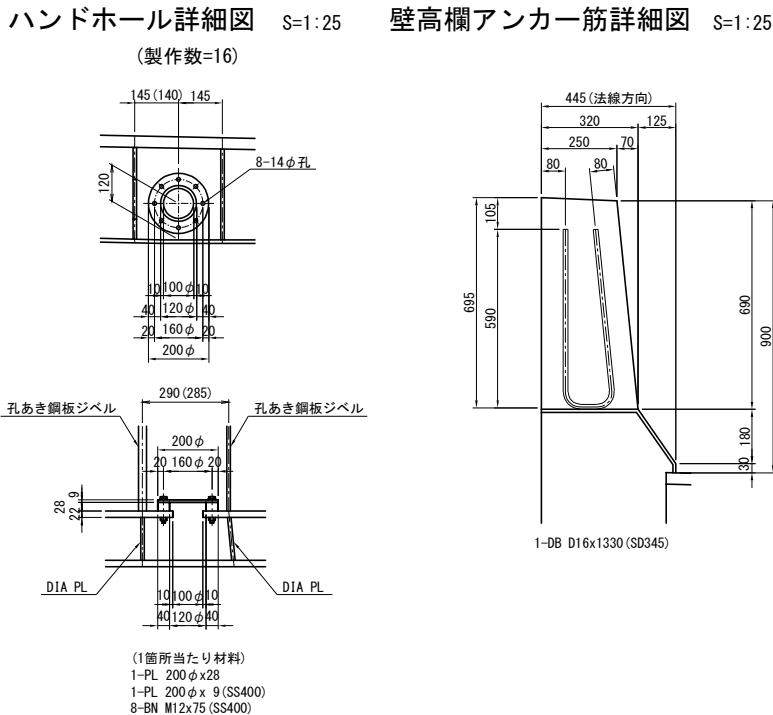
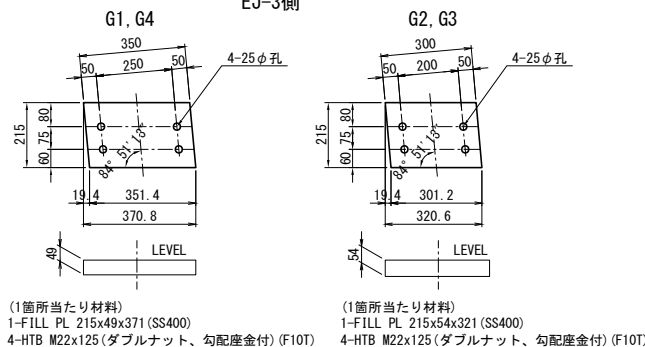
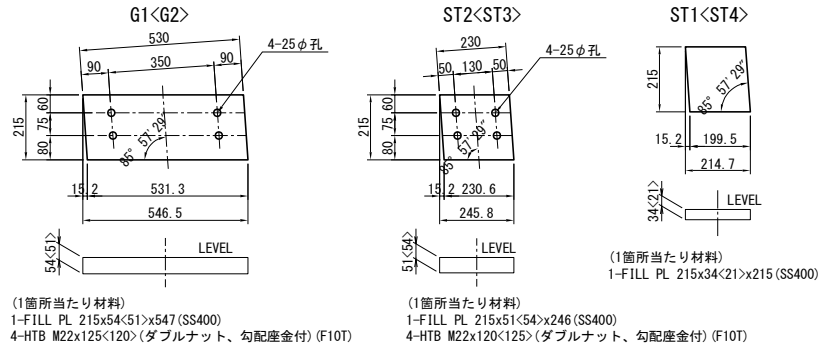
伸縮装置 (P2, P4) 数量表

項目	種別	単位	数量	備考
新設	A	kg	14,236	EJ-3, 4, 5, 6

注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 表記の既設構造寸法は完成図をもとに復元しているため、現地計測を実施後に部材制作を行うこと。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間伸縮装置詳細図(参考図)(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	91 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

S=1 : 25



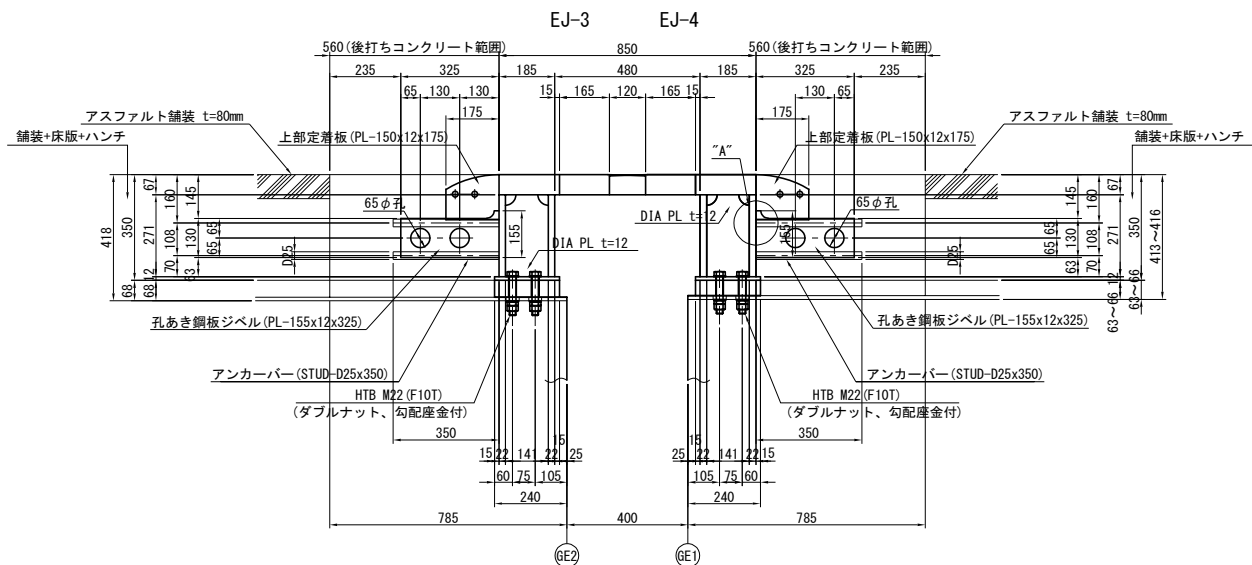
注記

1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 表記の既設構造寸法は完成図をもとに復元しているため、現地計測を実施後に部材制作を行うこと。

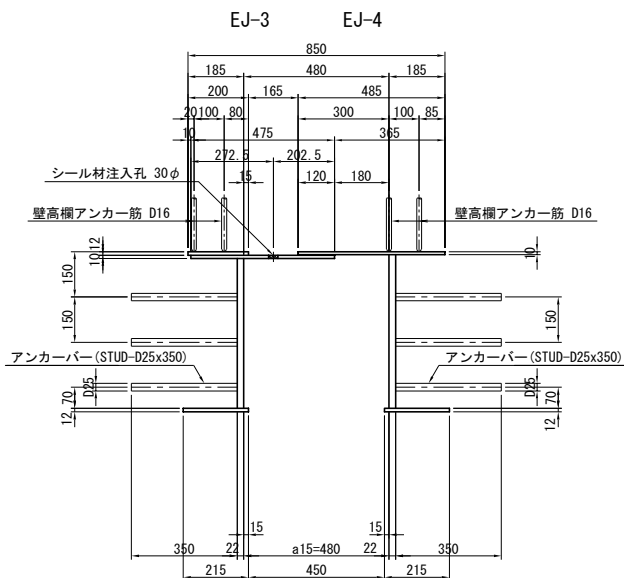
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間伸縮装置詳細図（参考図）（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	92 / 165
設計会社名	株式会社ネクス東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P2部

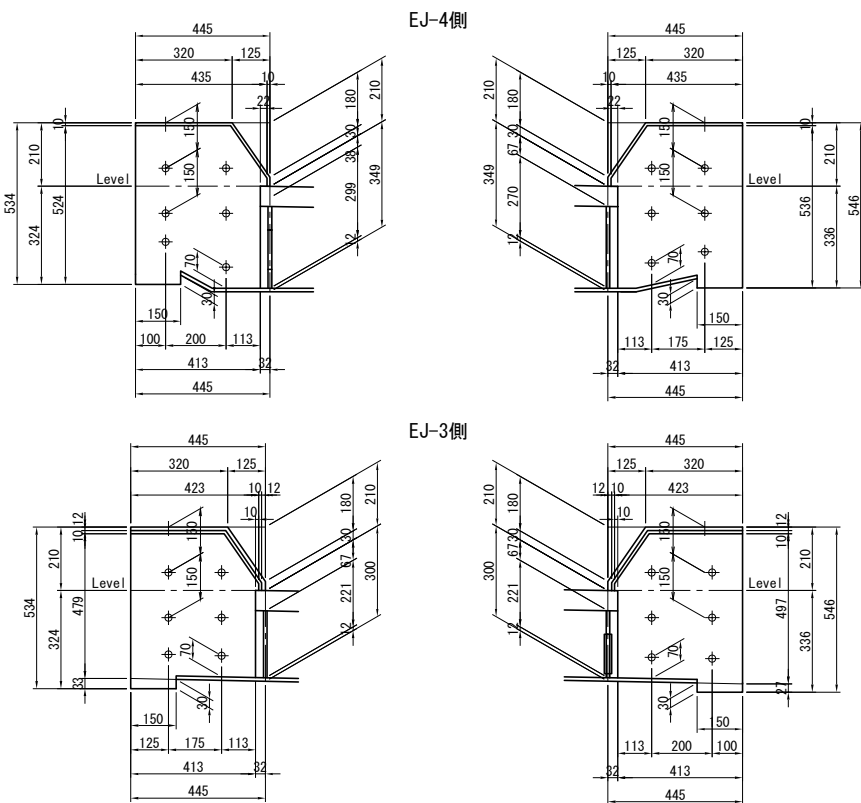
主桁間部断面図



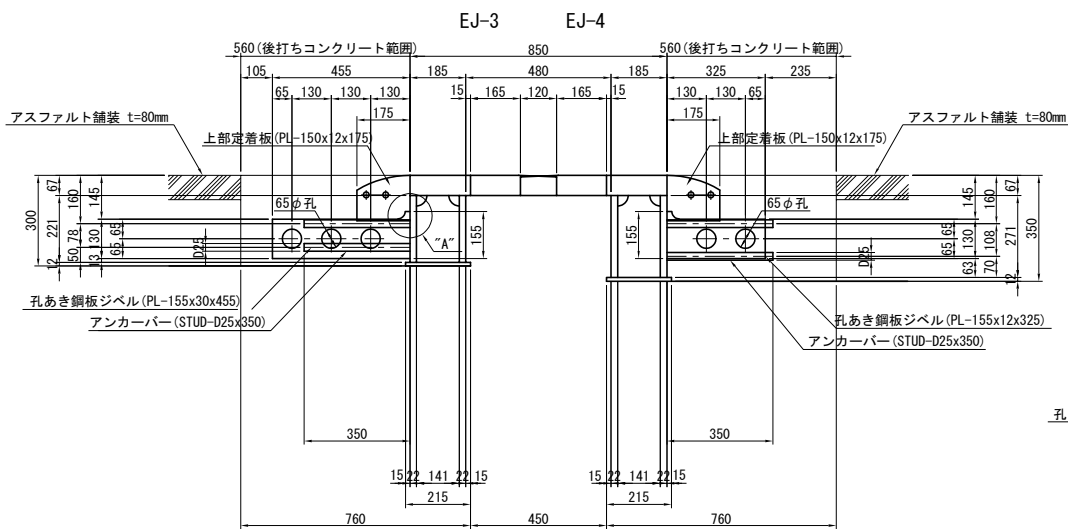
地覆部断面図



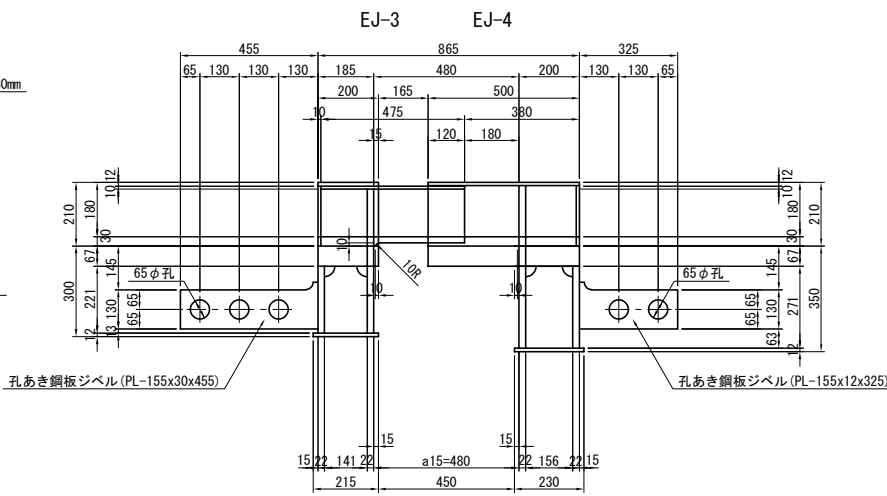
地覆部詳細図



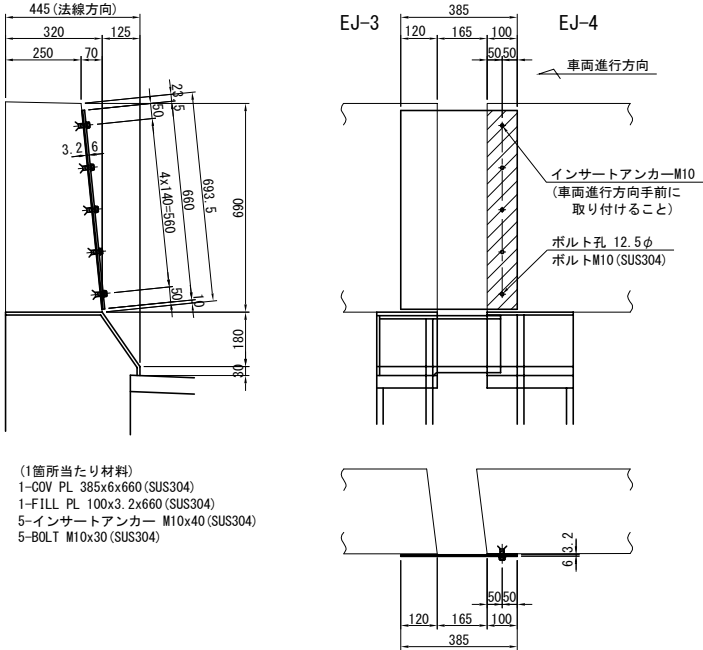
張出し部断面図



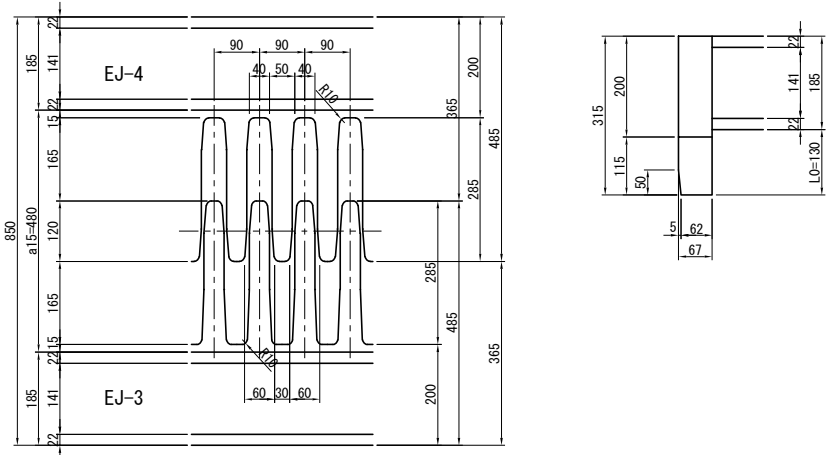
地覆立上り部断面図



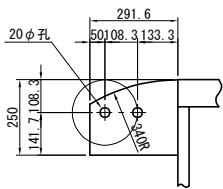
壁高欄塞ぎ板詳細図
(製作数=2)



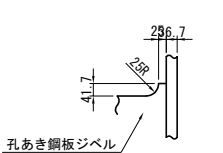
フィンガー詳細図 S=1:15



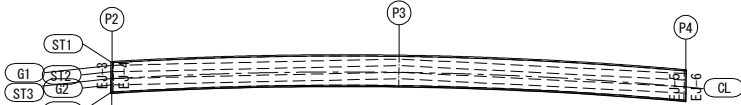
上部定着板詳細図 S=1:15



“A”部詳細図 S=1:15



配置図

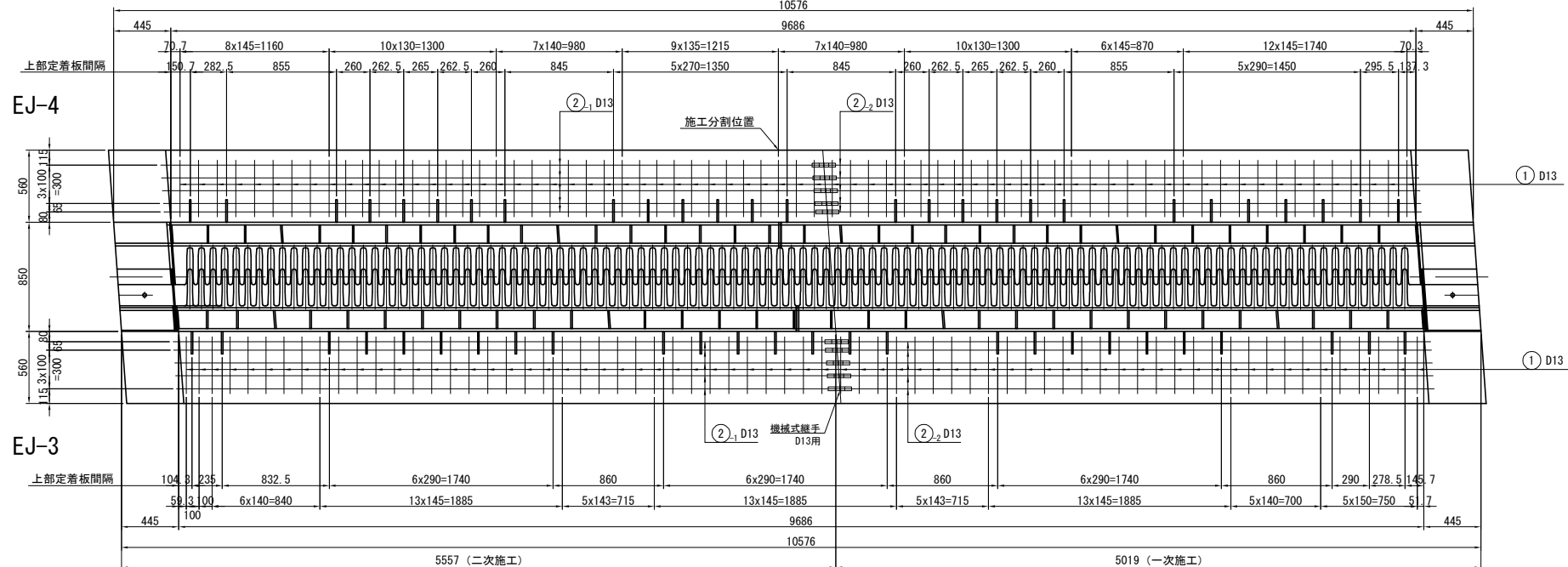


注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 特記なきスカラーラップは、全て35Rとする。
3. 既設構造物寸法は現地計測の上決定する事。

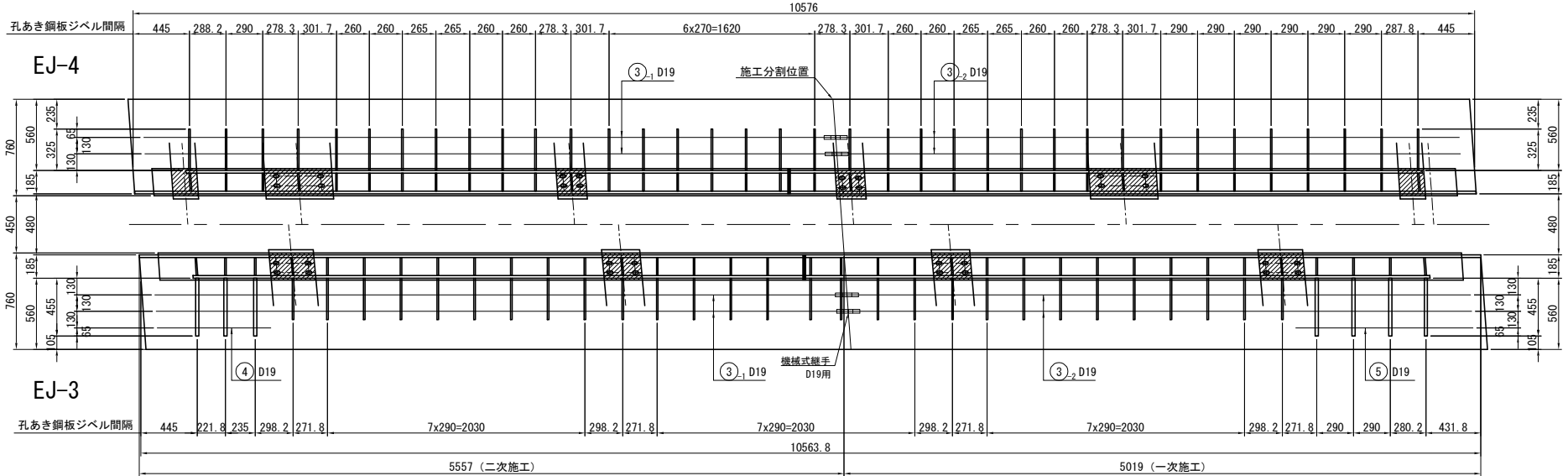
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2~P4間伸縮装置詳細図(参考図)(その3)
縮 尺	図 示 図面番号 93 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所

P2部

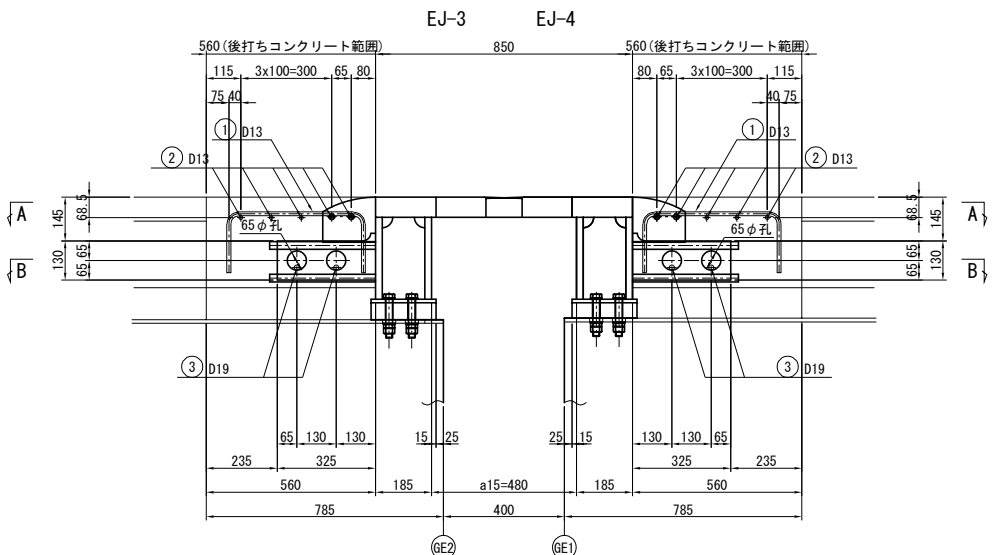
A - A



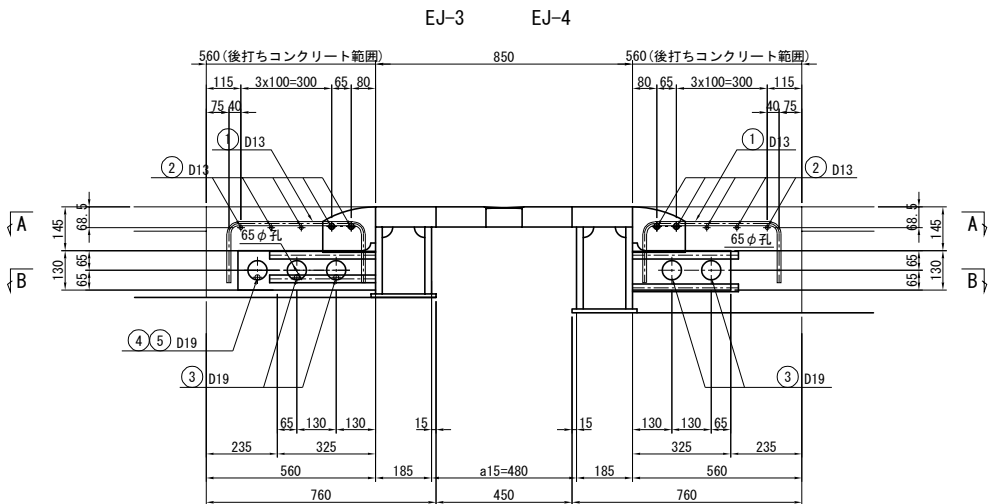
B - B



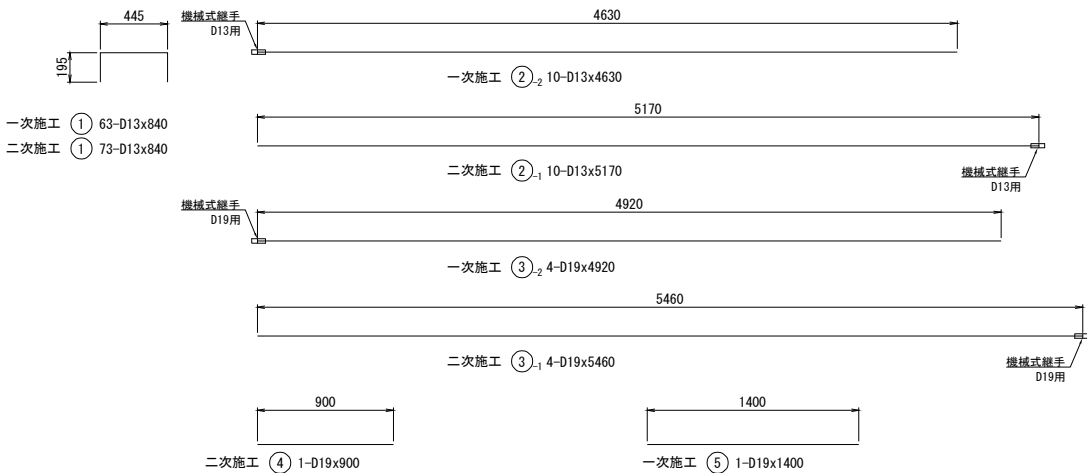
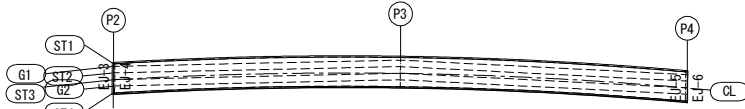
主桁間部断面図



張出し部断面図



配置図



一次施工鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
1	D13	840	63	0.995	0.84	53	□
2-2	D13	4630	10	0.995	4.61	47	—
3-2	D19	4920	4	2.250	11.07	45	—
5	D19	1400	1	2.250	3.15	3	—
合計							148 Kg
鉄筋質量 D13 (SD345) : 100 Kg							
D19 (SD345) : 48 Kg							
機械式継手 D13用 : 10 組							
D19用 : 4 組							

二次施工鉄筋表

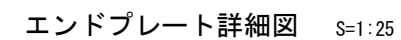
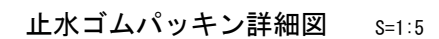
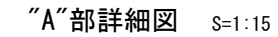
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
1	D13	840	73	0.995	0.84	62	□
2-1	D13	5170	10	0.995	5.14	52	—
3-1	D19	5460	4	2.250	12.29	50	—
4	D19	900	1	2.250	2.03	2	—
合計							166 Kg
鉄筋質量 D13 (SD345) : 114 Kg							
D19 (SD345) : 52 Kg							
機械式継手 D13用 : 10 組							
D19用 : 4 組							

注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。
3. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

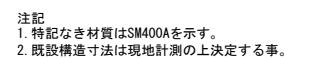
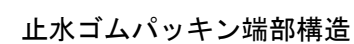
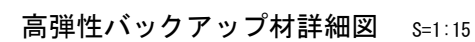
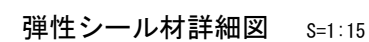
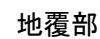
常磐自動車道	
宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2~P4間伸縮装置詳細図(参考図)(その4)
縮尺	図示 図面番号 94 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

P2部

非排水装置詳細図

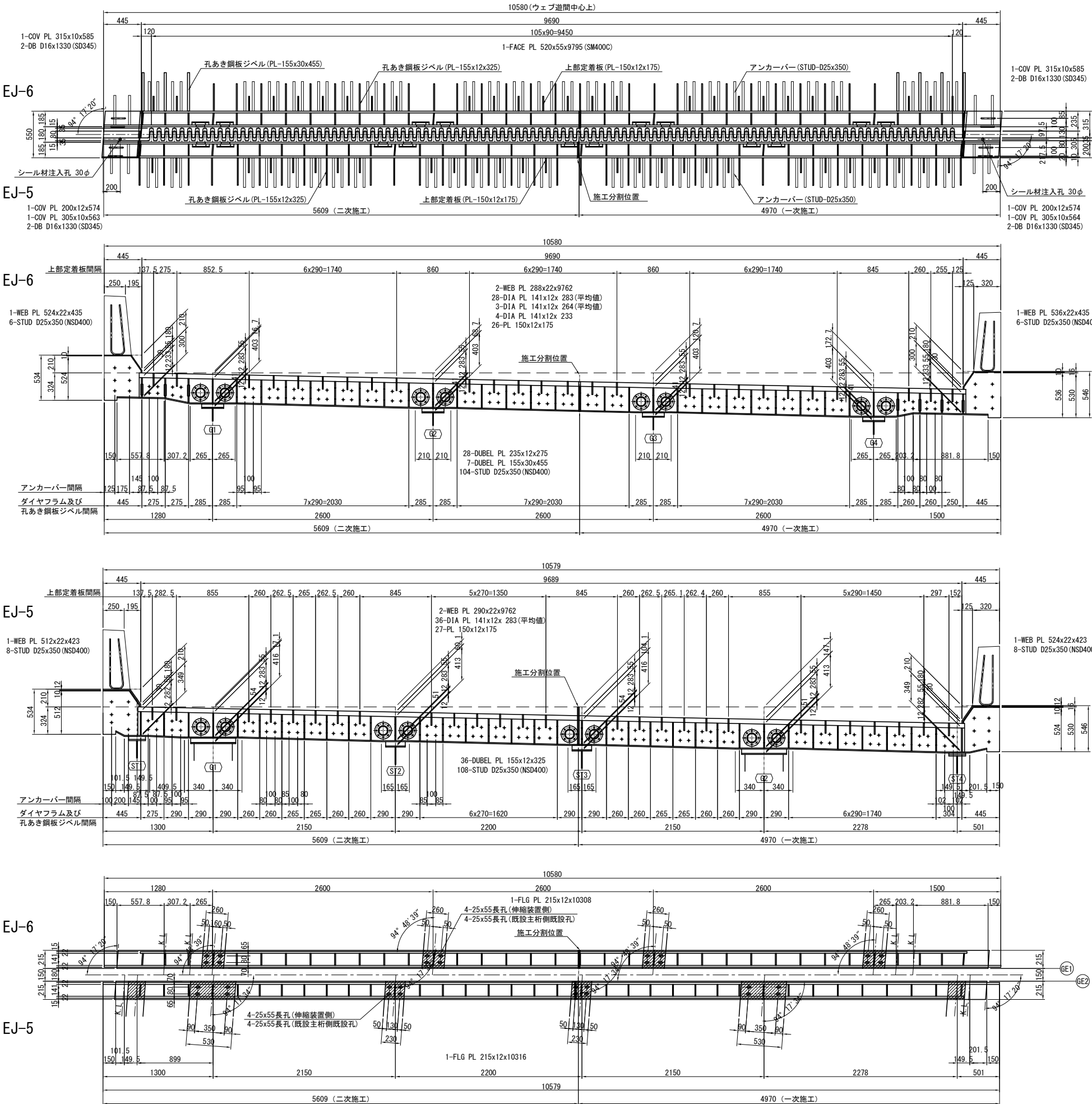


車道部

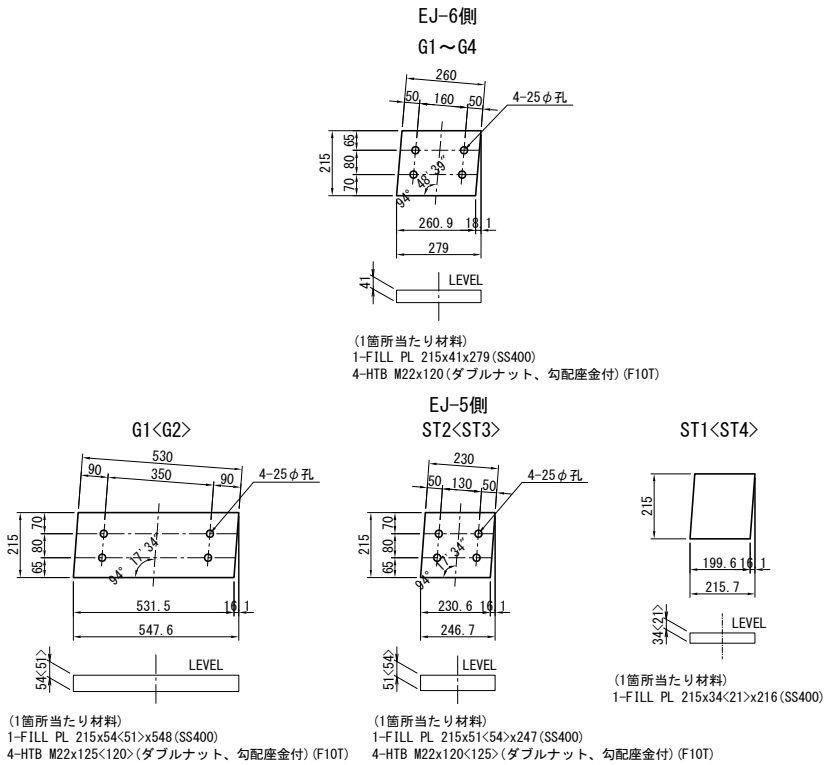


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間伸縮床版詳細図（参考図）（その5）		
縮 尺	1 図 示	図面番号	95 / 165
設計会社名	株式会社ネクسو東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

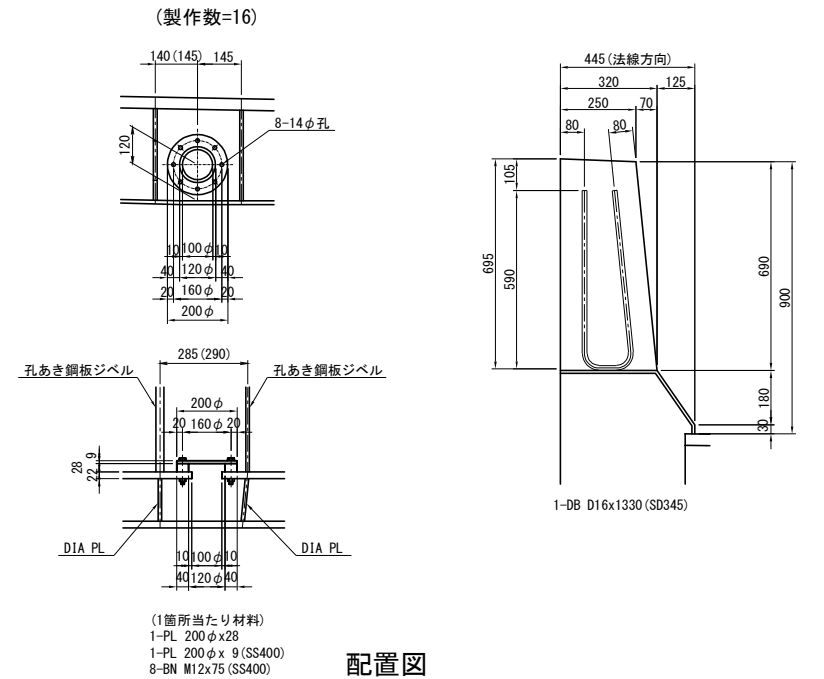
P4部



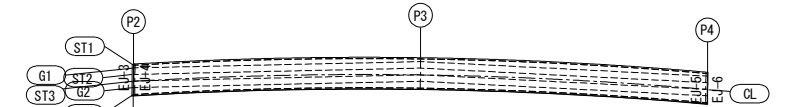
フィラープレート詳細図 S=1:25



ハンドホール詳細図 S=1:25 壁高欄アンカー筋詳細図 S=1:25



配置図

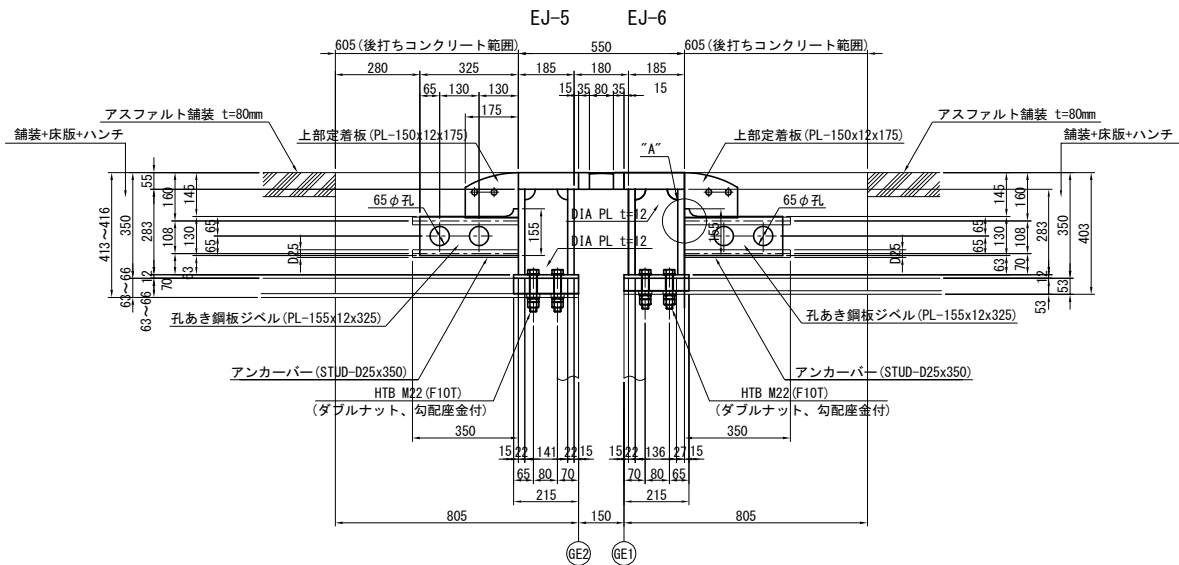


注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

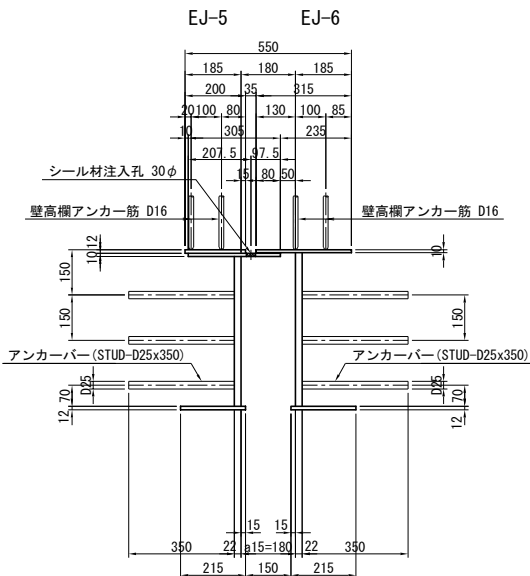
常磐自動車道	
宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋 (下り線) P2~P4間伸縮装置詳細図 (参考図) (その6)
縮尺	図示 図面番号 96 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

P4部

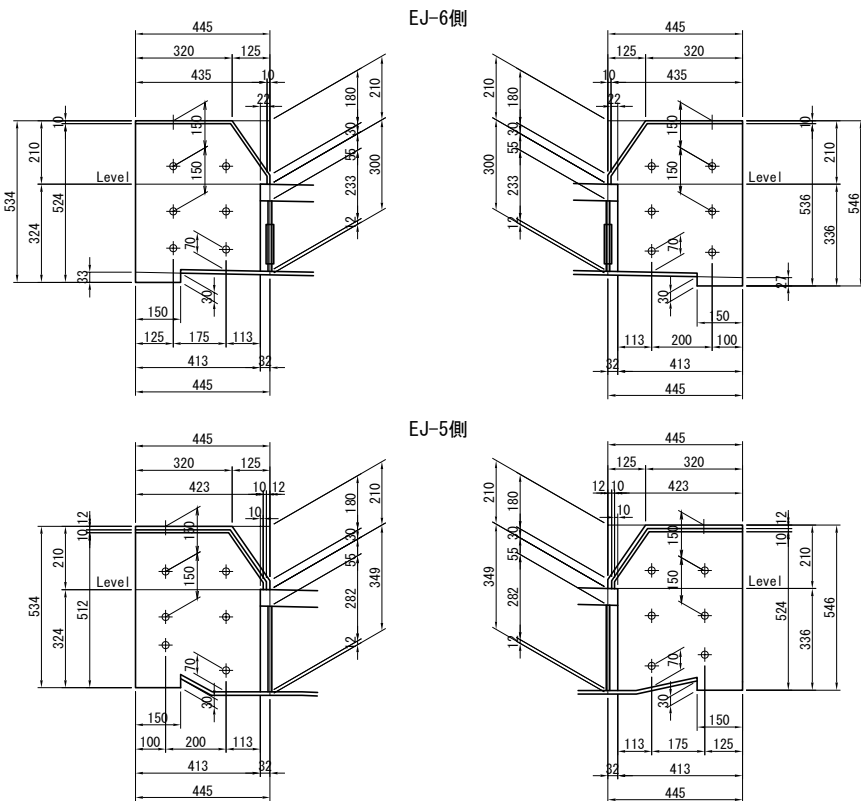
主桁間部断面図



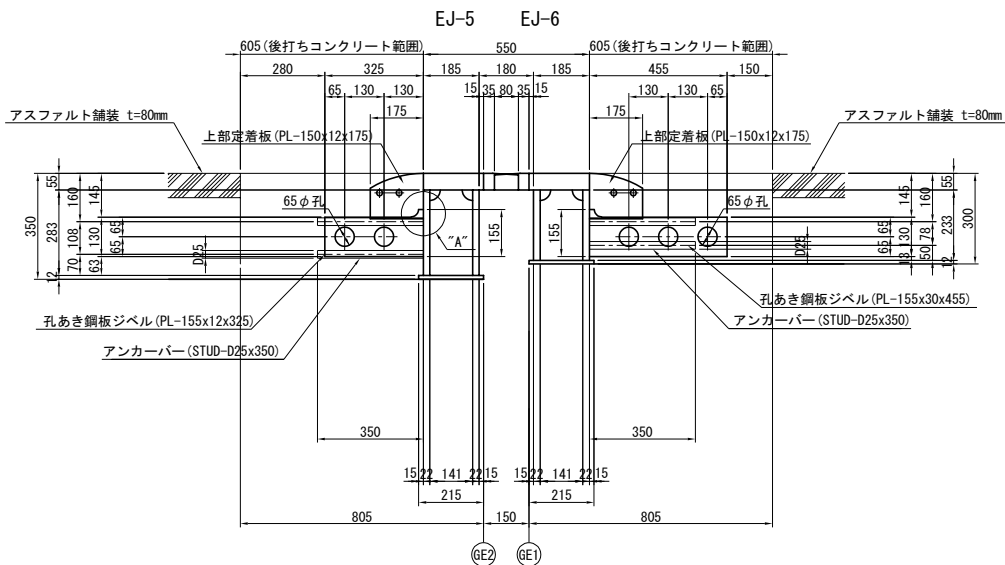
地覆部断面図



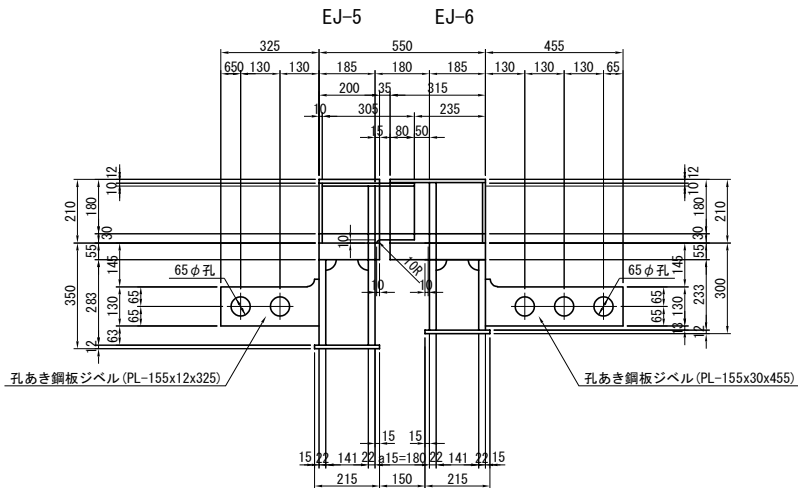
地覆部詳細図



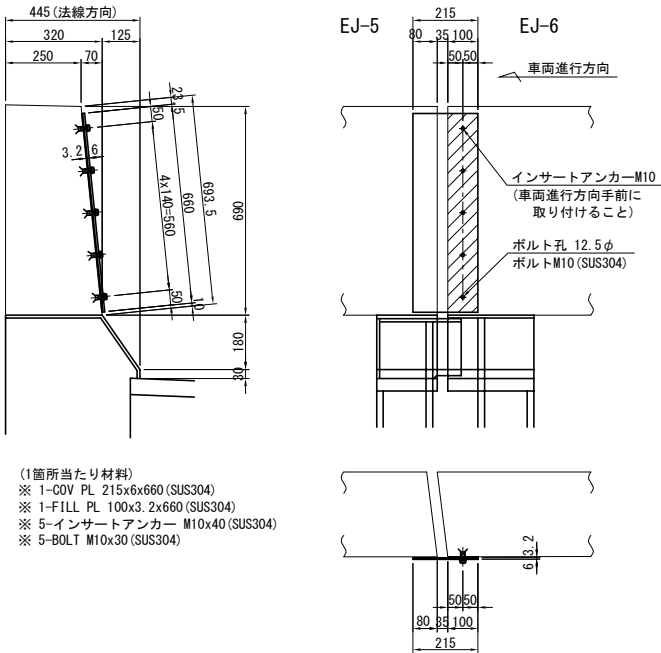
張出し部断面図



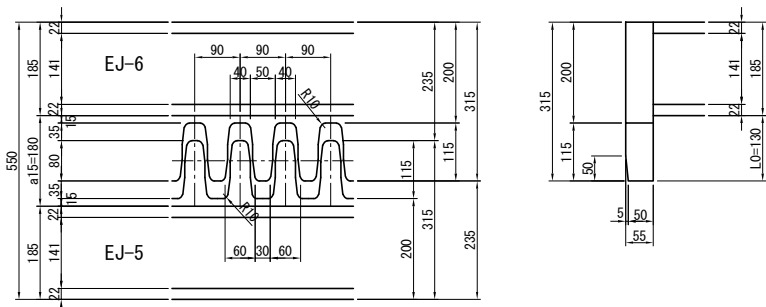
地覆立上り部断面図



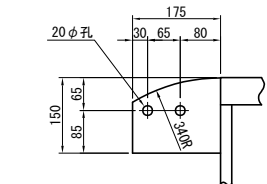
壁高欄塞ぎ板詳細図
(製作数=2)



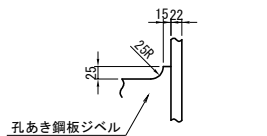
フィンガー詳細図 S=1:15



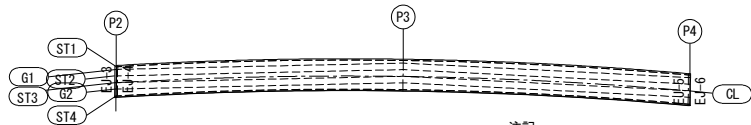
上部定着板詳細図 S=1:15



“A”部詳細図 S=1:15

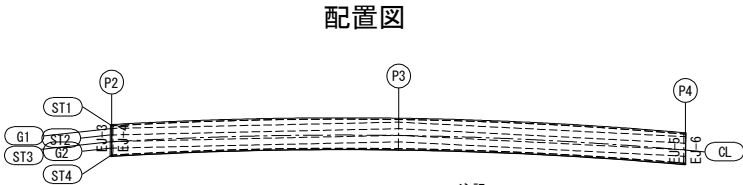
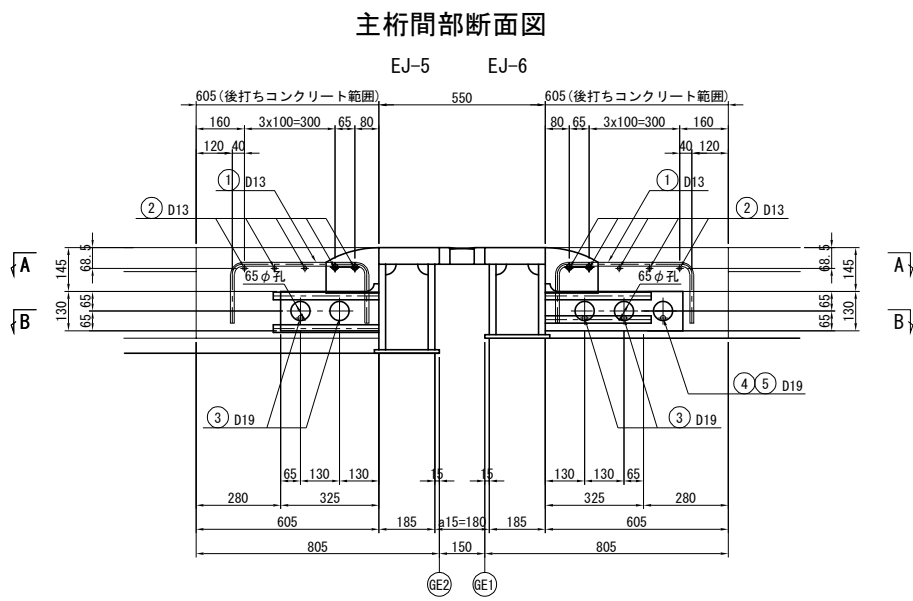
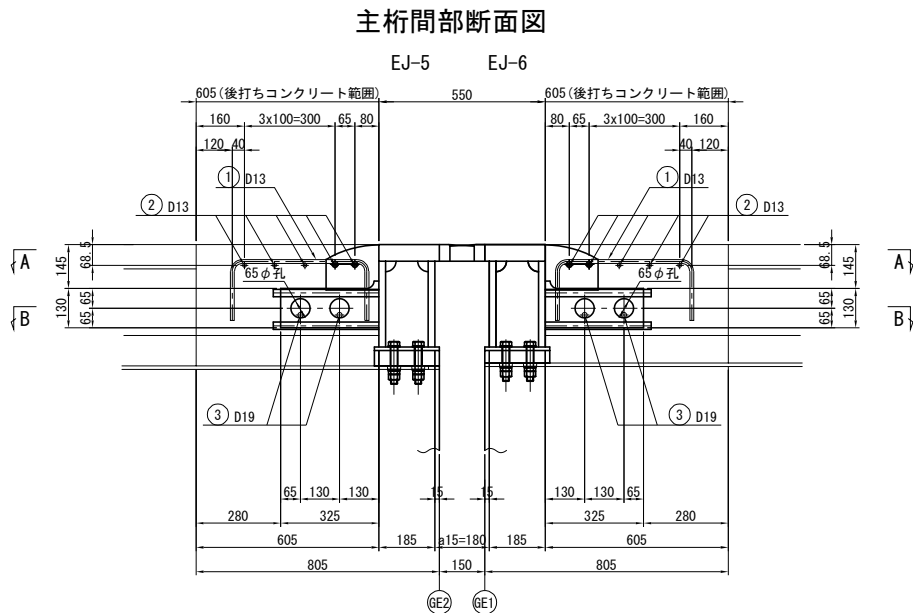
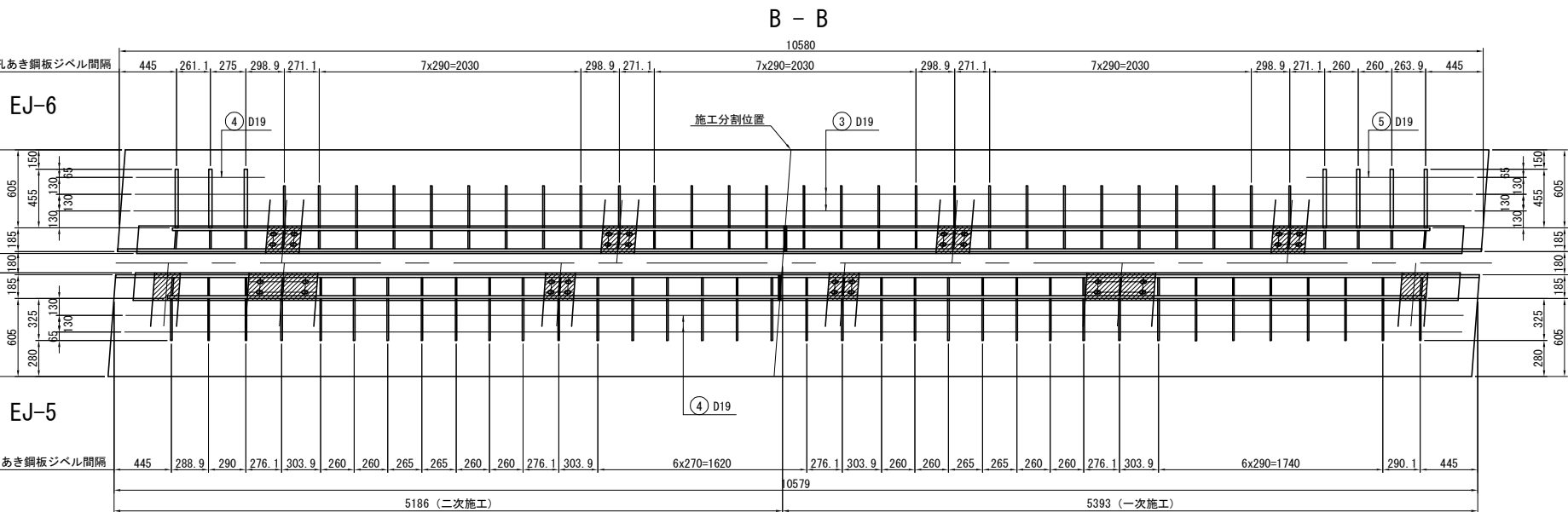
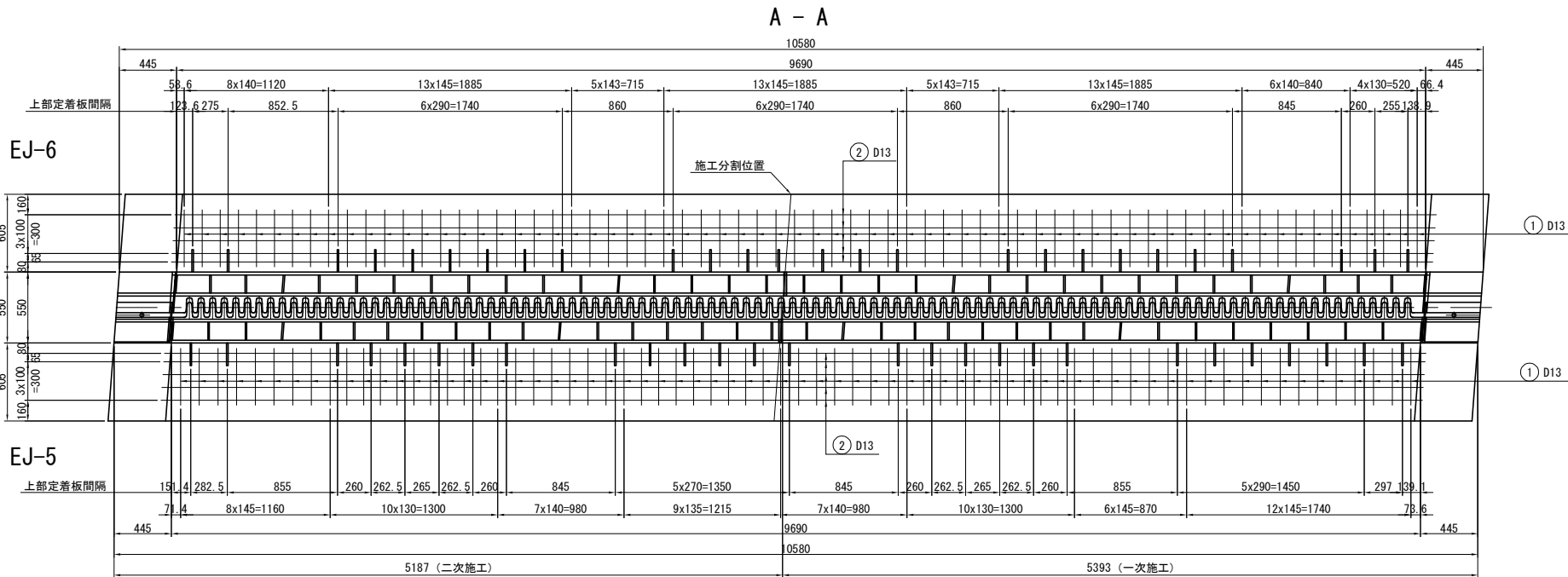


配置図



- 注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
 2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 3. ※印は溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の部材はHDZT40とする。
 4. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2~P4間伸縮装置詳細図(参考図)(その7)		
縮尺	図示	図面番号	97 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

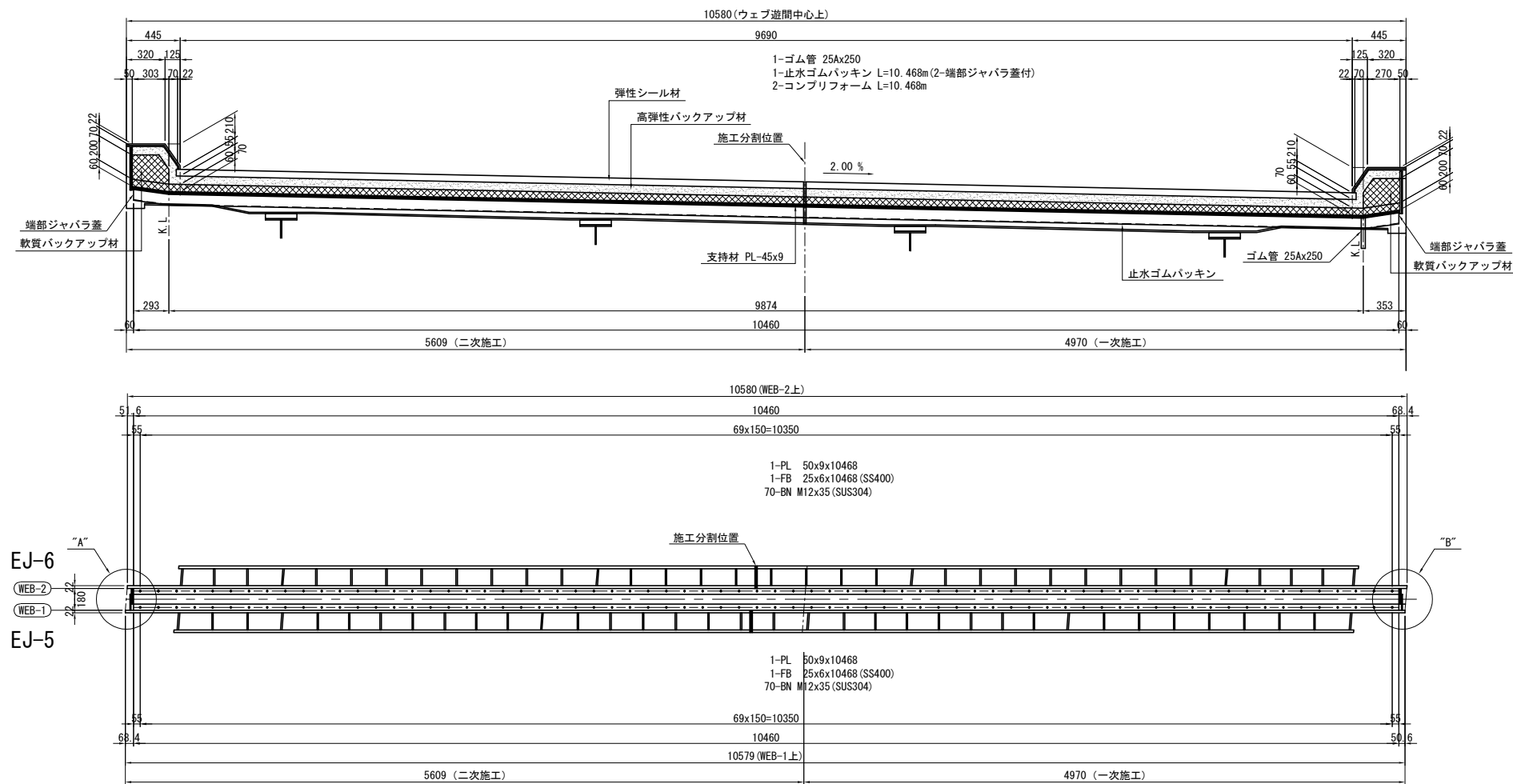


注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。
3. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

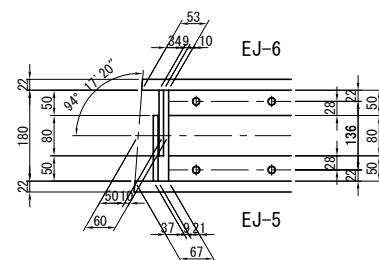
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P2～P4間伸縮装置詳細図（参考図）（その8）		
縮 尺	図 示	図面番号	98 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

P4部

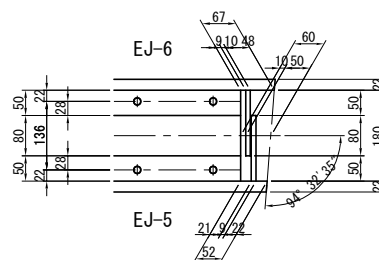
非排水装置詳細図



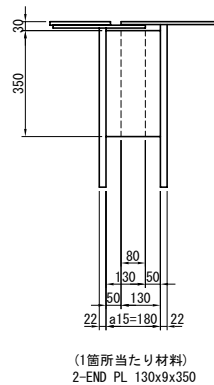
“A”部詳細図 S=1:15



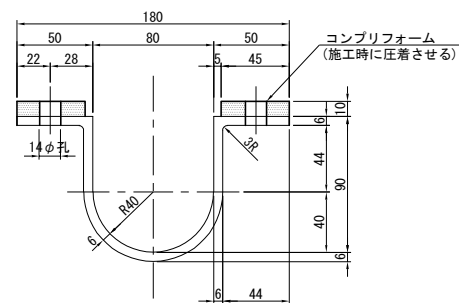
“B”部詳細図 S=1:15



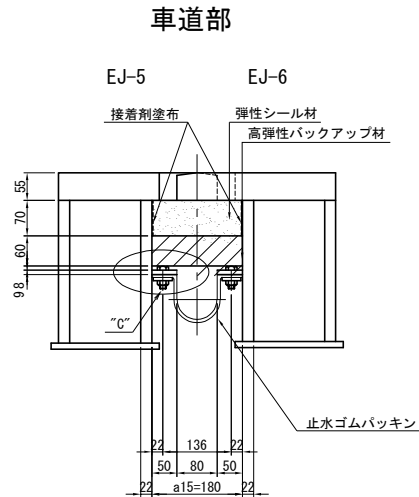
エンドプレート詳細図 S=1:25



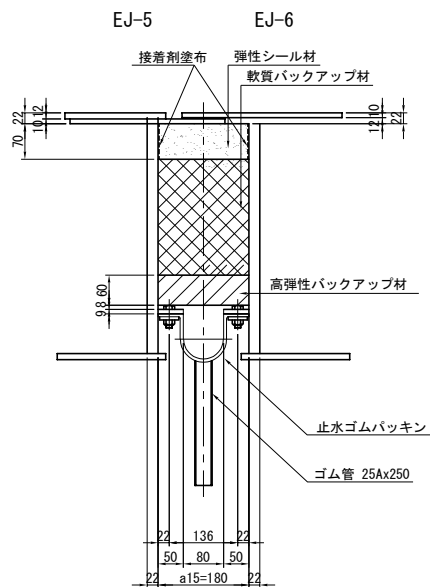
止水ゴムパッキン詳細図 S=1:5



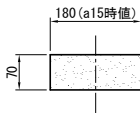
非排水装置断面図 S=1:15



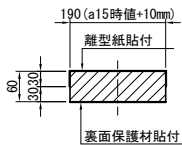
地覆部



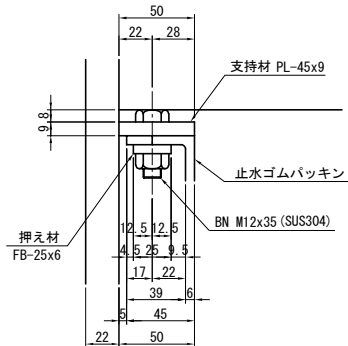
弾性シール材詳細図 S=1:15



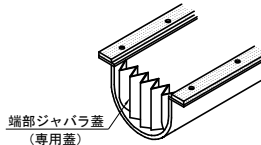
高弾性バックアップ材詳細図 S=1:15



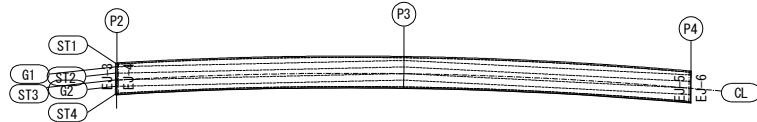
“C”部詳細図 S=1:5



止水ゴムパッキン端部構造



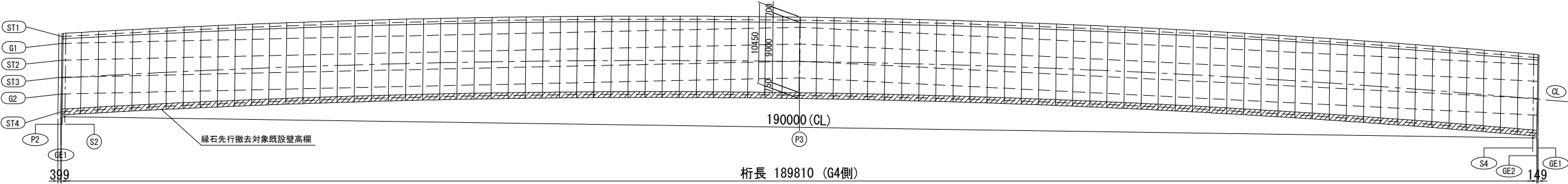
配置図



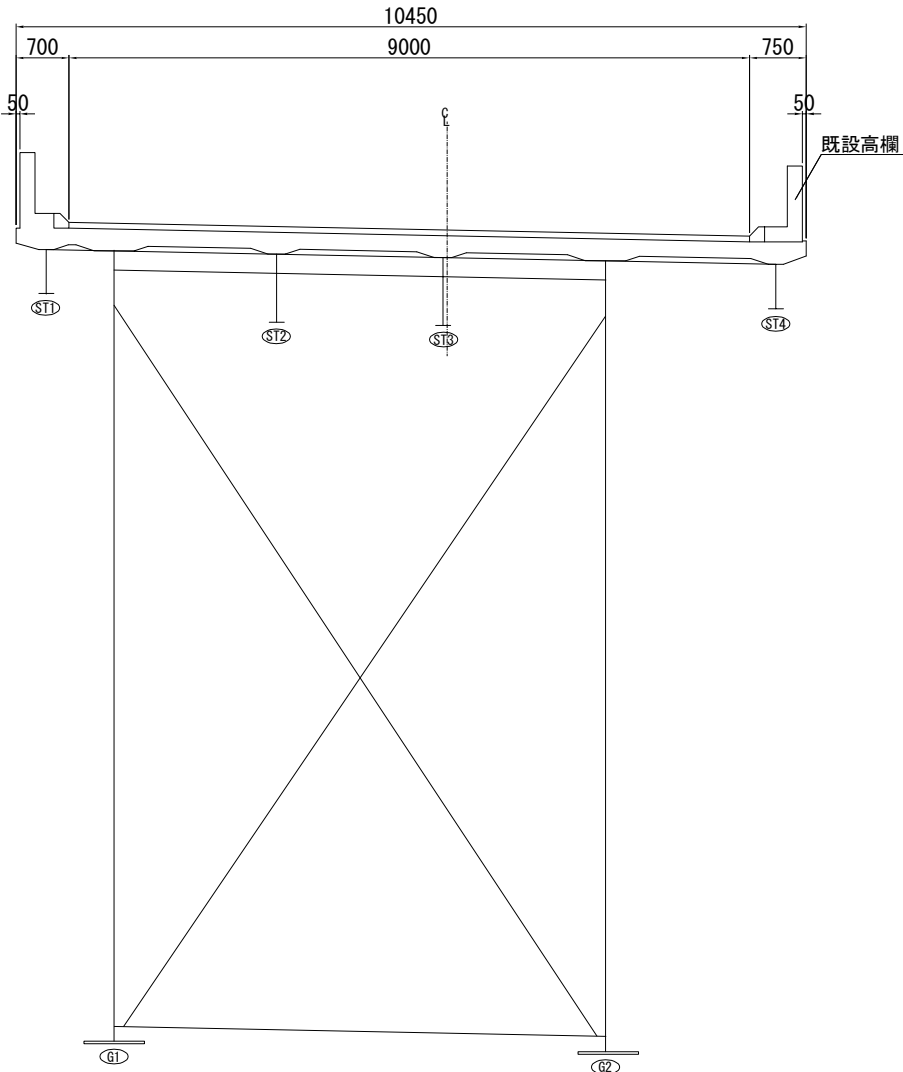
注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) P2~P4間伸縮装置詳細図(参考図)(その9)	縮尺	図示 図面番号 99 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

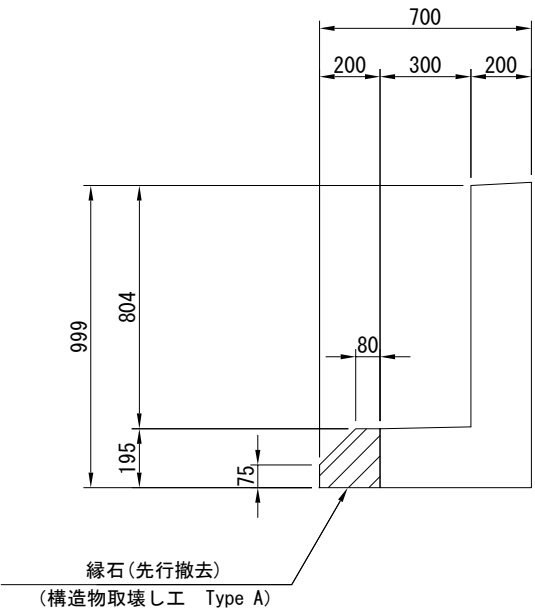
平面図 S=1:600
(取替前)



横断面図 S=1:100



既設壁高欄詳細図 S=1:25



構造物取壊し工数量

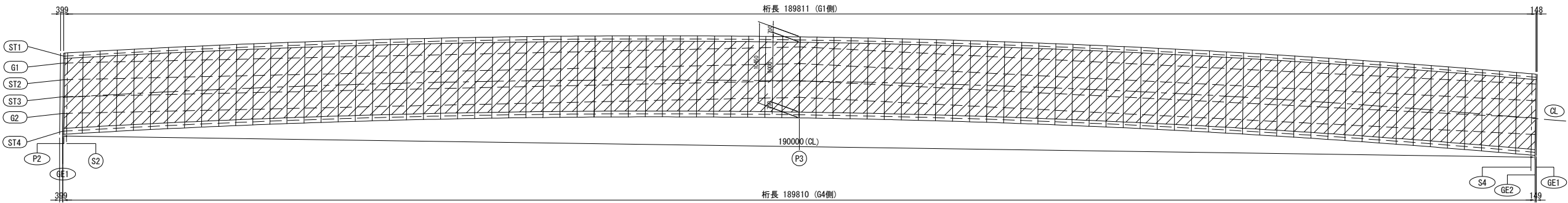
	体積 (m3)	備考
コンクリート構造物取壊し (Type A)	6.1	鉋桁施工時に先行撤去

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P2～P4間 縁石撤去図		
縮 尺	図 示	図面番号	100 / 165
設計会社名	-		
施工会社名	-		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

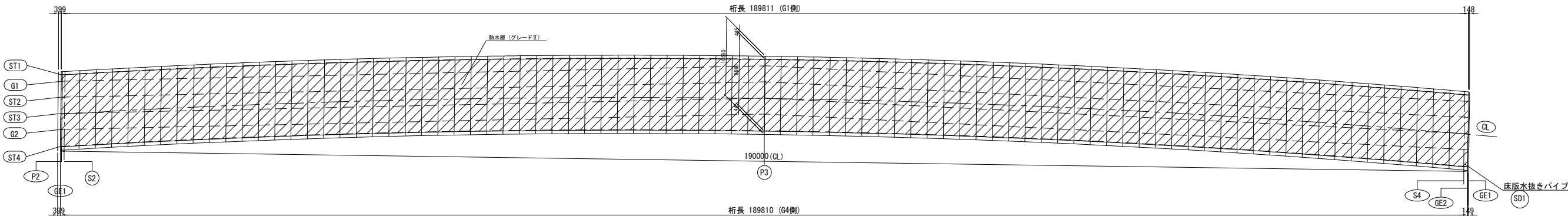
宮田川橋(下り線) P2～P4間舗装工・床版防水工詳細図

101 / 165

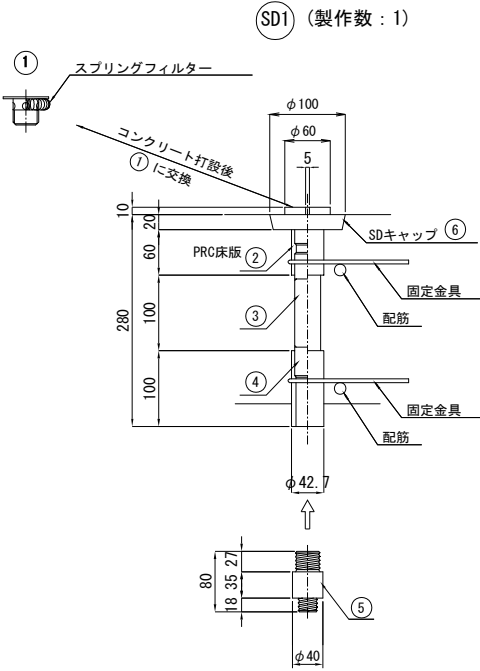
平面図 S=1:600
(取替前)



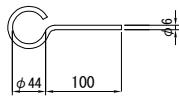
平面図 S=1:600
(取替後)



床版水抜きパイプ構成図 S=1:10

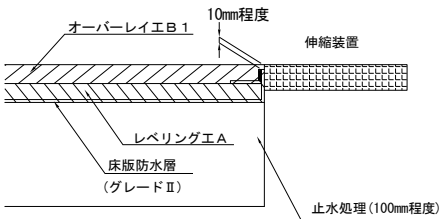
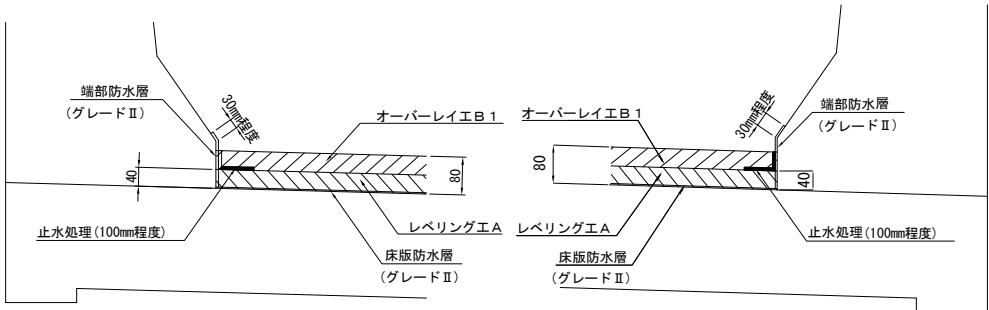


固定金具 縮尺 1:10

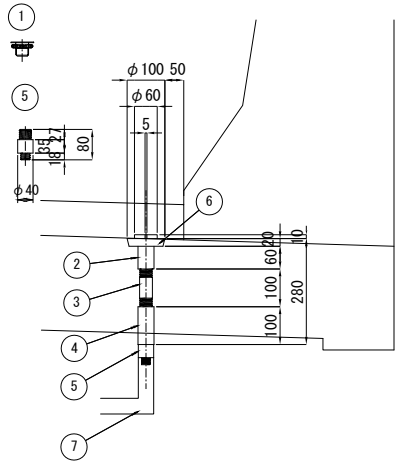


2-RB φ6x237 (SR235)

橋面防水工詳細 S=1:20
地覆部



床版水抜きパイプ詳細図 S=1:20
※コンクリート打設後①を設置。



数量表

	幅 (mm)	長さ (CL) (mm)	厚さ (mm)	面積/体積/重量 (m ² /m ³ / t)	備考
路面切削工 A	9000	190000	93	159.0 m ³	取替前
レベリング工 A	9660	190000	40	168.4 t	取替後
オーバーレイ工 B 1	9660	190000	40	1835.4 m ²	取替後 高機能舗装Ⅱ型用混合物

床版水抜きパイプ材料表

部 材 名	寸 法	備 考
①	φ34.0×35	鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ) キャップ付 (φ60×2.3t)
②	φ42.7×60	鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)
③	φ34.0×100	鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)
④	φ42.7×100	鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)
⑤	φ40.0×80	
SDキャップ ⑥	φ100×45	樹脂性
導水管 ⑦	φ40×1000	フレキシブル管
固定金具	φ6x237	SR235
目詰り防止フィルター		スプリングフィルター (SUS304)

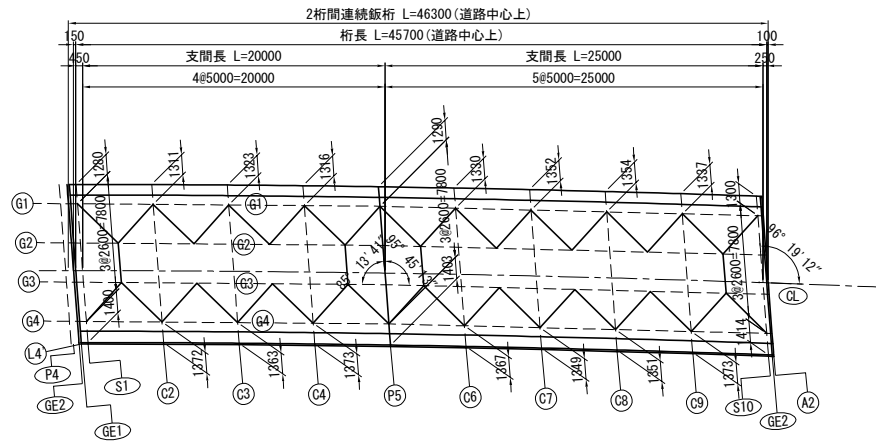
※ 導水管は排水管に接続すること。
溶融亜鉛メッキ仕上げは、JIS H 8641 HDZT77とする。

橋面防水工材料表

種別	仕様	単位	数量	備 考
端部防水層	グレードⅡ	m ²	53.2	
床版防水層	グレードⅡ	m ²	1838.3	
止水処理		m	399.4	L型止水テープ
床版水抜きパイプ	床版厚220mm用	個	1	

※導水管は排水管に接続すること
混合物については床版上1cmまでを見込んでいる。

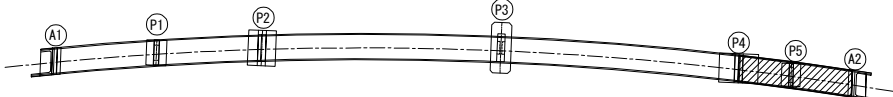
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) P2～P4間舗装工・床版防水工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	101 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



P4～A2 座 標

		P4	GE1	S1	C2	C3	C4	P5	C6	C7	C8	C9	S10	GE2	A2
L1	X	272.3772	272.8753	273.3235	278.3011	283.2783	288.2554	293.2322	298.2004	303.1689	308.1371	313.1051	318.0729	318.3210	318.4203
	Y	10.5651	10.5217	10.4824	10.0360	9.5704	9.0855	8.5815	8.0591	7.5174	6.9565	6.3763	5.7769	5.7465	5.7343
	Z	139.8186	139.8146	139.8110	139.7712	139.7314	139.6916	139.6517	139.6119	139.5721	139.5323	139.4925	139.4526	139.4506	139.4498
H1	X	272.3141	272.8722	273.3204	278.2980	283.2752	288.2523	293.2291	298.1973	303.1658	308.1340	313.1020	318.0698	318.3179	318.4171
	Y	10.3144	10.2710	10.2317	9.7852	9.3195	8.8346	8.3305	7.8080	7.2662	6.7052	6.1260	5.5294	5.4950	5.4828
	Z	140.0185	140.0145	140.0109	139.9711	139.9312	139.8914	139.8516	139.8118	139.7719	139.7321	139.6923	139.6524	139.6504	139.6495
H2	X	272.3710	272.8691	273.3173	278.2948	283.2721	288.2491	293.2260	298.1942	303.1627	308.1309	313.0989	318.0667	318.3148	318.4141
	Y	10.0638	10.0203	9.9810	9.5344	9.0687	8.5837	8.0795	7.5569	7.0150	6.4539	5.8736	5.2739	5.2435	5.2313
	Z	140.0133	140.0093	140.0057	139.9659	139.9261	139.8862	139.8464	139.8066	139.7667	139.7269	139.6870	139.6472	139.6452	139.6443
L2	X	272.3685	272.8666	273.3148	278.2924	283.2696	288.2467	293.2235	298.1917	303.1602	308.1284	313.0964	318.0642	318.3123	318.4115
	Y	9.8632	9.8198	9.7805	9.3338	8.8680	8.3829	7.8787	7.3560	6.8141	6.2529	5.6725	5.0727	5.0423	5.0301
	Z	139.8932	139.8892	139.8856	139.8458	139.8059	139.7661	139.7262	139.6864	139.6466	139.6067	139.5669	139.5270	139.5250	139.5241
G1	X	272.3614	272.8594	273.3077	278.2848	283.2619	288.2390	293.2162	298.1839	303.1521	308.1203	313.0886	318.0568	318.3049	318.4042
	Y	9.2933	9.2455	9.2025	8.7248	8.2470	7.7693	7.2916	6.7287	6.1658	5.6029	5.0398	4.4770	4.4489	4.4377
	Z	139.8815	139.8774	139.8737	139.8333	139.7932	139.7534	139.7141	139.6735	139.6332	139.5933	139.5538	139.5146	139.5126	139.5117
G2	H	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800
	ZW	139.4965	139.4924	139.4887	139.4483	139.4082	139.3684	139.3291	139.2885	139.2482	139.2083	139.1688	139.1296	139.1276	139.1267
	L	0.0000	1.2762	1.2800	1.3113	1.3234	1.3163	1.2900	1.3305	1.3517	1.3537	1.3365	1.3000	1.2977	0.0000
G3	X	272.3292	272.8272	273.2754	278.2525	283.2297	288.2068	293.1840	298.1517	303.1199	308.0881	313.0563	318.0245	318.2727	318.3719
	Y	6.6935	6.6457	6.6021	6.1250	5.6472	5.1695	4.6918	4.2189	3.7460	3.2731	2.8002	2.3273	1.8544	1.3815
	Z	139.8281	139.8240	139.8203	139.7798	139.7396	139.6998	139.6604	139.6197	139.5794	139.5394	139.4999	139.4606	139.4586	139.4577
G4	H	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800
	ZW	139.4431	139.4390	139.4353	139.3948	139.3546	139.3148	139.2754	139.2347	139.1944	139.1544	139.1149	139.0756	139.0736	139.0727
	L	0.0000	1.2762	1.2800	1.3113	1.3234	1.3163	1.2900	1.3305	1.3517	1.3537	1.3365	1.3000	1.2977	0.0000
G5	X	272.3063	272.8044	273.2526	278.2301	283.2074	288.1844	293.1612	298.1294	303.0979	308.0661	313.0340	318.0018	318.2499	318.3491
	Y	4.8497	4.8061	4.7666	4.3185	3.8511	3.3644	2.8584	2.3340	1.7902	1.2271	0.6446	0.0428	0.0122	-0.0000
	Z	139.7902	139.7862	139.7826	139.7426	139.7026	139.6626	139.6226	139.5826	139.5426	139.5026	139.4626	139.4226	139.4206	139.4198
G6	X	272.2969	272.7949	273.2432	278.2203	283.1974	288.1745	293.1517	298.1194	303.0876	308.0558	313.0241	317.9923	318.2404	318.3397
	Y	4.0937	4.0459	4.0029	3.5252	3.0474	2.5697	2.0920	1.5921	1.0922	0.5923	-0.1597	-0.7226	-0.7507	-0.7619
	Z	139.7747	139.7706	139.7669	139.7263	139.6861	139.6462	139.6060	139.5660	139.5256	139.4856	139.4460	139.4068	139.4049	139.4041
G7	H	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800	0.0800
	ZW	139.3897	139.3856	139.3819	139.3413	139.3011	139.2612	139.2218	139.1810	139.1406	139.1006	139.0610	139.0218	139.0199	139.0191
	L	0.0000	1.4033	1.3998	1.3716	1.3628	1.3733	1.4032	1.3665	1.3492	1.3512	1.3727	1.4136	1.4161	0.0000
G8	X	272.2565	272.7546	273.2029	278.1804	283.1576	288.1346	293.1114	298.0796	303.0480	308.0162	312.9841	317.9518	318.2000	318.2992
	Y	0.8387	0.7950	0.7555	0.3062	-0.1625	-0.6505	-1.1579	-1.6838	-2.2291	-2.7937	-3.3778	-3.9813	-4.0120	-4.0242
	Z	139.7078	139.7038	139.7002	139.6601	139.6200	139.5798	139.5397	139.4996	139.4595	139.4194	139.3792	139.3398	139.3380	139.3373
H3	X	272.2540	272.7521	273.2004	278.1779	283.1551	288.1321	293.1089	298.0771	303.0455	308.0137	312.9816	317.9493	318.1975	318.2967
	Y	0.6382	0.5945	0.5549	0.1056	-0.3632	-0.8512	-1.3587	-1.8847	-2.4300	-2.9948	-3.5789	-4.1825	-4.2132	-4.2255
	Z	139.8277	139.8237	139.8201	139.7799	139.7398	139.6997	139.6595	139.6194	139.5793	139.5392	139.4990	139.4596	139.4579	139.4572
H4	X	272.2503	272.7484	273.1967	278.1741	283.1514	288.1284	293.1052	298.0733	303.0418	308.0100	312.9779	317.9456	318.1937	318.2930
	Y	0.3374	0.2938	0.2541	-0.1954	-0.6642	-1.1524	-1.6599	-2.1860	-2.7315	-3.2964	-3.8806	-4.4843	-4.5150	-4.5273
	Z	139.8335	139.8295	139.8259	139.7857	139.7456	139.7055	139.6653	139.6252	139.5851	139.5449	139.5048	139.4654	139.4637	139.4629
L4	X	272.2472	272.7453	273.1936	278.1710	283.1483	288.1253	293.1020	298.0702	303.0387	308.0068	312.9748	317.9425	318.1906	318.2899
	Y	0.0867	0.0429	0.0034	-0.4461	-0.9150	-1.4033	-1.9110	-2.4371	-2.9827	-3.5477	-4.1320	-4.7359	-4.7665	-4.7788
	Z	139.6323	139.6283	139.6247	139.5846	139.5444	139.5043	139.4641	139.4240	139.3839	139.3437	139.3036	139.2642	139.2625	139.2618
L4'	X	272.246	272.744	273.1923	278.1698	283.147	288.124	293.1008	298.0689	303.0374	308.0056	312.9735	317.9412	318.1894	318.2886
	Y	-0.0136	-0.0573	-0.0969	-0.5465	-1.0154	-1.5037	-2.0114	-2.5376	-3.0832	-3.6482	-4.2326	-4.8365	-4.8671	-4.8794
	Z	139.6323	139.6283	139.6247	139.5845	139.5444	139.5042	139.4641	139.4239	139.3838	139.3436	139.3035	139.2641	139.2624	139.2617

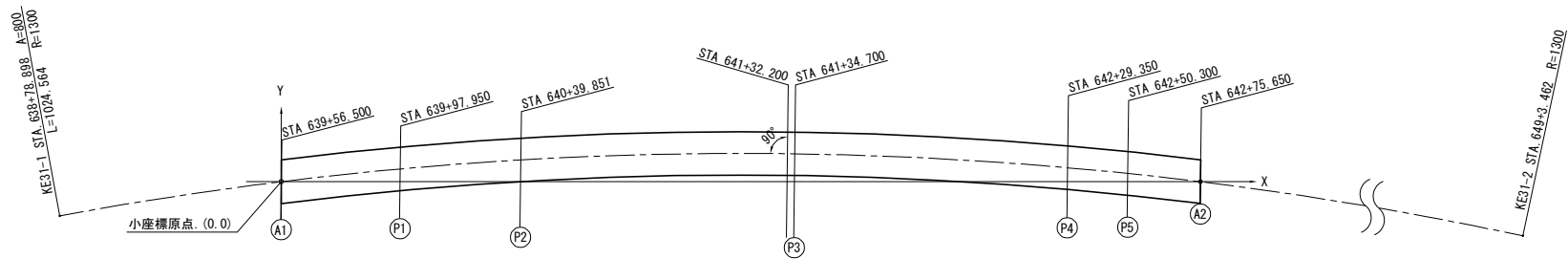
配置図



注記) 1. 本図は、既設橋梁の完成図を基にした図面である。
2. 本図の座標は任意座標系による値である。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間PC床版線形図(その1)		
縮 尺	1:500	図面番号	102 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

平面線形

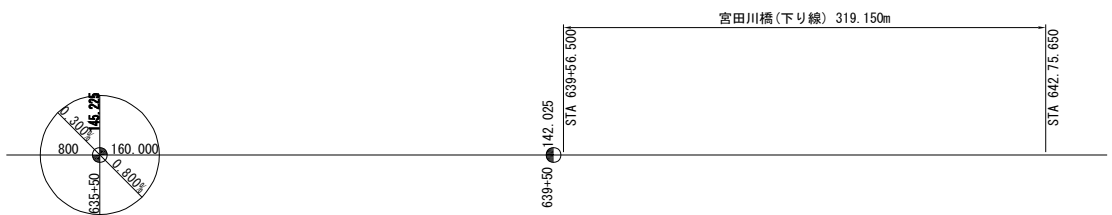


Ⓐ1 Ⓐ1 Ⓐ2 Ⓐ3 Ⓐ4 Ⓐ5 Ⓐ2 は全てSTA641+32.2 (PH-Lineに対して法線)に平行

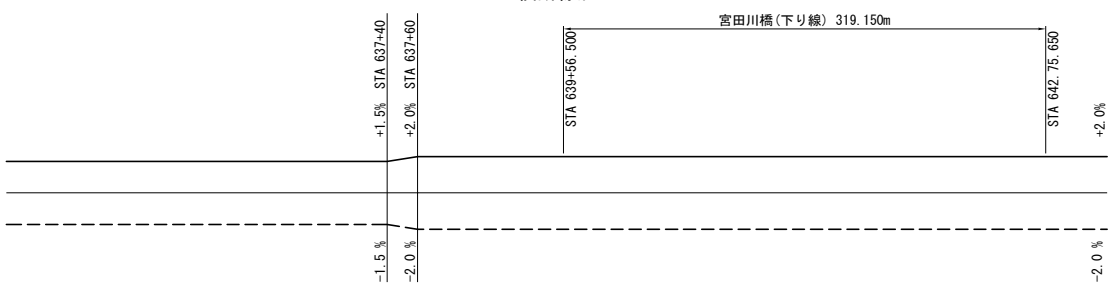
大 座 標 (PH - Line)

	STA	X	Y
KE31-1	638 + 78.898	+ 68,119.7068	+ 72,120.1459
A1	639 + 56.500	+ 68,196.3928	+ 72,131.9587
P1	638 + 97.950	+ 68,237.0261	+ 72,140.1375
P2	640 + 39.851	+ 68,277.8153	+ 72,149.7175
P3	641 + 34.700	+ 68,368.8638	+ 72,176.2228
P4	642 + 29.350	+ 68,457.5539	+ 72,209.2185
P5	642 + 50.300	+ 68,476.8448	+ 72,217.3889
A2	642 + 75.650	+ 68,500.0074	+ 72,227.6893
KE31-2	649 + 3.462	+ 68,987.4663	+ 72,613.6051

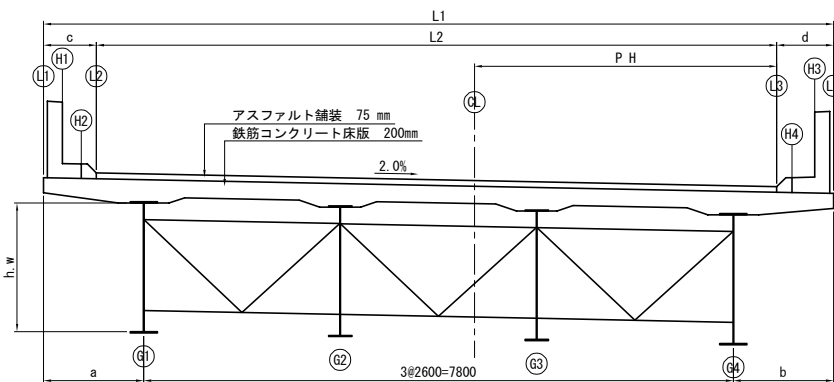
縦断線形



横断線形



鋳 析 部 断 面



P4～A2 沓 座 高

名称	S-L				P5				S-R			
	G1	G2	G3	G4	G1	G2	G3	G4	G1	G2	G3	G4
路面計画高	139.874	139.820	139.767	139.714	139.714	139.661	139.607	139.553	139.515	139.461	139.407	139.353
舗 装	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75
床 版	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
ハ ン チ	100	99	100	101	100	100	100	100	100	100	100	100
腹 板 高	1700	1700	1700	1700	1700	1700	1700	1700	1700	1700	1700	1700
下フランジ厚	19	14	14	19	25	22	22	25	19	14	14	19
ソールプレート	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
沓 高	150	150	150	150	190	190	190	190	165	165	165	165
計	2276	2270	2271	2277	2322	2319	2319	2322	2291	2286	2286	2291
沓 座 高	137.598	137.550	137.496	137.437	137.392	137.342	137.288	137.231	137.224	137.175	137.121	137.062

Ⓐ4 ～ Ⓐ2 (2径間連続鋳析)

1、主桁の配置について

Ⓐ1 の各支承位置において床版張出し長 (Ⓐ3 に平行な方向) で Ⓐ1 を1280mm、Ⓐ2 を1290mm、Ⓐ3 を1300mmにおさえて直線で結ひ Ⓐ2、Ⓐ3、Ⓐ4 は主桁間隔3@2.6m (Ⓐ3 に平行な方向) で Ⓐ1 に平行とする。

2、ハンチの決め方

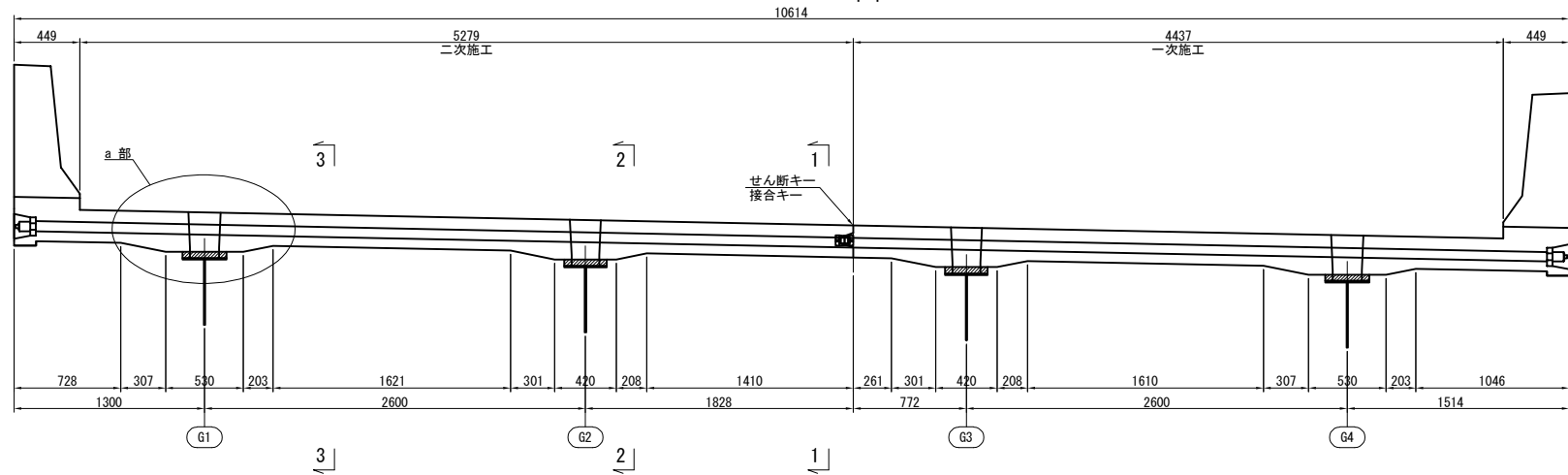
Ⓐ1 上でのハンチを Ⓐ1 で125mmにおさえて、主桁の縦断を0.8%、横断 (Ⓐ3 平行な方向) を1.9%一定としハンチを変化させた。
Ⓐ2 ～ Ⓐ4 (2径間連続トラス)

変 更 事 項 (昭和56年2月)
P4 ～ P5 (2 @ 25.0m) → (20.0m + 25.0m)

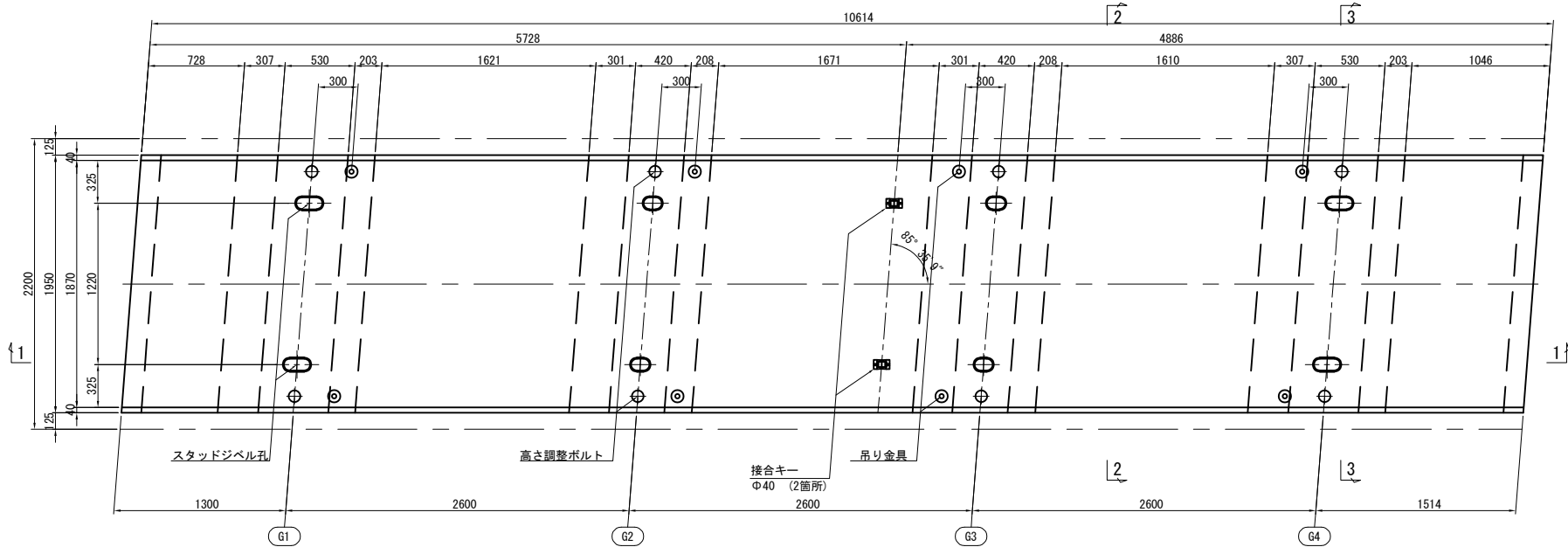
注記) 1. 本図は、既設橋梁の完成図を基にした図面である。
2. 大座標 (PH-Line) は日本測地系の座標である。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) P4～A2間PC床版線形図 (その2)		
縮 尺	1:500	図面番号	103 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

断面図
1-1

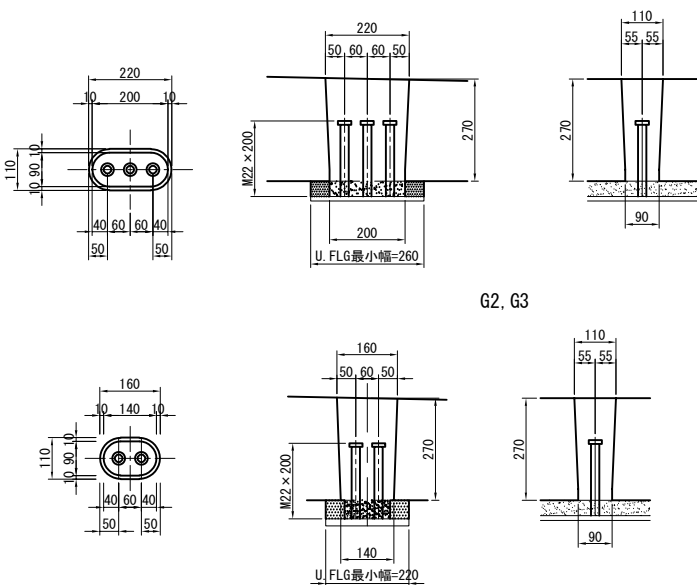


平面図



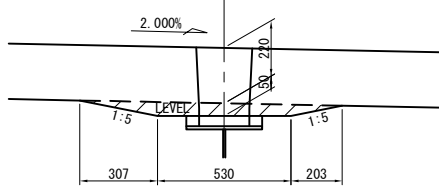
スタッド孔詳細図 S=1:20

G1, G4

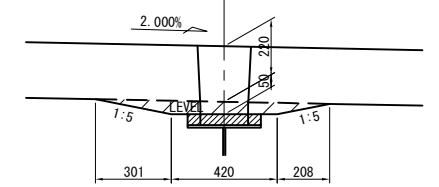


a部 詳細図 S=1:30

G1, G4桁上

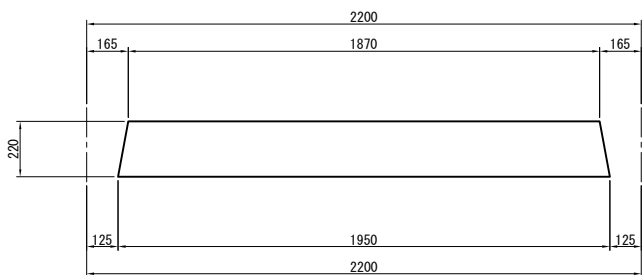


G2, G3桁上

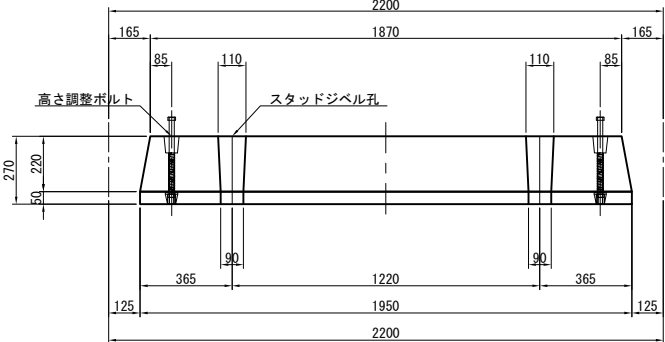


断面図 S=1:30

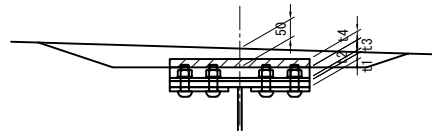
支間中央部
2-2



支点部
3-3

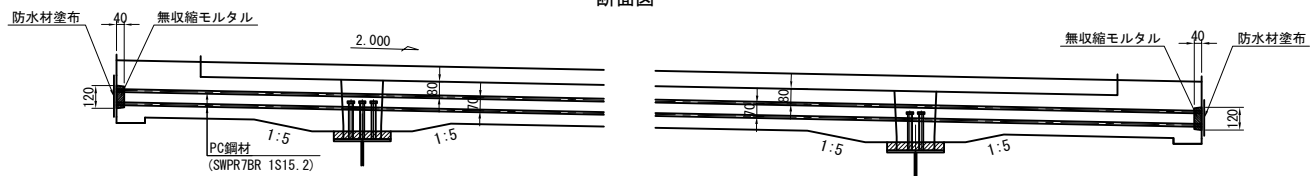


添接版部の切欠き詳細 S=1:20

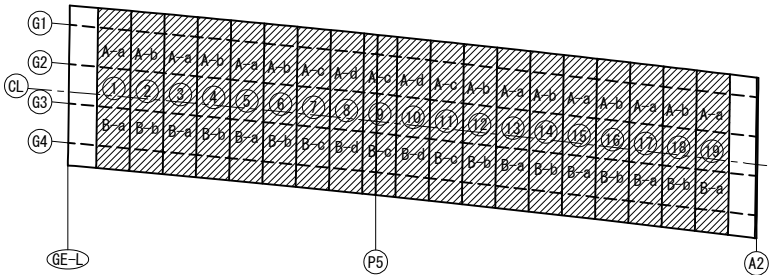


PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:40

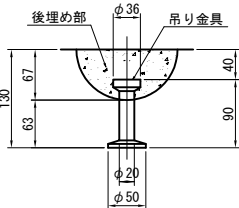
断面図



位置図

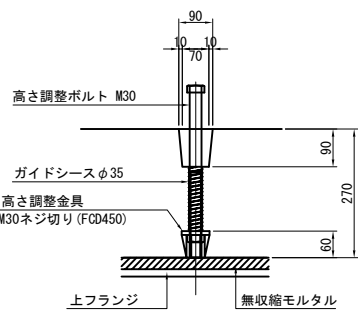


吊り金具詳細図 S=1:10
(1床版当り8本使用する)



※ 取付金具は、垂鉛メッキ仕様(HDZT77)とする。
かぶりは40mmとする。
架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

高さ調整ボルト詳細図 S=1:20



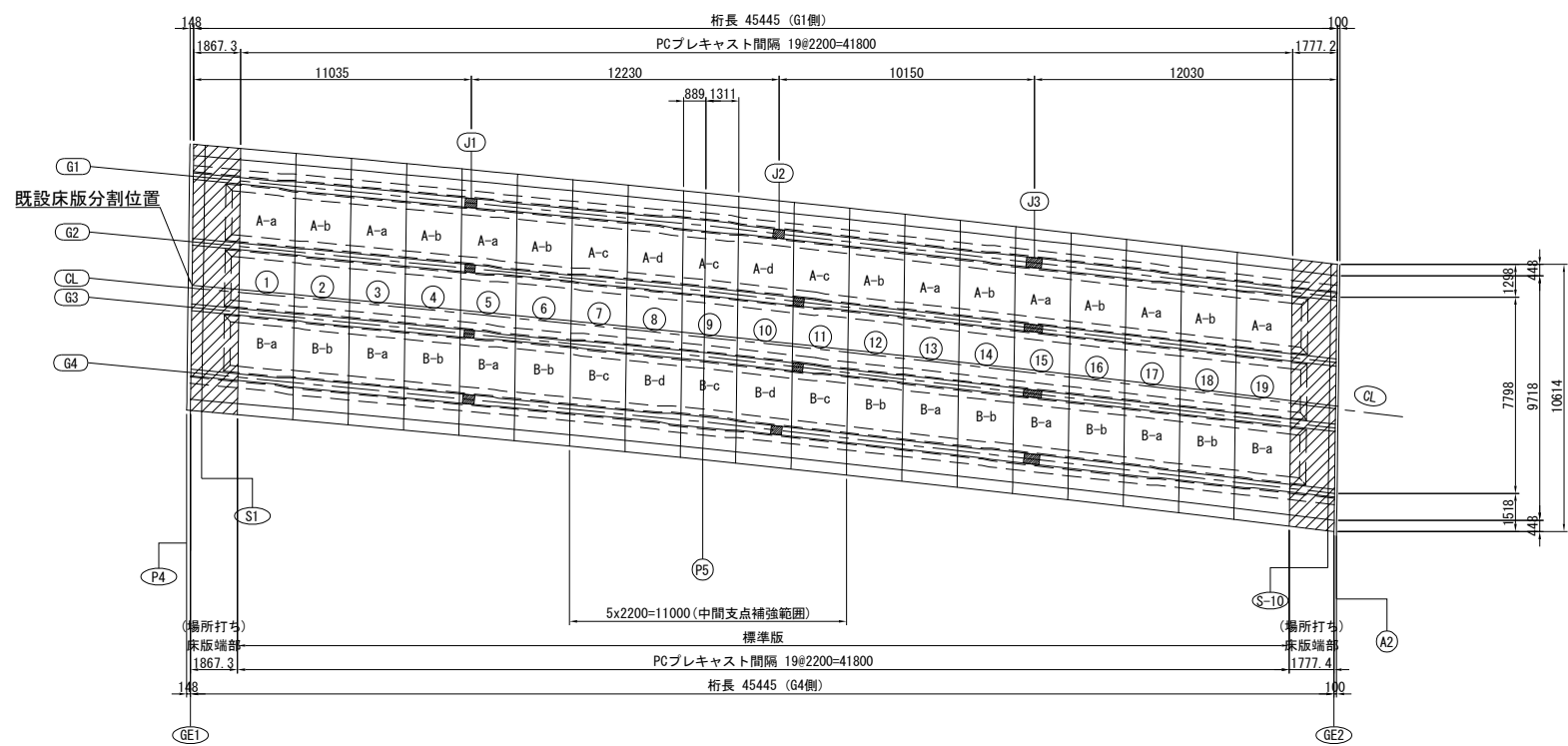
P4-A2

G1, G4	t1	t2	t3	t4
J1	19	9	25	20
J2	16	9	28	20
J3	19	11	23	30

G2, G3	t1	t2	t3	t4
J1	14	9	30	20
J2	16	9	28	20
J3	16	9	28	20

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4~A2間プレキャストPC床版構造図
縮 尺	図 示 図面番号 104 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所

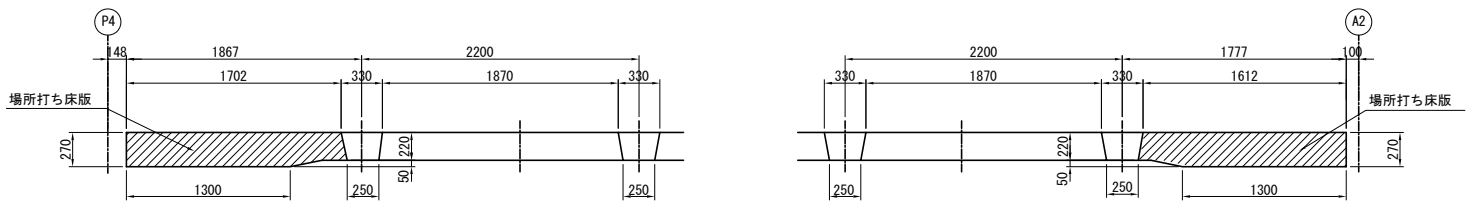
平面図



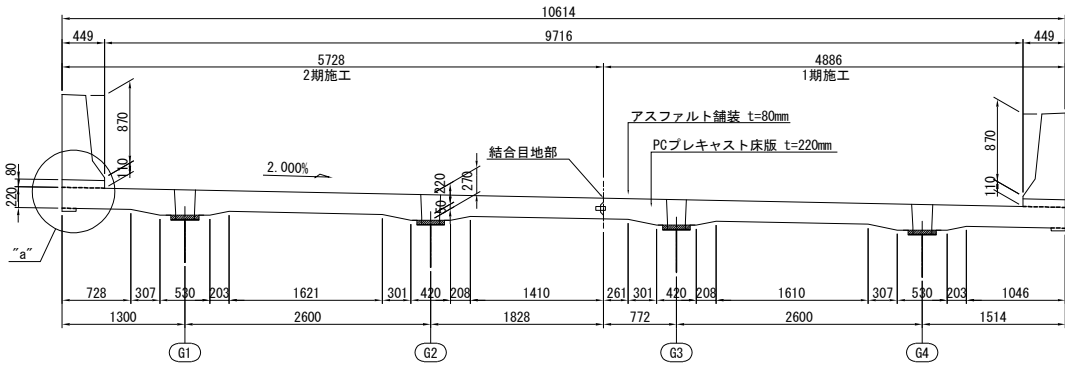
PCプレキャスト床版タイプ表		
タイプ	床 版 番 号	製作枚数
標準版 A-a	① ③ ⑤ ⑬ ⑮ ⑰ ⑲	7
標準版 B-a	① ③ ⑤ ⑬ ⑮ ⑰ ⑲	7
標準版 A-b	② ④ ⑥ ⑫ ⑭ ⑯ ⑱	7
標準版 B-b	② ④ ⑥ ⑫ ⑭ ⑯ ⑱	7
標準版 A-c (中間支点補強範囲)	⑦ ⑨ ⑪	3
標準版 B-c (中間支点補強範囲)	⑦ ⑨ ⑪	3
標準版 A-d (中間支点補強範囲)	⑧ ⑩	2
標準版 B-d (中間支点補強範囲)	⑧ ⑩	2

側 面 図 S=1:60

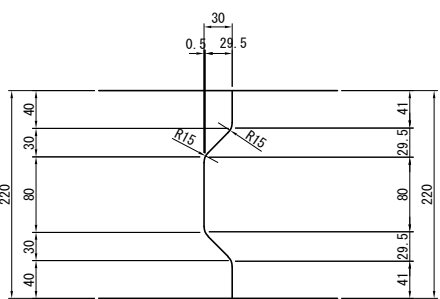
支間中央部



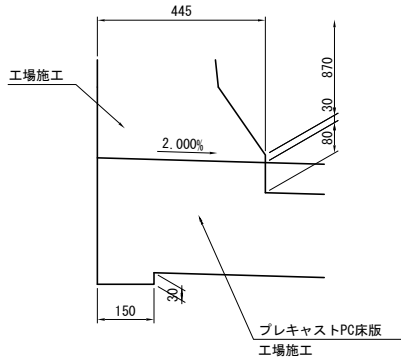
断 面 図 S=1:80



接合目地部詳細図 S=1:8

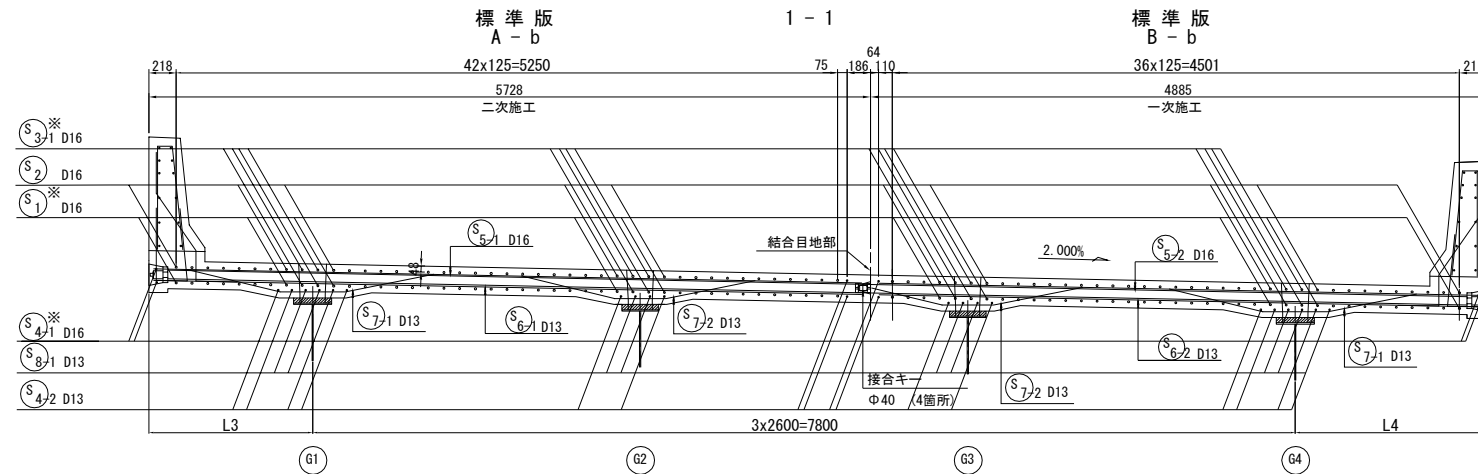


“a”部詳細図 S=1:20

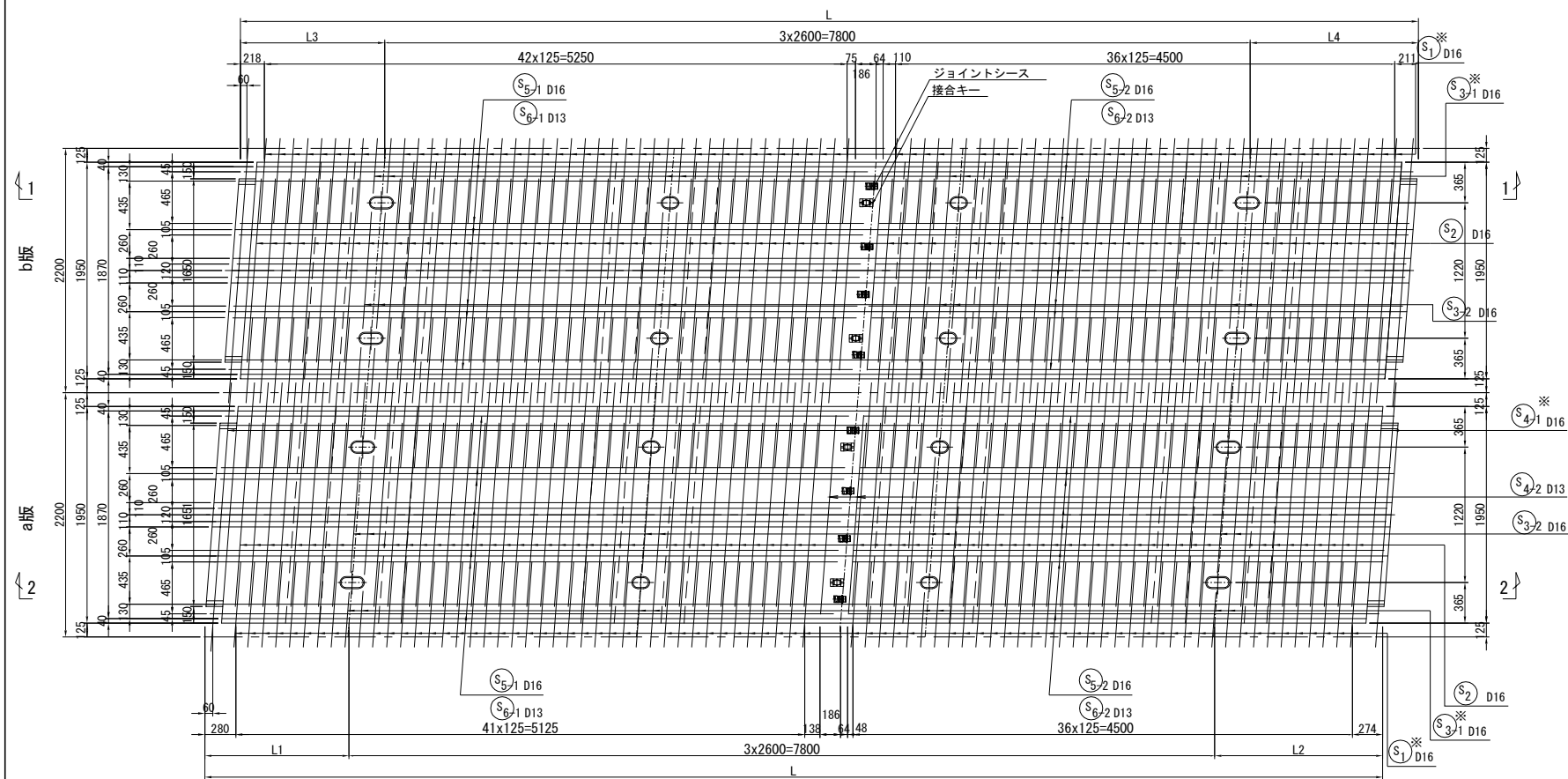


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間プレキャストPC床版割付図		
縮 尺	図 示	図面番号	105 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

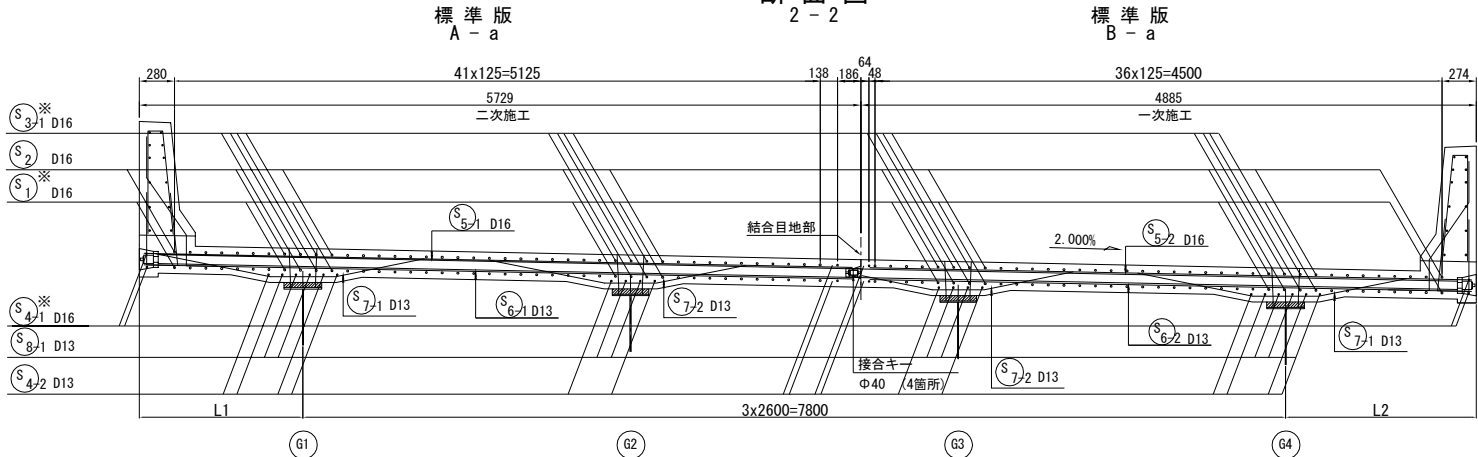
1 - 1



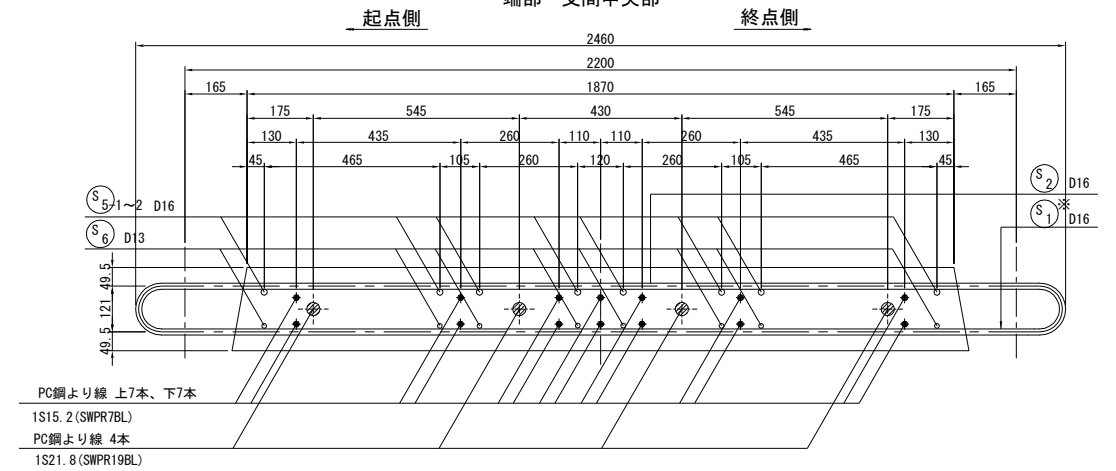
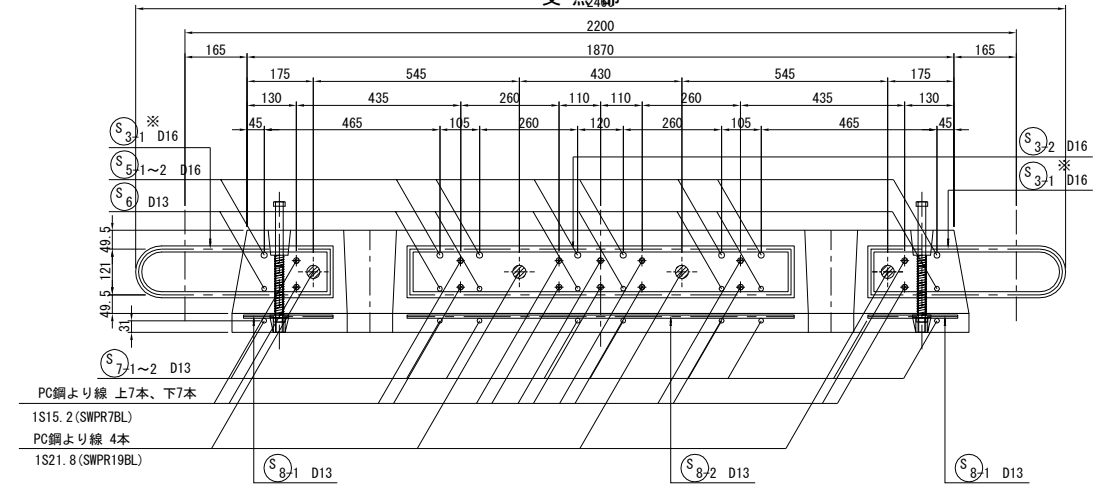
平面図



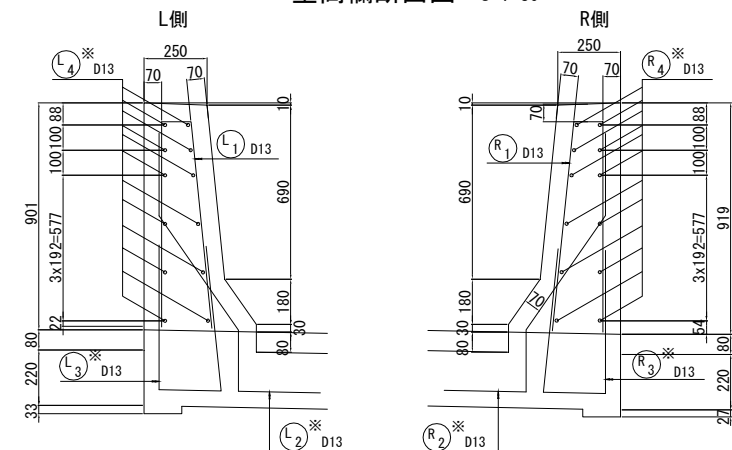
2 - 2



床版断面図 S=1:20

支 点₂₄₆部

壁高欄断面図 S=1:30



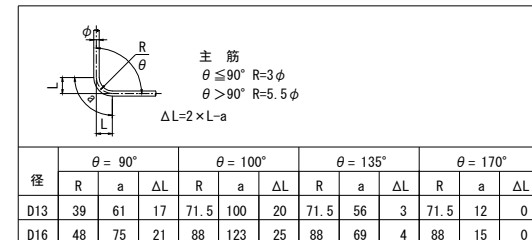
a版

	L	L1	L2
①	10583	1269	1492
③	10585	1314	1470
⑤	10587	1323	1464
⑬	10602	1345	1457
⑮	10606	1355	1451
⑰	10609	1350	1460
⑲	10613	1330	1483

b版

	L	L3	L4
②	10585	1314	1470
④	10587	1323	1464
⑥	10590	1317	1473
⑫	10599	1334	1464
⑭	10606	1355	1451
⑮	10609	1350	1460
⑱	10613	1330	1483

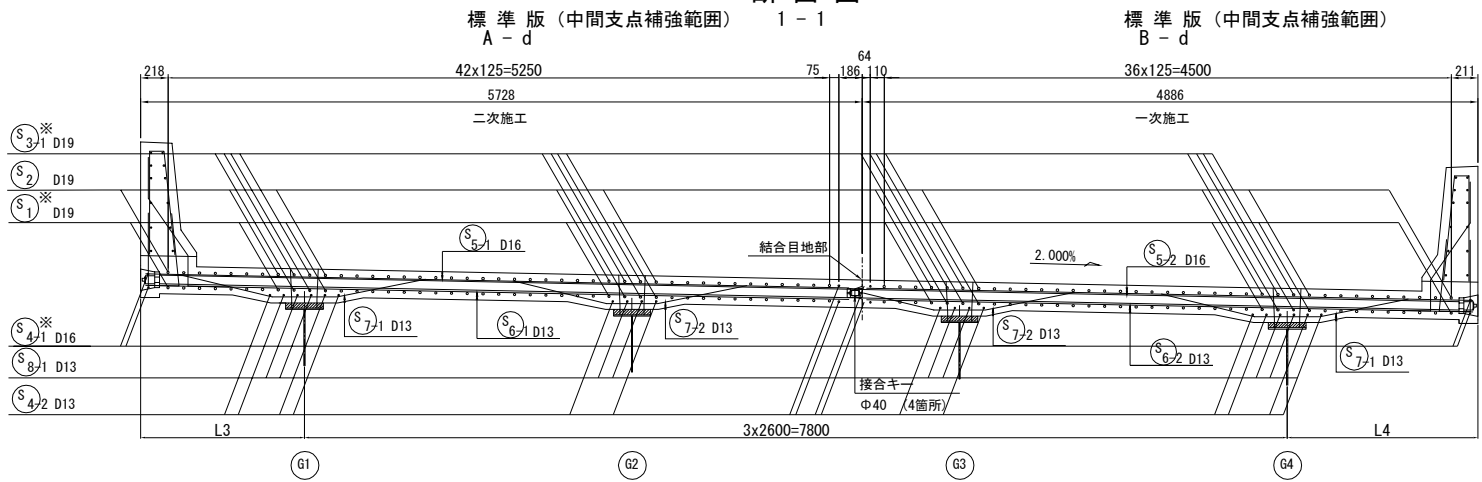
鉄筋曲げ加工表



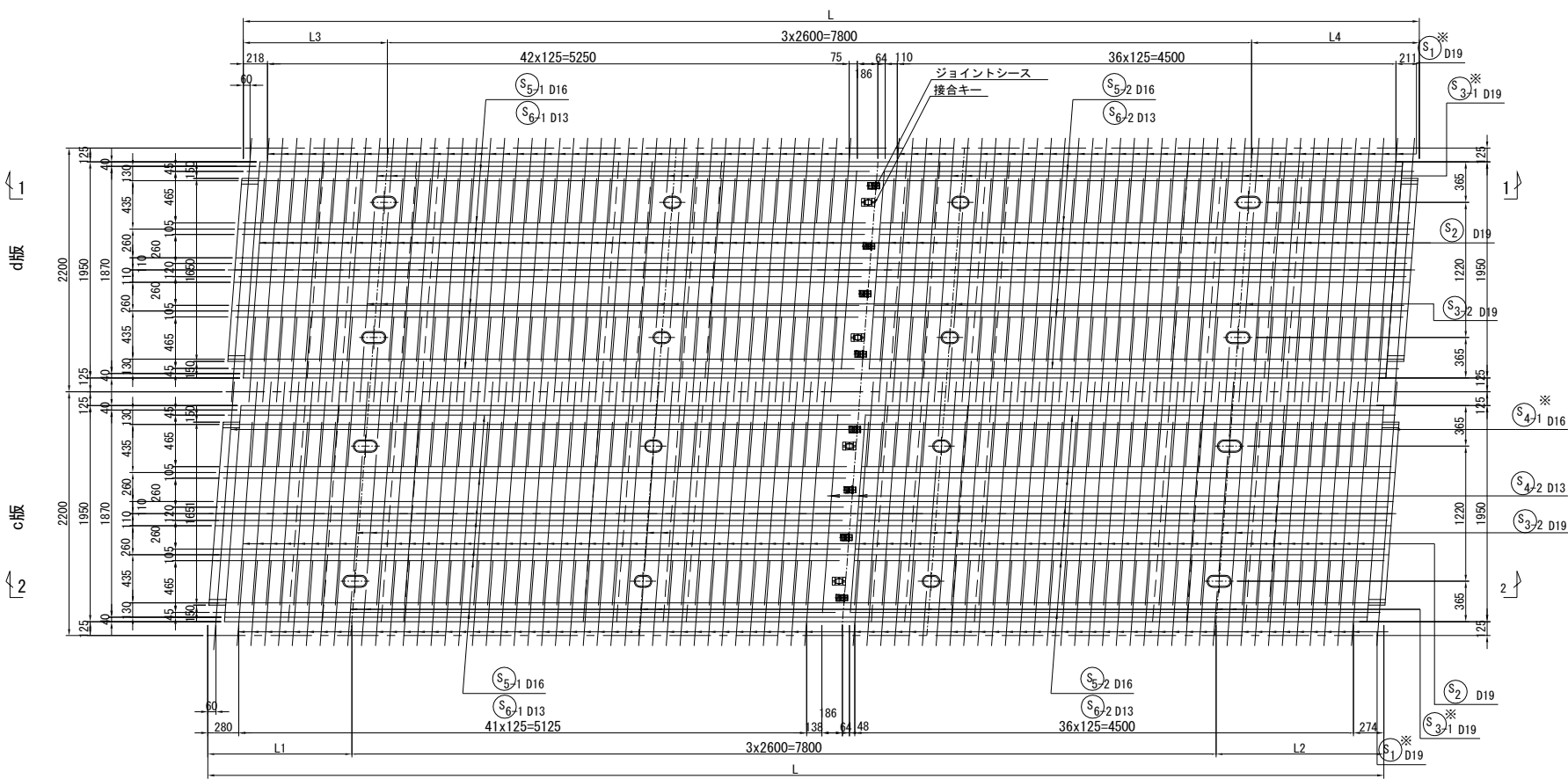
- 注記
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - 排水樹版の配筋については詳細設計において別途検討すること。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間プレキャストPC床版配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	106 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

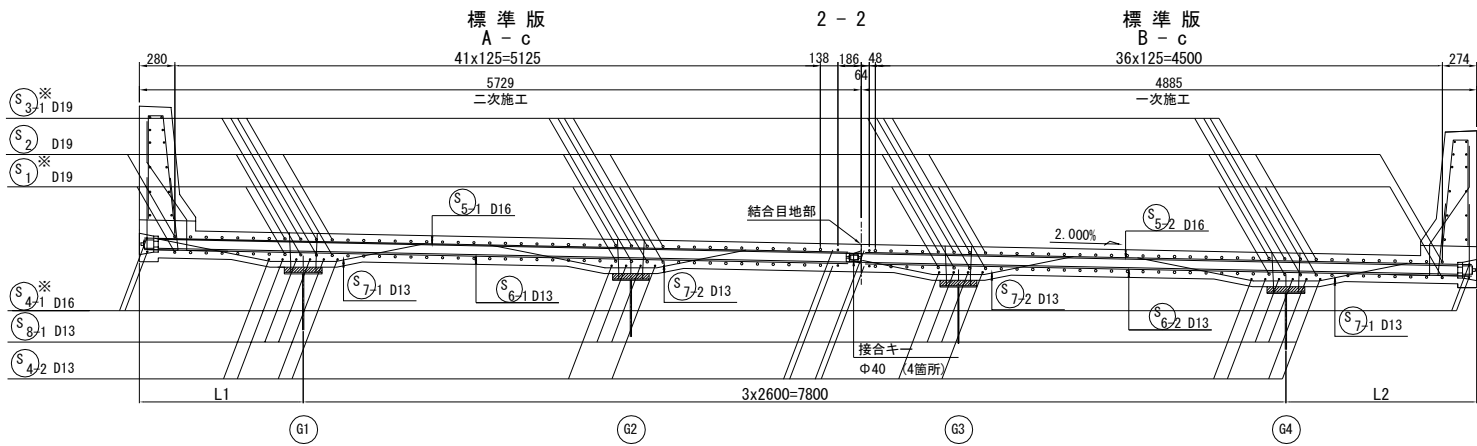
断面図



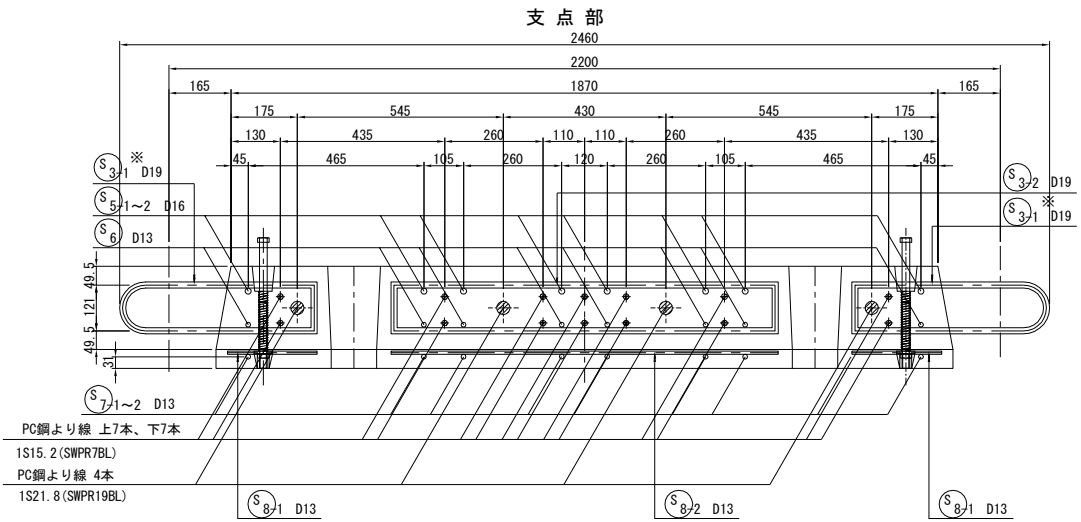
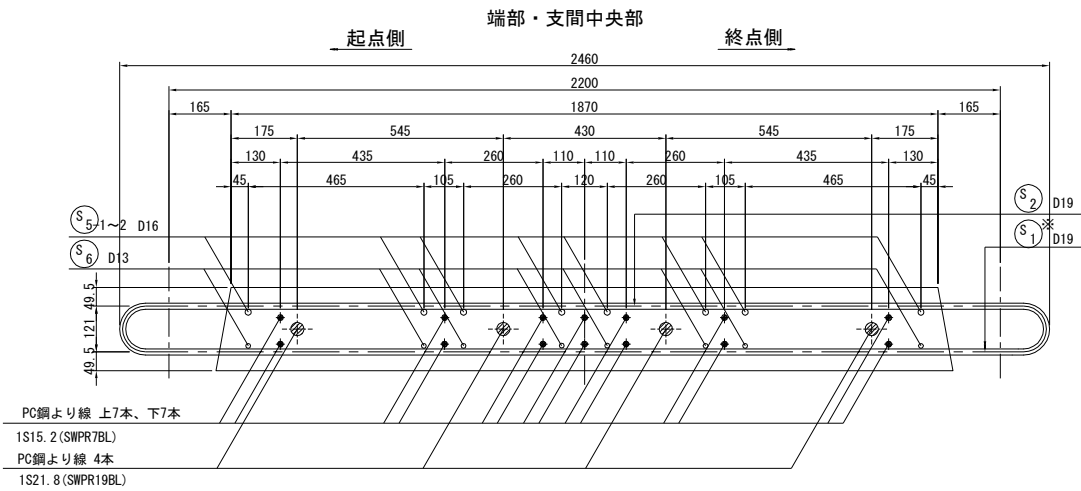
平面図



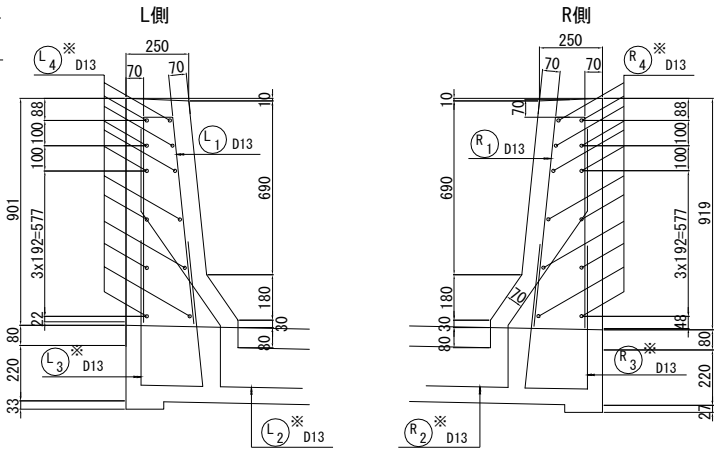
断面図



床版断面図 S=1:20



壁高欄断面図 S=1:30



c版	L	L1	L2
⑦	10590	1317	1473
⑨	10594	1296	1498
⑪	10598	1320	1478

d版	L	L3	L4
⑧	10594	1296	1498
⑩	10598	1320	1478

鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

$\Delta L = 2 \times L - a$

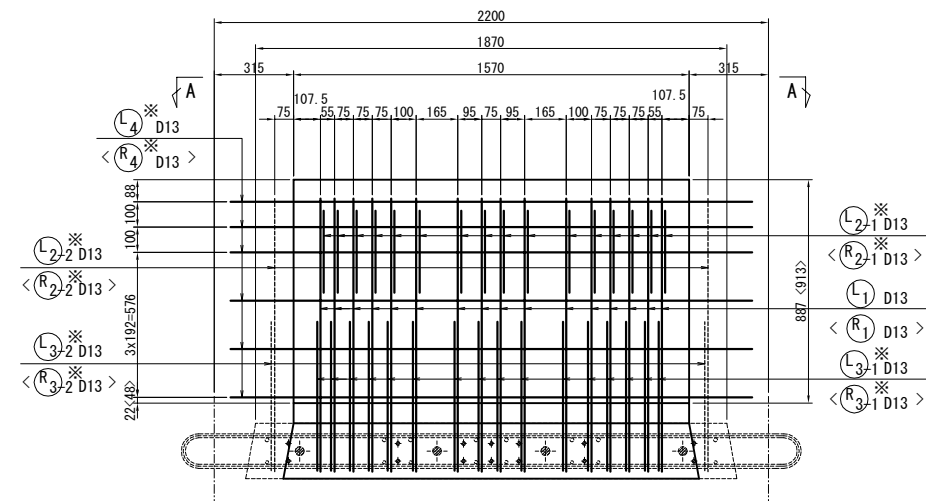
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0

- 注記
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - 排水樹版の配筋については詳細設計において別途検討すること。

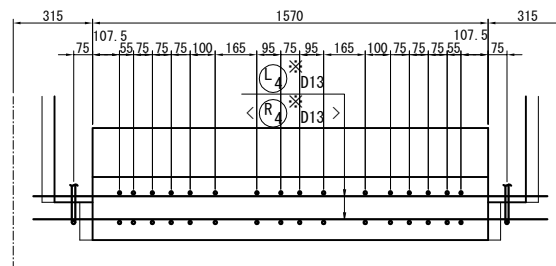
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間プレキャストPC床版配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	107 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		

壁高欄側面図 S=1:30

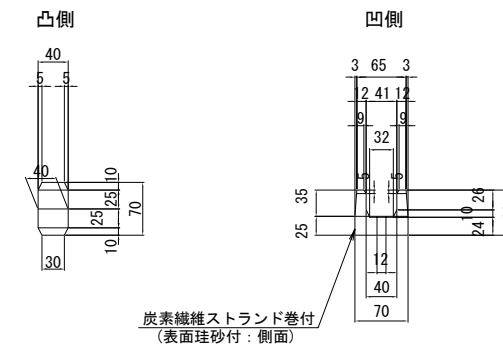
L側 <R側>



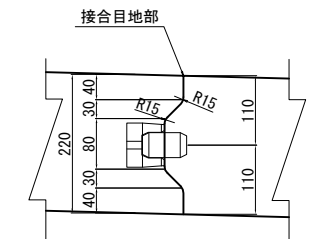
A - A



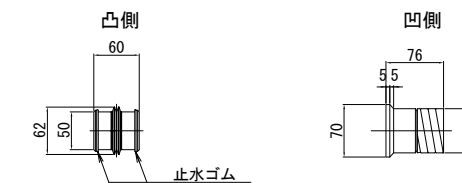
接合キ一詳細図 S=1:10



接合目地部詳細図 S=1:12



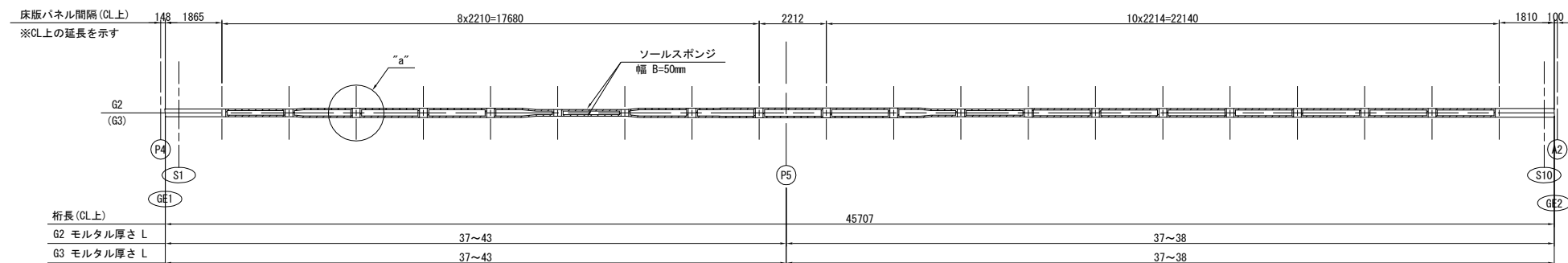
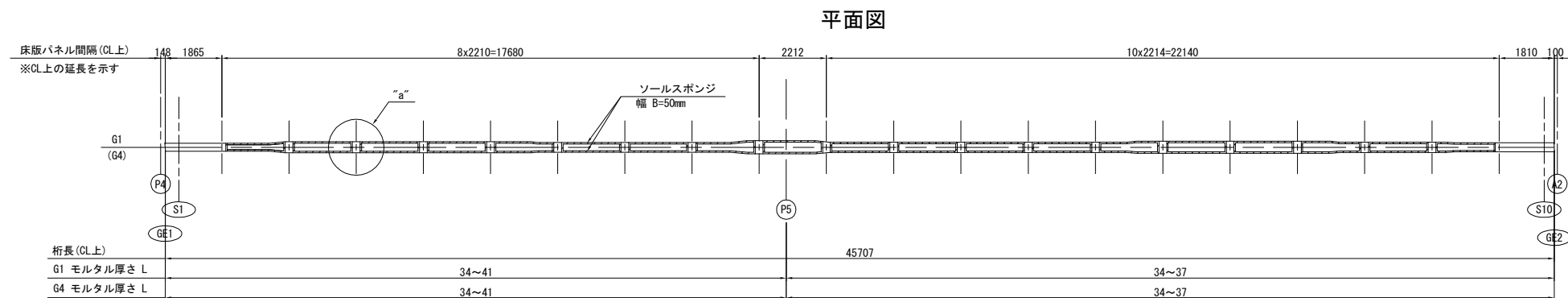
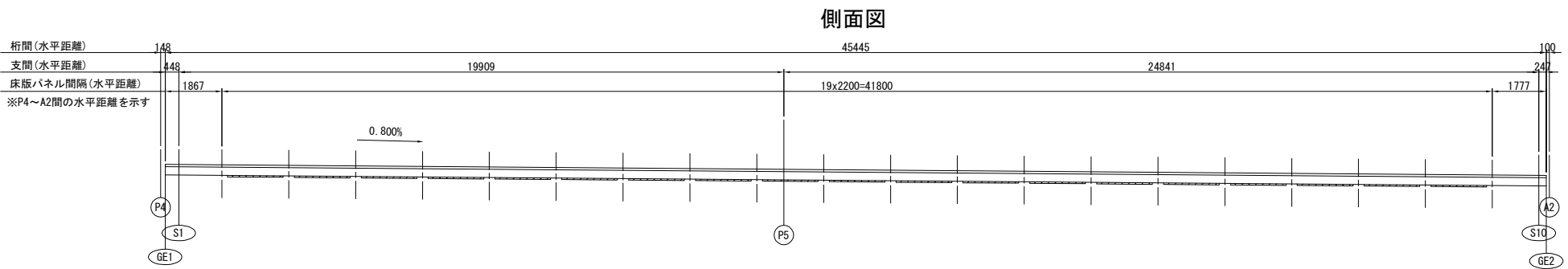
ジョイントシーブ詳細図 S=1:10



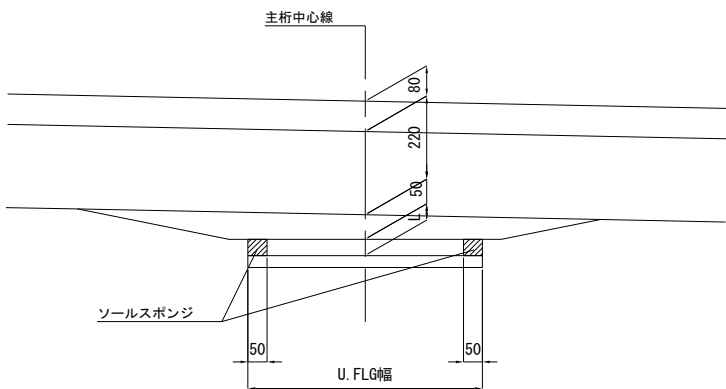
注記

- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
- 詳細設計により構造・配筋等を決定すること。

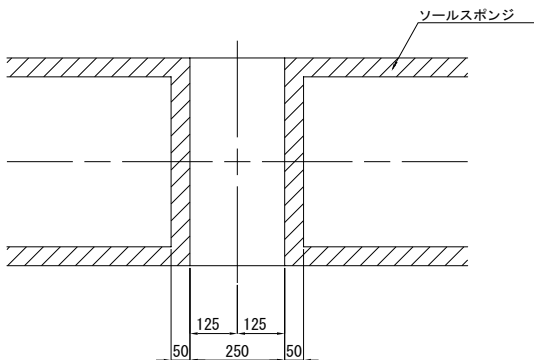
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P4～A2間プレキャストPC床版配筋図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	108 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



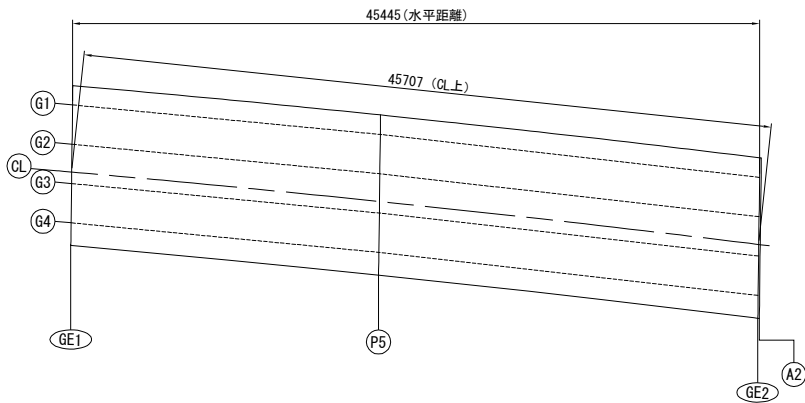
断面図 S=1:20



“a”部詳細 S=1:20

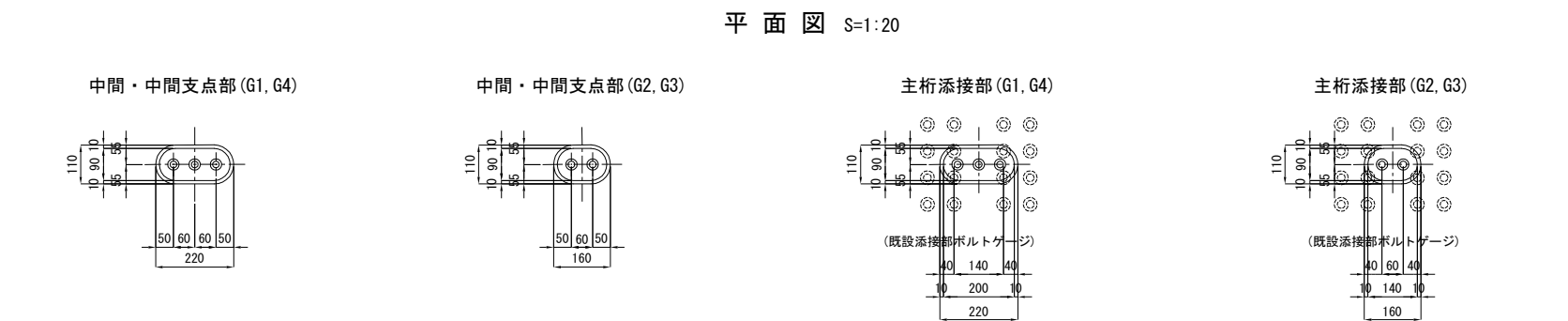
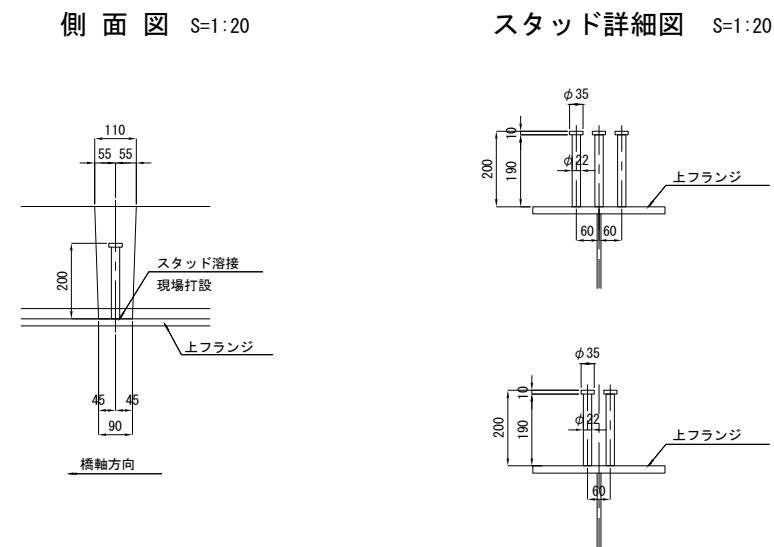
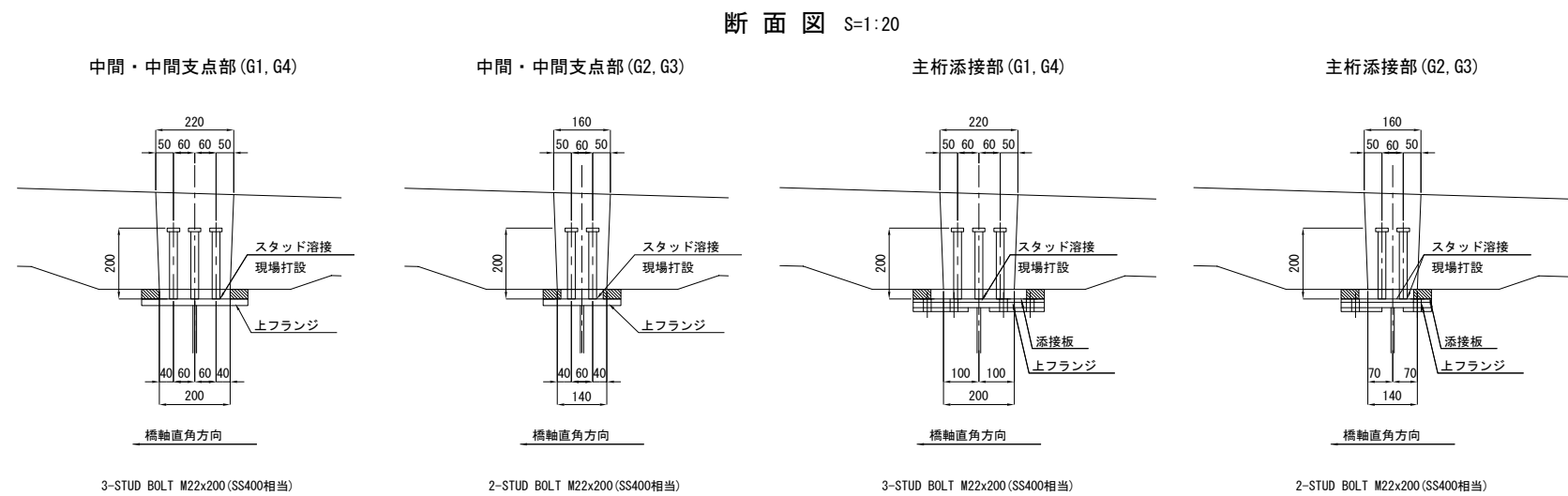
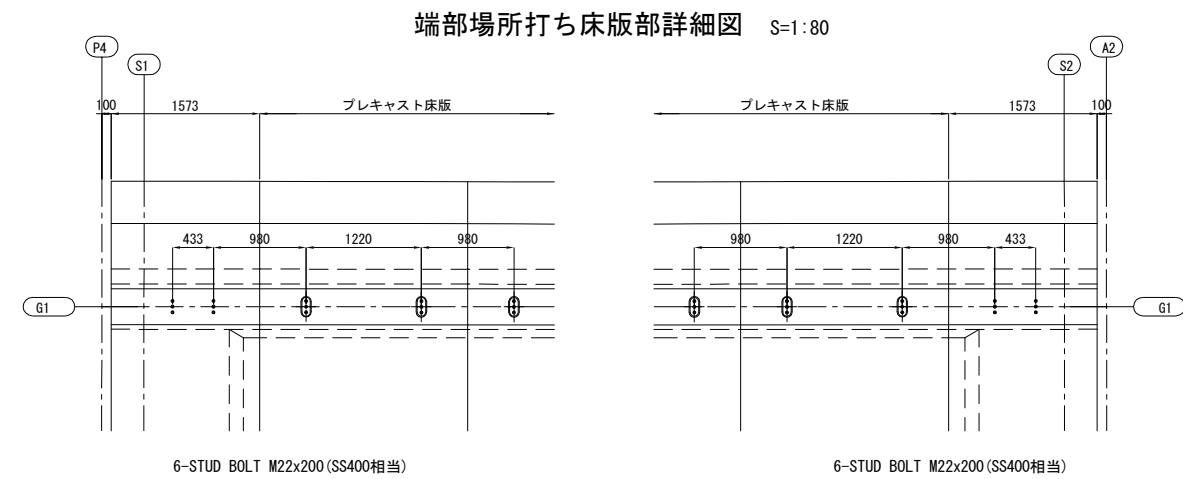
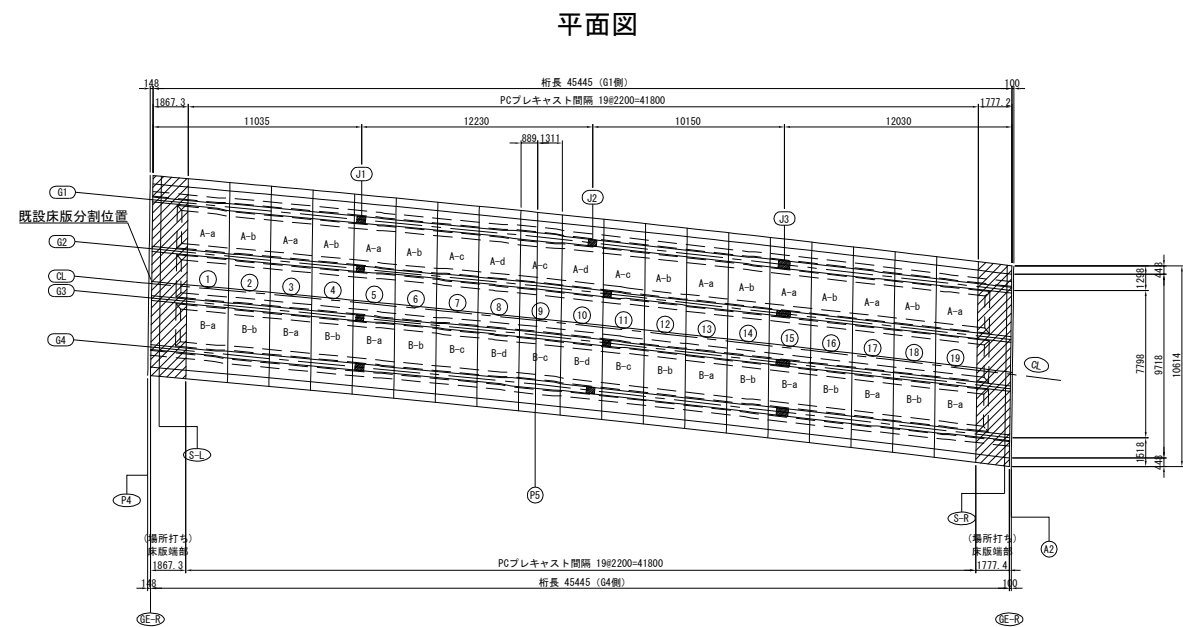


配置図



数量表	G1	G2	G3	G4	合計
ソールスポンジ体積(m3)	0.152	0.156	0.156	0.152	0.616

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間ソールスポンジ詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	109 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



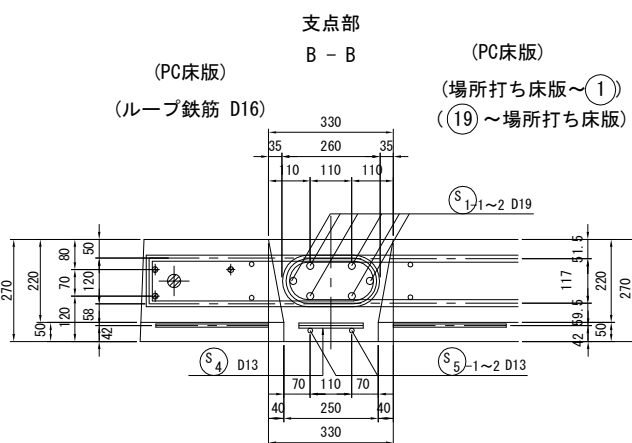
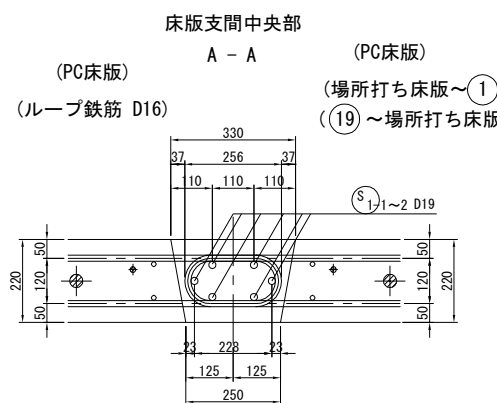
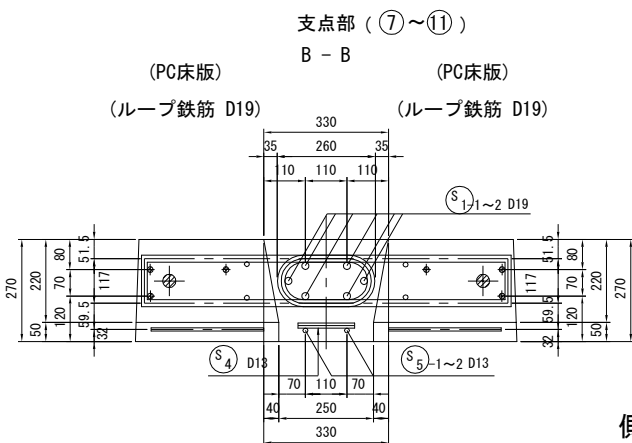
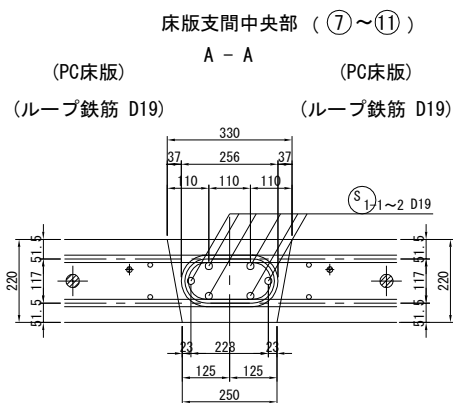
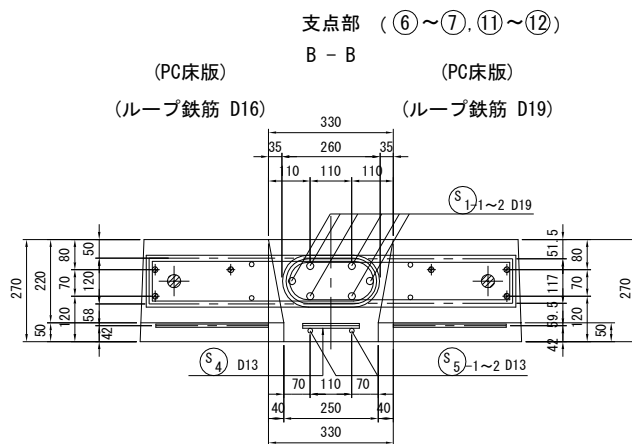
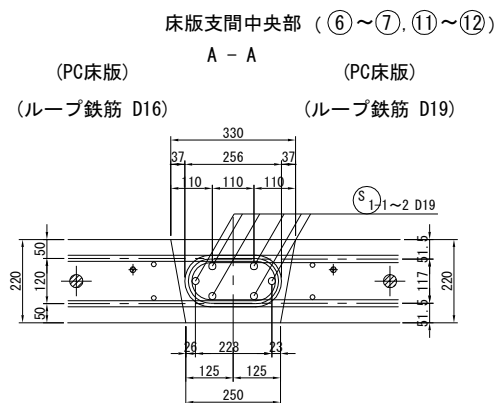
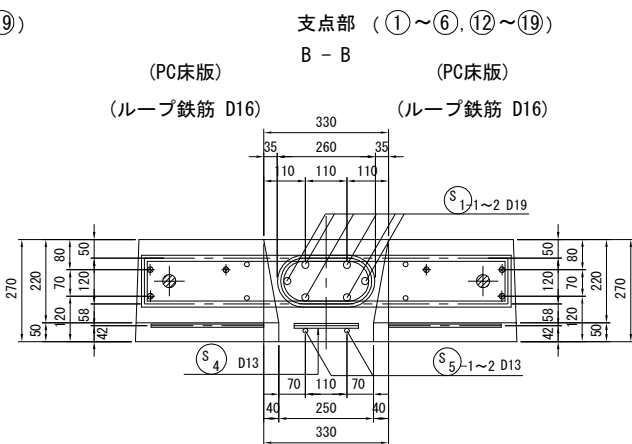
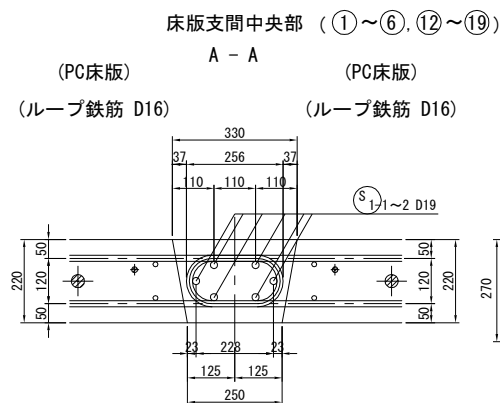
プレキャスト床版部スタッド本数(1箇所当り)			
		本数	対象箇所
中間・中間支点部(床版 No.)	G1, G4	3本	1～19
	G2, G3	2本	1～19
添接部	G1	3本	J1, J2, J3
	G2	2本	J1, J3
	G3		J1, J3
	G4	3本	J1, J2, J3

スタッド本数集計		G1		G2		G3		G4		合計	
		箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数
現場打ち床版端部	-	-	12	-	8	-	8	-	12	-	40
プレキャスト床版部	中間・中間支点部	35	105	36	72	36	72	35	105	142	354
	添接部	3	9	2	4	2	4	3	9	10	26
合計			126		84		84		126		420

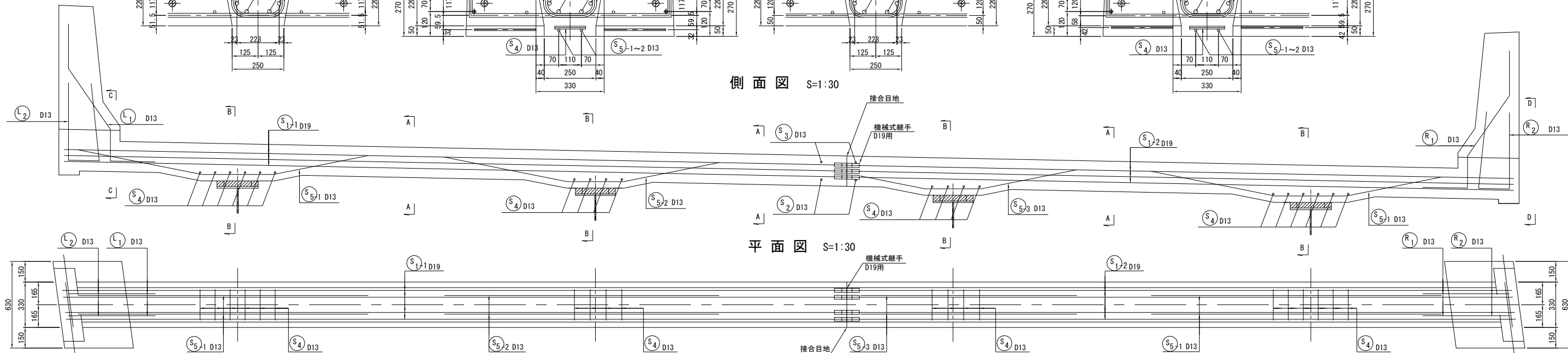
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
P4～A2間スタッド詳細図			
縮尺	図示	図面番号	110 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
水戸管理事務所			

宮田川橋(下り線) P4～A2間接合部配筋図(その1) S=1:20

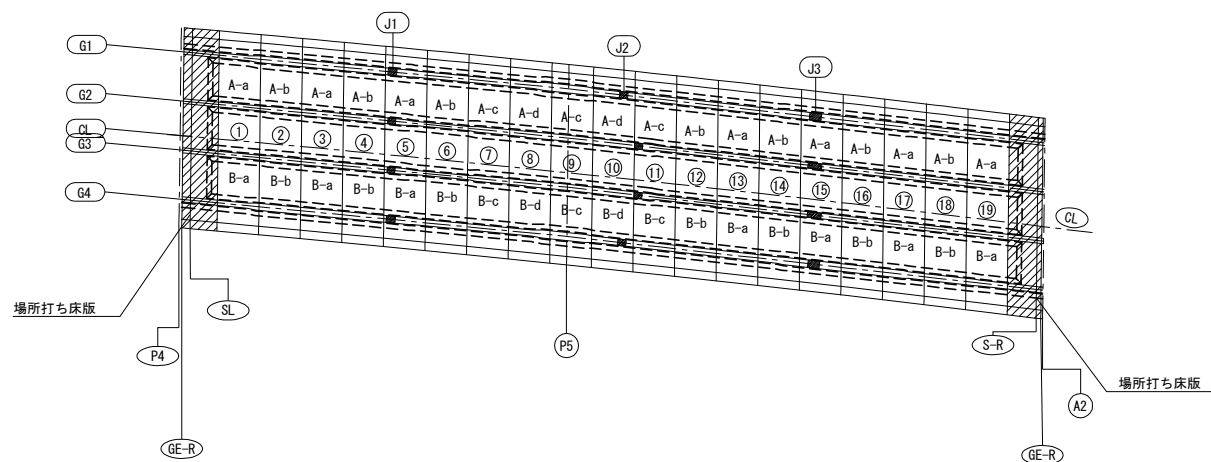
111 / 165



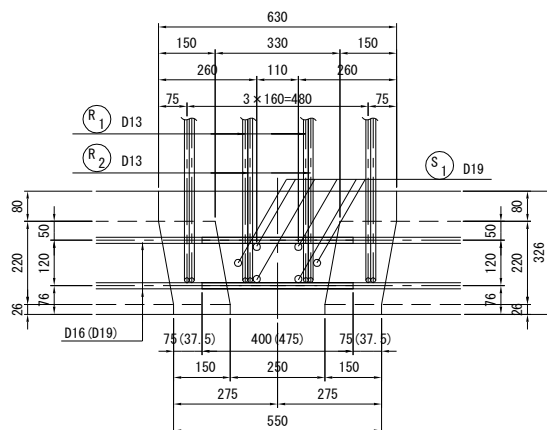
側面図 S=1:30



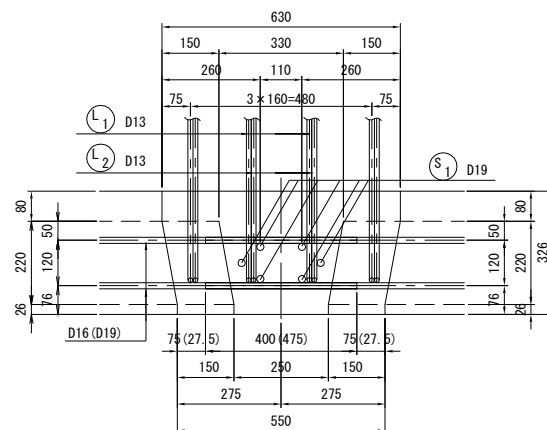
位置図



床版R側端部
D - D



床版L側端部
C - C



注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)	図面番号	111 / 165
縮尺	図示	図面番号	111 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		

一次施工 (G3, G4)



一次施工 (S₁)₂ 6 - D19 x 4810



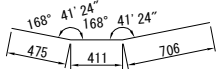
一次施工 (S₂) 1 - D13 x 250



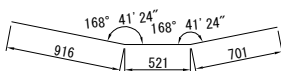
一次施工 (S₃) 1 - D13 x 150



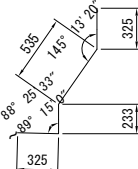
一次施工 (S₄) 10 - D13 x 150



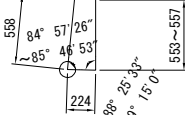
一次施工 (S₅)₃ 2 - D13 x 1600



一次施工 (S₅)₁ 2 - D13 x 2140



一次施工 (R₁) 2 - D13 x 1420



一次施工 (R₂) 2 - D13 x 1340 (平均長)

一 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
場所打ち床版-1Ba							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
1Ba-2Bb							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
2Bb-3Ba							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
3Ba-4Bb							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
4Bb-5Ba							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	

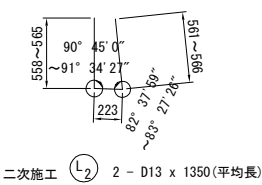
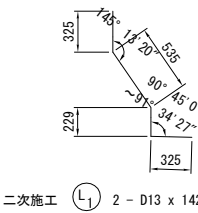
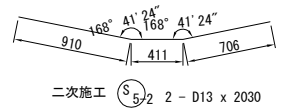
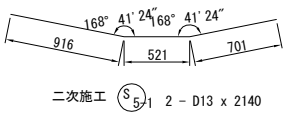
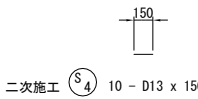
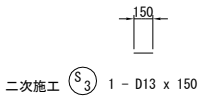
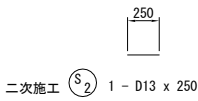
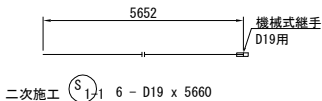
一 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
5Ba-6Bb							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
6Bb-7Bc							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
7Bc-8Bd							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
8Bd-9Bc							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
9Bc-10Bd							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	

一 次 施 工 鉄 筋 表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
10Bd-11Bc							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
11Bc-12Bb							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
12Bb-13Ba							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
13Ba-14Bb							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
14Bb-15Ba							
S1-2	D19	4810	6	2.25	10.8	65	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-3	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
R1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
R2	D13	1340	2	0.995	1.33	3	
合 計						81 kg	
D13 (SD345)						16 kg	
D19 (SD345)						65 kg	
機械式継手 D19用						6 組	

二次施工 (G1, G2)



二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
場所打ち床版-1Aa							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
1Aa-2Ab							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
2Ab-3Aa							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
3Aa-4Ab							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
4Ab-5Aa							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	

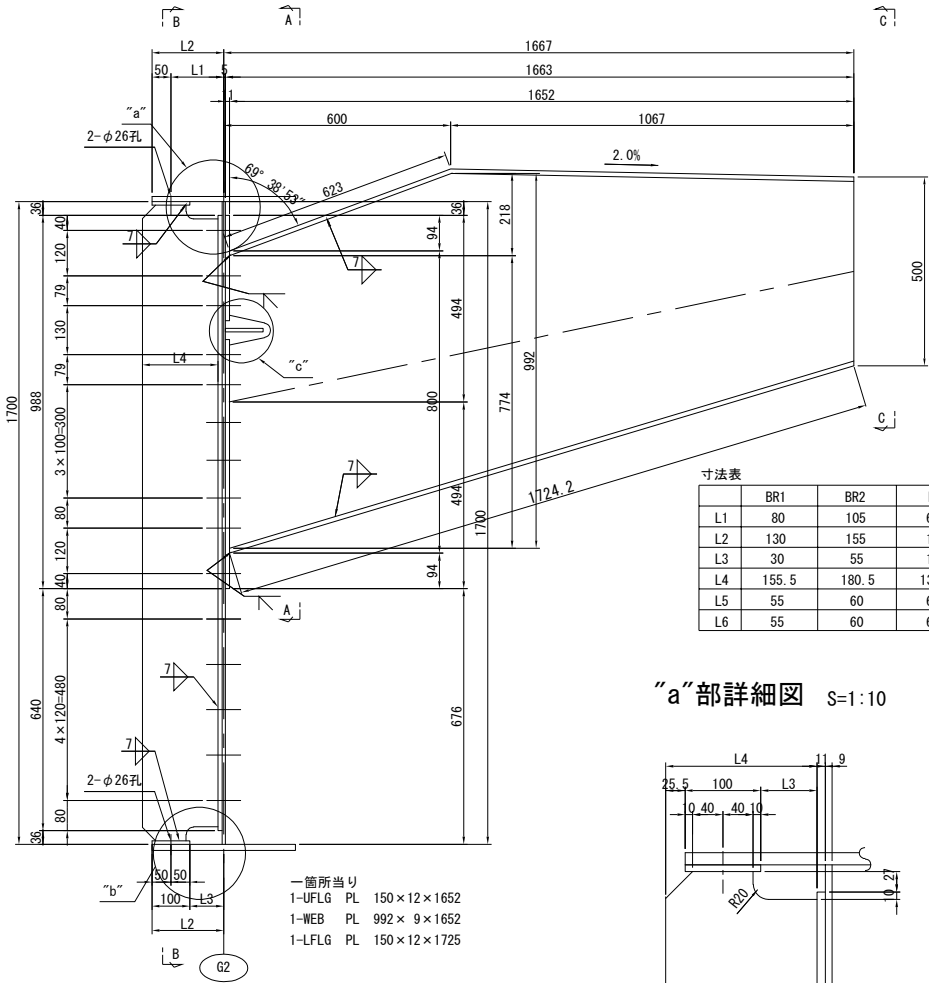
二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
5Aa-6Ab							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
6Ab-7Ac							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
7Ac-8Ad							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
8Ad-9Ac							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
9Ac-10Ad							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
10Ad-11Ac							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
11Ac-12Ab							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
12Ab-13Aa							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
13Aa-14Ab							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	
14Ab-15Aa							
S1-1	D19	5660	6	2.25	12.7	76	
S2	D13	250	1	0.995	0.249	1	
S3	D13	150	1	0.995	0.149	1	
S4	D13	150	10	0.995	0.149	1	
S5-1	D13	2140	2	0.995	2.13	4	
S5-2	D13	2030	2	0.995	2.02	4	
L1	D13	1420	2	0.995	1.41	3	
L2	D13	1350	2	0.995	1.34	3	
合 計						93 kg	
D13 (SD345)						17 kg	
D19 (SD345)						76 kg	
機械式継手 D19用						6 組	

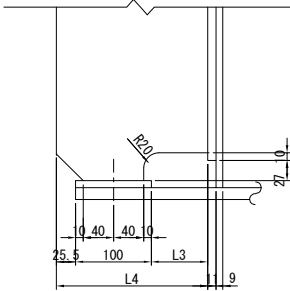
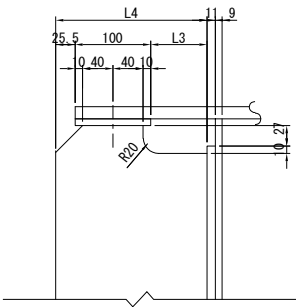
二次施工



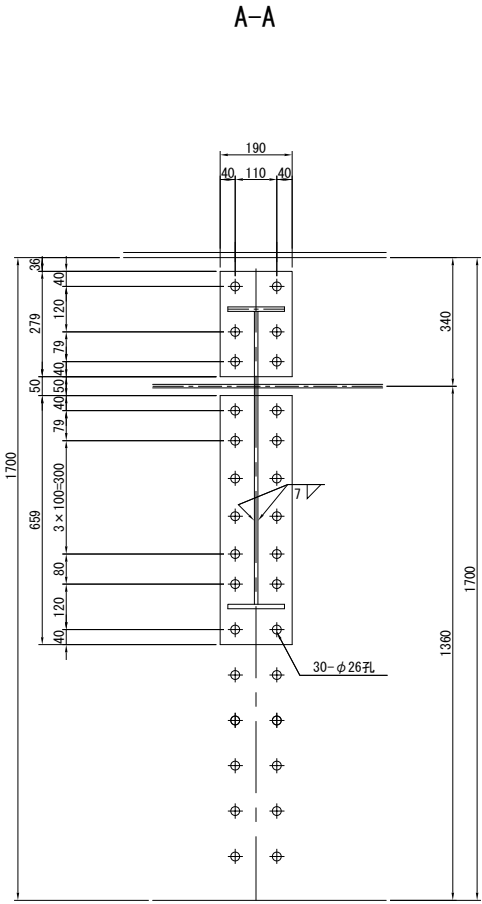
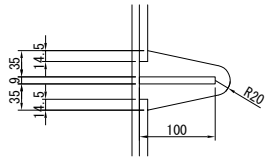
	BR1	BR2	BR3	BR4	BR5	BR6	BR7, BR8, BR9
L1	80	105	60	100	115	75	95
L2	130	155	110	150	160	125	145
L3	30	55	10	50	60	25	45
L4	155.5	180.5	135.5	175.5	185.5	150.5	170.5
L5	55	60	60	60	60	60	60
L6	55	60	65	65	65	60	60

“a”部詳細図 S=1:10

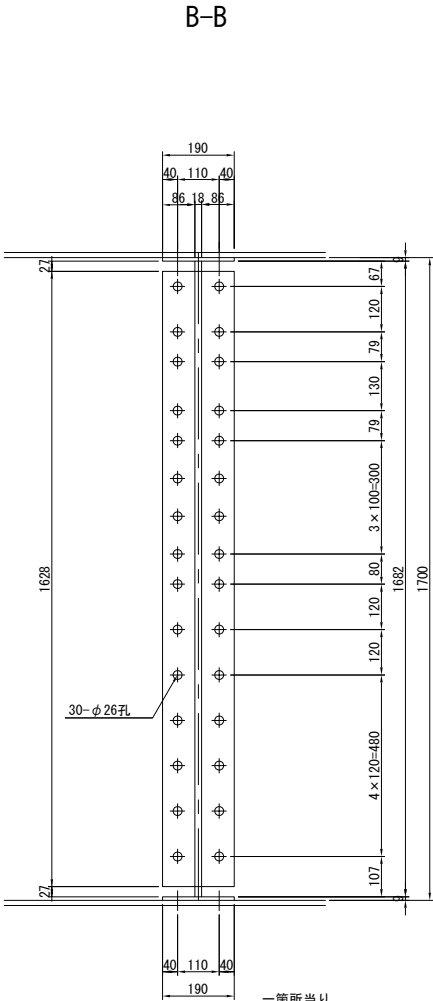
“b”部詳細図 S=1:10



“c”部詳細図 S=1:10

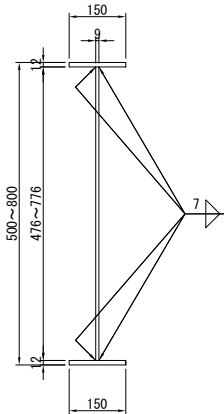


一箇所当り
1-BASE PL 190×11×279
1-BASE PL 190×11×659

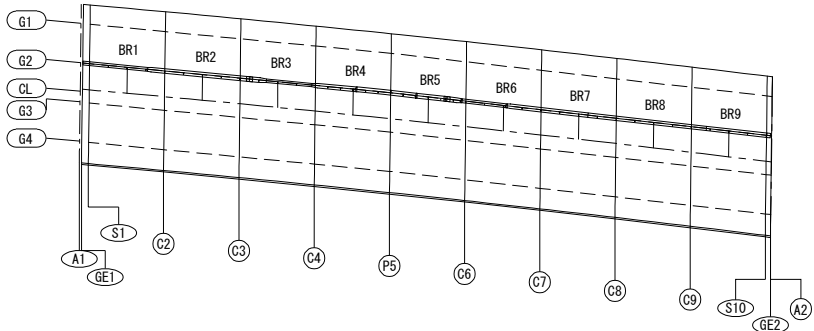


一箇所当り
1-R1B PL L4×18×1682
1-BASE PL 190×11×1628
2-BASE PL 190×9×100
20 TCB M22×70(S10T)
10 TCB M22×55(S10T)
2 TCB M22×L5(S10T)
2 TCB M22×L6(S10T)

C-C



位置図



鋼桁孔明工材料表						
部材名	位置	板厚(mm)	箇所数(箇所)	削孔方向	鋼桁の材質	備考
中間ブラケット	P4～A2	t≤30mm	306	水平・下向き	SM490	

名 称	ボルト長	数量	組数	ボルト総数 (本)	単位質量 (g/セット)	総質量 (kg)	備 考
		(本)					
BR1	M22×70	20	1	20	523	10	
	M22×55	14	1	14	478	7	
BR2	M22×70	20	1	20	523	10	
	M22×60	4	1	4	493	2	
	M22×55	10	1	10	478	5	
BR3～BR5	M22×70	20	3	60	523	30	
	M22×65	2	3	6	508	3	
	M22×60	2	3	6	493	3	
	M22×55	10	3	30	478	15	
BR6	M22×70	20	1	20	523	10	
	M22×60	4	1	4	493	2	
	M22×55	10	1	10	478	5	
BR7～BR9	M22×70	20	3	60	538	30	
	M22×60	4	3	12	523	6	
	M22×55	10	3	30	493	15	
合 計				306		153	

塗装数量表			
	単位	数量	備 考
素地調整	m2	43.5	
一般外面	m2	38.8	無機ジンクリッチ
高力ボルト接合部(外面)	m2	4.8	無機ジンクリッチ
高力ボルト頭部	m2	1.5	有機ジンクリッチ

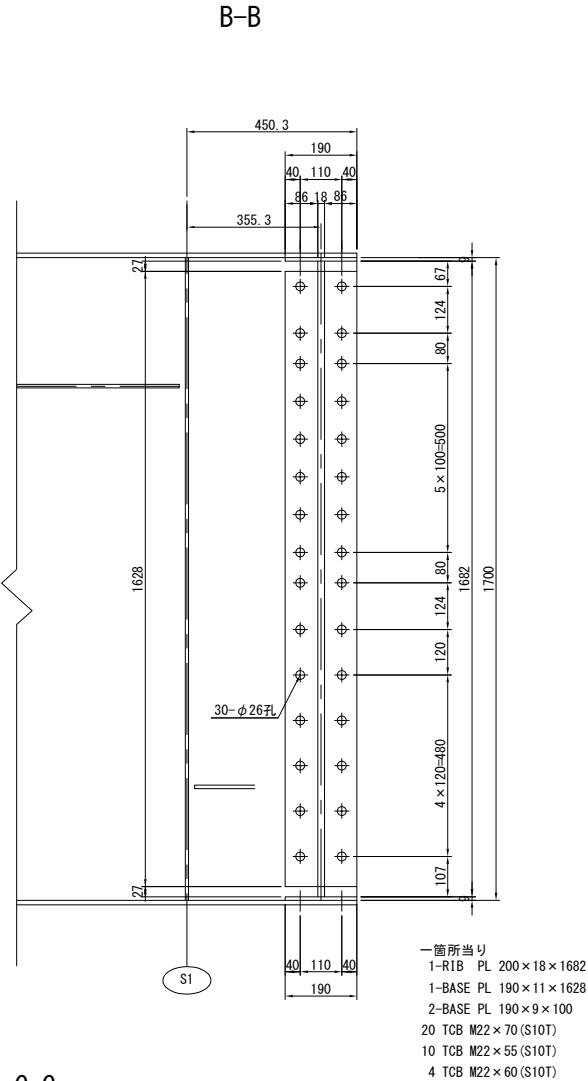
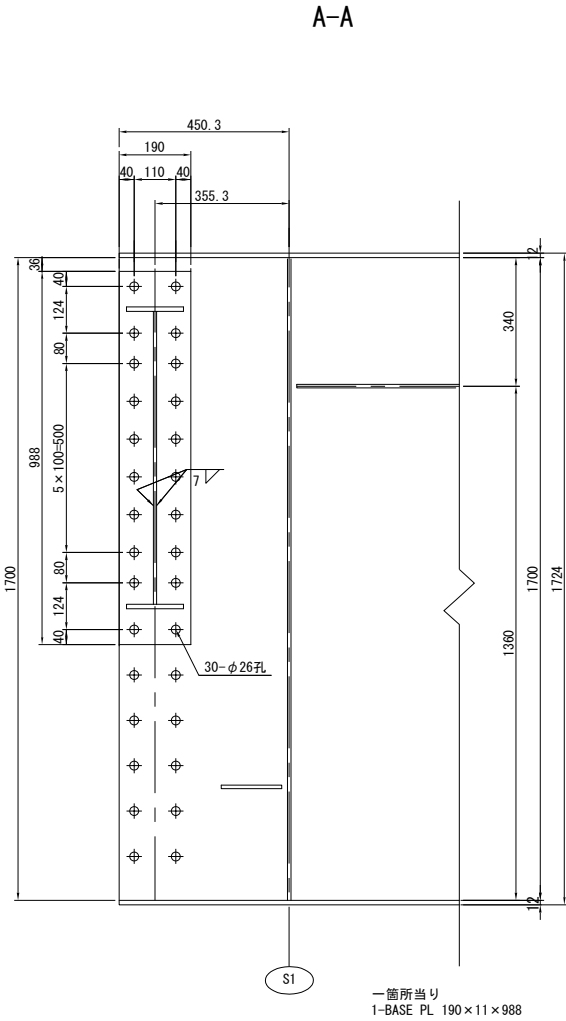
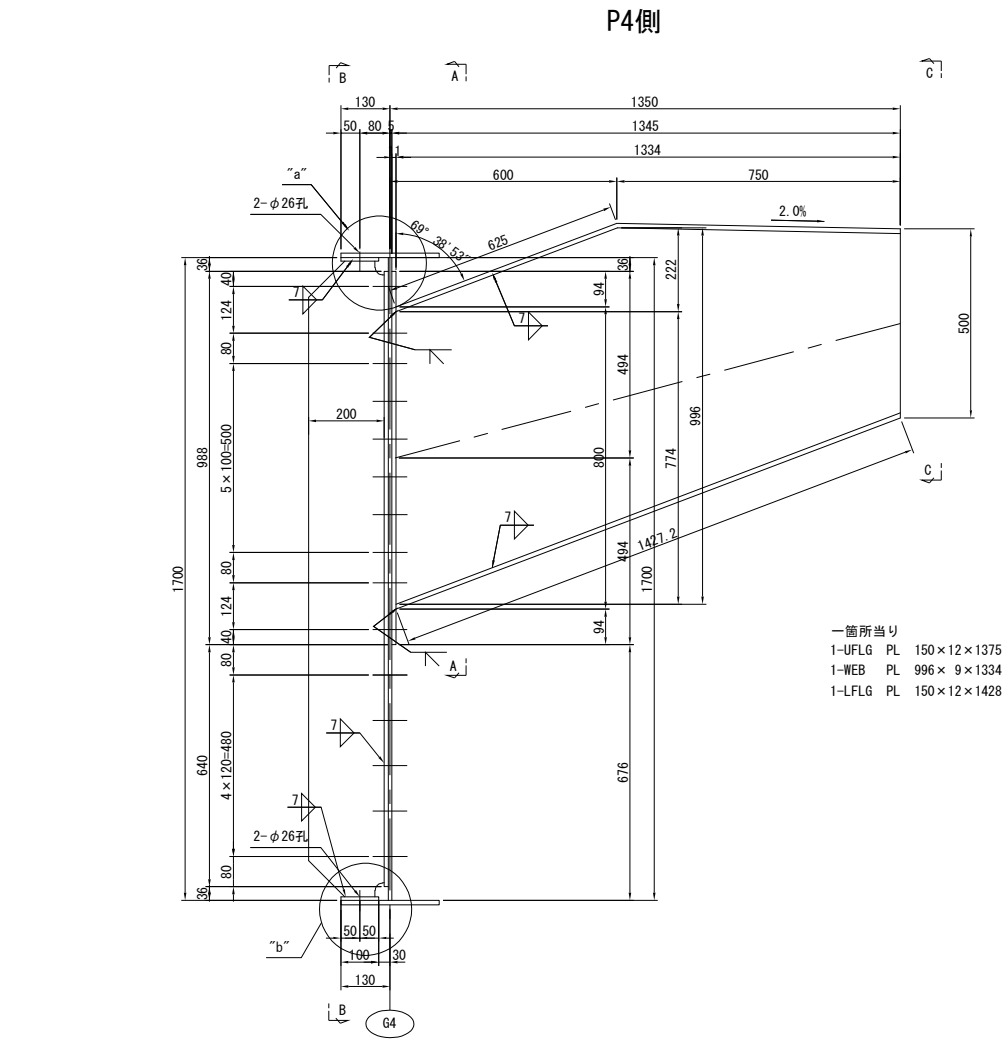
塗装数量表(仮設床版ブラケット撤去後)			
	単位	数量	備 考
現場塗装(既設桁部)	m2	6.3	g-3,4種

※塗装色は日本塗料工業会標準色07-40X7. 5R4/14(R-赤色)とする。

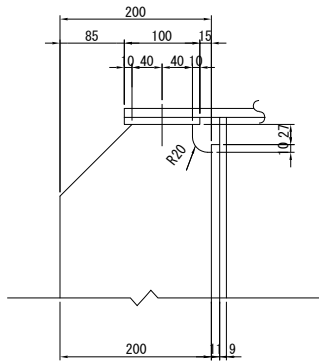
- 注記
- 特記なき材質はSM400Aとする。
 - 特記なきはスカラーラップR35とする。
 - φ印はトルシア形高力ボルトM22(S10T)を示す。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間仮設床版ブラケット工詳細図(その1)		
	縮 尺	図 示	図面番号 114 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

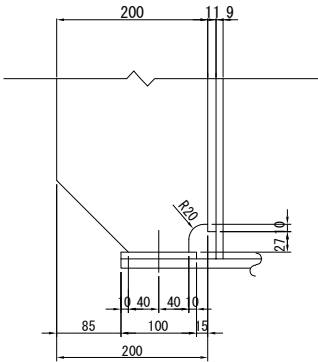
一次施工



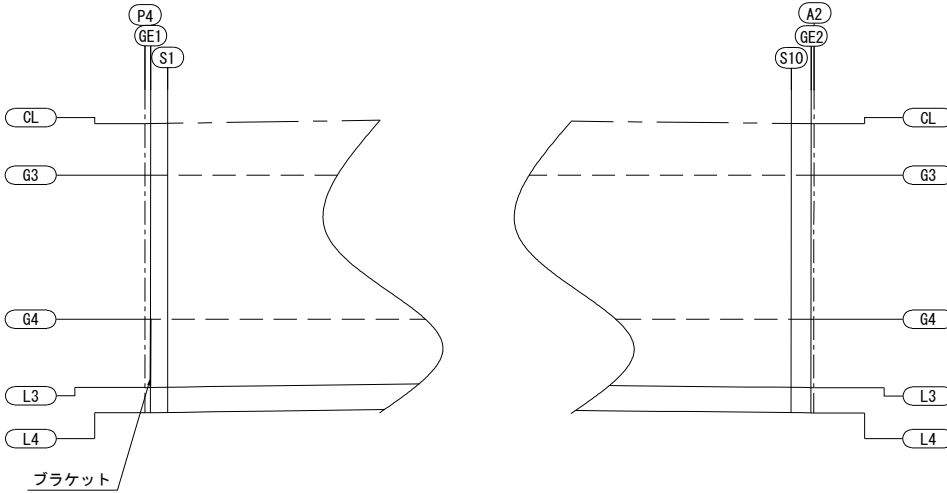
“a”部詳細図 S=1:10



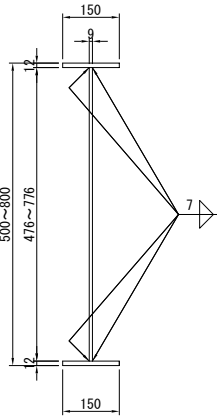
“b”部詳細図 S=1:10



位置図



C-C



塗装数量表			
	単位	数量	備考
素地調整	m ²	4.4	
一般外面	m ²	3.9	無機ジンクリッチ
高力ボルト接合部 (外面)	m ²	0.5	無機ジンクリッチ
高力ボルト頭部	m ²	0.2	有機ジンクリッチ

塗装数量表 (仮設床版ブラケット撤去後)			
	単位	数量	備考
現場塗装 (既設桁部)	m ²	0.7	g-3, 4種

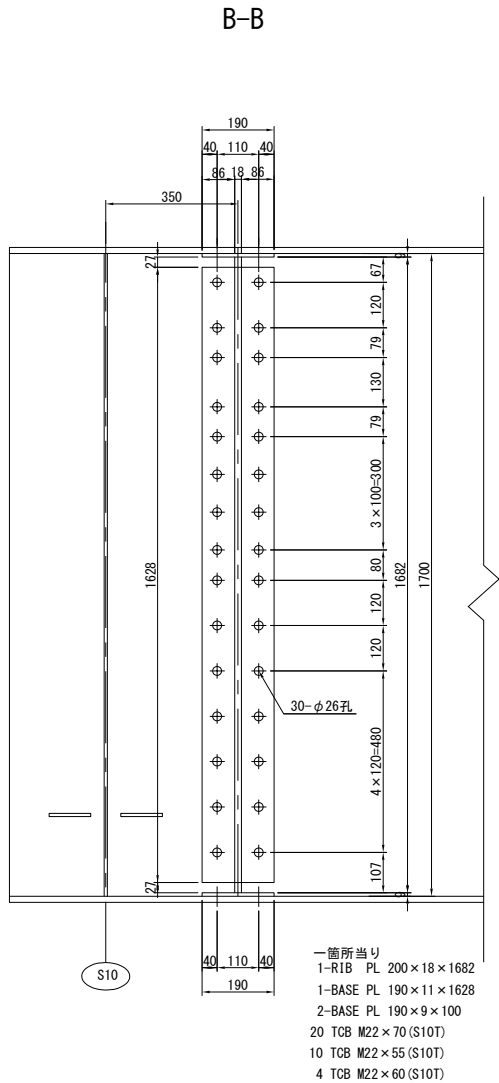
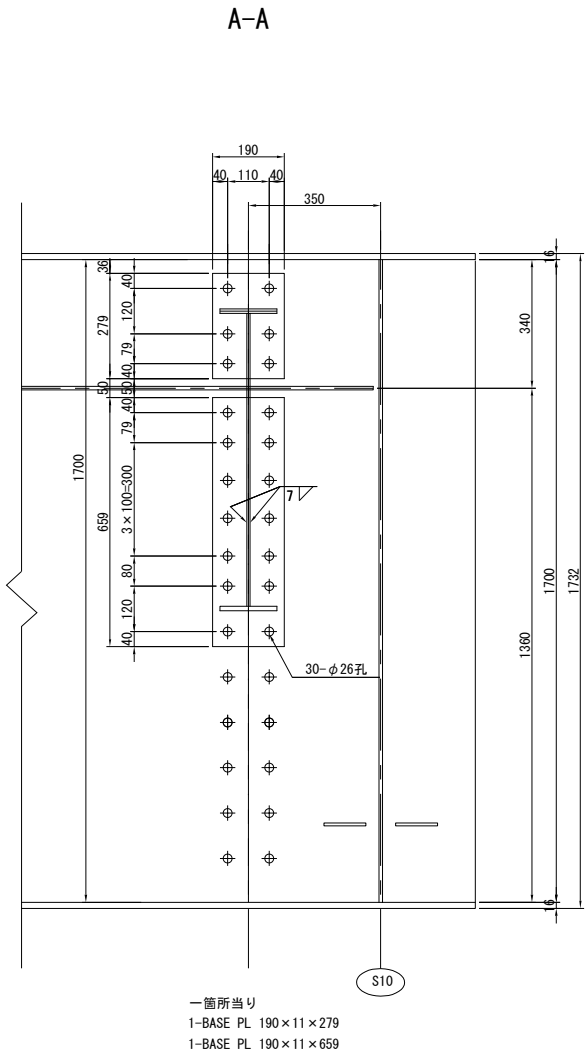
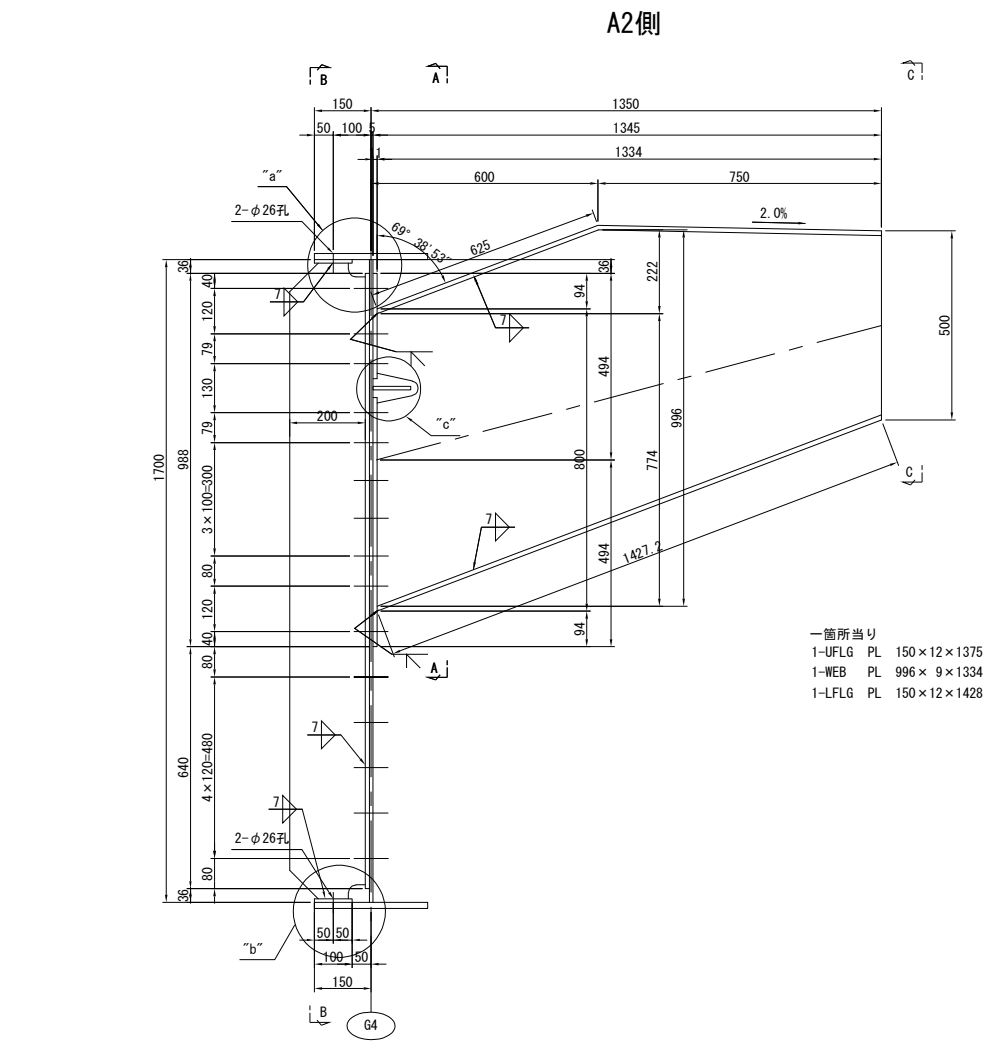
※塗装色は日本塗料工業会標準色07-40X7. 5R4/14 (R-赤色) とする。

高力ボルト塞ぎ穴材料表				
名 称	ボルト長 (本)	数量	単位質量 (g/セット)	総質量 (kg)
BEP4	M22×70	20	523	10
	M22×60	4	493	2
	M22×55	10	478	5
合 計				17

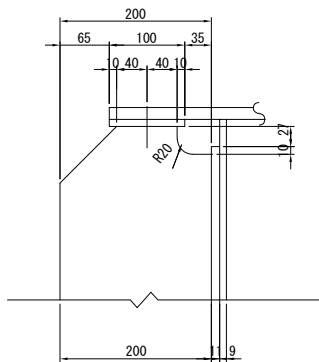
- 注記
1. 特記なき材質はSM400Aとする。
2. 特記なきはスカーラップR35とする。
3. 中印はトルシア形高力ボルトM22 (S10T) を示す。

常磐自動車道				
宮田川橋床版取替工事				
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間仮設床版ブラケット工詳細図(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	115 / 165	
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所			

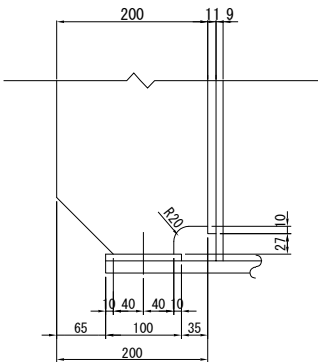
一次施工



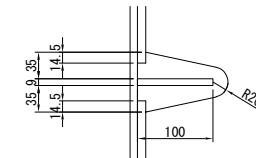
“a”部詳細図 S=1:10



“b”部詳細図 S=1:10

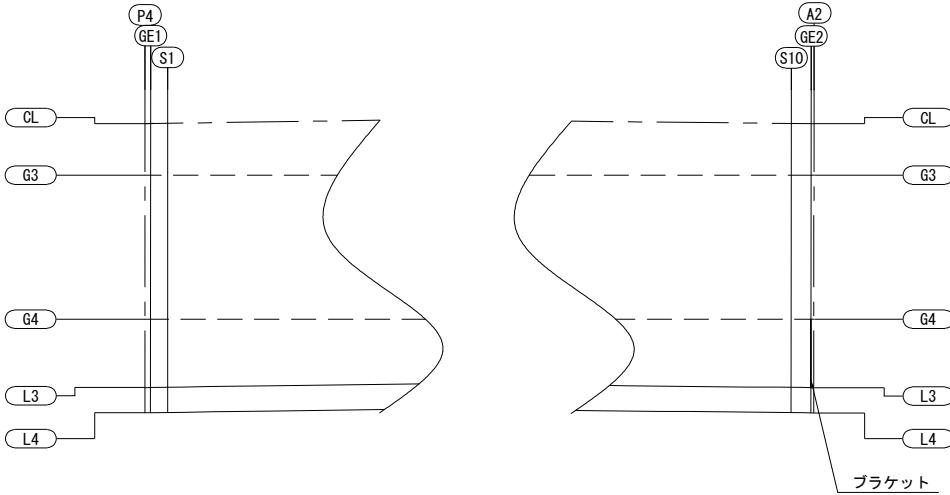


“c”部詳細図 S=1:10

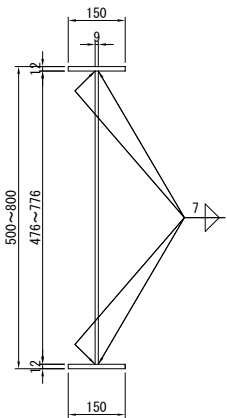


鋼桁孔明工材料表						
部材名	位置	板厚 (mm)	箇所数 (箇所)	削孔方向	鋼桁の材質	備 考
端部ブラケット	P4～A2	t≦30mm	34	水平・下向き	SM490	

位置図



C-C



塗装数量表			
	単位	数量	備 考
素地調整	m2	4.4	
一般外面	m2	3.9	無機ジンクリッチ
高力ボルト接合部 (外面)	m2	0.5	無機ジンクリッチ
高力ボルト頭部	m2	0.2	有機ジンクリッチ

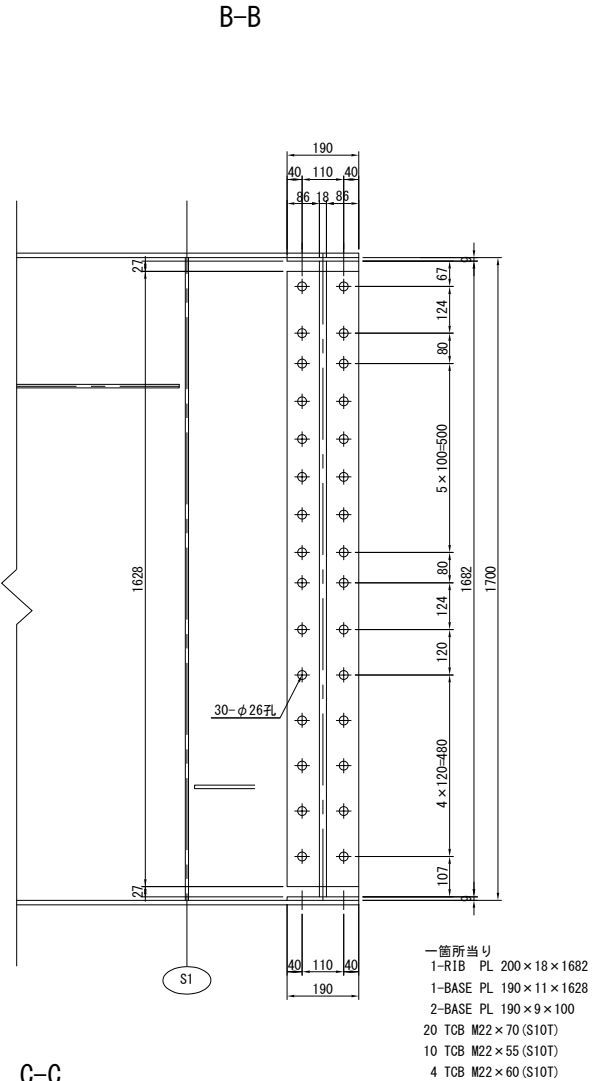
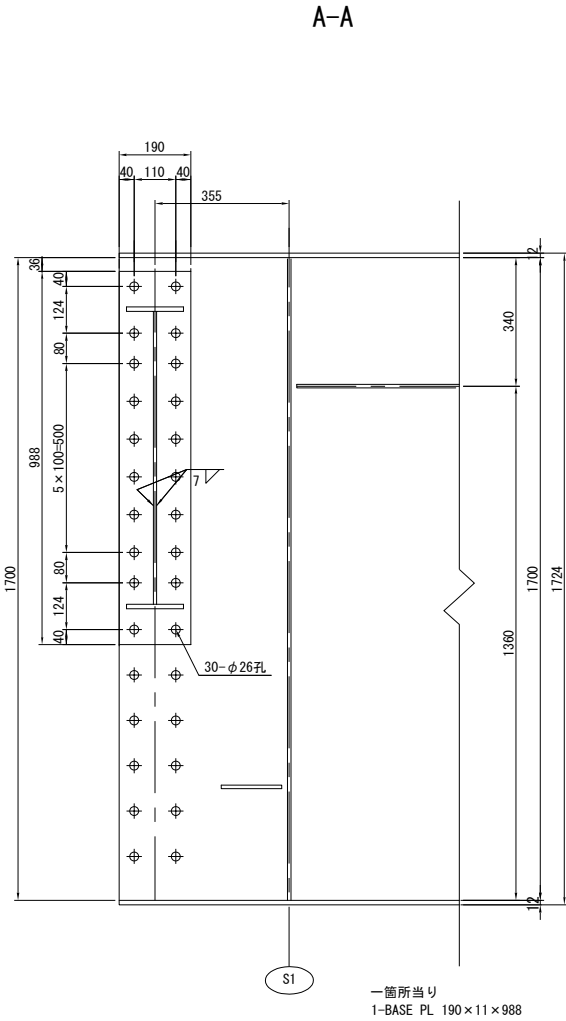
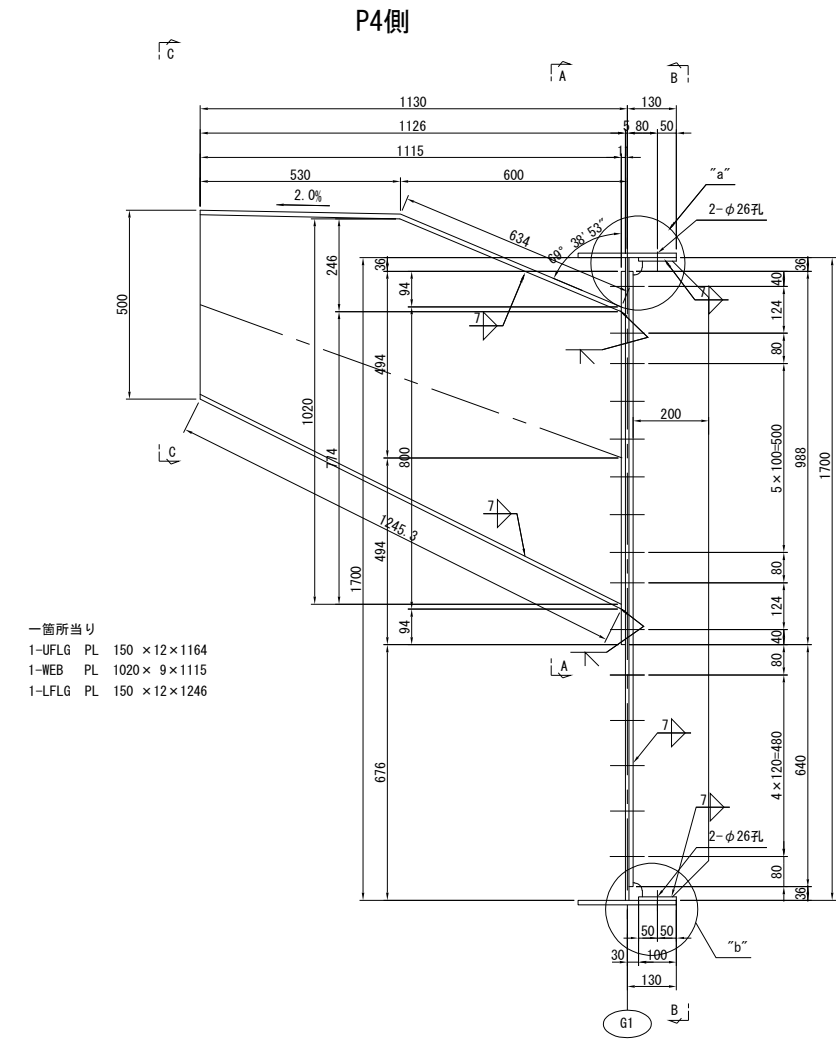
塗装数量表 (仮設床版ブラケット撤去後)			
	単位	数量	備 考
現場塗装 (既設桁部)	m2	0.7	g-3, 4種
※塗装色は日本塗料工業会標準色07-40X7.5R4/14 (R=赤色) とする。			

高力ボルト塞ぎ穴材料表					
名 称	ボルト長 (本)	数量 (本)	単位質量 (g/セット)	総質量 (kg)	備 考
BEA2	M22×70	20	523	10	
	M22×60	4	493	2	
	M22×55	10	478	5	
合 計				17	

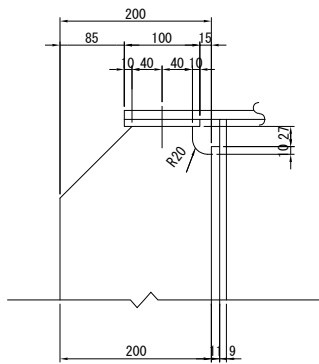
- 注記
- 特記なき材質はSM400Aとする。
 - 特記なきはスカーラップR35とする。
 - φ印はトルシア形高力ボルトM22 (S10T) を示す。

常磐自動車道				
宮田川橋床版取替工事				
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間仮設床版ブラケット工詳細図(その3)			
縮 尺	図 示	図面番号	116 / 165	
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所			

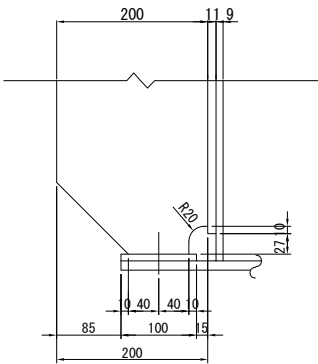
二次施工



“a”部詳細図 S=1:10



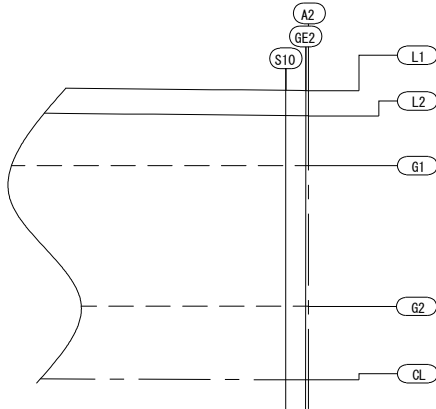
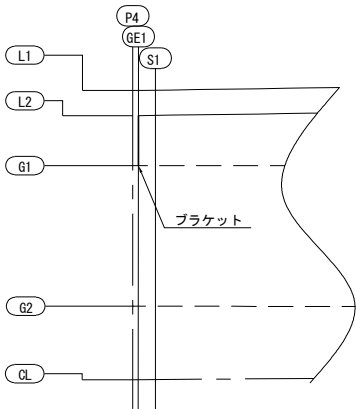
“b”部詳細図 S=1:10



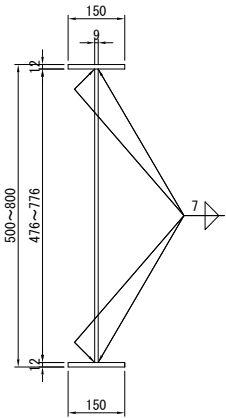
鋼桁孔明工材料表

部材名	位置	板厚 (mm)	箇所数 (箇所)	削孔方向	鋼桁の材質	備 考
端部ブラケット	P4～A2	t ≤ 30mm	34	水平・下向き	SM490	

位置図



C-C



塗装数量表

	単位	数量	備 考
素地調整	m2	4.0	
一般外面	m2	3.4	無機ジンクリッチ
高力ボルト接合部 (外面)	m2	0.5	無機ジンクリッチ
高力ボルト頭部	m2	0.2	有機ジンクリッチ

塗装数量表 (仮設床版ブラケット撤去後)

	単位	数量	備 考
現場塗装 (既設桁部)	m2	0.7	g-3.4種

※塗装色は日本塗料工業会標準色07-40X7. 5R4/14 (R=赤色) とする。

高力ボルト塞ぎ穴材料表

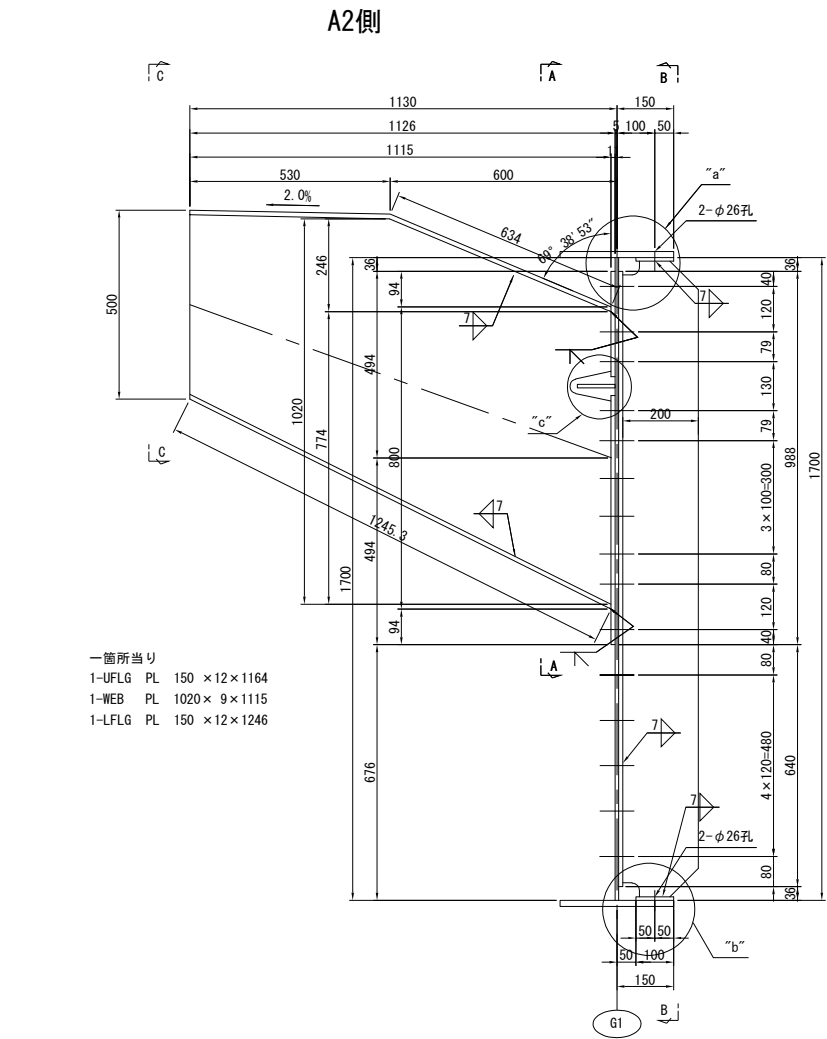
名 称	ボルト長	数量	単位質量	総質量	備 考
		(本)	(g/セット)	(kg)	
BEP4	M22 × 70	20	523	10	
	M22 × 60	4	493	2	
	M22 × 55	10	478	5	
合 計				17	

注記

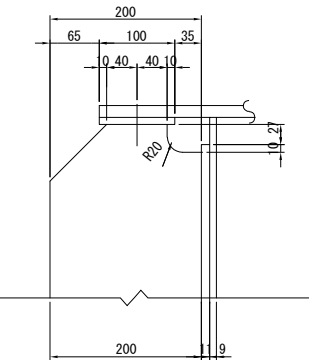
- 特記なき材質はSM400Aとする。
- 特記なきはスカーラップR35とする。
- φ印はトルシア形高力ボルトM22 (S10T) を示す。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間仮設床版ブラケット工詳細図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	117 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

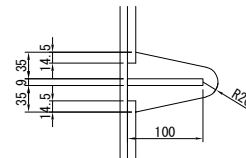
二次施工



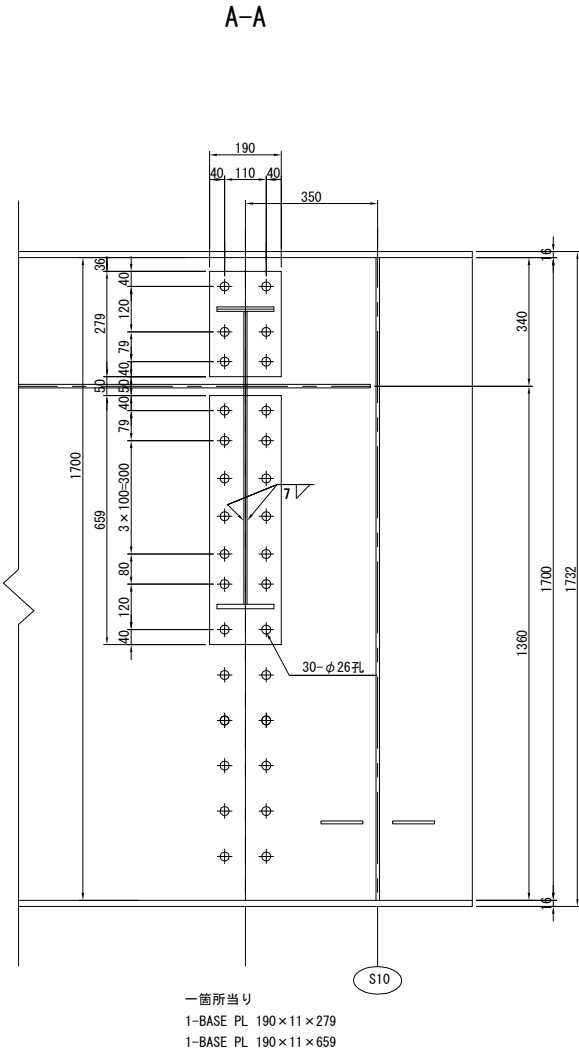
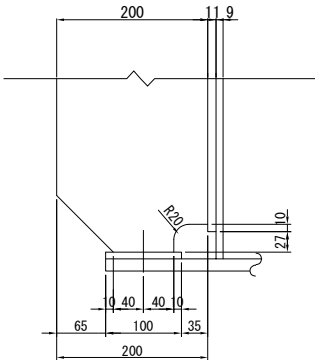
“a”部詳細図 S=1:10



“c”部詳細図 S=1:10

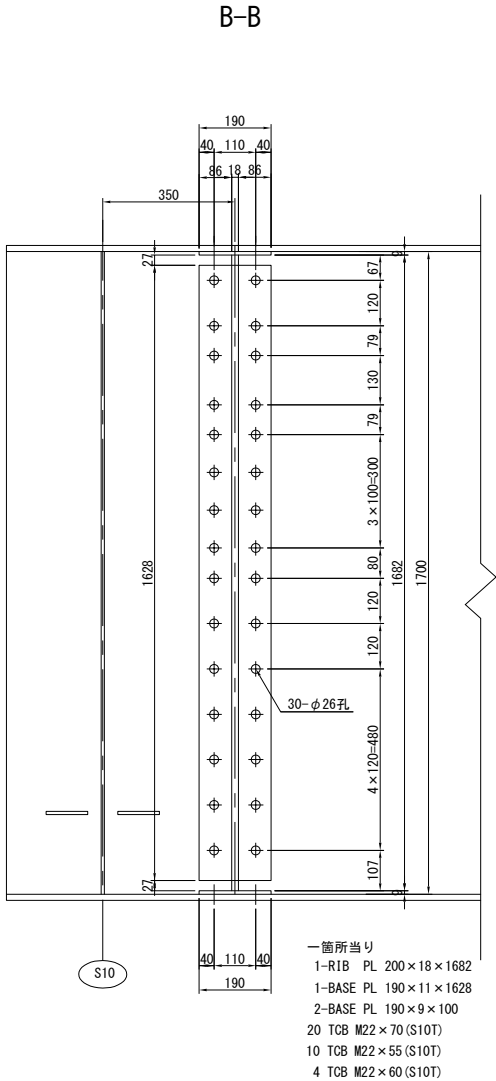
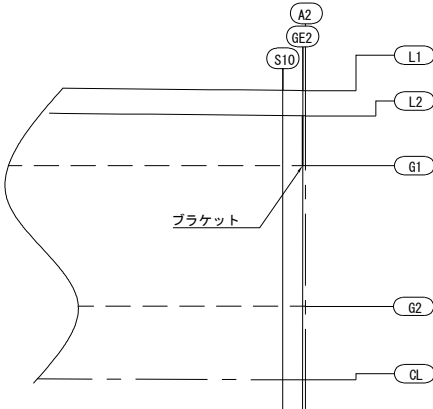
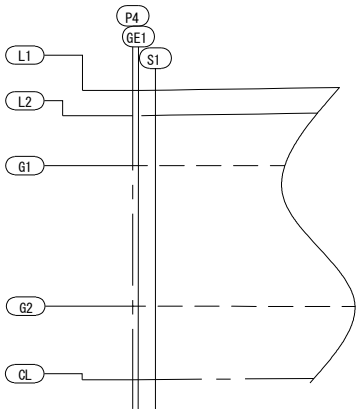


“b”部詳細図 S=1:10

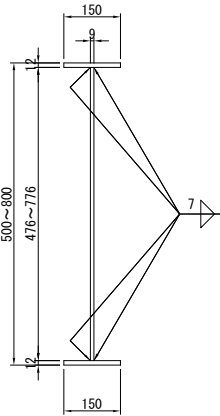


鋼析孔明工材料表						
部材名	位置	板厚 (mm)	箇所数 (箇所)	削孔方向	鋼析の材質	備 考
端部ブラケット	P4～A2	t ≤ 30mm	34	水平・下向き	SM490	

位置図



C-C



塗装数量表			
	単位	数量	備 考
素地調整	m2	4.0	
一般外面	m2	3.4	無機ジンクリッチ
高力ボルト接合部 (外面)	m2	0.5	無機ジンクリッチ
高力ボルト頭部	m2	0.2	有機ジンクリッチ

塗装数量表 (仮設床版ブラケット撤去後)			
	単位	数量	備 考
現場塗装 (既設桁部)	m2	0.7	g-3.4種

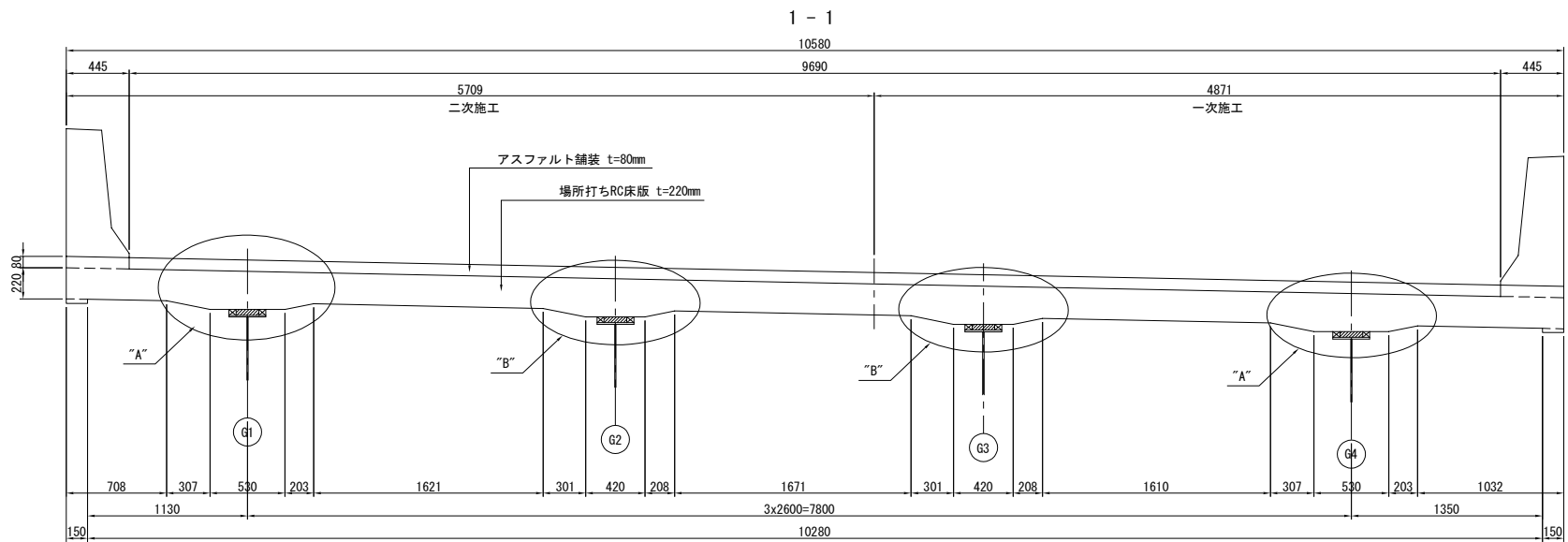
※塗装色は日本塗料工業会標準色07-40X7.5R4/14 (R=赤色) とする。

高力ボルト塞ぎ穴材料表				
名 称	ボルト長 (本)	数量	単位質量 (g/セット)	総質量 (kg)
BEA2	M22 × 70	20	523	10
	M22 × 60	4	493	2
	M22 × 55	10	478	5
合 計				17

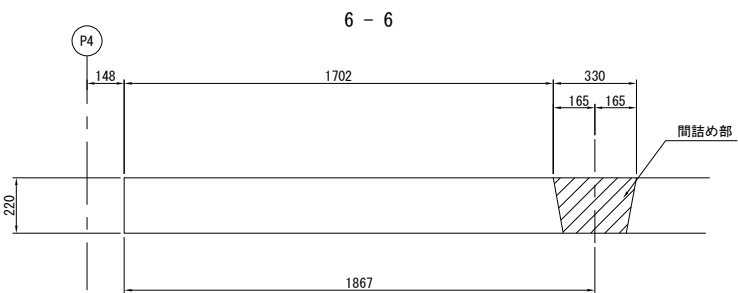
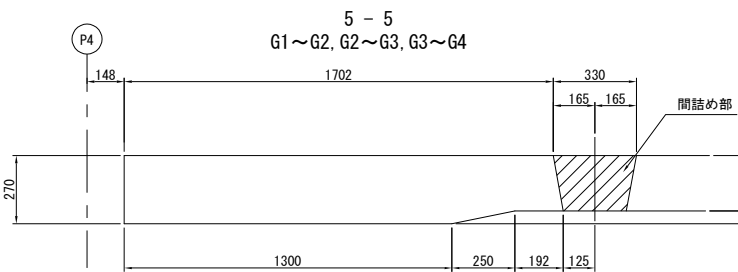
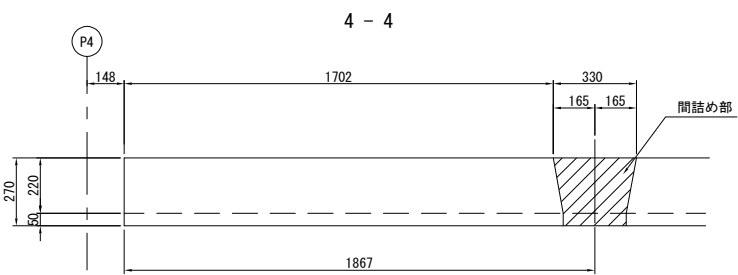
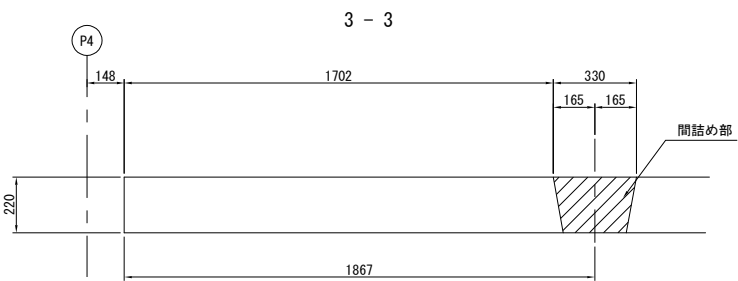
注記
1. 特記なき材質はSM400Aとする。
2. 特記なきはスカーラップR35とする。
3. 中印はトルシア形高力ボルトM22 (S10T) を示す。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) P4～A2間仮設床版ブラケット工詳細図 (その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	118 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

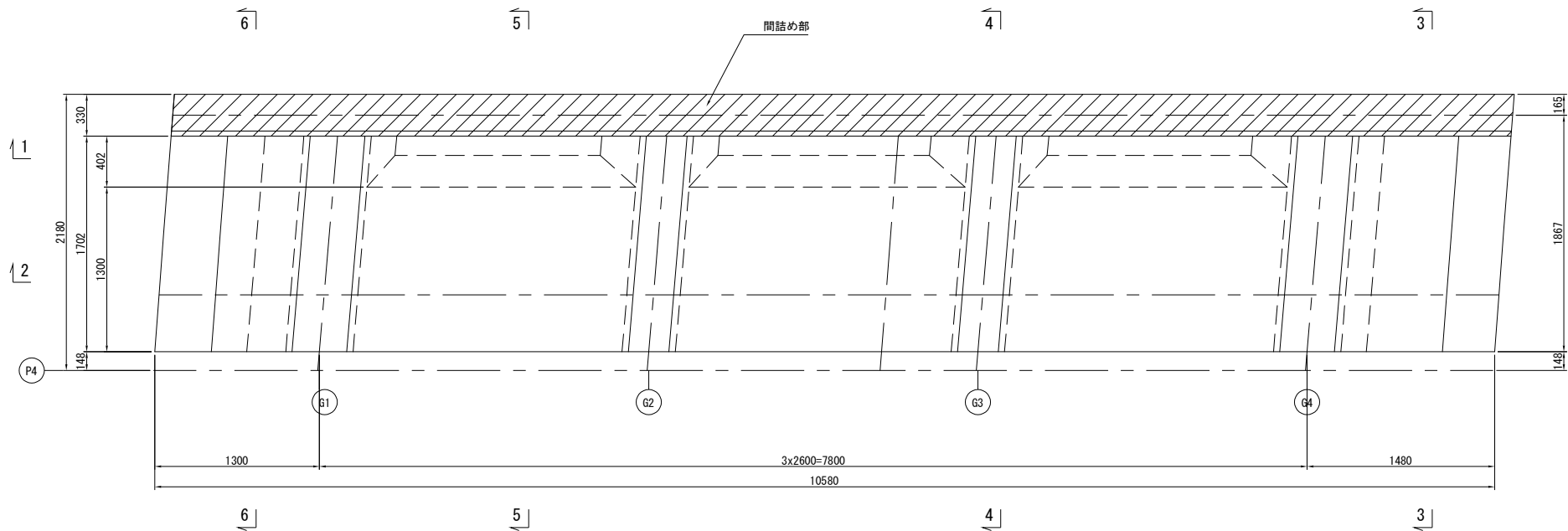
断面図【P4】 S=1:50



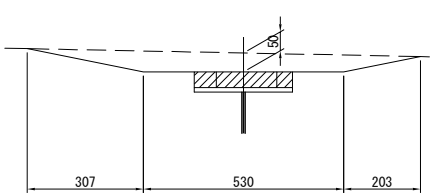
断面図 S=1:30



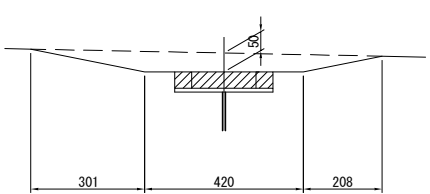
平面図【P4】 S=1:50



“A”部詳細図 S=1:20

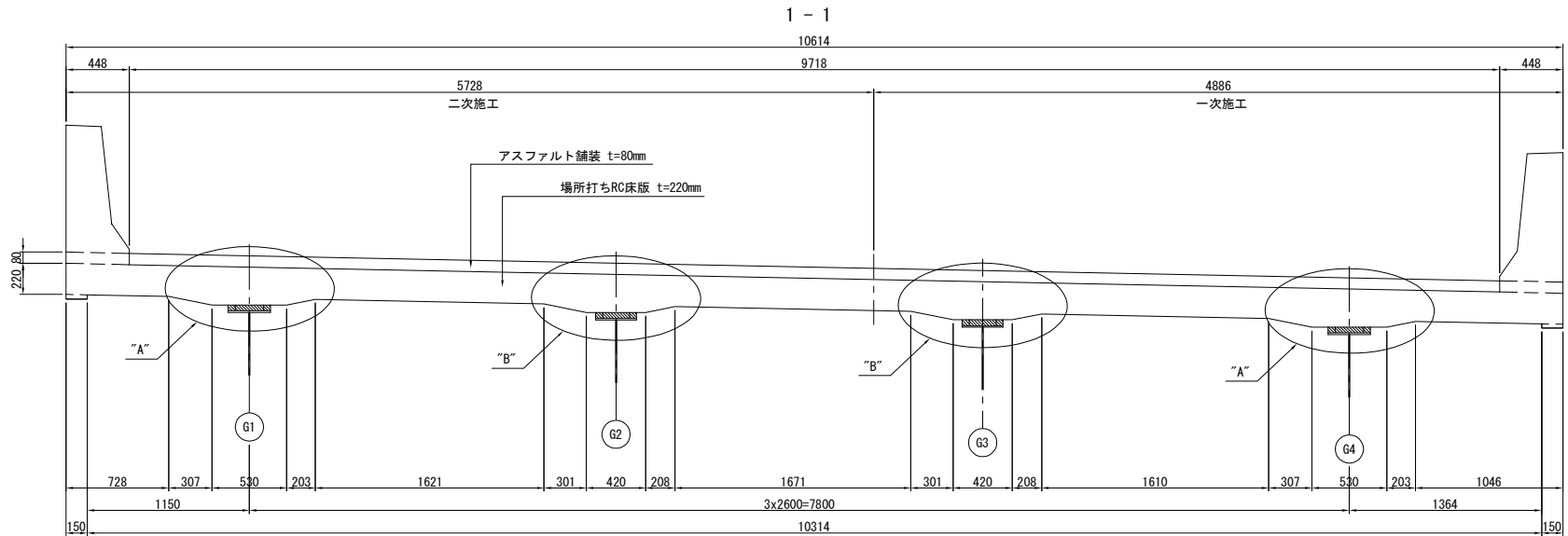


“B”部詳細図 S=1:20

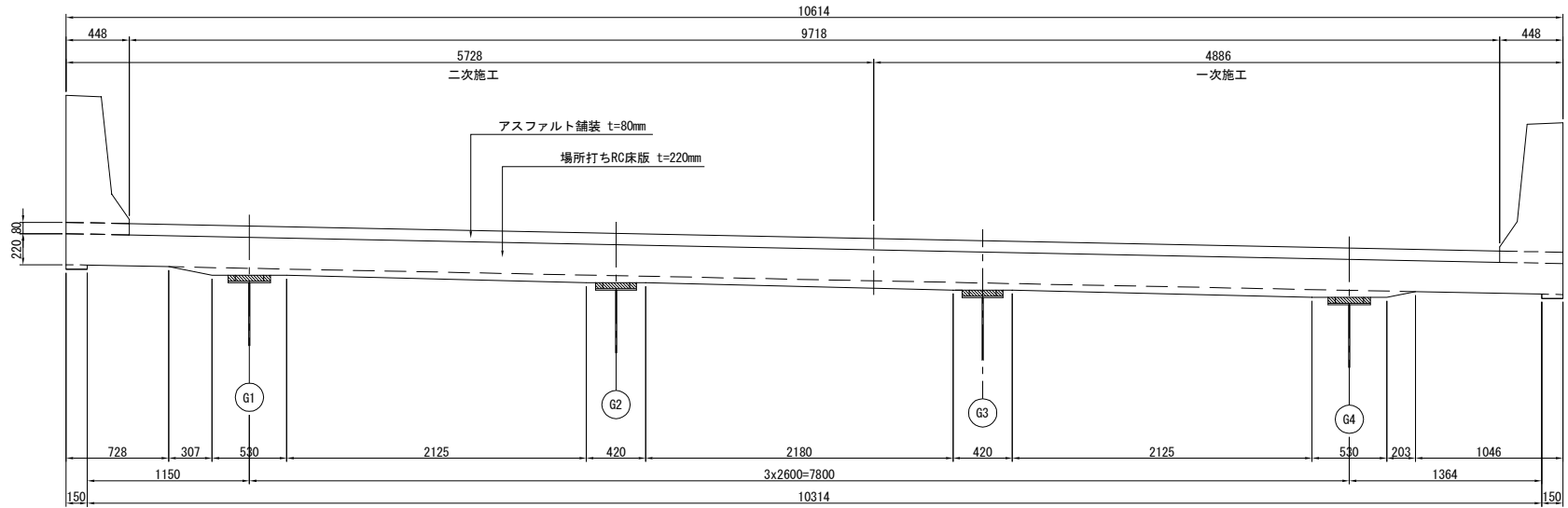


常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間場所打ちRC床版構造図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	119 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

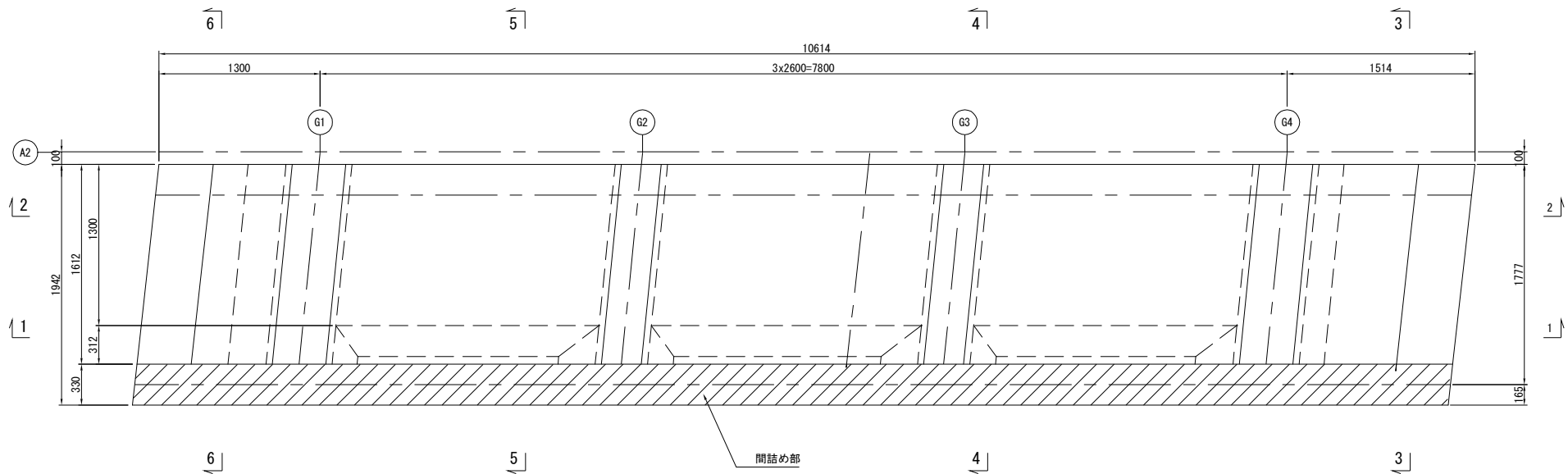
断面図【A2】 S=1:50



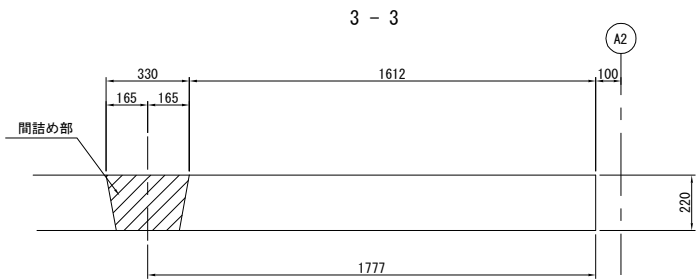
2 - 2



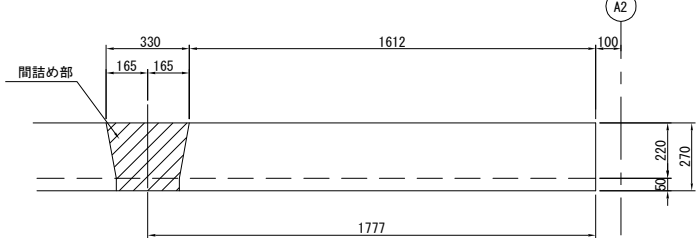
平面図【A2】 S=1:50



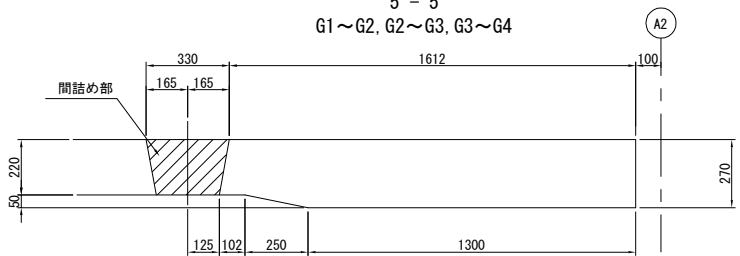
断面図 S=1:30



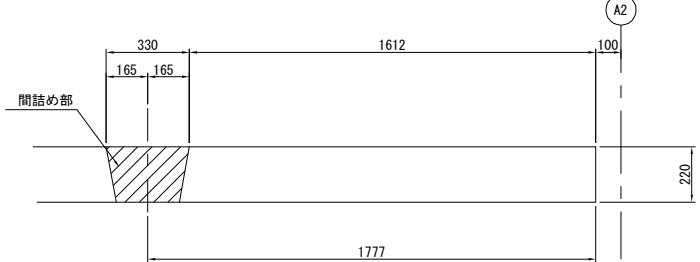
4 - 4



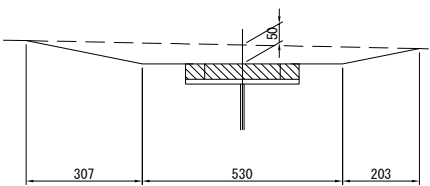
5 - 5
G1～G2, G2～G3, G3～G4



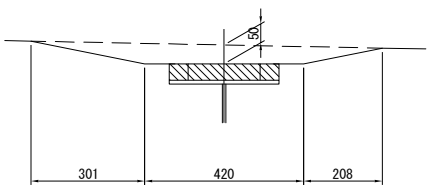
6 - 6



"A"部詳細図 S=1:20

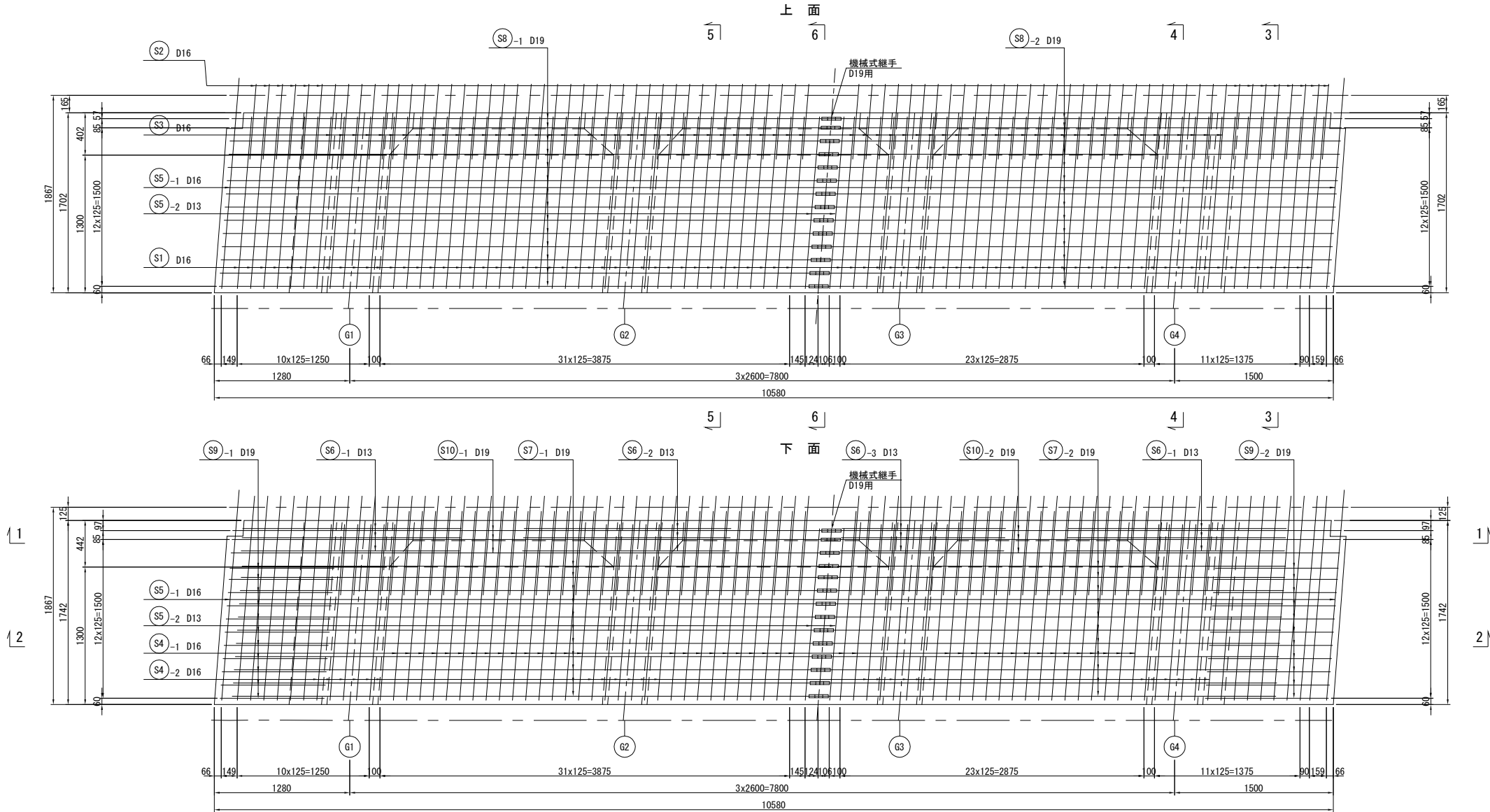


"B"部詳細図 S=1:20

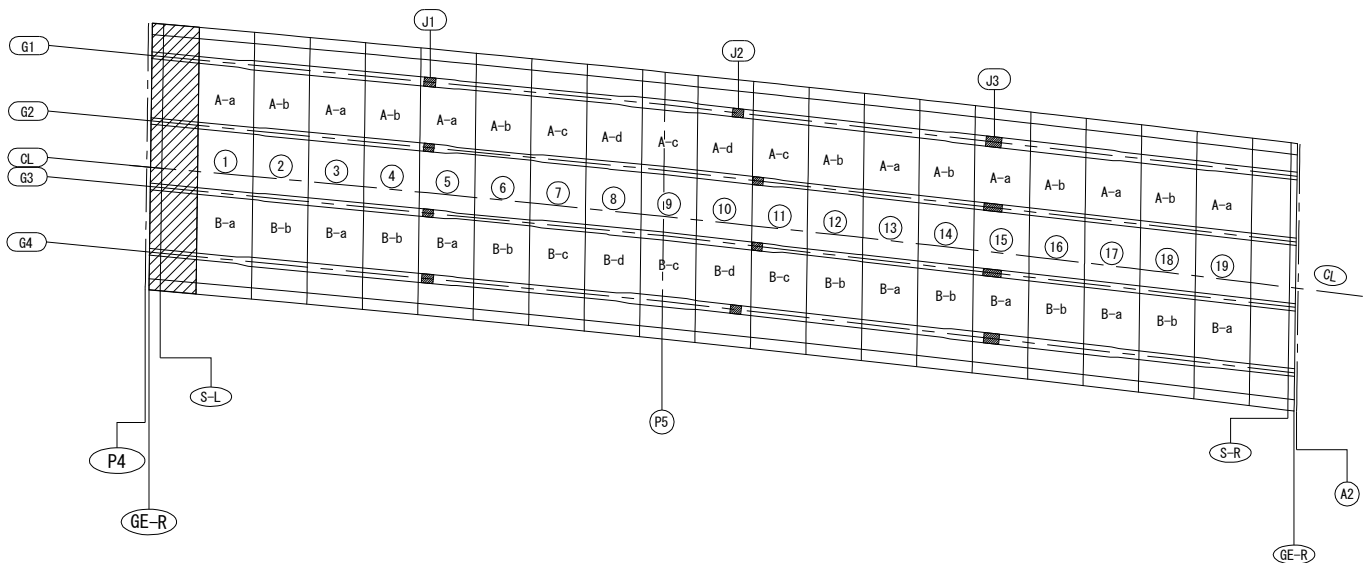


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間場所打ちRC床版構造図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	120 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

平面図【P4】 S=1:50



位 置 図



鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ R=3φ

$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ

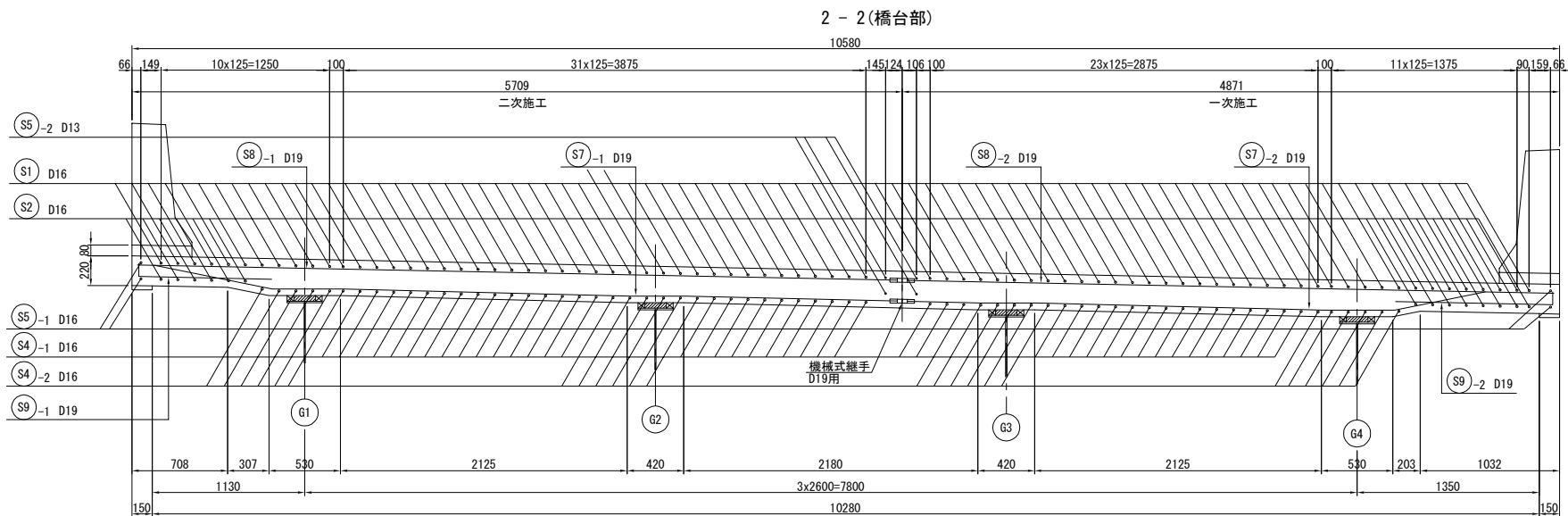
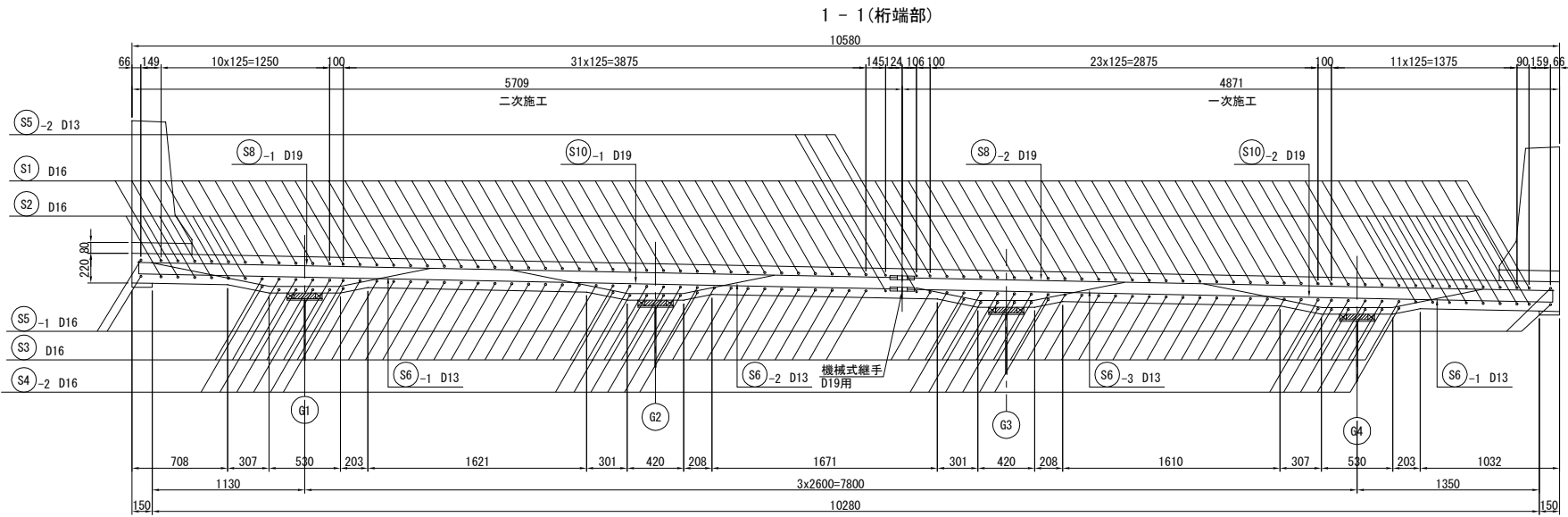
$\Delta L = 2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0

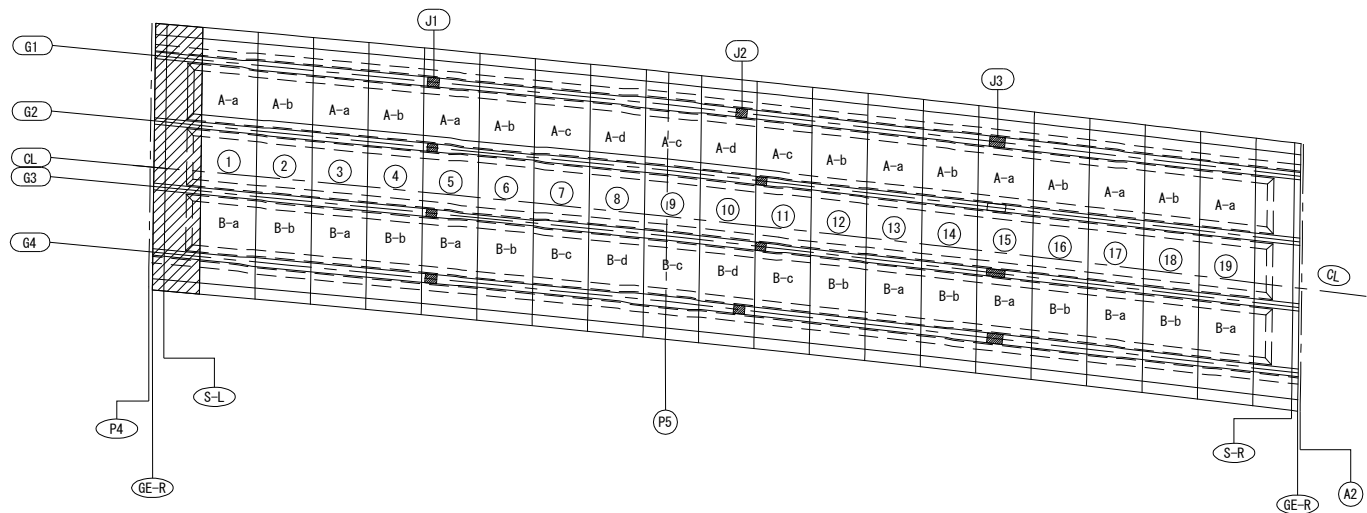
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間場所打ちRC床版配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	121 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

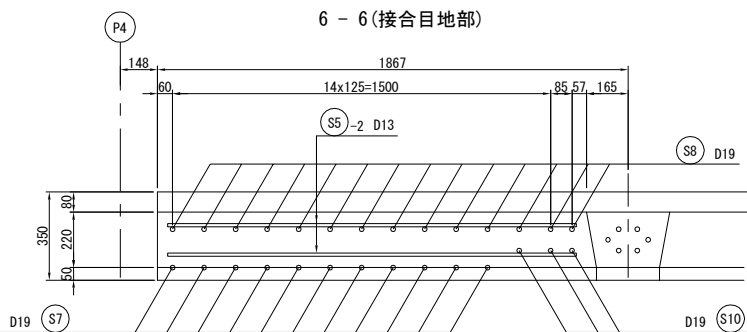
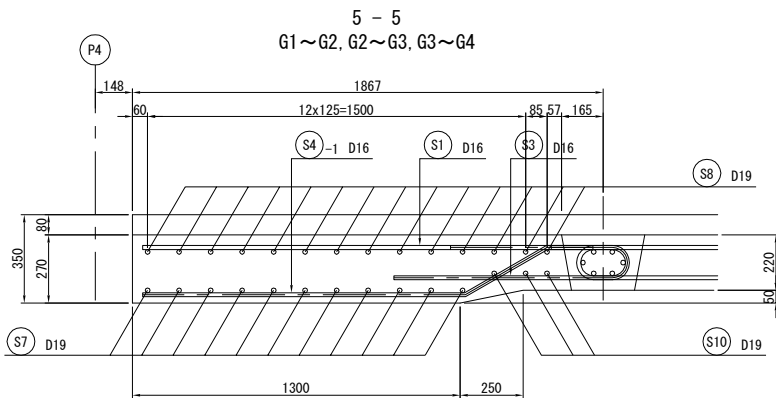
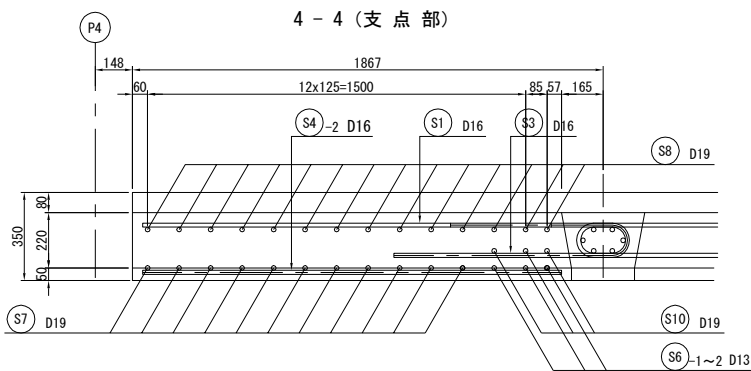
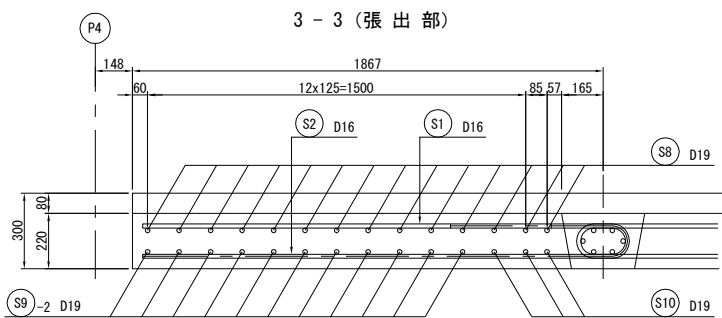
断面図【P4】 S= 1:50



位置図

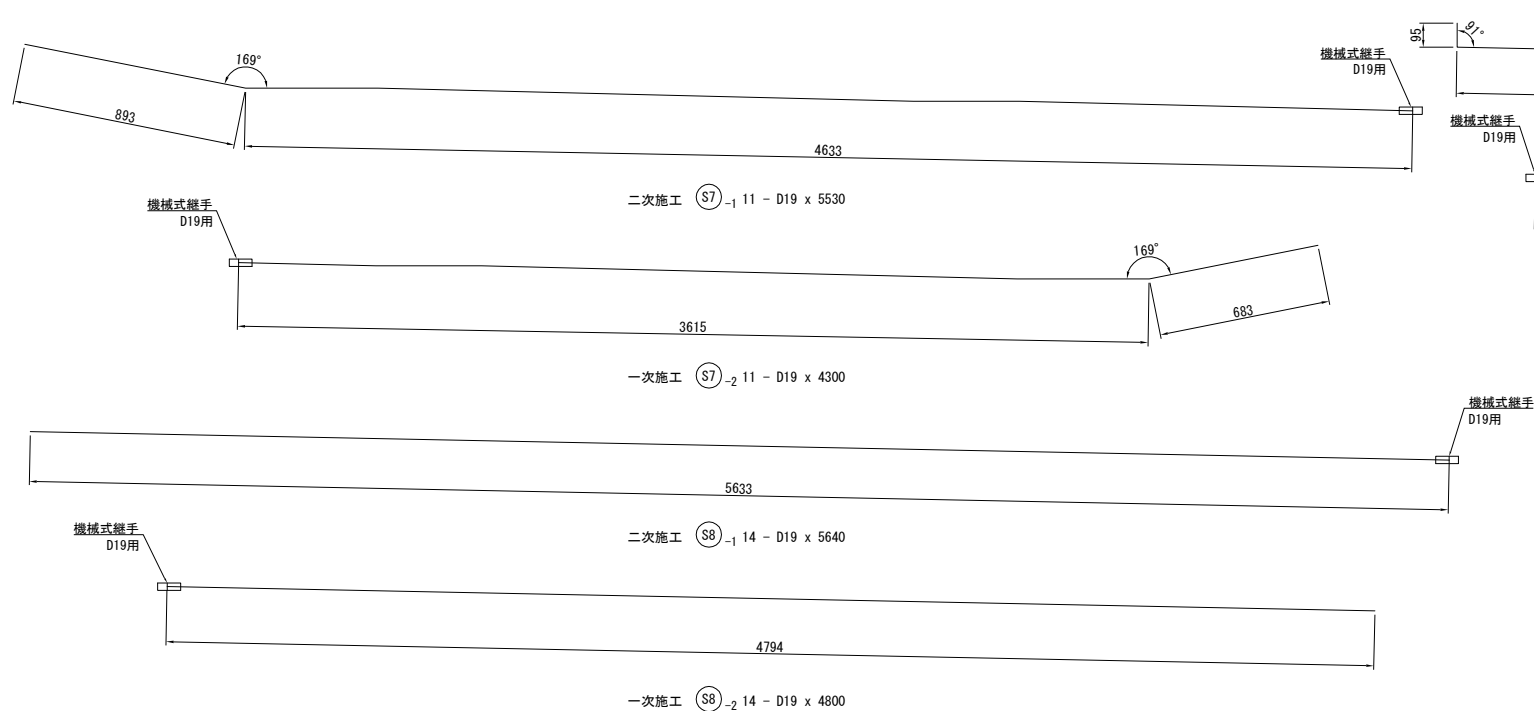
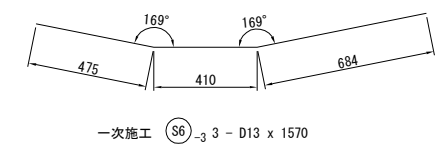
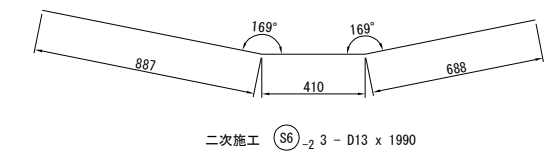
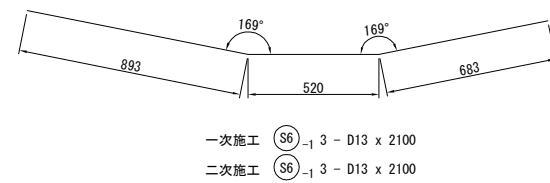
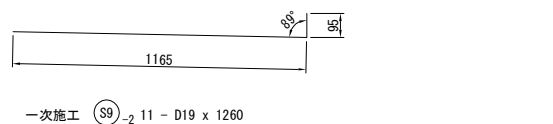
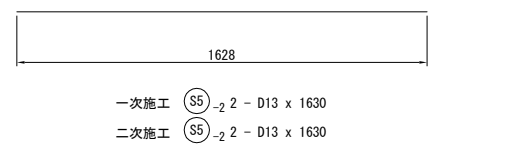
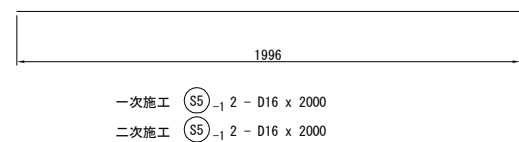
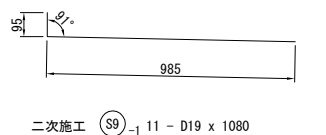
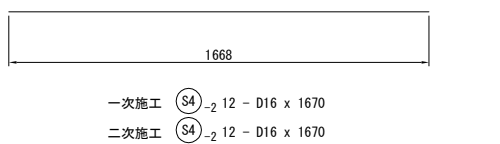
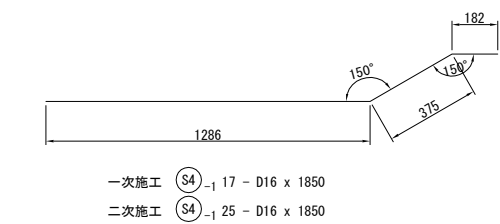
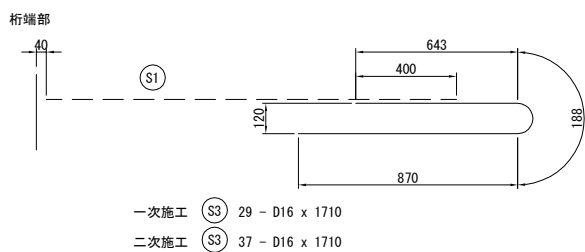
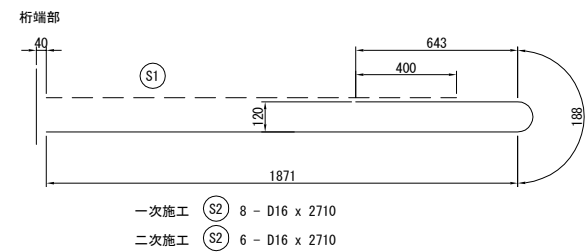
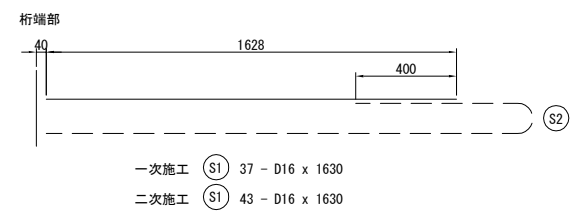


断面図 S=1:30



注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間場所打ちRC床版配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	122 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



一次鉄筋施工表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
S1	D16	1630	37	1.56	2.54	94	—
S2	D16	2710	8	1.56	4.23	34	—
S3	D16	1710	29	1.56	2.67	77	—
S4-1	D16	1850	17	1.56	2.89	49	—
S4-2	D16	1670	12	1.56	2.61	31	—
S5-1	D16	2000	2	1.56	3.12	6	—
S5-2	D13	1630	2	0.995	1.62	3	—
S6-1	D13	2100	3	0.995	2.09	6	—
S6-3	D13	1570	3	0.995	1.56	5	—
S7-2	D19	4300	11	2.25	9.68	106	—
S8-2	D19	4800	14	2.25	10.80	151	—
S9-2	D19	1260	11	2.25	2.84	31	—
S10-2	D19	4880	3	2.25	10.98	33	—
合 計						626 kg	
						D13 (SD345)	14 kg
						D16 (SD345)	291 kg
						D19 (SD345)	321 kg
						機械式継手 D19用	28 組

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
S1	D16	1630	43	1.56	2.54	109	—
S2	D16	2710	6	1.56	4.23	25	—
S3	D16	1710	37	1.56	2.67	99	—
S4-1	D16	1850	25	1.56	2.89	72	—
S4-2	D16	1670	12	1.56	2.61	31	—
S5-1	D16	2000	2	1.56	3.12	6	—
S5-2	D13	1630	2	0.995	1.62	3	—
S6-1	D13	2100	3	0.995	2.09	6	—
S6-2	D13	1990	3	0.995	1.98	6	—
S7-1	D19	5530	11	2.25	12.44	137	—
S8-1	D19	5640	14	2.25	12.69	178	—
S9-1	D19	1080	11	2.25	2.43	27	—
S10-1	D19	5720	3	2.25	12.87	39	—
合 計						738 kg	
						D13 (SD345)	15 kg
						D16 (SD345)	342 kg
						D19 (SD345)	381 kg
						機械式継手 D19用	28 組

鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ R=3 ϕ

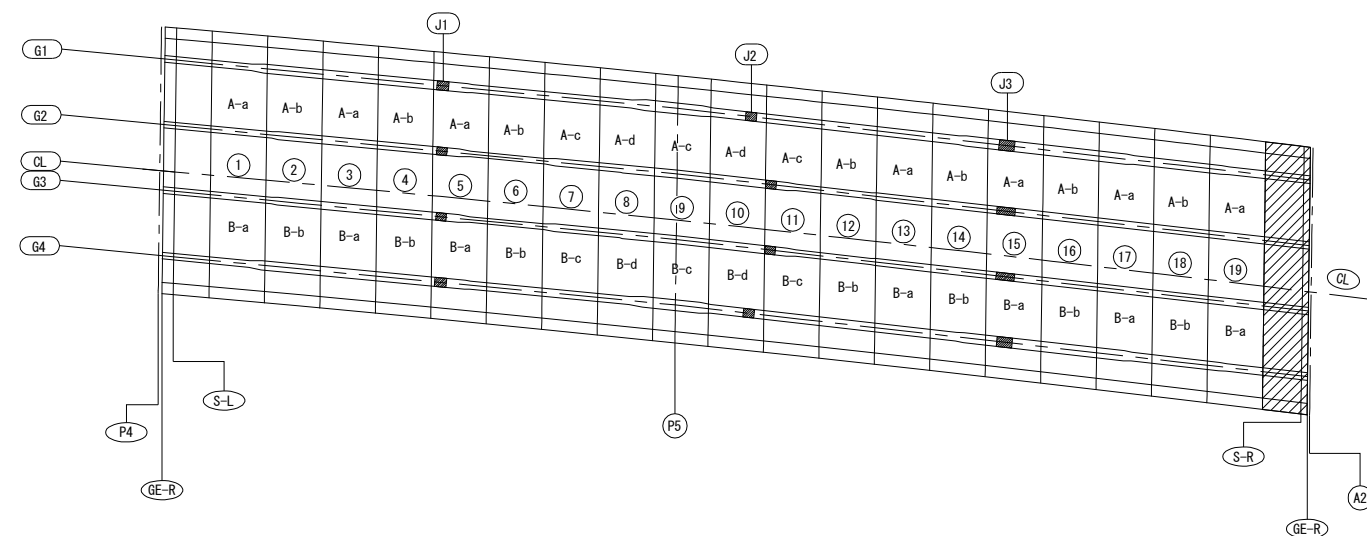
$\theta > 90^\circ$ R=5.5 ϕ

$\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	P4～A2間場所打ちRC床版配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	123 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

上 面



主筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$
 $\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

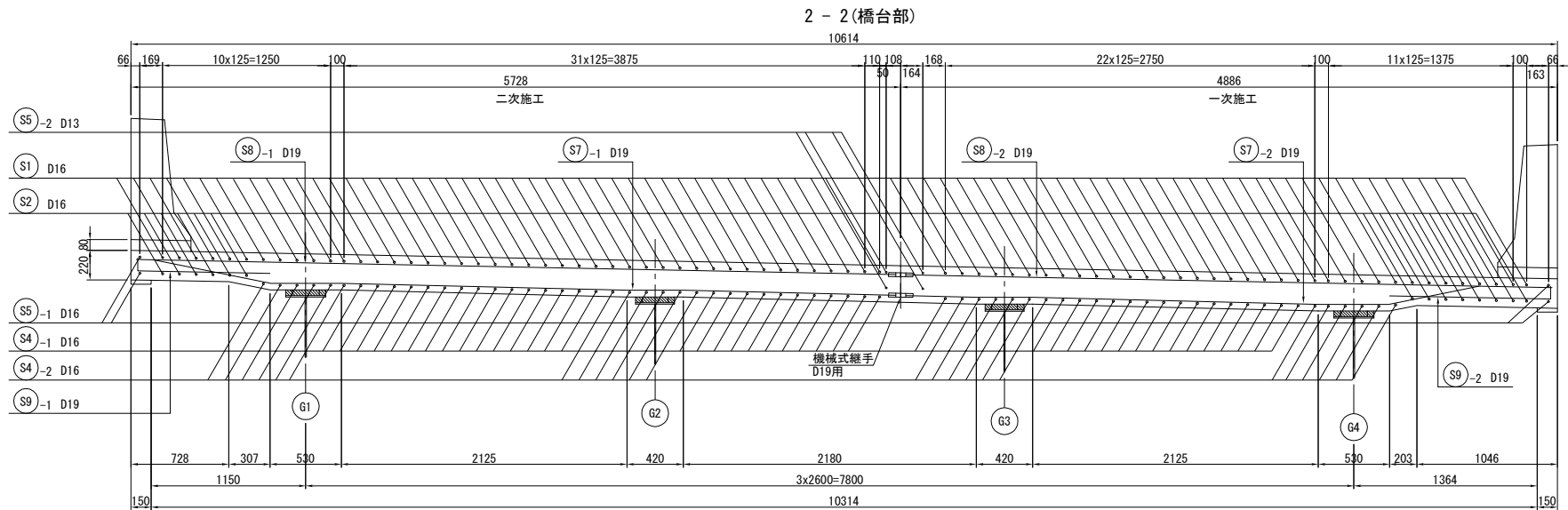
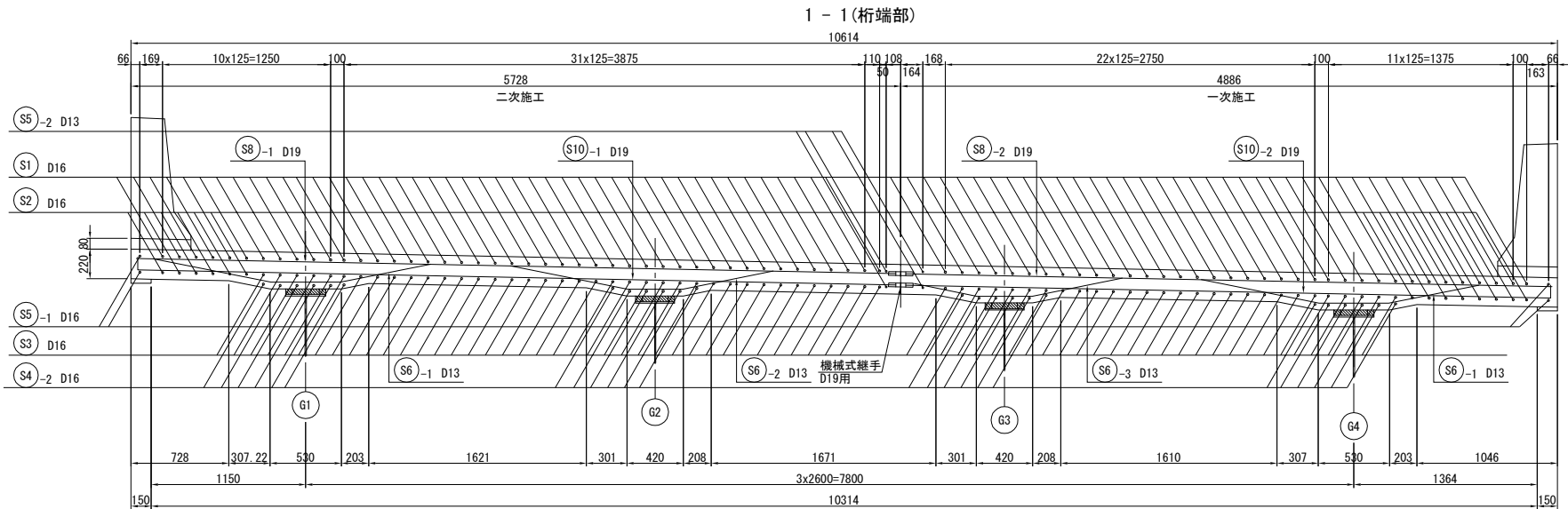
$\Delta L = 2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0

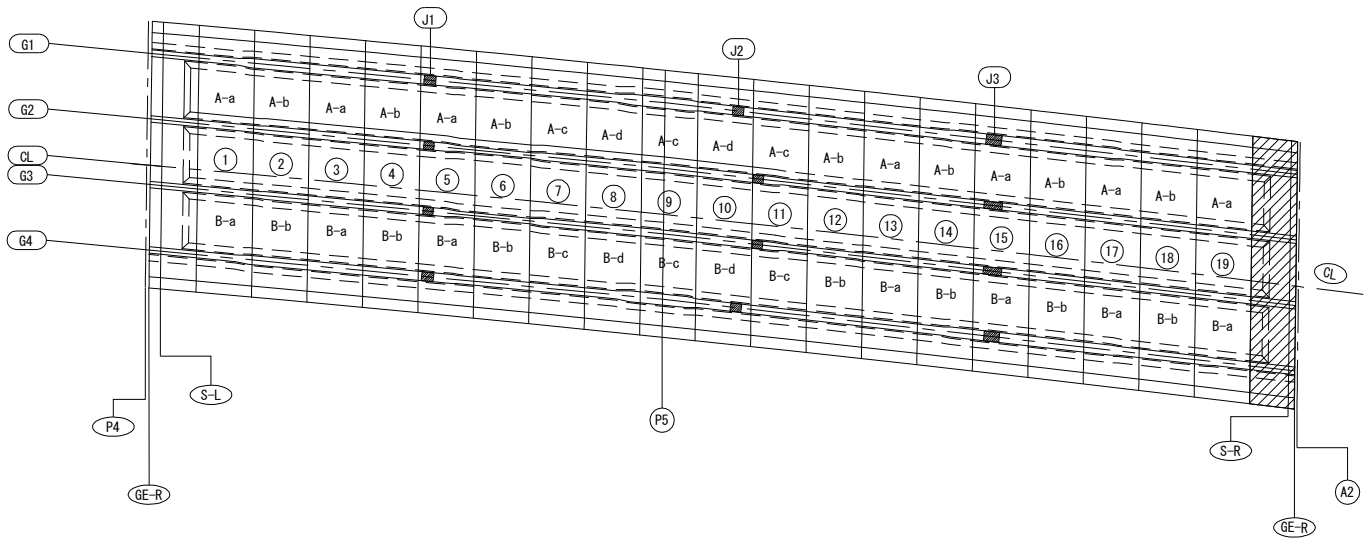
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常設自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線） P4～A2開場所打りRC床版配筋図（その4）		
縮 尺	図 示	図面番号	124 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

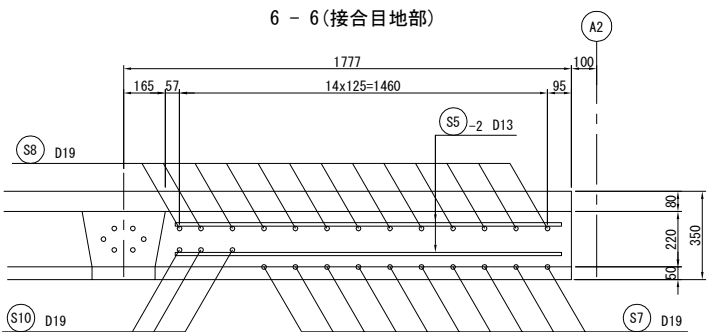
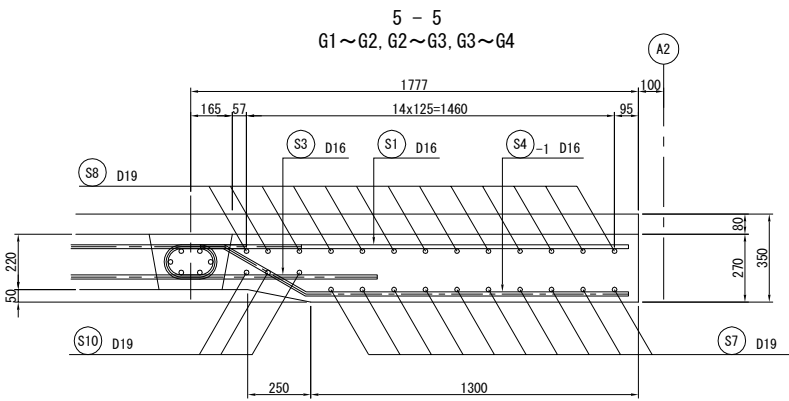
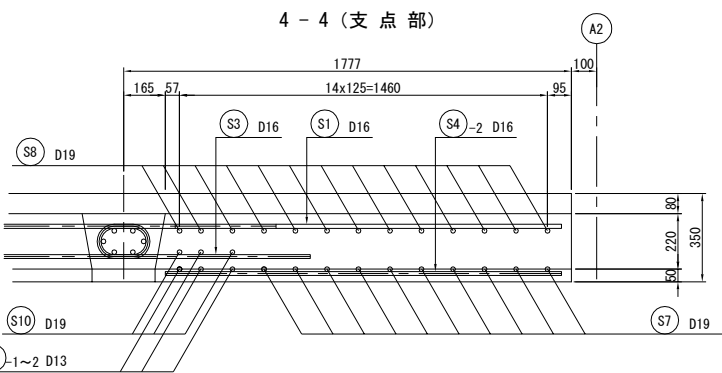
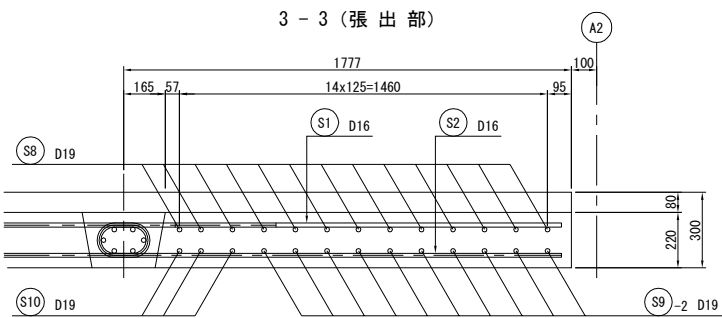
断面図【A2】 S=1:50



位置図

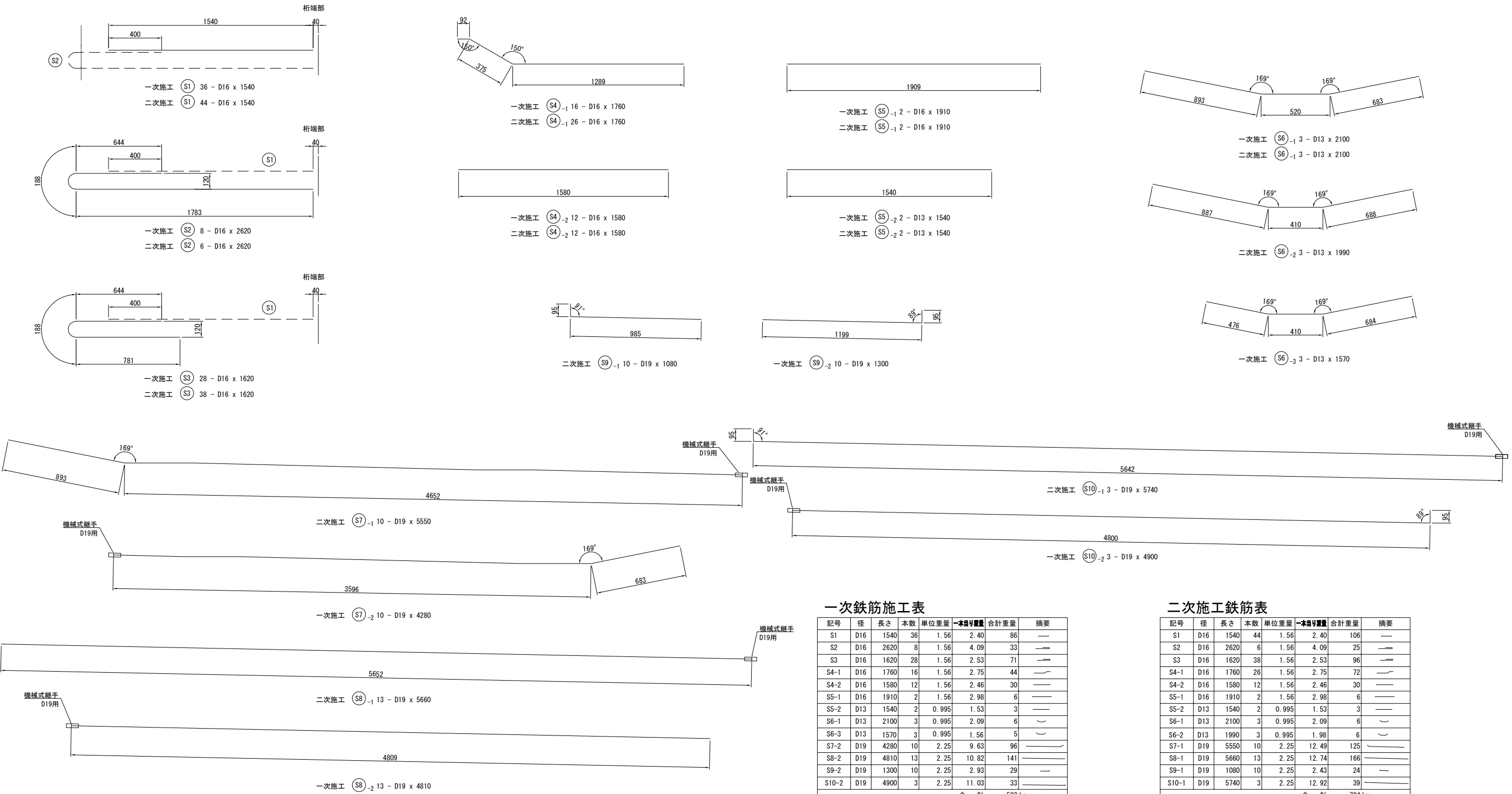


断面図 S= 1:30



注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間場所打ちRC床版配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	125 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



鉄筋曲げ加工表

主筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

$\Delta L = 2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0

一次鉄筋施工表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
S1	D16	1540	36	1.56	2.40	86	—
S2	D16	2620	8	1.56	4.09	33	—
S3	D16	1620	28	1.56	2.53	71	—
S4-1	D16	1760	16	1.56	2.75	44	—
S4-2	D16	1580	12	1.56	2.46	30	—
S5-1	D16	1910	2	1.56	2.98	6	—
S5-2	D13	1540	2	0.995	1.53	3	—
S6-1	D13	2100	3	0.995	2.09	6	—
S6-3	D13	1570	3	0.995	1.56	5	—
S7-2	D19	4280	10	2.25	9.63	96	—
S8-2	D19	4810	13	2.25	10.82	141	—
S9-2	D19	1300	10	2.25	2.93	29	—
S10-2	D19	4900	3	2.25	11.03	33	—
合 計						583 kg	
D13 (SD345)						14 kg	
D16 (SD345)						270 kg	
D19 (SD345)						299 kg	
機械式継手 D19用						26 組	

二次施工鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
S1	D16	1540	44	1.56	2.40	106	—
S2	D16	2620	6	1.56	4.09	25	—
S3	D16	1620	38	1.56	2.53	96	—
S4-1	D16	1760	26	1.56	2.75	72	—
S4-2	D16	1580	12	1.56	2.46	30	—
S5-1	D16	1910	2	1.56	2.98	6	—
S5-2	D13	1540	2	0.995	1.53	3	—
S6-1	D13	2100	3	0.995	2.09	6	—
S6-2	D13	1990	3	0.995	1.98	6	—
S7-1	D19	5550	10	2.25	12.49	125	—
S8-1	D19	5660	13	2.25	12.74	166	—
S9-1	D19	1080	10	2.25	2.43	24	—
S10-1	D19	5740	3	2.25	12.92	39	—
合 計						704 kg	
D13 (SD345)						15 kg	
D16 (SD345)						335 kg	
D19 (SD345)						354 kg	
機械式継手 D19用						26 組	

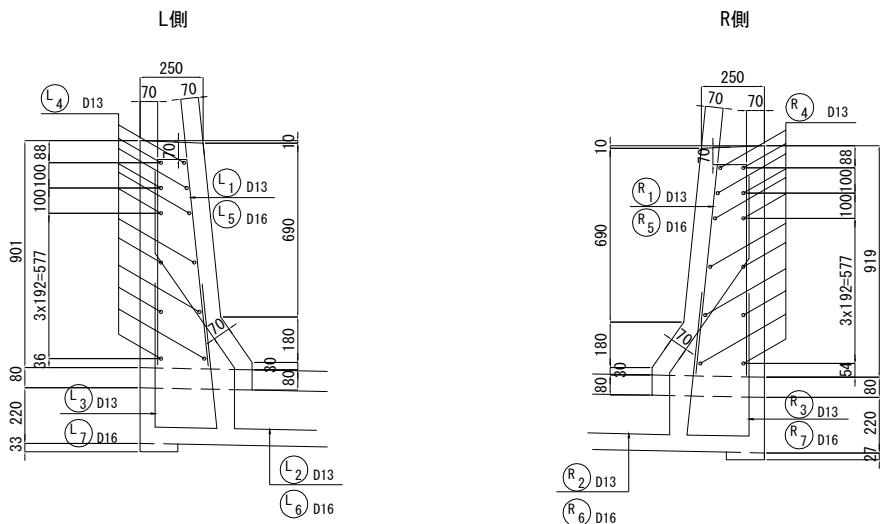
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間場所打ちRC床版配筋図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	126 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

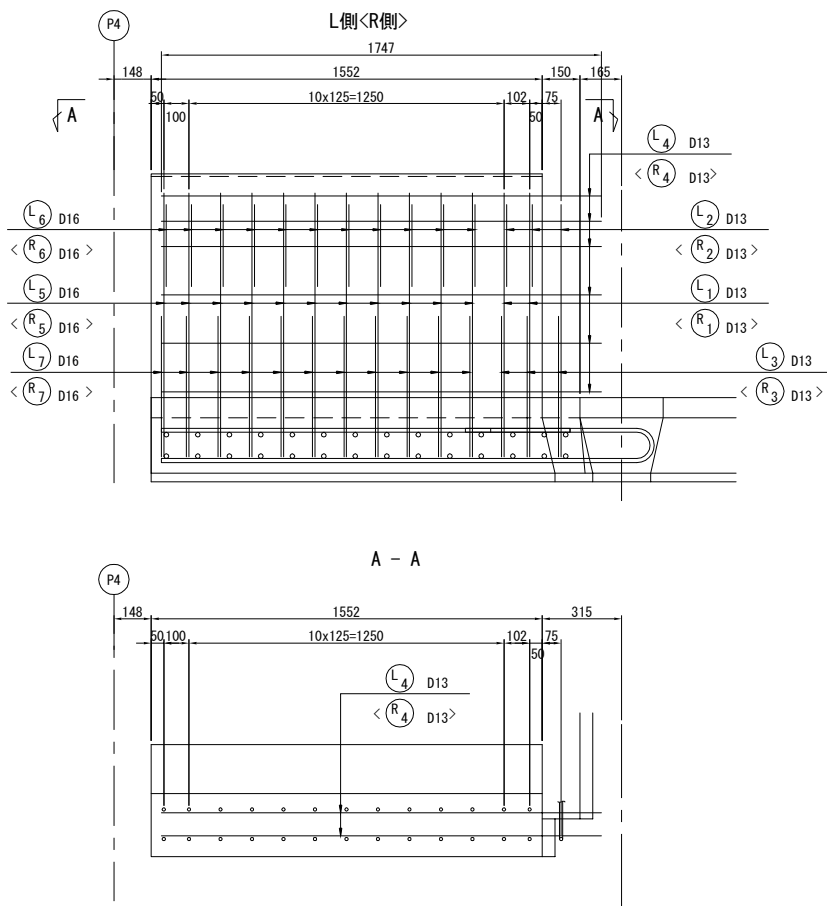
宮田川橋(下り線) P4～A2間場所打ち部壁高欄詳細図(その1)

P4側

壁高欄断面図 S=1:30



壁高欄側面図 S=1:30



壁高欄二次施工鉄筋表

(一枚当り)

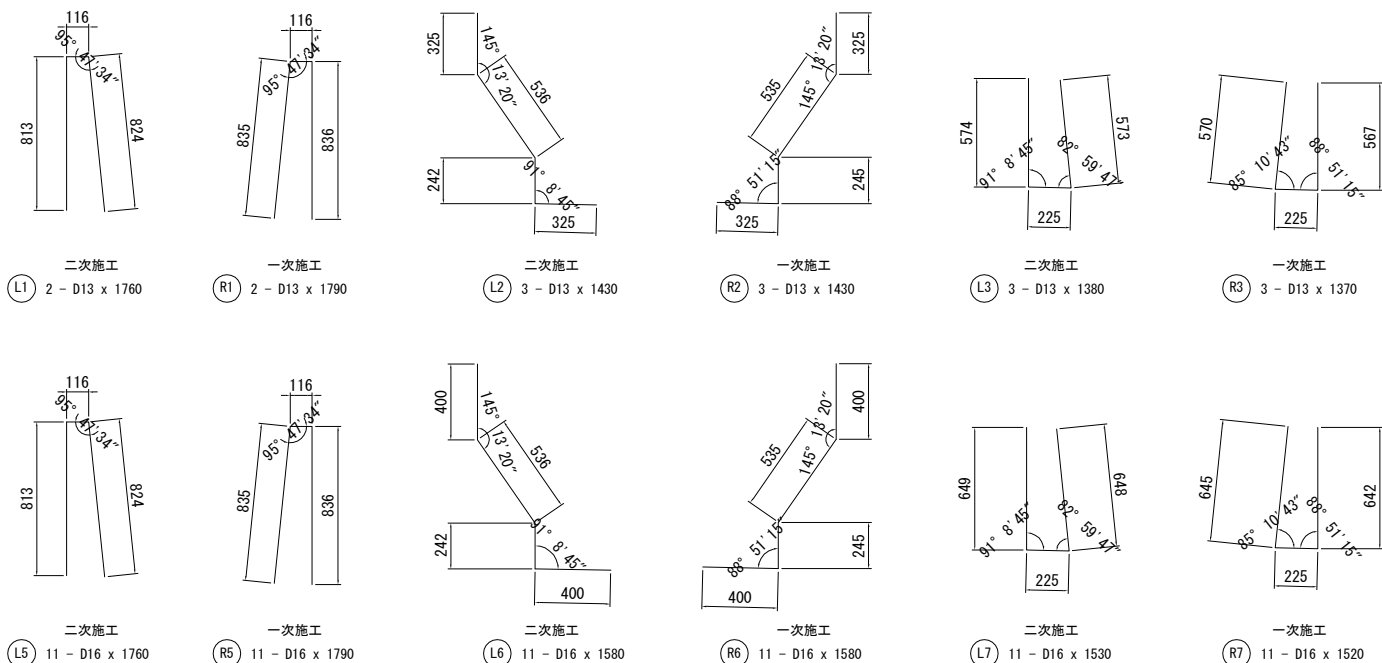
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
L1	D13	1760	2	0.995	1.75	4	Ⅱ
L2	D13	1430	3	0.995	1.42	4	Ⅲ
L3	D13	1380	3	0.995	1.37	4	Ⅳ
L4	D13	1750	12	0.995	1.74	21	Ⅴ
L5	D16	1760	11	1.56	2.75	30	Ⅵ
L6	D16	1580	11	1.56	2.46	27	Ⅶ
L7	D16	1530	11	1.56	2.39	26	Ⅷ
合 計						116 kg	
D13 (SD345)						33 kg	
D16 (SD345)						83 kg	

壁高欄一次施工鉄筋表

(一枚当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
R1	D13	1790	2	0.995	1.78	4	Ⅱ
R2	D13	1430	3	0.995	1.42	4	Ⅲ
R3	D13	1370	3	0.995	1.36	4	Ⅳ
R4	D13	1750	12	0.995	1.74	21	Ⅴ
R5	D16	1790	11	1.56	2.79	31	Ⅵ
R6	D16	1580	11	1.56	2.46	27	Ⅶ
R7	D16	1520	11	1.56	2.37	26	Ⅷ
合 計						117 kg	
D13 (SD345)						33 kg	
D16 (SD345)						84 kg	

鉄筋加工図 S=1:40



鉄筋曲げ加工表

The diagram illustrates a bent reinforcement bar with a 90-degree bend. The bar has a total length L and a bend radius R. The distance from the end of the bar to the center of the bend is labeled 'a'. The angle of the bend is labeled 'theta'.

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

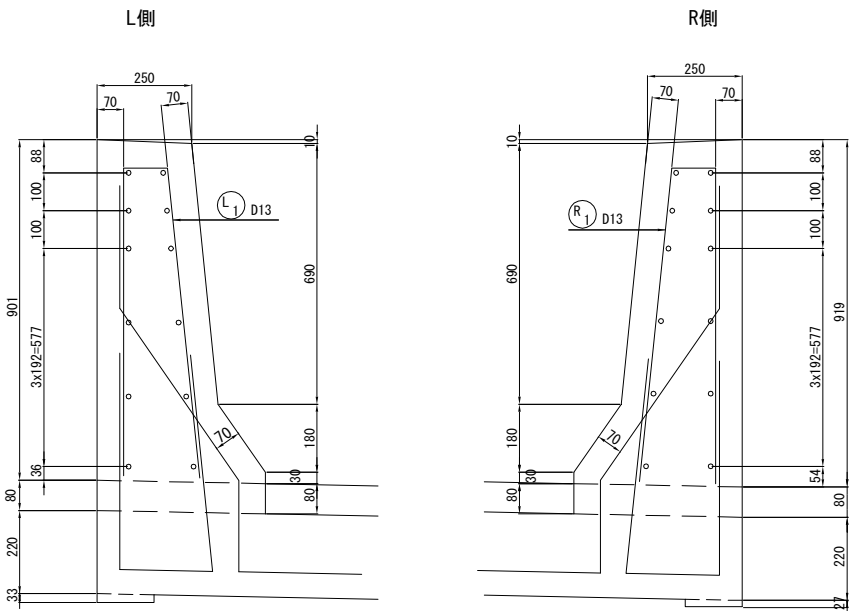
$\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0

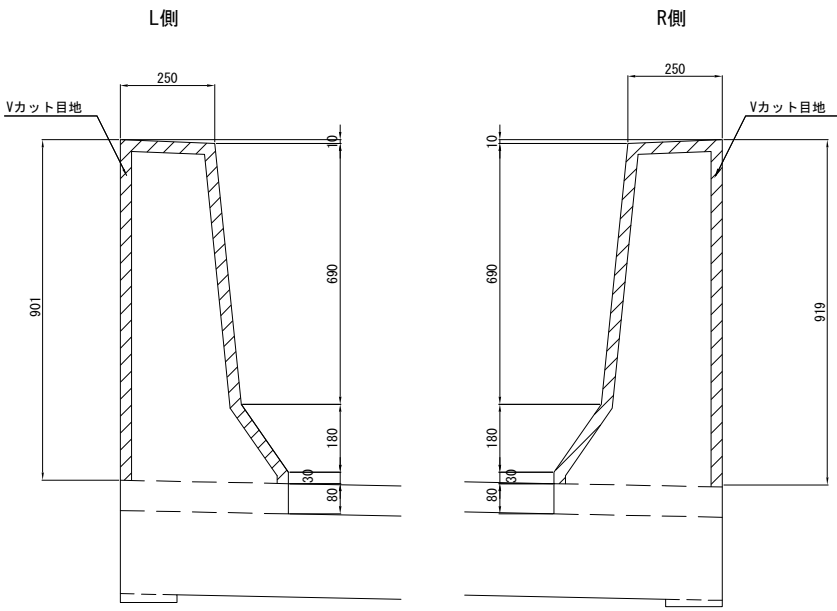
注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間場所打ち部壁高欄詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	127 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

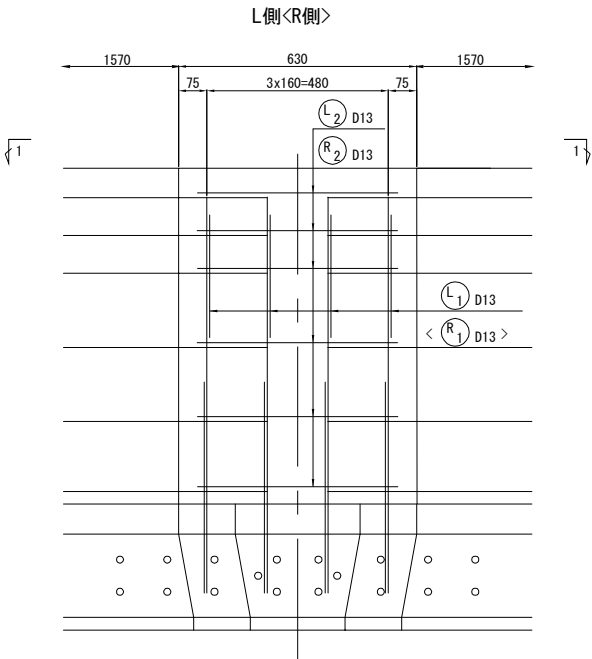
壁高欄間詰め部断面図 S=1:20



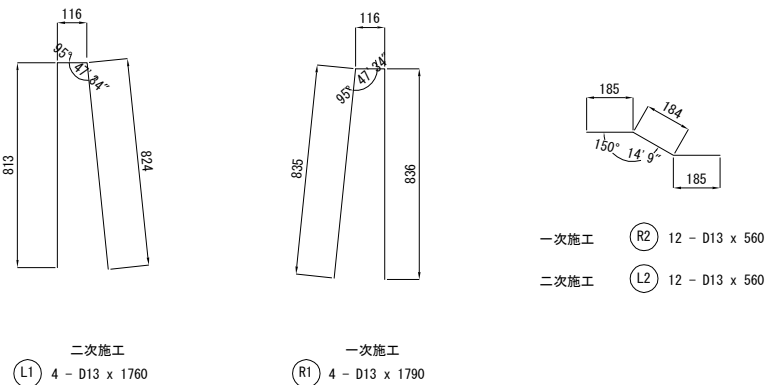
壁高欄間詰め部断面図 S=1:20



壁高欄間詰め部側面図 S=1:20




鉄筋加工図 S=1:30



壁高欄二次施工鉄筋表 (一枚当り)						
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量
R1	D13	1760	4	0.995	1.75	7
R2	D13	560	12	0.995	0.557	7
合 計					14 kg	
1箇所当り 箇所数						
D13		14 kg ×	20	=	280 kg	
合 計		14 kg ×	20	=	280 kg	

壁高欄一次施工鉄筋表 (一枚当り)						
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量
L1	D13	1790	4	0.995	1.78	7
L2	D13	560	12	0.995	0.557	7
合 計					14 kg	
1箇所当り 箇所数						
D13		14 kg ×	20	=	280 kg	
合 計		14 kg ×	20	=	280 kg	

鉄筋曲げ加工表

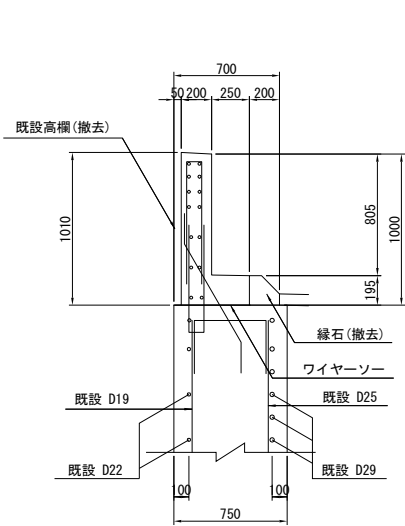
<div><div><p>主 筋</p><p>$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$</p><p>$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$</p><p>$\Delta L=2 \times L-a$</p></div></div>												
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

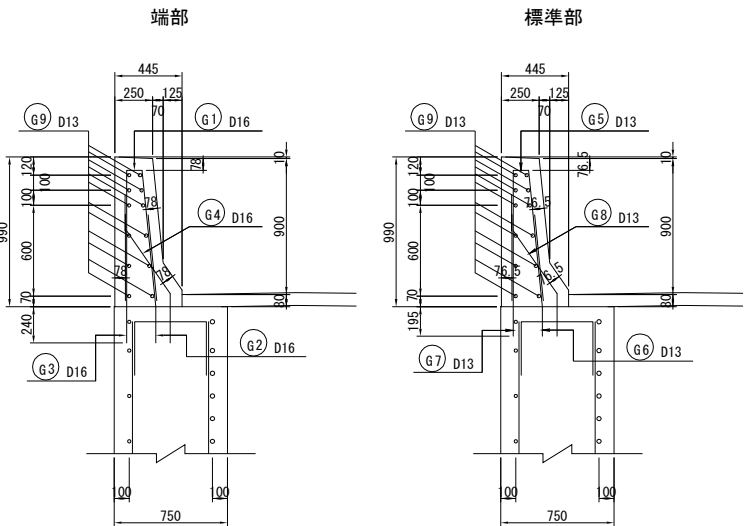
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	P4～A2間壁高欄間詰詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	129 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

～ A2橋台左側壁高欄配筋図 ～

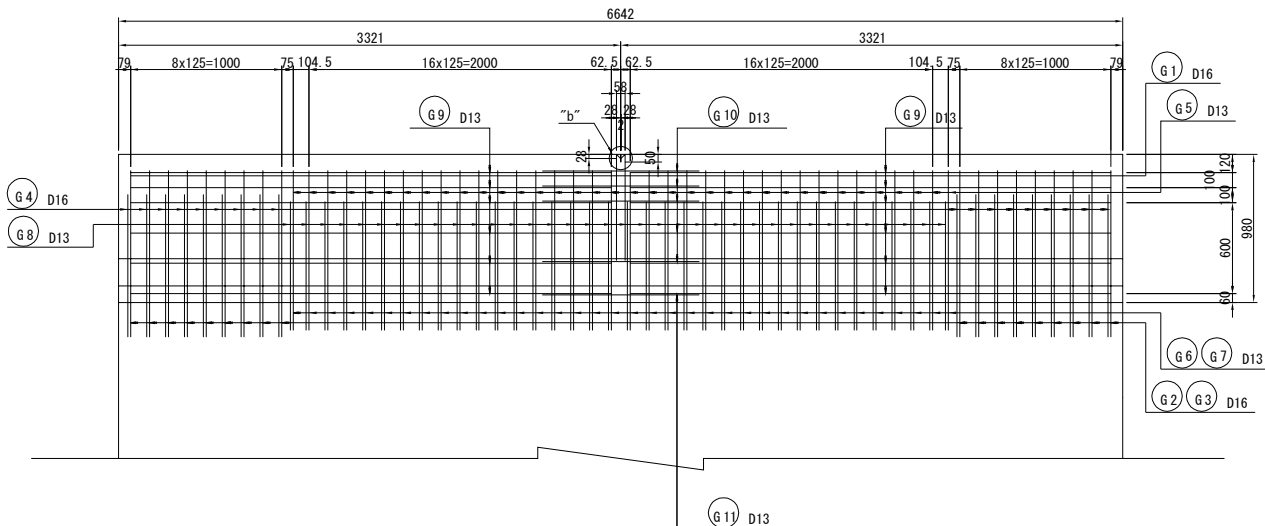
既設高欄詳細図 S=1:50



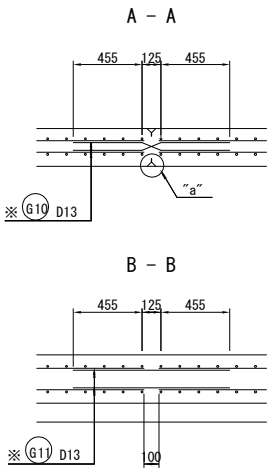
新設高欄詳細図 S=1:50



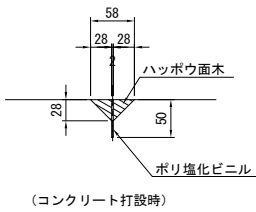
新設高欄配筋図 S=1:50



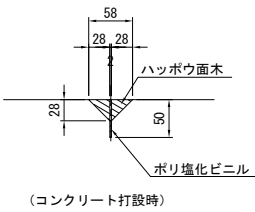
Vカット目地部 S=1:50



“a”部詳細図 (Vカット形状) S=1:10



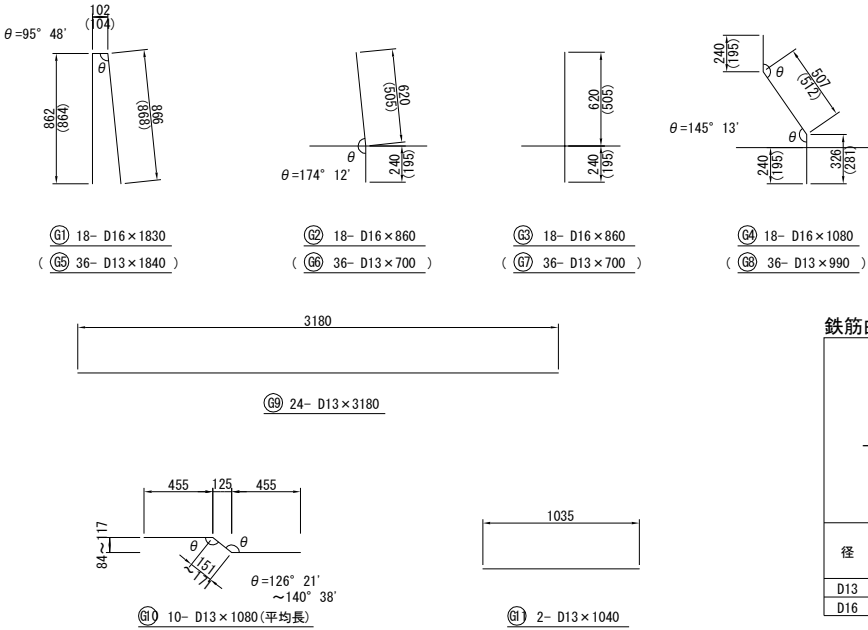
“b”部詳細図 (Vカット形状) S=1:10



鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	本当り質量	質量	摘要
		(mm)		(kg/m)	(kg/本)	(kg)	
G1	D16	1830	18	1.56	2.85	51	ノ
G2	〃	860	18	〃	1.34	24	ノ
G3	〃	860	18	〃	1.34	24	ノ
G4	〃	1080	18	〃	1.68	30	ノ
G5	D13	1840	36	0.995	1.83	66	ノ
G6	〃	700	36	〃	0.697	25	ノ
G7	〃	700	36	〃	0.697	25	ノ
G8	〃	990	36	〃	0.985	35	ノ
G9	〃	3180	24	〃	3.16	76	ノ
G10	〃	1080	10	〃	1.07	11	(平均長)
G11	〃	1040	2	〃	1.03	2	ノ
						369 kg	
						D16	129 kg
						D13	240 kg
						合計	369 kg (SD345)

鉄筋加工図 S=1:50



鉄筋曲げ加工表

Diagram illustrating the lap joint for reinforcement bars. The horizontal bar has a lap length ΔL . The vertical bar has a lap length L . The angle between the bars is θ . The diagram shows the lap joint for $\theta \leq 90^\circ$ and $\theta > 90^\circ$.

主筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$

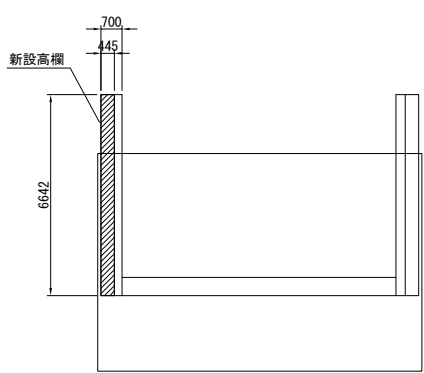
スターラップ

$R = 2.5\phi$

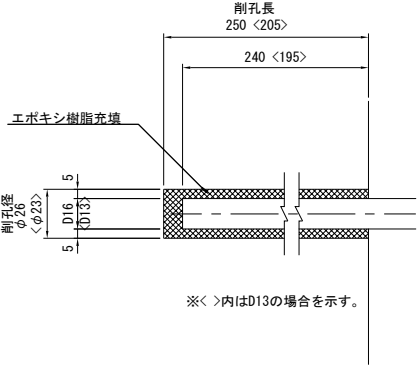
$\Delta L = 2 \times L - a$

径		主筋						スターラップ			
		$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 90^\circ$			
		R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R
D13	39	61	17		71.5	56	3	32.5	51	14	
D16	48	75	21		88	69	4	40	63	17	

平面図 S=1:250



削孔詳細 S=1:4



あと施工アンカー一定着工 数量表

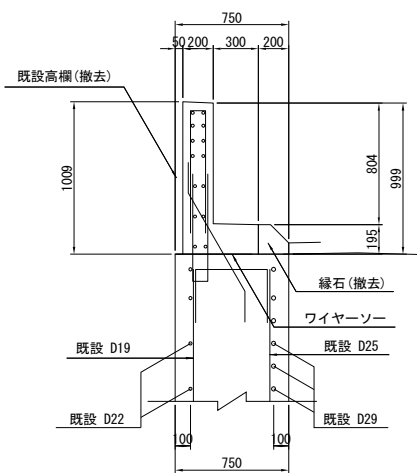
削孔径	削孔長	本数	削孔方向	総削孔長
φ26	L=250	54	下向き	0.25 × 54=13.50m
φ23	L=205	108	下向き	0.205 × 108=22.14m

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

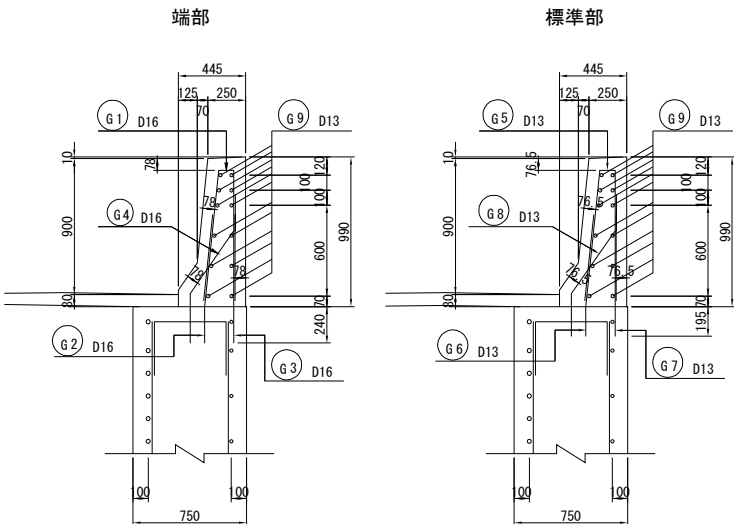
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間橋台上壁高欄詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	130 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

～ A2橋台右側壁高欄配筋図 ～

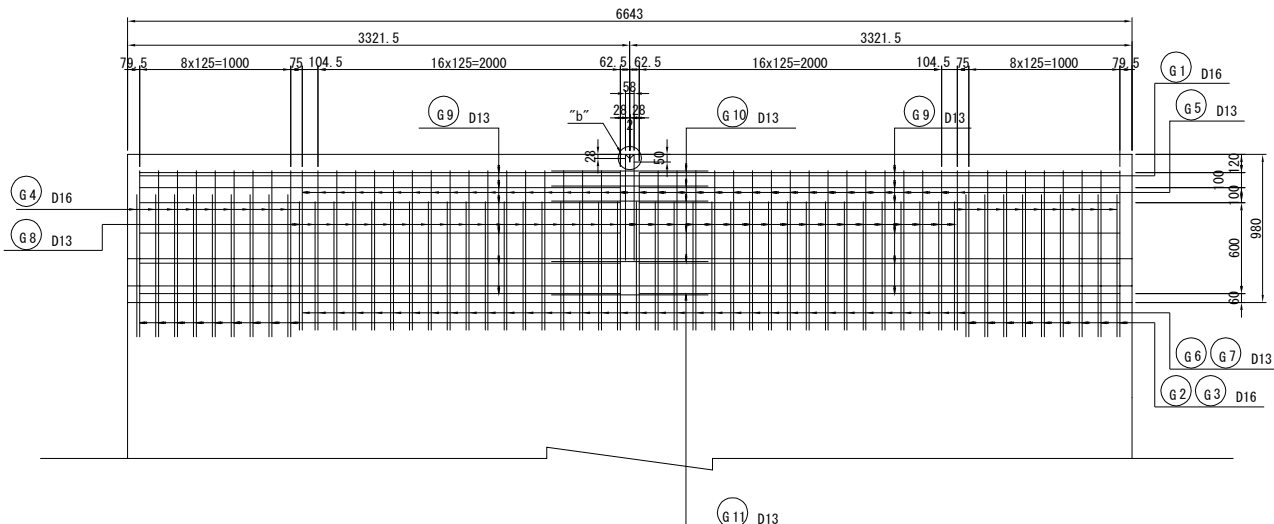
既設高欄詳細図 S=1:50



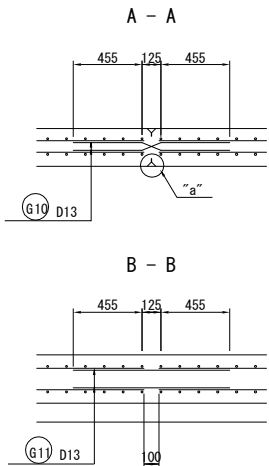
新設高欄詳細図 S=1:50



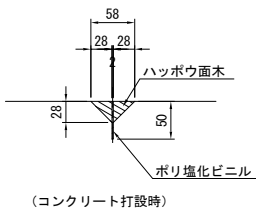
新設高欄配筋図 S=1:50



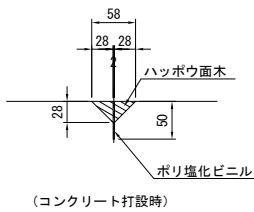
Vカット目地部 S=1:50



“a”部詳細図 (Vカット形状) S=1:10



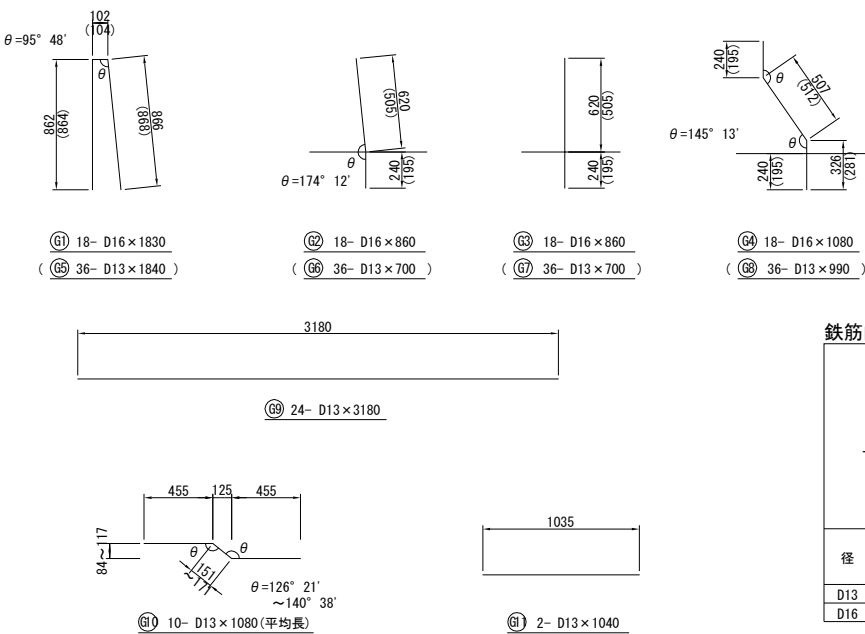
“b”部詳細図 (Vカット形状) S=1:10



鉄筋表

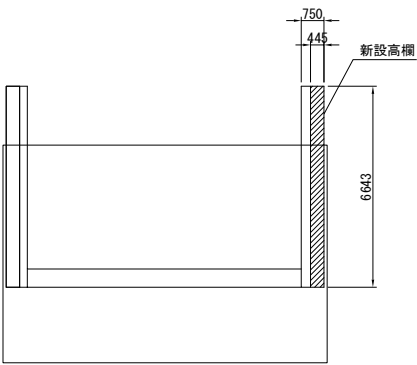
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
G1	D16	1830	18	1.56	2.85	51	∟
G2	〃	860	18	〃	1.34	24	/
G3	〃	860	18	〃	1.34	24	/
G4	〃	1080	18	〃	1.68	30	/
G5	D13	1840	36	0.995	1.83	66	∟
G6	〃	700	36	〃	0.697	25	/
G7	〃	700	36	〃	0.697	25	/
G8	〃	990	36	〃	0.985	35	/
G9	〃	3180	24	〃	3.16	76	—
G10	〃	1080	10	〃	1.07	11	— (平均長)
G11	〃	1040	2	〃	1.03	2	—
						369 kg	
						D16	129 kg
						D13	240 kg
						合計	369 kg (SD345)

鉄筋加工図 S=1:50

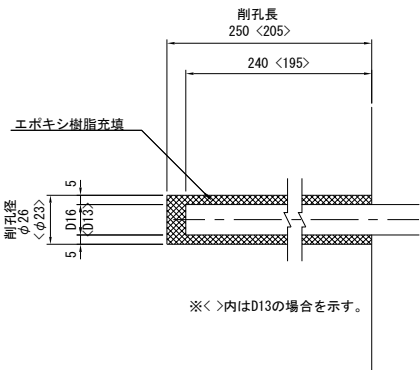


鉄筋曲げ加工表

平面図 S=1:250



削孔詳細 S=1:4



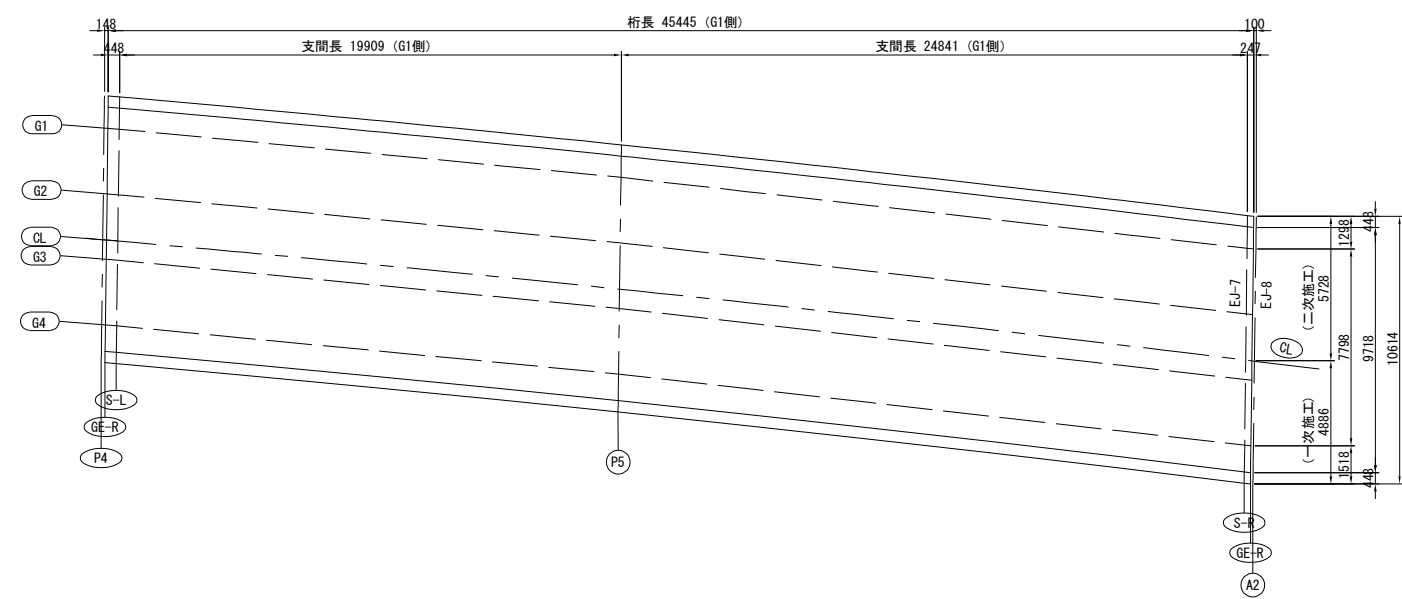
あと施工アンカー定着工 数量表

削孔径	削孔長	本数	削孔方向	総削孔長
φ26	L=250	54	下向き	0.25 × 54=13.50m
φ23	L=205	108	下向き	0.205 × 108=22.14m

注記
1. 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間橋台上壁高欄詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	131 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

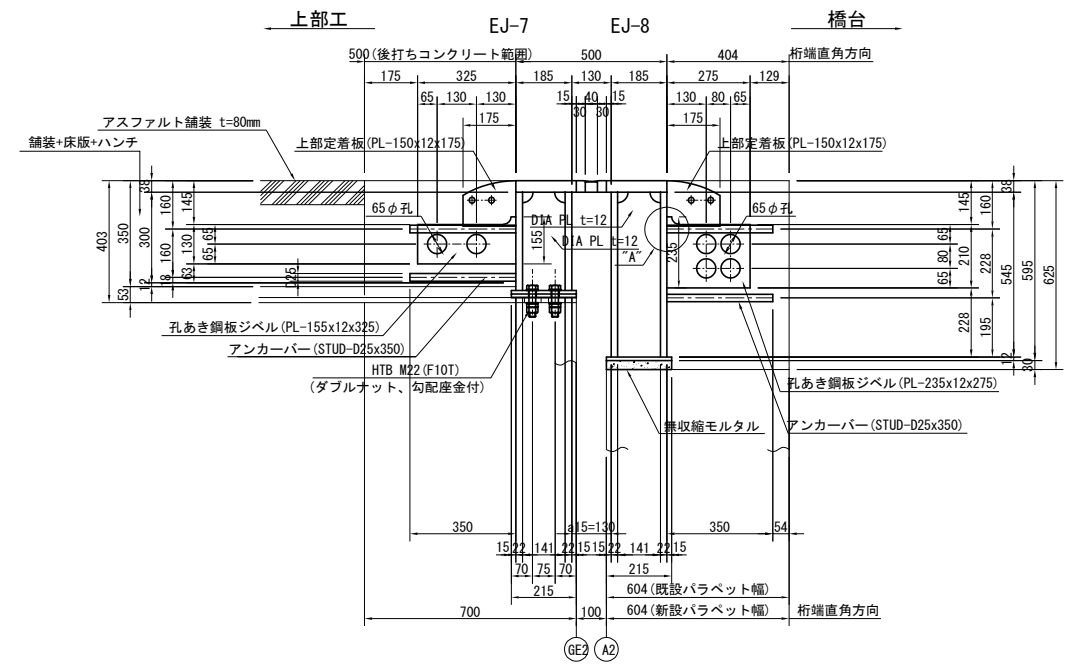
平面図 S=1:300



新設伸縮装置主桁間部断面図 S=1:25

A2部

主桁間部断面図



伸縮装置(A2)数量表

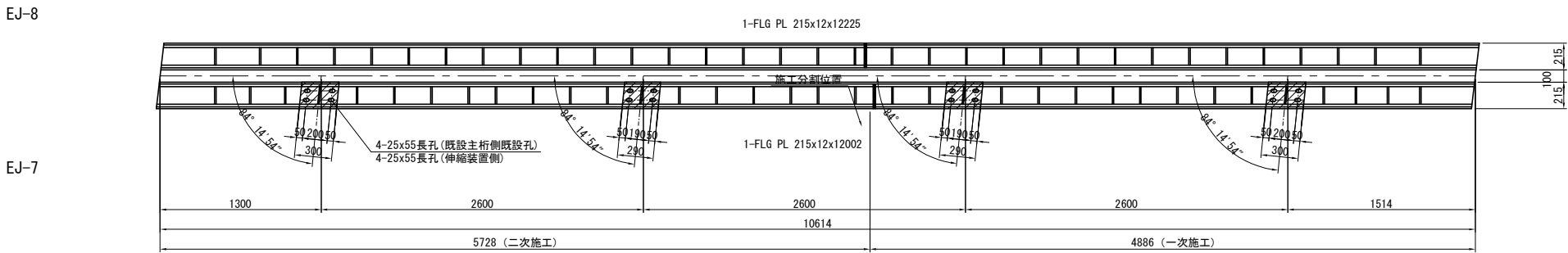
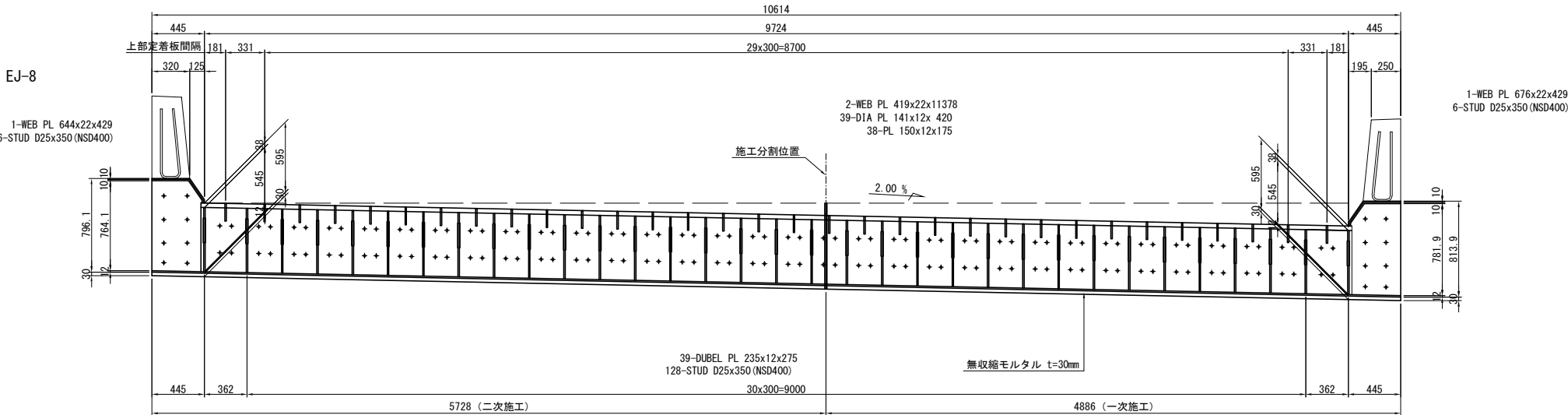
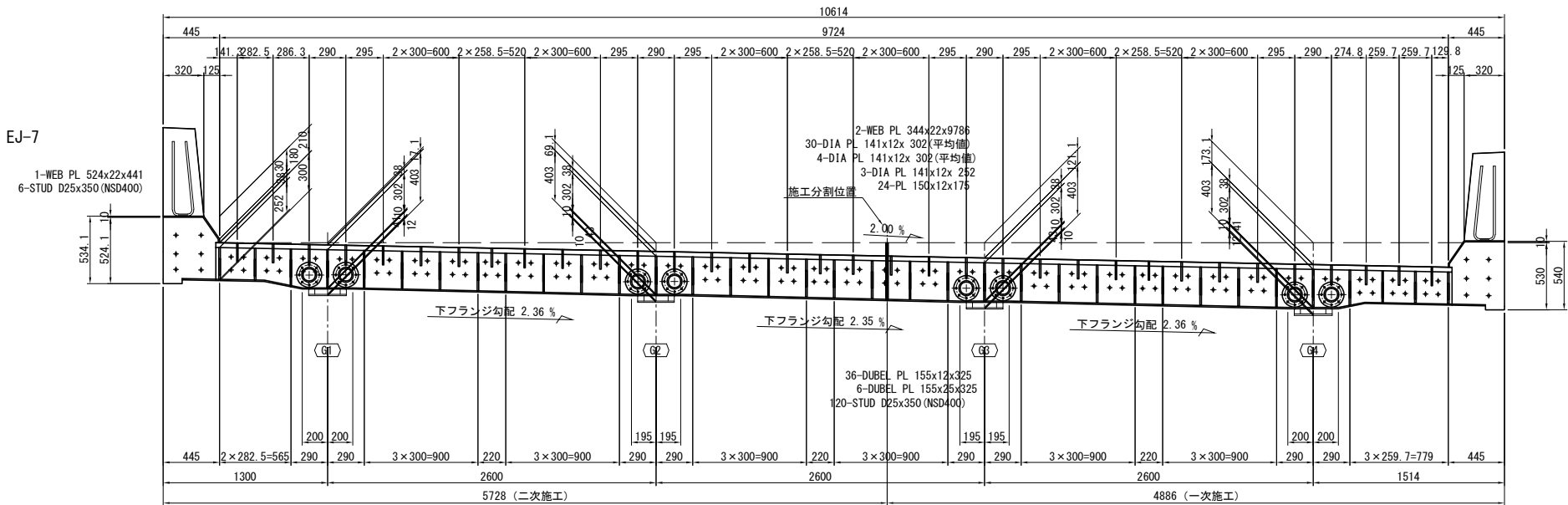
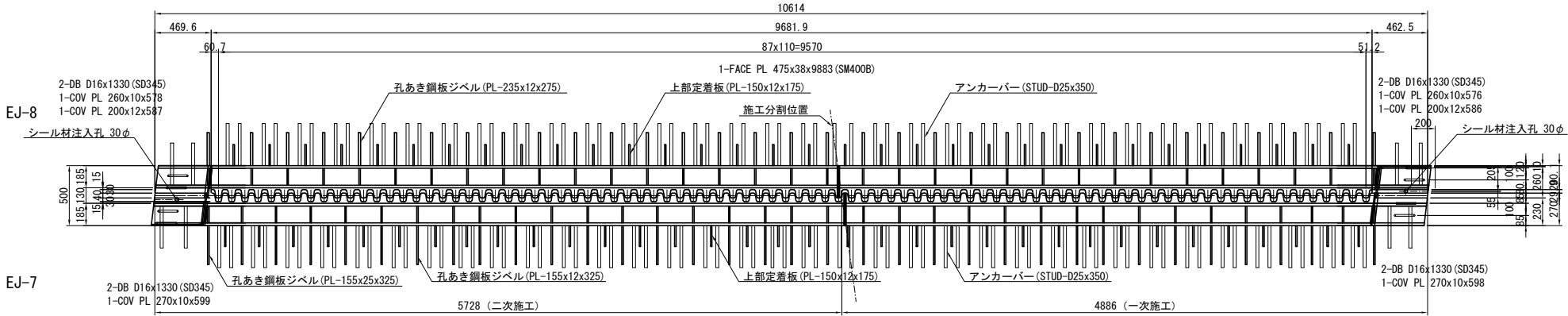
項目	種別	単位	数量	備考
新設	A	kg	7,142	EJ-7, 8

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	P4～A2間伸縮装置詳細図(参考図)(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	132 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

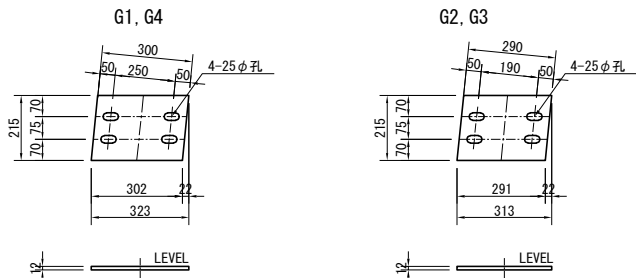
宮田川橋(下り線) P4~A2間伸縮装置詳細図(参考図)(その2) S=1:50

133 / 165

A2部



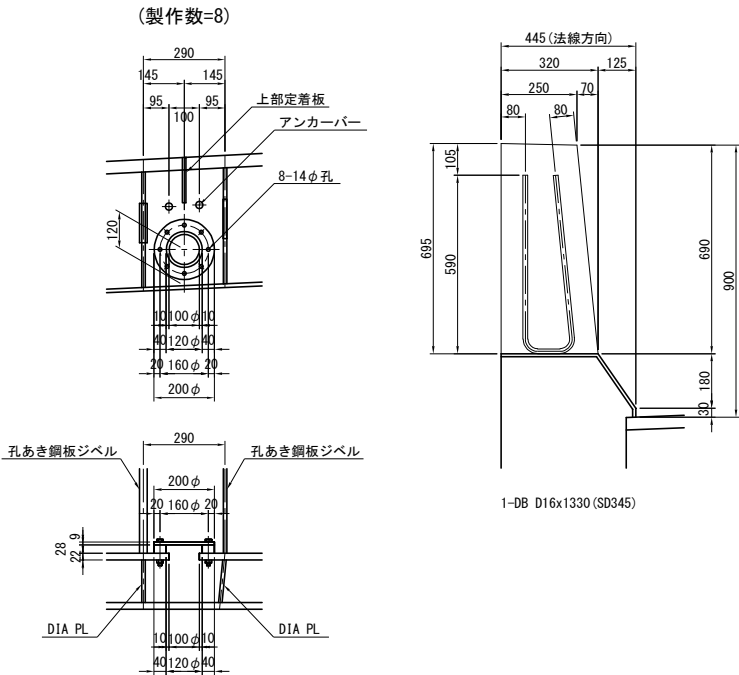
フィラープレート詳細図 S=1:25



(1箇所当たり材料)
1-FILL PL 215x12x323(SS400)
4-HTB M22x 85(ダブルナット、勾配座金付)(F10T)

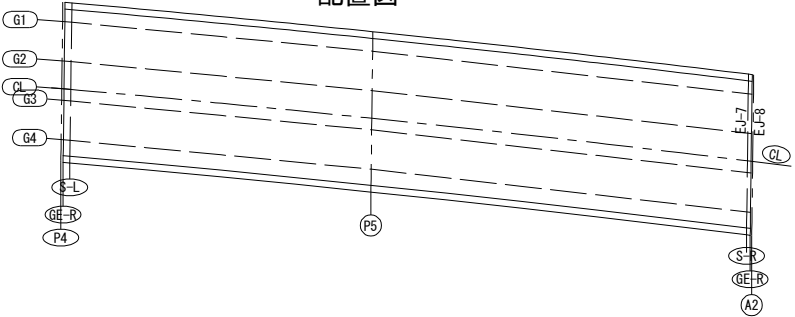
(1箇所当たり材料)
1-FILL PL 215x12x313(SS400)
4-HTB M22x 85(ダブルナット、勾配座金付)(F10T)

ハンドホール詳細図 S=1:25 壁高欄アンカー筋詳細図 S=1:25



(1箇所当たり材料)
1-PL 200φx28
1-PL 200φx 9(SS400)
8-BN M12x75(SS400)

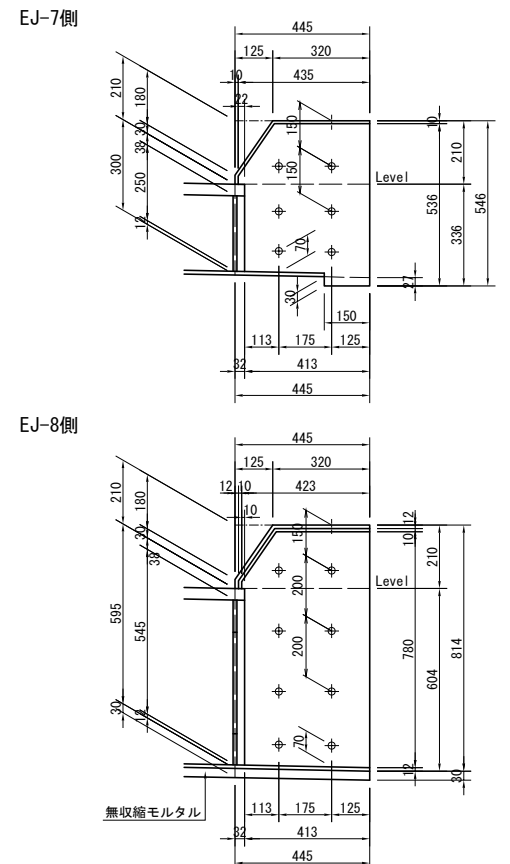
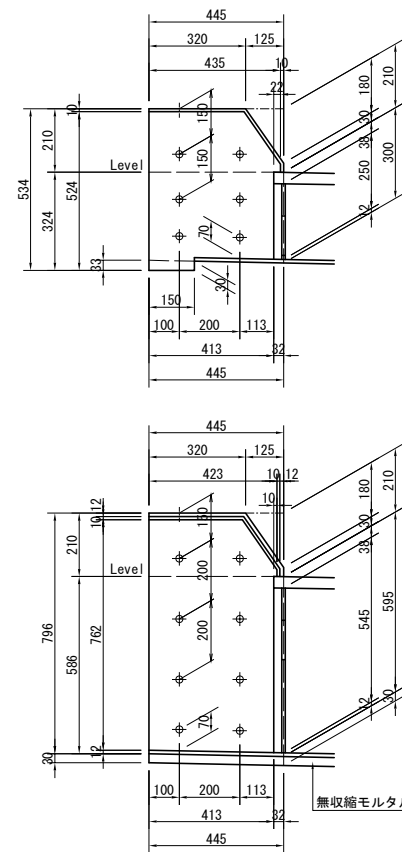
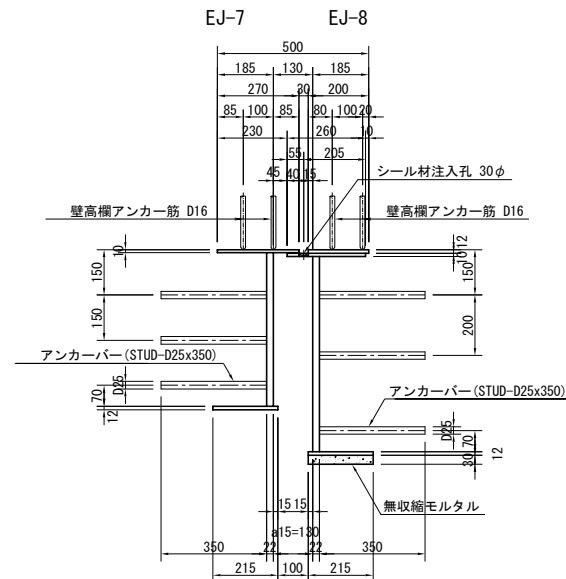
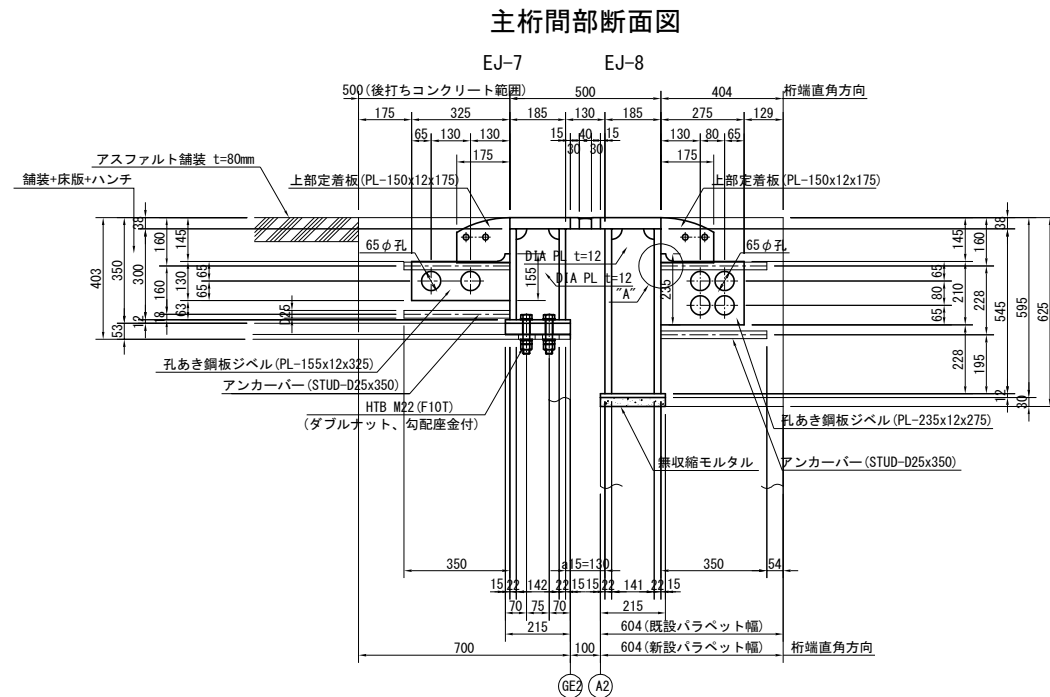
配置図



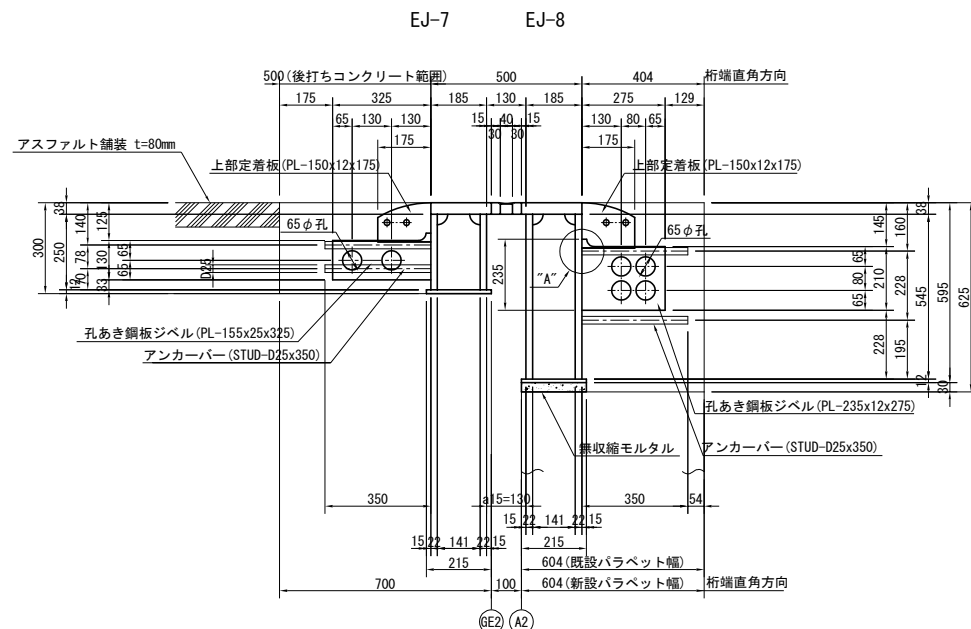
注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 表記の既設構造寸法は完成図をもとに復元しているため、現地計測を実施後に部材制作を行うこと。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4~A2間伸縮装置詳細図(参考図)(その2)		
縮尺	図示	図面番号	133 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

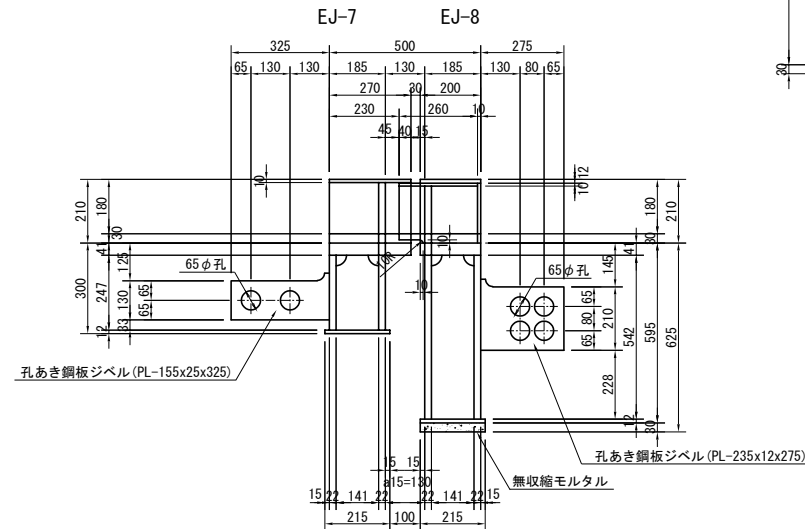
地覆部詳細図



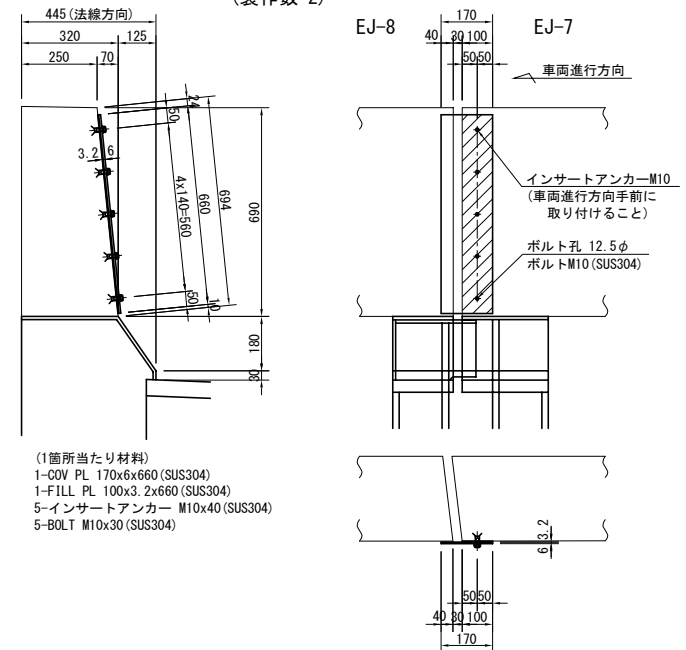
張出し部断面図



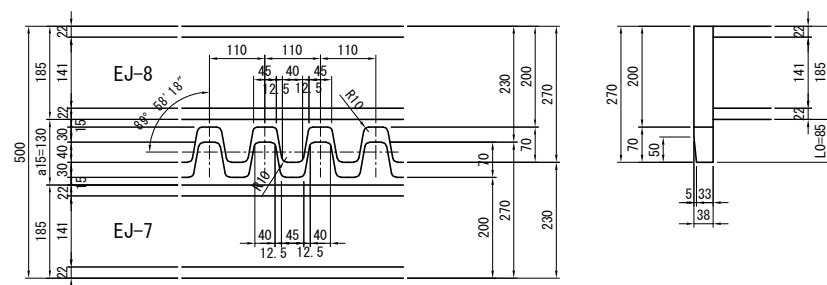
地覆立上り部断面図



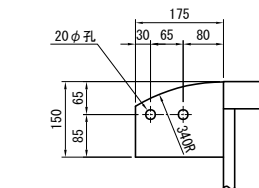
壁高欄塞ぎ板詳細図
(製作数=2)



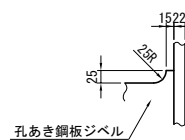
フィンガー詳細図 S=1:15



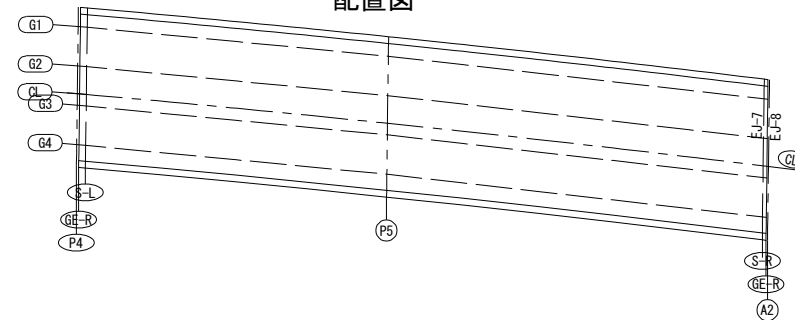
上部定着板詳細図 S=1:15



“A”部詳細図 S=1:15



配置図

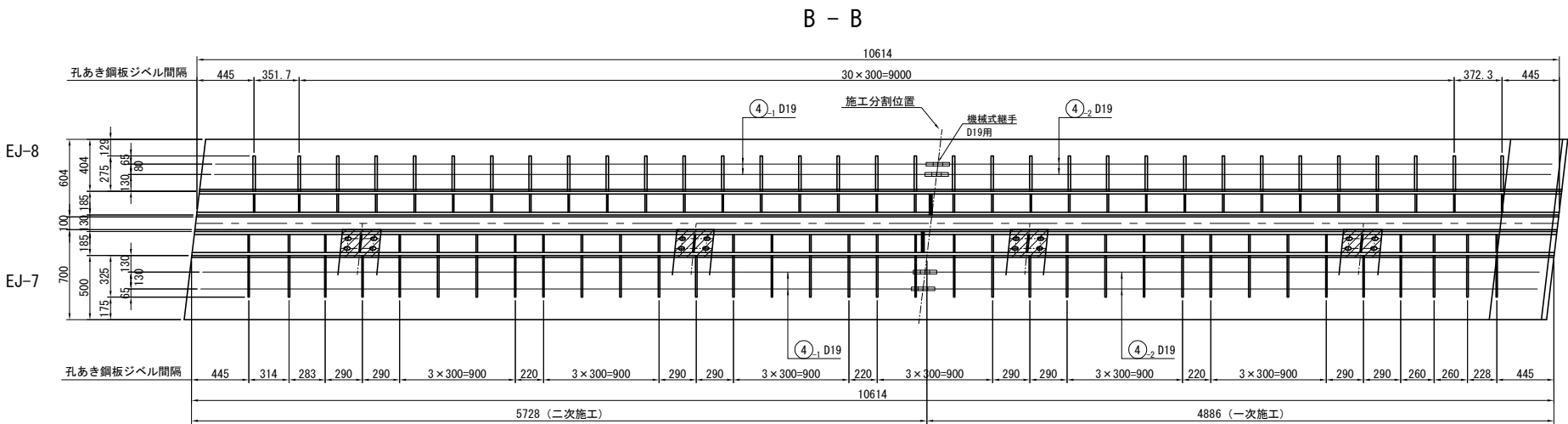
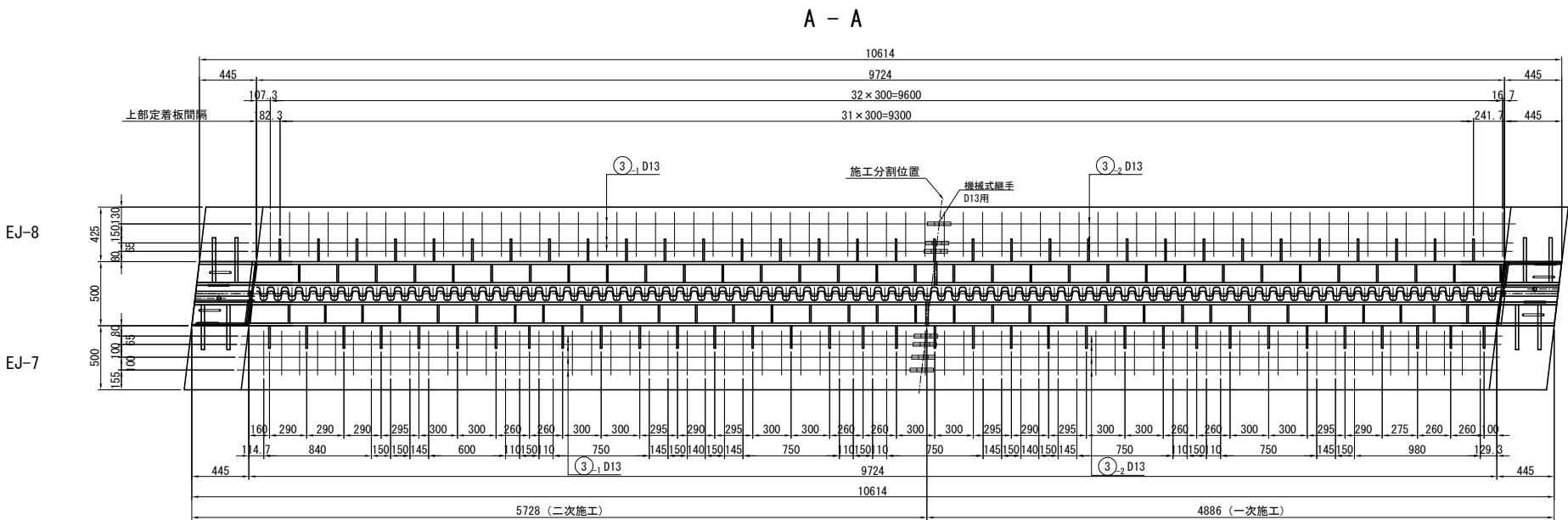


- (1箇所当たり材料)
 1-COV PL 170x6x660 (SUS304)
 1-FILL PL 100x3.2x660 (SUS304)
 5-インサートアンカー M10x40 (SUS304)
 5-BOLT M10x30 (SUS304)

- 注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
3. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間伸縮装置詳細図(参考図)(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	134 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2部



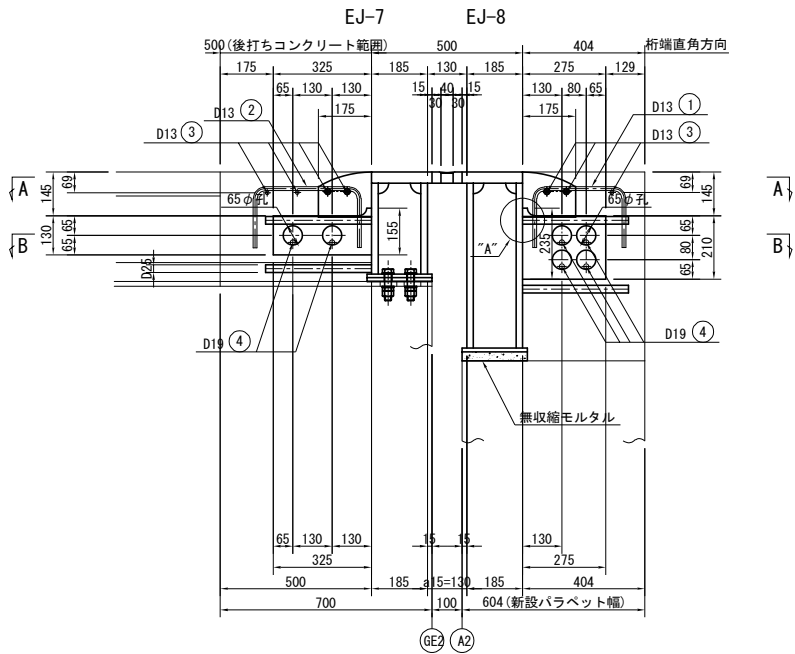
一次施工鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
1	D13	690	32	0.995	0.69	23	□
2	D13	740	30	0.995	0.74	23	□
3-2	D13	4500	7	0.995	4.48	32	—
4-2	D19	4790	6	2.250	10.78	65	—
合計							143 Kg
鉄筋質量							D13(SD345) : 78 Kg D19(SD345) : 65 Kg
機械式継手							D13用 : 7 組 D19用 : 6 組

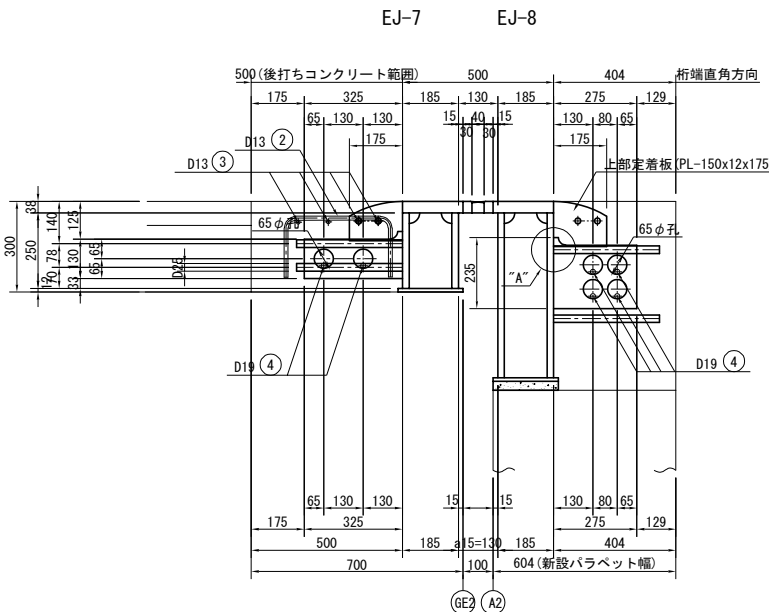
二次施工鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
1	D13	690	35	0.995	0.69	25	□
2	D13	740	37	0.995	0.74	28	□
3-1	D13	5340	7	0.995	5.31	32	—
4-1	D19	5630	6	2.250	12.67	77	—
合計							162 Kg
鉄筋質量							D13(SD345) : 85 Kg D19(SD345) : 77 Kg
機械式継手							D13用 : 7 組 D19用 : 6 組

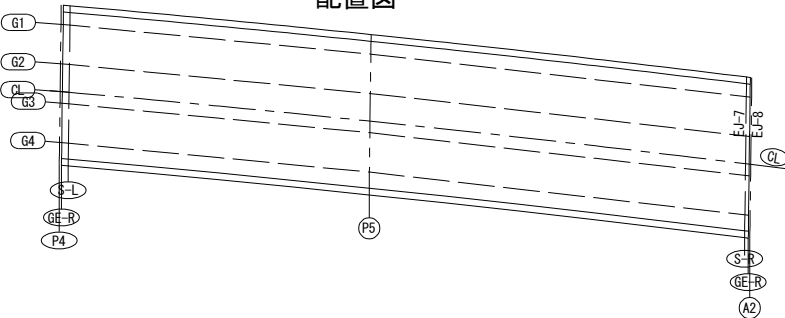
主桁間部断面図 S=1:25



張出し部断面図 S=1:25



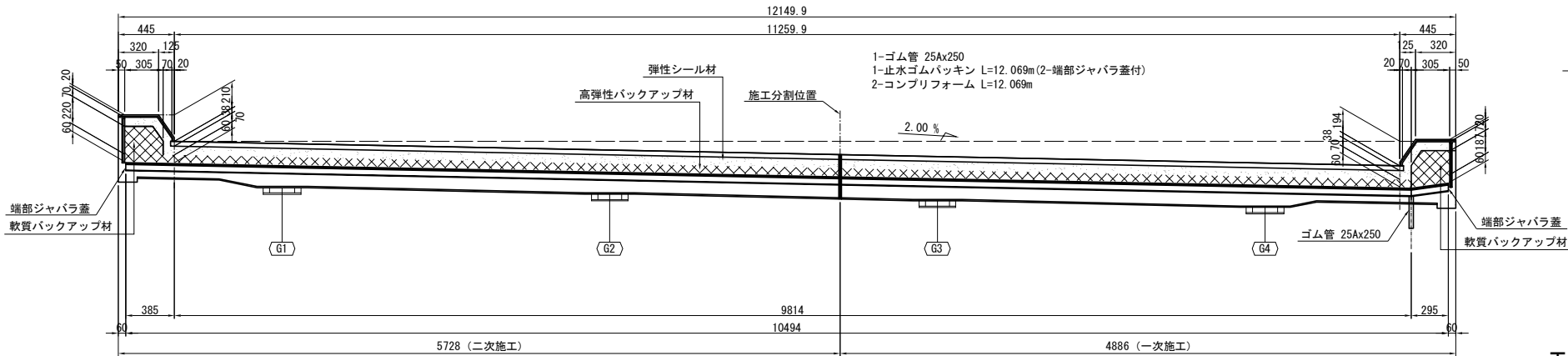
配置図



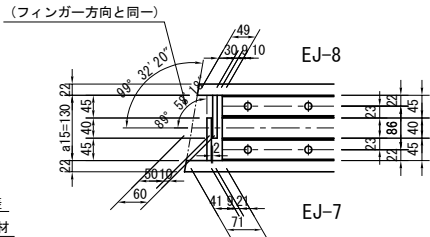
注記
1 特記なき材質はSM400Aを示す。
2 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。
3 鉄筋はエポキシ樹脂塗装とする。
但し、機械式継手挿入部は無塗装とする。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間伸縮装置詳細図(参考図)(その4)		
縮尺	図示	図面番号	135 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		

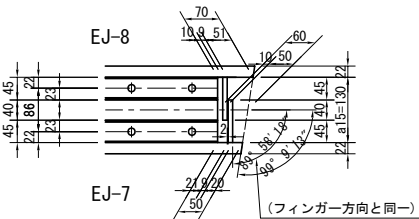
A2部
非排水装置詳細図



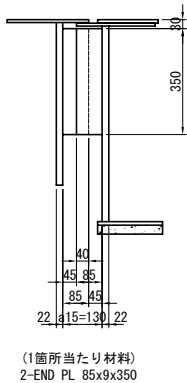
"A"部詳細図 S=1:15



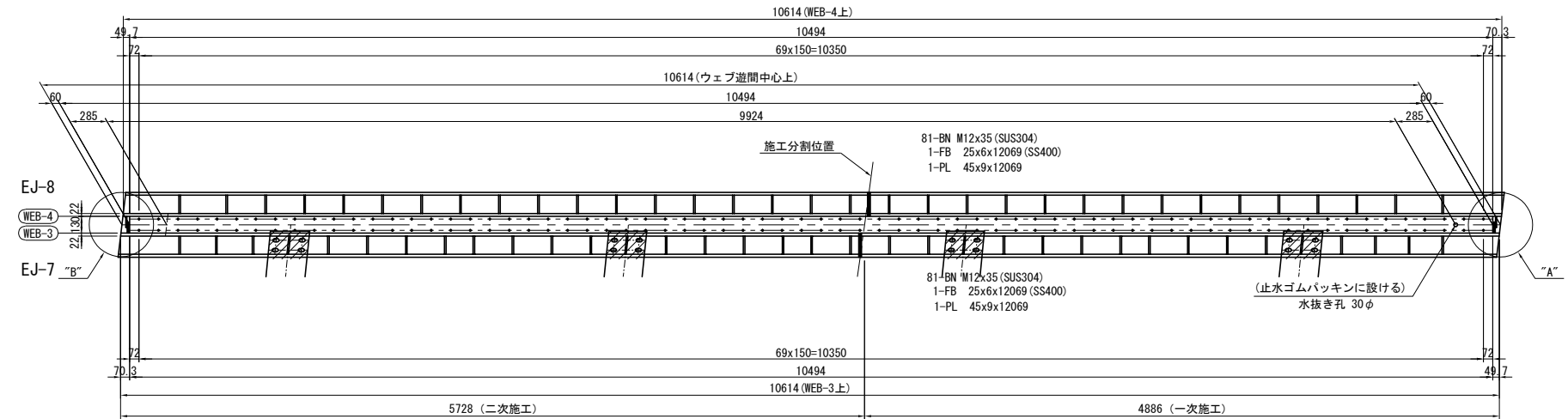
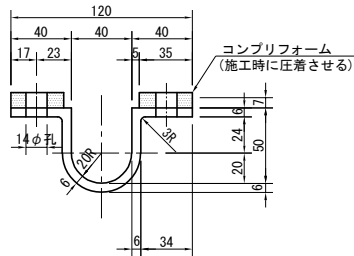
"B"部詳細図 S=1:15



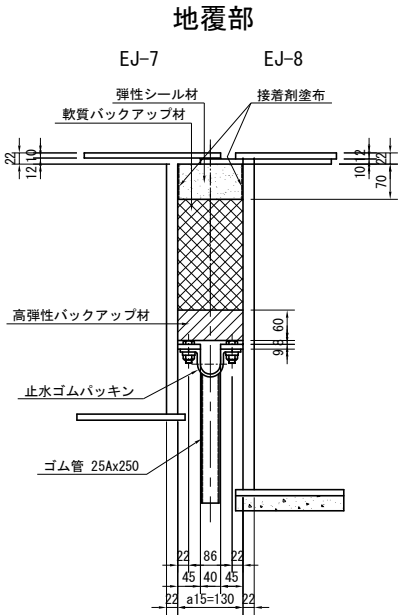
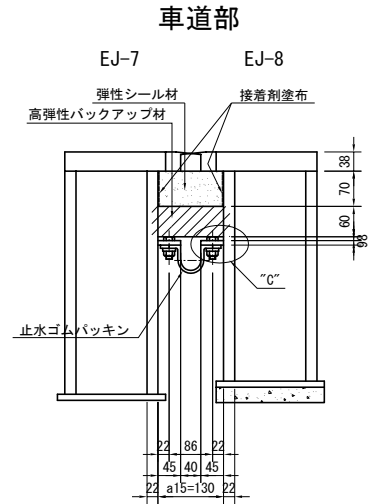
エンドプレート詳細図 S=1:25



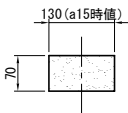
止水ゴムパッキン詳細図 S=1:5



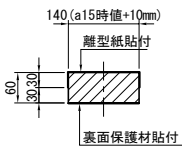
非排水装置断面図 S=1:15



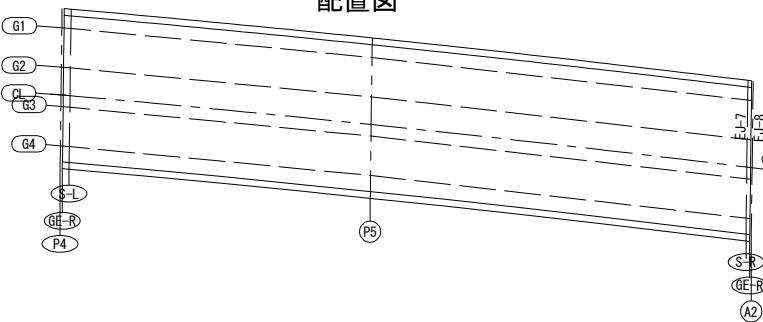
弾性シール材詳細図 S=1:15



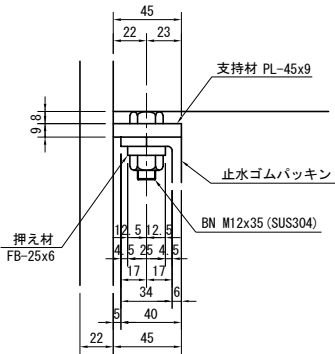
高弾性バックアップ材詳細図 S=1:15



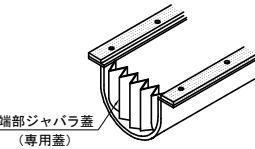
配置図



"C"部詳細図 S=1:5



止水ゴムパッキン端部構造



注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間伸縮装置詳細図(参考図)(その5)	縮尺	図示 図面番号 136 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2橋台

撤去図

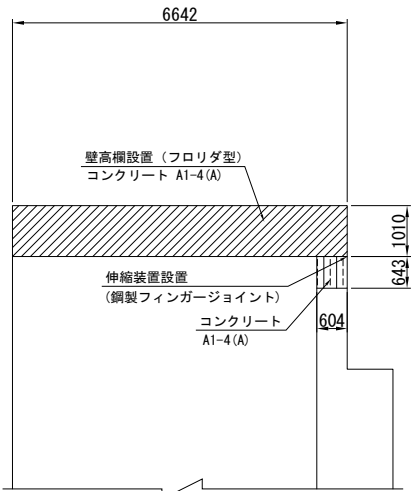
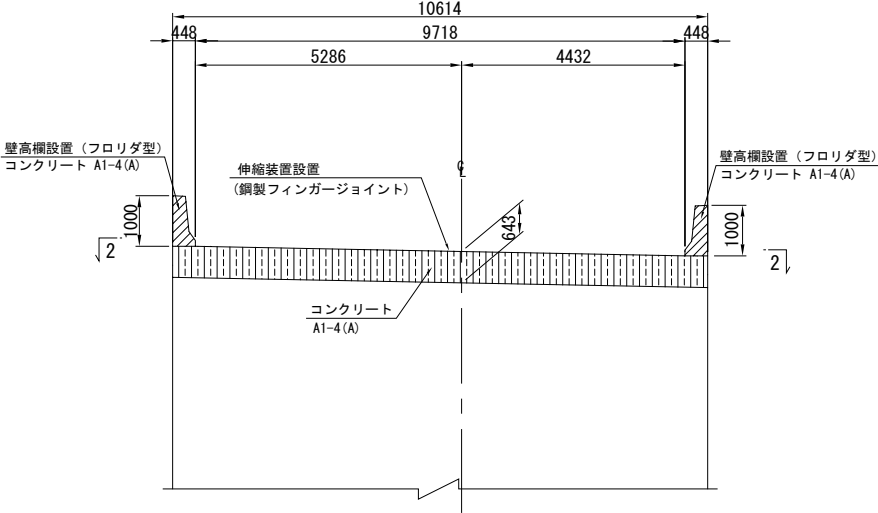
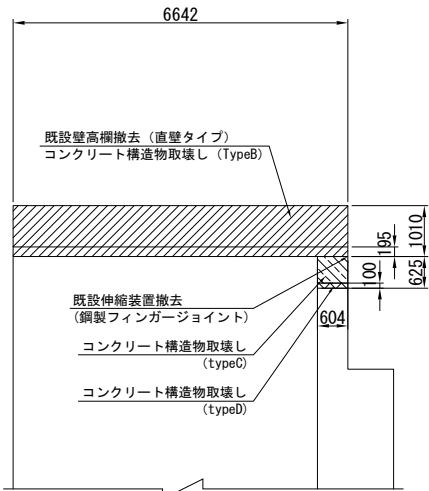
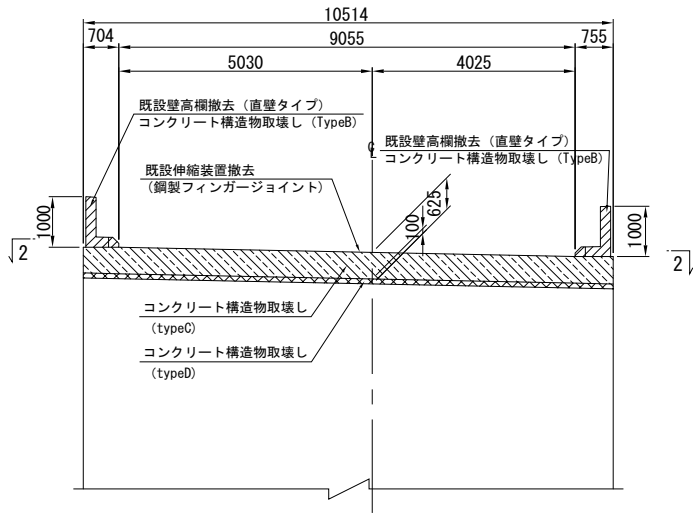
復旧図

断面図（1－1）

3－3

断面図（1－1）

3－3

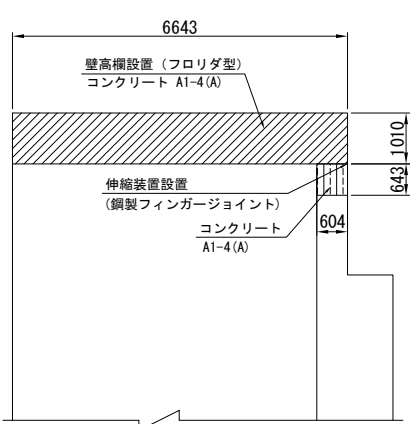
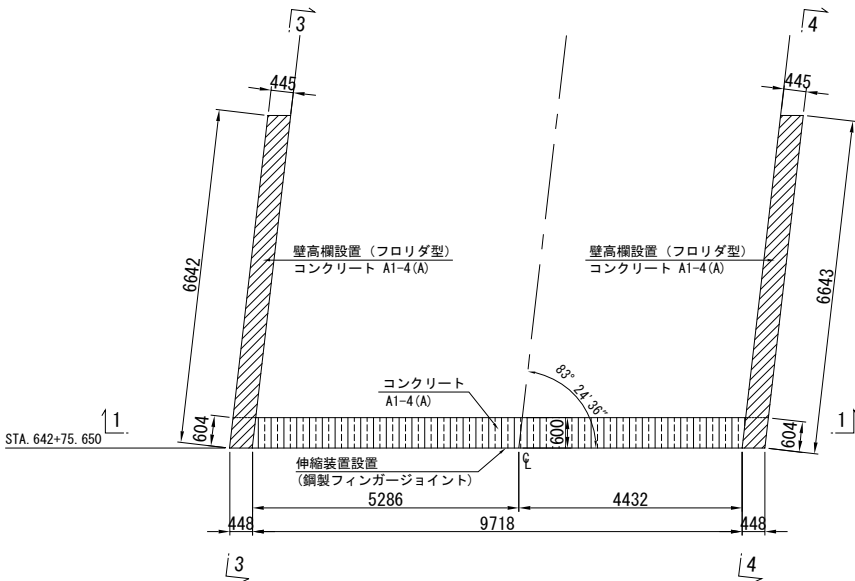
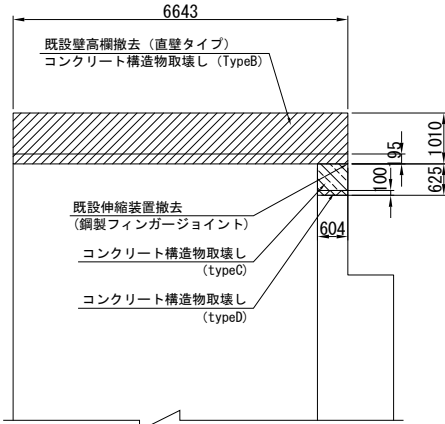
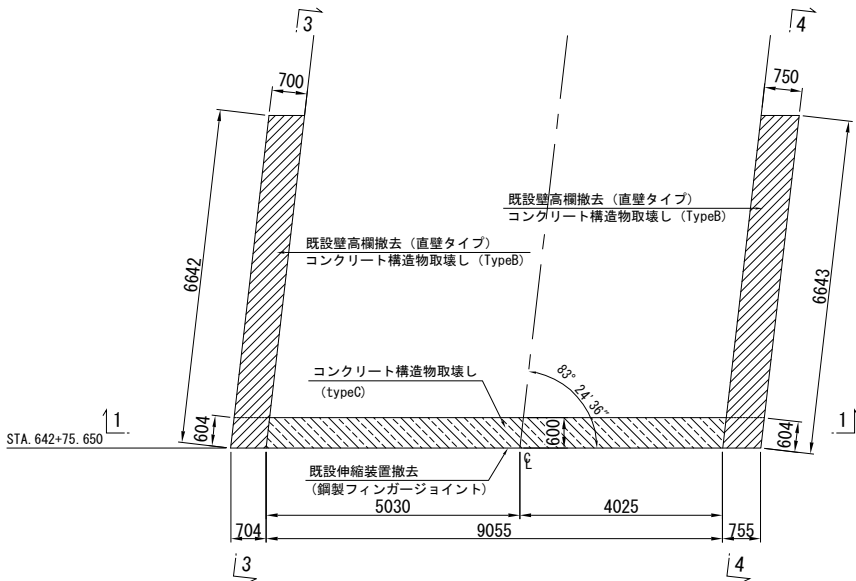


平面図（2－2）

4－4

平面図（2－2）

4－4



- 注記
1. 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 2. 新旧コンクリート境界面のワイヤーソー施工箇所は、下地処理を行う事。
 3. 改築部のコンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
 4. 使用鉄筋はSD345とする。
 5. コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 6. アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を損傷させない事。

構造物取壊し工数量

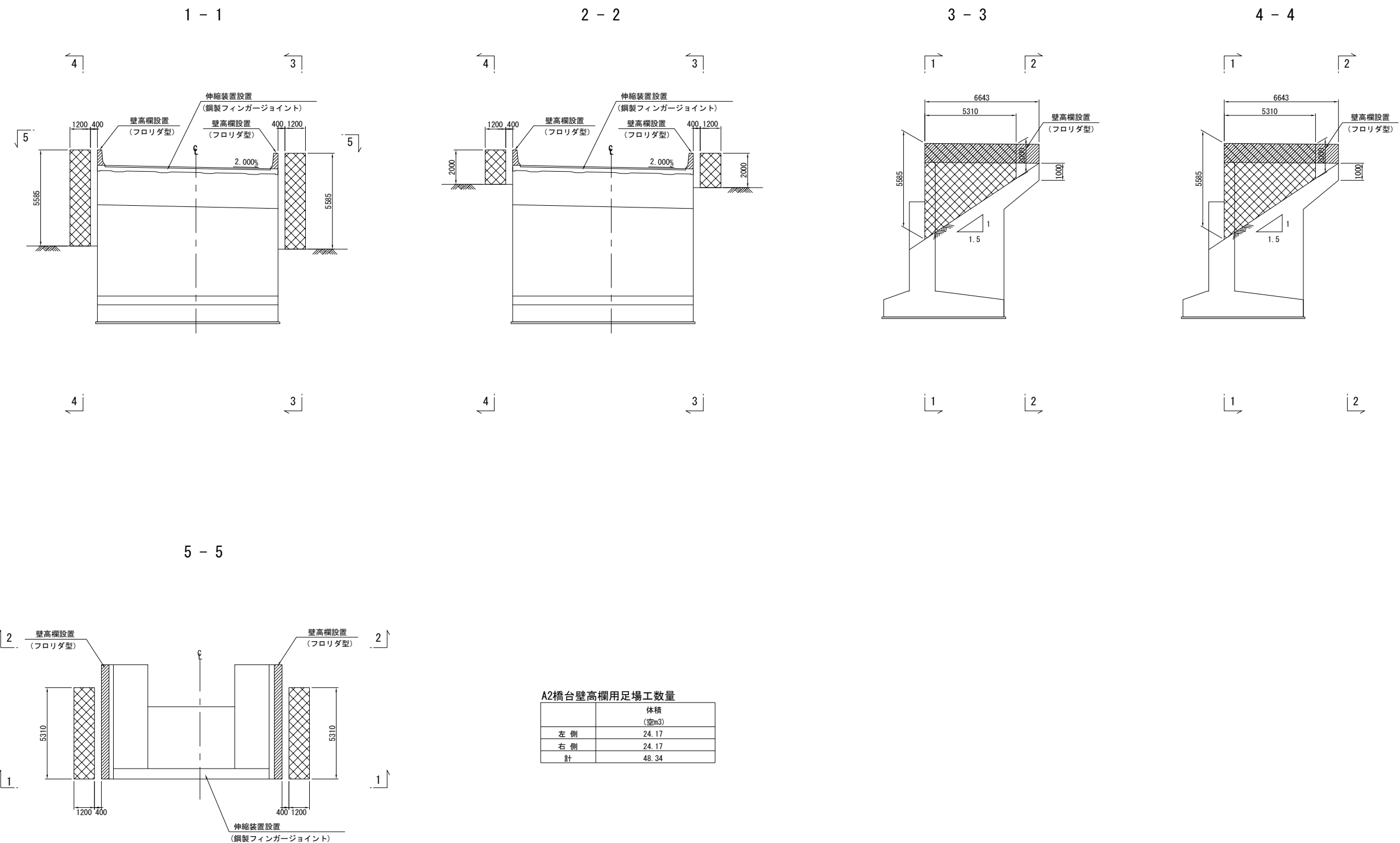
項 目	体 積 (m3)	備 考
コンクリート構造物取壊し (typeB)	3.8	壁高欄 (ワイヤーソー)
コンクリート構造物取壊し (typeC)	3.3	伸縮装置後打ちコンクリート (ブレーカー)
コンクリート構造物取壊し (typeD)	0.631	伸縮装置後打ちコンクリート (WJ)

コンクリート数量

項 目	体 積 (m3)	備 考
コンクリート A1-4 (A)	8.3	壁高欄、伸縮装置あと打ち

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋 (下り線) P4～A2間橋台改良図		
縮 尺	図 示	図面番号	137 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

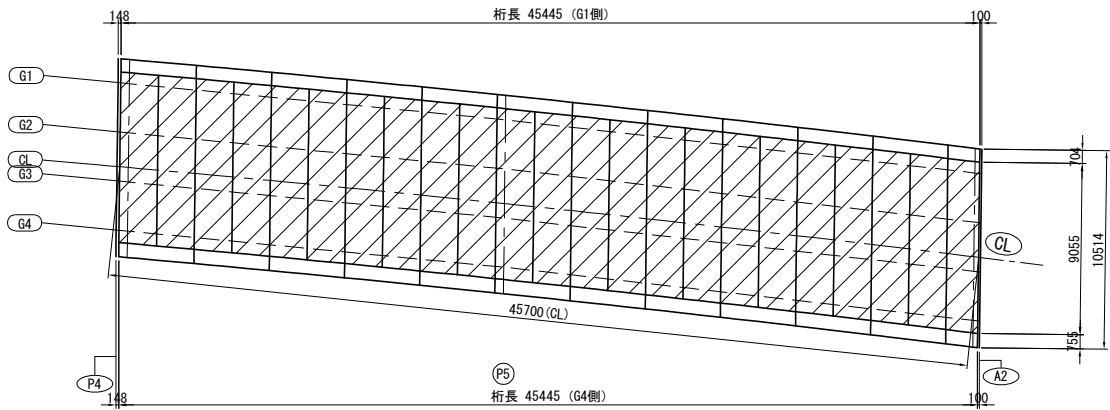
A2橋台



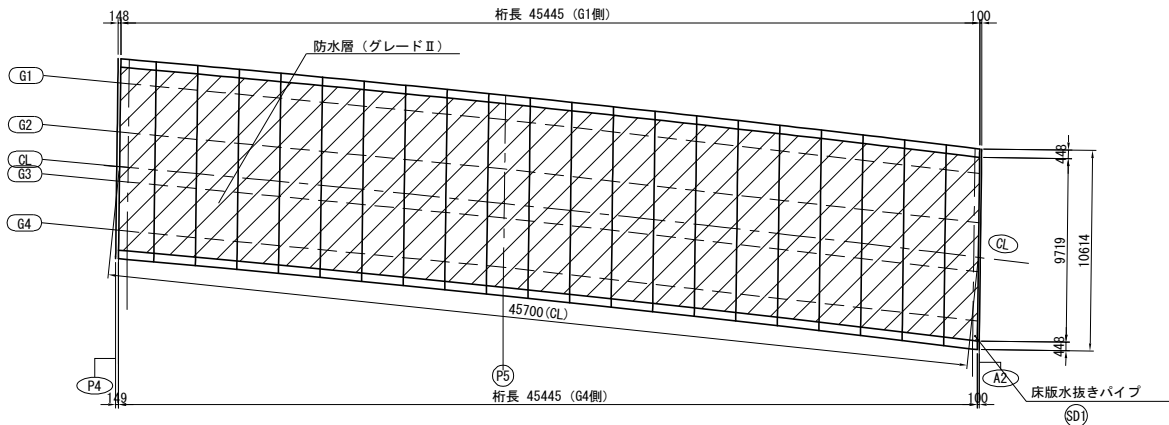
注記
1. 本図面は既設設計図書を基に作成しているため、
現地にて寸法を確認した上で、施工を行うこと。
2. 現地盤高は現地計測値に基づくものとする。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋（下り線）		
	P4～A2間橋台壁高欄用足場工設置図（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	138 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水 戸 管 理 事 務 所		

平面図 S=1:400
(取替前)

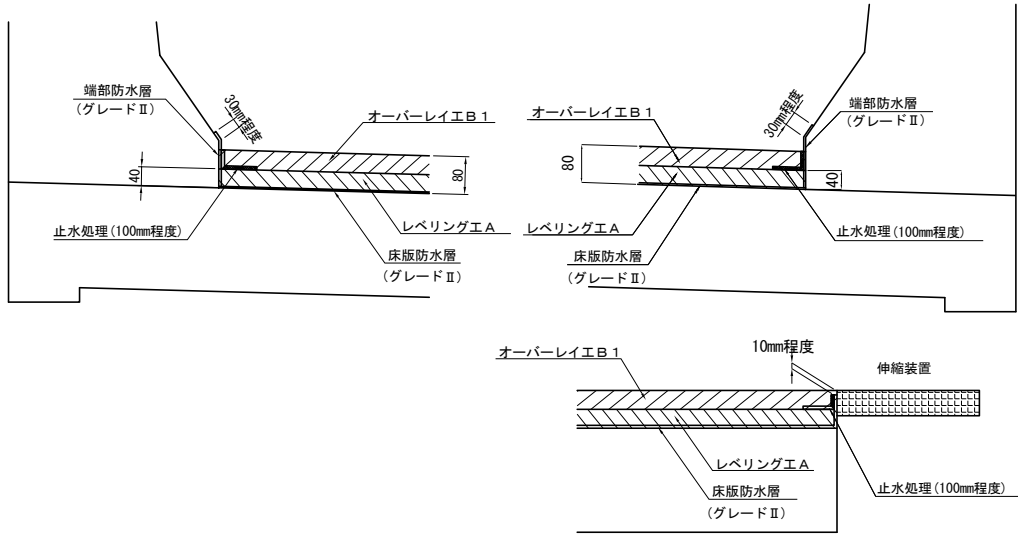


平面図 S=1:400
(取替後)



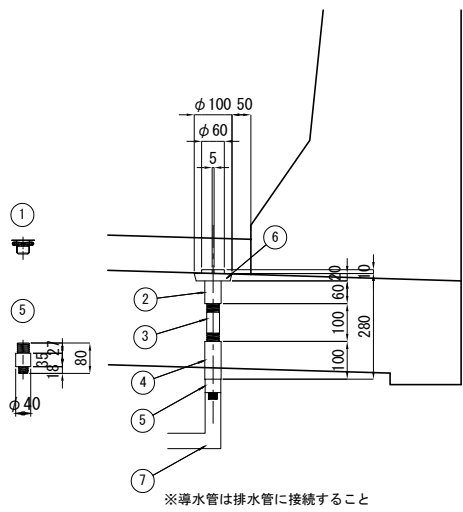
橋面防水工詳細 S=1:20

地覆部



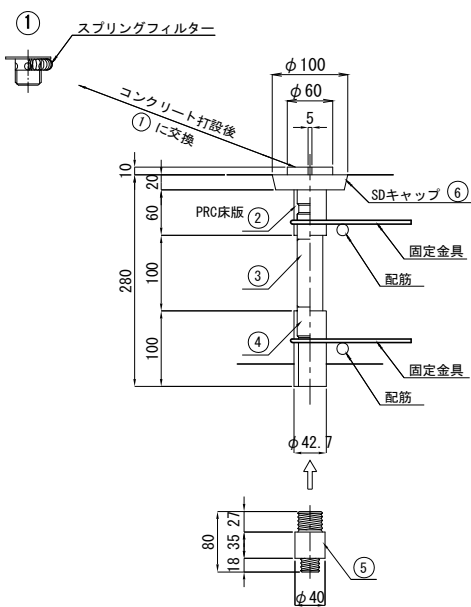
床版水抜きパイプ詳細図 S=1:20

※コンクリート打設後①を設置。

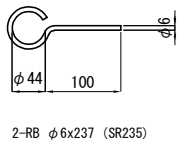


床版水抜きパイプ構成図 S=1:10

SD1 (製作数: 1)



固定金具 S=1:10



床版水抜きパイプ材料表

部 材 名	寸 法	備 考
①	φ34.0×35	鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ) キャップ付 (φ60×2.3t)
②	φ42.7×60	鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)
③	φ34.0×100	鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)
④	φ42.7×100	鋼管 (溶融亜鉛メッキ仕上げ)
⑤	φ40.0×80	
SDキャップ ⑥	φ100×45	樹脂性
導水管 ⑦	φ40×1000	フレキシブル管
固定金具	φ6x237	SR235
目詰り防止フィルター		スプリングフィルター (SUS304)

※ 導水管は排水管に接続すること。
溶融亜鉛メッキ仕上げは、JIS H 8641 HDZT77とする。

橋面工数量表

種別	仕様	単位	数量	備 考
端部防水層	グレードⅡ	m ²	12.8	
床版防水層	グレードⅡ	m ²	440.9	
止水処理		m	110.8	L型止水テープ
床版水抜きパイプ	床版厚220mm用	個	1	

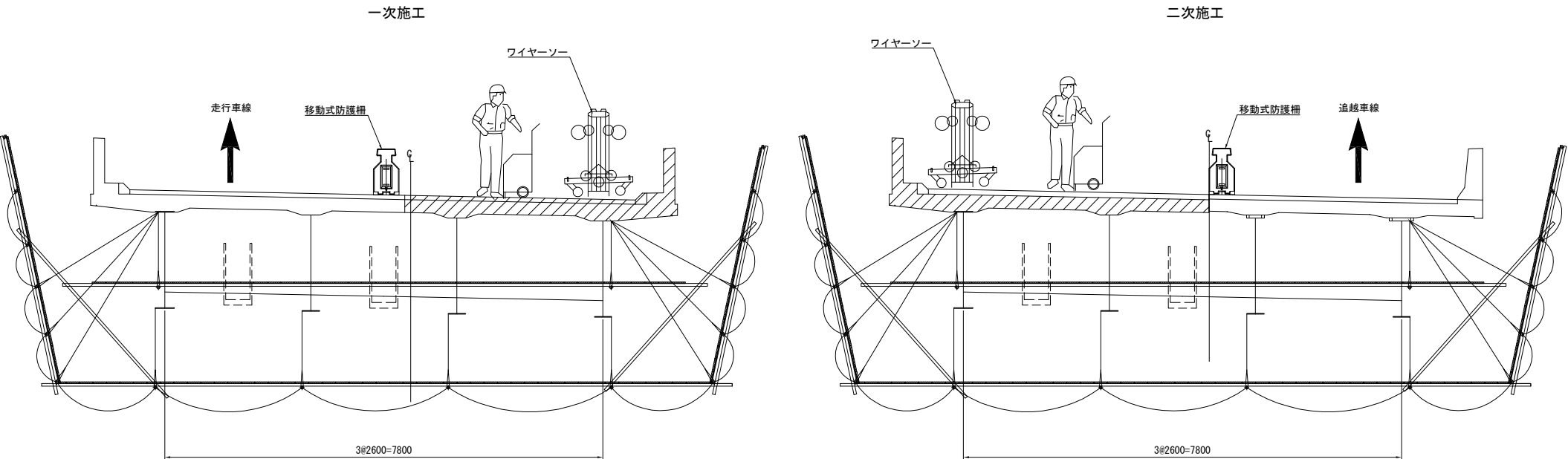
数量表

	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	面積/体積/重量 (m ² /m ³ /t)	備考
路面切削工 A	9055	45700	93	38.5 m ³	取替前
レベリングエ A	9719	45700	40	40.8 t	取替後
オーバーレイエ B 1	9719	45700	40	444.2 m ²	取替後 高機能舗装Ⅱ型用混合物

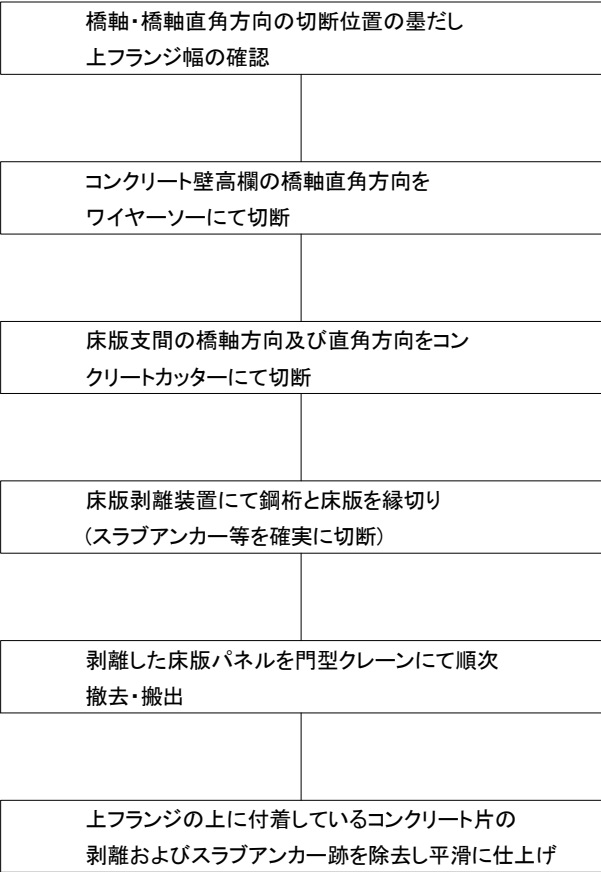
※導水管は排水管に接続すること
混合物については床版上1cmまでを見込んでいる。

常磐自動車道				
宮田川橋床版取替工事				
図面の種類	宮田川橋(下り線) P4～A2間舗装工・床版防水工詳細図			
縮 尺	図 示	図面番号	139 / 165	
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所			

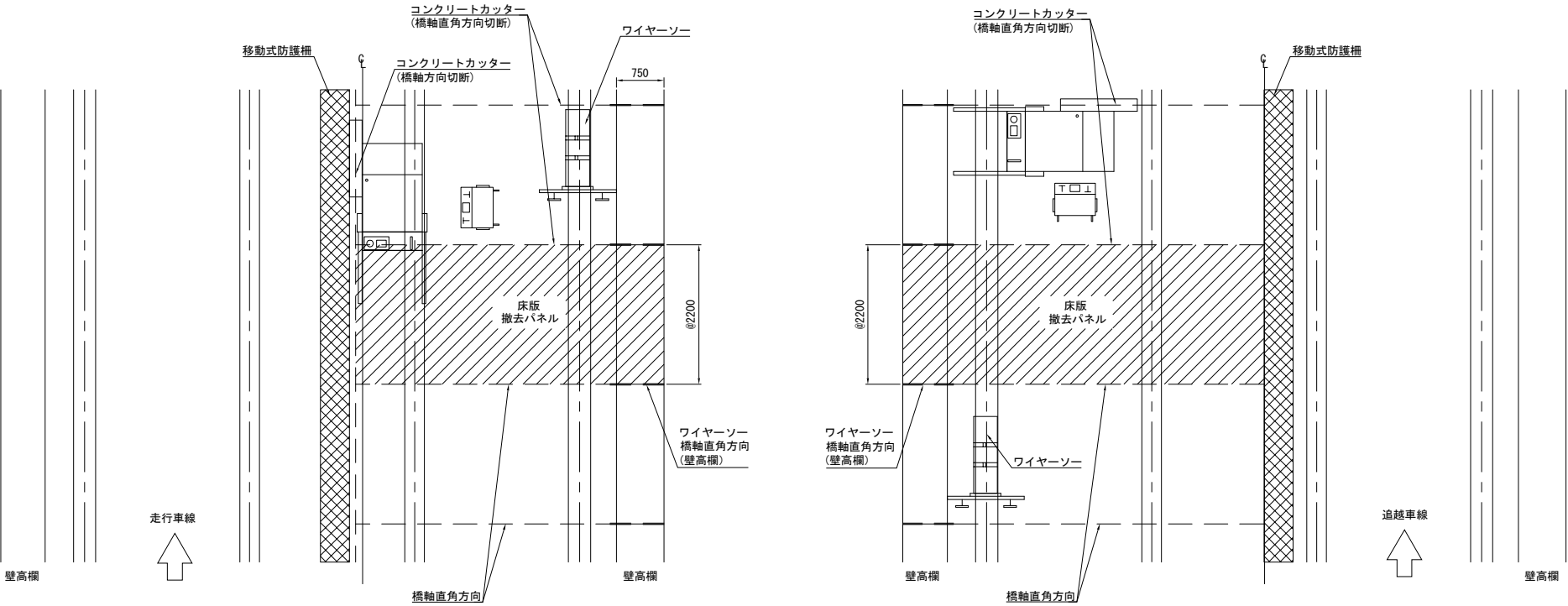
断面図



既設床版撤去フロー



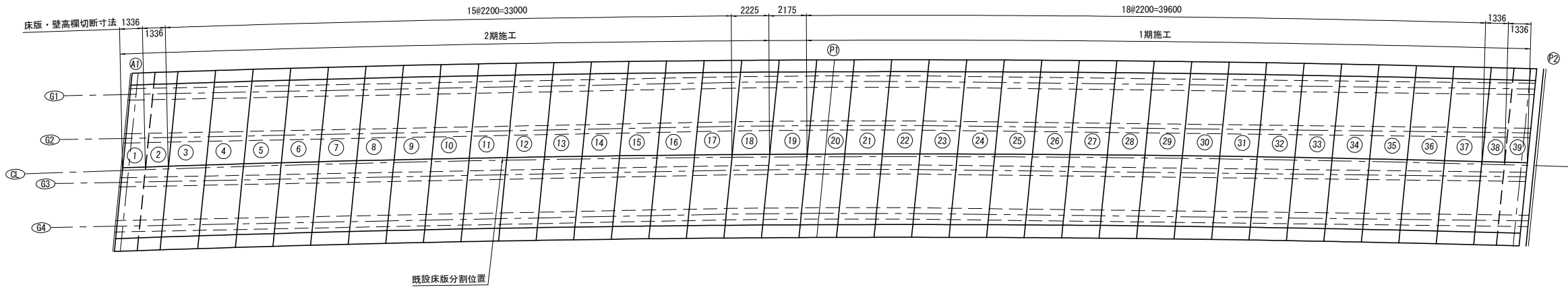
平面図



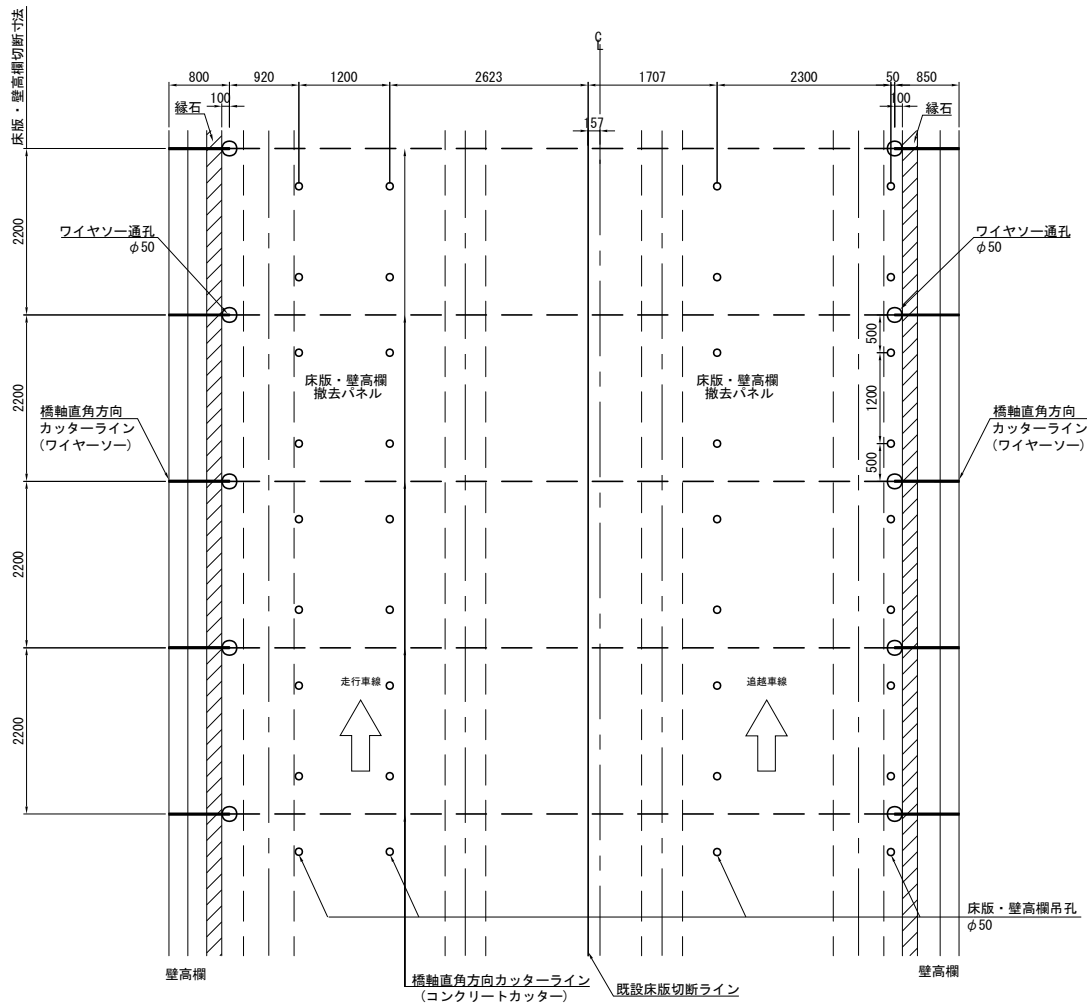
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	既設床版撤去施工要領図(参考図)		
縮 尺	1:100	図面番号	140 / 165
設計会社名	株式会社ネクソ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

宮田川橋(下り線) 既設床版撤去時切断位置図(参考図)(その1)
A1~P2

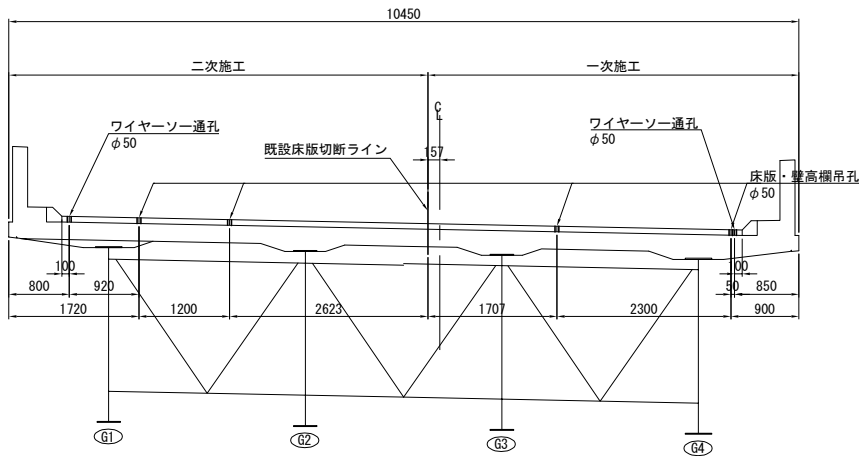
平面図 S=1:300



平面詳細図 S=1:100



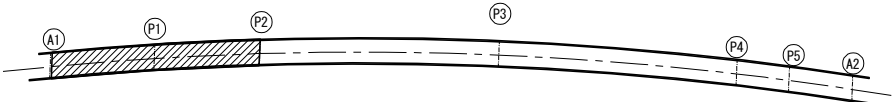
断面図 S=1:100



数量表

		一次施工	二次施工
コンクリートカッター	橋軸方向	82.7 m	0 m
	橋軸直角方向	154.2 m	180.2 m
	合計	236.9 m	180.2 m
ワイヤーソー	橋軸直角方向	18.8 m ²	18.3 m ²
ワイヤーソー通孔		38箇所	38箇所
吊孔		156箇所	156箇所

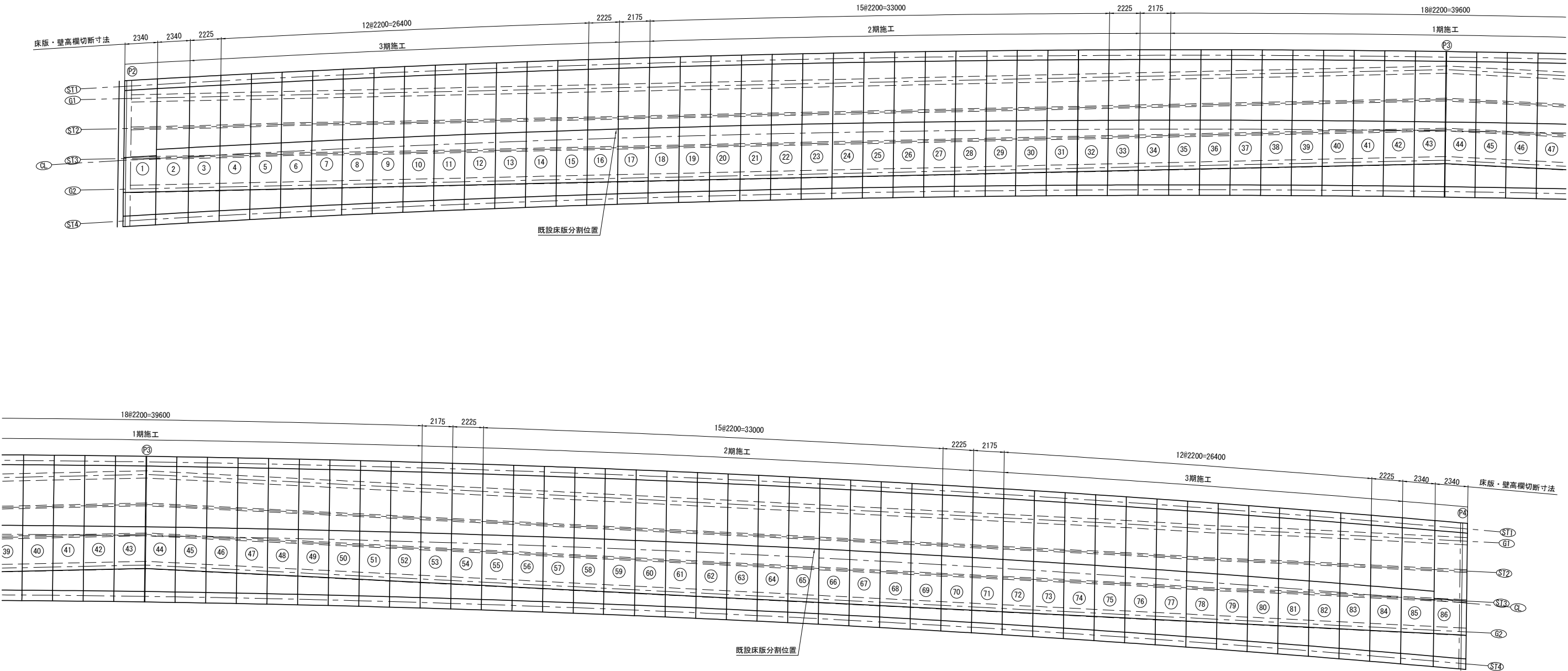
配置図



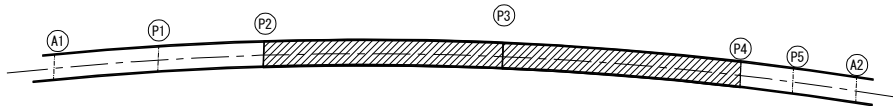
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 既設床版撤去時切断位置図(参考図)(その1)		
縮尺	図示	図面番号	141 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

宮田川橋(下り線) 既設床版撤去時切断位置図(参考図)(その2)
P2~P4

平面図 S=1:300



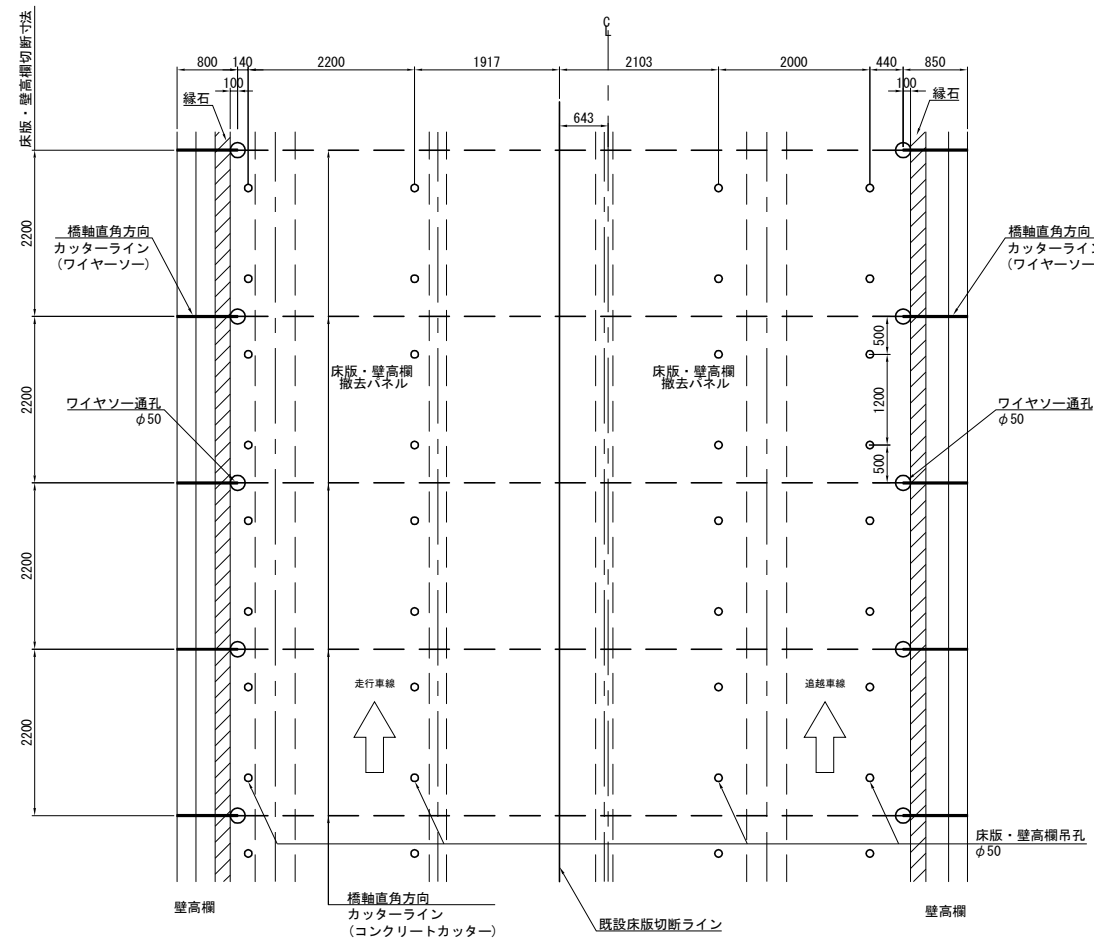
配置図



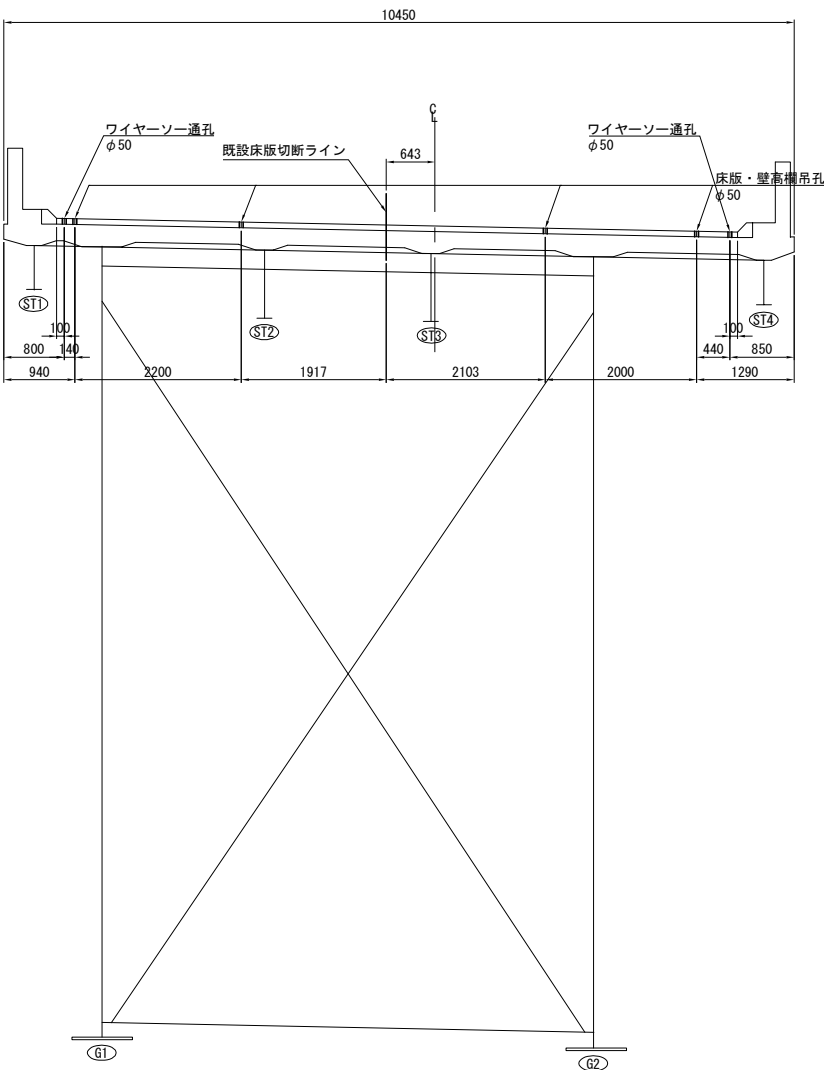
数量表		一次施工	二次施工
コンクリートカッター	橋軸方向	190.0 m	0 m
	橋軸直角方向	386.1 m	361.9 m
	合計	576.1 m	361.9 m
ワイヤーソー	橋軸直角方向	41.0 m ²	42.0 m ²
ワイヤーソー通孔		85箇所	85箇所
吊孔		344箇所	344箇所

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 既設床版撤去時切断位置図(参考図)(その2)		
縮尺	1:300	図面番号	142 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面詳細図 S=1:100



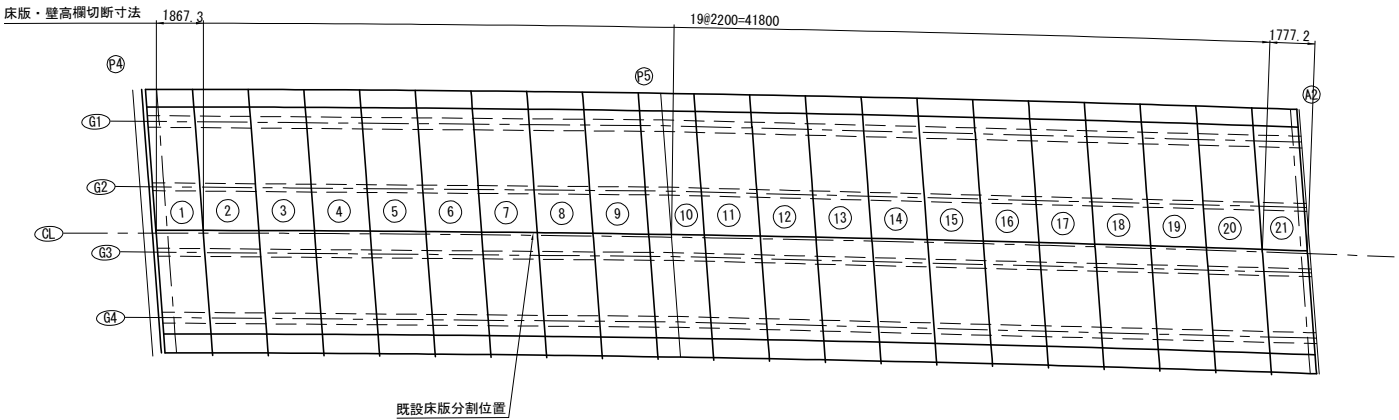
断面図 S=1:100



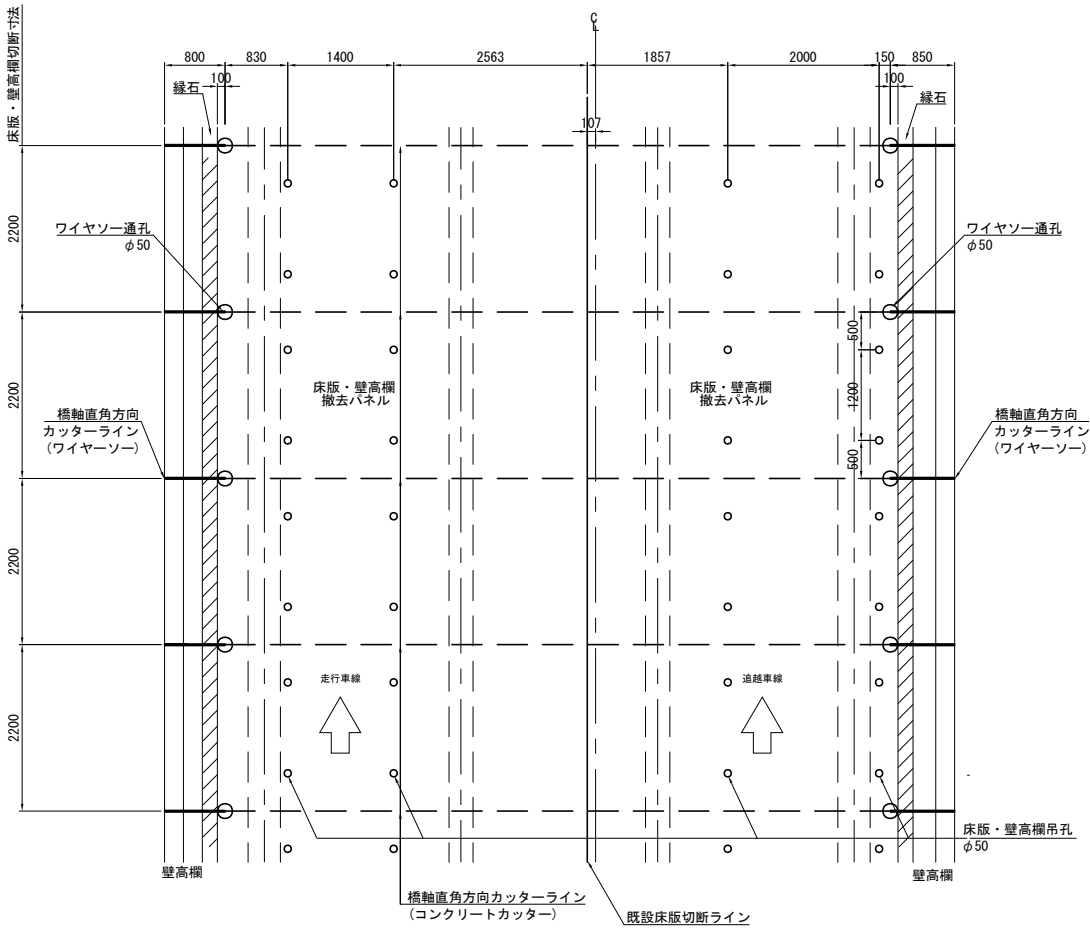
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	既設床版撤去時切断位置図(参考図)(その3)		
縮 尺	1:100	図面番号	143 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

宮田川橋(下り線) 既設床版撤去時切断位置図(参考図)(その4)
P4~A2

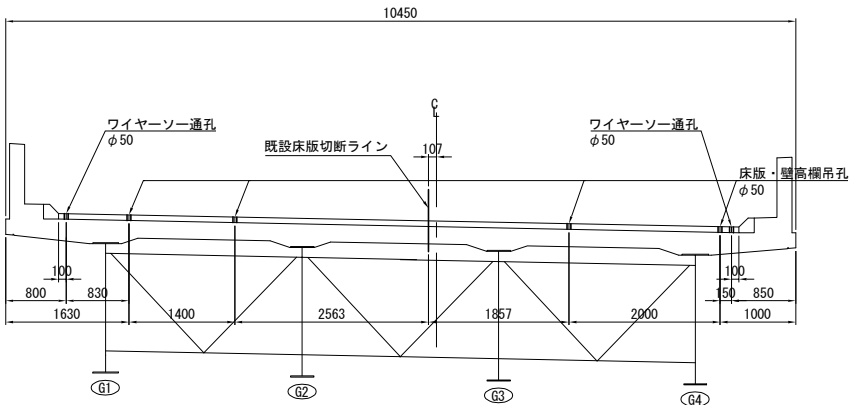
平面図 S=1:300



平面詳細図 S=1:100



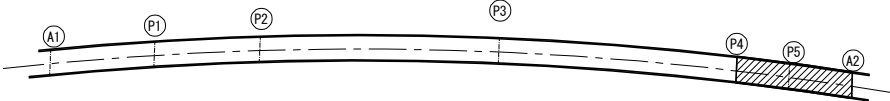
断面図 S=1:100



数量表

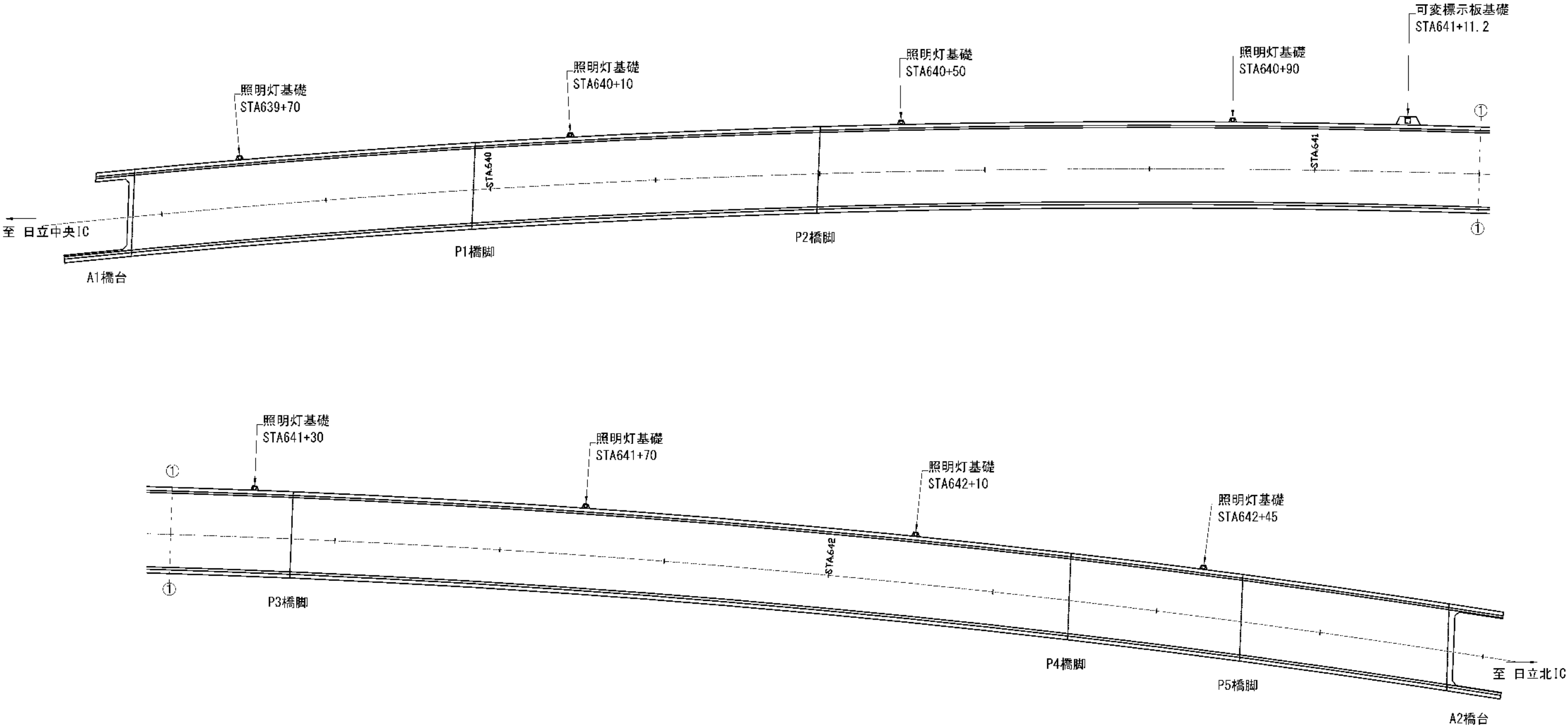
		一次施工	二次施工
コンクリートカッター	橋軸方向	45.7 m	0 m
	橋軸直角方向	80.2 m	95.8 m
	合計	125.9 m	95.8 m
ワイヤーソー	橋軸直角方向	9.8 m ²	9.5 m ²
ワイヤーソー通孔		20箇所	20箇所
吊孔		84箇所	84箇所

配置図



常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 既設床版撤去時切断位置図(参考図)(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	144 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

宮田川橋（下り線）照明灯・可変標示板基礎 取壊し・新設図(参考図)(その1)



照明灯・可変標示板基礎材料表

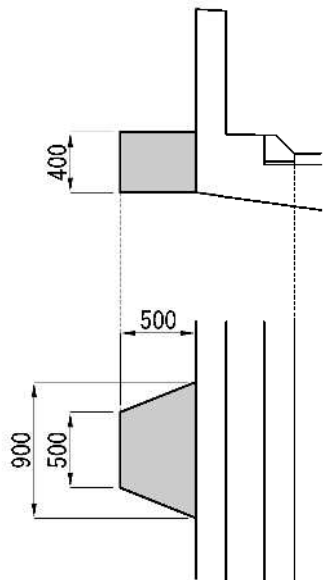
名称	単位	取壊し	新設
照明灯基礎	箇所	8	8
可変標示板基礎	箇所	1	1

注記) 1. 本図は橋梁建設時の完成図を基に作成したものである。
2. 新設は、既設物の寸法・位置を基準とし、床版との接合方法や必要な附属物・設備など、適切に検討・計画すること。

東武自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 照明灯・可変標示板基礎 取壊し・新設図(参考図)(その1)		
縮尺	図示	図面番号	145 / 165
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

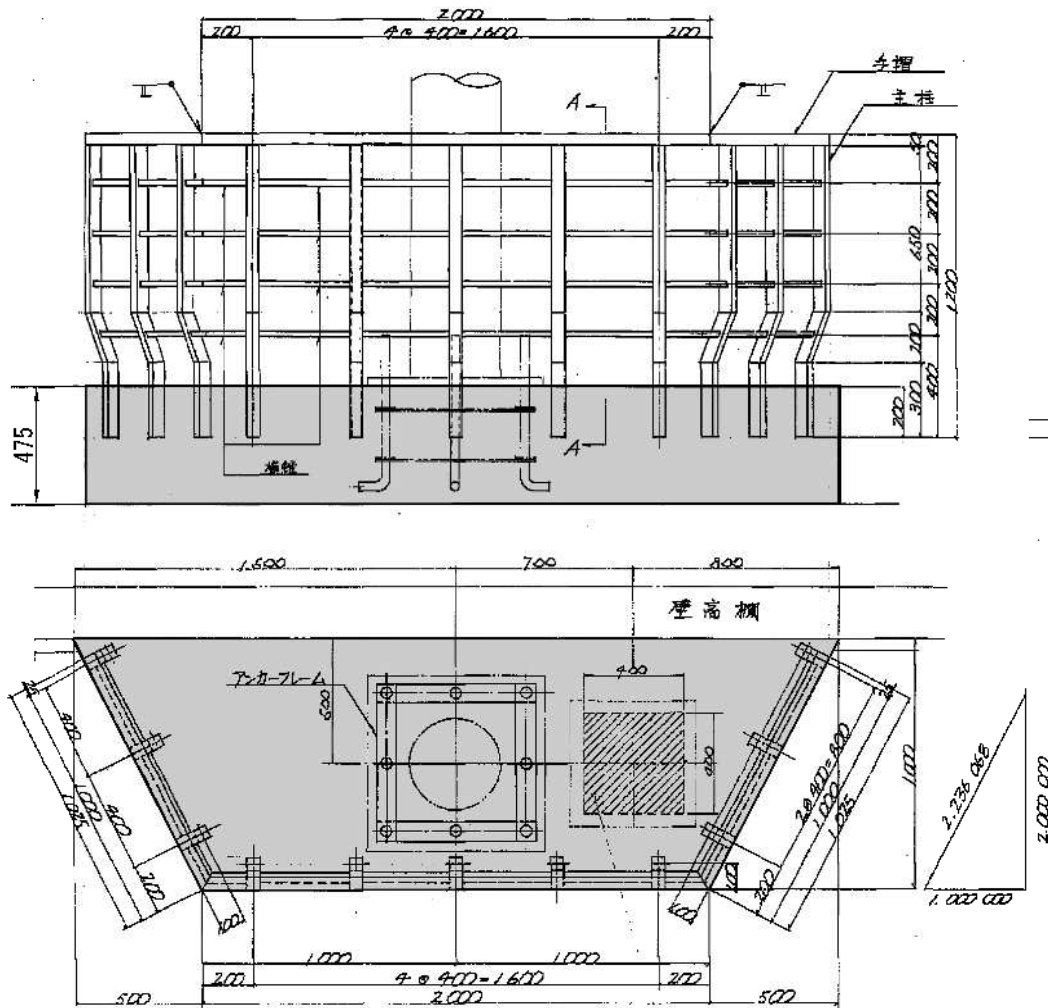
宮田川橋（下り線）照明灯・可変標示板基礎 取壊し・新設図（参考図）（その2）

既設照明灯基礎



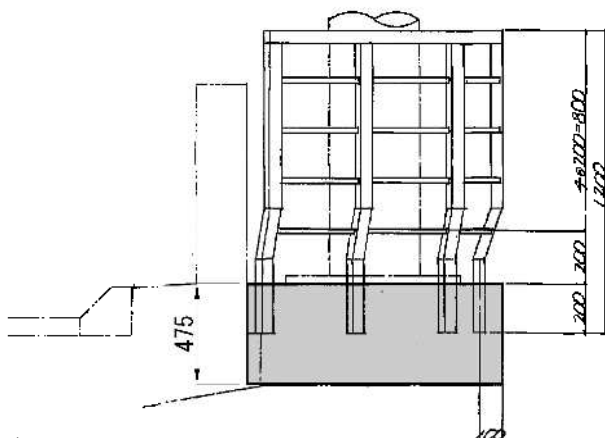
基礎部
体積：(0.5+0.9)/2×0.5×0.4=0.14m³/箇所

既設可変標示板基礎



ハンドホールボックス
※ アンカーとボックスの位置が逆になるので注意。

基礎部
体積：(2.0+3.0)/2×1.0×0.475=1.1875≒1.19m³/箇所



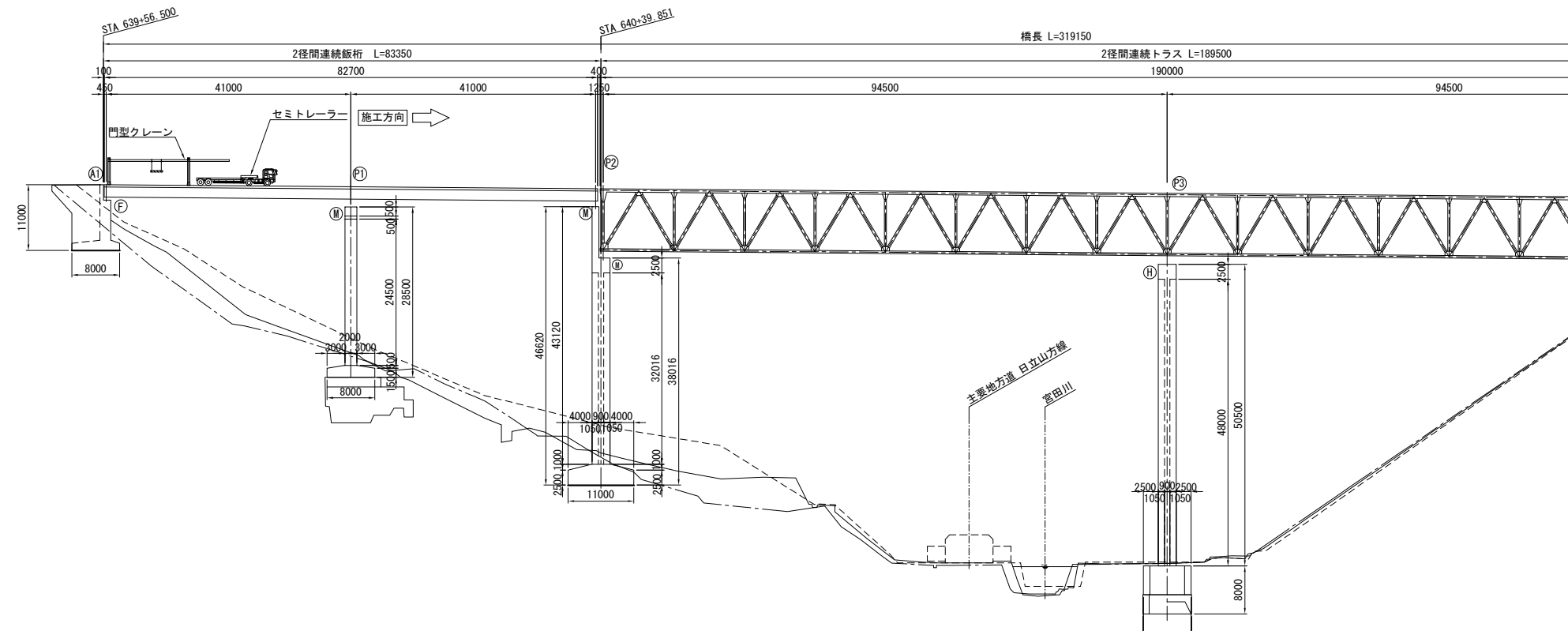
主筋	1/1-D	50×50×2 [#]	650	(STKR4)
	1/1-D		300	()
	1/1-D		285	()
寸法	1/1-D		2000	()
	2-D		1025	()
補筋	3/2-E	10×20×2 [#]	950	(SSC4)
	1/2-E		175	()
	4-C		172	()
寸法	2-D	50×3 [#]	50	(SS4)

注記) 1. 本図は橋梁建設時の完成図を基に作成したものである。
2. 新設は、既設物の寸法・位置を基準とし、床版との接合方法や必要な附属物・設備など、適切に検討・計画すること。

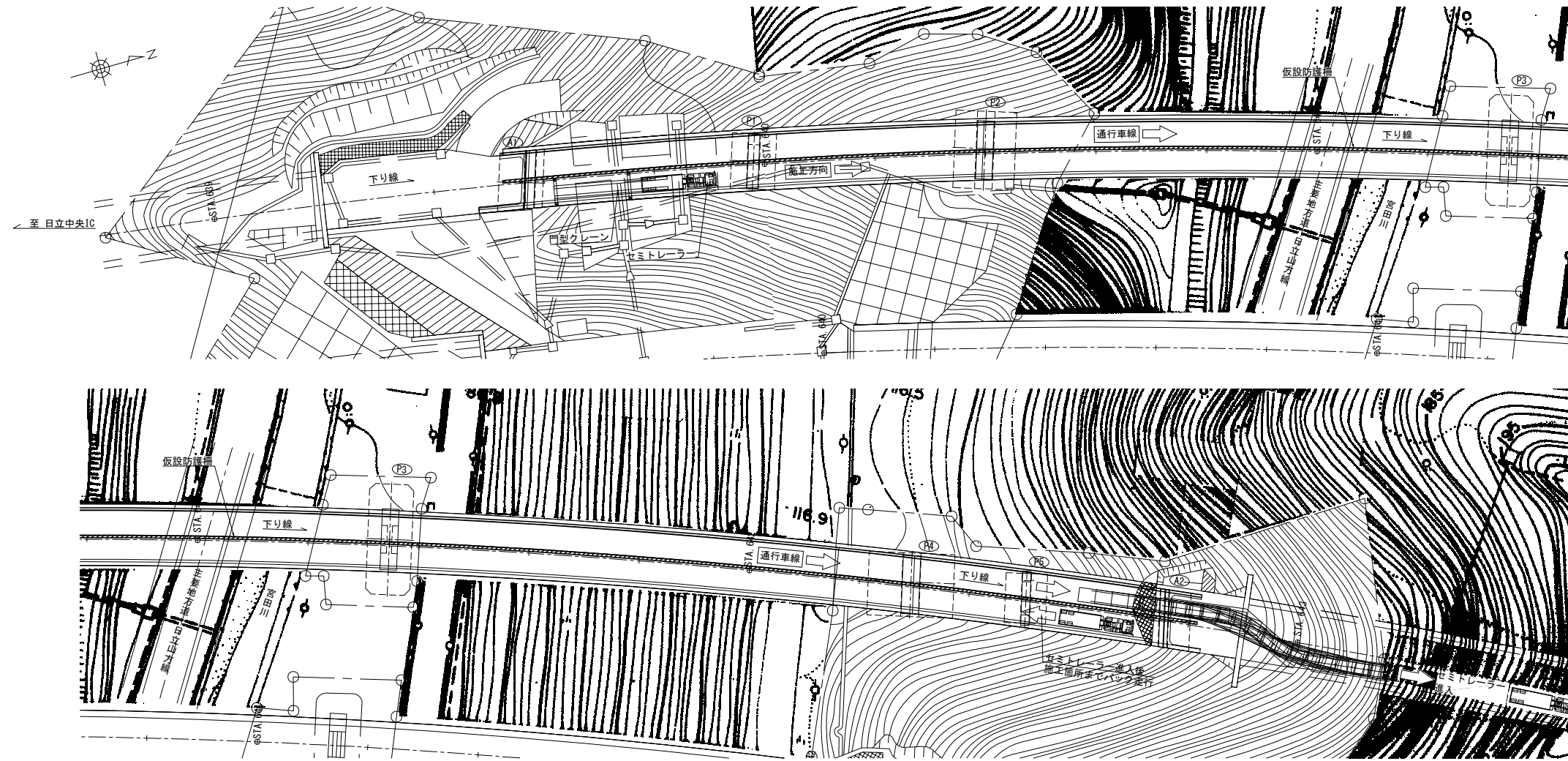
常設自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 照明灯・可変標示板基礎 取壊し・新設図(参考図)(その2)		
縮尺	図示	図面番号	146 / 165
設計会社名			
監工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

宮田川橋(下り線) 施工計画図(参考図)(その1)
A1~P2間

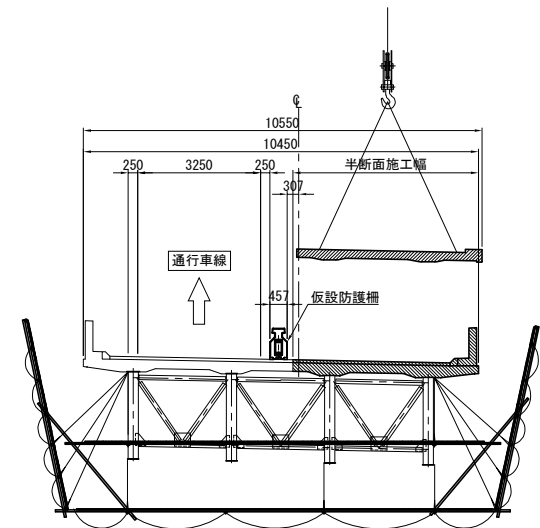
側面図 S=1:1000



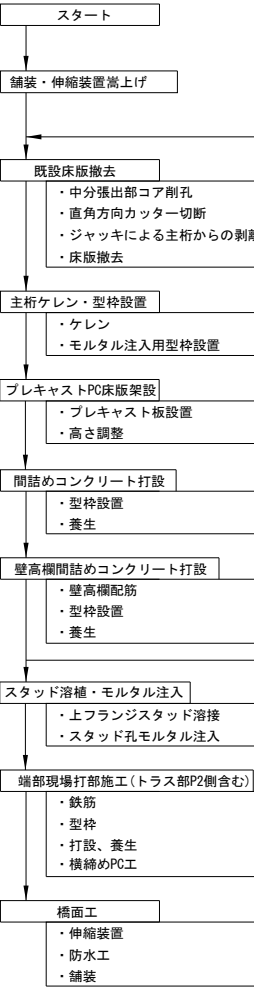
平面図 S=1:1000



断面図 S=1:200



施工フロー

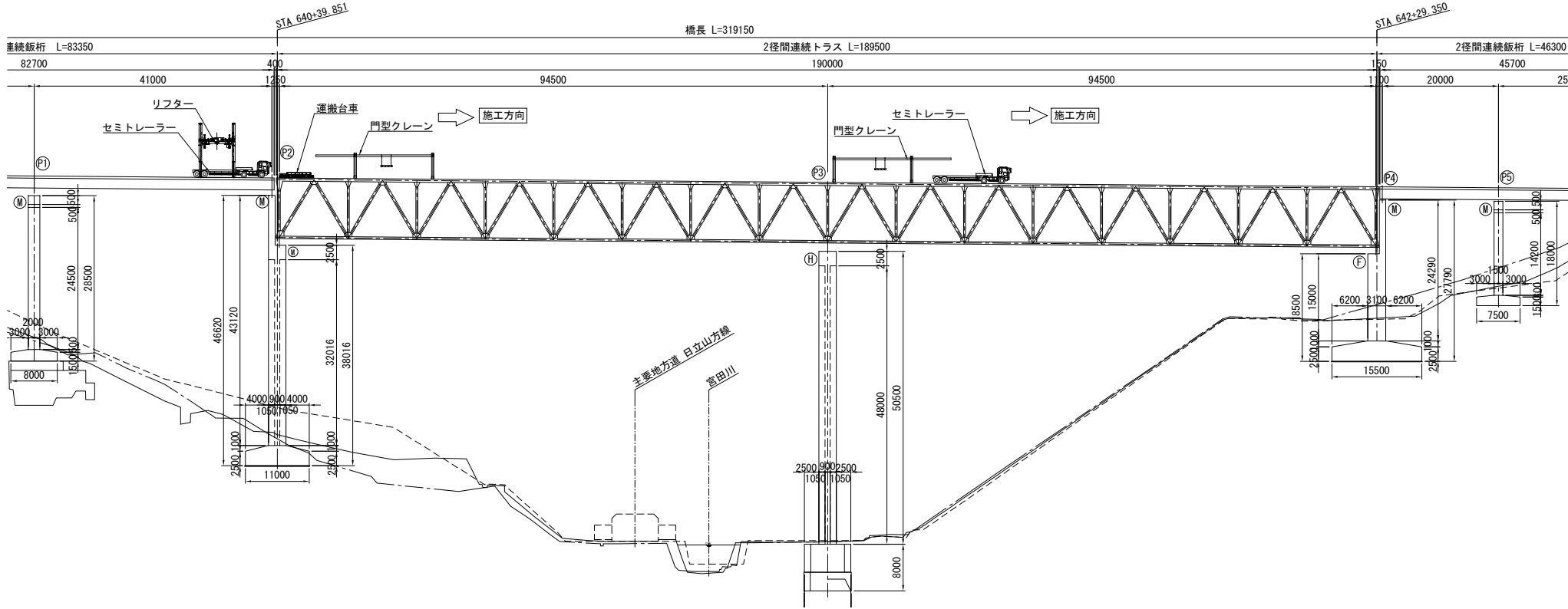


門型クレン
(定格荷重10.0t)

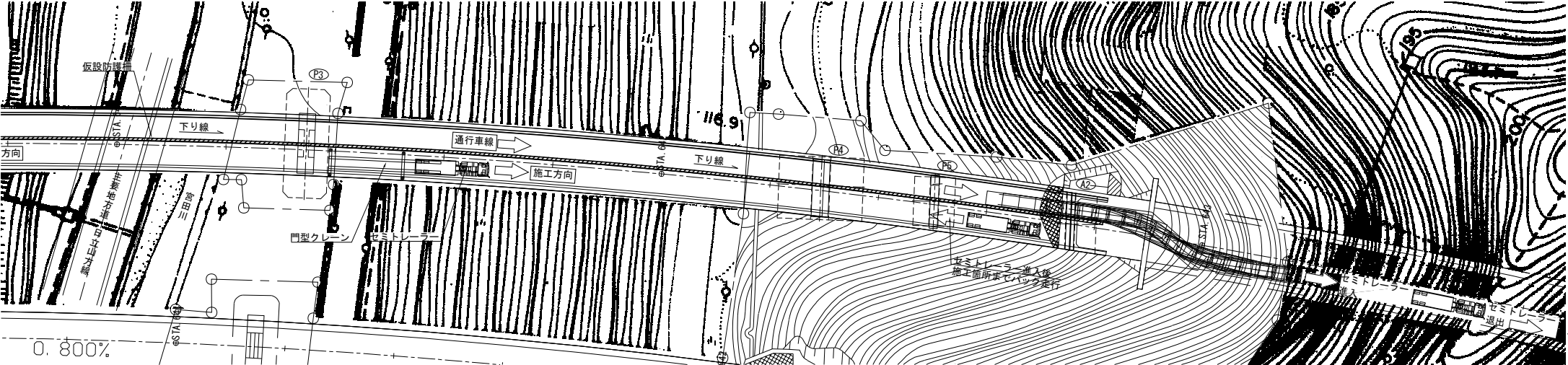
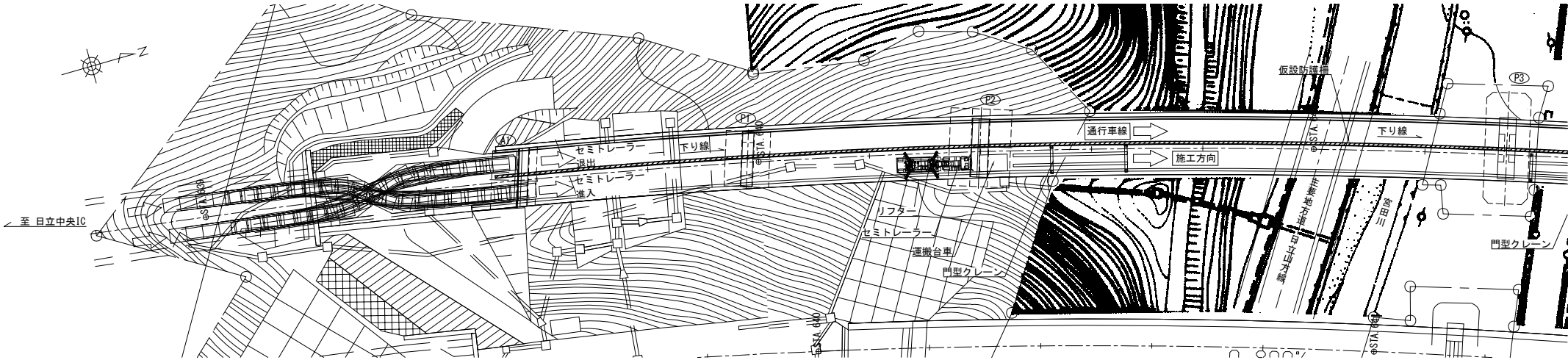
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 施工計画図(参考図)(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	147 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

宮田川橋(下り線) 施工計画図(参考図)(その2)
P2~P4間

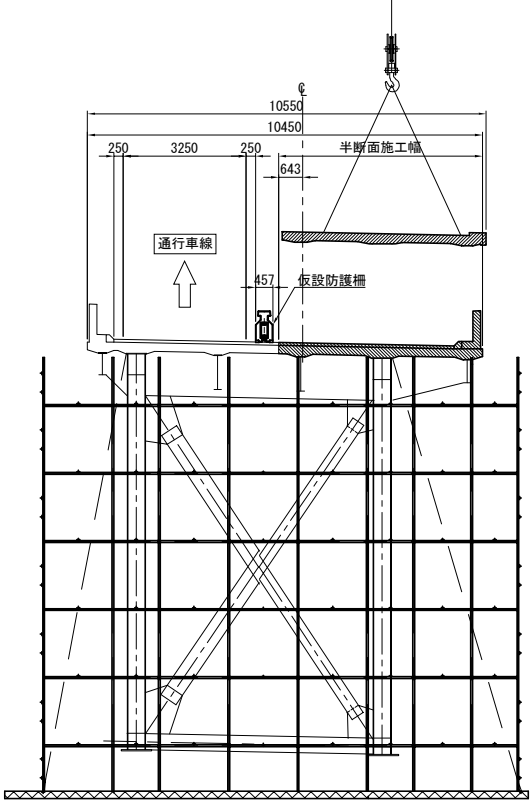
側面図 S=1:1000



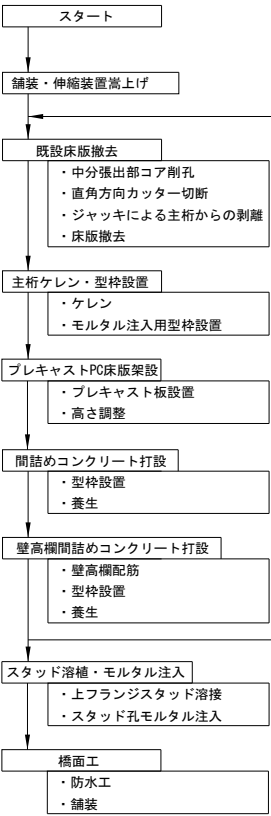
平面図 S=1:1000



断面図 S=1:200



施工フロー



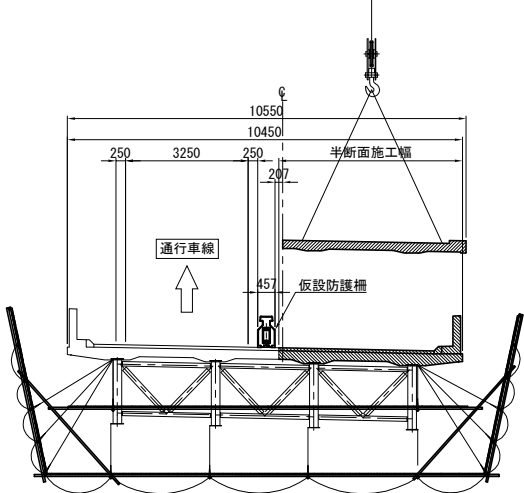
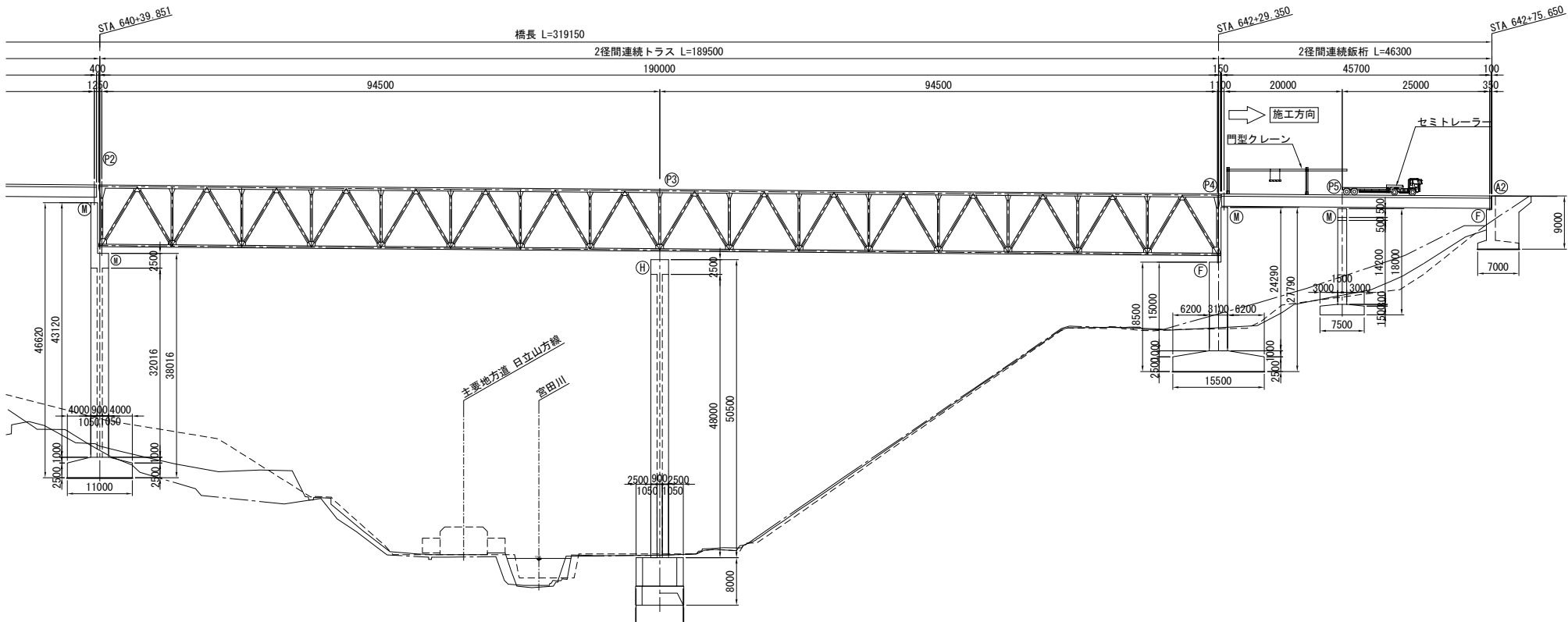
門型クレーン
(定格荷重10.0t)

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 施工計画図(参考図)(その2)		
縮尺	図示	図面番号	148 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		

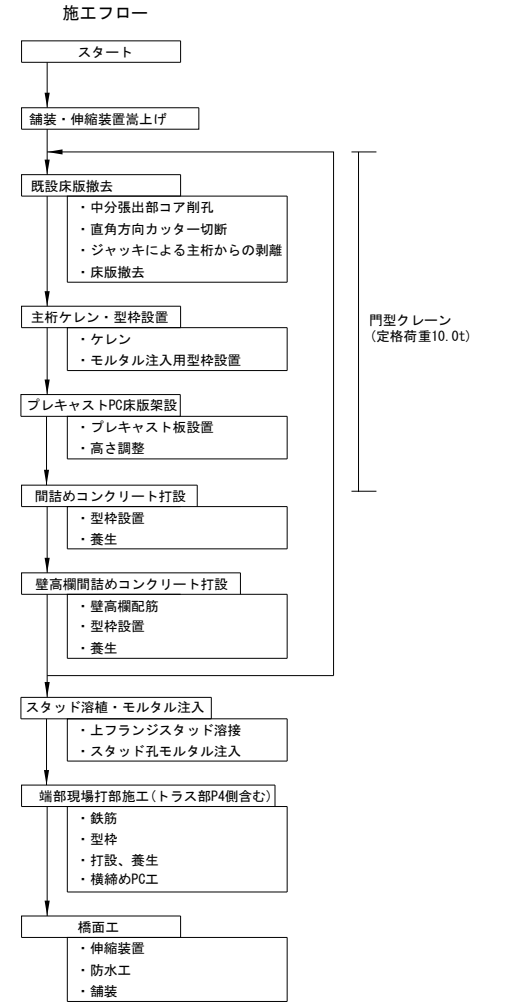
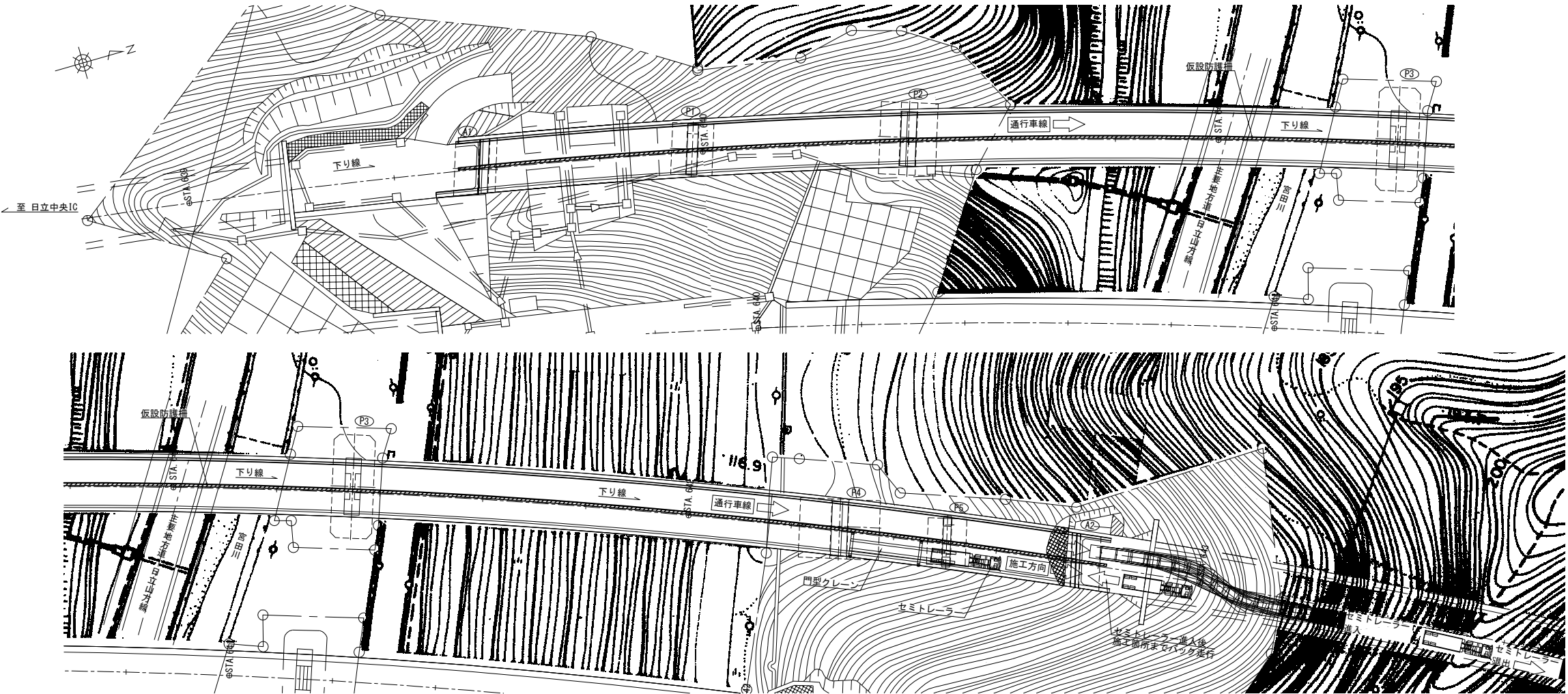
宮田川橋(下り線) 施工計画図(参考図)(その3)
P4~A2間

側面図 S=1:1000

断面図 S=1:200

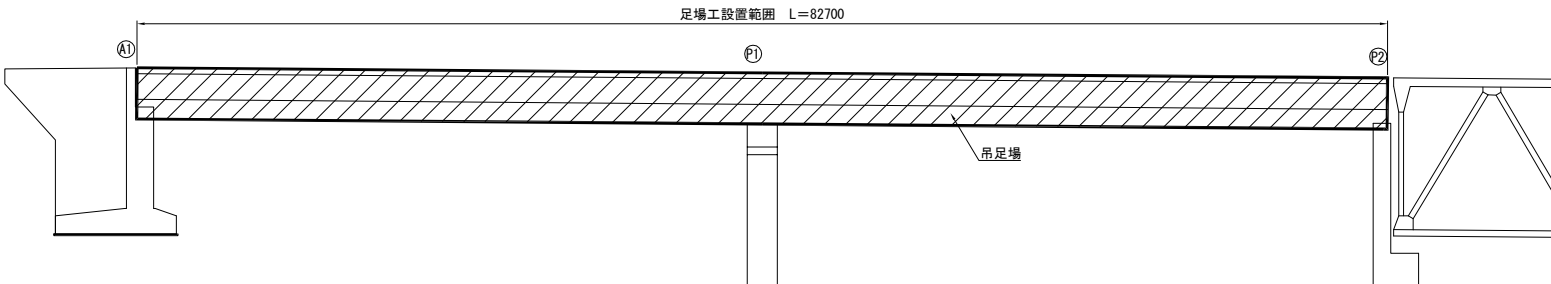


平面図 S=1:1000

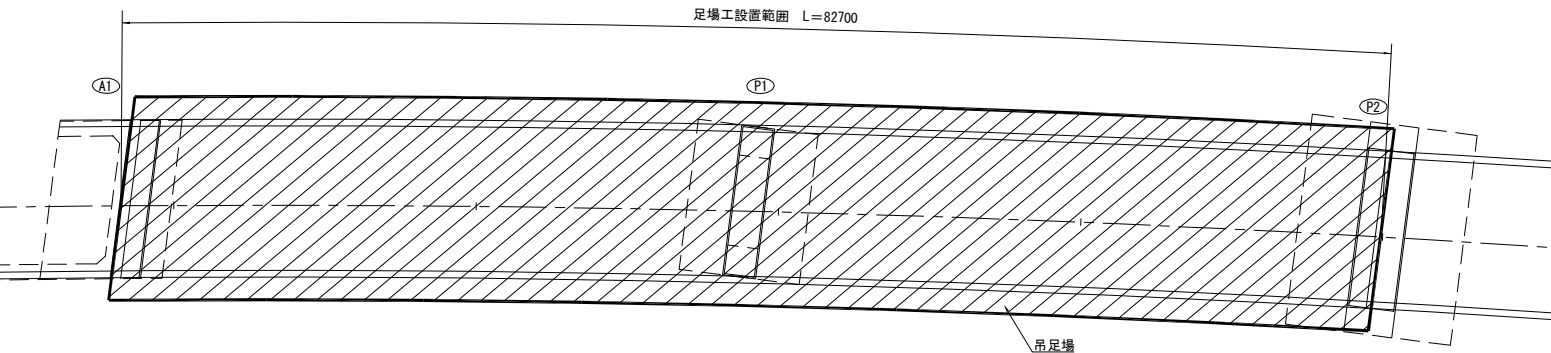


常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 施工計画図(参考図)(その3)		
縮尺	図示	図面番号	149 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		

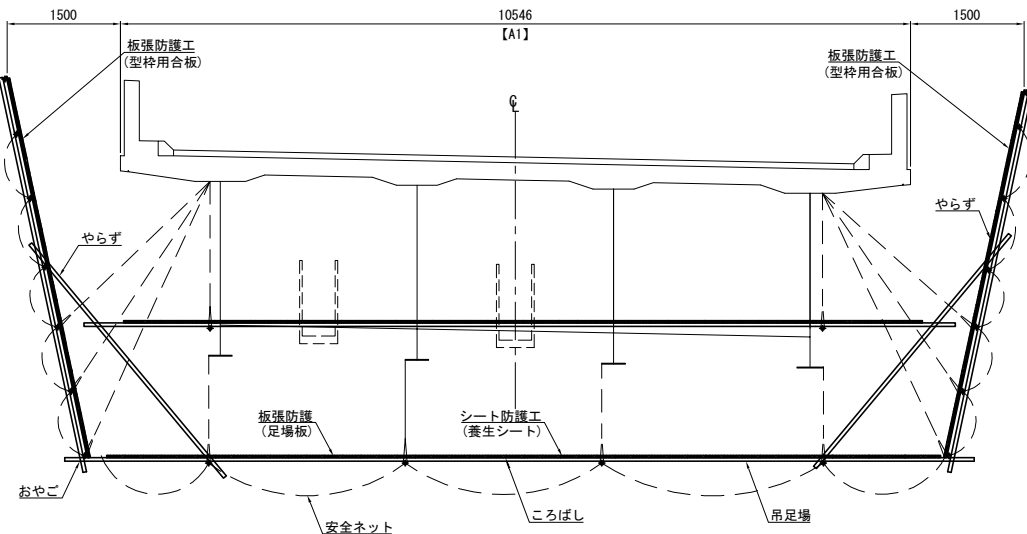
A1～P2間
側面図 S=1:500



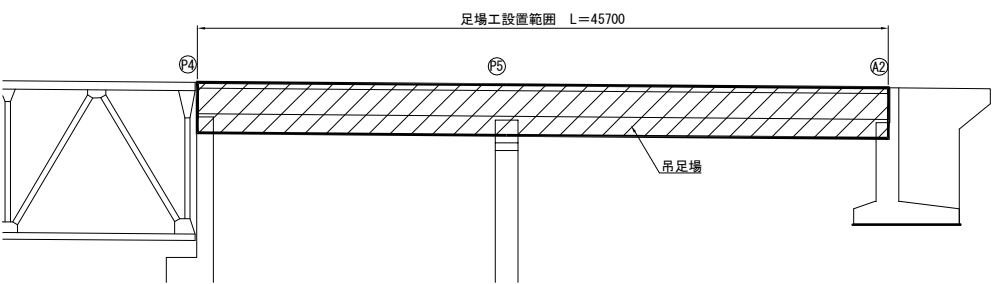
平面図 S=1:500



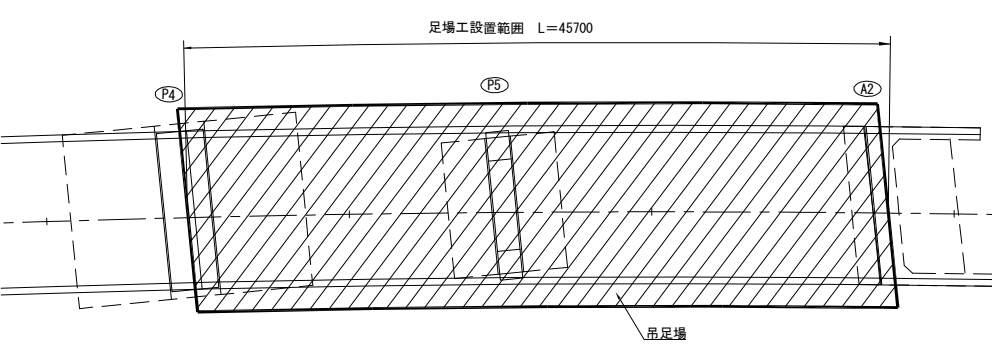
断面図 S=1:100



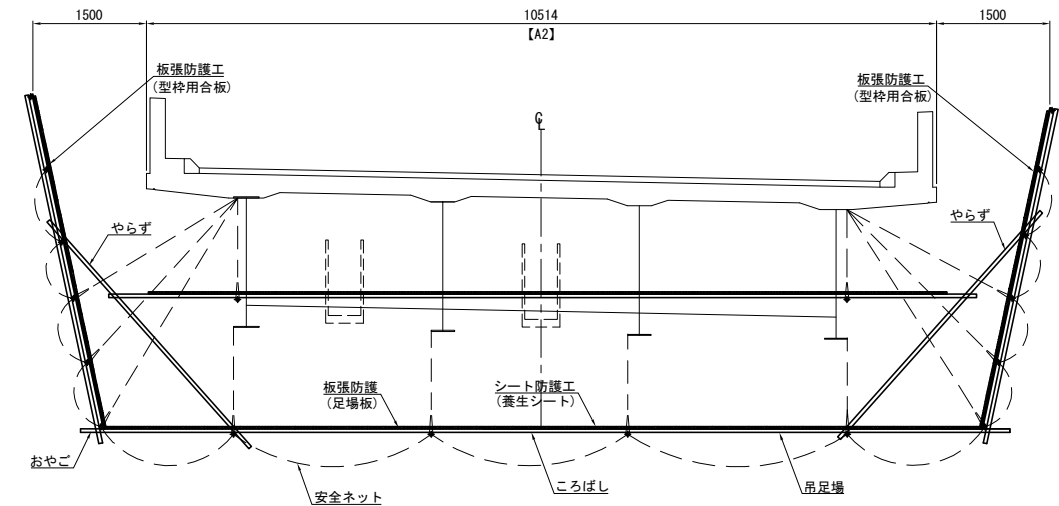
P4～A2間
側面図 S=1:500



平面図 S=1:500



断面図 S=1:100

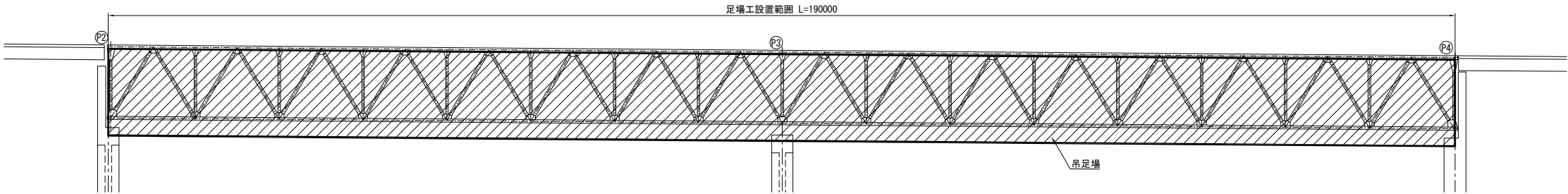


数量表				
項 目	区 間	数 量	単 位	備 考
橋梁補修用足場工	A1-P2	872.2	m2	標準型
	P4-A2	480.5	m2	標準型

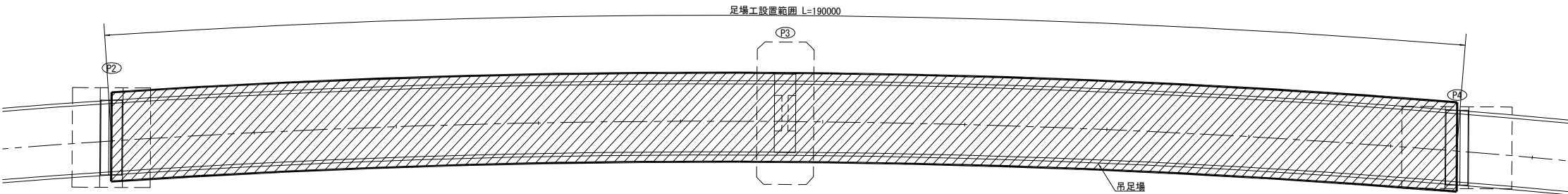
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 足場工詳細図(参考図)(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	150 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

宮田川橋(下り線) 足場工詳細図(参考図)(その2)
P2~P4間

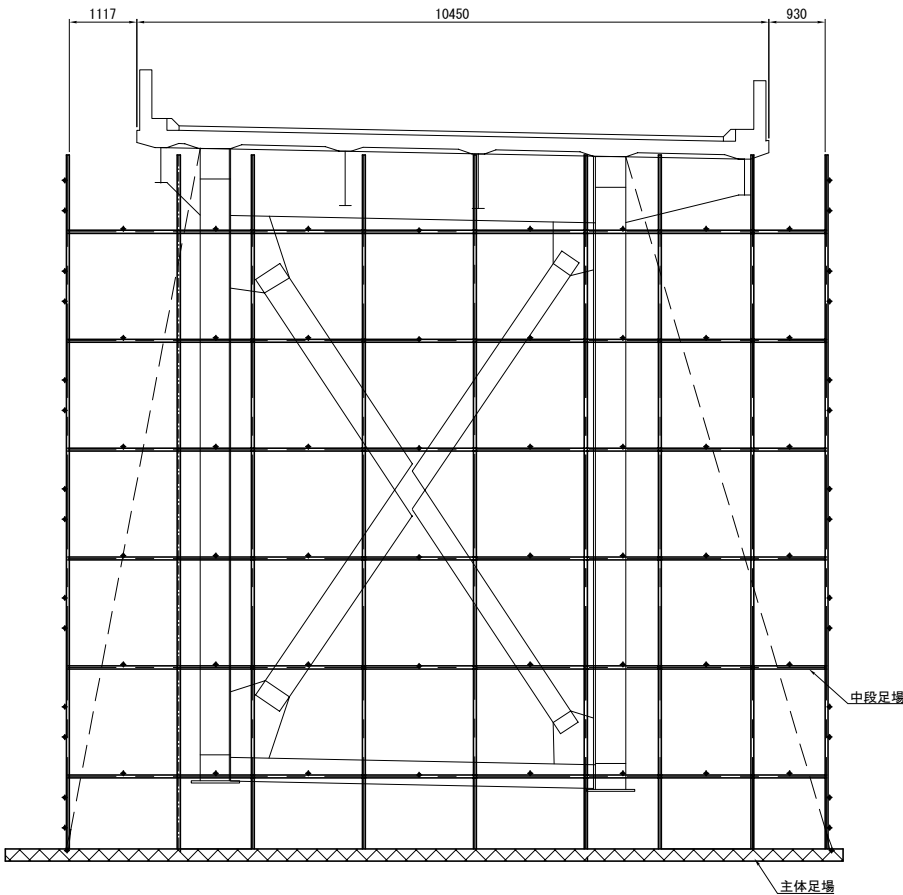
側面図 S=1:750



平面図 S=1:750



断面図 S=1:125

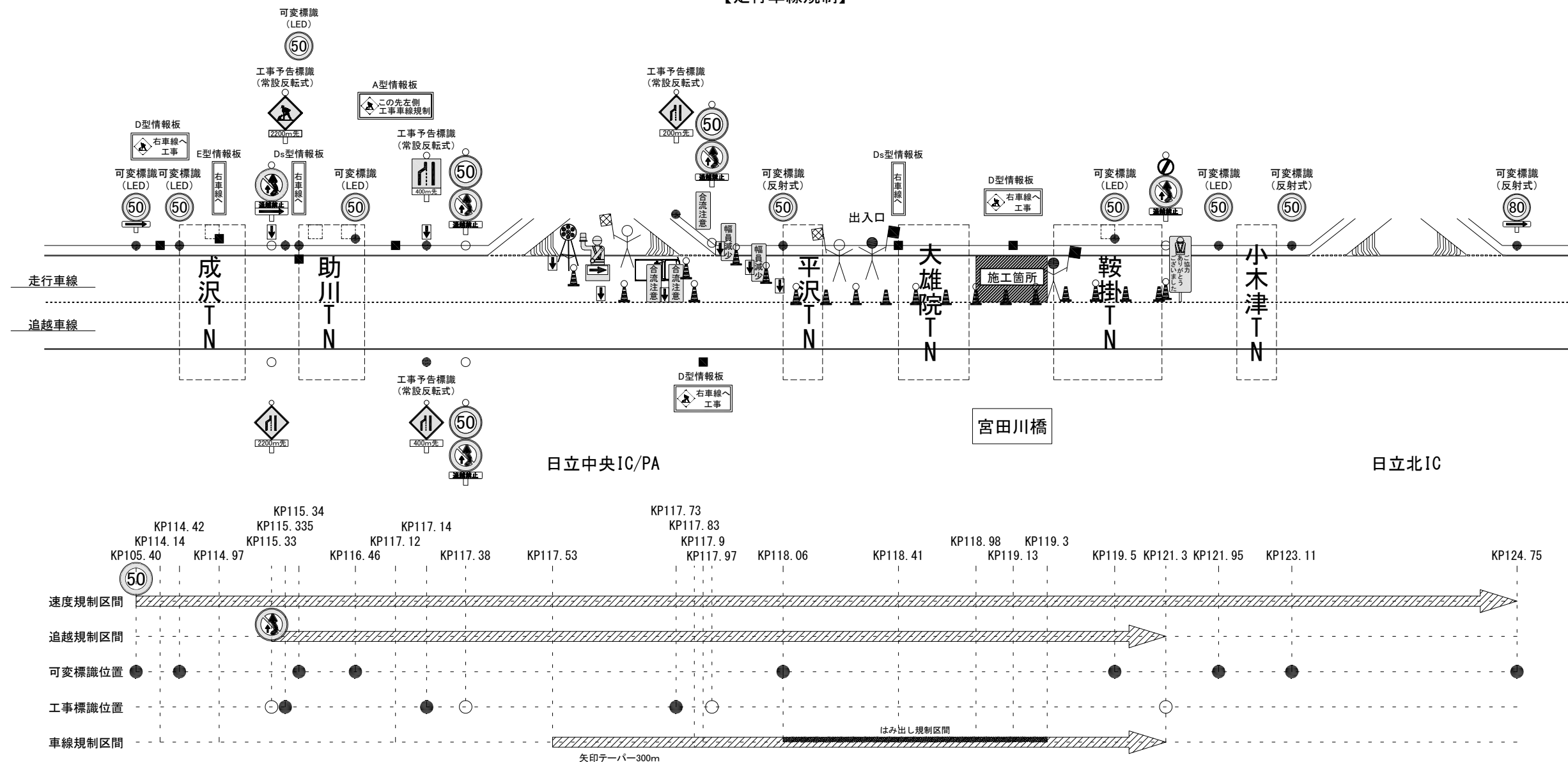


数量表				
項目	区間	数量	単位	備考
橋梁補修用足場工	P2-P4	1985.5	m2	防護型

注記) P2~P4間における吊足場の設置・撤去時に安全ネットを設置すること。

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	足場工詳細図(参考図)(その2)		
縮尺	図示	図面番号	151 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

【走行車線規制】

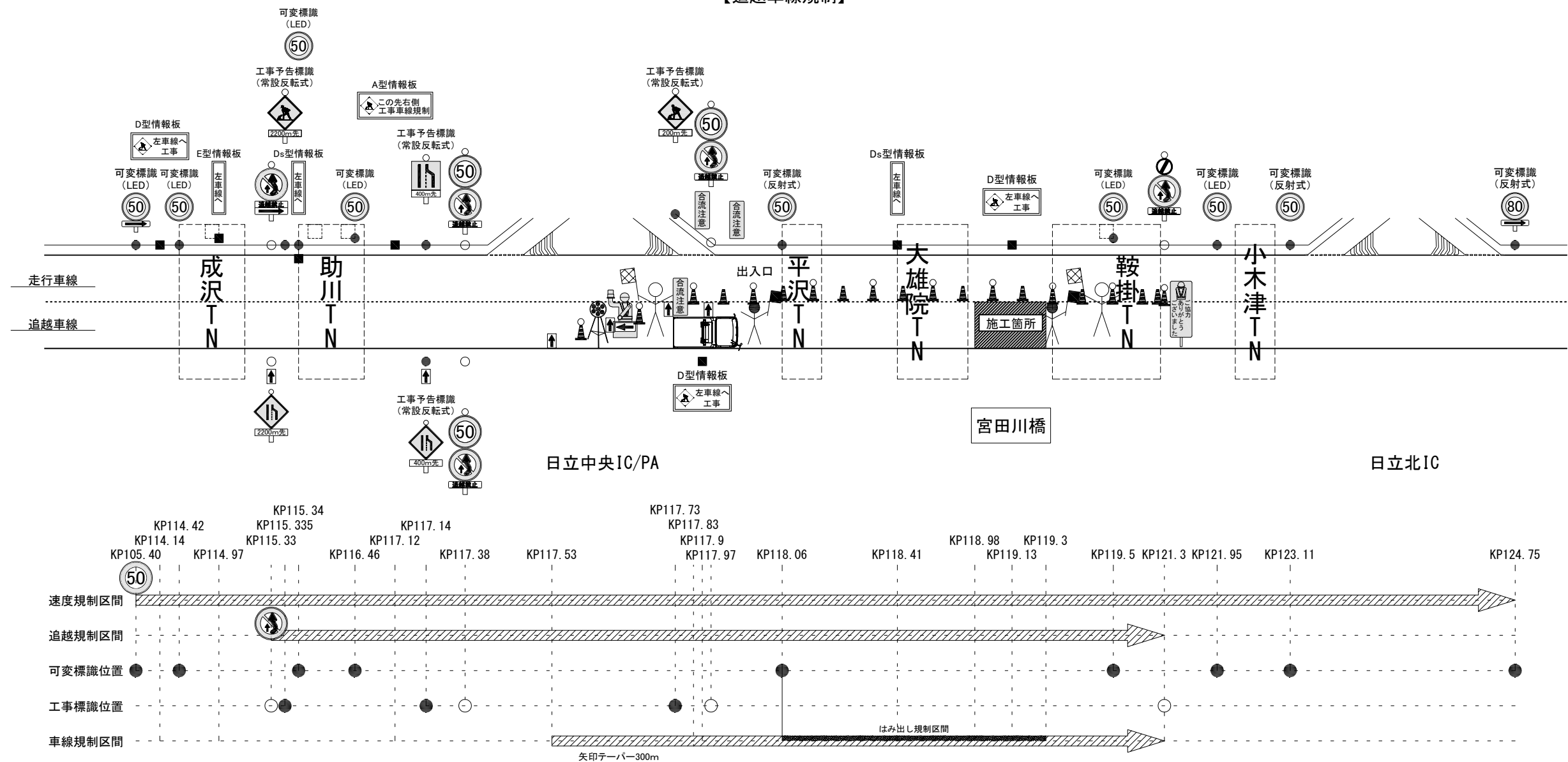


凡例											
交通監視員A (施工箇所) (出入口)	交通監視員 (常時, 規制費 に含む)	矢印板 (高輝度反射 タイプ)	回転警告灯	安全太郎	ラバーコーン (反射シート, 自発光デリ)	ラバーコーン (反射シート)	標識車	工事標識 (速度規制, 追越禁止, 自発光デリ)	工事標識 (追越禁止 ここまで, 自発光デリ)	工事標識 (〇〇m先 車線減少, 自発光デリ)	工事標識 (〇〇m先 工事予告, 自発光デリ)

注記) 1. 工事箇所が500nを超える時は、を500m毎路肩側に設置する。
2. 矢印板が設置可能な場合は、車線減少標識箇所に矢印板を設置する。
3. テーバー部及び平行部共にラバーコーンは20m間隔で設置する。
4. 交通監視員Aの配置は特記仕様書によるものとする。
5. 夜間対応
工事標識：自発光デリを設置する。
テーバー部：矢印板は高輝度反射タイプを使用する。矢印板の間に自発光デリ付のラバーコーンを設置する。
平行部：ラバーコーンは反射シート付を設置する。100m間隔で自発光デリをラバーコーンに設置する。

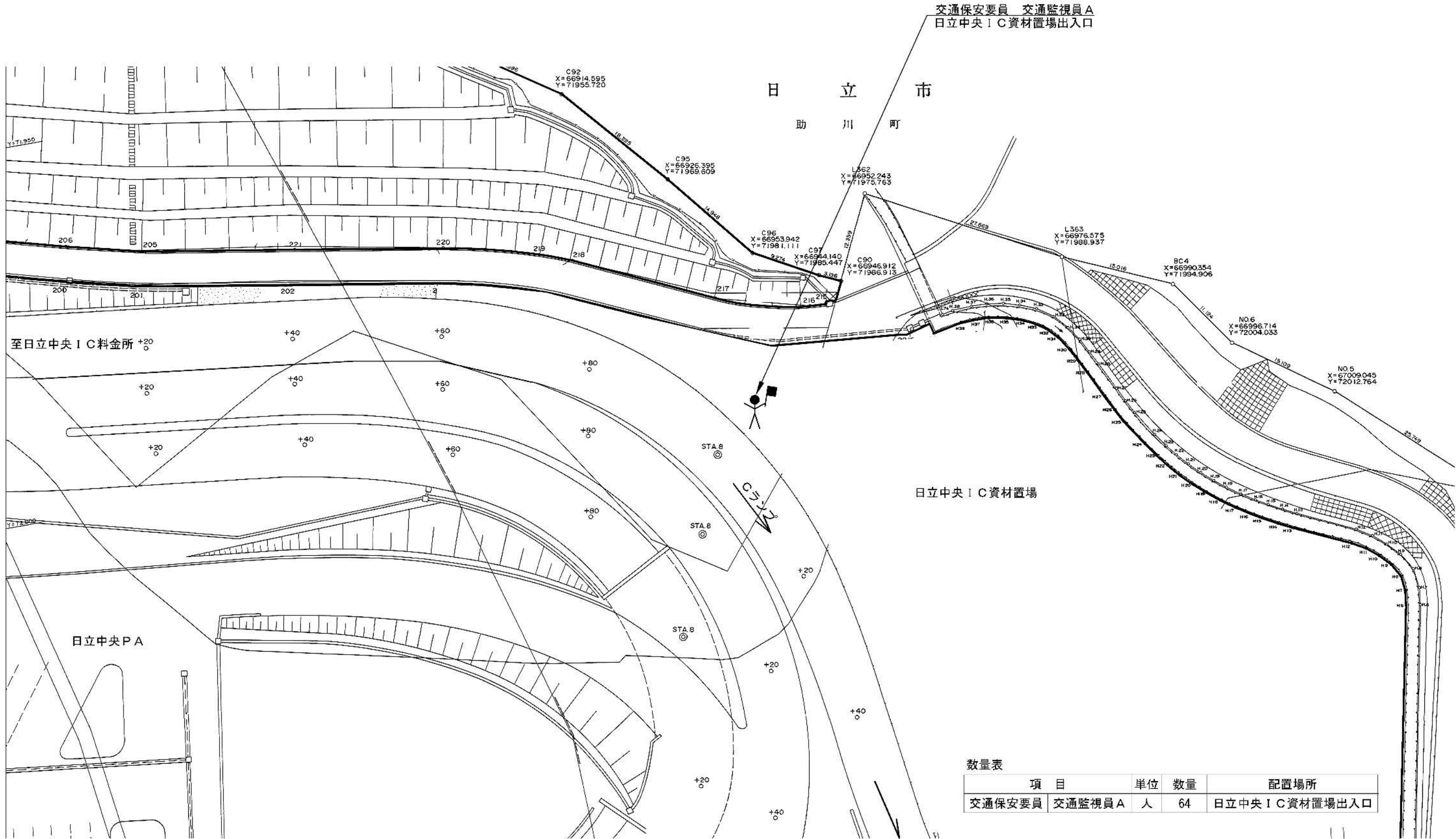
常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 交通規制計画図(その1)		
縮 尺	—	図面番号	152 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

【追越車線規制】



凡例											
交通監視員A (施工箇所) (出入口)	交通監視員 (常時、規制費 に含む)	矢印板 (高輝度反射 タイプ)	回転警告灯	安全太郎	ラバーコーン (反射シート、 自発光デリ)	ラバーコーン (反射シート)	標識車	工事標識 (速度規制、 追越禁止、 自発光デリ)	工事標識 (追越禁止 ここまで、 自発光デリ)	工事標識 (〇〇m先 車線減少、 自発光デリ)	工事標識 (〇〇m先 工事予告、 自発光デリ)

注記) 1. 工事箇所が500nを超える時は、 を500m毎路肩側に設置する。
2. 矢印板が設置可能な場合は、車線減少標識箇所に矢印板を設置する。
3. テーバー部及び平行部共にラバーコーンは20m間隔で設置する。
4. 交通監視員Aの配置は特記仕様書によるものとする。
5. 夜間対応
工事標識：自発光デリを設置する。
テーバー部：矢印板は高輝度反射タイプを使用する。矢印板の間に自発光デリ付のラバーコーンを設置する。
平行部：ラバーコーンは反射シート付を設置する。100m間隔で自発光デリをラバーコーンに設置する。



数量表

項目	単位	数量	配置場所
交通保安要員	交通監視員 A	人	64
			日立中央 I C 資材置場出入口

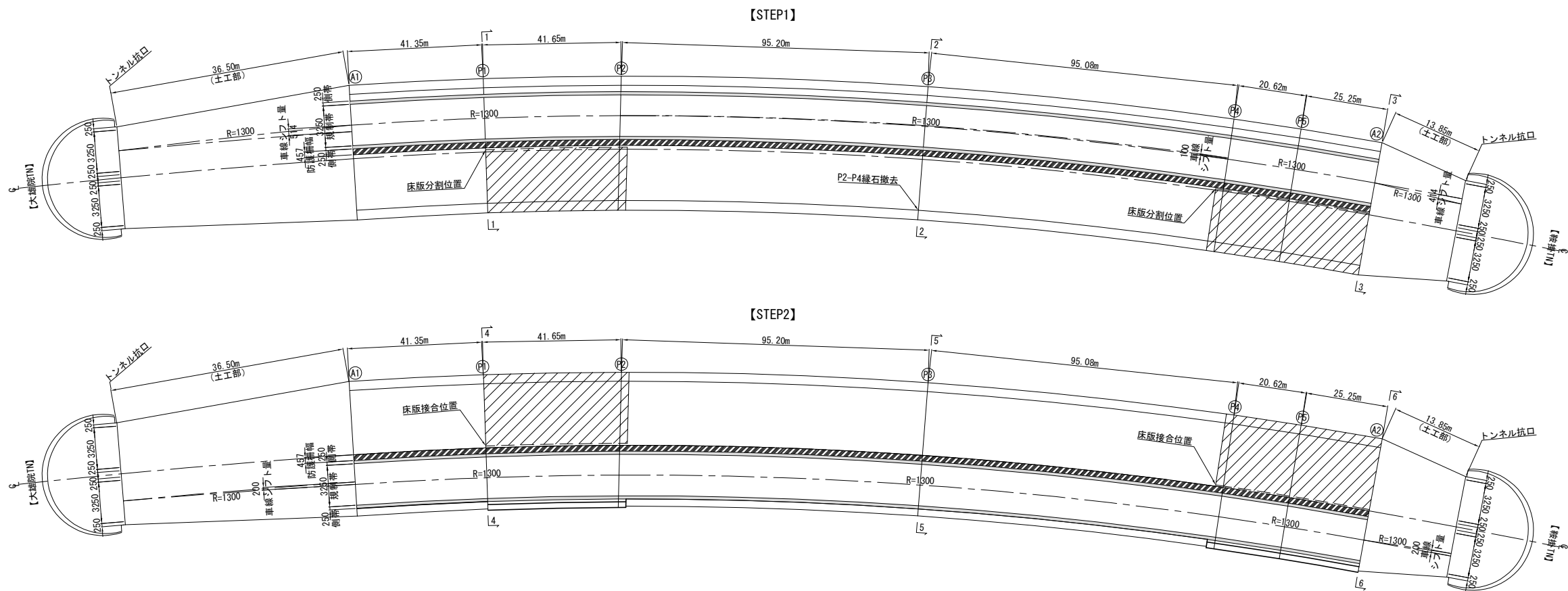
凡例



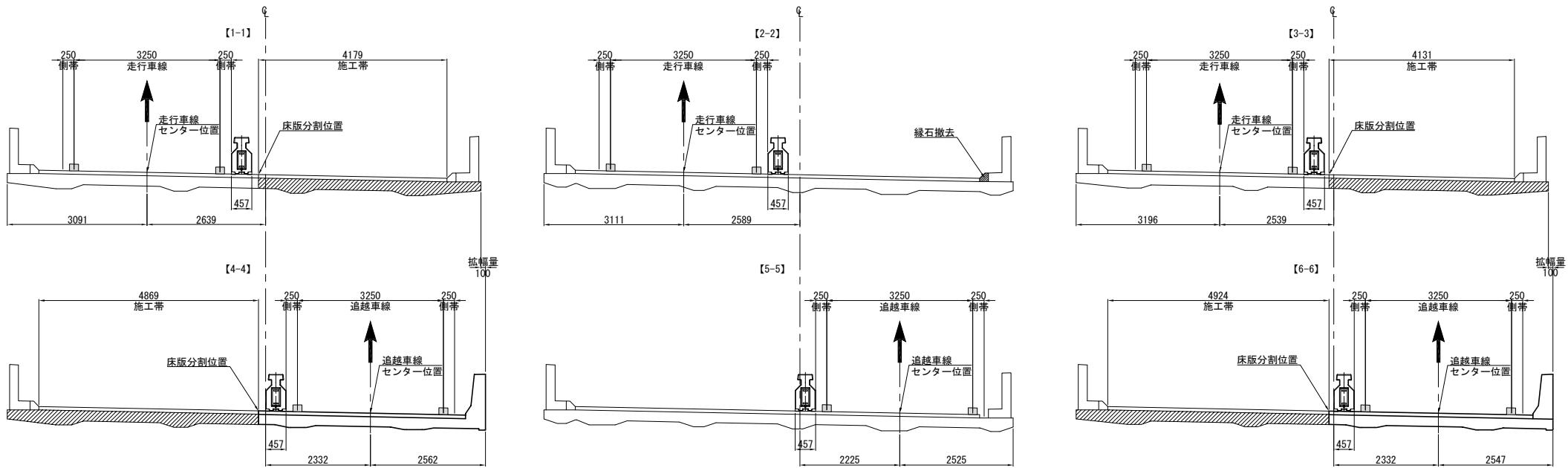
交通監視員 A
(資材置場出入口)

常設自動車道	宮田川橋(下り線)
図面の種類	交通保安要員配置図
縮尺	図示
図面番号	154 / 165
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸営業事務所

側 面 図 S=1:400

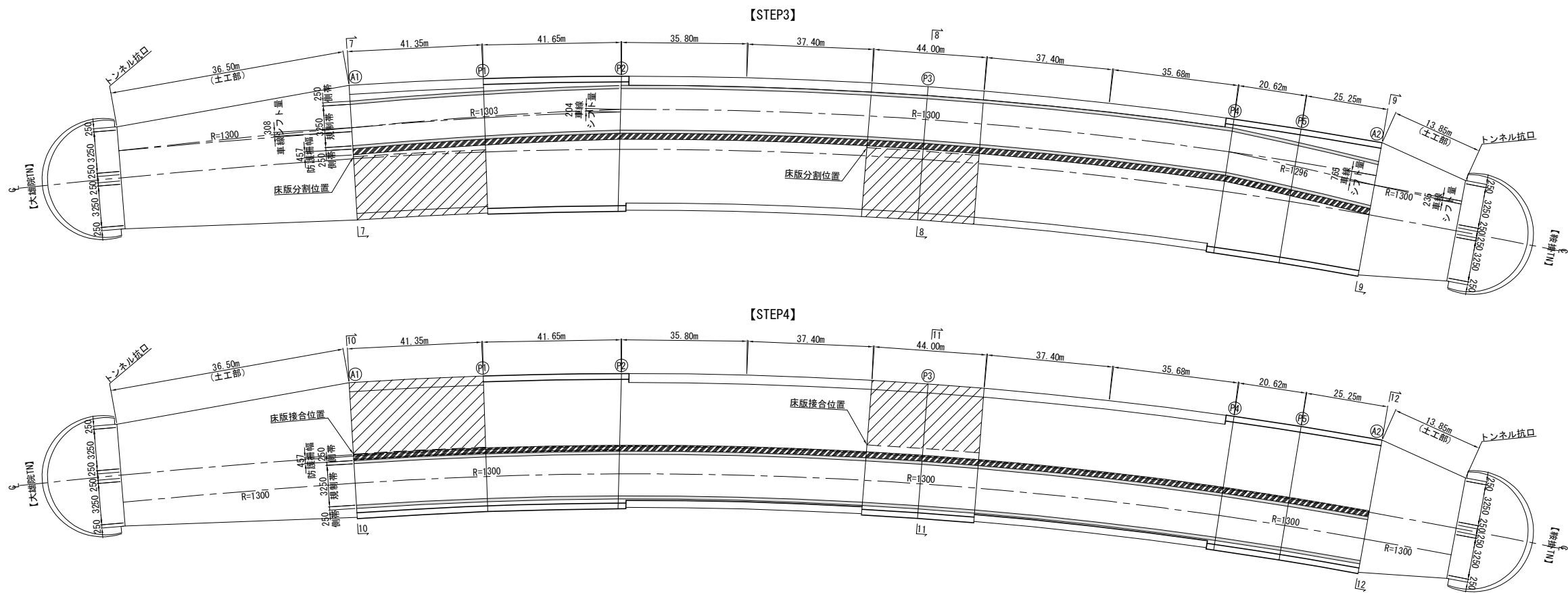


断 面 図 S=1:125

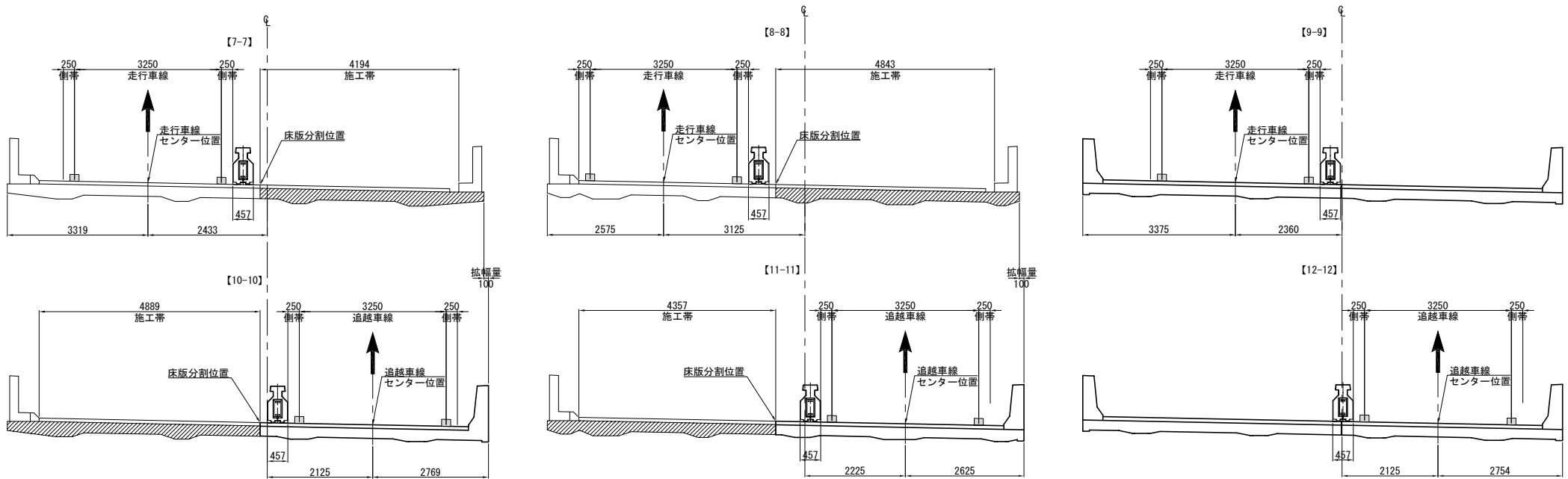


常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 車線シフト平面図(参考図)(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	155 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

側 面 図 S=1:400

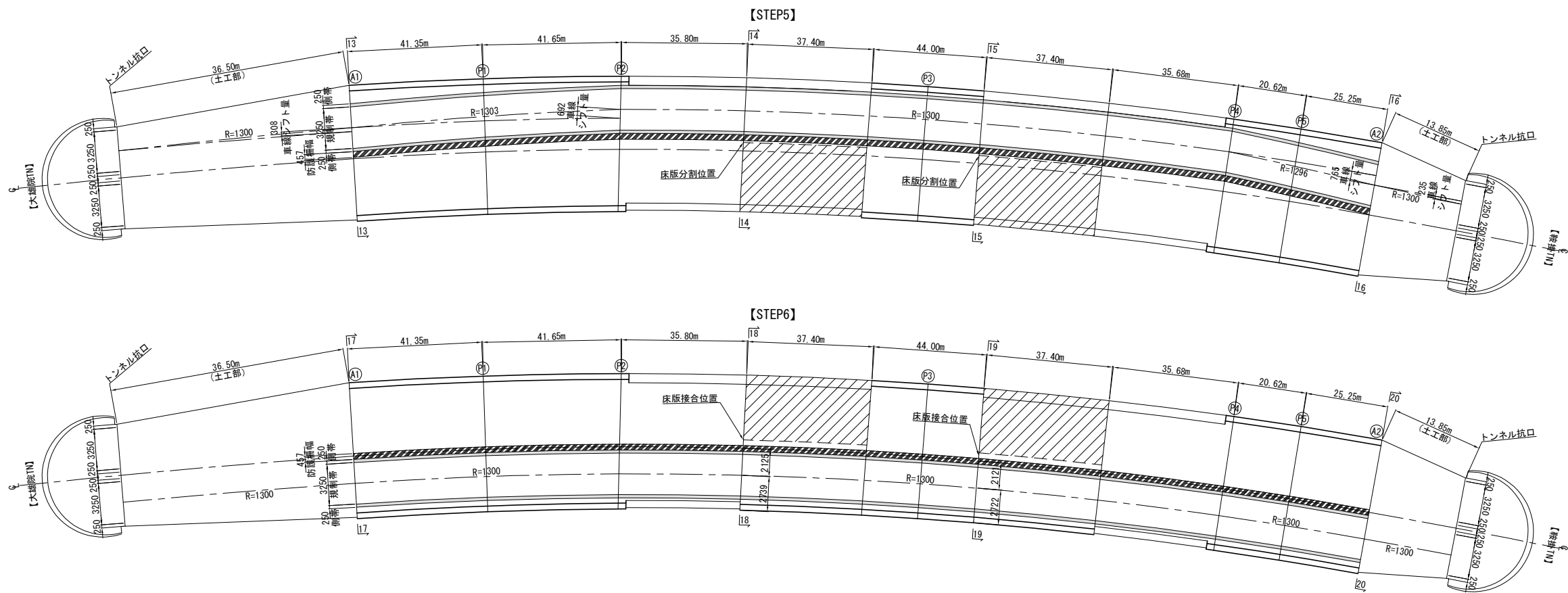


断 面 図 S=1:125

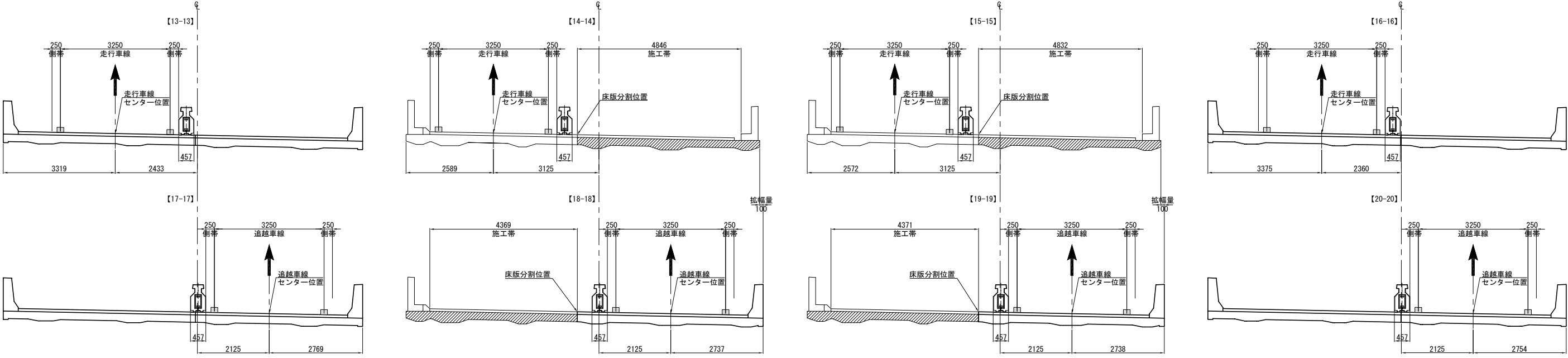


常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 車線シフト平面図(参考図)(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	156 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		

側面図 S=1:400

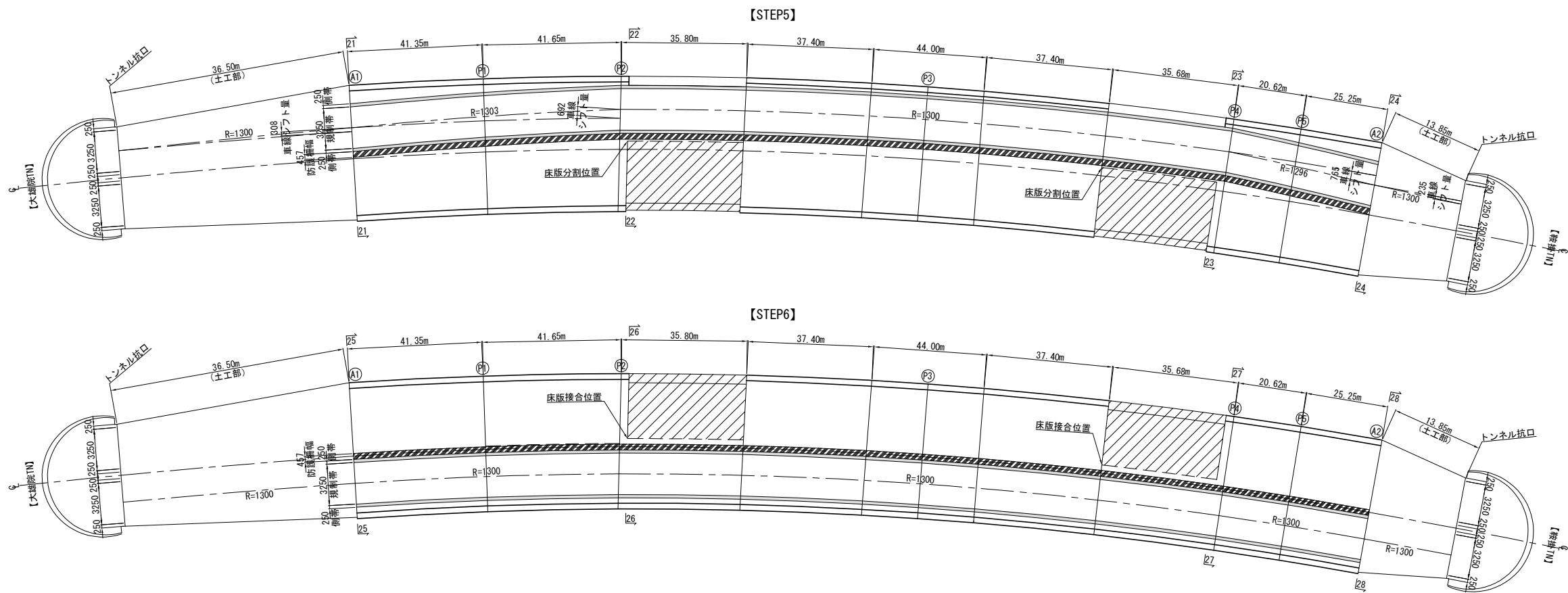


断面図 S=1:125

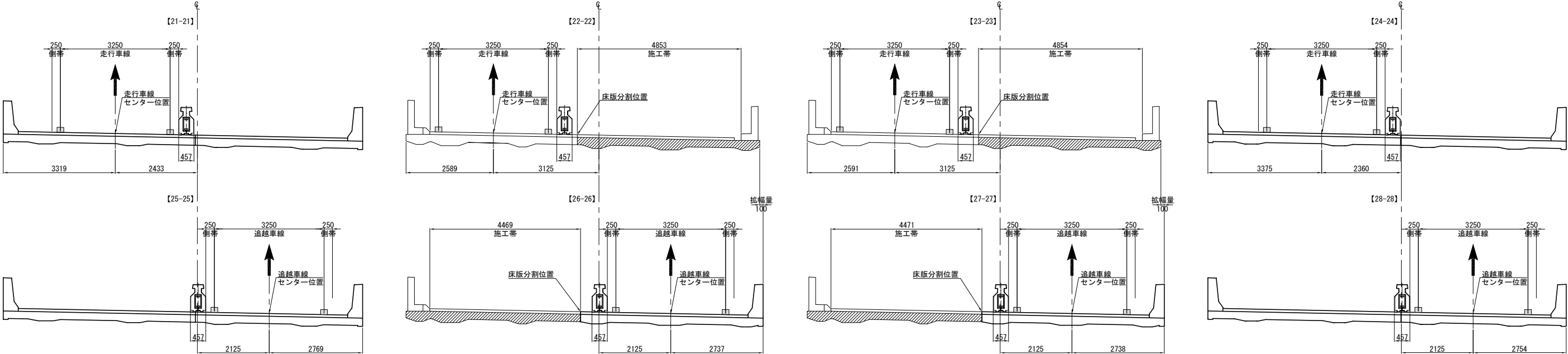


常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 車線シフト平面図(参考図)(その3)		
縮尺	図示	図面番号	157 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

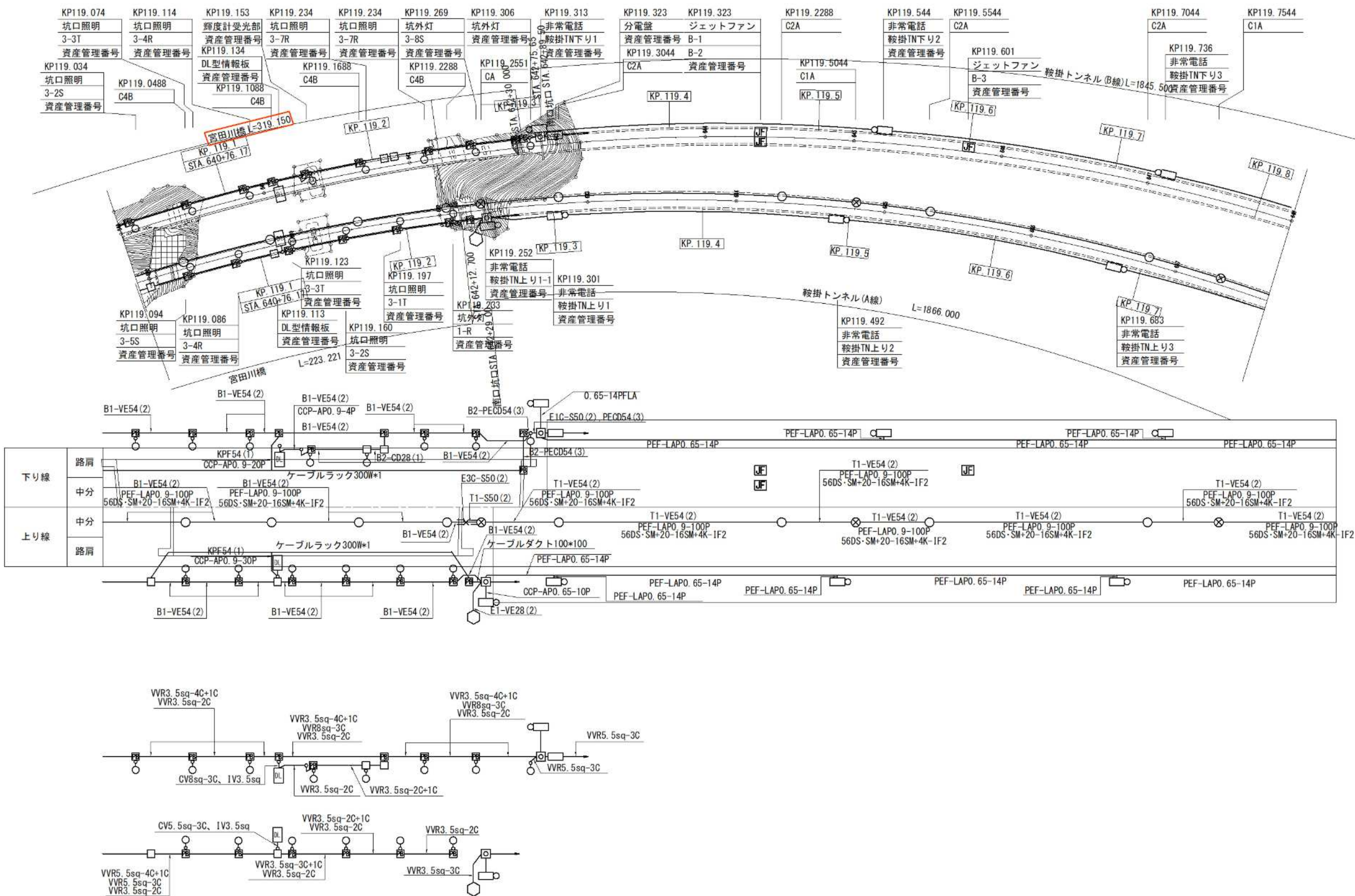
側面図 S=1:400



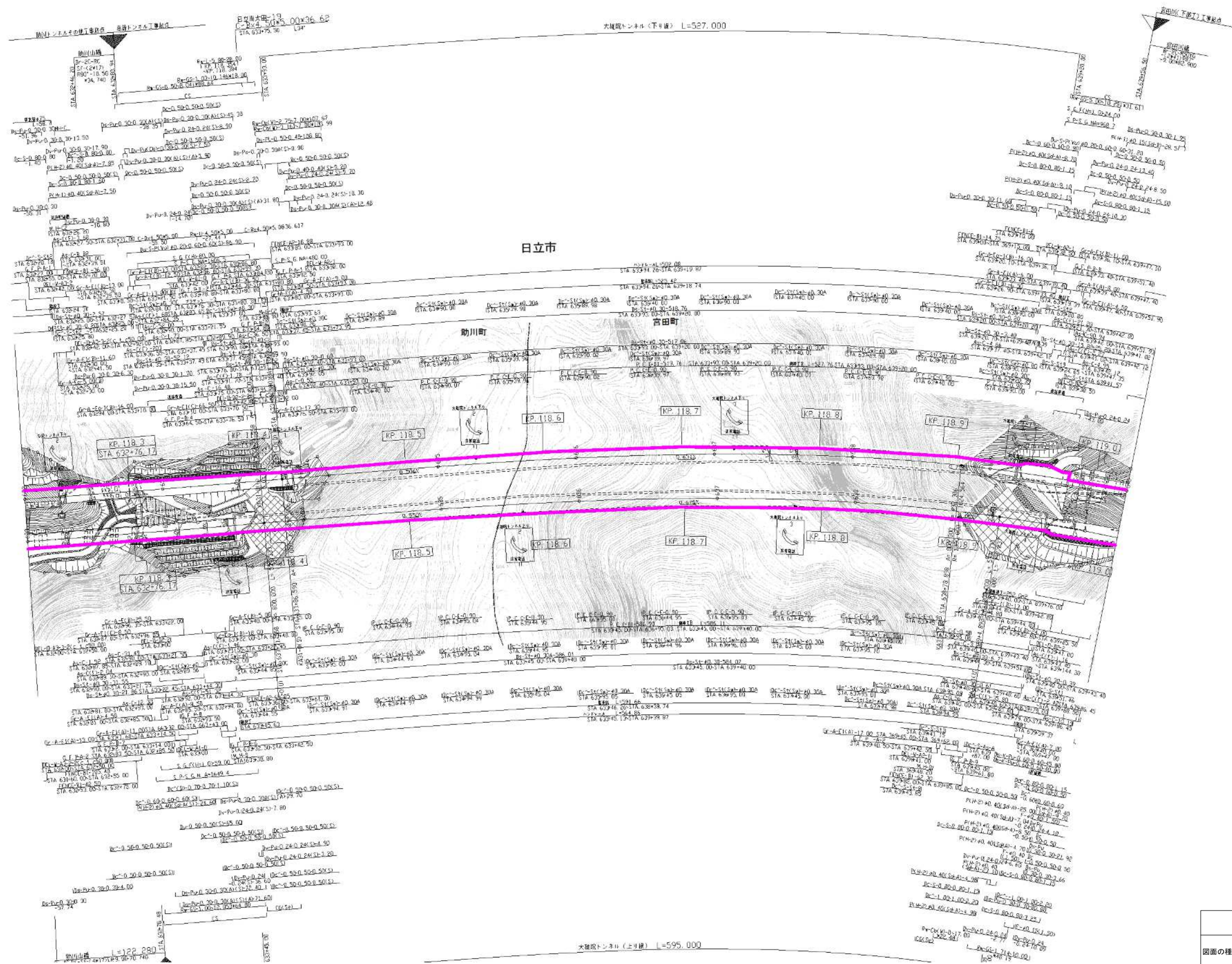
断面図 S=1:125



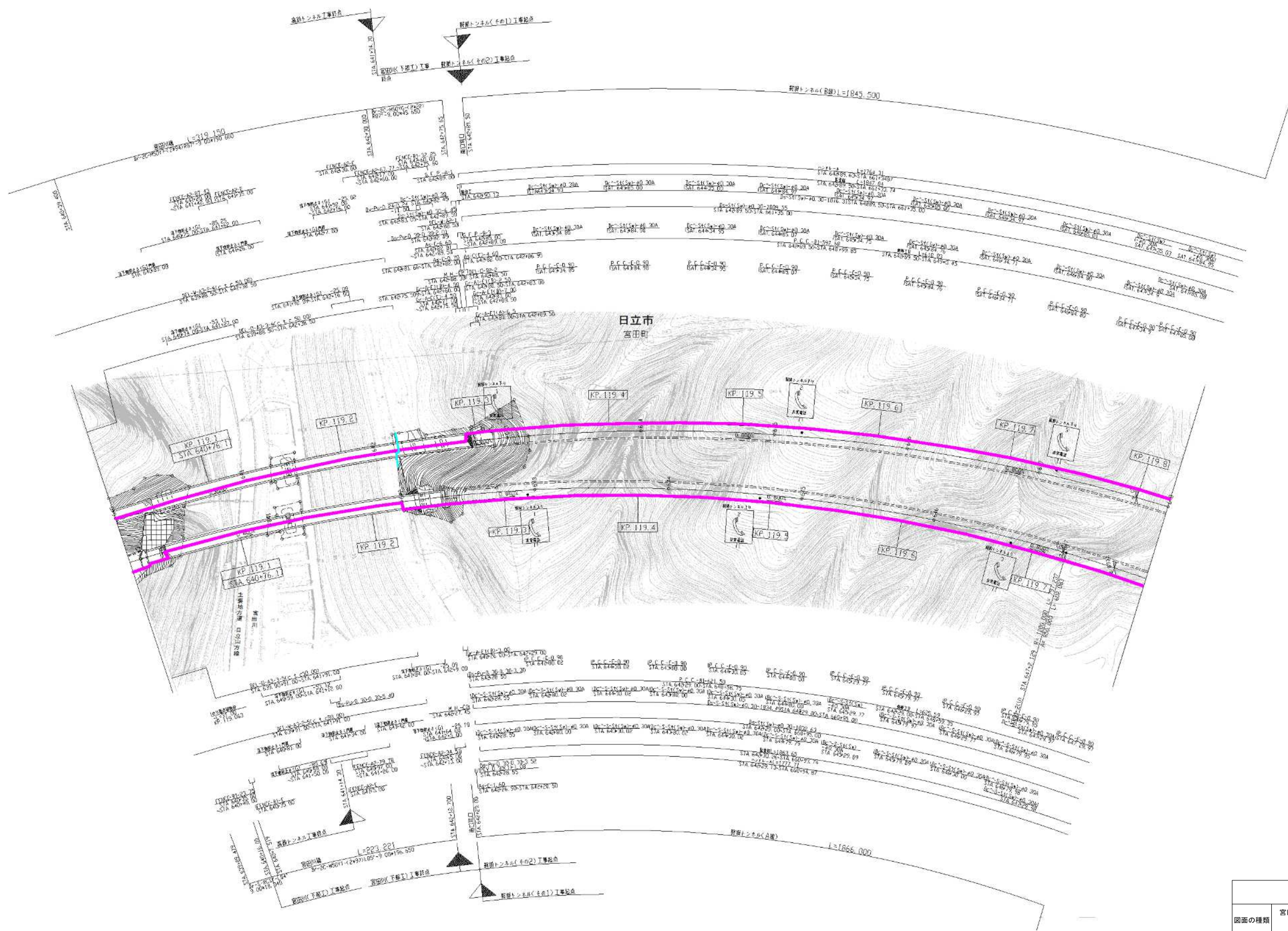
常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 車線シフト平面図(参考図)(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	158 / 165
設計会社名	株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		



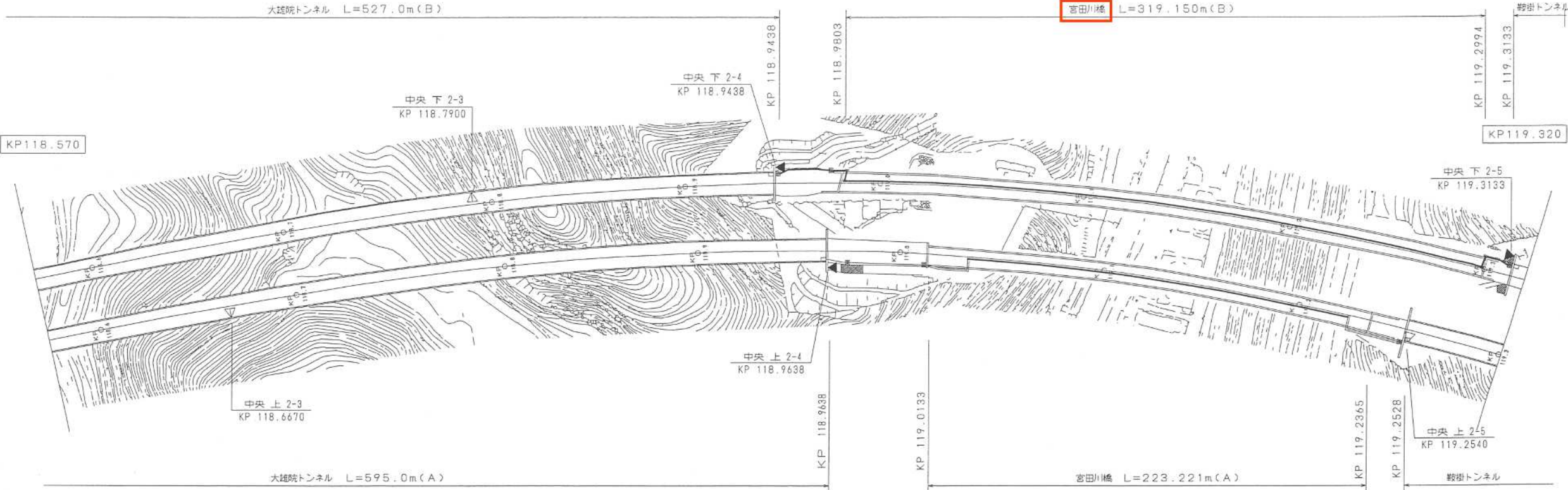
常設自動車道	宮田川橋(下り線)
図面の種類	通信ケーブル(参考図)(その2)
縮尺	- 図面番号 160 / 165
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所



常磐自動車道	
宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋(下り線) 通信ケーブル(参考図)(その3)
縮尺	- 図面番号 161 / 165
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所



常磐自動車道	
宮田川橋床版取替工事	
図面の種類	宮田川橋(下り線) 通信ケーブル(参考図)(その4)
縮尺	- 図面番号 162 / 165
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所



下り線	布設状況	ケーブルラック		00管・ラック + レースウェイ ※1		ケーブルラック
	光ケーブル種別	4-40-4-4SM+OK-TNIF2		4-24-4-4SM+OK-TNIF1 ※1		
	ケーブル実長(m)	371.0	157.0	411.0 ※1		149.0
	電源ケーブル種別	VVR-FR 14 mm ² -4C	VVR-FR 14 mm ² -2C			
	ケーブル実長(m)	369.0	155.0	92-JA1 147.0		
設置機器類		E/C × 1 4SM-MT-TN1-SC-SPC<1.0>		E/C × 1 4SM-MT-TN1-SC-SPC<1.0>		E/C × 1 4SM-MT-TN1-SC-SPC<1.0>
		□ × 1 VVR-FR 5.5 mm ² -2C, IV5.5*		□ × 1 VVR-FR 5.5 mm ² -2C, IV5.5*		□ × 1 VVR-FR 5.5 mm ² -2C, IV5.5*
		△ × 1 TN-8D×2		△ × 1 TN-10D×2		△ × 1 TN-10D×2
上り線	布設状況	ケーブルラック		00管・ラック・ダクト + レースウェイ ※1		ケーブルラック
	光ケーブル種別	4-40-4-4SM+OK-TNIF2		4-24-4-4SM+OK-TNIF1		
	ケーブル実長(m)	295.0	292.0	330.0		369.0
	電源ケーブル種別	VVR-FR 14 mm ² -4C	VVR-FR 14 mm ² -2C			VVR-FR 14 mm ² -2C
	ケーブル実長(m)	293.0	290.0	92-JA1 367.0		
設置機器類		E/C × 1 4SM-MT-TN1-SC-SPC<1.0>		E/C × 1 4SM-MT-TN1-SC-SPC<1.0>		E/C × 1 4SM-MT-TN1-SC-SPC<1.0>
		□ × 1 VVR-FR 5.5 mm ² -2C, IV5.5*		□ × 1 VVR-FR 5.5 mm ² -2C, IV5.5*		□ × 1 VVR-FR 5.5 mm ² -2C, IV5.5*
		△ × 1 TN-8D×2		△ × 1 TN-10D×2		△ × 1 TN-8D×2

常磐自動車道			
宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 通信ケーブル(参考図)(その5)		
縮尺	-	図面番号	163 / 165
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



常盤自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線)		
	通信ケーブル(参考図) (その6)		
縮 尺	1:4000	図面番号	164 / 165
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

記号	配管種別	回路名	配線仕様	負荷名称	備 考
◁1▷		直埋	内2 SC-VVR22sq-3C	内照2	
		直埋	A SC-VVR8sq-3C	A型情報板	
◁2▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-4C+1C, A3. 5sq		
		直埋	② SC-VVR3. 5sq-4C+1C		
		直埋	③ SC-VVR8sq-4C+1C		
◁3▷		直埋	内1 SC-VVR5. 5sq-2C	内照1	
		直埋	内2 SC-VVR22sq-3C	内照2	
		直埋	A SC-VVR8sq-3C	A型情報板	
◁4▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1		
		直埋	内1 SC-VVR5. 5sq-2C	内照1	
		直埋	内2 SC-VVR22sq-3C	内照2	
		直埋	A SC-VVR8sq-3C	A型情報板	
◁5▷	E1C-FP50 (1)	FP50	① VVR3. 5sq-4C+1C		
			② VVR3. 5sq-4C+1C		
			③ VVR8sq-4C+1C		
◁6▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-3C+1		
		直埋	内1 SC-VVR5. 5sq-2C	内照1	
		直埋	内2 SC-VVR22sq-3C	内照2	
		直埋	A SC-VVR8sq-3C	A型情報板	
◁7▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-4C+1		
		直埋	内1 SC-VVR5. 5sq-2C	内照1	
		直埋	内2 SC-VVR22sq-3C	内照2	
		直埋	A SC-VVR8sq-3C	A型情報板	
◁8▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1C, A3. 5sq		
◁9▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-4C+1C		
		直埋	② SC-VVR3. 5sq-4C+1C		
		直埋	③ SC-VVR8sq-4C+1C		
◁10▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1		
◁1▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-3C+1		
◁2▷	B2-CD54 (1) ホックスカルバート	CD54	① SC-VVR3. 5sq-4C+1C		
			② SC-VVR3. 5sq-4C+1C		
			③ SC-VVR8sq-4C+1C		
◁3▷	E1-FP30 (1)	FP30	③ VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
◁4▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1		
		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-4C+1		
◁5▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1		
◁6▷	E2S-PS50 (2)	PS50	② VVR3. 5sq-2C+1C, IV3. 5sq		
			③ VVR3. 5sq-4C+1C		
		PS50	予 ----- C -----		
◁7▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-4C+1C		
		〃	③ SC-VVR3. 5sq-4C+1C		
		〃	B SC-VVR3. 5sq-2C		
◁8▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1		
◁9▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
		〃	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1		
◁10▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁11▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-3C+1, A3. 5sq		
		〃	④ SC-VVR8sq-4C		
		〃	C SC-VVR3. 5sq-3C		
		〃	B SC-VVR3. 5sq-3C		
	E1-FP100 (2) 50 (4)	FP50	建		
		FP100	建		
		FP50	可		
		FP50	NTT		
◁22▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-3C+1, A3. 5sq		
		〃	④ SC-VVR8sq-4C		
◁23▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
		〃	④ SC-VVR8sq-4C		
		〃	C SC-VVR3. 5sq-3C		
		〃	② SC-VVR3. 5sq-2C+1		
◁21▷	E1-FP100 (2) 50 (6)	FP50	建		
		FP100	建		
		FP50	可		
		〃	NTT		
		〃	交		
◁26▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1		
		〃	④ SC-VVR8sq-4C		
		〃	C SC-VVR3. 5sq-3C		
		〃	B SC-VVR3. 5sq-3C		
◁27▷		FP50	建		
		FP100	建		
		FP50	可		
		FP50	NTT		
		FP50	交		
◁26▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁27▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁28▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁29▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-3C+1, A3. 5sq		
◁30▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁31▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁32▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁33▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁34▷	E2S-PS50 (4)	PS50	② VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
			A VVR8sq-3C		
			内1 VVR5. 5sq-2C		
		PS50	B VVR3. 5sq-2C		
			内2 VVR22sq-3C		
		PS50	予		
		PS50	予		
◁35▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-4C+1		
		〃	B SC-VVR3. 5sq-2C		
		〃	内1 SC-VVR5. 5sq-2C		
		〃	内2 SC-VVR22sq-3C		
		〃	A SC-VVR8sq-3C		
◁36▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-3C+1, A3. 5sq		
◁37▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁38▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-4C+1C, A3. 5sq		
◁39▷		FP30	内1 VVR3. 5sq-2C, IV3. 5sq		
◁40▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-4C+4C, A3. 5sq		
◁41▷		FP30	① VVR3. 5sq-2C+1, IV3. 5sq		
			内1 VVR3. 5sq-2C		
◁42▷		FP30	① VVR3. 5sq-3C+1, IV3. 5sq		
		直埋	内1 SC-VVR3. 5sq-2C, A3. 5sq		

記号	配管種別	回路名	配線仕様	負荷名称	備 考
◁43▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-4C+1		
		〃	内1 SC-VVR3. 5sq-2C		
◁44▷	B2-CD54 (1)	CD54	① SC-VVR3. 5sq-4C+4C, A3. 5sq		
◁45▷	B2-CD28 (1)	CD28	① VVR3. 5sq-4C+1C		
◁46▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-4C+1		
		〃	B SC-VVR3. 5sq-3C		
		〃	内1 SC-VVR3. 5sq-3C		
◁47▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁48▷	E2S-PS50 (3)	PS50	③ VVR3. 5sq-2C+1, IV3. 5sq		
			B VVR3. 5sq-2C+1		
		PS50	予 ----- C -----		
		PS50	① VVR3. 5sq-2C+1		
			内1 VVR3. 5sq-2C+1		
◁49▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1		
◁50▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-3C+1		
◁51▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-4C+1, A3. 5sq		
◁52▷	B2-CD28 (1)	CD28	③ VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
◁53▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-4C+1, A3. 5sq		
◁54▷			③ VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
◁55▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-4C+1, A3. 5sq		
◁56▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-3C+1, A3. 5sq		
◁57▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁58▷		直埋	内1 SC-VVR3. 5sq-3C+1		
◁59▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
		〃	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1		
		〃	内1 SC-VVR3. 5sq-3C+1		
◁60▷		直埋	② SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
		〃	③ SC-VVR3. 5sq-3C+1, A3. 5sq		
		〃	内1 SC-VVR3. 5sq-3C+1		
◁61▷	B2-CD28 (2)	CD28	③ VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
		〃	内1 VVR3. 5sq-3C+1		
◁62▷	E1-CD28 (1)	CD28	② VVR3. 5sq-2C+1, IV3. 5sq		
	E1-FP30 (2)	FP30	③ VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
◁63▷		〃	内1 VVR3. 5sq-3C+1		
	E1-FP30 (1)	FP30	② VVR3. 5sq-2C+1, IV3. 5sq		
◁64▷	E1-FP50 (2)	FP50	③ VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
◁64▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-4C+1, A3. 5sq		
◁65▷			③ VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
◁66▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-4C+1, A3. 5sq		
◁67▷	B2-CD28 (1)	CD28	③ VVR3. 5sq-4C+1, IV3. 5sq		
◁68▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-4C+1, A3. 5sq		
◁69▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-3C+1, A3. 5sq		
◁70▷		直埋	③ SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁71▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		
◁72▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-4C+1, A3. 5sq		
◁73▷		PE54	① VVR3. 5sq-4C+1		
◁74▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-4C+1, A3. 5sq		
◁75▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-3C+1, A3. 5sq		
◁76▷		直埋	① SC-VVR3. 5sq-2C+1, A3. 5sq		

常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事			
図面の種類	宮田川橋(下り線) 通信ケーブル(参考図)(その7)		
縮 尺	—	図面番号	165 / 165
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水 戸 管 理 事 務 所		